工　事　番　号	第　2　号
工　　事　　名	**今別小学校改修工事**
縦　　覧　　設　　計　　書	
令和　4　年　6　月 24 日（　金　）　午後　2　時 00 分　入札	
縦覧が終わったら、設計書は元の場所に返しておくようお願いいたします。 なお、別冊入札者心得も熟読して下さい。	
予　定　価　格 （　税　込　）	**165,770,000円**

令和４年度

工事番号第２号
今 別 小 学 校 改 修 工 事

設 計 書

今 別 町

名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
			数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
工　事　名	今別小学校改修工事										
工　事　場　所	青森県東津軽郡今別町大字今別字西田　地内										
原 設 計 工 事 額	**一金　　円也**										
	（内消費税相当額　　円）										
	※全工程を6ヶ月として算出										

名称		摘要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
A	直接工事費												
A-Ⅰ	C．土木工事												
	直接工事費　計			式	1.00								
A-Ⅱ	営繕工事												
	A．　建築工事	一般（改修）		式	1.00								
		その他		式	1.00								
	E．　電気設備工事	一般（改修）		式	1.00								
	M．　機械設備工事	一般（改修）		式	1.00								
	小　計												
	発生材処分費			式	1.00								
	計												
	産業廃棄物税相当額												

名称		摘要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	営繕　直接工事費　計												
B	共通仮設費												
B-Ⅰ	土木工事	（公園工事）		式	1.00								
	土木　純工事費												
B-Ⅱ	営繕工事												
	建築工事	一般（改修）		式	1.00			別紙B-2					
		その他		式	1.00								
	電気設備工事	一般（改修）		式	1.00								
	機械設備工事	一般（改修）		式	1.00								
	共通仮設費　計												
	建築工事	一般（改修）											
		その他											
	電気設備工事	一般（改修）											
	機械設備工事	一般（改修）											

名　　称		摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	営繕　純工事費												
C	現場管理費												
C-Ⅰ	土木工事	（公園工事）		式	1.00								
	土木　工事原価												
C-Ⅱ	営繕工事												
	建築工事	一般（改修）		式	1.00								
		その他		式	1.00								
	電気設備工事	一般（改修）		式	1.00								
	機械設備工事	一般（改修）		式	1.00								
	現場管理費　計												
	営繕　工事原価												
	営繕　工事原価から産業廃棄物税相当額を控除した金額												

名称		摘要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	工事原価	営繕 ＋ 土木											
	工事原価から産業廃棄物税相当額を控除した金額												
D	一般管理費等												
D-Ⅰ	土木工事												
	一般管理費			式	1.00								
	土木　工事価格												
D-Ⅱ	営繕工事												
		一般管理費率		式	1.00								
		契約保障補正率		式	1.00								
	一般管理費等　計												
	営繕　工事価格												
	工事価格	営繕 ＋ 土木											
	改め												

名　　称		摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
E	消費税相当額		10.00%										
	合　　計												
B	共通仮設費												
B-2	建築一般共通仮設費	一般（改修）		式	1.00								
	共通仮設（積上げ分）												
	化学物質の濃度測定	対象室数：24室　分析費共		式	1.00								
	バリケード	単管A型　L=26.ｍ　存置期間　5カ月		式	1.00								
	交通誘導員Ｂ			日	125.00								
	揚重費	16tﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ		日	3.00								
	積上げ　計			式	1.00								
	計												

名称		摘要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
Ⅰ	土木工事											
1	囲障工事		式	1.00								
	計											

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
1	囲障工事											
	横断防止柵Ａ	H=1.9m@2.0m独立基礎	m	129.90								
	横断防止柵Ｂ	H=1.9m@2.0m既存基礎ｺｱ抜き	m	32.90								
	横断防止柵Ｃ	H=1.50@2.0m	m	2.00								
	横断防止柵Ｄ	H=1.30@2.0m	m	3.50								
	門扉Ａ	H=1.50　W=3.0m	箇所	1.00								
	門扉Ｂ	H=1.30　W=1.0m	箇所	1.00								
	計											

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
Ⅱ	建築改修工事											
1	直接仮設工事	一般工事	式	1.00								
2	外部改修工事	一般工事	式	1.00								
3	内部改修工事	一般工事	式	1.00								
4	建具改修工事	一般工事	式	1.00								
5	塗装改修工事	一般工事	式	1.00								
6	家具改修工事	一般工事	式	1.00								
6	家具改修工事	その他工事	式	1.00								
7	黒板等改修工事	一般工事	式	1.00								
8	体育器具改修工事	一般工事	式	1.00								
9	発生材積込み費	一般工事	式	1.00								
10	発生材運搬費	一般工事	式	1.00								
11	発生材処分費		式	1.00								
12	産廃税相当額		式	1.00								
	計		式	1.00								
	小計	一般（改修）	式	1.00								
	小計	その他工事	式	1.00								
	発生材処分費		式	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	産廃税相当額		式	1.00								
1	直接仮設工事											
	墨出し	内装改修	改m2	209.00								
	養生費	内装改修	改m2	1212.00								
	整理清掃・後片付け	内装改修	改m2	1212.00								
	外部足場	枠組本足場　900枠　3カ月 12m未満　手摺先行方式	m2	162.00								
	安全手摺	枠組本足場用　3カ月	m	22.20								
	内部仕上足場	脚立足場　並列　H=1.80m　3カ月	m2	1135.00								
	竣工時清掃		延m2	1960.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計	一般										
2	外部改修工事											
	（撤去）											
	外部：窯業系ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ撤去	ｔ=14　透湿防水ｼｰﾄ共	m2	10.70								
	外部：ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ木下地撤去	105×45@455	m2	10.70								
	外部：アルミ水切撤去		m2	3.70								
	既存校章撤去	SUS　700角　高所作業車両代含む	箇所	1.00								
	撤去材積込	内装仕上材、木材類　機械	m3	0.50								
	（改修）											
	新設校章サイン	SUSﾎﾞｯｸｽ加工Φ700　　高所作業車	箇所	1.00								
	新校名サイン	「今別町立今別小学校」SUS304　チャンネル文字300角D50　焼付塗装　　高所作業車両代含む	箇所	1.00								
	SUS製タラップ背かご	SUS304　3000×700　（タラップは既存品を利用）高所作業車両代含む	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計	一般										
3	内部改修工事											
	（撤去）											
	床：フリーアクセスフロア撤去	H=50	m2	218.00								
	床：置敷ビニル床タイル撤去	t=5.0　500×500	m2	199.00								
	床：長尺ビニル床シート撤去	t=2.0	m2	239.00								
	床：耐薬品性ビニル床シート撤去	t=2.0	m2	2.90								
	床：畳　撤去	t=30	枚	4.00								
	床：合板　撤去	t=12	m2	0.60								
	床：フローリングブロック撤去	t=15	m2	60.30								
	床：塩ビタイル撤去	t=2.0	m2	80.70								
	床：木製床組撤去	ころばし	m2	6.70								
	床：ｶｰﾍﾟｯﾄ撤去	ﾌｪﾙﾄ共	m2	43.80								
	巾木：ビニル巾木撤去	H=100	m	336.00								
	壁：合板　撤去	t=5.5	m2	338.00								
	壁：ＰＢ　撤去	t=12.5	m2	167.00								
	壁：無石綿ｾﾒﾝﾄｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板撤去	t=6.0	m2	46.00								
	壁：軽量鉄骨下地撤去	65形	m2	170.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	壁：天然木詰合板撤去	t=5.0	m2	42.60								
	流し台ステンレス張撤去	SUS304 t =0.8	m2	1.20								
	壁：ＰＢ　撤去	t=9.5	m2	0.50								
	壁：グラスウール撤去	t=50	m2	16.50								
	天井：吸音石膏ボード撤去	t=9.0	m2	135.00								
	天井：岩綿吸音板+ＰＢ撤去	t=9.0+9.0	m2	281.00								
	天井：化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ撤去	t=9.5	m2	278.00								
	天井：無石綿ｾﾒﾝﾄｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板撤去	t=6.0	m2	56.70								
	天井：軽量鉄骨下地撤去	19形	m2	265.00								
	廻り縁：塩ビ製廻り縁撤去		m	518.00								
	天井点検口撤去	ｱﾙﾐ製450角	箇所	3.00								
	洗面化粧台撤去	W=750	台	1.00								
	手洗器撤去		台	1.00								
	床：カッター入	ﾓﾙﾀﾙ	m	94.60								
	床：溝はつり		m	42.00								
	鏡撤去	680×1800	箇所	1.00								
	ライニング甲板撤去	ﾃﾗｿﾞｰt=25	m	7.30								
	手洗カウンター撤去	L=1600	箇所	1.00								
	ステンレスハンガーパイプ撤去	Φ32L=2050ﾌｯｸ20ｹ	箇所	2.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	棚撤去	760×300　合板フラシュ	箇所	1.00								
	水呑台撤去	800×500×750	箇所	1.00								
	撤去材積込	ｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾓﾙﾀﾙ類　機械	m3	0.40								
	撤去材積込	内装仕上材、木材類　機械	m3	24.60								
	（改修）											
	床：フリーアクセスフロア	H=50（耐荷重300kg）	m2	138.00								
	床：フリーアクセスフロア	H=280（耐荷重300kg）	m2	10.10								
	床：フリーアクセスフロアスロープ	W1825×L600	箇所	3.00								
	床：置敷ビニル床タイル貼	t=5.0（500×500）	m2	80.00								
	床：特殊防滑長尺床シート	t=2.0	m2	3.30								
	床：長尺ビニル床シート	t=2.0	m2	517.00								
	床：タイルカーペット	t=6.8（原着ナイロン）	m2	54.40								
	床：タイルカーペット	t=6.0	m2	10.10								
	床：セルフレベリング材塗り	t=13　ｾﾒﾝﾄ系	m2	58.90								
	巾木：ビニル巾木	H=100	m	384.00								
	壁：シナ合板	t=5.5　目透張り	m2	205.00								
	壁：有孔シナ合板	t=5.5　3×6　目透張（寒冷紗裏張り）	m2	24.20								
	壁：タモ化粧合板	t=5.5　目透張り	m2	59.10								
	壁：ラワン合板	t=5.5	m2	96.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	壁：ＧＢ－Ｒ	t =12.5	m2	61.20								
	壁：ＧＢ－Ｓ	t =12.5	m2	33.80								
	壁：ＧＢ－Ｆ＋ＧＢ－Ｒ－Ｈ	t =12.5+9.5（両面）	m2	159.00								
	壁：抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板	t =3.0（シール工法）	m2	134.00								
	壁：化粧ケイ酸カルシウム	t =6.0　目透張り	m2	2.70								
	壁：グラスウール充填	t =75　24kg相当品	m2	177.00								
	壁：軽量鉄骨間仕切り壁	50形@455	m2	3.20								
	壁：軽量鉄骨間仕切り壁	65形@303	m2	53.50								
	壁：軽量鉄骨間仕切り壁	65形@455	m2	209.00								
	壁：壁下地開口補強	65形開口補強　900×2000程度	箇所	2.00								
	壁：壁下地開口補強	65形開口補強　1800×2000程度	箇所	4.00								
	壁：木胴縁組	杉材1等	m2	9.90								
	壁：木間仕切軸組	杉材1等	m2	6.30								
	壁：掲示板クロス貼			96.50								
	天井：化粧吸音石膏ボード	t =9.5	m2	446.00								
	天井：吸音石膏ボード	t =9.5	m2	3.40								
	天井：化粧石膏ボード	t =9.5	m2	118.00								
	天井：シナ合板	t =5.5　目透張り	m2	25.90								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	天井：ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板+石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	t=9.0+9.5	m2	151.00								
	天井：化粧吸音石膏ボード	t=9.5　取外し、再取付	m2	75.10								
	天井：軽量鉄骨下地	19形@303	m2	136.00								
	天井：軽量鉄骨下地	19形@360	m2	41.60								
	天井：軽量鉄骨下地開口補強	450角	箇所	3.00								
	廻り縁：塩ビ製廻り縁	目透し型	m	602.00								
	アルミ製天井点検口	額縁ﾀｲﾌﾟ　450角	箇所	3.00								
	塩ビ製換気口	Φ50（網付）	箇所	2.00								
	ステンレスノンスリップ	W=35（タイヤ付）	m	4.00								
	ステンレスハンガーパイプ（新設）	Φ32L=2050ﾌｯｸ20ヶ	箇所	9.00								
	ステンレスハンガーパイプ（既存）	Φ32L=2050ﾌｯｸ20ヶ （取外し・再取付）	箇所	1.00								
	平・突出しサイン（新設）		箇所	4.00								
	平・突出しサイン（移設）		箇所	6.00								
	平・突出しサイン（室名変更）		箇所	12.00								
	施設案内板	タモプレート　1200×900	箇所	1.00								
	建具周囲モルタル充填	内部建具	m	3.40								
	床モルタル塗	張物下地	m2	19.70								
	見切材	25×12	m	192.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	見切材	45×18	m	16.50								
	見切材	45×45	m	13.00								
	見切材	90×45	m	5.30								
	見切材	150×45	m	22.30								
	開口部木枠	110～135×25～30　程度	m	86.90								
	化粧鏡（新設）	800×860	箇所	1.00								
	化粧鏡（新設）	1550×850	箇所	1.00								
	化粧鏡（既存品）	1600×560（加工再利用）	箇所	1.00								
	転落防止手摺	SUS304Φ38	m	71.70								
	階段手摺	タモ集成材Φ45受金具共	m	86.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L3070×D200　小口無	箇所	1.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L2380×D200　小口無	箇所	1.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L1630×D175　小口無	箇所	2.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L1600×D175　小口無	箇所	1.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L1460×D175　小口無	箇所	1.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L900×D175　小口無	箇所	1.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L715×D175　小口無	箇所	1.00								
	ライニング膳板	ﾒﾗﾐﾝ樹脂ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ t=25 L1800×D110　小口無	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	人造大理石カウンタートップ	L1600×D600　穴加工 固定ブラケット	箇所	2.00								
	人造大理石カウンタートップ	L900×D600　穴加工 固定ブラケット	箇所	1.00								
	構内ネットワーク機器用上棚（新設	600×D400	箇所	13.00								
	構内ネットワーク機器用上棚（既存	600×D400（既存取外し・再取付）	箇所	1.00								
	ピクチャーレール	壁付け　フック共	m	16.50								
	目隠しガラスフィルム貼	マット調（既存サッシAW1B）	m2	4.60								
	昇降階段木組	W850×D250	箇所	1.00								
	現場発泡ウレタン	t=25	m2	3.20								
	木製カーテンボックス	320×24・150×24	m	3.70								
	ステンレスカーテンレール		m	3.70								
	仮設搬入路	木組下地ｺﾝｸﾘｰﾄ型枠合板t=12	m2	13.10								
	什器・備品移設	一時保管場所　体育館他	式	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計											
4	建具改修工事											
A	撤去建具工事		式	1.00								
B	アルミ製建具工事		式	1.00								
C	樹脂製建具工事		式	1.00								
D	アルミパーティション工事		式	1.00								
E	トイレブース工事		式	1.00								
F	硝子工事		式	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計	一般										
A	撤去建具工事											
	（アルミ・鋼製製建具撤去）											
	ＡＤ－１０５	3670×2275	m2	16.70								
	ＡＤ－１０７	800×2560	m2	4.10								
	ＡＤ－１０８	1700×2560	m2	4.40								
	ＡＤ－１０９	1700×1900	m2	3.20								
	ＡＤ－１１０	800×1900	m2	4.60								
	ＡＤ－１１１	800×1900	m2	1.50								
	ＡＷ－１０３Ａ	1540×1400	m2	2.20								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	ＡＷ－１０９	2730×1515	m2	8.30								
	ＡＰ－１５	撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－２２	撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１２６	撤去	箇所	1.00								
	ＰＴ－１	3960+2.466×2700	箇所	1.00								
	建具周囲はつり		m	46.00								
	（木製建具撤去）											
	ＷＤ－１３	800×1900	m2	1.50								
	ＴＢ－３	800×1900・780×1900	箇所	1.00								
	ＴＢ－６	3140×1900・1340×1900×3	箇所	1.00								
	ガラス撤去		m3	60.70								
	撤去材積込	ｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾓﾙﾀﾙ類　機械	m3	0.10								
	撤去材積込	内装仕上材、木材類　機械	m3	3.30								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計											
B	アルミ製建具工事											
	（アルミ製建具改修）											
	ＡＤ－１０３	ｶﾞﾗｽをｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙに2ヶ所取替 運搬・取付費含む	箇所	1.00								
	ＡＤ－１０８	ｶﾞﾗｽをｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙに2ヶ所取替 運搬・取付費含む	箇所	1.00								
	ＡＷ－１Ａ	ｶﾞﾗｽをｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙに1ヶ所取替 運搬・取付費含む	箇所	3.00								
	ＡＷ－２Ａ	ｶﾞﾗｽをｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙに2ヶ所取替 運搬・取付費含む	箇所	1.00								
	ＡＷ－２Ａ	ｶﾞﾗｽをｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙに1ヶ所取替 運搬・取付費含む	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	（アルミ製建具新設）											
	ＡＤ－Ｒ５	3270×2215　運搬・取付費含む	箇所	2.00								
	ＡＤ－Ｒ１	1980×2000　運搬・取付費含む	箇所	1.00								
	ＡＤ－Ｒ２	1800×2000　運搬・取付費含む	箇所	1.00								
	ＡＤ－Ｒ７	800×2580　運搬・取付費含む	箇所	3.00								
	ＡＤ－Ｒ１１	800×2580　運搬・取付費含む	箇所	2.00								
	ＡＷ－Ｒ３	1480×1340　運搬・取付費含む	箇所	1.00								
	ＡＷ－Ｒ９	2670×1515　運搬・取付費含む	箇所	2.00								
	ＡＷ－ＲＮ１	3670×2740　運搬・取付費含む	箇所	2.00								
	給食保管庫　アルミドア	1800×1800　運搬・取付費含む	箇所	1.00								
	建具周囲防水モルタル充填		m	57.20								
	シーリング	MS-2　15×10　建具廻り	m	57.20								
	計											
C	樹脂製建具工事											
	ＰＷ－１	ｶﾞﾗｽを内開き窓、FIX窓に取替 ｶﾞﾗｽFL3運搬取付費含む	箇所	2.00								
	ＰＷ－３	ｶﾞﾗｽを内開き窓、FIX窓に取替 ｶﾞﾗｽFL3運搬取付費含む	箇所	1.00								
	ＰＷ－４	ｶﾞﾗｽを内開き窓、FIX窓に取替 ｶﾞﾗｽFL3運搬取付費含む	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計											
D	アルミパーティション工事											
	ＡＰ－１	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－２	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１０７	一部撤去	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	ＡＰ－１０９	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１０	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１０	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１１	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１１２	移設	箇所	1.00								
	ＡＰ－１１４	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１７	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１７	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１８	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－２０	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－１２１	移設	箇所	1.00								
	ＡＰ－２００	一部撤去	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ１	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ２	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ７	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ９	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ１０	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ１１	改修	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	ＡＰ－Ｒ１４	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ１７Ａ	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ１７Ｂ	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ１８	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ２０	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－Ｒ２００	改修	箇所	1.00								
	ＡＰ－ＲＮ１	新設	箇所	1.00								
	計											
Ｅ	トイレブース工事											
	ＴＢ－Ｒ２	3500×1900・1700×1900×3・1496×1900運搬取付費込	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	ＴＢ－Ｒ３	800×1900・870×1900 運搬取付費込	箇所	1.00								
	ＴＢ－Ｒ４	1460×1900・1040×1900 運搬取付費込	箇所	1.00								
	ＴＢ－Ｒ５	870×1900・900×1900 運搬取付費込	箇所	2.00								
	ＴＢ－Ｒ６	4180×1900・1040×1900×3 運搬取付費込	箇所	1.00								
	計											
Ｆ	硝子工事											

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	透明硝子	FL3　2.18m2以下	m2	8.20								
	型板硝子	F4　2.18m2以下	m2	22.80								
	複層硝子	FL3+A6+FL3　2.00m2以下	m2	5.50								
	複層硝子	FW6.8+A6+Low-E5　2.00m2以下	m2	9.10								
	複層硝子	PW6.8+A6+Low-E5　2.00m2以下	m2	9.70								
	ガラス止シーリング	5×5　片面	m	104.00								
	ガラス止シーリング	防火ｼﾘｺﾝ　8×6　片面	m	200.00								
	計											
5	塗装改修工事											

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	壁：ＳＯＰ塗装	木部　新規	m2	326.00								
	壁：ＳＯＰ塗装	木部　塗替え　下地処理RB種	m2	447.00								
	壁：ＵＣ塗装	木部　新規	m2	73.40								
	壁：ＥＰ塗装	ボード　新規	m2	15.40								
	壁：ＥＰ塗装	ボード　塗替え　下地処理RB種	m2	43.50								
	天井：ＥＰ塗装	ボード　新規	m2	3.40								
	天井：ＥＰ塗装	ボード　塗替え　下地処理RB種	m2	351.00								
	天井：ＵＣ塗装	木部　新規	m2	33.70								
	ＣＬ塗装	木部　新規	m	278.00								
	ＣＬ塗装	木部　塗替え　下地処理RB種	m	26.40								
	ＳＯＰ塗装	木部　新規（細物）	m	89.60								
	ＳＯＰ塗装	鉄部　塗替え　下地処理RB種	m2	75.20								
	計											

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
6	家具改修工事											
	（撤去）											
	F-16　戸棚	2Fｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞﾙｰﾑ　1500×500×2680	台	2.00								
	F-3　教師・生徒用テーブル	1F物生化　1200×900×700～800	台	3.00								
	F-7　ｽﾃﾝﾚｽ耐震用薬品庫	1F薬品庫　705×600×1400	台	2.00								
	F-15　流し台・吊戸棚	1F湯沸室　1650×550×880・1200×357×900	台	1.00								
	OM-4　戸棚	2Fｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞﾙｰﾑ　1800×500×1900	台	3.00								
	OM-11　食器戸棚	2F調理教室　1400×500×1900	台	2.00								
	OM-13　洋タンス	2F準備室　1200×500×1800	台	1.00								
	OM-14　和タンス	2F準備室　1200×500×1800	台	1.00								
	OM-29　洗濯機パン	2F調理教室　2000×780×860	台	1.00								
	RM-4　ガス台	1F事務室　600×543×620	台	1.00								
	RM-5　流し台	1F事務室　1200×550×800	台	1.00								
	RM-18　生徒用被覆机	1F被服教室　1800×900×730	台	4.00								
	RM-20　生徒用調理台	1F調理教室　2100×900×800	台	6.00								
	撤去材積込	内装仕上材　機械	m3	34.70								
	（取外し・再取付）											
	OM-11A　食器戸棚	2F調理教室→家庭科室 1200×500×1900	台	1.00								
	OM-12　戸棚	2F調理教室→家庭科室 1500×600×2700	台	2.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	OM-28　書架	3F図書室　1200×500×1900	台	1.00								
	OM-30　ガスオーブン台	2F調理教室→家庭科室 3000×600×1100	台	1.00								
	RM-19　教師用調理台	2F調理教室→家庭科室(電気､ｶﾞｽ、給排水工事は別途) 2400×900×1010	台	1.00								
	RM-20　生徒用調理台	2F調理教室→家庭科室(電気､ｶﾞｽ、給排水工事は別途) 2100×900×800	台	3.00								
	（移設）											
	F-1　教卓	2F選1→2F普1､2F普→2F普3､ 3F普2→3F普4	台	3.00								
	F-2　ｼｽﾃﾑ戸棚（ﾜｺﾞﾝ）	1F物生化→2F家理準 1800×600×1900	台	1.00								
	F-3　教師・生徒用ﾃｰﾌﾞﾙ	1F物生化→2F理科 1200×900×700～800	台	5.00								
	F-4　教師用実験台	1F物生化→2F理科(電気､ｶﾞｽ、給排水工事は別途) 1200×900×800	台	1.00								
	F-5　生徒用実験台	1F物生化→2F理科(電気､ｶﾞｽ、給排水工事は別途) 700×900×800	台	3.00								
	F-6　ｼｽﾃﾑ戸棚	1F物生化→2F理科 6000×600×2500	台	1.00								
	F-8　扉付収納庫	1F被覆→2F職員 1800×600×1900	台	1.00								
	F-9　引戸付収納棚(ｽﾁｰﾙ)	2F職員→1F印刷 3596×450×1812	台	1.00								
	F-11　片面傾斜書架	1F進路→1F資料 1799×400×1900	台	3.00								
	F-13　掃除用具入れ（ｽﾁｰﾙ）	2F普2→2F普3､1F物生化→1F職員､3F選2→2F普4､2F選1→2F普2　608×515×1790	台	4.00								
	F-15　流し台・吊戸棚	1F進路→1F職員(給排水工事は別途) 1650×550×880･1200×357×900	台	1.00								
	OM-1　生徒用ﾛｯｶｰ	2F普→2F普2､2F普→2F普3､2F選1→2F普4､2F選1→2F普5､3F選2→2F普6　606×475×1300	台	5.00								
	OM-1　生徒用ﾛｯｶｰ	2F普→2F普1､2F選1→1F普1､3F選2→1F普1　606×475×1300	台	3.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	OM-1　生徒用ﾛｯｶｰ	3F選2→1F特支1､3F選2→2F特支2 1186×475×1300	台	3.00								
	OM-3　教壇	1F物生化→2F理科 1800×1000×150	台	2.00								
	OM-15　コピー台	2F印刷→1F印刷 2700×520×1000	台	1.00								
	（新設）											
	WF-1　洗面台収納棚	1F校長室　900×650×2000	台	1.00								
	WF-2　児童用ロッカー	3F学習室　5720×515×1250	台	1.00								
他	WF-3　教師用図工机	3F図工室　1800×900×800	台	1.00								
他	WF-4　児童用図工机	3F図工室　1800×900×700	台	1.00								
	WF-5　流し台	1･2･3F水呑場 2400×600×600/900	台	3.00								
	SF-1　掃除用具入れ	2･3F各室　450×515×1790	台	7.00								
	SF-2　教師用戸棚	1･2･3F各室　899×450×2000	台	10.00								
他	SF-3　教卓	1･2F普通教室　900×600×1100	台	3.00								
		一般										

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
		その他										
	計											
7	黒板等改修工事											
	（撤去）											
BB-11	平面黒板板　撤去	資料閲覧室　3600×1200	箇所	1.00								
BB-14	平面黒板板　撤去	職員室　3600×1000	箇所	1.00								
NB-5	掲示板　撤去	資料閲覧室　1285×1000	箇所	1.00								
NB-6	掲示板　撤去	資料閲覧室　1290×1000	箇所	1.00								
K-1	掲示板　撤去	普通教室､選択教室　5350×600	箇所	3.00								
	撤去材積込	内装仕上材、木材類　機械	m3	0.60								
	（取外し・再取付）											
RB-1	半曲面平面黒板　取外し・再取付	物理・生物・化学室　3600×1200	箇所	1.00								
RB-1	半曲面平面黒板　取外し・再取付	選択教室1　3600×1200	箇所	1.00								
RB-1	半曲面平面黒板　取外し・再取付	普通教室　3600×1200	箇所	1.00								
RB-1	半曲面平面黒板　取外し・再取	選択教室2　3600×1200	箇所	1.00								
BB-4	平面黒板　取外し・再取付	生徒会室　1800×900	箇所	1.00								
BB-5	平面黒板　取外し・再取付	進路指導室　3600×1200	箇所	1.00								
BB-7	平面黒板　取外し・再取付	生徒会室　1300×1200	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
BB-12	平面黒板　取外し・再取付	校長室　1800×900	箇所	1.00								
NB-2	掲示板　取外し・再取付	職員室　1275×1200	箇所	1.00								
NB-7	掲示板　取外し・再取付	生徒会室　900×900	箇所	1.00								
WB-1	平面白板　取外し・再取付	被服教室　3600×1200	箇所	1.00								
	スクリーン　取外し・再取付	音楽室	箇所	1.00								
	スクリーン　取外し・再取付	物理・生物・化学室	箇所	1.00								
	（新設）											
BB1	ｱﾙﾐ枠映るんｸﾞﾚｰ平面黒板	CB付　2700×1200	箇所	2.00								
BB2	ｱﾙﾐ枠映るんｸﾞﾚｰ平面黒板	CB付　3600×1200	箇所	5.00								
WB1	ｱﾙﾐ枠ﾅﾉﾎﾜｲﾄ平面白板	1300×1200	箇所	9.00								
WB2	ｱﾙﾐ枠ﾅﾉﾎﾜｲﾄ平面白板	800×1200	箇所	1.00								
WB3	ｱﾙﾐ枠ﾅﾉﾎﾜｲﾄ平面白板	行事入　3600×1200	箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
		一般										
		その他										
	計											
8	体育器具改修工事											
	既存バスケット台高さ変更	一般からﾐﾆﾊﾞｽｹｯﾄ仕様へ　ﾌﾚｰﾑ延長（縦）約500、補強ｽﾃｰ新設、ﾎﾞｰﾄﾞ・ﾘﾝｸﾞは既存再使用	対	2.00								
	同上加工工賃		式	1.00								
	肋木	壁面固定式欄巾約0.80m高さ約2.7m	基	2.00								
	既存吊縄撤去費	2箇所	式	1.00								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計	一般										
9	発生材積込み費											
	発生材積込み費	ｺﾝｸﾘｰﾄ類　人力	m3	0.30								
	発生材積込み費	仕上げ類　人力	m3	82.50								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計	一般										
10	発生材運搬費											
	発生材運搬費	DID無（60km以下）ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ	m3	0.10								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）廃ﾌﾟﾗ	m3	8.80								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）木材	m3	40.80								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）金属屑	m3	15.30								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）ｶﾞﾗｽ	m3	0.60								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）陶器類	m3	1.50								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）ｸﾞﾗｽｳｰﾙ	m3	4.00								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ	m3	0.10								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	m3	10.80								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）無石綿ｹｲｶﾙ	m3	0.60								
	発生材運搬費	DID無（60km以下）ﾓﾙﾀﾙ	m3	0.10								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計	一般										
11	発生材処分費											
	発生材処分費	ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ	t	0.10								
	発生材処分費	廃ﾌﾟﾗ	t	9.30								
	発生材処分費	木材	t	2.70								
	発生材処分費	金属屑	t	2.00								
	発生材処分費	ｶﾞﾗｽ	t	1.00								
	発生材処分費	陶器類	t	0.70								
	発生材処分費	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ	t	0.20								
	発生材処分費	ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ	t	0.10								
	発生材処分費	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	t	7.60								
	発生材処分費	無石綿ｹｲｶﾙ	t	0.60								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	発生材処分費	ﾓﾙﾀﾙ	t	0.20								
	スクラップ	ｽﾃﾝﾚｽ	t	0.10								
	スクラップ	ｱﾙﾐ	t	0.20								
	スクラップ	H2	t	1.60								
	スクラップ	銅線　IV1.2～5.5	kg	288.00								
	スクラップ	機械設備	t	1.20								
	計											
12	産廃税相当額											
	ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ		t	0.10								
	廃ﾌﾟﾗ		t	2.30								
	金属屑		t	2.00								
	ｶﾞﾗｽ		t	1.00								
	陶器類		t	0.70								
	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ		t	0.20								
	ｽﾀｲﾛﾌｫｰﾑ		t	0.10								
	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ		t	7.60								
	無石綿ｹｲｶﾙ		t	0.60								

	名　　称	摘　　要	単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
				数　量	単　価	金　額	備　考	数　量	単　価	金　額	備　考	
	計											

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	今別町今別小学校改修工事（電気設備）												
A	直接工事費												
1..	電灯設備			式	1.00								
2..	電灯設備分岐コンセント設備			式	1.00								
3..	動力・幹線設備			式	1.00								
4..	通信・情報設備			式	1.00								
5..	拡声設備			式	1.00								
6..	誘導支援設備（ｲﾝﾀｰﾎﾝ）			式	1.00								
7..	テレビ共同受信・監視カメラ設備			式	1.00								
8..	自動火災報知設備			式	1.00								
	計												

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
1..	電灯設備												
	電線撤去												
	電線	EEF1.6-2C	天井	m	255.00								
	電線	EEF16.-3C	天井	m	477.00								
	電線	EEF-2.0-3C	天井	m	58.00								
	配線器具撤去												
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 1	埋込	個	7.00								
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 2	埋込	個	3.00								
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 3	埋込	個	3.00								
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 1+P15A x 1	埋込	個	4.00								
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 2+P15A x 1	埋込	個	4.00								
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 3+P15A x 1	埋込	個	3.00								
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 4+P15A x 1	埋込	個	4.00								
	ｽｲｯﾁ	1P15A x 7+P15A x 1	埋込	個	1.00								
	ｽｲｯﾁ	3W15Ax1	埋込	個	1.00								
	換気扇ｺﾝｾﾝﾄ	2P15Ax1	埋込	個	21.00								
	照明器具撤去												
	照明器具　321	HF32W x 1	直付	個	18.00								
	照明器具　321P	HF32W x 1	直付	個	2.00								
	照明器具　322	HF32W x 2	直付	個	150.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	照明器具　322P	HF32W x 2	ｲﾌﾟ吊	個	13.00								
	照明器具　201	FL16Wx1	壁付	個	3.00								
	取外し												
	ｽｲｯﾁ	1P15Ax1	埋込	個	2.00								
	操作ｽｲｯﾁ	熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路	埋込	個	5.00								
	人感ｾﾝｻ	天井付熱ｾﾝｻ親器8A　広角	天埋	個	4.00								
	人感ｾﾝｻ	天井付熱ｾﾝｻ子機	天埋	個	5.00								
	人感ｾﾝｻ	天井付熱ｾﾝｻ子機換気扇端子付	天埋	個	4.00								
	換気扇ｺﾝｾﾝﾄ	2P15Ax1	埋込	個	4.00								
	照明器具　322	HF32W x 2	直付	個	17.00								
	照明器具　321	HF32Wx1	壁付	個	3.00								
	照明器具　201	HF16Wx1	壁付	個	1.00								
	照明器具　13LM	LED	ﾀﾞｳﾝ	個	15.00								
	照明器具　435	FCL40Wx3	埋込	個	1.00								
	新設												
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	15.00								
	第1種金属線ぴ	(MMB)		m	14.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　Aﾀｲﾌﾟ		個	7.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　Bﾀｲﾌﾟ		個	7.00								
	第1種金属線ぴ	1P　ﾎﾞｯｸｽ		個	9.00								
	第1種金属線ぴ	2P　ﾎﾞｯｸｽ		個	6.00								
	ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1P　樹脂ﾎﾞｯｸｽ		個	4.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2P　樹脂ﾎﾞｯｸｽ		個	1.00								
	ｼﾞｮｴﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	樹脂製　透明		個	22.00								
	電線	EEF1.6-2C	天井	m	319.00								
	電線	EEF16.-3C	天井	m	793.00								
	電線	EEF-2.0-3C	天井	m	32.00								
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	1P15Ａｘ1	埋込	個	3.00								
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	1P15Ａｘ3	埋込	個	2.00								
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	1P15Ａｘ1+1P L4Ａｘ1	埋込	個	3.00								
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	1P15Ａｘ2+1P L4Ａｘ1	埋込	個	2.00								
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	1P15Ａｘ3+1P　L4Ａｘ1	埋込	個	6.00								
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	1P15Ａｘ3+1P L4Ａｘ2	埋込	個	3.00								
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	1P15Ａｘ4+1P L4Ａx1	埋込	個	2.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	2P15AEx1　換気用	埋込	個	18.00								
	操作ｽｲｯﾁ　WTC5822W	熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路	埋込	個	3.00								
	人感ｾﾝｻ　WTK24818	天井付熱ｾﾝｻ親器8A　広角	埋込	個	3.00								
	人感ｾﾝｻ　WTK2910K	天井付熱ｾﾝｻ子機	埋込	個	4.00								
	人感ｾﾝｻ　WTK29318	天井付熱ｾﾝｻ子機換気扇端子付	埋込	個	3.00								
	人感ｾﾝｻ　WTK2614	天井付熱ｾﾝｻ子機換気扇連動式	埋込	個	1.00								
	換気用強弱ｽｲｯﾁ	機械設備支給品		個	3.00								
	照明器具　A　XLX465GENTLE9	LED6900Lm　ｽｸｰﾙｺﾝﾌｫｰﾄ	直付	個	118.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	照明器具　B　XLX430BSNTLE9	LED3200Lm　黒板灯	直付	個	18.00								
	照明器具　C XL574ZPVHLA9	LED5950Lm　埋込灯	直付	個	9.00								
	照明器具　D　XLX430AENPLE9	LED3200Lm　直付型	直付	個	1.00								
	照明器具　E　LGB51653LE1	LED580Lm　ｼｰﾘﾝｸﾞﾗｲﾄ	直付	個	24.00								
	再取付												
	人感ｾﾝｻ	天井付熱ｾﾝｻ親器8A　広角	天埋	個	4.00								
	人感ｾﾝｻ	天井付熱ｾﾝｻ子機	天埋	個	2.00								
	人感ｾﾝｻ	天井付熱ｾﾝｻ子機換気扇端子付	天埋	個	4.00								
	換気扇ｺﾝｾﾝﾄ	2P15Ax1	埋込	個	4.00								
	照明器具　322	HF32W x 2	直付	個	17.00								
	照明器具　321	HF32Wx1	壁付	個	3.00								
	照明器具　201	HF16Wx1	壁付	個	1.00								
	照明器具　13LM	LED	ﾀﾞｳﾝ	個	12.00								
	照明器具　435	FCL40Wx3	埋込	個	1.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	計												
2..	電灯設備分岐コンセント設備												
	撤去												
	電線管	(C19)	隠ぺい	m	10.00								
	電線管	(C25)	隠ぺい	m	7.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	24.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	13.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　B		個	4.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	7.00								
	ｼﾞｮｴﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	鋼製102-44　ｶﾊﾞｰ共		個	12.00								
	電線撤去												
	電線	IV1.6	菅内	m	34.00								
	電線	IV2.0	菅内	m	47.00								
	電線	VVF1.6-2C	天井	m	2.00								
	電線	VVF16.-3C	天井	m	51.00								
	電線	VVF-2.0-2C	天井	m	35.00								
	電線	VVF-2.0-3C	天井	m	128.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	器具撤去												
	ｺﾝｾﾝﾄ	2P15Ax1	埋込	個	9.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ	2P15AX2	埋込	個	31.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ	2P15AEx2	埋込	個	24.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ	2P15Ax1　200V	埋込	個	2.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ	ﾊｲﾃﾝｼｮﾝ　2P15Ax2	0	個	1.00								
	盤撤去												
	印刷室電灯盤	主：:50AFｘ1　分：30AFｘ8	鋼板	面	1.00								
	新設												
	電線管	(PF16)	隠ぺい	m	47.00								
	電線管	(PF22)	隠ぺい	m	2.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	163.00								
	第1種金属線ぴ	(MMB)		m	3.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　Aﾀｲﾌﾟ		個	51.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　Bﾀｲﾌﾟ		個	2.00								
	第1種金属線ぴ	1P　ﾎﾞｯｸｽ		個	65.00								
	ｺﾝｾﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	中浅　樹脂ﾎﾞｯｸｽ		個	39.00								
	ｼﾞｮｴﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	樹脂製　透明		個	24.00								
	電線	EM-IE2.0	管内	m	55.00								
	電線	EEF16.-3C	天井	m	475.00								
	電線	EEF-2.0-3C	天井	m	485.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	ｺﾝｾﾝﾄ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	2P15AEx1	埋込	個	4.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	2P15AE x 2	埋込	個	64.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	2P15AE x 2+ET	埋込	個	8.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ	埋込	個	2.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ	2P15AEx1　200V　ﾌﾟﾗｸﾞ共	埋込	個	3.00								
	ﾌﾘｰｱｸｾｽ用ｼﾞｮｴﾝﾄ端子	2P20A　4分岐		個	7.00								
	OAﾀｯﾌﾟ	2P15AE x 4　ｺｰﾄﾞ5.0m		個	14.00								
	天井吊下げﾘｰﾗｰｺﾝｾﾝﾄ	2P15AE LKx2		個	13.00								
	L-2-1ELCB変更	ELCB2P50A/30AT盤内配線共		個	1.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	計												
3..	動力・幹線設備												
	新設												
	電線管	(HIVE28)	露出	m	10.00								
	電線管	(HIVF36)	露出	m	5.00								
	電線管	(HIVE42)	露出	m	5.00								
	可とう電線管	ﾋﾞﾆﾙ被覆 (F30)	0	m	9.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)	0	m	5.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　Aﾀｲﾌﾟ	0	個	9.00								
	第1種金属線ぴ	1P　ﾎﾞｯｸｽ	0	個	9.00								
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	SUS WP　300-300-300	0	個	5.00								
	電線	EM-EEF2.0-3C	天井	m	191.00								
	電線	EM-IE5.5sq	管内	m	35.00								
	電線	EM-CE5.5sq-4C	天井	m	54.00								
	電線	EM-CE5.5sq-4C	管内	m	43.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	電線	EM-CET22sq	EPS内	m	12.00								
	電線	EM-CET22sq	天井	m	17.00								
	電線	EM-CET38sq	EPS内	m	6.00								
	電線	EM-CET60sq	EPS内	m	2.00								
	ｺﾝｾﾝﾄ	200V　2P20AE　LKx1　引掛接地極ﾌﾟ	0	個	8.00								
	動力盤	P-1-1	0	面	1.00								
	動力盤	P-2-1	0	面	1.00								
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531	0	箇所	8.00								
	防火区画措置	φ50　TAPNP3951	0	箇所	3.00								
	機械斫り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ	0	箇所	8.00								
	機械斫り	φ50-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ	0	箇所	3.00								
	機械斫り	φ50-150ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ	0	箇所	2.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	計												
4..	通信・情報設備												
	撤去												
	電線管	(C19)	隠ぺい	m	58.00								
	電線管	(C31)	隠ぺい	m	58.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	15.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	11.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	11.00								
	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中浅		個	2.00								
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	300-300-200	隠ぺい	個	2.00								
	電線撤去												
	電線	EM-BTIEE0.4-2P	管内	m	76.00								
	電線	TIVF0.65-10P	管内	m	26.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	電線	構内0.65-10P	管内	m	29.00								
	電線	構内0.65-30P	管内	m	29.00								
	電線	EM-TKEE0.50P	管内	m	13.00								
	電線	UPT0.5-4P	天井	m	302.00								
	器具撤去												
	電話用ｺﾝｾﾝﾄ	ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ		個	5.00								
	電話用ｺﾝｾﾝﾄ	OA床用　ｼﾞｬｯｸ		個	4.00								
	LAN用ｺﾝｾﾝﾄ	ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ		個	10.00								
	端子盤	50P	鋼板	面	1.00								
	通信新設												
	電線管	(E31)	隠ぺい	m	5.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	6.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	2.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	3.00								
	電線	電子ﾎﾞﾀﾝ電話用　0.4-2P	管内	m	6.00								
	電線	電子ﾎﾞﾀﾝ電話用　0.4-2P	床内	m	36.00								
	電線	構内ｹｰﾌﾞﾙ　0.5-10P	管内	m	4.00								
	電線	構内ｹｰﾌﾞﾙ　0.5-50P	天井	m	22.00								
	電線	構内ｹｰﾌﾞﾙ　0.5-50P	管内	m	10.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ	2重床用　NE35605+NE35003	床	個	1.00								
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531		箇所	2.00								
	機械斫り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	2.00								
	情報設備												
	新設												
	電線管	(E19)	隠ぺい	m	80.00								
	電線管	(E31)	隠ぺい	m	2.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	14.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	19.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	19.00								
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	200-200-100	SS	個	1.00								
	HUB箱	KHB6-5034		個	3.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531		箇所	10.00								
	防火区画措置	φ50　TAPNP3951		箇所	7.00								
	機械斫り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	10.00								
	機械斫り	φ50-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	4.00								
	計												
5..	拡声設備												
	撤去												
	電線管	(C19)	隠ぺい	m	29.00								
	電線管	(C25)	隠ぺい	m	3.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	7.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	5.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	3.00								
	電線撤去												
	電線	HIV1.2	管内	m	74.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	器具撤去												
	ｽﾋﾟｰｶ	3W	壁付	個	7.00								
	ｱｯﾃﾈｰﾀ	3W		個	7.00								
	ﾌﾞｻﾞｰ	100V	壁付	個	9.00								
	ｲﾝﾀｰﾎﾝ	親器		個	1.00								
	ｲﾝﾀｰﾎﾝ	子器		個	2.00								
	ﾏｲｸｼﾞｬｯｸ		埋込	個	2.00								
	ﾎﾞｯｸｽ	OB　中浅　ﾌﾞﾗﾝｸｶﾊﾞｰ	壁付	個	10.00								
	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾀｲﾏｰ		壁付	個	1.00								
	新設												
	電線管	(PF16)	隠ぺい	m	7.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	30.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	23.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	9.00								
	ﾎﾞｯｸｽ	OB　中浅　樹脂製	隠ぺい	個	3.00								
	電線	AE1.2-3P	天井	m	7.00								
	電線	AE0.9-3C	管内	m	15.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	電線	AE0.9-3C	天井	m	18.00								
	電線	HP0.9-3C	管内	m	11.00								
	電線	HP0.9-3C	天井	m	98.00								
	電線	HP0.9-3P	管内	m	4.00								
	電線	HP0.9-3P	天井	m	6.00								
	電線	HP1.2-10P	管内	m	5.00								
	電線	HP1.2-10P	天井	m	15.00								
	電線	MEEES0.75-2C	管内	m	5.00								
	電線	MEEES0.75-2C	天井	m	15.00								
	ｽﾋﾟｰｶ	壁付　3W		個	10.00								
	ｽﾋﾟｰｶ	天井埋込　3W　ATT付		個	3.00								
	ｱｯﾃﾈｰﾀ	壁埋込　0.5～6W		個	10.00								
	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾀｲﾏｰ	0		個	1.00								
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531		箇所	5.00								
	機械斫り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	3.00								
	機械斫り	φ25-150ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	2.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	計												
6..	誘導支援設備（ｲﾝﾀｰﾎﾝ）												
	新設												
	電線管	(E19)	隠ぺい	m	68								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	56								
	第1種金属線ぴ	(MMB)		m	3								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	13								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　B		個	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	12								
	第1種金属線ぴ	ｼﾞｮｴﾝﾄﾎﾞｯｸｽ丸		個	4								
	ｼﾞｮｴﾝﾄﾎﾞｯｸｽ	大深　樹脂製　ﾌﾞﾗﾝｸｶﾊﾞｰ		個	1								
	電線	AE0.9-2C	管内	m	25								
	電線	AE0.9-2C	天井	m	85								
	電線	AE0.9-4C	管内	m	63								
	電線	AE0.9-4C	天井	m	108								
	電線	AE0.9-3P	管内	m	63								
	電線	AE0.9-3P	天井	m	101								
	電線	AE0.9-10P	天井	m	20								
	電線	AE1.2-3P	管内	m	49								
	電線	AE1.2-3P	天井	m	71								
	ｲﾝﾀｰﾎﾝ　親機	親子式　表示ﾗﾝﾌﾟ付　TD-12H/B-L		個	1								
	ｲﾝﾀｰﾎﾝ　子機	1局用　脱落防止ﾁｪｰﾝ付TD-1H/B-C8C		個	6								
	電源部	PS-1225A		個	3								
	ﾓﾆﾀｰ付きｲﾝﾀｰﾎﾝ	親器・子機　ｾｯﾄWS-2MED-T		個	1								
	警報ﾗﾝﾌﾟ付ﾌﾞｻﾞｰ	EA5501		個	1								
	常開型押釦	WS65771		個	1								
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531		箇所	6								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	防火区画措置	φ50　TAPNP3951		箇所	6								
	機械斫り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	6								
	機械斫り	φ50-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	4								
	機械斫り	φ50-150ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	1								
	計												
7..	テレビ共同受信・監視カメラ設備												
	撤去												
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	2.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	1.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	1.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	電線	5C-FB		m	102.00								
	直列ﾃﾚﾋﾞﾕﾆｯﾄ	中間		個	9.00								
	ﾎﾞｯｸｽ	OB　中浅		個	5.00								
	新設												
	電線管	(PF16)		m	4.00								
	第1種金属線ぴ	(MMA)		m	81.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	19.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	18.00								
	第1種金属線ぴ	ｼﾞｮｴﾝﾄﾎﾞｯｸｽ丸		個	18.00								
	ﾎﾞｯｸｽ	OB　中浅　樹脂製		個	1.00								
	電線	S-5C-FB	管内	m	85.00								
	電線	S-5C-FB	天井	m	206.00								
	直列ﾃﾚﾋﾞﾕﾆｯﾄ	中間		個	11.00								
	直列ﾃﾚﾋﾞﾕﾆｯﾄ　R	末端		個	7.00								
	ｱﾝﾃﾅ	UHF　AU-2		個	1.00								
	ﾌﾗｯﾄｱﾝﾃﾅ	U2SWLA20		個	2.00								
	混合器	U-U　MX2N		個	1.00								
	混合器	U-U　MXHUD		個	1.00								
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531		箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	機械斫り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	1.00								
	機械斫り	φ25-150ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	4.00								
	監視ｶﾒﾗ設備												
	第1種金属線ぴ	(MMA)		ｍ	3.00								
	第1種金属線ぴ	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A		個	3.00								
	第1種金属線ぴ	ﾎﾞｯｸｽ　1P		個	3.00								
	電線	EM-UPT0.5-4P-6A	管内	ｍ	5.00								
	電線	EM-UPT0.5-4P-6A	天井	ｍ	36.00								
	ﾈｯﾄﾜｰｸﾃﾞｽｸﾚｺｰﾀﾞ	WJ-NX100/05		個	1.00								
	ﾈｯﾄﾜｰｸｶﾒﾗ	WV-S2511LN		個	2.00								
	試験・調整費			式	1.00								
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531		箇所	4.00								
	機械斫り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	4.00								
	計												
8..	自動火災報知設備												
	撤去												
	電線	HP0.9-10P	天井	ｍ	24.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	電線	HO1.2-3P	天井	m	47.00								
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	差動式2種　露出型		個	5.00								
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	定温式1種　防水型　露出型		個	1.00								
	取外し												
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	差動式2種　露出型		個	25.00								
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	定温式1種　防水型　露出型		個	7.00								
	副受信機	P-1　30L		個	1.00								
	再取付												
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	差動式2種　露出型		個	17.00								
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	定温式1種　防水型　露出型		個	13.00								
	副受信機	P-1　40L		個	1.00								
	新設												
	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中浅　樹脂　丸ﾌﾞﾗﾝｸｶﾊﾞｰ		個	5.00								
	電線	AE0.9-4C	天井	m	14.00								
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	差動式2種　露出型		個	3.00								
	ｽﾎﾟｯﾄ式感知器	定温式1種　防水型　露出型		個	2.00								
	火災報知立会検査	P-1		1工事	1.00								
	防火区画措置	φ25　TAFNP2531		箇所	1.00								
	機械研り	φ25-350ｍｍ　ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ		箇所	1.00								

	名　　称	摘　　要		単位	原　設　計				変　更　設　計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	計												

	名　　称	摘　　要		単位	原 設 計				変 更 設 計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	機械設備工事　直接工事費												
1	衛生器具設備工事			式	1								
2	給水設備工事			式	1								
3	排水設備工事			式	1								
4	給湯設備工事			式	1								
5	消火設備工事			式	1								
6	ガス設備工事			式	1								
7	空調設備工事			式	1								
8	暖房設備工事			式	1								
9	換気設備工事			式	1								
10	自動制御設備工事			式	1								
11	撤去工事			式	1								
	一般工事　計												

	名　　称	摘　　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
1	衛生器具設備工事											
	多機能トイレパック	ﾀﾝｸ式便器,ﾀﾝｸ式ｵｽﾄﾒｲﾄ流し(電気温水器),	組	1								
		手すり,背もたれ,暖房洗浄便座(便蓋ﾅｼ),										
		手洗器,洗面器(電気温水器),側板										
	洋風便器	ﾌﾗｯｼｭﾊﾞﾙﾌﾞ式	組	3								
		暖房便座,二連紙巻器										
	小便器	壁掛式	組	3								
	(低リップ)	ｾﾝｻｰ一体形FV(100V)										
	掃除流し	送り座付横水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ	組	1								
	(ﾊﾞｯｸ付)	(白粉体・ｺﾞﾑ栓付),ﾘﾑｶﾊﾞｰ										
	はめ込み楕円形洗面器	単水栓,ｽﾄﾚｰﾄ止水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ,	組	3								
	(フレーム式)	水石けん入れ										
	はめ込み楕円形洗面器	自動水栓(100V),ｽﾄﾚｰﾄ止水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌ	組	1								
	(フレーム式)	水石けん入れ,電気温水器(6L適温出湯)										
	自動単水栓	壁付自動水栓(100V)	個	6								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	横水栓	吐水口回転形		個	6								
	洋風便器(FV)	(既存再利用)	再取付	組	3								
	小便器	(既存再利用)	再取付	組	4								
	掃除流し	(既存再利用)	再取付	組	1								
	洗面器	(既存再利用)	再取付	組	2								
	混合水栓	(既存再利用)	再取付	個	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
2	給水設備工事												
	給水管												
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 40	機械室･便所	m	7								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 32	機械室･便所	m	2								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 25	機械室･便所	m	18								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 20	機械室･便所	m	51								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 40	屋内一般	m	34								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 32	屋内一般	m	5								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 25	屋内一般	m	15								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 20	屋内一般	m	71								
	水抜管												
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 25	機械室･便所	m	2								
	ﾎﾟﾘ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	SGP-PB 20	機械室･便所	m	1								
	仕切弁(管端防食ｺｱ)	GV 40	10K	個	1								
	仕切弁(管端防食ｺｱ)	GV 25	10K	個	2								
	ボール弁(管端防食ｺｱ)	BAV 20	10K	個	6								
	三方水抜弁	40A×0.6L		個	1								
	三方水抜弁	20A×0.6L		個	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	フロアハッチ	150		個	2								
	保温工事費			式	1								
	配管貫通口費			式	1								
	配管切断接続費	(プラグ止め含む)		式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
3	排水設備工事												
(1)	屋内排水設備			式	1								
(2)	屋外排水設備			式	1								

	名　称	摘　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	小　計												
(1)	屋内排水設備												
	排水管												
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 100	機械室･便所	m	2								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 75	機械室･便所	m	5								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 65	機械室･便所	m	5								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 50	機械室･便所	m	5								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 40	機械室･便所	m	4								
	耐火二層管	FDVD 100	機械室･便所	m	26								
	耐火二層管	FDVD 75	機械室･便所	m	18								
	耐火二層管	FDVD 65	機械室･便所	m	15								
	耐火二層管	FDVD 50	機械室･便所	m	28								
	耐火二層管	FDVD 40	機械室･便所	m	8								
	耐火二層管	FDVD 100	屋内一般	m	10								
	耐火二層管	FDVD 75	屋内一般	m	20								
	耐火二層管	FDVD 50	屋内一般	m	26								
	耐火二層管	FDVD 40	屋内一般	m	12								

	名　称	摘　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	通気管												
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 50	機械室･便所	m	8								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 65	屋内一般	m	3								
	耐火二層管	FDVD 100	機械室･便所	m	3								
	耐火二層管	FDVD 65	機械室･便所	m	7								
	耐火二層管	FDVD 50	機械室･便所	m	11								
	耐火二層管	FDVD 40	機械室･便所	m	2								
	耐火二層管	FDVD 100	屋内一般	m	3								
	耐火二層管	FDVD 65	屋内一般	m	3								
	耐火二層管	FDVD 50	屋内一般	m	13								
	耐火二層管	FDVD 40	屋内一般	m	12								
	床上掃除口	COA-100		個	6								
	床上掃除口	COA-80		個	5								
	床上掃除口	COA-65		個	2								
	床上掃除口	COA-50		個	6								
	流しﾄﾗｯﾌﾟ	T14AA-50		個	3								
	樹脂製通気弁	100A		個	1								
	樹脂製通気弁	65A		個	1								
	樹脂製通気弁	50A		個	3								
	樹脂製通気弁	40A		個	2								
	塗装工事費			式	1								
	配管貫通口費	(斫り含む)		式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	配管切断接続費	(プラグ止め含む)		式	1								
	小　計												
(2)	屋外排水設備												
	排水管												
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VU 125	地中	m	1								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VU 100	地中	m	1								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 100	地中	m	4								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 75	地中	m	2								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 100	屋外	m	2								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 50	屋外	m	3								
	屋外用掃除口	100A		個	2								
	小口径排水桝(防護蓋台座付:T-14)	(200-125)90Y	801～1200H	組	1								
	小口径排水桝(塩ビ製:T-2)	(150-100)45YS	801～1200H	組	1								
	保温工事費			式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原 設 計				変 更 設 計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	配管土工事			式	1								
	小　計												
4	給湯設備工事												
	WHO-1 石油給湯機	FF式壁掛型石油給湯機（給湯専用）		台	1								
		連続給湯出力：46.5kW											
		灯油消費量：5.30L/h											
		給排気延長ｾｯﾄ,他一式											
	QE-1 小型電気温水器	床置収納貯湯型電気温水器		台	1								
	（既存再利用） 再取付	20L											
	給湯管												
	一般配管用ｽﾃﾝﾚｽ鋼管(拡管)	SU 25	屋内一般	m	10								
	一般配管用ｽﾃﾝﾚｽ鋼管(拡管)	SU 20	屋内一般	m	9								
	仕切弁(SUS)	GV 25	10K	個	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原 設 計				変 更 設 計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	保温工事費			式	1								
	配管貫通口費			式	1								
	配管切断接続費			式	1								
	小　計												
5	消火設備工事												
	消火器	(既存再利用)	再取付	個	4								
	消火栓箱　塗装工事費			式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
6	ガス設備工事												
	ガス管												
	配管用炭素鋼鋼管	SGP-白 20	屋内一般	m	34								
	ヒューズコック	双口ｱﾝｸﾞﾙ		個	3								
	ガス漏れ警報器	(既存再利用)	再取付	個	4								
	塗装工事費			式	1								
	配管貫通口費			式	1								
	配管切断接続費	(プラグ止め含む)		式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
7	空調設備工事												
(1)	機器設備			式	1								
(2)	配管設備			式	1								

	名　称	摘　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	小　計											
(1)	機器設備											
	ACP-N1 パッケージエアコン	空冷ヒートポンプ式シングルタイプ	台	1								
	(耐塩害仕様)	天井埋込カセット形4方向吹出										
		C 12.5kW(JIS)　H 14.0kW(JIS)										
		圧縮機 3.30kW										
		化粧ﾊﾟﾈﾙ,多機能ﾘﾓｺﾝ,防振吊金物,										
		高置架台(1000H),防雪屋根,他一式										
	ACP-N2 パッケージエアコン	空冷ヒートポンプ式シングルタイプ	台	2								
	(耐塩害仕様)	天井埋込カセット形4方向吹出										

	名　　称	摘　　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
		C 10.0kW(JIS) H 11.2kW(JIS)										
		圧縮機 2.10kW										
		化粧ﾊﾟﾈﾙ,多機能ﾘﾓｺﾝ,防振吊金物,										
		高置架台(1000H),防雪屋根,他一式										
	ACR-1 パッケージエアコン	空冷ヒートポンプ式ツイン同時運転タイプ	台	1								
	(既存再利用) 室内機×2 再取付	てんつり露出形										
		C 20.0kW(JIS) H 22.4kW(JIS)										
	RC-1 ルームエアコン	空冷ヒートポンプ式セパレート形	台	5								
	(既存再利用) 再取付	壁掛形										
		C 9.0kW(JIS) H 10.6kW(JIS)										
		[新設]高置架台(1000H),防雪屋根,他一式										
	RC-2 ルームエアコン	空冷ヒートポンプ式セパレート形	台	4								
	(既存再利用) 再取付	壁掛形										
		C 5.6kW(JIS) H 6.7kW(JIS)										
		[新設]高置架台(1000H),防雪屋根,他一式										

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
(2)	配管設備												
	冷媒ガス管												
	断熱被覆銅管	25.40φ	断熱20mm	m	8								
	断熱被覆銅管	15.88φ	断熱20mm	m	33								
	断熱被覆銅管	12.70φ	断熱20mm	m	44								
	断熱被覆銅管	9.52φ	断熱20mm	m	36								
	冷媒液管												
	断熱被覆銅管	9.52φ	断熱8mm	m	41								

	名　　称	摘　　要		単位	原 設 計				変 更 設 計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	断熱被覆銅管	6.35φ	断熱8mm	m	79								
	ドレン管												
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 30	屋内一般	m	8								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 25	屋内一般	m	32								
	硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	VP 20	屋内一般	m	69								
	自封式トラップ	25A		個	3								
	自封式トラップ	20A		個	8								
	化粧ﾀﾞｸﾄ工事			式	1								
	保温工事費			式	1								
	配管貫通口費			式	1								
	配管切断接続費			式	1								
	小　計												
8	暖房設備工事												
(1)	機器設備			式	1								
(2)	配管設備			式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原 設 計				変 更 設 計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
(1)	機器設備												
	FF-N1-1 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)		台	1								
		暖房出力 11.0kW,燃料消費量 1.233L/h											
		薄形給排気筒ｾｯﾄ,ｽﾄｰﾌﾞ台,											
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式											

	名　　称	摘　　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	FF-N1-2 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)	台	4								
		暖房出力 11.0kW,燃料消費量 1.233L/h										
	[再利用]	薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,										
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ										
	FF-N2 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)	台	2								
		暖房出力 7.41kW,燃料消費量 0.828L/h										
	[再利用]	薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,										
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ										
	FF-N3 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)	台	7								
		暖房出力 5.81kW,燃料消費量 0.649L/h										
		薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,										
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式										
	FF-1 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)	台	3								
	(既存再利用) 再取付	暖房出力 11.0kW										
	FF-2 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)	台	5								
	(既存再利用) 再取付	暖房出力 7.41kW										
	FF-3 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)	台	12								
	(既存再利用) 再取付	暖房出力 5.81kW										

	名　　称	摘　　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	FF-3-2用　付属品	電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ	組	1								
	FF-3-2用　付属品	薄形給排気筒ｾｯﾄ,ｽﾄｰﾌﾞ台,	組	5								
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ										
	FF-4 石油温風暖房機	FF式床置形(集中制御仕様)	台	2								
	(既存再利用)　再取付	暖房出力 4.23kW										
	集中制御機器　設定費	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ型ﾊﾟｿｺﾝｼｽﾃﾑ	式	1								
	EPH-N1 電気パネルヒーター	ｽﾃﾝﾚｽ製壁掛形電気ﾊﾟﾈﾙﾋｰﾀｰ	台	2								
		加熱能力 1.375kW　ｻｰﾓｽﾀｯﾄ内蔵										
		いたずら防止ｶﾊﾞｰ,他一式										
	EPH-N2 電気パネルヒーター	ｽﾃﾝﾚｽ製壁掛形電気ﾊﾟﾈﾙﾋｰﾀｰ	台	1								
		加熱能力 0.5kW　ｻｰﾓｽﾀｯﾄ内蔵										
		いたずら防止ｶﾊﾞｰ,他一式										
	EPH-2 電気パネルヒーター	ｽﾃﾝﾚｽ製壁掛形電気ﾊﾟﾈﾙﾋｰﾀｰ	台	1								
	(既存再利用)　再取付	加熱能力 2.25kW　ｻｰﾓｽﾀｯﾄ内蔵										

	名　称	摘　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	小　計												
(2)	配管設備												
	油送管												
	配管用炭素鋼鋼管	SGP-黒 20	屋内一般	m	12								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	配管用炭素鋼鋼管	SGP-黒 15	屋内一般	m	41								
	ポリエチレン被覆鋼管	P1H　15	屋内一般	m	3								
	スリーブキャップ			個	5								
	マレアブル弁	MGV-20		個	1								
	塗装工事費			式	1								
	配管貫通口費			式	1								
	配管切断接続費			式	1								
	小　計												
9	換気設備工事												
(1)	機器設備			式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
(2)	ダクト設備			式	1								
	小　計												
(1)	機器設備												

	名　　称	摘　　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	FE-N1 排気扇	窓枠据付換気扇（電気シャッター速調付）	台	1								
		30cm×1,210m3/h×20Pa										
		ｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ,他一式										
		[再利用] SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ										
	FE-N2 排気扇	窓枠据付換気扇（電気シャッター付）	台	1								
		25cm×620m3/h×20Pa										
		SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ,他一式										
	FE-N3 排気扇	窓枠据付換気扇（電気シャッター速調付）	台	4								
		20cm×250m3/h×20Pa										
		ｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ,SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ,他一式										
	FE-N4 排気扇	窓枠据付換気扇（電気シャッター付）	台	1								
		20cm×480m3/h×20Pa										
		SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ,他一式										
	FE-N5 排気扇	壁付換気扇（電気シャッター付）	台	1								
		20cm×460m3/h×20Pa										
		SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ,他一式										
	FE-N6 換気扇	天井埋込形換気扇(低騒音形)	台	1								

	名　　称	摘　　要	単位	原設計				変更設計				差引増減額
				数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
		100φ×150m3/h×50Pa										
		防振吊金具,他一式										
		[再使用] ｱﾙﾐ製ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ150φ										
	FE-N7 換気扇	天井埋込形換気扇(低騒音形)	台	2								
		100φ×130m3/h×40Pa										
		防振吊金具,他一式										
		[再使用] SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ										
	OA-N1 給気口	壁取付鋼板製意匠パネル	台	4								
		30cm×900m3/h										
		ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ,SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ,他一式										
	OA-N2 給気口	VHS(開閉,F付) 1000×250	台	1								
		ボックス 1150×400×350D(内貼 GW-25t)										
		200φ×900m3/h										
		SUS製ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰ30cm(防虫網付),他一式										
	OA-N3 給気口	VHS(開閉,F付) 500×500	台	3								
		ボックス 650×650×300H(内貼 GW-25t)										
		(150φ+150φ)×900m3/h										
		SUS製深形ﾌｰﾄﾞ150φ(防虫網付)×2,他一式										

	名　称	摘　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
	OA-N4 給気口	天井埋込形給気グリル(消音形・ﾌｨﾙﾀｰ付		台	3								
		200φ×300m3/h											
		SUS製深形ﾌｰﾄﾞ150φ(防虫網付)											
	小　計												

	名　称	摘　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数量	単価	金額	備考	数量	単価	金額	備考	
(2)	ダクト設備												
	スパイラルダクト	200φ		m	25								
	スパイラルダクト	150φ		m	62								
	スパイラルダクト	100φ		m	7								
	電動ダンパー(M付)	MD 200φ		個	3								
	防火ダンパー	FD 150φ		個	6								
	制気口	VHS 450×450		個	2								
	制気口ボックス	450×450用(既製品)	内貼GW25t	個	2								
	保温工事費			式	1								
	ダクト貫通口費			式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原設計				変更設計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
10	自動制御設備工事												
	改修工事												
	ケーブル	EM-CEES 1.25□×2C		m	98								
	ケーブル	EM-EEF 2.0mm×3C		m	178								
	ケーブル	EM-MEES 0.75□×2C		m	28								
	メタルモール(A型)	MMA		本	4								
	メタルモール(B型)	MMB		本	37								
	メタルモールスイッチボックス	(1個用)		個	12								
	ノズルプレート			個	12								
	ジョイントボックス			個	3								
	吊材料費及び支持具			式	1								
	雑材料・消耗品			式	1								
	機器・材料揚重費			式	1								
	試運転立会費			式	1								
	スイッチ取付費			式	1								
	結線費			式	1								
	配管配線工費			式	1								
	雑工費			式	1								
	交通運搬費			式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原 設 計				変 更 設 計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												
11	撤去工事												
	衛生器具設備			式	1								
	給水設備			式	1								
	排水設備			式	1								
	給湯設備			式	1								
	消火設備			式	1								
	ガス設備			式	1								
	空調設備			式	1								
	暖房設備			式	1								
	換気設備			式	1								
	自動制御設備			式	1								

	名　　称	摘　　要		単位	原 設 計				変 更 設 計				差引増減額
					数 量	単 価	金 額	備 考	数 量	単 価	金 額	備 考	
	小　計												

今別小学校改修工事　機械設備改修工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事場所　　東津軽郡今別町大字今別字西田地内

2．建物概要

建物名称	構　造	階数			建築基準法上の面積		消防法施行令	備　考
		地上	地下	塔屋	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	別表第１の区分	
今別小学校	ＲＣ	3				1,959.84	（7）	

3．工事種目（●印のついたものが対象工事）

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	工　事　種　別					
	屋　内					屋　外
● 空気調和設備	改修一式					
● 暖房設備	改修一式					
● 換気設備	改修一式					
○ 排煙設備						
● 自動制御設備	改修一式					
● 衛生器具設備	改修一式					
● 給水設備	改修一式					
● 排水設備	改修一式					
● 給湯設備	改修一式					
● 消火設備	改修一式					
● ガス設備	改修一式					
○						

4．指定部分　　○　無し
　　○　有り　範囲：　　工期：令和　　年　　月　　日

5．設備概要　（●印の付いたものを適用する。）

方　式	設　備　概　要		
空気調和方式	●空気調和	＜既設＞●個別方式（ＥＨＰ）	＜改設＞●個別方式（ＥＨＰ）
	●温風暖房	＜既設＞●温風暖房機	＜改設＞●温風暖房機
	○直接暖房	＜既設＞○	＜改設＞○
自動制御方式	＜既設＞●電気式　○電子式　●デジタル式		＜改設＞●電気式　○電子式　●デジタル式
給水方式	＜既設＞●加圧給水方式　●水道直結方式		＜改設＞●加圧給水方式　●水道直結方式
排水方式	建物内の汚水と雑排水	＜既設＞●分流　○合流	＜改設＞●分流　○合流
	放流先　汚水	＜既設＞○下水道直放流●浄化槽	＜改設＞○下水道直放流●浄化槽
	放流先　雑排水	＜既設＞○下水道直放流●浄化槽	＜改設＞○下水道直放流●浄化槽
給湯方式	＜既設＞●局所式　○中央式	＜改設＞●局所式　○中央式	
消火設備方式	屋内消火栓設備	＜既設＞○湿式　○	＜改設＞○湿式　○連結送水管　○窒素
	スプリンクラー設備	＜既設＞○湿式　○	＜改設＞○湿式　○
ガス設備方式	○都市ガス（種別 13A,高位発熱量 45.0MJ/m3(N),低位発熱量 40.6MJ/m3(N),供給圧力 2.5Pa）ー般ガス導管事業者名 ＿＿＿＿＿＿＿＿　●液化石油ガス		

Ⅱ　工　事　仕　様

1．共通仕様

(1)　図面及び特記仕様に記載されていない事項は，すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成３１年版）」（以下，「改修標準仕様書」という。）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成３１年版）」（以下，「標準図」という。）による。ただし、改修標準仕様書に記載されていない事項は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成３１年版）」（以下，「標準仕様書」という。）による。

(2)　電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合，電気設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様は（　／　）図，建築工事の特記仕様は（　／　）図による。

2．特記仕様

●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。

章	項　目	特　記　事　項
● 一般共通事項	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧及び積雪荷重の算定は次の条件による。 ○　風圧力 風速（Ｖ０＝　　ｍ／ｓ）、地表面粗度区分（　　） ○　積雪荷重 建設省告示第１４５５号における区域　別表（　　）
	○ 工事期間中停止させない機器	○　なし　　○　有り　＿＿＿＿＿＿＿＿
	○ 再使用品の特別な清掃等	○　　○
	○ 再使用品の状態及び性能・機能確認	○　　○
	● 機材の品質等	(1)　本工事に使用する材料・機材等は設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 (2)　別表に機材等名が記載された製造業者等は次の①から⑥すべて事項を満たす証明となる資料を提出し監督職員の承諾を受ける。ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。 別　表　（品質及び性能に該当する材料・機材等） 鋳鉄製ボイラー／鋼製簡易ボイラー／鋼製小型ボイラー 鋼製ボイラー／真空式温水発生機（鋼製・鋳鉄製） 無圧式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）／チリングユニット 吸収冷温水機／吸収冷温水機ユニット／遠心冷凍機 冷却塔／ユニット形空気調和機 ファンコイルユニット及び加セット形ファンコイルユニット／コンパクト形空気調和機 パッケージ形空気調和機／マルチパッケージ形空気調和機／ｶﾞｽｴﾝｼﾞﾝﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ式空気調和機 エアフィルター（パネル形，折込み形，袋形）／自動巻取形エアフィルター 電気集じん機／全熱交換器（回転形，静止形） 遠心送風機（多翼形送風機）／斜流送風機／軸流送風機 消音ボックス付送風機／横形遠心ポンプ／立形遠心ポンプ 水中モーターポンプ（汚水用，雑排水用，汚物用）／風量ユニット（定風量・変風量） 自動制御システム／衛生器具ユニット／ＦＲＰ製パネルタンク 密閉形隔膜式膨張タンク（空調用，給湯用）／スプリンクラー消火システム ステンレス鋼板製パネルタンク（溶接組立型，ボルト組立型）／不活性ガス消火システム 泡消火システム／ハロゲン化物消火システム／厨房システム マンホールふた・升桝ふた

章	項　目	特　記　事　項
● 一般共通事項	● 機材の承諾図	機械設備工事機材承諾図様式集（令和元年版）によるほか、監督職員の指示による。
	● 環境への配慮	1）本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和2年2月閣議決定）」による特定調達品目の判断の基準を満たす環境物品等を選択するよう努める。 ただし、公共工事分野の特定調達品目の機材を使用する場合は、判断の基準を満たすものとする。 2）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④までを満たすものとする。 ①　合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ②　接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③　接着剤は、可塑剤（フタル酸ジーnーブチル及びフタル酸ジー２ーエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④　①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 3）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ①　建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ②　建築基準法施行令第２０条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③　建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④　建築基準法施行令第２０条の７第３項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 仮設工事	●建築工事の部による。 ○足場その他 ○別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。 ○本工事で設置する。 足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の（２）手すり据置方式又は（３）手すり先行専用足場方式により行う。 ○内部足場　種別○Ａ種　○Ｂ種　○Ｃ種　○Ｄ種　○Ｅ種　○Ｆ種　○Ｇ種 ○外部足場　種別○Ａ種　○Ｂ種　○Ｃ種　○Ｄ種　○Ｅ種　○Ｆ種 防護シート　○設置する　○設置しない ○材料、撤去材等の運搬方法　（建築工事編２．２．１　表２．２．２による。） 種別○Ａ種　○Ｂ種　○Ｃ種　○Ｄ種　○Ｅ種 ○仮設開仕切　種別○Ａ種　○Ｂ種　○Ｃ種 ○既設部分の養生　○行う　○行わない
	○ 火気の使用	建築物内での火気の使用は原則として行わない。
	○ 施工調査	公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）によるほか下記による。 事前調査　○本工事　○別途 調査項目　○　　○ 調査範囲　○図示　○ 調査方法　○図示　○ ○はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。ただし、走査式埋設調査で埋設物の調査ができない場合は、監督職員との協議による。
	○ アスベスト含有製品及び調査	イ）下記の撤去部位は、石綿含有製品が使用されており、原則、調査不要とする。 ○保温材（石綿入りけいそう土保温材１号）　○たわみ継手 ○保温外装材（アスベストセメント）　○煙道用パッキン（煙道伸縮部：石綿ロープ） ○保温外装材（特殊石綿板）　○煙道用パッキン（壁貫通部：アスベスト） ○配管接合材（石綿ジョイントシート）　○ダクトパッキン（石綿テープ） ロ）下記の撤去資機材等については定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。なお、調査にかかる費用は、　○本工事　○別途　とする。 調査範囲　（○熱源機器　○　　） 調査方法　（○型番確認の上製造者ヒアリング　○　　） ハ）下記の撤去資機材等については、石綿含有製品が使用されており、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。なお、調査にかかる費用は、　○本工事　○別途　とする。
	○ 埋戻し及び盛土	種別　○Ａ種　○Ｂ種（ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類）
	● 容量等の表示	イ）機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 ロ）電動機出力、燃料消費量、圧力損失は原則として表示された数値以下とする。
	● 電源周波数	５０Ｈｚとする。
	● 電動機	換気扇、圧力扇及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は製造者規格による標準品としてもよい。
	● 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて建築設備耐震設計・施工指針２０１４年版（独立行政法人建築研究所監修）による。 (1)　機器の据付及び取付 設計用水平地震力は，機器の質量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）に、地域係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。地域係数は、昭和５５年建設省告示第１７９３号（最終改正 昭和６２年建設省告示第１９１８号）による。 設計用標準水平震度 設置場所 ／ 機器種別 ／ 特定の施設 重要機器 ／ 特定の施設 一般機器 ／ 一般の施設 重要機器 ／ 一般の施設 一般機器 上層階、屋上及び塔屋 ／ 機器 ／ ２．０ ／ １．５ ／ １．５ ／ １．０ 上層階、屋上及び塔屋 ／ 防振支持の機器 ／ ２．０ ／ ２．０ ／ ２．０ ／ １．５ 上層階、屋上及び塔屋 ／ 水槽類 ／ ２．０ ／ １．５ ／ １．５ ／ １．０ 中間階 ／ 機器 ／ １．５ ／ １．０ ／ １．０ ／ ０．６ 中間階 ／ 防振支持の機器 ／ １．５ ／ １．５ ／ １．５ ／ １．０ 中間階 ／ 水槽類 ／ １．５ ／ １．０ ／ １．０ ／ ０．６ １階及び地下階 ／ 機器 ／ １．０ ／ ０．６ ／ ０．６ ／ ０．４ １階及び地下階 ／ 防振支持の機器 ／ １．０ ／ １．０ ／ １．０ ／ ０．６ １階及び地下階 ／ 水槽類 ／ １．５ ／ １．０ ／ １．０ ／ ０．６ 注１）上層階とは２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建の場合は上層３階、１３階以上建の場合は 上層４階とする。中間階とは地下階及び１階を除く各階で上層階に該当しないもの。 注２）屋外設置機器の耐震は１階及び地下階に準ずる。 イ）本施設は　（○一般の施設　●特定の施設）とする。 ロ）１００kg以下の軽量な機器（標準仕様書の適用を受けるものを除く）においても耐震を考慮し、据付又は取付を行うものとするが、前記指針の方法によらなくてもよい。 ハ）重要機器は次のものを示す。（水槽類にはオイルタンクを含む。） ○給水機器（　　）　○排水機器（　　） ○換気機器　○空調機器　○熱源機器　○防災機器　○監視制御設備 ○危険物貯蔵装置　○火を使用する設備　○避難経路上に設置する機器 (2)　設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の１／２とする。

章	項　目	特　記　事　項
● 一般共通事項	● 総合試運転調整	●工事対象部位の個別試運転調整を行い、下記の測定報告書を提出する。 ●各機器の個別運転調整後に下記の総合調整を行い、測定報告書を提出する。 ●風量調整　●水量調整　●室内外空気の温湿度の測定 ○室内機流及びじんあいの測定　○騒音測定　○飲料水の水質の測定 ○雑用水の水質の測定
	● 弁等のサイズ	特記されていない弁等のサイズは機器付属品を除き接続配管のサイズと同じとする。
	○ 建物導入部配管の変位吸収	図示の箇所に施工する、施工方法は下記による。 標準図　施工４　（○（ａ））　施工５　（○（ｂ）　○（ｃ）） 図示による。
	○ 絶縁継手取付箇所	
	○ 溶接部の非破壊検査	対象配管系統　○冷温水　○冷却水　○消火（水用）　○油　○ガス
	● 支持及び固定	標準仕様書記載以外の天井吊形、カセット形、天井隠ぺい形の機器の支持は吊り用ボルトで行い、振れ止めを施したものとする。
	● 支持金物・固定金具	イ）ポンプ、屋外機器及び屋外の配管・ダクトに使用する支持金物はｽﾃﾝﾚｽ製(SUS304)とする。 ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。 ハ）冷水及び冷温水管の吊バンド等の支持部は、合成樹脂製の支持受けを使用する。 ニ）冷媒管の吊り用支持受け材として保護プレートを、断熱材被覆銅管と吊り金物との間に設け、自重による断熱材の食込みを防止する。
	○ 地中埋設標等	1）地中埋設標（図示の位置）　○要　○不要 2）埋設表示テープ（排水管を除く）　○要　○不要
	● 技能士の適用	●配管施工（配管工事）　●建築板金施工（ダクト製作及び取付け） ●熱絶縁施工（保温工事） ●冷凍空気調和機器施工（チリングユニット，パッケージ形空気調和機の据付け及び整備）
	● 既存躯体への穿孔	穿孔機械を使用し既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工する。
	● あと施工アンカー	○金属拡張系アンカー（※本体打込式）　●接着系アンカー（接着剤は有機系とする） ただし、配管・ダクト・機器等の天井つり下げ用アンカーには、接着系アンカーを使用しない。 イ）性能確認試験　○ 行わない　○ 行う　ロ）施工後確認試験　○ 行わない　○ 行う
	● 既設インサート他	既設インサート及びアンカーボルト　○使用しない　●使用する
	● 配管の試験	既設配管系統の試験　給　水　○ 行わない　● 行う　排　水　○ 行わない　● 行う 冷温水　○ 行わない　○ 行う　冷却水　○ 行わない　○ 行う 試験方法　給　水　○　　○　排　水　○　　○ 冷温水　○　　○　冷却水　○　　○
	● 他工事との工事区分	工事区分表による。
	● 保温外装	●屋内露出の保温外装は、合成樹脂カバー２とする。
	● 塗装	●保温を行わない居室・便所・湯沸室及び屋外の露出配管（鋼管）、ダクトには塗装を行う。 ○図示による。
	● 電線類	電線及びＥＭケーブルは標準仕様書第４編１．５，１表４．１．１１による。
	○ 冷媒(フロン系)回収	冷凍機等の撤去に伴う冷媒回収方法は、改修標準仕様書第３編２．４，３により適切に行うこと。ただし、家電リサイクル対象機器は除く。 冷媒回収の費用は（○本工事　○別途）とする。 家電リサイクル対象機器の冷媒回収方法はボンブダウン方式とする。
● 空気調和設備	● 設計温湿度	外気条件／屋内（調整目標） 一般　系統／便所　系統／ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰ室系統 温度(DB)／湿度(RH)／温度(DB)／湿度(RH)／温度(DB)／湿度(RH)／温度(DB)／湿度(RH) 夏季　℃　％　28.0℃　45％　℃　％　24.0℃　45％ 冬季　℃　％　19.0℃　40％　10.0℃　％　24.0℃　45％
	○ ばい煙濃度計	取付箇所は図示による。
	○ 煙突	○別途　○本工事（鋼板厚　　mm、高さ　　m以上）
	○ 鋼板製煙道	板厚は煙道径３００mm以下は３．２mm、３００mmを超えるものは　４．５mmとする。 煙道を設置する場合、ばいじん測定口（口径１００φ、タッピング）を設けること。 （煙道径４００mmを超えるものには、掃除口に蝶番を取り付けること。）
	● ダクトの区分	既設　●低圧ダクト　　改設　●低圧ダクト
	● スパイラルダクトの区分	既設　●低圧ダクト　　改設　●低圧ダクト
	○ 長方形ダクトの工法	既設　○アングルフランジ工法　　改設　○コーナーボルト工法（共板又はスライド）
	○ 風量測定口	取付箇所は図示による。取付面は監督職員の指示による。
	○ ダンパー	1）防煙ダンパー　復帰方式　遠隔式（定格入力はＤＣ２４Ｖ、０．７Ａ以下とする。） 2）ピストンダンパー　復帰方式　遠隔式
	● 配管材料 ※M-04参照	イ）冷温水管　既設○配管用炭素鋼鋼管（白）　改設○配管用炭素鋼鋼管（白） ロ）冷却水管　既設○配管用炭素鋼鋼管（白）　改設○配管用炭素鋼鋼管（白） ハ）蒸気管(給気管)　既設○配管用炭素鋼鋼管（黒）　改設○配管用炭素鋼鋼管（黒） （還　管）　既設○圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）(Sch40)　改設○圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）(Sch40) ニ）油管、油用通気管（一般）既設○配管用炭素鋼鋼管（白）　改設○配管用炭素鋼鋼管（白） （土中）既設○ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ外面被覆鋼管　改設○ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ外面被覆鋼管 ホ）膨張管、空気抜き管、膨張タンクよりボイラー等への補給水管 既設○配管用炭素鋼鋼管（白）　改設○配管用炭素鋼鋼管（白） ヘ）空調用補給水管既設○ステンレス鋼管(SUS304)　改設○ステンレス鋼管(SUS304) ト）空調用排水管　既設○配管用炭素鋼鋼管（白）　改設○配管用炭素鋼鋼管（白） チ）冷凍管　既設○断熱材被覆銅管（難燃性）　改設○断熱材被覆銅管（難燃性）
	○ 弁類	○５Ｋ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。
	○ 鋼管用伸縮管継手	○ベローズ形　　○スリーブ形
	○ 温度計	円形指示計とする。
	○ 瞬間流量計	止水コック付とする。　（○　着脱形　　○　固定形）
	○ チャンバー	着脱形の流量指示部（○４０Ａ用　個、○１００Ａ用　個、○２５０Ａ　個）を付属する。 イ）内貼チャンバー類の寸法表示は、外形寸法とする。 ロ）空気調和機に取り付けるサプライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系統で消音内貼りしたチャンバーには、点検口を設ける。なお、大きさは図示による。 ハ）外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。
	● 保温	イ）蒸気還り管の保温不要（屋内露出は除く） ロ）建物内のエア抜き管の保温は、標準仕様書第２編３．１．４表２．３．２の温水管の項による。（エア抜き弁以降の配管は除く。） ハ）屋外露出管（弁、フランジを含む）の保温は、標準仕様書第２編３．１．４表２．３．３　Ｅ２・(ハ)とし厚さは呼び径２５mm以下は５０mm、呼び径３２mm以上は４０mmとする。 ニ）還気ダクトの保温　○不要　○要（保温の厚さ２５mm、範囲は図示による） ホ）外気取り入れダクト及びチャンバーボックスの保温　○要　○不要 ヘ）排気ダクトは外壁開放部より１m程度を保温する。（チャンバーボックスを含む） ト）冷媒管の保温外装　居室露出部　●保温化粧ケース(樹脂)　○保温化粧ケース(SUS) 屋　外　●保温化粧ケース(樹脂)　○保温化粧ケース(SUS)
	● 塗装	下記の部位に使用するダクトには塗装を行う。 ○制気口ボックス内面（居室・便所の見えかくり部）　●図示による。
● 換気設備	● 準拠事項	［●空気調和設備の当該事項に準ずる。］ ●ダクトの区分　○長方形ダクトの工法　○風量測定口　○防煙ダンパー ○チャンバー　●塗装　●スパイラルダクト
	○ 開放形湯沸器用排気フード	○既設　○新設（○別途　○本工事）
	○ 厨房用排気ダクト	アングルフランジ工法とする。 既設○亜鉛鉄板　○ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(SUS304)（板厚は特記仕様書⑵の厨房排気ダクトの板厚表による） 改設○亜鉛鉄板　○ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(SUS304)（板厚は特記仕様書⑵の厨房排気ダクトの板厚表による）
	○ 厨房用排気フード	既設　材質（天幕とも）○ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(SUS304)　○ 既設　フード周囲の天幕（フード面から天井面まで）　○有　○無 改設　材質（天幕とも）○ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(SUS304)　○ 改設　フード周囲の天幕（フード面から天井面まで）　○取付　○取付ない 改設　フードコック　○取付　○取付ない
	○ 多湿箇所の排気ダクト	厨房系統，浴室（シャワー室、脱衣室を含む）系統のダクトのｼｰﾙは標準図のNoｼｰﾙ+Aｼｰﾙ+Bｼｰﾙとする。 水抜き管　○　要　○　不要
	● 保温	空気調和設備の当該事項による他、全熱交換器の給気ダクトの保温を行う。
○ 排煙設備	○ ダクト	既設　○亜鉛鉄板　○普通鋼板（厚1.6mm以上） 改設　○亜鉛鉄板　○普通鋼板（厚1.5mm以上）
	○ 排煙口の形式	既設　○スリット形　○パネル形　○ダンパー形 改設　○スリット形　○パネル形　○ダンパー形
	○ 排煙口の開放装置	既設　○電気式（遠隔操作機能　○有　○無） 改設　○電気式（遠隔操作機能　○要　○不要）
	○ 排煙風量測定方法	建築設備定期検査業務基準書平成２０年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。
● 自動制御設備	● 中央監視制御装置	●有り　（○新設　●既設）　○無し
	● 中央監視制御装置の構成・機能	イ）中央監視制御装置の構成・機能は別紙による。 ロ）中央監視装置のソフト追加、変更及び機能変更　●有り　○無し
	● 計装用配線	電線及びＥＭケーブルは標準仕様書第４編１．５，１表４．１．１１による。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。
	○ 電動弁	開閉状態の遠方表示用接点を　○設ける　○設けない。
	○ 弁耐圧	○　　ＭＰａ
● 衛生器具設備	● 大便器洗浄方式	既設　●洗浄タンク方式　●洗浄弁方式（不凍結節水弁付） 改設　●洗浄タンク方式　●洗浄弁方式（不凍結節水弁付）
	● 小便器自動洗浄	既設　個別感知方式とする。（●小便器一体型　○小便器分離型） 改設　個別感知方式とする。（●小便器一体型　○小便器分離型）
	○ 器具付属水栓	固定こま式（節水こま式）とする。
	● 自動水栓	電源供給　●ＡＣ１００Ｖ　○乾電池　○自己給電 手動スイッチ　○要　○不要
	● 紙巻器	ワンハンドカット機能　○要　●不要
	● 衛生器具ユニット	別図による。
● 給水設備	● 量水器	既設　親メーター　○直読式　○パルス式　○電文式　●貸与品(隔側メーター　○有　○無) 既設　子メーター　○直読式　○パルス式　○電文式　○買取り(隔側メーター　○有　○無) 改設　親メーター　○直読式　○パルス式　○電文式　○貸与品(隔側メーター　○有　○無) 改設　子メーター　○直読式　○パルス式　○電文式　○買取り(隔側メーター　○有　○無)
	● 量水器桝	既設　親メーター用　○水道事業者指定品　●標準図 既設　子メーター用　○水道事業者指定品　○標準図 改設　親メーター用　○水道事業者指定品　○標準図 改設　子メーター用　○水道事業者指定品　○標準図
	● 配管材料 ※M-04参照	イ）一般配管用 既設　○塩ビライニング鋼管（ＶＡ　ＶＢ） 改設　○塩ビライニング鋼管（ＶＡ　ＶＢ） ロ）土間配管用（厨房、浴室等のシンダー内含む） 既設　○塩ビライニング鋼管（ＶＤ） 改設　○塩ビライニング鋼管（ＶＤ） ハ）屋外地中用 既設　○塩ビライニング鋼管（ＶＤ）○ビニル管（○ＶＰ　ＯＨＩＶＰ）　○ポリエチレン管 改設　○ポリエチレン管　　○水道配水用ポリエチレン管
	● 弁類	イ）水道直結部分　●１０Ｋ ロ）その他の部分　○５Ｋ　●１０Ｋ ○ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする
	○ 不凍水栓柱	化粧ケーシング　（○アルミニウム合金製　○合成樹脂製）
	● 給水栓	イ）屋内（○一般水栓　○耐寒水栓）　屋外（○耐寒水栓　○一般水栓） ロ）湯沸室、台所、厨房用水栓は泡沫式とする。 ハ）耐寒水栓はＪＷＷＡの認証品とする。
	○ 埋設深さ	イ）一般敷地内（　　ｍ以上）　　ロ）敷地内車両道路（　　ｍ以上）
	● 保温	イ）屋外露出管（弁、フランジを含む）の保温は、標準仕様書第２編３．１．４　表２．３．５　ｅ２・(ハ)とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。
	○ ステンレス管の接合方法	イ）呼び径60SU以下　SAS322（一般配管用ｽﾃﾝﾚｽ鋼管の管継手性能基準）を満足した継手による接合 ロ）呼び径75SU以上　○溶接接合　○ハウジング形管継手による接合　○フランジ接合
	○ 引込給付金等	○要　（○本工事　○別途）　○不要
● 排水設備	● 配管材料 ※M-04参照	イ）屋内汚水管　ロ）屋内雑排水管 既設　○メカニカル形排水用鋳鉄管・鉛管　既設　○配管用炭素鋼鋼管（白）・鉛管 ○排水用塩ﾋﾞﾆﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管・鉛管　○　○ 改設　○排水用塩ﾋﾞﾆﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管・鉛管　改設　○配管用炭素鋼鋼管（白）・鉛管 ○排水用塩ﾋﾞﾆﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管・ビニル管(VP)　○配管用炭素鋼鋼管（白）・ビニル管(VP) ※ビニル管（ＶＰは、衛生器具との接続に限る。） ハ）通　気　管　ニ）屋外汚水、雑排水管 既設　○配管用炭素鋼鋼管(白)　既設　○コンクリート管　○ビニル管(VP) 改設　○配管用炭素鋼鋼管(白)　改設　○ビニル管(RS-VU)○ビニル管(REP-VU) ホ）ポンプアップ管（汚水系）　ヘ）ポンプアップ管（雑排水・湧水系） 既設　○排水用塩ﾋﾞﾆﾗｲﾝｸﾞ鋼管(圧送MD)　既設　○配管用炭素鋼鋼管（白）(圧送ＭＤ) 改設　○排水用塩ﾋﾞﾆﾗｲﾝｸﾞ鋼管(圧送MD)　改設　○配管用炭素鋼鋼管（白）(圧送ＭＤ)
	○ 満水試験継手	図示の位置に取り付ける。
	● 台所流し等の排水管	台所流し等の床上露出部分の配管は、ビニル管（ＶＰ）でもよい。
	○ 衛生器具と配管接続要領	公共建築設備工事標準図　（○施工６３　○施工６４）
	○ 放流納付金等	○要　（○本工事　○別途）　○不要

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺	単位 MM				令和４年　３月　作製	図面名称 機械設備　特記仕様書（１）
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印		担当	製図	製図	Ｍ－０１	管理建築士 １級建築士登録第113986号 川島芳正

●給湯設備

●配管材料 ※M-04参照	膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む。 既設　○鋼管　○耐熱性塩ビライニング鋼管　○ステンレス鋼管(SUS304) ○　○ 改設　○耐熱性塩ビライニング鋼管　○ステンレス鋼管(SUS304) ○　○
●弁　類	給水設備の当該事項による。
○湯沸器の排気筒	厚さ０．３mm以上のステンレス鋼板製とする。
●保　温	湯沸器の給排気筒（二重管）の隠ぺい部保温を行う。 （保温の種別は標準仕様書第２編３．１．５表２．３．５ h-(イ)-Ⅸとする）
○ステンレス管の接合方法	イ）呼び径60SU以下　SAS322　（一般配管用ｽﾃﾝﾚｽ鋼管の管継手性能基準）を満足した継手による接合 ロ）呼び径75SU以上　○溶接接合　○ハウジング形管継手による接合　○フランジ接合

○消火設備

○配管材料	イ）一般　　ロ）地中埋設部 既設　○配管用炭素鋼鋼管(白)　既設　○外面被覆鋼管(SGP-VS) ○圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40)　○外面被覆鋼管(STPG-370VS) 改設　○配管用炭素鋼鋼管(白)　改設　○外面被覆鋼管(SGP-VS) ○圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40)　○外面被覆鋼管(STPG-370VS)
○屋内消火栓種別	既設　○易操作性１号消火栓　○２号消火栓 改設　○易操作性１号消火栓　○２号消火栓　○広範囲型２号消火栓
○屋内消火栓開閉弁	○１０Ｋ
○保　温	イ）充水タンクの保温　既設　○有　○無　　改設　○要　○不要 なお、充水タンクの保温は、標準仕様書第２編３．１．５表２．３．５ 鋼板製タンクの項による。 ロ）消火配管の保温　既設　○有　○無　　改設　○要　○不要 なお、消火配管の保温は、標準仕様書第２編３．１．５表２．３．５　給水管の項による。 ハ）屋外露出管については給水管に準ずる。

●ガス設備

●配管材料 ※M-04参照	イ）一般　　ロ）地中埋設部 既設　○配管用炭素鋼鋼管(白)　既設　○配管用炭素鋼鋼管(白) ○ガス事業者の規定による　○ガス事業者の規定による 改設　○配管用炭素鋼鋼管(白)　改設　○ガス用ポリエチレン管 ○ガス事業者の規定による　○ガス事業者の規定による
○親メーター	○実測式　○パルス式　○貸与品
○子メーター	○実測式　○パルス式　○買取り
○ガスボンベ	貸与品　（○５０ｋｇ　　本） イ）集合装置　○標準図施工７２による ロ）転倒防止等　○標準図施工７３（ ○（ａ） ○（ｂ）））
○バルクタンク	○有　　○無
○ガス漏れ警報器	○本工事（図示の箇所に取り付ける）（○分離形　○一体形）　○別工事 外部出力端子　（○有　○無）
○埋設深さ	イ）一般敷地内　（　　ｍ以上）　ロ）敷地内車両道路　（　　ｍ以上）

○雨水利用設備

○システム構成その他	別図による。
○配管材料	イ）一般配管　既設　○　改設　○ ロ）集水管　既設　○　改設　○
○量水器	○直読式　○パルス式
○弁　類	○図面に特記なき場合は、ＪＩＳ又はＪＶ５Ｋとする。

○厨房機器設備

○熱調理器の熱源	既設　○ガ　ス　○電　気 改設　○ガ　ス　○電　気
○厨房機器類	イ）仕様・性能等は図示による。機器の寸法は概略寸法とする。 ロ）厨房機器据付け要領は、標準図施工７４による。

○浄化槽設備

○処理能力	対象人員　　人　ＢＯＤ濃度　　ｍｇ／Ｌ　ＢＯＤ除去率　　％以上
○流入負荷	汚水量　　ｍ３／日　ＢＯＤ濃度　　ｍｇ／Ｌ
○処理方式	○小規模合併処理（告示区分第１の処理方式及びその他同等の能力を有するもの 又は建築基準法施行令第３５条１項の大臣認定） ○合併処理（告示区分第２、第３、第６の処理方式）
○主要構造	○ユニット形（ＦＲＰ製）　○現場施工形 設置スペース　約　　Ｌ×　　Ｗ
○総電気容量	相×　　Ｖ×　　ｋＷ
○ばっ気槽用送風機	イ）屋外に設置する送風機はカバー付とし、コンクリート基礎上に固定する。 ロ）送風機にはケーブル（ビニルキャブタイヤケーブル）を約　ｍ付属する。 ハ）送風機を２基設置する場合タイマーによる自動交互運転とする。
○流入側	イ）流入管底　設計ＧＬ－　　ｍ ロ）浄化槽本体への自然流下方式（必要な場合はポンプアップ方式とする）
○放流側	イ）浄化槽本体よりの自然放流可能管底　設計ＧＬ－　　ｍ ロ）浄化槽本体よりの自然放流方式(必要な場合はポンプアップ方式とする。)
○排気管及び排気かさ	構造上不要な場合は設けない。
○ポンプ	流入用並びに放流用ポンプは各々２台設置し、自動交互異常時同時運転とする。
○制御盤	○製造者標準品　　○標準仕様による。 （○漏電、過負荷、満水警報等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける。）
○マンホール	○製造者標準品安全荷重（ ○５ ○１５ ○５０ＫＮ以上とする。） ○標準図（機材１）（○標準図（機材１）（ ○標準図（機材１）（ ○MHB ○MHA ○MHD）
○装置耐荷重	耐荷重はマンホール安全荷重による。
○土工事	イ）基礎杭　○要（ ○本工事 ○別途）　○不要 ロ）基礎コンクリート　○要（ ○本工事 ○別途）　○不要 ハ）根切り　○本工事　○別途 ニ）埋戻し　○本工事　○別途 ホ）躯体（現場施工形の場合）　○本工事　○別途 ヘ）山止め　○要（ ○本工事 ○別途）　○不要 ト）水替え（自然水位ＧＬ－ｍ）　○要（ ○本工事 ○別途）　○不要 チ）残土処分　○構外搬出　○敷き均し
○消毒剤	３０日分を納入する。
○水質表示等の提出	ー定期間定常状態で使用後、放流水質等を記入した測定表を提出する。
○フローシート	合成樹脂製パネル（厚さ５mm以上、文字は彫り込み）を取り付ける。
○消泡装置	ノズル式又は消泡剤式とする。

○施工要領

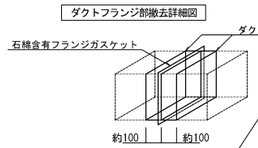
○アスベスト含有製品処理

○　本工事

ダクトフランジパッキン及び配管エルボ部保温材の処理方法は、以下による。
撤去する長方形ダクトのフランジ部、配管のエルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するためフランジ・エルボ・チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。
※　配管、ダクト以外の解体方法は、関連する官公署、石綿作業主任者などに確認し法令に従い適切に処理を行うこと。

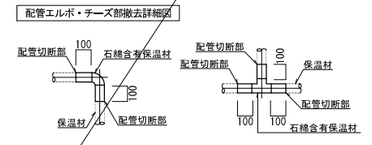
アスベスト含有部材を撤去・取り外しを実施する場合の施工要領（参考）

ダクトフランジ部撤去詳細図



1．ダクトの切断に当たり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。
2．フランジ部両側約１００mmの箇所において慎重に切断する。
3．ダクト片側の切断終了後、フランジ部内部を外面同様、飛散防止処置として飛散抑制材の塗布又はテープ貼を行い、もう片側の切断を行う。
4．切断したフランジ付ダクトは、ビニル袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

配管エルボ・チーズ部撤去詳細図



1．配管の切断に当たり飛散防止処置として、保温材部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。
2．保温材部両側約１００mmの箇所において慎重に切断する。
3．切断した保温付配管は、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

石綿含有設備資材撤去リスト

種　類	寸　法	箇　所	備　考 （ダクト板厚）

※ ダクトフランジ部の撤去に先立ち、フランジ部１箇所につき２箇所切断する。

空調１　厨房排気ダクトの板厚

矩形ダクトの長辺(mm)	板　厚(mm)	
	ステンレス鋼板	亜　鉛　鉄　板
450以下	０．５以上	０．６以上
450を超え1,200以下	０．６以上	０．８以上
1,200を超え1,800以下	０．８以上	１．０以上
1,800を超えるもの		１．２以上

円形ダクトの直径(mm)	板　厚(mm)	
	ステンレス鋼板	亜　鉛　鉄　板
300以下	０．５以上	０．６以上
300を超え　750以下		
750を超え1,000以下	０．６以上	０．８以上
1,000を超え1,250以下	０．８以上	１．０以上
1,250を超えるもの		１．２以上

空調２　厨房設備に付属する排気フードの板厚

排気フードの長辺(mm)	板　厚(mm)	
	ステンレス鋼板	亜　鉛　鉄　板
450以下	０．５以上	０．６以上
450を超え1,200以下	０．６以上	０．８以上
1,200を超え1,800以下	０．８以上	１．０以上
1,800を超えるもの	１．０以上	１．２以上

●一般共通事項

項　目	特　記　事　項
●耐震指置	地域係数　●1.0　○0.9
○計器類	(1) 熱源機器には、個々に地震感知器を付属とする。 (2) 圧力計、連成計、水高計及び電流計等の計器類には、正常値を示す赤指針を設ける。
●配管施工	(1) 呼び径50以下の鋼管のねじ加工は原則として転造ねじ加工とする。ただし、樹脂ライニング鋼管(ポリ粉体鋼管を除く)のねじ加工は切削ねじ加工とする。 (2) 排水管の90°曲管は原則として大曲管とする。
○土工事	(1) 配管は下記による。

	埋設深さ(m)		土工事区分		埋戻し用土		
	構内一般	構内車路	機械土工	人力土工	掘削土	客土	
給水管							
排水管							
ガス管							
消火管							
油　管							

(2) 公道部は、水道事業者、下水道事業者、ガス供給事業者及び道路管理者規定による。
(3) 設計図書に示された配管工事で掘削深さが1,500mmを超える場合は、図示による方法で土留めを行う。
(4) 土中埋設配管は、配管下100mm・配管上100mmを山砂等で埋め戻す。
(5) 残土(発生土を含む)処理
○ 構内指示の場所に敷き均し
○ 構内指示の場所に堆積
○ 構外搬出適正処理：　○ 本工事(約　km(搬出調書等を提出する))
○ 別途工事

○貫通部の処理	標準仕様書によるほか、冷温水管及び蒸気配管の貫通部には、鞘管を入れ隙間を断熱材等で埋める。
●保温	(1) 建物内の空気抜き管の保温は空気抜き弁(空気抜き弁を含む)までとし、仕様は標準仕様書の冷温水管の項による。 (2) 全熱交換器の外気取入れダクト、給気ダクト及び排気ダクトは全て保温する。 (3) 高圧蒸気管及びヘッダーの保温厚さ：　　mm (4) 量水器桝内の保温 ○ 行う　○ 行わない (5) 温水暖房のパネルヒーターへの屋内露出管 ○ 施工する　○ 施工しない (6) 蒸気管の保温 暖房する室の暖房用蒸気立て管(主管を除く)及び分岐管： ○ 施工する　○ 施工しない (7) 床下暗渠内(ピット内を含む)の保温に使用する着色アルミガラスクロスの外装色の分類は、以下を標準とする。

	外装色
消火管	白系
給水管	青系
給湯管	黒系
冷水・冷温水管	緑系
温水・蒸気管	赤系

●消音内貼り	吹出口に接続するチャンバーの消音内貼りは図示による。
○塗装	(1) 壁面取付の吹出口・吸込口チャンバーの内面(消音内貼りを施したものは除く)は、黒色系の塗装を行う。 (2) 露出金属電線管は次の部分の塗装を行う。 ○ 屋外架空部　○ 機械室　○ 屋内一般
●はつり	既存コンクリート部の床・壁の配管貫通部等の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
○危険物設置時の屋外表示板	○ 樹脂製　○ アルミ製

●空気調和設備

○設計温湿度	熱源機器の水温条件

	暖房用温水ボイラー			
送水温度	℃	℃	℃	℃
出入口温度差	℃	℃	℃	℃

○弁類	(1) 冷温水コイル及び蒸気加熱コイル廻り(標準図施工35-39)の弁は仕切弁とする。 (2) 冷温水管の呼び径65A以上の弁はバタフライ弁とする。
○緊急遮断弁	オイルサービスタンクに設置する緊急遮断弁は、停電時に閉じるものとする。
○注油口及び指示ボックス	○ 単独形　○ 共用形(○ 油量指示計　○ ローリーアース)
○カセット形ファンコイルユニット(風量分配ダクト)	○ 亜鉛鉄板 ○ 自己消火性のポリスチレンフォーム製 ○
○温水パネルヒーター	○ 鋼板製　○ アルミ製　○
●電気パネルヒーター	(1) ケーシングはステンレス製とする。 (2) 便所に設置する場合は、いたずら防止カバー付とする。

●換気設備

●換気扇類	換気扇類は低騒音形以上とし、有圧換気扇は保護ガード付とする。
●給排気口	外壁に設置するベントキャップは、給気用に防虫網、排気用に防鳥網を取り付ける。

○自動制御設備

○その他	(1) 室内温湿度検出器等を2個以上併設する場合は、サーモケースを使用する。 (2) 電動機用電流計は延長目盛電流計とし、赤指針付きとする。

●衛生器具設備

○身障者用洗浄弁	○ センサー式　○ タッチスイッチ式　○ くつべら式押しボタン
●大便器用便座	● 暖房便座(○ 脱臭機能付　○ 擬音装置付)　○ 普通便座 ○ 温水洗浄便座： 加熱方式：　○ 貯湯式　○ 瞬間式 付加機能：　○ 節電機能　○ 脱臭機能 ○ 温風乾燥機能　○ 擬音装置　○ リモコン 温水洗浄便座への給水は市水を接続する。
●注記板	● 設けない　○ 設ける(　○ 陶器製　○ 樹脂製) 対象器具は図示による。

●給水設備

○小形給水ポンプユニット	(1) 自動交互並列運転とする。 (2) 24時間強制ローテーション機能：　○ 付加する　○ 付加しない
○水槽	(1) FRP製タンクのタンク天板(点検用蓋を含む) ○ 複合板　○ 複合板としない (2) タンク接続用配管のフレキシブル継手は合成ゴム製とし、水槽用鋼製架台は溶融亜鉛めっき仕上げとする。 (3) 吐水配管(受水槽)の給水用緊急遮断弁 ○ 設けない　○ 設ける
○壁埋込形散水栓ボックス	SUS製とし、鍵付とする。
●その他	給水管の最小口径は20mmとする。ただし、器具接続部分を除く。

●排水設備

○ インバート桝	○ 樹脂製桝(小口径桝) ○ コンクリート製桝：　○ 国土交通省仕様桝 ○ 頂部補強を施した市販重ね桝 ○ 日本下水道協会規格桝
○ため桝	○ 樹脂製桝 ○ コンクリート製桝：　○ 国土交通省仕様桝 ○ 頂部補強を施した市販重ね桝 ○ 日本下水道協会規格桝
○樹脂製桝	樹脂製桝(小口径桝)は、プラスチック・マスマンホール協会及び日本下水道協会規格に準ずる。
○雨水桝	雨排水用ため桝は、配管エルボによるトラップ桝とする。
○グリース阻集器	(1) 工場製作品で実用量が1.0m3以下のもの ○ ステンレス鋼板製　○ FRP製 (2) 設置箇所は図示による。
○間接排水	次のものは間接排水とする。 ○　○
●試験	(1) 排水管は満水試験を行い、衛生器具等の取付け完了後に通水試験を行う。 (2) 煙試験：　● 行わない　○ 行う
●その他	別途、工場製作の流しのトラップは別途工事とするが、接続は配管(硬質塩化ビニル管でもよい)とし、本工事とする。

●給湯設備

○貯湯槽	ステンレス鋼板製　○ SUS304　○ SUS304L　○ SUS316　○ SUS316L ○ SUS444
●貯湯式電気温水器	(1) 週間タイマー：　● 取付ける　○ 取付けない (2) 制御盤の節電機能：　○ 組み込む　○ 組み込まない
●湯水混合栓	逆止弁機能：　○ 有り　○ 無し ○ シングルレバー式　○ サーモスタット式　○ 2バルブ式

○消火設備

○弁類	○ ステンレス製　○ 鋼板製
○ その他	(1) 連結送水管に取付ける弁は16Kとする。 (2) その他の弁：　○ JIS10K　○ JIS20K

○厨房機器設備

○厨房システム	○ ドライシステム　○ ウェットシステム　○ セミドライシステム
○付属制御盤	機器付属の制御盤は、製造者規格品とする。
○付属品(弁類)	JIS B2011：2003又はJV同等性能品　○ 5K　○ 10K

○ガス設備

○緊急遮断弁	○ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)

その他の配管材料

配管種別	新設配管			既設配管材料(改修)
	接続方法	新設配管材料	備考	
○空調用排水管		○ 硬質塩化ビニル管(VP)　○		
○油往管		○ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)　○ 灯油用被覆銅管		
○油還管		○ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)　○ 灯油用被覆銅管		
○油通気管		○ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)　○		
○市水給水管		○ 水道用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(　○ PB　○ PD)		
○井水及び雑用水給水管		○ 水道用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管(　○ PB　○ PD)		
○汚水排水管		○ 耐火二層管 （○ 天井内,パイプシャフト内及び空隙壁中　○　） ○ 硬質塩化ビニル管(VP) （○ 最下階の床下・ピット内　○　）		
○雑排水管		○ 耐火二層管 （○ 天井内,パイプシャフト内及び空隙壁中　○　） ○ 硬質塩化ビニル管(VP) （○ 最下階の床下・ピット内　○　）		
○雨水排水管		○ ステンレス鋼管　○		
○排水通気管		○ 硬質塩化ビニル管(VP) ○ 硬質塩化ビニルリサイクル三層管(RF-VP)		
○ガス管		○ ポリエチレン被覆鋼管(PLS)　○		
○液化石油ガス管		○ ポリエチレン被覆鋼管(PLS)　○		
○ブライン往管		○ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)　○		
○ブライン還管		○ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)　○		
○				
○				
○				
○				

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺　単位　MM	令和４年　３月　作製
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検印　担当　製図　製図	Ｍ－　02
図面名称	機械設備　特記仕様書（２）		
管理建築士	１級建築士登録第113986号 川島芳正		

工事区分表　（他工事との取合い等）

区分は○印を適用する　　A　建築工事　E　電気設備工事　M　機械設備工事　EV　エレベーター設備工事　　※複数箇所に○印があるものは、各工事を適用する

	項目	A	E	M	EV		備考
躯体関係							
RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通スリーブ	○	○	○	○		
	貫通スリーブの補強	○					
	開口部の型枠・補強	○					
	貫通スリーブ・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	○	○	○	○		
S・SRC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	鉄骨貫通鋼管スリーブ	○					
	貫通スリーブ	○	○	○	○		
	貫通スリーブの補強	○					
	開口部の型枠・補強	○					
	貫通スリーブ・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	○	○	○	○		防火・防煙区画
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火・防煙区画
設備機器の基礎	機器取り付け用アンカー・架台		○	○	○		
	基礎	○					
エレベーター関係	機械室・昇降路の躯体	○					
	機械室の床開口	○					
	機械室の床配管ピット・蓋	○					
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					
	機械室内換気設備			○			
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○		
	昇降路内ピット防水	○					
	ピット点検タラップ				○		
	各階出入口穴あけ・同補強	○					
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補強				○		
	出入口扉・三方枠及び幕板				○		
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材	○					
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式				○		
	昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース	○					
	機械室天井・昇降路内のフック取付	○					
	昇降機用吊りフック（必要な場合、建築工事に支給）				○		
	ホール押釦・インジケータなどの壁開口	○					
	昇降路内頂部煙感知器・熱感知器設備工事		○				
	ピット内点検用コンセント設備工事		○				
	EV制御盤までの動力・照明用電源、アース、防災信号、拡声設備（館内放送用）配管・配線工事		○				
	EV制御盤からエレベーター内監視カメラまでの配管・配線工事				○		監視カメラ含む
	EV制御盤から監視カメラ用の監視装置までの配管・配線工事		○				電気設備のモニタ装置に映像を表示する場合
	EV制御盤からEV監視盤又は警報盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事				○		
	EV制御盤又はEV監視盤までの保守遠隔監視用（電話回線）の配管工事		○				
	EV制御盤又はEV監視盤までの緊急地震速受信用の配管工事		○				
	動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事			○			

	項目	A	E	M	EV		備考
その他	トラフ・ピット類（ふたを含む）	○					
	RC造各種ピット	○					
	同上用マンホール・タラップ	○					
	排水溝	○					
	オイルサービスタンクの防油堤	○					
	フリーアクセスフロア内の防水堤	○					
	設備室内床排水管			○			
	既設埋設配管配線調査（X線探査含む）	○	○	○			
仕上関係							
軽鉄天井・壁下地	ボード類の切り込み	○					
	下地材の切込み・補強	○					
	開口部の墨だし	○	○	○	○		
可動間仕切	切込み・補強	○					
	各種ボックス類	○	○	○			
吊りボルト及びインサート	設備機器類用		○	○			
給排気関係	外壁ガラリ	○					
	防風板	○					
	ウェザーカバー・ベントキャップ			○			
	排気フード（標準詳細図によるステンレス製）	○					
	排気フード（レンジフード等既製品）			○			
水廻り機器	流し台・吊り戸棚・水切り棚・コンロ台	○				厨房用はM	
	手洗い・洗面器カウンター	○					
	鏡（既製品）			○			
	鏡（注文品）	○					
	多機能便所手すり・便器類手すり	○					
	トイレブース内小物棚	○					
	ベビーシート	○					
	ユニットバス・シャワーユニット			○			
	既製浴槽			○			
	コンクリート浴槽	○					
	浴槽排水金物			○			
	洗濯機パン			○			

	項目	A	E	M	EV		備考
事務室廻り	フリーアクセスフロアパネル切込み加工	○					
	フリーアクセスフロア給排気グリル	○					
	フリーアクセスフロアコンセント		○				
	壁・天井空調給排気グリル			○			
その他	感知器連動防火戸のレリーズ用切込み	○					
	消火器ボックス	○					
	表面仕上が必要な全熱交換機等の表面仕上	○					ボード類、塗装のみ
	壁・天井・床点検口	○					M・E用含む
	駆動装置が電動の建具類の１次電源、１次・２次配管、及び手元電源スイッチ		○				レールヒータ用の手元スイッチを含む
	同上本体・駆動装置・検出装置（センサー）	○					
	駆動装置が電動のブラインド・排煙オペレーター等の１次配線及び１次・２次配管		○				
	同上本体・操作スイッチ及び２次配線	○					
	映像音響設備のある室で操作卓にスイッチを組み込む電動ブラインド		○				
	電動スクリーン及びボックス		○				
	電気錠及び扉～枠通電金具及び２次配線	○					
	同上用１次配線及び１次・２次配管		○				
	避雷導体の接続		○				
	笠木を棟上げ導体とした場合の笠木～笠木の接続	○					
	ルーフドレン及びたてどい	○					
	煙突の水抜き管（排水管）	○					
	地震感知器の配管配線			○			
	防煙ﾀﾞﾝﾊﾟｰと連動制御器までの配管配線及び連動制御盤から煙感知器までの配管配線		○				
屋外関係							
排水・ハンドホール廻り	雨水排水設備	○					
	くつ洗いの排水金物・排水管	○					
	駐車場・車庫廻りのガソリントラップ	○					
	雑排水・汚水排水設備			○			
	ハンドホール		○				
	E・M桝で充填用マンホールふたを使用した場合の表面仕上	○					
	雨水利用設備（ルーフドレン、縦樋はA、縦樋から集水桝までM）	○		○			
オイルタンク廻り	オイルタンク本体		○	○			
	オイルタンクの外郭、基礎（充填砂共）	○					土工事含む
	同上杭及び杭頭処理	○					
ユニット型浄化槽	ピット型の躯体及び砂充填	○					
	上記以外のユニット型浄化槽本体・配管及び据付等			○			
その他							

NOTE

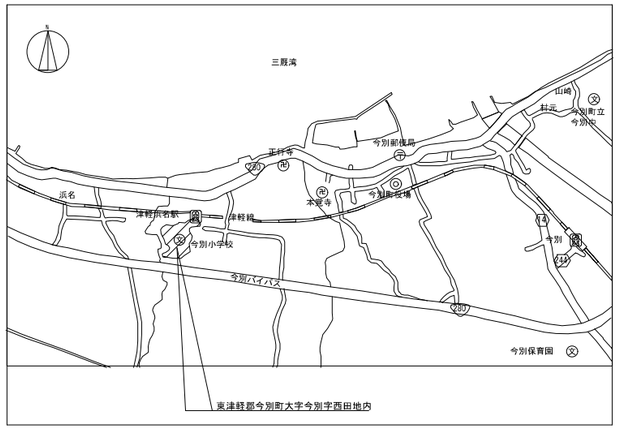
工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺	単位 MM					
検印			担当	製図	製図	

令和４年　３月　作製

M — 03

図面名称	機械設備　特記仕様書（３）
管理建築士	１級建築士登録第113986号　川島芳正



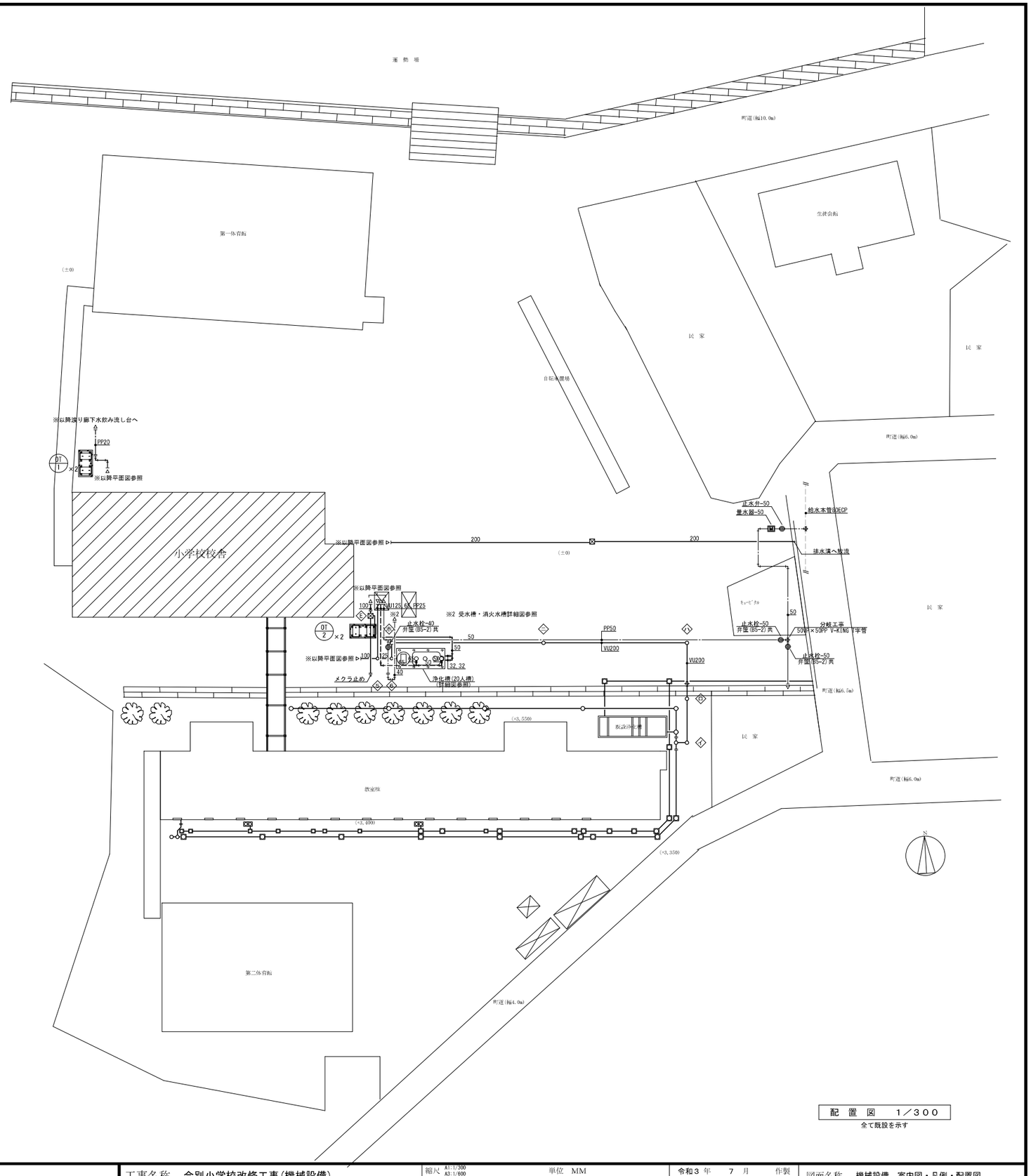
案内図

凡　例

名称	記号	摘要
給水管		一般　水道用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管（SGP-PB） 埋設　水道用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管（SGP-PD） 屋外　水道用ポリエチレン管（PP）
給湯管	I	一般　ステンレス鋼管（SUS, 拡管） ピット　ステンレス鋼管（SUS, 拡管）
汚水排水管		一般　耐火二層管（FDVD）　（既設管：排水用鋳鉄管）※便所内は耐火二層管 埋設・ピット　硬質塩化ビニル管（VP）　（既設管：排水用鋳鉄管）※便所内は硬質塩化ビニル管 屋外　硬質塩化ビニル管（VU・VP）
雑排水管		一般　耐火二層管（FDVD）　（既設管：配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）※便所内及び物理生物化学教室は耐火二層管 埋設・ピット　硬質塩化ビニル管（VP）　（既設管：配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）※便所内及び物理生物化学教室は硬質塩化ビニル管 屋外　硬質塩化ビニル管（VU・VP）
雨水排水管	RD	一般　配管用炭素鋼鋼管（SGP-白） 埋設・ピット　硬質塩化ビニル管（VP） 屋外　硬質塩化ビニル管（VU・VP）
排水通気管		一般　耐火二層管（FDVD）　（既設管：配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）※便所内及び物理生物化学教室は耐火二層管 埋設・ピット　硬質塩化ビニル管（VP）　（既設管：配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）※便所内は硬質塩化ビニル管
消火栓管	X	一般　配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）
ガス管	G	一般　配管用炭素鋼鋼管（SGP-白） 露出　配管用炭素鋼鋼管（SGP-白）
冷媒管	R	一般　断熱被覆鋼管（断熱CUP） 露出　上記配管に化粧ダクト（樹脂製）を施す。
空調用排水管	D	一般　硬質塩化ビニル管（VP）　（既設管：配管用炭素鋼鋼管（SGP-白） ピット　硬質塩化ビニル管（VP）
油送管	O OS OR	一般　配管用炭素鋼鋼管（SGP-黒） 露出　配管用炭素鋼鋼管（SGP-黒） ピット　ポリエチレン被覆鋼管（PIH）
換気ダクト		一般　鋼板製スパイラルダクト
仕切弁・逆止弁		給水　青銅製（管端ｺｱ付）・鋳鉄製（ﾗｲﾆﾝｸﾞ）JIS10K 給湯　ステンレス製　JIS10K 消火　青銅製・鋳鉄製　JIS10K 油　マレアブル鉄製　JIS10K
電磁弁		［　図示による　］
フレキシブル継手		［　図示による　］
水抜栓		［　図示による　］
床上掃除口		［　図示による　］
排水金物		［　図示による　］
水栓類		［　衛生器具表による　］
ガス栓		［　図示による　］
排水桝・雨水桝		［　桝リストによる　］
電動ダンパー		［　図示による　］
ダンパー類	VD FD	［　図示による　］
吹出口・吸込口		［　図示による　］

特記事項

1. 上下水道工事に於いては、今別町水道事業者及び下水道部に準拠する。
2. 図面記載品番を参考とし、同等以上の仕様及び能力を有する機器・器具を使用する。
3. 給水設備の仕切弁・逆止弁及びストレーナー等に於いて、50A以下は青銅製管端コア付バルブを使用する。
4. 耐火二層管は、繊維補強モルタル（非アスベスト）被覆硬質塩化ビニル管とし、目地充填は湿式工法にて行う。
5. 塩ビ製雨水桝は、排水桝協会若しくはプラスチックマンホール協会の規格品とする。
6. 屋外配管施工時のAs解体復旧は建築工事とする。
7. 石油温風暖房機は、安全装置（対震自動消火装置、停電安全装置、過熱防止装置、排気筒抜け検知装置）を設け、操作パネル及びバルブカバーは鍵付とする。また、ストーブ台は床固定・背面カバーは壁固定する。
8. 1階設置の石油温風暖房機の給排気筒には保護ガード（SUS製）を取付ける。
9. 石油温風暖房機の集中制御は、既存の盤に組込みとする。
10. 空調設備に於いては、空調機器製造者の指導・監督の基に施工及び調整（真空引き・冷媒補充填を含む）を行う。
11. ルームエアコンは旧今別小学校より移設とする。
12. 換気設備に於いて基本的に既存のスリーブを使用し、スリーブのない場所についてはアルミパネル（建築工事）を貫通とする。
13. 換気設備のスイッチ及び電動ダンパーの連動は電気設備工事にて行う。
14. 天井・床点検口及び天井開口（開口補強を含む）は建築工事とする。
15. 消火栓箱は再利用とし、塗装を施す。



配置図　1／300
全て既設を示す

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺 A1:1/300 A3:1/600　単位 MM	令和3年 7月 作製	図面名称　機械設備　案内図・凡例・配置図
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印　担当　製図　製図	M — 04	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

［改修］ 衛生器具表

※———新設　　★———再取付［移設］

名称	参考型式 LIXIL	参考型式 TOTO	仕様及び付属品	校舎棟 1階 職員室	1階 校長室	1階 多目的トイレ	1階 廊下（水飲み）	2階 男子生徒便所	2階 家庭科室	2階 理科室	2階 廊下（水飲み）	3階 男子生徒便所	3階 女子生徒便所	3階 廊下（水飲み）	数量	備考
※ 多機能トイレパック（コンパクトタイプ）	PTWC-GC101L1A1ASNW	UADAY21L1A1ASD1W	ﾀﾝｸ式便器,ﾀﾝｸ式ｵﾄﾒｲﾄ流し(電気温水器内蔵-100V),手すり,背もたれ,暖房洗浄便座(便蓋ﾅｼ),手洗器,洗面器(電気温水器内蔵-100V),側板			1※									1	
※ 洋風便器	C-P25S,CF-T7114HA,CF-18ALJ,CF-12SW	CFS494NHNS,TCF116,YH702	ﾌﾗｯｼｭﾊﾞﾙﾌﾞ式暖房便座,二連紙巻器										3※		3	
※ 小便器（低リップ）	U-A51AP	UFS900R	壁掛式,ｾﾝﾀｰｲﾝ体形(100V)									3※			3	
※ 掃除流し（バック付）	S-202A,	SK22A,T23AE0F20C,T37SGEP,TK22,TH403G	送り座付横水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ(白粉体・ｺﾞﾑ栓付)リﾑｶﾊﾞｰ					1※							1	
※ はめ込み楕円形洗面器（フレーム式）	L-2594N,LF-E02N	L525CMRU,TLC11AR,TL4DFU,TLDS2105J,TS126AR	単水栓,ｽﾄﾚｰﾄ止水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ,水石けん入れ ※ｶｳﾝﾀｰ・化粧鏡は建築工事					2※				1※			3	
※ はめ込み楕円形洗面器（フレーム式）	L-2594,	L525CMRU,TL347C1R,TLDS2105J,TS126AR,REAH06A11RSC40A1K	自動水栓(100V),ｽﾄﾚｰﾄ止水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ,水石けん入れ,電気温水器(100V-700W/6L適温出湯) ※ｶｳﾝﾀｰ:家具は建築工事		1※										1	
※ 自動水栓		TENA13AL	壁付自動水栓(100V)				2※				2※			2※	6	
※ 横水栓	LF-7R-13-U	T200SUN13C	吐水口回転形				2※				2※			2※	6	
★ 洋風便器	C-P15HT,CF-1614R7H,CF-21ALJ,CF-12SW		ﾌﾗｯｼｭﾊﾞﾙﾌﾞ式暖房便座,二連紙巻器					2★				1★			3	［移設］3F男子生徒便所×3組
★ 小便器（低リップ）	ANU-506RP		壁掛式,ｾﾝﾀｰｲﾝ体形(100V)					4★							4	［移設］3F男子生徒便所×4組
★ 掃除流し（バック付）	S-202A,LF-7E-19-U,SF-20SAF-P		送り座付横水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ(白粉体・ｺﾞﾑ栓付)									1★			1	［移設］3F男子生徒便所×1組
★ はめ込み楕円形洗面器（フレーム式）	L-2594N,LF-E02N		ｶｳﾝﾀｰ用洗面器,単水栓,ｽﾄﾚｰﾄ止水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ,水石けん入れ ※ｶｳﾝﾀｰは建築工事										2★		2	［移設］3F男子生徒便所×2組
★ 混合水栓	SF-HE435SYN		壁付ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ混合水栓	1★											1	［移設］1F進路指導室×1個———流し台移設に伴う(建築工事)
※ 流し台			※建築工事(排水金物別途)給排水接続は本工事			(1)※				(1)※			(1)※		(3)	
★ 流し台			※建築工事(排水金物共)給排水接続は本工事	(1)★											(1)	
★ 教師用調理台			※建築工事(水栓金物,排水金物共)給排水ガス接続は本工事						(1)★						(1)	
★ 児童用調理台			※建築工事(水栓金物,排水金物共)給排水ガス接続は本工事						(3)★						(3)	
★ 教師用実験台			※建築工事(水栓金物,排水金物共)給排水接続は本工事							(1)★					(1)	
★ 児童用実験台			※建築工事(水栓金物,排水金物共)給排水接続は本工事							(3)★					(3)	

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事(機械設備)

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　　単位　MM

検印　　担当　製図　製図

令和4年　3月　作製

M — 05

図面名称　給排水衛生設備　［改修］衛生器具表

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

［既設］ 衛生器具表

※———撤去　　★———取外し［移設］

名称	型式 LIXIL	型式 TOTO	仕様及び付属品	校舎棟 1階 男子職員便所	1階 男子生徒便所	1階 前室	1階 女子職員便所	1階 女子生徒便所	1階 前室	1階 物理・生物・化学教室	1階 湯沸室	1階 進路指導室	1階 保健室	1階 事務室	1階 校長室	2階 女子便所	2階 水飲み	2階 調理教室	2階 職員室	2階 カウンセリング室	2階 準備室	3階 男子便所	3階 水飲み	3階 準備室	3階 生徒会室	屋外 職員玄関前靴洗い	屋外 ポチ	数量	備考
																													［移設］移設先を示す
洋風便器	BC-Z10SU,DT-Z150UN,CW-KB21,CF-A63S		防露式密結ﾛｰﾀﾝｸ(手洗無) 暖房洗浄便座,棚付二連紙巻器	1			1																					2	
洋風便器	BC-Z10SU,DT-Z150UN,CF-21ALJ,CF-12SW		防露式密結ﾛｰﾀﾝｸ(手洗無) 暖房便座,二連紙巻器		4			1																				5	
洋風便器	C-P15HT,CF-1614R7H,CW-KB21,CF-A63S		ﾌﾗｯｼｭﾊﾞﾙﾌﾞ式 暖房洗浄便座,棚付二連紙巻器				2																					2	
洋風便器	C-P15HT,CF-1614R7H,CF-21ALJ,CF-12SW		ﾌﾗｯｼｭﾊﾞﾙﾌﾞ式 暖房便座,二連紙巻器					2								6						3 ★						11	［移設］2F男子生徒便所×2組、3F男子生徒便所×1組
小便器（低リップ）	ANU-506RP		壁掛式,ｾﾝｻｰ一体形(100V)	3	2																	5 ★※						10	［移設］2F男子生徒便所×4組 ［撤去］×1組
掃除流し（バック付）	S-202A,LF-7E-19-U,SF-20SAF-P		送り座付横水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ(白粉体・ｺﾞﾑ栓付) ﾘﾑﾊﾞｰ			1			1							1						1 ★						4	［移設］3F男子生徒便所×1組
はめ込み楕円形洗面器（フレーム式）	L-2594N,LF-E02N		ｶｳﾝﾀｰ用洗面器,単水栓,ｽﾄﾚｰﾄ止水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ, 水石けん入れ　※ｶｳﾝﾀｰは建築工事	2	1		2	2								2						2 ★						11	［移設］3F女子生徒便所×2組
洗面器	L-176UN,LF-E02N		壁掛式,単水栓,ｽﾄﾚｰﾄ止水栓,S形排水ﾄﾗｯﾌﾟ, 水石けん入れ																1 ※									1	［撤去］×1組
洗濯機パン	PF-7464AC		740×640,縦引き排水ﾄﾗｯﾌﾟ						1																			1	
化粧鏡	KF-3545		356×457																1 ※									1	［撤去］×1枚
混合水栓	SF-HE435SYN		壁付ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ混合水栓								1 ※	1 ★																2	［移設］1F職員室×1個 ［撤去］×1個
単水栓	(ﾀﾌﾞﾁ) SC-1100US-12.5-T		洗濯機用単水栓(緊急止水弁付)						1									2 ※										3	［撤去］×2個
横水栓	13-F7		吐水口回転形横水栓														1						1 ※					2	［撤去］×1個
汚物流し		SK33,TK133ARW13	ﾌﾗｯｼｭﾊﾞﾙﾌﾞ式										1															1	
洗面化粧台		LDA750C,LM751	750型												1 ※													1	［撤去］×1組
洗面化粧台			500型										1					1		1 ※				1	1 ※			5	［撤去］×2組
化粧鏡		TS119AS-3											1					1		1 ※				1	1 ※			5	［撤去］×2枚
化粧棚		S3											1					1		1 ※				1	1 ※			5	［撤去］×2個
混合水栓		T33BS-13																			1							1	
自在水栓		T30ARW13											1	1 ※														2	
自在水栓		T131ARS13	横形自在水栓											1 ※				3 ※										4	［撤去］×3個（調理教室3個のうち2個）
万能ホーム水栓		T200SW13																								1	4	5	
流し台			※建築工事(排水金物共) 給排水接続は本工事								(1) ※	(1) ★	(1)															(3)	
流し台			※建築工事(排水金物別途) 給排水接続は本工事															(3) ※										(3)	
教師用調理台			※建築工事(水栓金物,排水金物共) 給排水ガス接続は本工事															(1)										(1)	
児童用調理台			※建築工事(水栓金物,排水金物共) 給排水ガス接続は本工事															(9) ※★										(9)	［移設］2F家庭科室×3台 ［撤去］×6台
教師用実験台			※建築工事(水栓金物,排水金物共) 給排水接続は本工事							(1) ★																		(1)	［移設］2F理科室×1台
児童用実験台			※建築工事(水栓金物,排水金物共) 給排水接続は本工事							(3) ★																		(3)	［移設］2F理科室×3台

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	単位　MM	令和4年　3月　作製	図面名称　給排水衛生設備　［既設］衛生器具表
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検印	担当 / 製図 / 製図	M — 06	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

[改修]　衛 生 機 器 表

記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	数量	設置場所	備考
WHO-1	石油給湯機	形式　FF式壁掛型石油給湯機　(給湯専用)	1	100	0.140	1	2F- 準備室	参考型番 HMG-Q477MKF
		仕様　連続給湯出力：46.5kW　　灯油消費量：5.30L/h						
		付属品　給排気延長ｾｯﾄ,他一式						
QE-1	電気温水器	形式　床置収納貯湯型電気温水器				1	1F- 職員室　※移設	型番 ESN-20BRN220A0
		能力　20L (37～75℃ 可変式)	1	200	2.000			
		308W×375L×411H						
		付属品　ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾀｲﾏｰ,BCH-1K,ﾌﾚｷ管(A･B･C),減圧弁,逃し弁(JIS B8414),他標準付属品一式						

[新設] 桝リスト

汚水桝表 (小口径塩ビ製インバート桝)

No.	形状	流出管底	マンホール	備考
N1	125-200φ (90Y)	960H	防護蓋台座付(T-25)	
N2	100-150φ (45YS)	910H	塩ビ蓋(ﾀｰﾝﾌｯﾌﾟ鎖付)	

※屋外排水管の勾配は1/100とする。

[既設] 桝リスト

汚水桝表 (小口径塩ビ製インバート桝)

No.	形状	流出管底	マンホール	備考
1	100-150φ (45L)	450H	塩ビ蓋(ﾀｰﾝﾌｯﾌﾟ鎖付)	
2	100-150φ (45L)	980H	塩ビ蓋(ﾀｰﾝﾌｯﾌﾟ鎖付)	
3	100-150φ (90Y)	1,010H	塩ビ蓋(ﾀｰﾝﾌｯﾌﾟ鎖付)	
4	100-150φ (45Y)	1,025H	塩ビ蓋(ﾀｰﾝﾌｯﾌﾟ鎖付)	
5	125-200φ (90Y)	1,270H	防護蓋台座付(T-25)	
6	125-200φ (90Y)	1,285H	防護蓋台座付(T-25)	
7	100-150φ (DR)	1,000H	塩ビ蓋(ﾀｰﾝﾌｯﾌﾟ鎖付)	
8	100-150φ (45L)	1,025H	塩ビ蓋(ﾀｰﾝﾌｯﾌﾟ鎖付)	
9	125-200φ (45L)	1,025H	防護蓋台座付(T-25)	
10	125-200φ (90L)	895H	防護蓋台座付(T-25)	
イ	200-200φ (90L)	940H	塩ビ蓋	
ロ	200-200φ	1,000H	塩ビ蓋	
ハ	200-200φ (90L)	550H	防護蓋台座付(T-25)	
ニ	200-200φ	775H	防護蓋台座付(T-25)	
ホ	125-200φ (90L)	1,170H	防護蓋台座付(T-25)	
ヘ	125-200φ (90L)	400H	塩ビ蓋	
ト	100-200φ (90Y)	450H	塩ビ蓋	

排水桝表 (コンクリート重ね桝)

No.	形状	流出管底	マンホール	備考
E	600□	650H	MHD	泥溜り150H

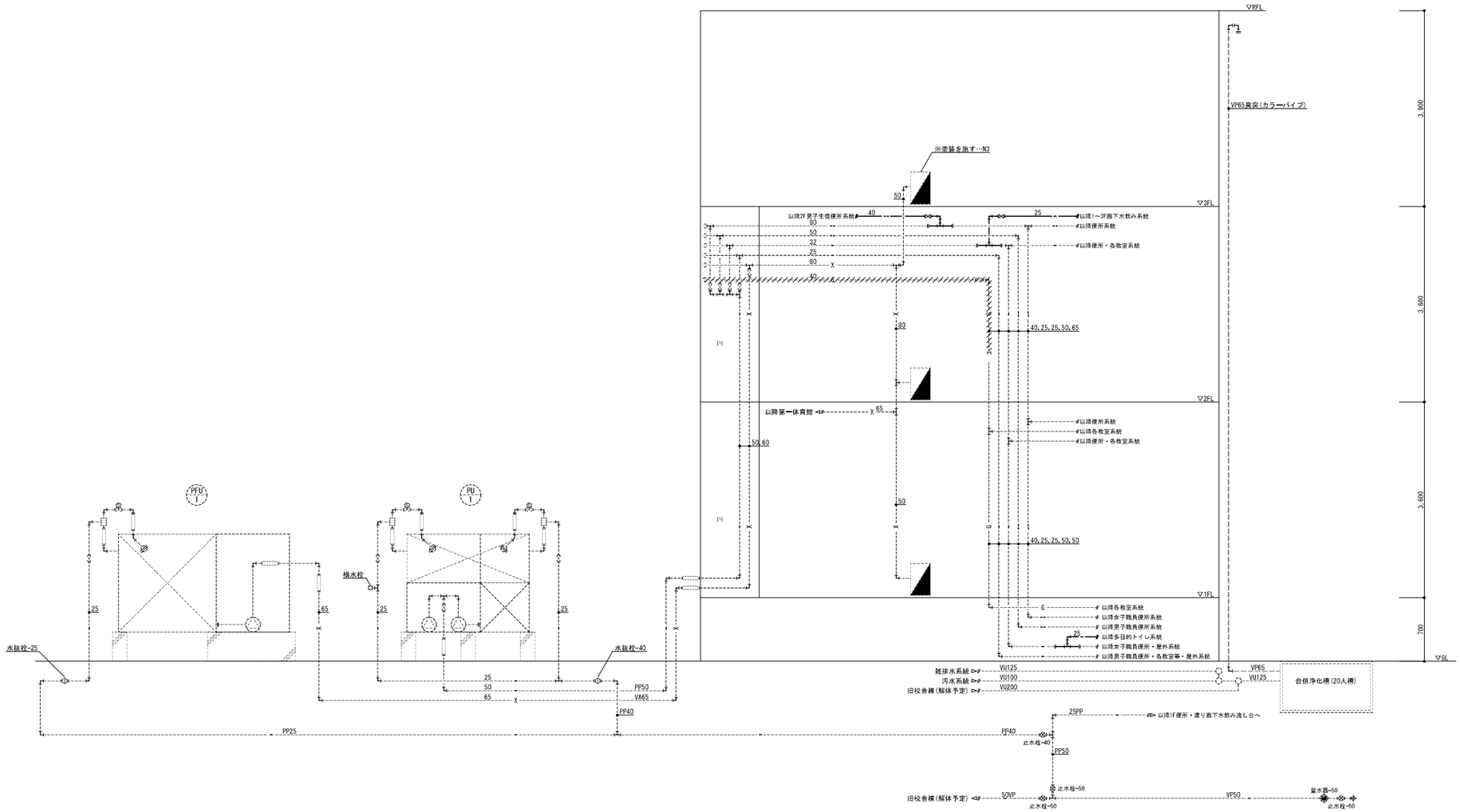
※屋外排水管の勾配は1/100とする。

[既設]　衛 生 機 器 表

記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	数量	設置場所	備考
PU-1	加圧給水ポンプユニット	形式　ｽﾃﾝﾚｽ製推定末端圧一定ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ方式多段ﾀｰﾋﾞﾝﾎﾟﾝﾌﾟ				1	屋外	型番 KFETM8D-40P1.1
	(受水槽付)	能力　40φ×32φ×160L/min×23m	3	200	1.100			
		自動交互並列運転　水平震度：1.0G			×2台			
		付属品　ｽﾃﾝﾚｽ受水槽：2槽式　呼称8.5m3 (有効6.96m3)						
		耐雪型耐塩仕様　保温50mm						
		ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ：　制御盤,圧力発信機,流量ｾﾝｻｰ,ｱｷｭｰﾑﾚｰﾀｰﾀﾝｸ,ﾎﾟﾝﾌﾟ部凍結防止ﾋｰﾀｰ,他一式						
PFU-1	消火ポンプユニット	形式　ｽﾃﾝﾚｽ水槽一体型消火ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ				1	屋外	
	(消火水槽付)	能力　50φ×40φ×300L/min×54m	3	200	5.500			
		付属品　ｽﾃﾝﾚｽ製消火水槽：呼称8.0m3 (有効5.2m3以上)						
		耐雪型耐塩仕様　保温50mm						
		消火ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ：　消火ﾎﾟﾝﾌﾟ制御盤(起動ﾘﾚｰｽﾍﾟｰｽ),流量試験配管,仕切ﾊﾞﾙﾌﾞ,ﾁｬｯｷﾊﾞﾙﾌﾞ,						
		ﾌﾚｼｼﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ,圧力計,連成計,凍結防止ﾋｰﾀｰ,他消防付属品一式						
QE-1	電気温水器	形式　床置収納貯湯型電気温水器				2	1F- 進路指導室　※移設	型番 ESN-20BRN220A0
		能力　20L (37～75℃ 可変式)	1	200	2.000		湯沸室　※撤去	
		308W×375L×411H						
		付属品　ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾀｲﾏｰ,BCH-1K,ﾌﾚｷ管(A･B･C),減圧弁,逃し弁(JIS B8414),他標準付属品一式						
WHG-1	ガス湯沸器	形式　屋内壁掛形ｶﾞｽ瞬間湯沸器				1	1F- 保健室	型番
		仕様　5号 (元止式)						
		付属品　出湯管,他一式						
WHG-2	ガス湯沸器	形式　屋内壁掛形ｶﾞｽ瞬間湯沸器				1	1F- 事務室　※撤去	型番
		仕様　5号 (先止式)						
		付属品						
WHO-1	石油給湯機	形式　FF式貯湯型石油給湯機	1	100	0.688	1	2F- 準備室　※撤去	型番 CB-1200FB
		仕様　出湯出力：10.600kcal/h　　灯油消費量：1.46L/h						
		缶体容量：130L						
		付属品　別置ﾀﾝｸ40L,給排気延長ｾｯﾄ,他一式						
	浄化槽	形式　FRP製ﾕﾆｯﾄ型合併処理浄化槽				1	屋外	型番
		能力　20人槽	1	100	0.920			
		※参考図参照						

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	単位　MM					令和4年　3月　作製	図面名称　給排水衛生設備［改修･既設］機器表･桝リスト
	検印			担当	製図	製図	M — 07	
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877								管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正



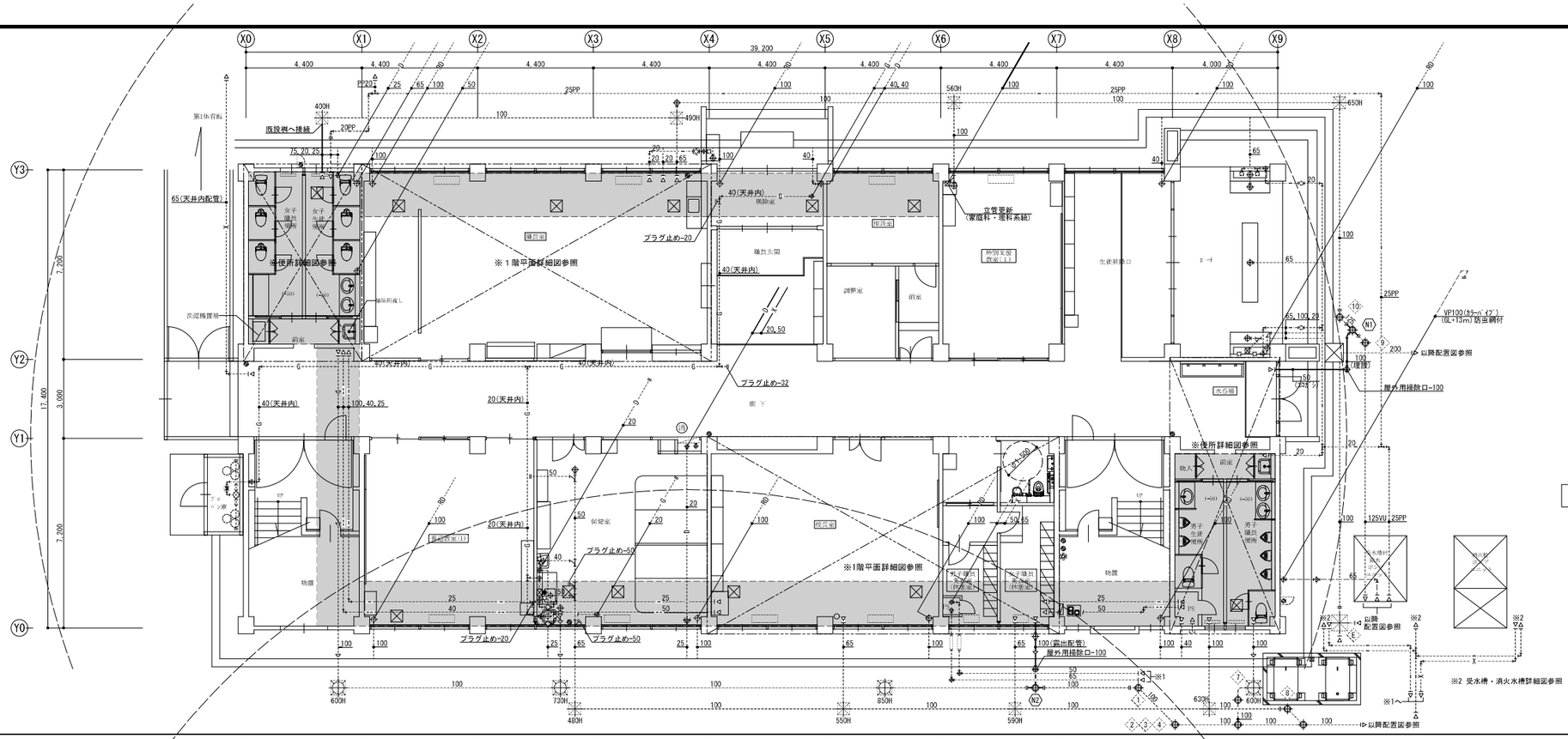
給排水衛生・消火設備　系統図

新設配管を示す
既設配管を示す
撤去配管を示す

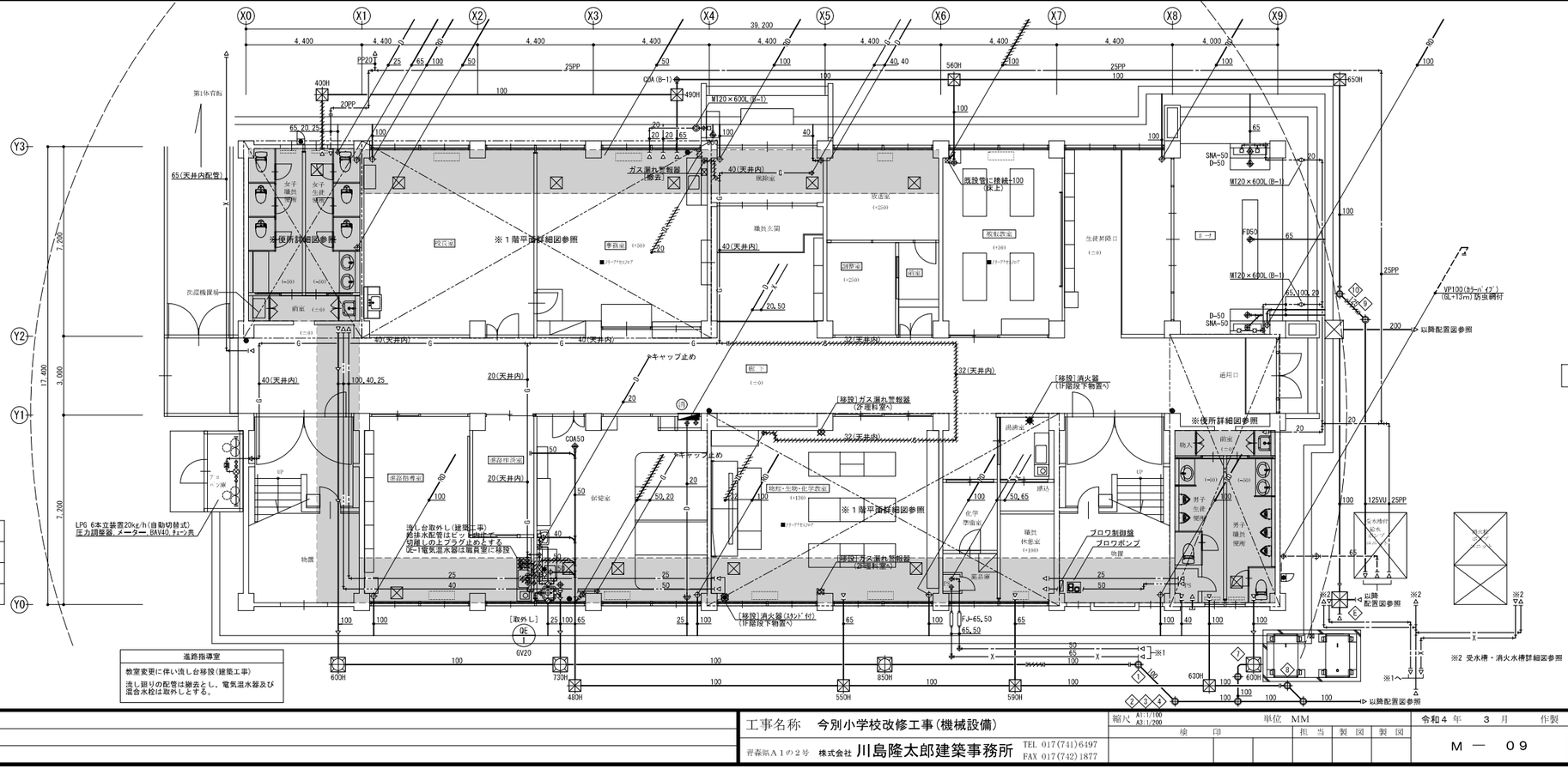
NOTE

工事名称　今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	単位　MM					令和4 年　3 月　作製	図面名称　給排水衛生設備　系統図
		検	印		担 当	製 図	製 図	M — 08	
青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877								管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



既　存



［既設］消火器　器具表

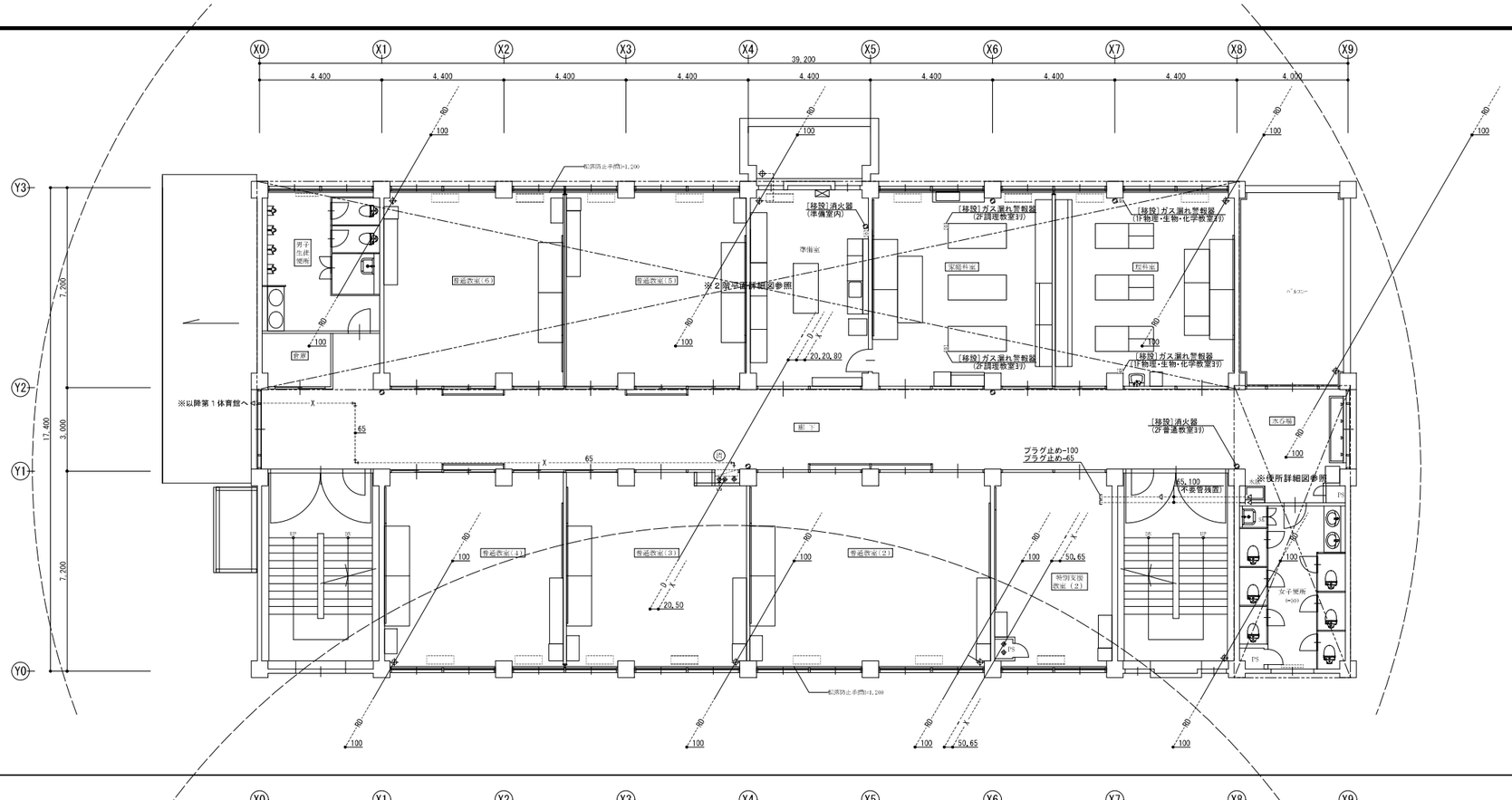
記号	名称	1F	屋外	計
●	消火器ＡＢＣ－１０型（アルミ製）	7	2	9
◉	床置消火器スタンド(樹脂製)	1		1
◪	ＳＵＳ製（１本用）ボックス		2	2

進路指導室
教室変更に伴い流し台移設(建築工事)
流し廻りの配管は撤去とし、電気温水器及び混合水栓は取外しとする。

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	単位	MM		令和４年　３月　作製	図面名称	給排水衛生設備　１階平面図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印		担当	製図	製図	M — 09	管理建築士	1級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修



（改修）

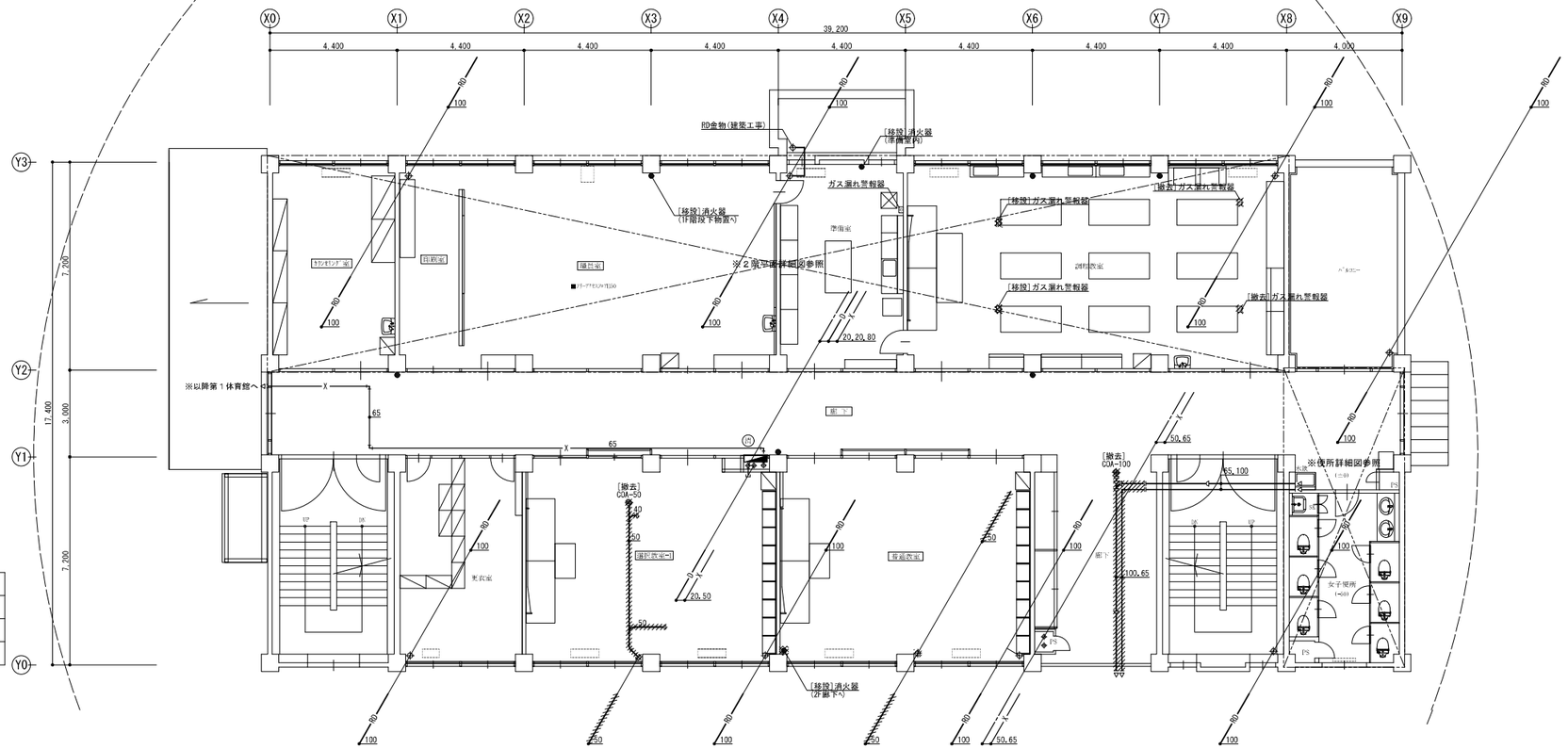
2　階　　平　面　図　S=1/100

（室名）改修室を示す。

----------既設を示す

※消火栓箱は塗装を施す。

既　存



（既存）

2　階　　平　面　図　S=1/100

※既設を示す

撤去部分を示す

取外し部分(再利用)を示す

[既設] 消火器　器具表

記 号	名　　称	2F		計
●	消火器ABC-10型（アルミ製）	8		8
◉	床置消火器スタンド(樹脂製)			
	SUS製（1本用）ボックス			

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事(機械設備)

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺 A1:1/100 A3:1/200　単位 MM

検	印		担 当	製 図	製 図

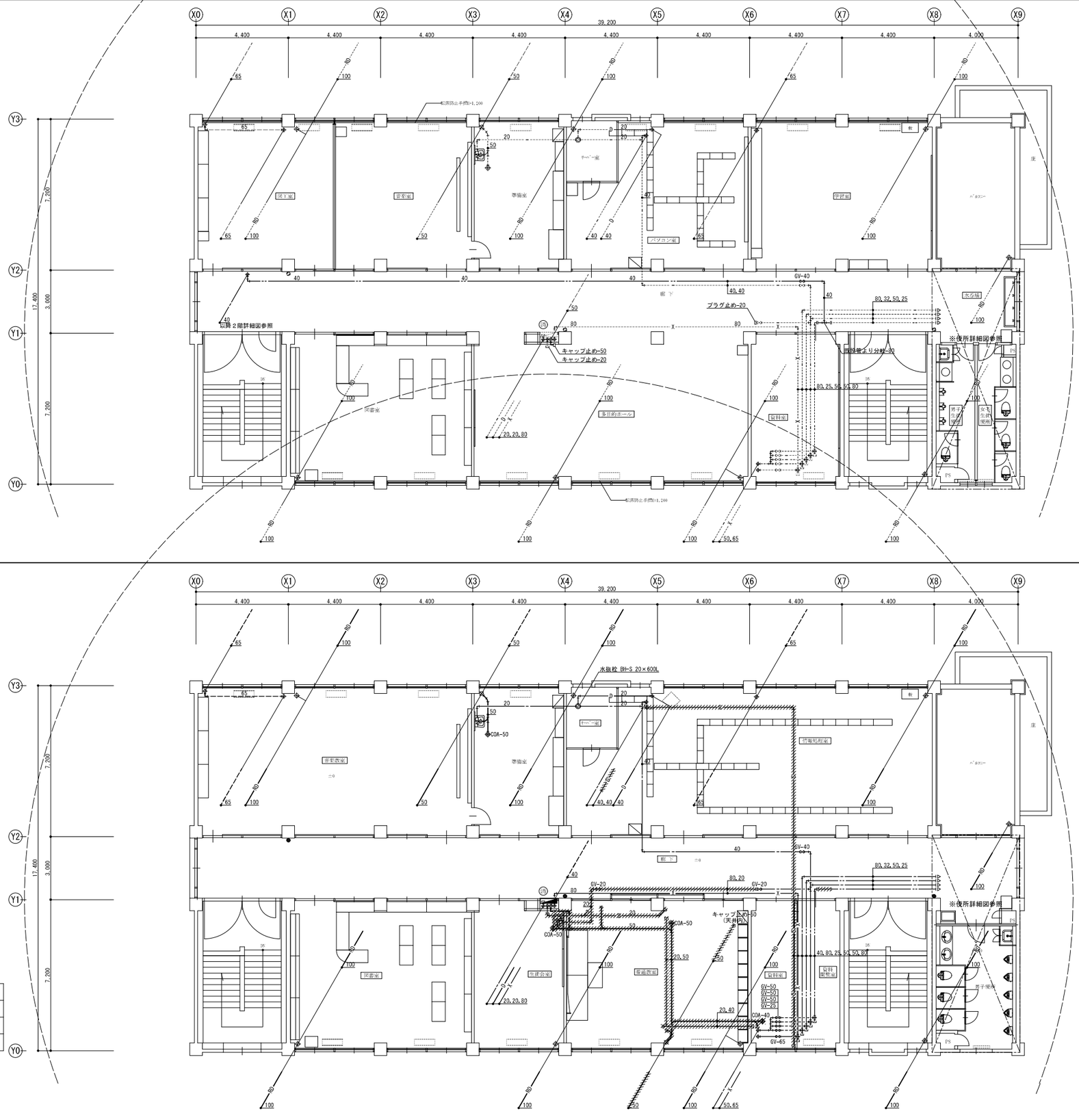
令和4年　3月　作製

M ― 10

図面名称　給排水衛生設備　2階平面図

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



既　存

（改修）

3　階　　平　面　図　S=1/100

（室名）改修室を示す。

---------- 既設を示す

※消火栓箱は塗装を施す。

（既存）

3　階　　平　面　図　S=1/100

※既設を示す

撤去部分を示す

取外し部分（再利用）を示す

［既設］消火器　器具表

記　号	名　　称	3F		計
●	消火器ＡＢＣ−１０型（アルミ製）	3		3
◉	床置消火器スタンド（樹脂製）			
◪	ＳＵＳ製（１本用）ボックス			

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（機械設備）

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺 A1:1/100 A3:1/200　単位 MM

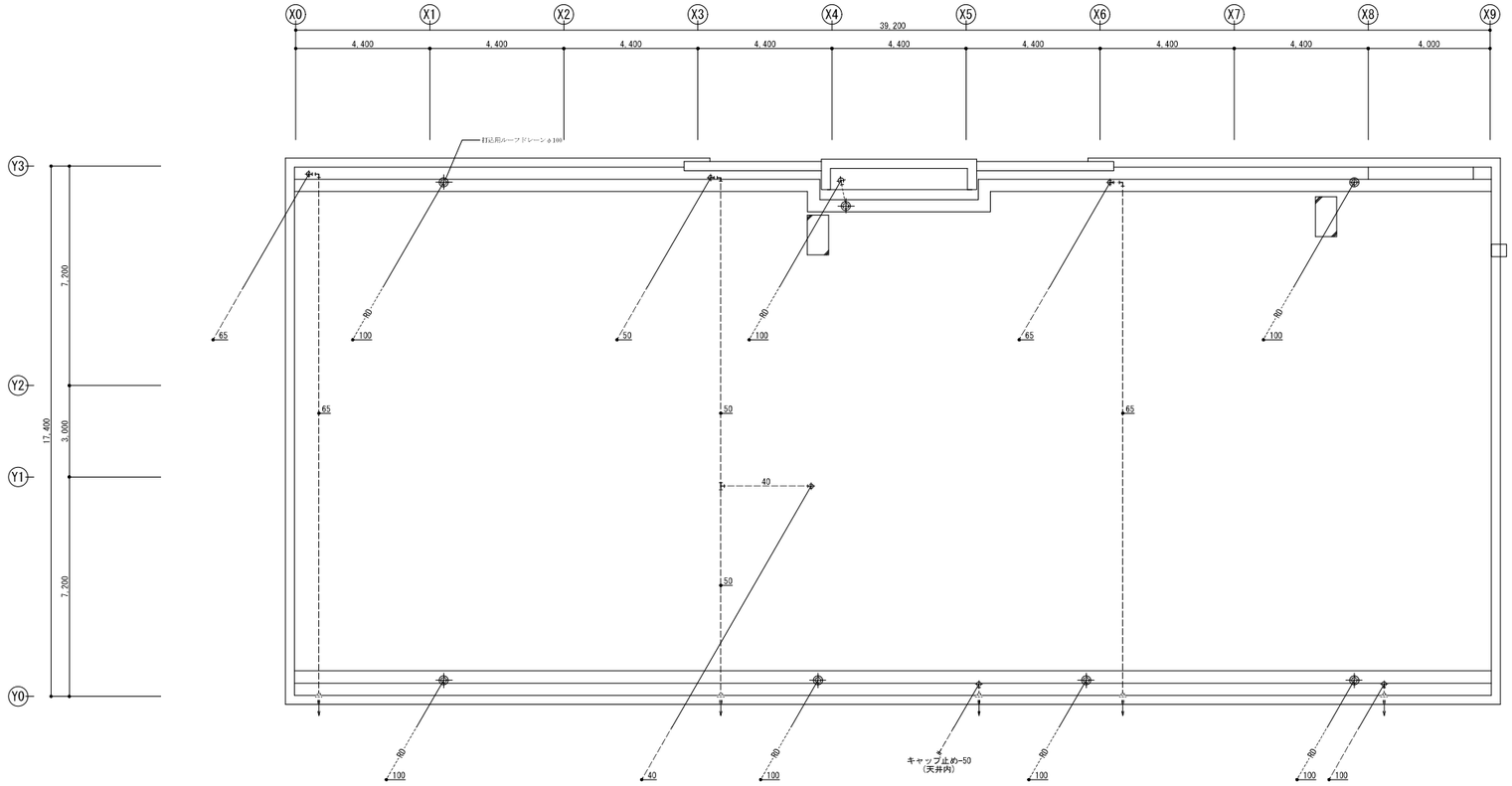
検　印			担　当	製　図	製　図

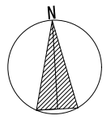
令和４年　３　月　作製

Ｍ　―　１１

図面名称　給排水衛生設備　３階平面図

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正





(改修)

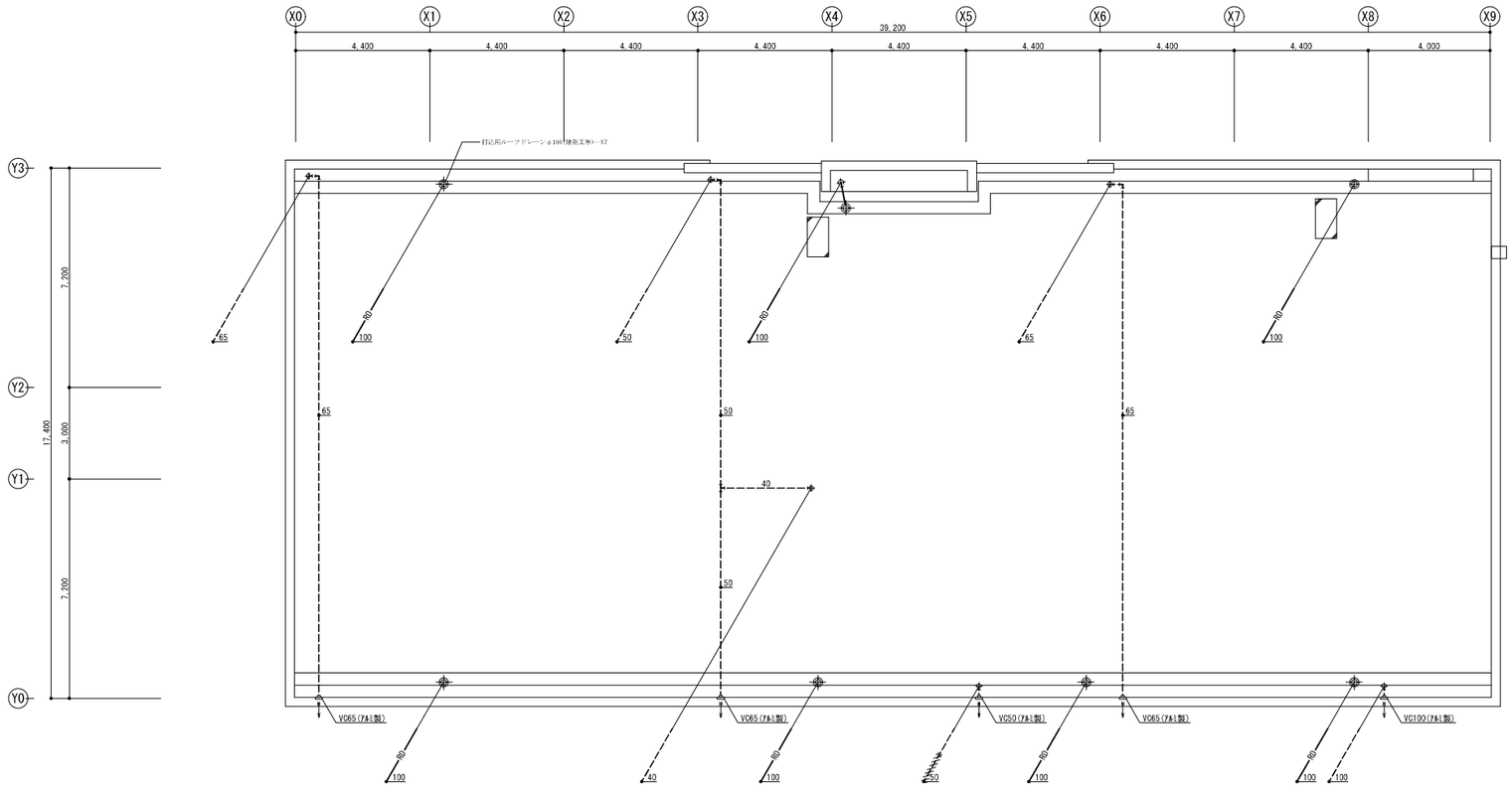
R 階 平 面 図 S=1/100

※R階の改修なし

---------- 既設を示す

改 修

既 存



(既存)

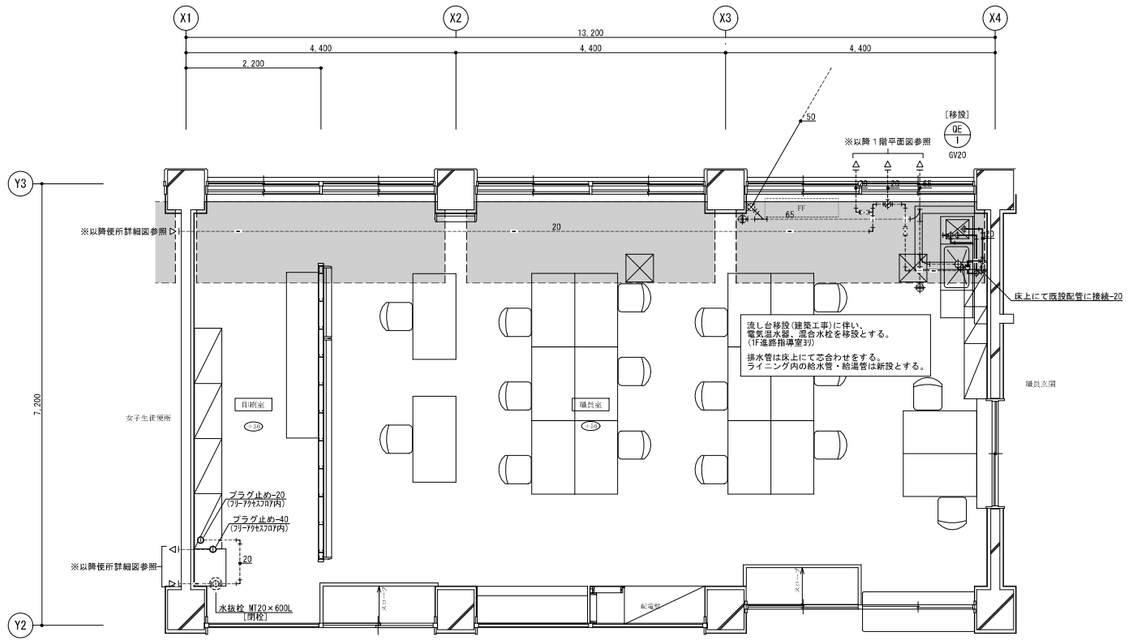
R 階 平 面 図 S=1/100

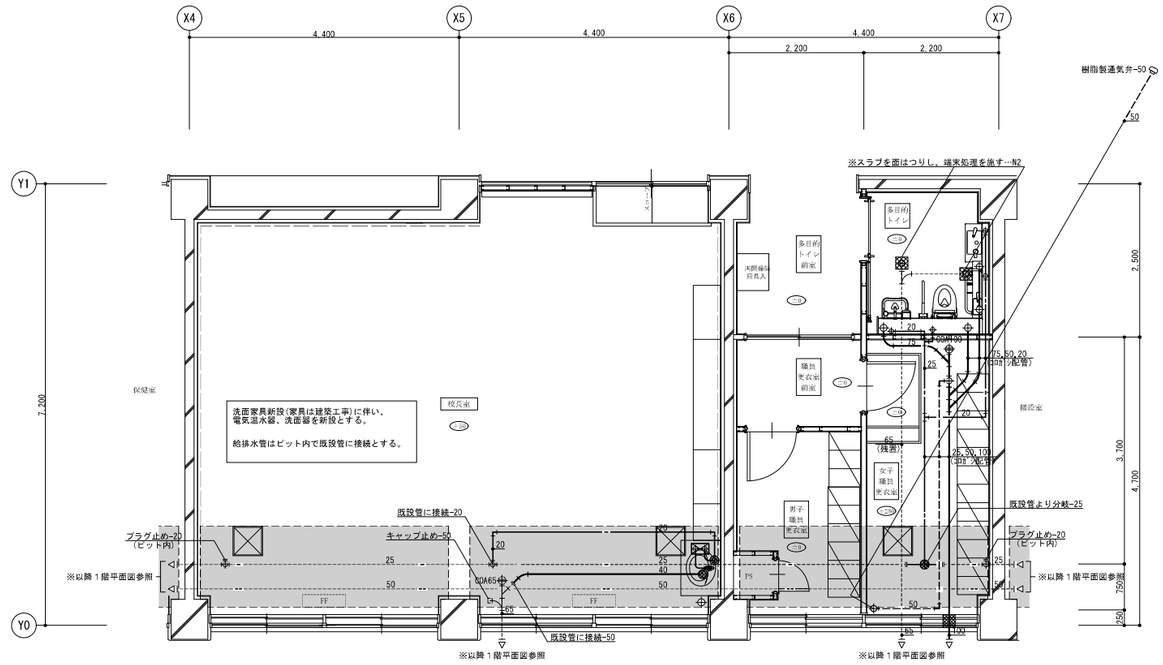
※既設を示す

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位 MM				令和4年 3月 作製	図面名称 給排水衛生設備 R階平面図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検 印	担 当	製 図	製 図		M — 12	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修





配管貫通口を示す
既設管を示す

改修　１階平面詳細図（職員室・印刷室）

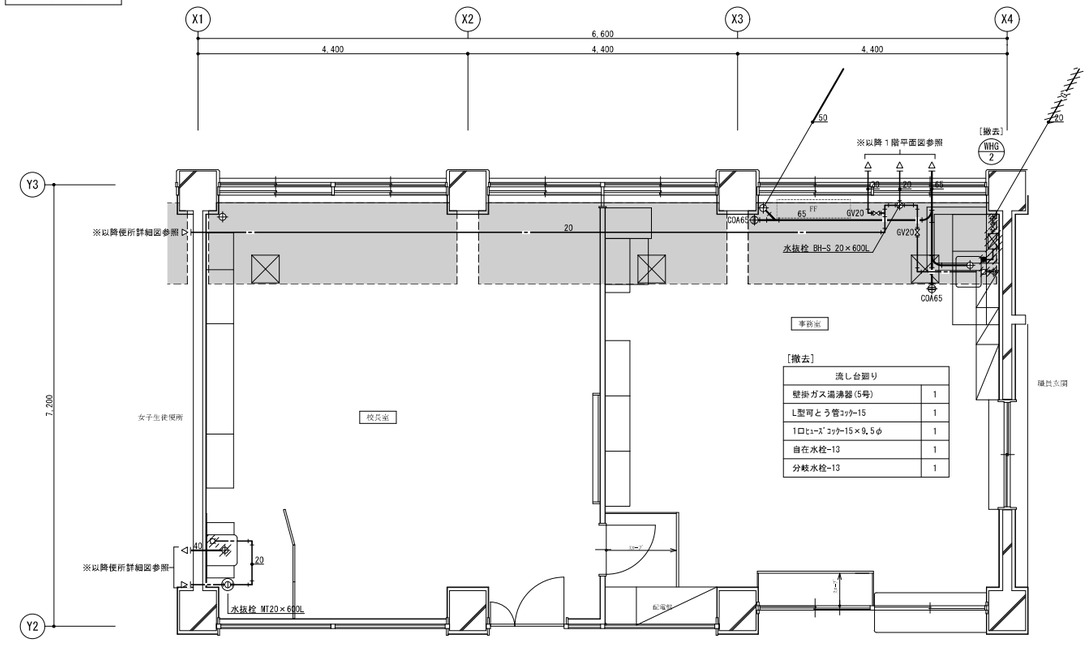
配管貫通口リスト（校長室・多目的トイレ）						
貫通径	上水	雑排水	汚水			合計
(床)　75mm	2					2
(床)　100mm		1				1
(壁)　150mm			1			1

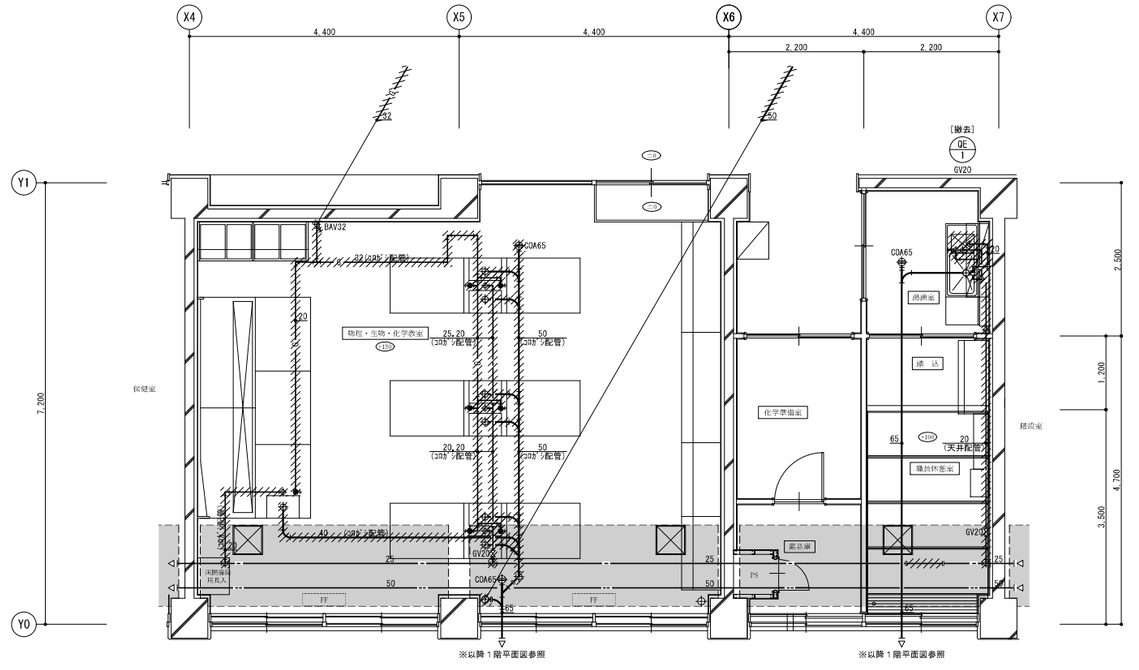
※機械はつりはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる
※ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さは(床)150mm程度、(壁)200mm程度とする

配管貫通口を示す
既設管を示す

改修　１階平面詳細図（校長室・多目的トイレ・男女職員更衣室）

既　存





撤去部分を示す

校長室
洗面化粧台撤去(建築工事)に伴い 床上配管は撤去とする。 (土間配管部分は残置)

事務室
流し台撤去(建築工事)に伴い 床上配管及びガス給湯器は撤去とする。

既存　１階平面詳細図（校長室・事務室）

※既設管を示す

撤去部分を示す

物理・生物・化学教室
教室変更に伴い実験台移設(建築工事) スラブ上のコロガシ配管は全て撤去とする。 (排水ｺﾛｶﾞｼ配管は耐火二層管とする)

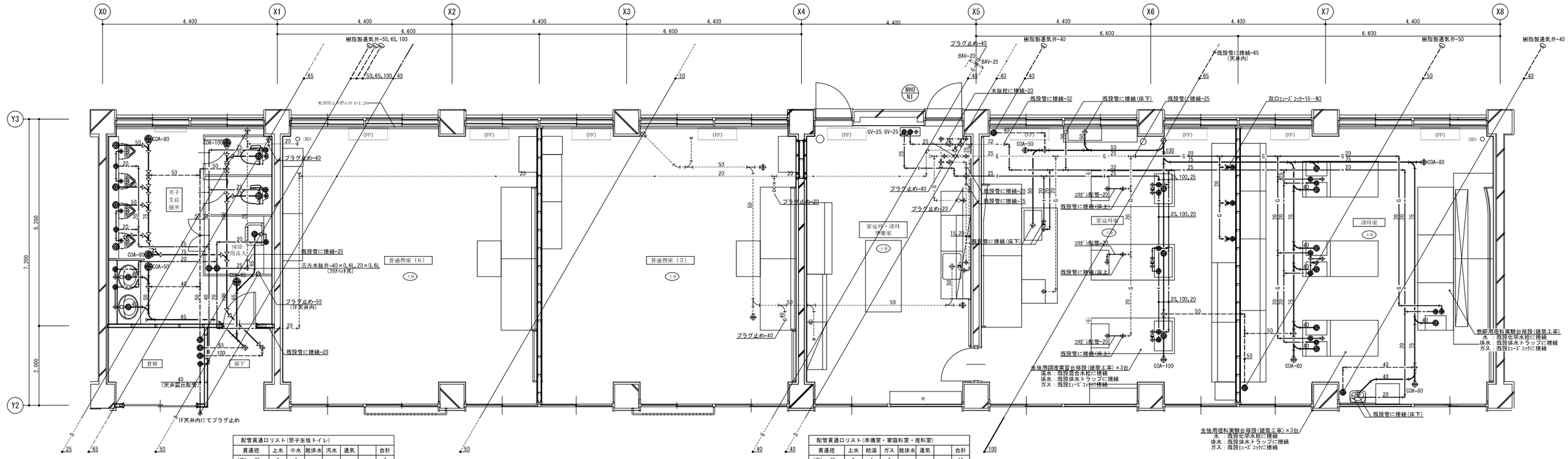
既存　１階平面詳細図（物理・生物・化学室・化学準備室・薬品庫・給湯室・職員休憩室）

※既設管を示す

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)		縮尺	A1:1/50 A3:1/100	単位	MM		令和４年　３月　作製	図面名称	給排水衛生設備　１階平面詳細図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図	製図	M — 13	管理建築士	１級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



配管貫通口リスト（男子生徒トイレ）							
貫通径	上水	中水	雑排水	汚水	通気		合計
（床）　75mm	3	4					7
（床）　100mm		1	3	4	1		9
（床）　125mm			2	4	1		7
（床）　150mm	1	1		1	1		4

※腹械はつりはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる
※ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さは（床）150mm程度、（壁）200mm程度とする

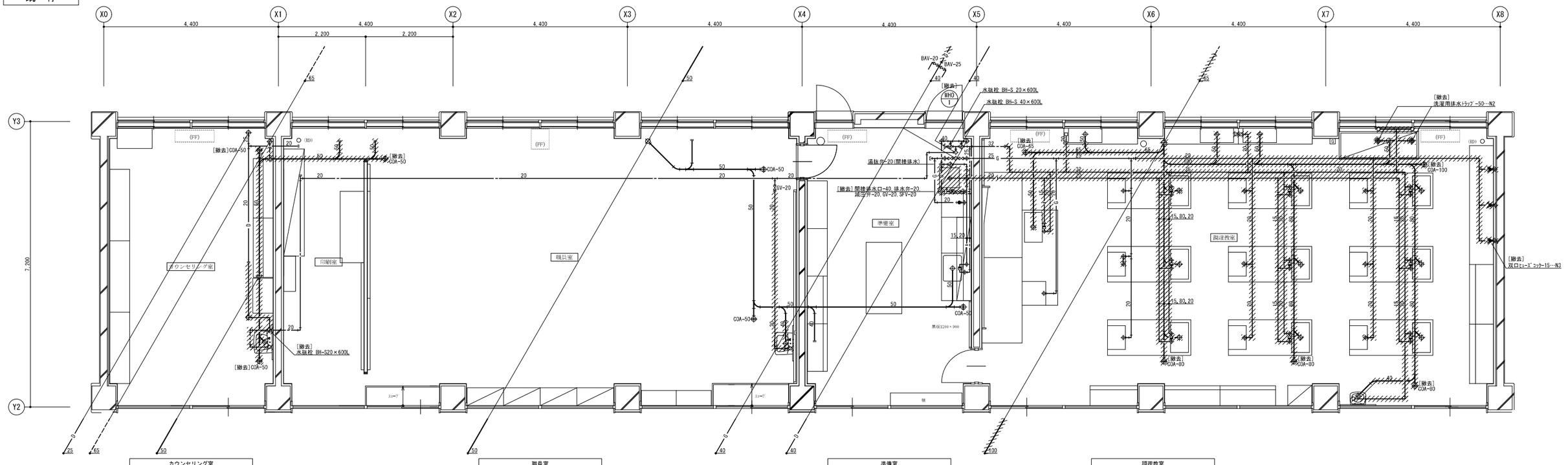
配管貫通口リスト（準備室・家庭科室・理科室）							
貫通径	上水	給湯	ガス	雑排水	通気		合計
（床）　75mm	8	4	7				19
（床）　100mm				10	3		13

※腹械はつりはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる
※ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さは（床）150mm程度、（壁）200mm程度とする

▩ ◎ 配管貫通口を示す
---------- 既設管を示す

改修　二階平面詳細図（特別支援教室（2）・普通教室（5）（6）・家庭科理科準備室・家庭科室・理科室）

既　存



カウンセリング室
教室変更に伴い洗面器撤去 不要な配管は撤去とする。

職員室
教室変更に伴い洗面器撤去 不要な配管は撤去とする。

準備室
給湯器は撤去とする。 不要な配管は撤去とする。

調理教室
教室変更に伴い実習台移設（建築工事） 不要な床下配管は撤去とする。

▨ 撤去部分を示す

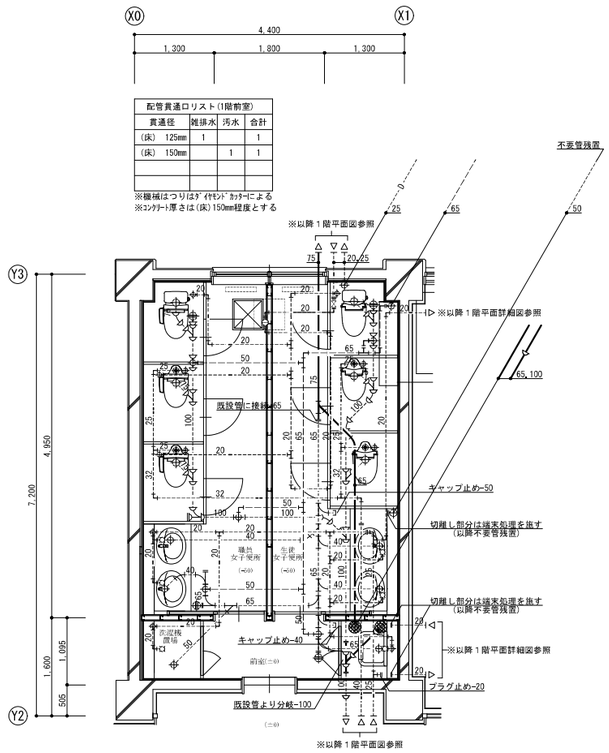
既存　二階平面詳細図（カウンセリング室・職員室・準備室・調理教室）

※既設管を示す

NOTE

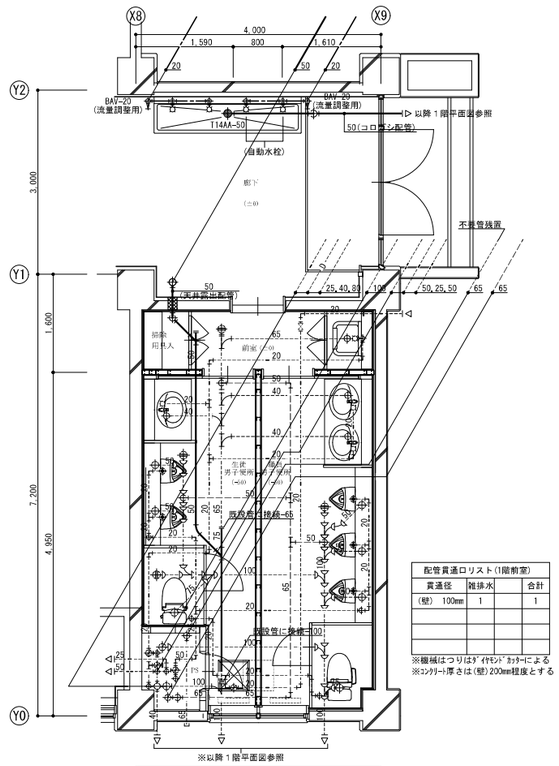
工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	単位	MM
検印		担当 / 製図 / 製図	
令和４年　３月　作製	M — 14	図面名称	給排水衛生設備　２階平面詳細図
管理建築士　１級建築士登録第113986号	川島芳正		

改　修



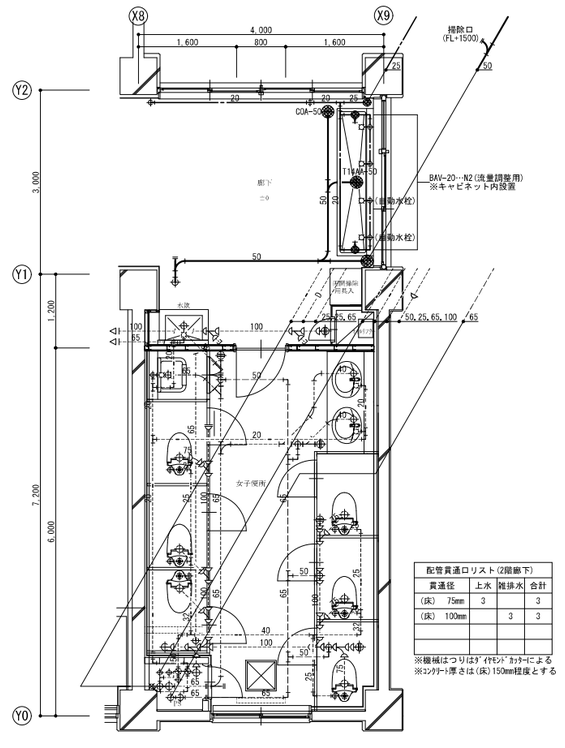
１階職員女子・生徒女子便所詳細図

※２階生徒男子便所用雑排水管及び汚水管の改修あり



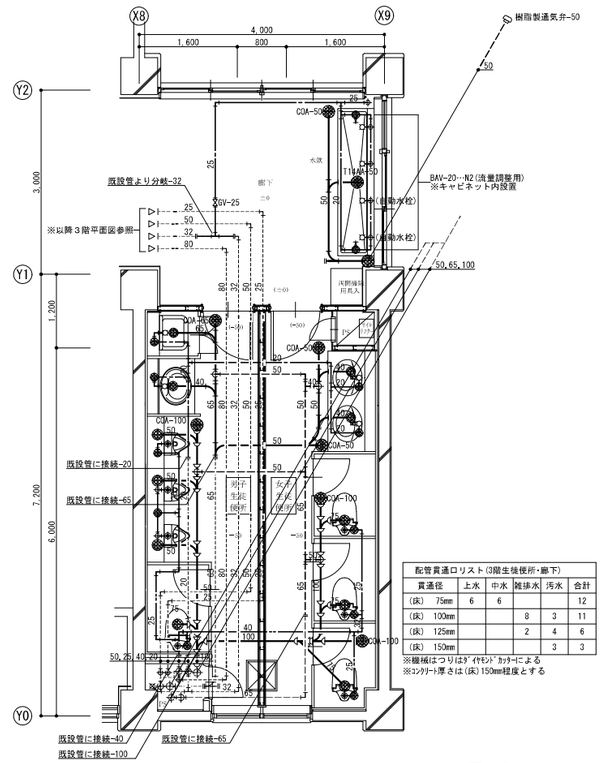
１階職員男子・生徒男子便所詳細図

※２・３階水飲み用雑排水管の改修あり



２階女子便所詳細図

※便所内の改修なし



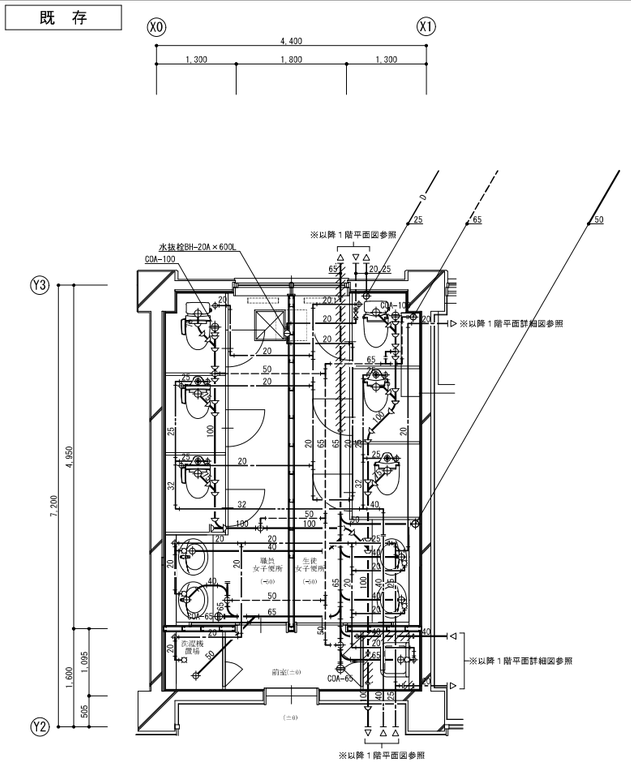
３階男子・女子生徒便所詳細図

※便所内の改修あり

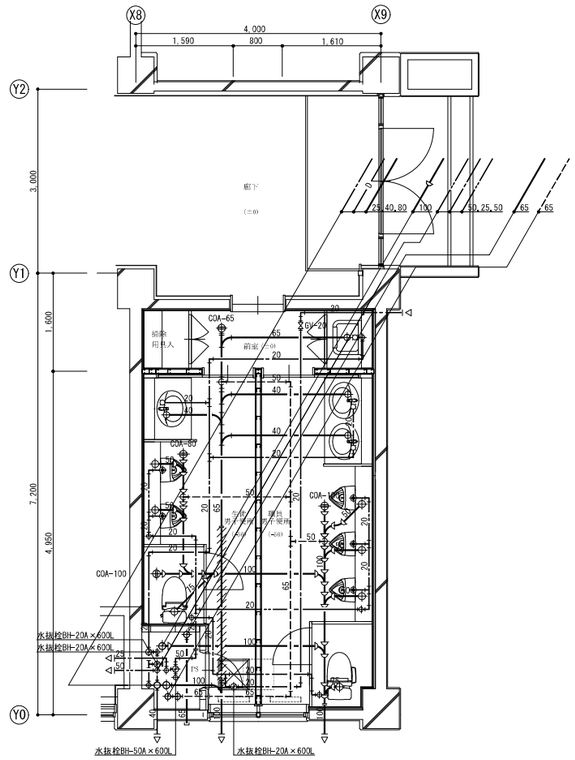
配管貫通口を示す

既設管を示す

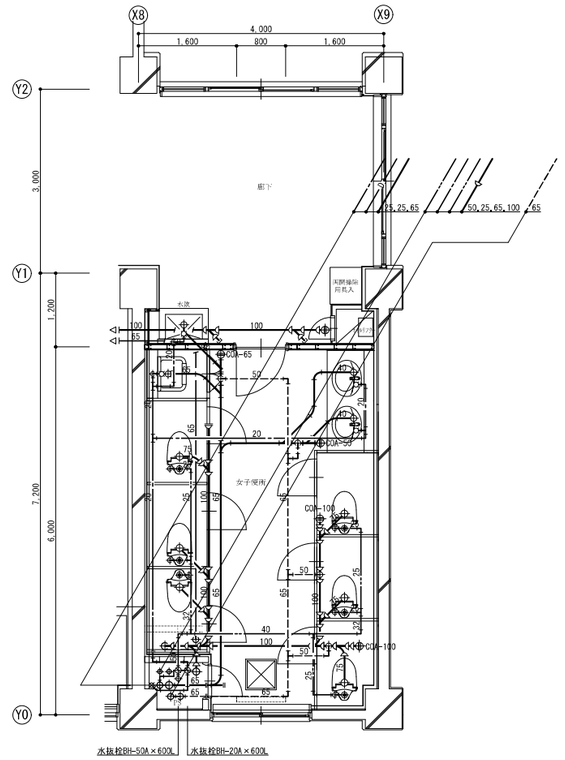
既　存



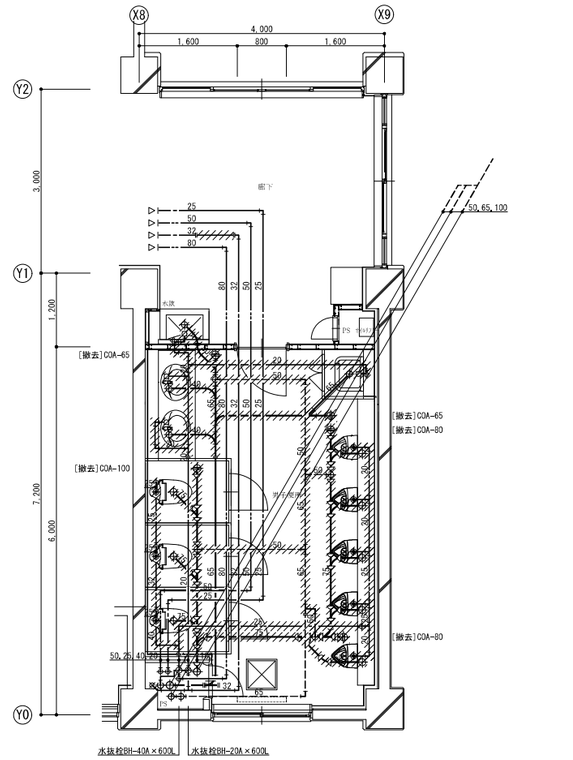
１階職員女子・生徒女子便所詳細図



１階職員男子・生徒男子便所詳細図



２階女子便所詳細図



３階男子便所詳細図

※衛生器具の撤去・取外しは衛生器具表参照

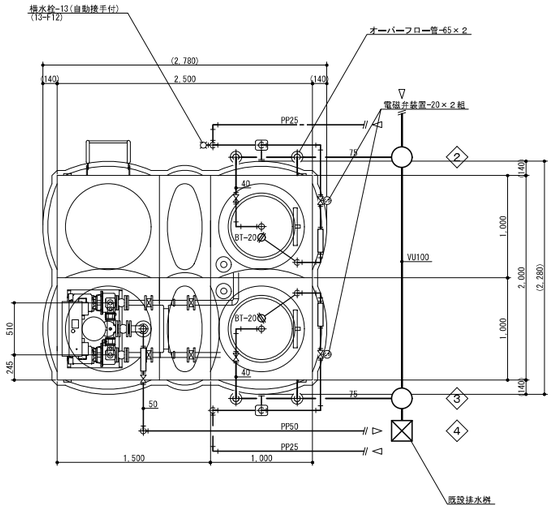
撤去部分を示す

NOTE

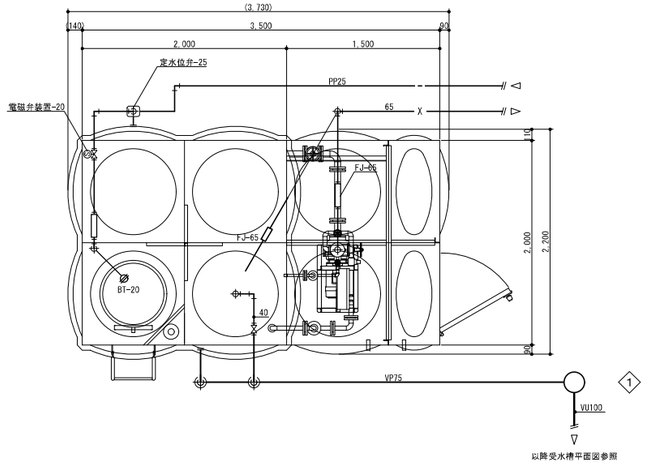
工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	単位	MM		令和４年 ３月 作製	図面名称 給排水衛生設備 便所平面詳細図
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図	製図	M — 15	管理建築士 １級建築士登録第113986号 川島芳正

受水槽付加圧給水ポンプユニット（ＰＵ－１）廻り
（受水槽廻り）
定水位弁-25×２,GV-25×２
電磁弁装置-20×２組
ゴム製フレキ継手-25×２
ゴム製フレキ継手-20×２
ボールタップ-20（複式）×２
GV-40（ドレン）×２
電極座５Ｐ×２
（加圧給水ポンプユニット廻り）
GV-50
ゴム製フレキ継手-50

電 磁 弁 装 置	
電磁弁-20	
GV-20×３（バイパス付）	２組
ストレーナ-20	



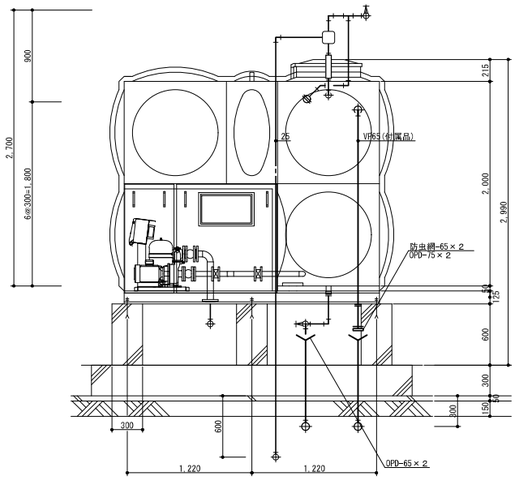
受水槽平面図 S=1/30



消火水槽平面図 S=1/30

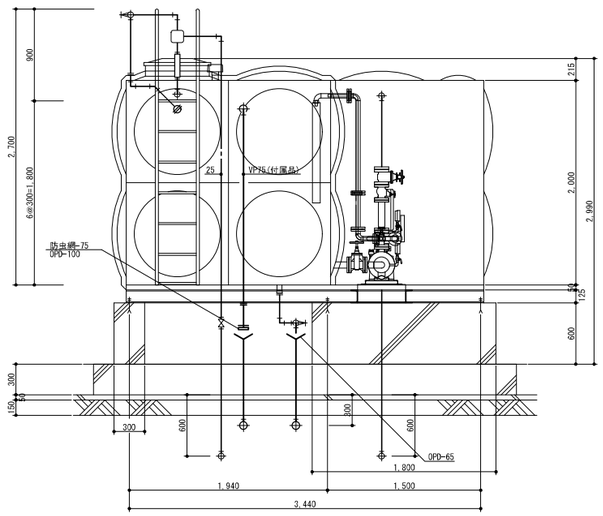
消火水槽付消火ポンプユニット（ＰＦＵ－１）廻り
（消火水槽廻り）
定水位弁-25,GV-25
電磁弁装置-20
ゴム製フレキ継手-25
ボールタップ-20（複式）
GV-40（ドレン）
電極座５Ｐ×２
（消火ポンプユニット廻り）
フレキ継手（ベローズ型）65×500L ×２

電 磁 弁 装 置	
電磁弁-20	
GV-20×３（バイパス付）	１組
ストレーナ-20	



受水槽立面図 S=1/30

※ 屋外露出給水管及びポンプ室内は全て凍結防止ヒーター（テープ型）巻及びポリスチレンフォーム保温の上、ステンレスラッキング仕上とする。



消火水槽立面図 S=1/30

※ 屋外露出給水管・消火管及びポンプ室内は全て凍結防止ヒーター（テープ型）巻及びポリスチレンフォーム保温の上、ステンレスラッキング仕上とする。

※改修なし（参考図）

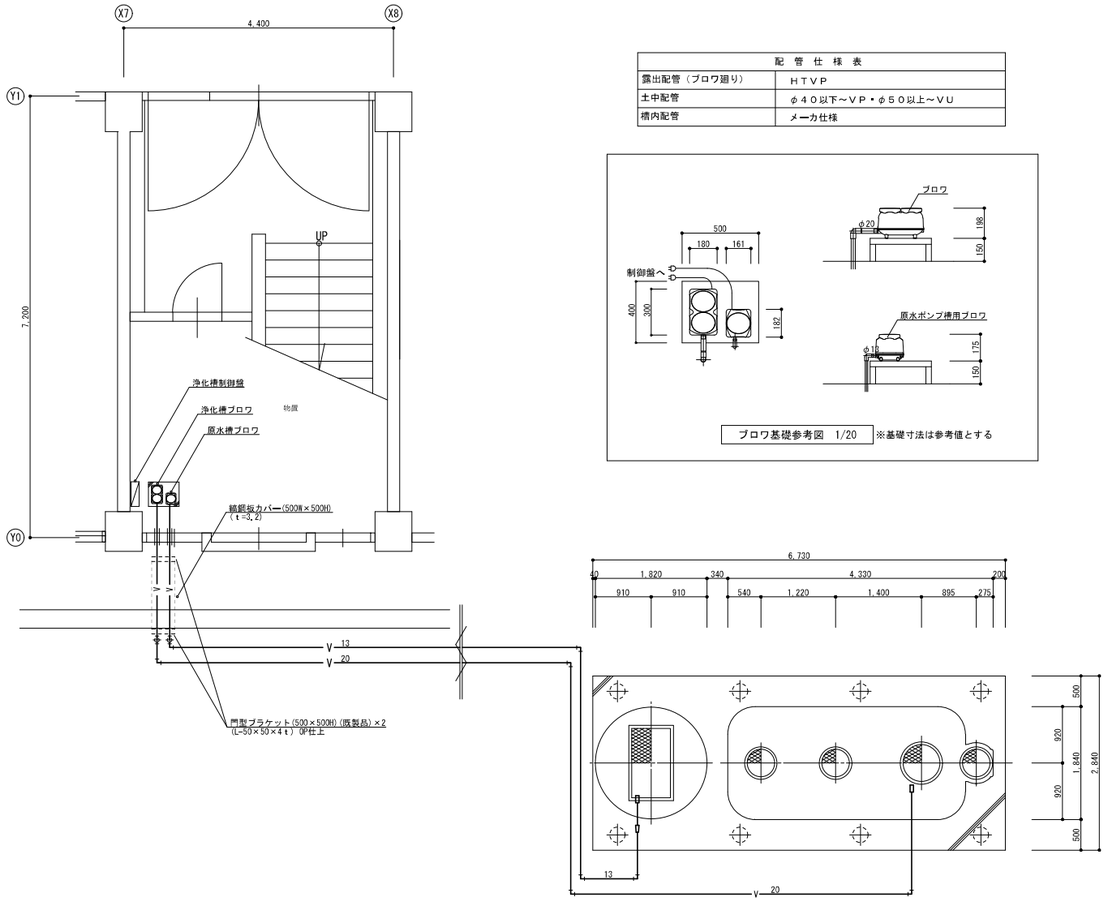
NOTE	工事名称 今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺 単位 MM	令和４年 ３月 作製	図面名称 給排水衛生設備 受水槽・消火水槽詳細図
	青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印 担当 製図 製図	Ｍ － １６	管理建築士 １級建築士登録第113986号 川島芳正

浄化槽設置工事　特記仕様書

１．浄化槽	合併処理浄化槽	
２．処理対象人員	２０　人槽	
	１.処理対象人員算定	
	（現況）	
	生徒　５８人 ┐	
	職員　１５人 ┘ 計　７３人	
	算定式　ｎ ＝ ０.２５×　Ｐ	
	＝ ０.２５　×　７３	
	＝ １８.２５人　＜　２０人槽（合併処理槽新設）	
	汚水量の算定	
	２０（人）×０.２m3／日＝４m3／日	
３．流入負荷	流入水質　ＢＯＤ　２００mg／Ｌ	
	放流水質　ＢＯＤ　２０mg／Ｌ	
	ＢＯＤ除去率　９０%以上	
	汚水量　４m３／日	
	計算式　２０人　×　２００Ｌ／人・日	
	４m３／日	
４．処理方式	国土交通省告示第３５３号第１から第１２の定められた方式 あるいは、これと同等以上の効力があり、建築基準法第３１条第２により国土交通大臣が認めたもの	
５．主要構造	ＦＲＰ製ユニット型　　設置スペース　Ｗ２８４０ｍ　×Ｌ６７３０ｍ	
６．電気総容量	１φ　１００Ｖ　約９２０Ｗ	
７．送風機	浄化槽用ブロワ１台、原水槽用ブロワ１台	
８．流入方式	原水ポンプ付　　流入管底　設計　－１.３m	
９．放流方式	放流ポンプ付　　放流管底　設計　－０.４６m	
１０.通気管、通気かさ	通気管　　材質　塩化ビニル管（ＶＰ）	
	通気かさ　　エルボ返し　（ＳＵＳ防虫網付）	

１１.機器仕様	１）マンホール	安全荷重　５０００ｋｇｆ カギ付又はボルト締めロック式又はＳＵＳバー固定方式とした。 蓋の材質は、製造者規格品とした。
	２）制御盤	１）設置場所　⊙ 屋内　・ 屋外 ２）キャビネット　・ 鋼板（１．６mm以上） ・ ステンレス鋼板（１．２mm以上） ⊙ 製造者規格 ３）その他　漏電、過負荷、満水警報 同上ー括警報端子 電流計（赤指針付） 主幹ブレーカー、分岐漏電ブレーカー 進相コンデンサ　・ あり　⌓ なし 上記以外は製造者規格とした。
	３）制御方式	１）送風機は、入ー切セレクトスイッチによる２４時間運転 ２）ポンプは、自動交互異常時同時運転とした。 ３）複式自動交互運転の制御は、切替スイッチによる「手動」「停止」「自動」の選択、「ＮＯ．１」「自動」「ＮＯ．２」の選択ができるものとした。
	４）二次側電気配線配管	材質　埋設部　：　波付硬質合成樹脂管（ＦＥＰ） 屋内隠蔽　：　合成樹脂製可とう電線管（ＰＦ） 屋内露出　：　合成樹脂製可とう電線管（ＰＦ）
	５）消泡装置	なし
	６）ポンプ	２台設置した。
１２.外部警報	警報ブザー（点滅式）	・ なし　・ 建物外壁に設ける　・ 管理室へ出力する。　・ ブロアー庫外壁に設ける
１３.工事区分	制御盤二次側電気配線配管工事は、木工事 送気管（ＨＴＶＰ）、通気管（ＶＰ）工事は、木工事	
１４.土工事	１）基礎杭工事	なし
	２）掘削工事	土質　　普通土 ⊙ オープン開削方式　・ シートパイル方式（４面）
	３）埋め戻し工事	・ 発生土　⊙ 山砂
	４）地下浸透桝工事	なし

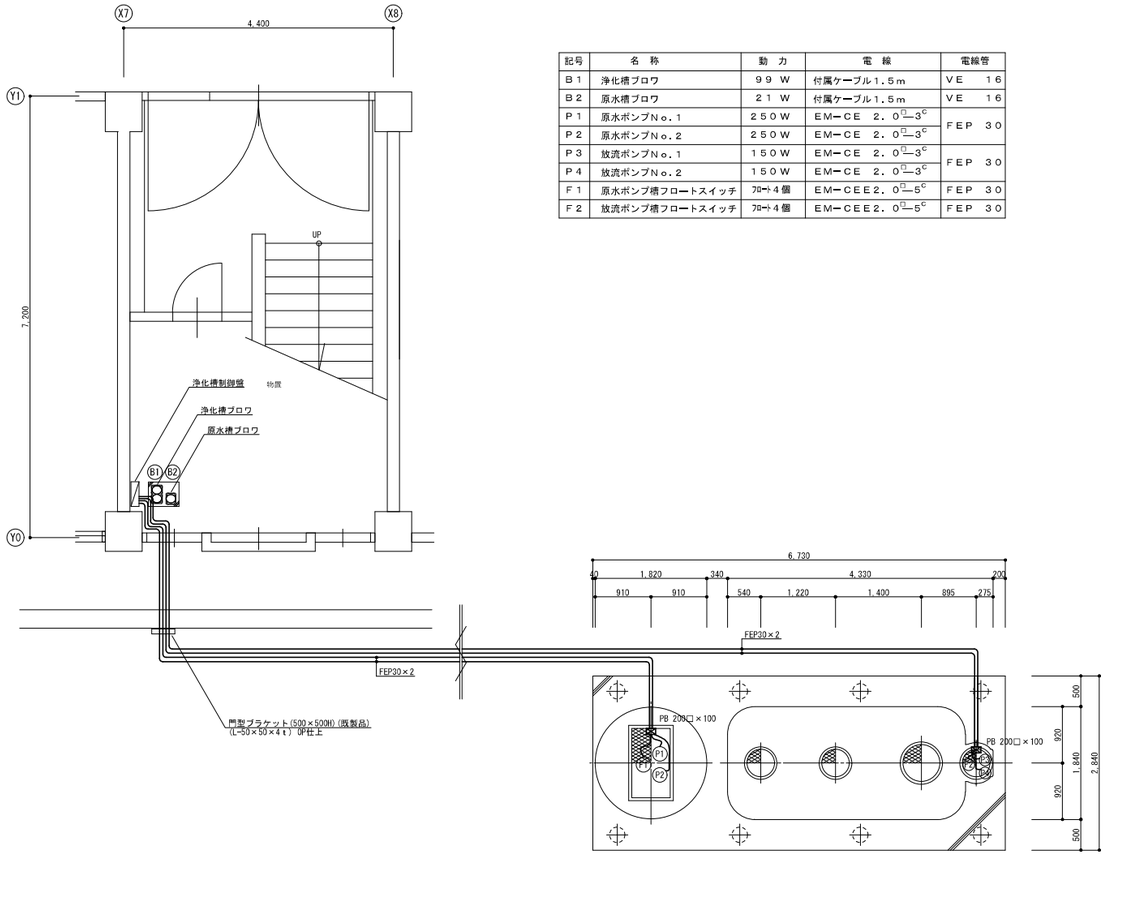
１５.躯体工事	１）上部設計荷重	５０００ｋｇｆ
	２）上部スラブ仕上げ	⊙ 金こて仕上げ　・ 刷毛引き（設計ＧＬより－１００mm）
	３）上部スラブ	・ なし　⊙ あり（メーカー標準仕様）
	４）下部スラブ	共通仕様書による。
	５）支柱	・ なし　⊙ あり（メーカー標準仕様）
１６.消毒剤	３０日分を納入する。	
１７.試運転調整	共通仕様書による。	
１８.表示	フローシート及び、故障時対応方法をパネルに刻印し取付ける。 （ブロワー室（ＩＦ物置）に取付）	
１９.施工計画書	本工事は責任施工とし、施工計画書を提出した。 尚、計画書には次の内容を記入した。 ・ 使用機材メーカーリスト　・ 機器使用報告書　・ 仮設計画 ・ 騒音、振動等対策計画　・ 搬入計画　・ 土工事施工計画　・ 発生材等処分計画	



送気管配管図　1/50

配　管　仕　様　表	
露出配管（ブロワ廻り）	ＨＴＶＰ
土中配管	φ４０以下～ＶＰ・φ５０以上～ＶＵ
槽内配管	メーカ仕様

ブロワ基礎参考図　1/20　※基礎寸法は参考値とする



電気配管配線図　1/50

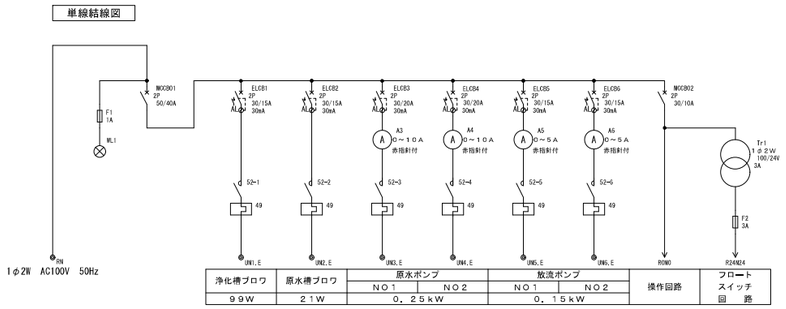
記号	名　称	動　力	電　線	電線管
Ｂ１	浄化槽ブロワ	９９Ｗ	付属ケーブル１.５m	ＶＥ　１６
Ｂ２	原水槽ブロワ	２１Ｗ	付属ケーブル１.５m	ＶＥ　１６
Ｐ１	原水ポンプＮｏ.１	２５０Ｗ	ＥＭ－ＣＥ　２.０$^{\square}$－３^{C}	ＦＥＰ　３０
Ｐ２	原水ポンプＮｏ.２	２５０Ｗ	ＥＭ－ＣＥ　２.０$^{\square}$－３^{C}	
Ｐ３	放流ポンプＮｏ.１	１５０Ｗ	ＥＭ－ＣＥ　２.０$^{\square}$－３^{C}	ＦＥＰ　３０
Ｐ４	放流ポンプＮｏ.２	１５０Ｗ	ＥＭ－ＣＥ　２.０$^{\square}$－３^{C}	
Ｆ１	原水ポンプ槽フロートスイッチ	ﾌﾛｰﾄ４個	ＥＭ－ＣＥＥ２.０$^{\square}$－５^{C}	ＦＥＰ　３０
Ｆ２	放流ポンプ槽フロートスイッチ	ﾌﾛｰﾄ４個	ＥＭ－ＣＥＥ２.０$^{\square}$－５^{C}	ＦＥＰ　３０

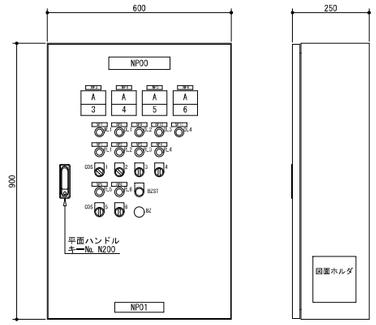
※改修なし（参考図）

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（機械設備）		幅尺 A1:1/50，1/20 A3:1/100,1/40	単位　MM					令和４年　３月　作製	図面名称　浄化槽設備　特記仕様書・配管配線図
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		検　印		担　当	製　図	製　図		M ― 17	管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

単線結線図





制御盤参考寸法図 1/10

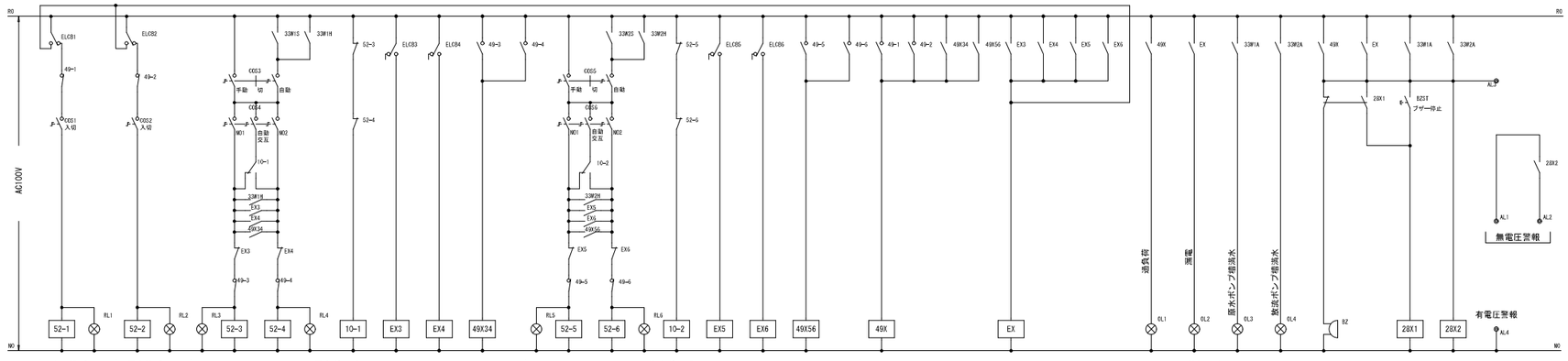
【記入文字】

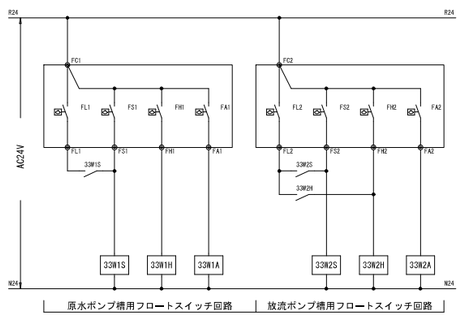
記号	名称
NP00	浄化槽制御盤
NP01	フジクリーン工業株式会社
NP1	浄化槽ブロワ
NP2	原水槽ブロワ
NP3	原水ポンプＮＯ１ (0.25kW)
NP4	原水ポンプＮＯ２ (0.25kW)
NP5	放流ポンプＮＯ１ (0.15kW)
NP6	放流ポンプＮＯ２ (0.15kW)
NP7	電源
NP8	過負荷
NP9	漏電
NP10	原水ポンプ槽満水
NP11	放流ポンプ槽満水

※機器容量は、電流計のみとする。

板 厚 仕 様	
扉	1.6mm
函体	1.6mm
機器取付板	2.3mm

シーケンス図





※改修なし（参考図）

NOTE	工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺 A1:1/10 A3:1/20	単位 MM	令和４年 ３月 作製	図面名称	浄化槽設備 制御盤図
	青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検 印 / 担当 / 製図 / 製図		Ｍ — 18	管理建築士	１級建築士登録第113986号 川島芳正

［改修］ 空調機器表

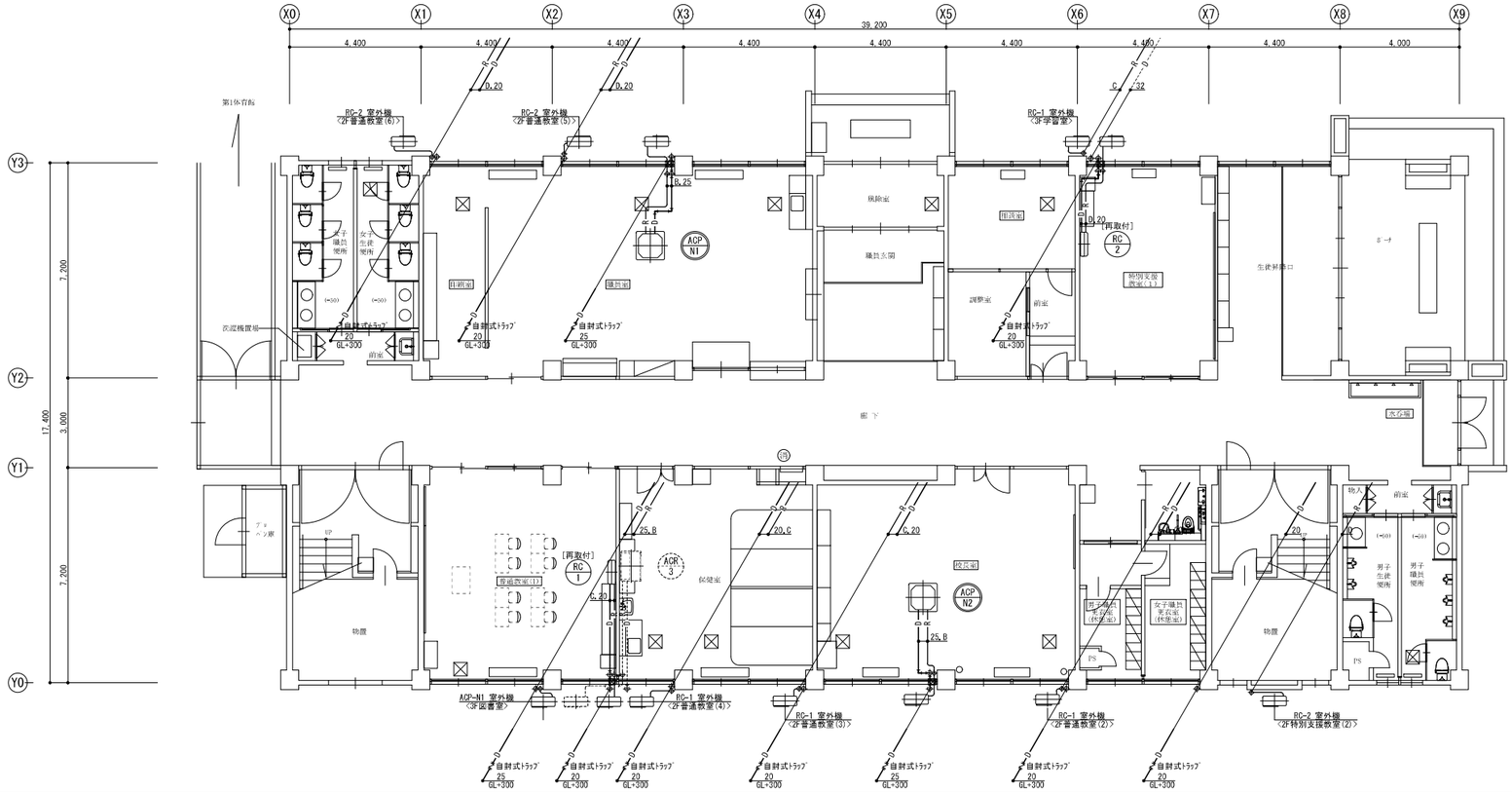
記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	V	kW	数量	設置場所	備考
ACP-N1	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式シングルタイプ				1	1F- 職員室	参考型番 RCI-GP140RSH5
[新設]	(耐塩害仕様)	室内機 天井埋込カセット形4方向吹出						
		室外機 冷房能力 12.5kW(JIS) 暖房能力 14.0kW(JIS)	3	200	3.91			
		圧縮機 3.30kW						
		付属品 化粧ﾊﾟﾈﾙ,多機能ﾘﾓｺﾝ,防振吊金物,高置架台(1000H),防雪屋根,他一式						
ACP-N2	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式シングルタイプ				2	1F- 校長室	参考型番 RCI-GP112RSH5
[新設]	(耐塩害仕様)	室内機 天井埋込カセット形4方向吹出					3F- 図書室	
		室外機 冷房能力 10.0kW(JIS) 暖房能力 11.2kW(JIS)	3	200	2.58			
		圧縮機 2.10kW						
		付属品 化粧ﾊﾟﾈﾙ,多機能ﾘﾓｺﾝ,防振吊金物,高置架台(1000H),防雪屋根,他一式						
ACR-1	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式ツイン同時運転タイプ				1	3F- パソコン室 ※移設	型番 PCZX-ZRP224KLE
[既設]		室内機 てんつり露出形						
		室外機 冷房能力 20.0kW(JIS) 暖房能力 22.4kW(JIS)	3	200	6.53			
		圧縮機 4.30kW						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ,高置架台(500H),防振架台,SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込一式),他一式						
ACR-2	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式シングル冷房専用タイプ				1	3F- ｻｰﾊﾞｰ室 ※そのまま	型番 PC-CRP40KLE
[既設]		室内機 てんつり露出形						
		室外機 冷房能力 3.6kW(JIS)	3	200	0.882			
		圧縮機 0.80kW						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ,高置架台(500H),防振架台,SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込一式),他一式						
ACR-3	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式シングルタイプ				1	1F- 保健室 ※そのまま	型番
[既設]		室内機 てんつり露出形						
		室外機 冷房能力 kW(JIS) 暖房能力 kW(JIS)	3	200				
		圧縮機 kW						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ,高置架台(1000H),防雪屋根,他一式						
RC-1	ルームエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式セパレート形	1	200	3.00	5	1F- 普通教室(1) ※移設	型番 CS-901DX2
[既設]		室内機 壁掛形					2F- 普通教室(2) ※移設	
		室外機 冷房能力 9.0kW(JIS) 暖房能力 10.6kW(JIS)					普通教室(3) ※移設	
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ					普通教室(4) ※移設	
		[新設]高置架台(1000H),防雪屋根,他一式					3F- 学習室 ※移設	
RC-2	ルームエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式セパレート形	1	200	1.52	4	1F- 特別支援教室(1) ※移設	型番 CS-561DX2
[既設]		室内機 壁掛形					2F- 普通教室(5) ※移設	
		室外機 冷房能力 5.6kW(JIS) 暖房能力 6.7kW(JIS)					普通教室(6) ※移設	
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ					特別支援教室(2) ※移設	
		[新設]高置架台(1000H),防雪屋根,他一式						

［既設］ 空調機器表

記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	V	kW	数量	設置場所	備考
ACR-1	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式ツイン同時運転タイプ				1	3F- 情報処理室 ※移設	型番 PCZX-ZRP224KLE
		室内機 てんつり露出形						
		室外機 冷房能力 20.0kW(JIS) 暖房能力 22.4kW(JIS)	3	200	6.53			
		圧縮機 4.30kW						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ,高置架台(500H),防振架台,SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込一式),他一式						
ACR-2	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式シングル冷房専用タイプ				1	3F- ｻｰﾊﾞｰ室	型番 PC-CRP40KLE
		室内機 てんつり露出形						
		室外機 冷房能力 3.6kW(JIS)	3	200	0.88			
		圧縮機 0.80kW						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ,高置架台(500H),防振架台,SUS製防雪ﾌｰﾄﾞ(吹出・吸込一式),他一式						
ACR-3	パッケージエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式シングルタイプ				1	1F- 保健室	型番
		室内機 てんつり露出形						
		室外機 冷房能力 kW(JIS) 暖房能力 kW(JIS)	3	200				
		圧縮機 kW						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ,高置架台(100H),防雪屋根,他一式						
RC-1	ルームエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式セパレート形	1	200	3.00	5	旧今別小学校 ※移設	型番 CS-901DX2
		室内機 壁掛形						
		室外機 冷房能力 9.0kW(JIS) 暖房能力 10.6kW(JIS)						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ						
RC-2	ルームエアコン	形式 空冷ヒートポンプ式セパレート形	1	200	1.52	4	旧今別小学校 ※移設	型番 CS-561DX2
		室内機 壁掛形						
		室外機 冷房能力 5.6kW(JIS) 暖房能力 6.7kW(JIS)						
		付属品 ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ						

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	単位 MM				令和4年 3月 作製	図面名称 空調設備 ［改修・既設］機器表
	検	印		担当	製図	製図	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877						M — 19	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正



配管貫通口リスト

	貫通径	床	壁
冷媒管・ドレン管	100mm		4

※コンクリート厚さは200mm程度とする

（改修）

1 階 平 面 図 S=1/100

(記名) 改修室を示す。

---------- 既設を示す

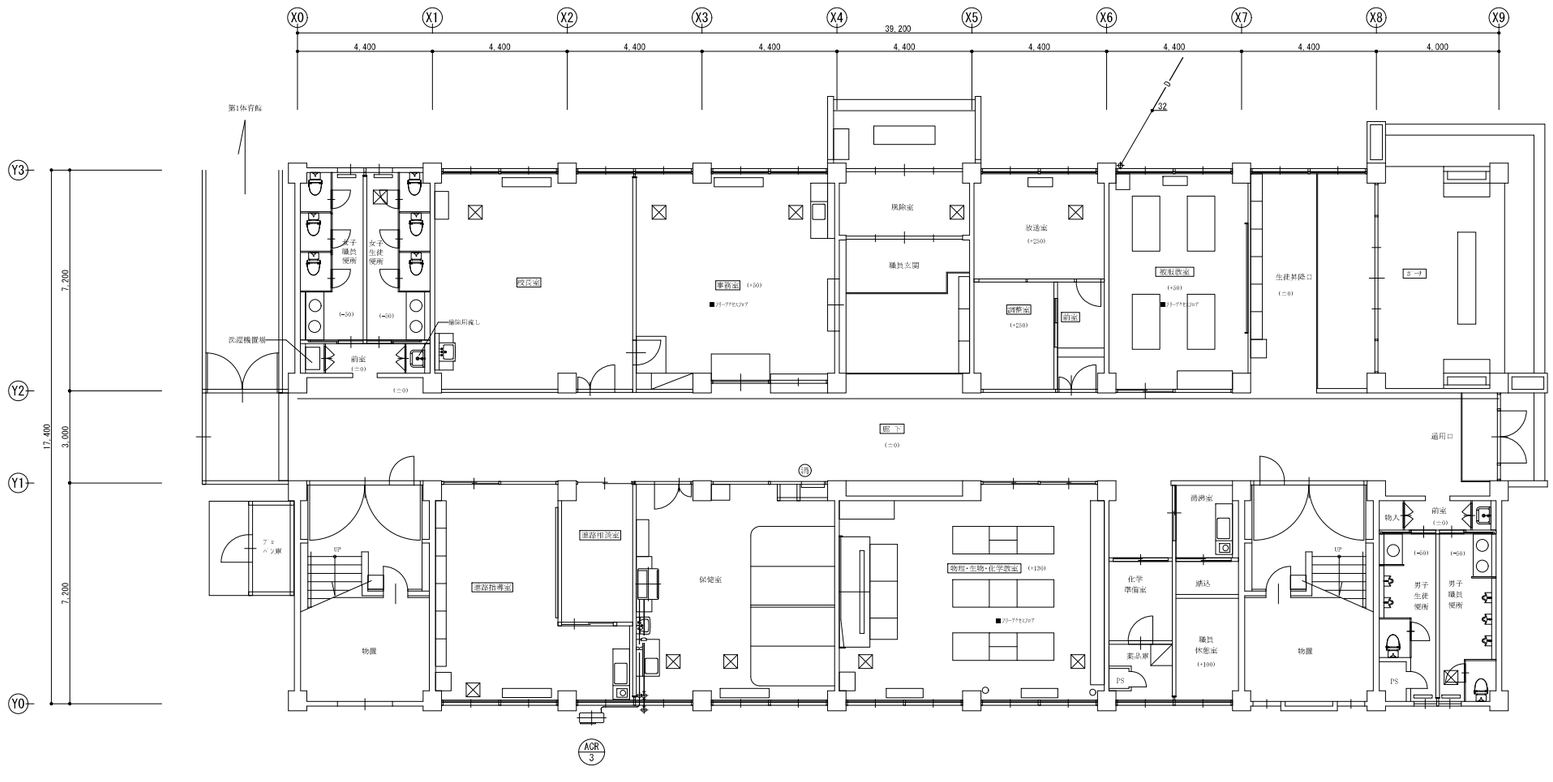
冷媒管サイズ表

	ガス管	液 管	備 考
A	25.40φ	9.52φ	ACR-1
B	15.88φ	9.52φ	ACP-N1,ACP-N2
C	12.70φ	6.35φ	ACR-2,RC-1
D	9.52φ	6.35φ	RC-2

※ 屋内隠ぺいのドレン管は保温を施す。

改 修

既 存



（既存）

1 階 平 面 図 S=1/100

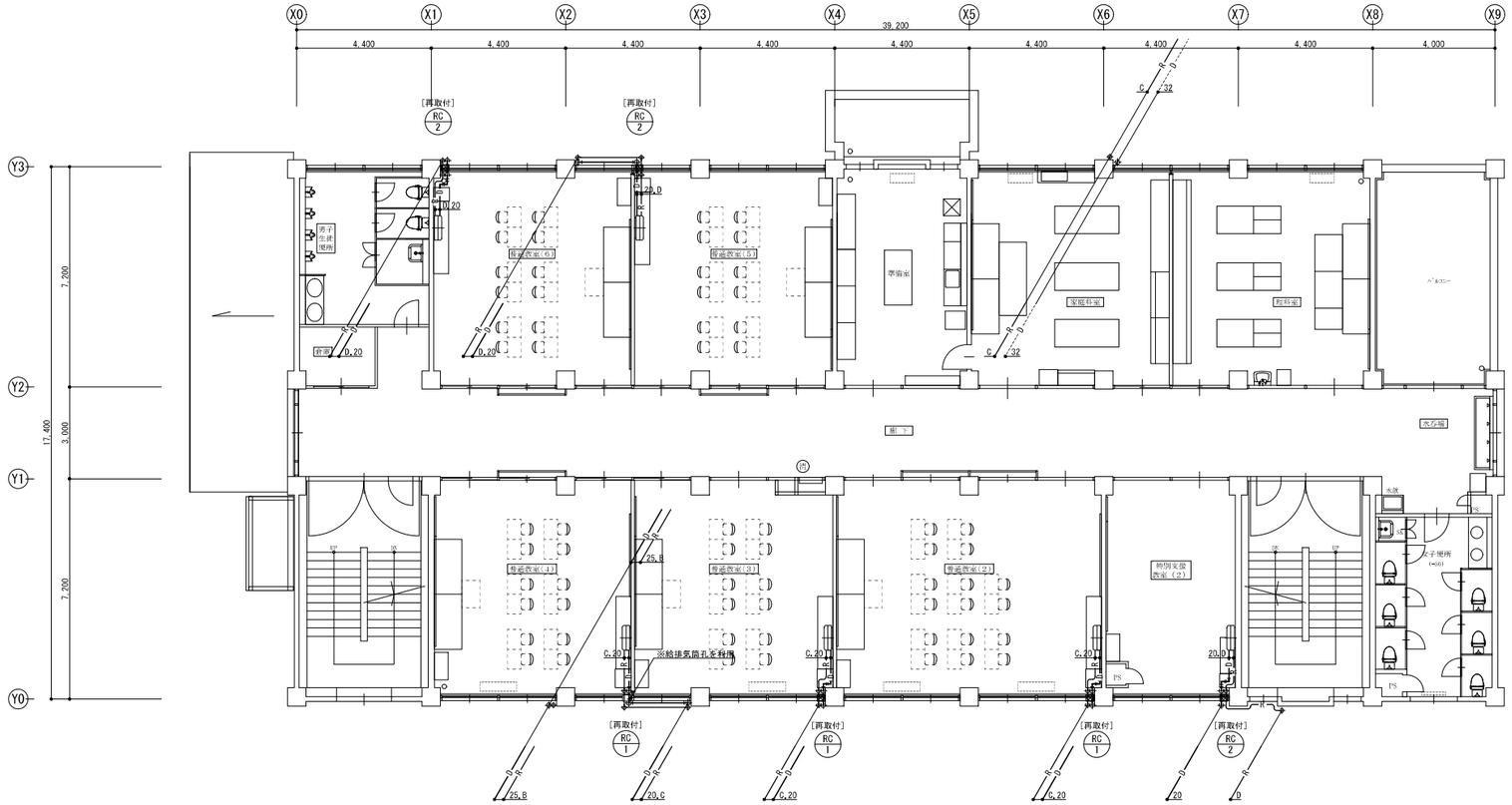
※既設を示す

撤去部分を示す

取外し部分(再利用)を示す

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	単位	MM		令和4 年 3 月 作製	図面名称 空調設備 1階平面図
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担 当	製 図	製 図	M — 20	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正



配管貫通口リスト

	貫通径	床	壁
冷媒管・ドレン管	100mm		5

※コンクリート厚さは200mm程度とする

（改修）

2 階 平 面 図 S=1/100

(記名) 改修室を示す。

---------- 既設を示す

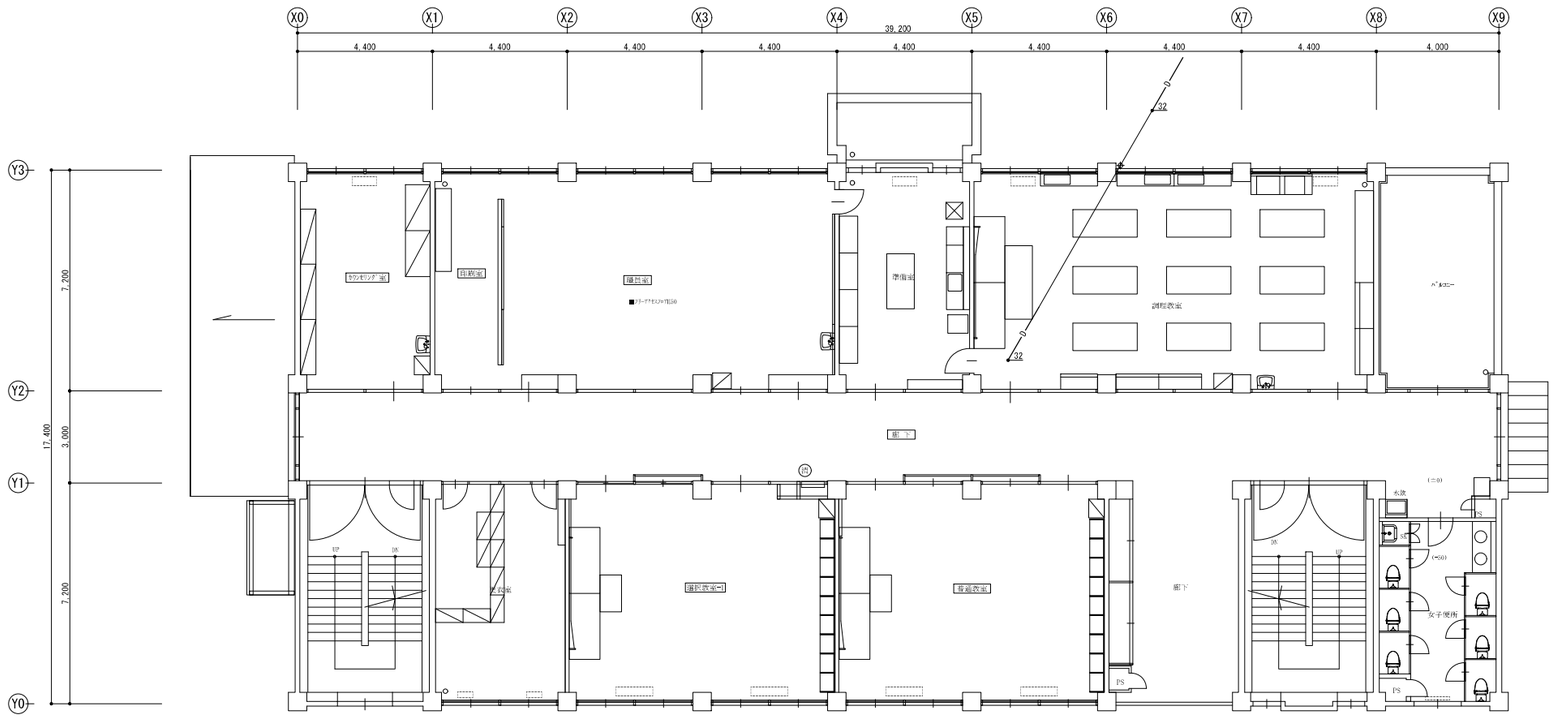
冷媒管サイズ表

	ガス管	液 管	備 考
A	25.40φ	9.52φ	ACR-1
B	15.88φ	9.52φ	ACP-N1,ACP-N2
C	12.70φ	6.35φ	ACR-2,RC-1
D	9.52φ	6.35φ	RC-2

※ 屋内隠ぺいのドレン管は保温を施す。

改 修

既 存



（既存）

2 階 平 面 図 S=1/100

※既設を示す

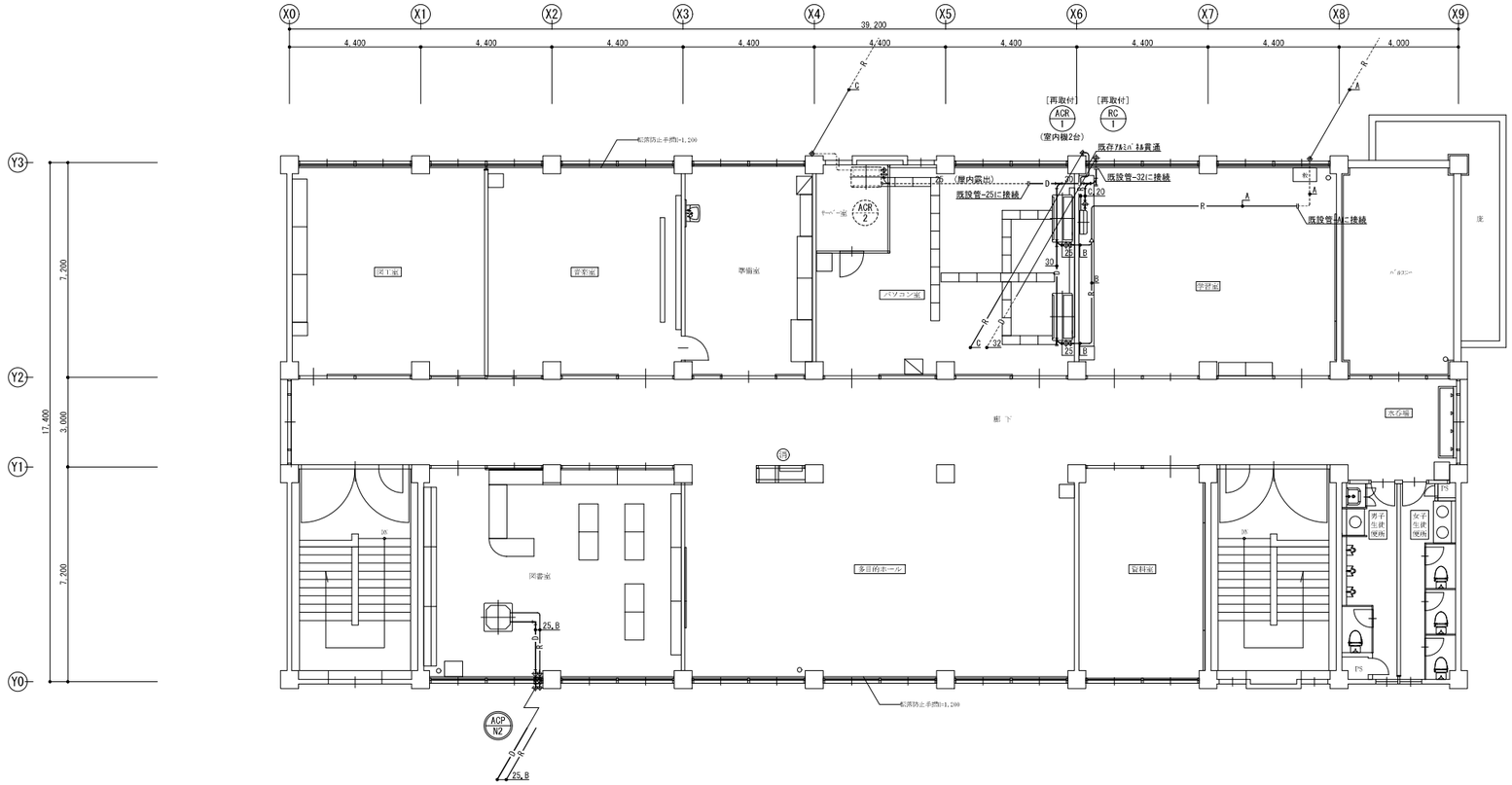
撤去部分を示す

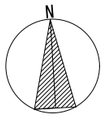
取外し部分（再利用）を示す

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）							
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位 MM				令和４年 ３月 作製
			検	印		担 当	製 図	製 図
								M — 21

図面名称	空調設備 ２階平面図
管理建築士	１級建築士登録第113986号 川島芳正





配管貫通口リスト

	貫通径	床	壁
冷媒管・ドレン管	100mm		1

※コンクリート厚さは200mm程度とする

(改修)

3 階　平 面 図 S=1/100

(室名) 改修室を示す。

---------- 既設を示す

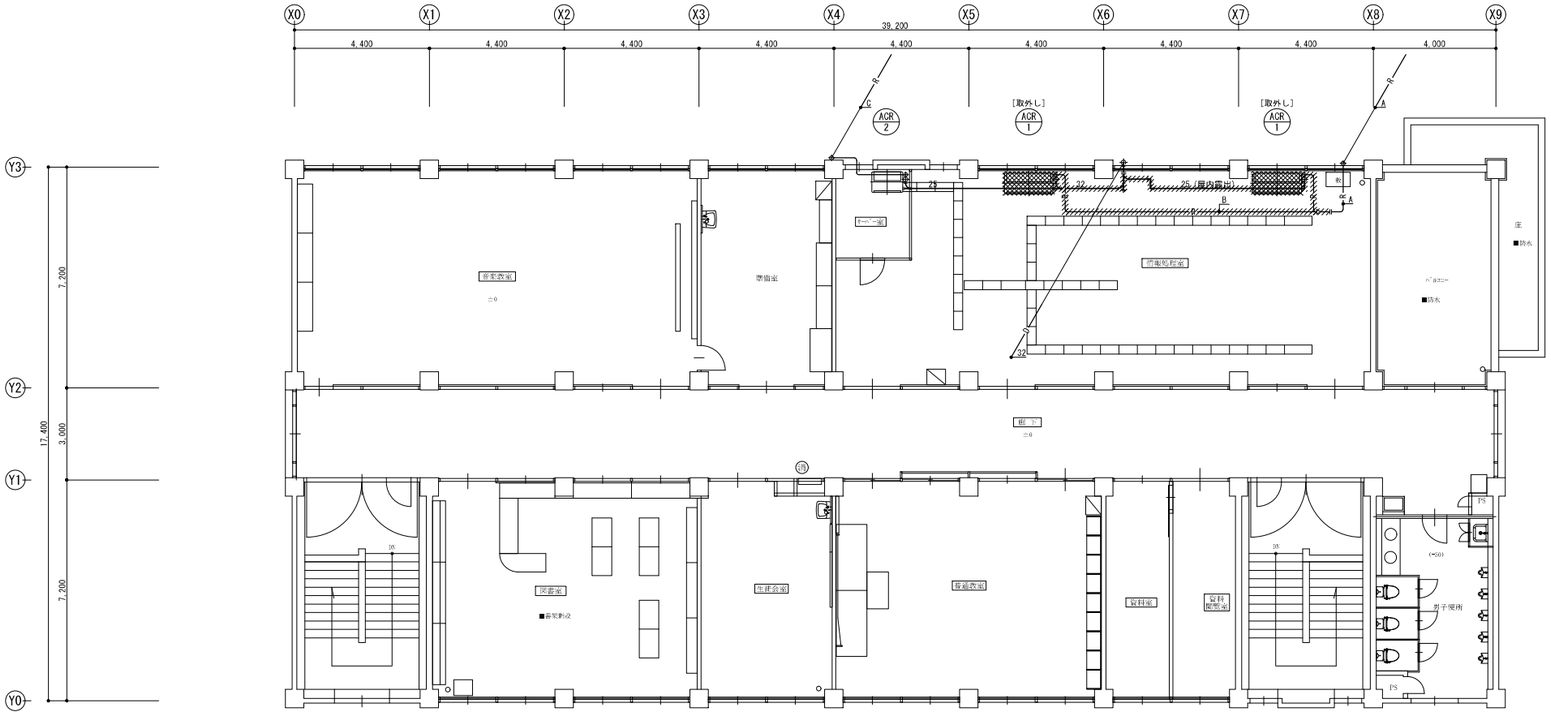
冷媒管サイズ表

	ガス管	液 管	備 考
A	25.40φ	9.52φ	ACR-1
B	15.88φ	9.52φ	ACP-N1, ACP-N2
C	12.70φ	6.35φ	ACR-2, RC-1
D	9.52φ	6.35φ	RC-2

※ 屋内隠ぺいのドレン管は保温を施す。

改 修

既 存



(既存)

3 階　平 面 図 S=1/100

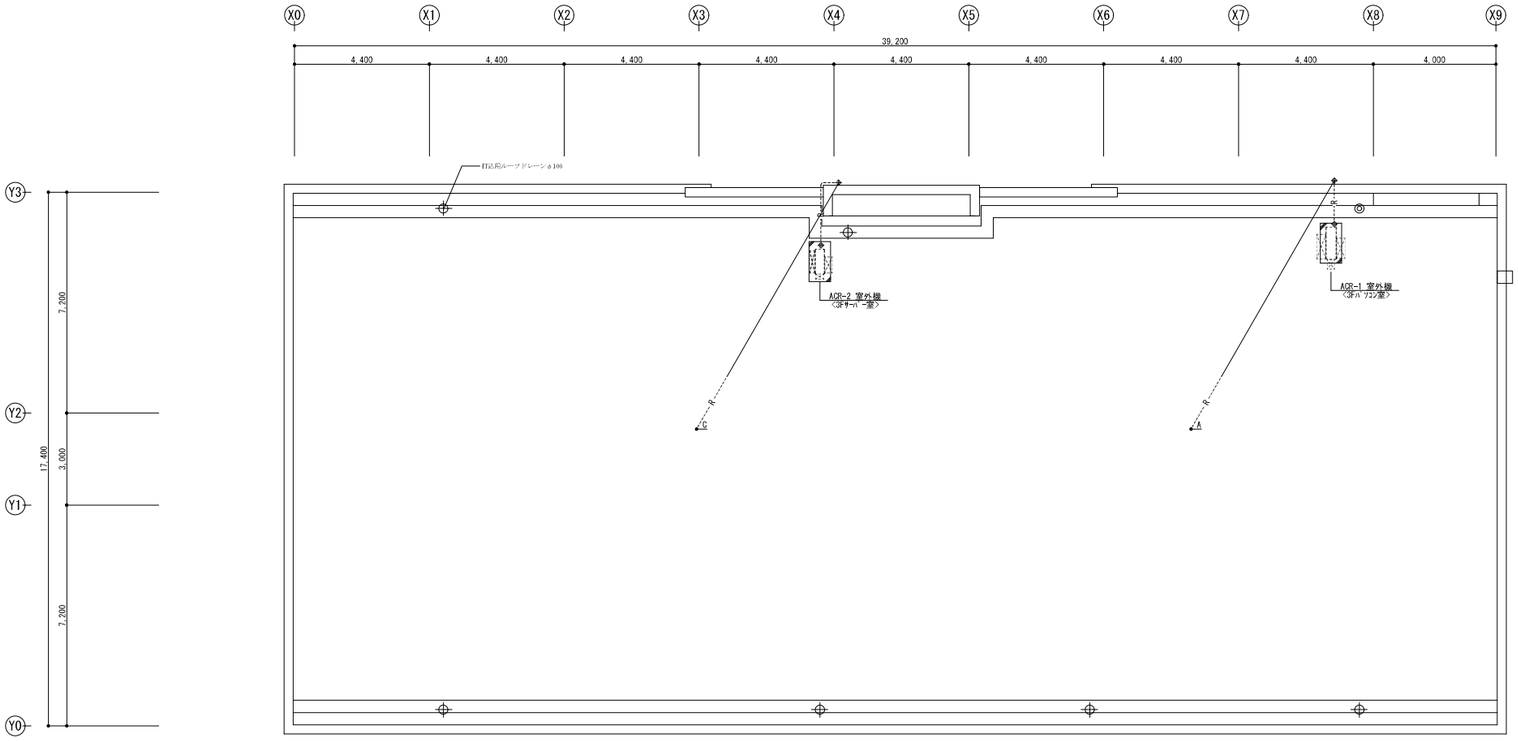
※既設を示す

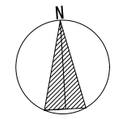
撤去部分を示す

取外し部分(再利用)を示す

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位 MM			令和4 年 3 月 作製	図面名称　空調設備　3階平面図
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検 印	担 当	製 図	製 図	M — 22	管理建築士　1級建築士登録第113986号 川島芳正





（改修）

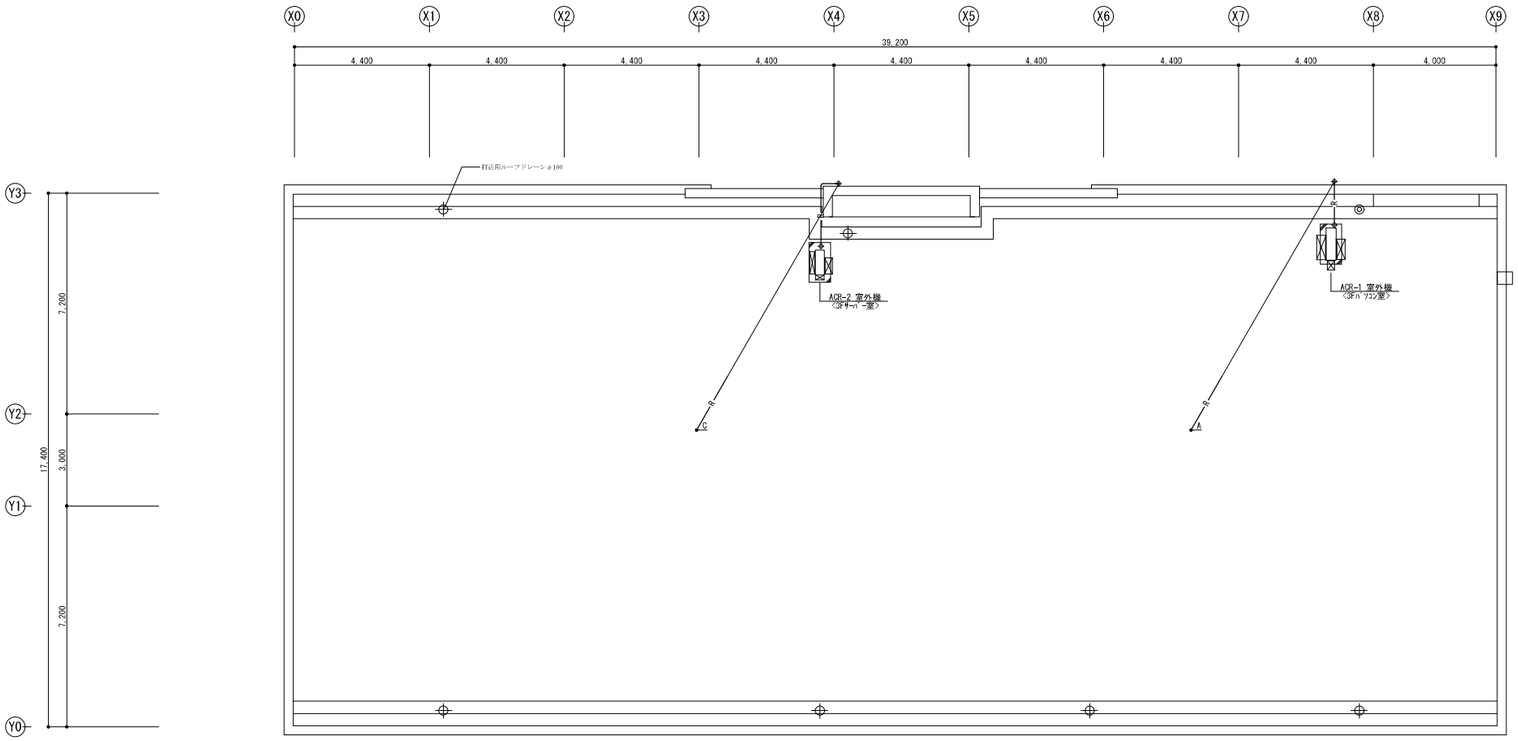
R 階　平 面 図 S=1/100

※R階の改修なし

---------- 既設を示す

改 修

既 存



（既存）

R 階　平 面 図 S=1/100

※既設を示す

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位 MM	令和４年 ３月 作製	図面名称 空調設備 R階平面図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検 印	担当 製図 製図	M — 23	管理建築士 １級建築士登録第113986号 川島芳正

［改修］ 暖房機器表

記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	数量	設置場所	備考
FF-N1-1	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	2F 家庭科室	参考型番 FF-11000BF(U)Q
[新設]		能力　暖房出力 11.0kW　燃料消費量 灯油 1.233L/h	1	100	0.117			
		付属品　薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
FF-N1-2	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				4	1F- 保健室	参考型番 FF-11000BF(U)Q
[新設]		能力　暖房出力 11.0kW　燃料消費量 灯油 1.233L/h	1	100	0.117		3F- 多目的ﾎｰﾙ×3	
		付属品　[再利用]薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ						
FF-N2	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				2	3F- 図書室×2	参考型番 FF-7000BF(U)Q
[新設]		能力　暖房出力 7.41kW　燃料消費量 灯油 0.828L/h	1	100	0.115			
		付属品　[再利用]薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ						
FF-N3	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				7	2F- 普通教室(4)×2	参考型番 FF-5000BF(U)Q
[新設]		能力　暖房出力 5.81kW　燃料消費量 灯油 0.649L/h	1	100	0.110		普通教室(5)×2	
		付属品　薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式					普通教室(6)×2	
							特別支援教室(2)	
FF-1-1	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	1F- 普通教室(1)　※そのまま	型番 FF-11000BF(U)Q
[既設]		能力　暖房出力 11.0kW　燃料消費量 灯油 1.233L/h　(寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.115			
		付属品　薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
FF-1-2	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				2	2F- 家庭科室　※そのまま	型番 FF-11000BF(U)Q
[既設]		能力　暖房出力 11.0kW　燃料消費量 灯油 1.233L/h　(寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.115		理科室　※そのまま	
		付属品　薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
FF-2-1	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				4	1F- 職員室×2　※そのまま	型番 FF-7000BF(U)Q
[既設]		能力　暖房出力 7.41kW　燃料消費量 灯油 0.828L/h　(寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.112		2F- 普通教室(2)×2　※移設	
		付属品　薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
FF-2-2	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	2F- 理科室　※移設	型番 FF-7000BF(U)Q
[既設]		能力　暖房出力 7.41kW　燃料消費量 灯油 0.828L/h　(寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.112			
		付属品　薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
FF-3-1	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				2	1F- 校長室×2　※そのまま	型番 FF-5000BF(U)Q
[既設]		能力　暖房出力 5.81kW　燃料消費量 灯油 0.649L/h　(寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.105			
		付属品　薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
FF-3-2	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				15	1F- 相談室　※移設	型番 FF-5000BF(U)Q
[既設]		能力　暖房出力 5.81kW　燃料消費量 灯油 0.649L/h　(寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.105		特別支援教室(1)　※移設	
		付属品　薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式					2F- 普通教室(3)×2　※1台移設	
							準備室　※そのまま	
		[新設]ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式					3F- 学習室×2　※移設	
		1F相談室————1set					音楽室×2　※1台移設	
		[新設]薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式					パソコン室×2　※移設	
		2F普通教室(3),3F学習室×2,3F図工室————4set					図工室×2　※1台移設	
							準備室　※そのまま	
							資料室　※そのまま	
FF-4-1	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	1F- 女子職員更衣室　※そのまま	型番 FF-513TF(U)
[既設]		能力　暖房出力 4.23kW　燃料消費量 灯油 0.478L/h　(寸法 400W×268D×600H)	1	100	0.330			
		付属品　薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
FF-4-2	石油温風暖房機	形式　FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	1F- 男子職員更衣室　※移設	型番 FF-513TF(U)
[既設]		能力　暖房出力 4.23kW　燃料消費量 灯油 0.478L/h　(寸法 400W×268D×600H)	1	100	0.330			
		付属品　薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ,他一式						
	集中制御機器	形式　タッチパネル型パソコンシステム				1		
[改修]		仕様　15インチTFT液晶画面　温度設定/整視　年間カレンダー運転						
		ドライバーユニット(30台制御→41台制御へ改修)						※自動制御に支給
		※既存パソコンシステムに組込とする						

記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	数量	設置場所	備考
EPH-N1	電気パネルヒーター	形式　ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				2	3F- 男子生徒便所	参考型番 NYS-1375
[新設]		仕様　加熱能力 1.375kW　サーモスタット内蔵	1	200	1.375		女子生徒便所	
		付属品　いたずら防止カバー,他一式						
EPH-N2	電気パネルヒーター	形式　ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				1	1F- 多目的便所	参考型番 NXS-500
[新設]		仕様　加熱能力 0.5kW　サーモスタット内蔵	1	200	0.50			
		付属品　いたずら防止カバー,他一式						
EPH-1	電気パネルヒーター	形式　ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				4	1F- 男子職員便所　※そのまま	型番 NYS-1000
[既設]		仕様　加熱能力 1.0kW　サーモスタット内蔵　(寸法 680W×70D×500H)	1	200	1.00		男子生徒便所　※そのまま	
		付属品　いたずら防止カバー,他一式					女子職員便所　※そのまま	
							女子生徒便所　※そのまま	
EPH-2	電気パネルヒーター	形式　ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				1	2F- 男子生徒便所　※移設	型番 NZS-2250
[既設]		仕様　加熱能力 2.25kW　サーモスタット内蔵　(寸法 880W×70D×500H)	1	200	2.25			
		付属品　いたずら防止カバー,他一式						
EPH-3	電気パネルヒーター	形式　ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				1	3F- 男子生徒便所　※そのまま	型番 NZS-2500
[既設]		仕様　加熱能力 2.5kW　サーモスタット内蔵　(寸法 880W×70D×500H)	1	200	2.50			
		付属品　いたずら防止カバー,他一式						
OT-1	オイルタンク	形式　鋼板製横型オイルタンク				2	屋外　※そのまま	型番 AH2-990GD
[既設]		仕様　貯蔵容量 灯油 942L(1K型)　溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板　重量 145kg						
		付属品　ﾀﾝｸ用屋根,ｷｬｯﾌﾟ鍵付,標識(ｱﾙﾐ製),他一式						
OT-2	オイルタンク	形式　鋼板製横型オイルタンク				2	屋外　※そのまま	型番 AH2-990GD
[既設]		仕様　貯蔵容量 灯油 942L(1K型)　溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板　重量 145kg						
		付属品　ﾀﾝｸ用屋根,ｷｬｯﾌﾟ鍵付,ﾘﾀｰﾝｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ,標識(ｱﾙﾐ製),他一式						
OS-1	オイルサーバー	形式　壁掛型	1	100	0.09	2	2F- PS　※そのまま	型番 OC-801
[既設]		仕様　供給能力 60L/h×8m　貯油槽容積 2.5L					3F- PS　※そのまま	
		付属品　あふれ防止装置,空運転防止装置,加熱防止装置,警報ﾌﾞｻﾞｰ						

1.石油温風暖房機の移設時付属品は平面図参照
2.壁改修時(建築工事)による石油温風暖房機の取外し・再取付は平面図参照

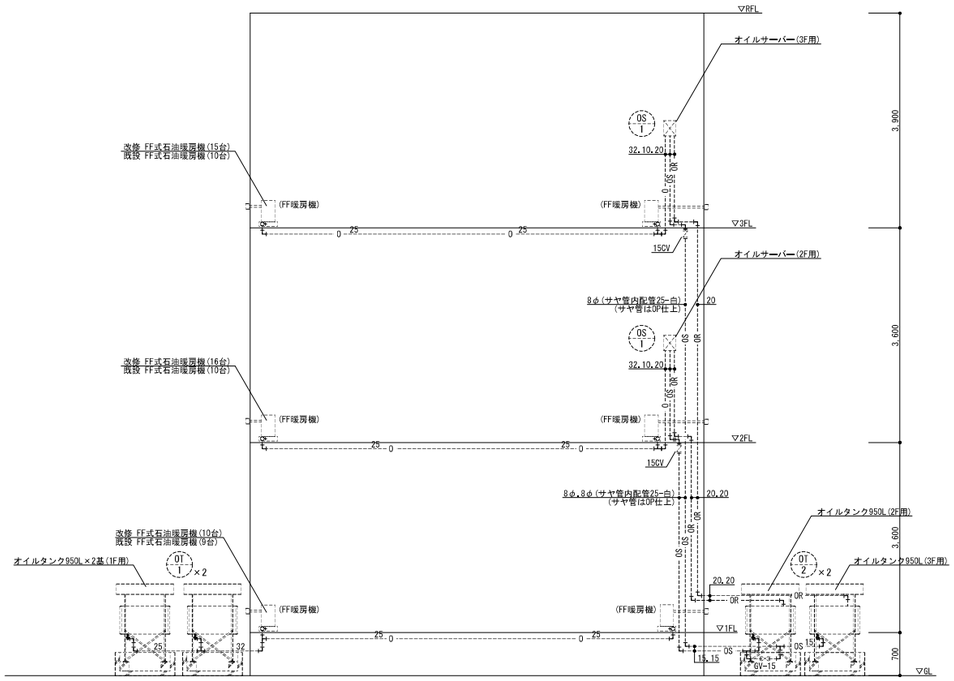
NOTE

工事名称　今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	単位　MM				令和4年　3月　作製	図面名称　暖房設備　［改修］機器表
	検印		担当	製図	製図	M — 24	
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877							管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

［既設］ 暖房機器表

記号	名称	仕様及び付属品	φ	電気容量 V	電気容量 kW	数量	設置場所	備考
FF-1-1	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	1F- 進路指導室	型番 FF-11000BF(U)Q
		能力 暖房出力 11.0kW 燃料消費量 灯油 1.233L/h (寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.115			
		付属品 薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
FF-1-2	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				2	2F- 調理教室×2	型番 FF-11000BF(U)Q
		能力 暖房出力 11.0kW 燃料消費量 灯油 1.233L/h (寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.115			
		付属品 薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
FF-2-1	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				4	1F- 保健室 ※移設	型番 FF-7000BF(U)Q
		能力 暖房出力 7.41kW 燃料消費量 灯油 0.828L/h (寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.112		校長室	
		付属品 薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,					事務室	
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式					被服教室 ※移設	
FF-2-2	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	2F- ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ教室 ※移設	型番 FF-7000BF(U)Q
		能力 暖房出力 7.41kW 燃料消費量 灯油 0.828L/h (寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.112			
		付属品 薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
FF-3-1	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				2	1F- 物理・生物・化学教室×2	型番 FF-5000BF(U)Q
		能力 暖房出力 5.81kW 燃料消費量 灯油 0.649L/h (寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.11			
		付属品 薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
FF-3-2	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				15	2F- 選択教室-1×2 ※1台移設	型番 FF-5000BF(U)Q
		能力 暖房出力 5.81kW 燃料消費量 灯油 0.649L/h (寸法 800W×349D×594H)	1	100	0.11		普通教室×2 ※移設	
		付属品 薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,					準備室	
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式					3F- 普通教室×2 ※移設	
							生徒会室 ※移設	
							図書室×2 ※移設	
							音楽教室×3 ※1台移設	
							準備室	
							資料閲覧室	
FF-4-1	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				2	1F- 職員休憩室	型番 FF-513TF(U)
		能力 暖房出力 4.23kW 燃料消費量 灯油 0.478L/h (寸法 400W×268D×600H)	1	100	0.33		放送室 ※撤去	
		付属品 薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(3m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
FF-4-2	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	2F- 更衣室 ※移設	型番 FF-513TF(U)
		能力 暖房出力 4.23kW 燃料消費量 灯油 0.478L/h (寸法 400W×268D×600H)	1	100	0.33			
		付属品 薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
FF-5	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	2F- 職員室 ※撤去	型番 FF-184CTS(U)
		能力 暖房出力 17.4kW 燃料消費量 灯油 1.966L/h (寸法 450W×420D×1730H)	1	100	0.16			
		付属品 薄形給排気筒セット,ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
FF-6	石油温風暖房機	形式 FF式床置形石油温風暖房機(集中制御仕様)				1	3F- 情報処理室 ※撤去	型番 FF-185CTS(U)Q
		能力 暖房出力 17.6kW 燃料消費量 灯油 1.966L/h (寸法 450W×420D×1730H)	1	100	0.62			
		付属品 薄形給排気筒セット,延長給排気ｾｯﾄ(1m),ｽﾄｰﾌﾞ台,						
		電磁弁付給油ﾊﾟﾙﾌﾟｾｯﾄ,他一式						
	集中制御機器	形式 タッチパネル型パソコンシステム				1	1F- 事務室	参考型番 SC-260PC-B
	［改修あり］	仕様 15インチTFT液晶画面 温度設定/監視 年間カレンダー運転						※自動制御工事
		ドライバーユニット(30台制御)						

記号	名称	仕様及び付属品	φ	電気容量 V	電気容量 kW	数量	設置場所	備考
EPH-1	電気パネルヒーター	形式 ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				4	1F- 男子職員便所,男子生徒便所	型番 NYS-1000
		仕様 加熱能力 1.0kW サーモスタット内蔵 (寸法 680W×70D×500H)	1	200	1.00		女子職員便所,女子生徒便所	
		付属品 いたずら防止カバー,他一式						
EPH-2	電気パネルヒーター	形式 ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				1	2F- 女子生徒便所 ※移設	型番 NZS-2250
		仕様 加熱能力 2.25kW サーモスタット内蔵 (寸法 880W×70D×500H)	1	200	2.25			
		付属品 いたずら防止カバー,他一式						
EPH-3	電気パネルヒーター	形式 ステンレス製壁掛形電気パネルヒーター				1	3F- 男子生徒便所	型番 NZS-2500
		仕様 加熱能力 2.5kW サーモスタット内蔵 (寸法 880W×70D×500H)	1	200	2.50			
		付属品 いたずら防止カバー,他一式						
OT-1	オイルタンク	形式 鋼板製横型オイルタンク				2	屋外	型番 AHZ-990GD
		仕様 貯蔵容量 灯油 942L(1K型) 溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板 重量 145kg						
		付属品 ﾀﾝｸ用屋根,ｷｬｯﾌﾟ鍵付,標識(ｱﾙﾐ製),他一式						
OT-2	オイルタンク	形式 鋼板製横型オイルタンク				2	屋外	型番 AHZ-990GD
		仕様 貯蔵容量 灯油 942L(1K型) 溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板 重量 145kg						
		付属品 ﾀﾝｸ用屋根,ｷｬｯﾌﾟ鍵付,ﾘﾀｰﾝｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ,標識(ｱﾙﾐ製),他一式						
OS-1	オイルサーバー	形式 壁掛型	1	100	0.09	2	2F- PS	型番 OC-801
		仕様 供給能力 60L/h×8m 貯油槽容積 2.5L					3F- PS	
		付属品 あふれ防止装置,空運転防止装置,加熱防止装置,警報ﾌﾞｻﾞｰ						

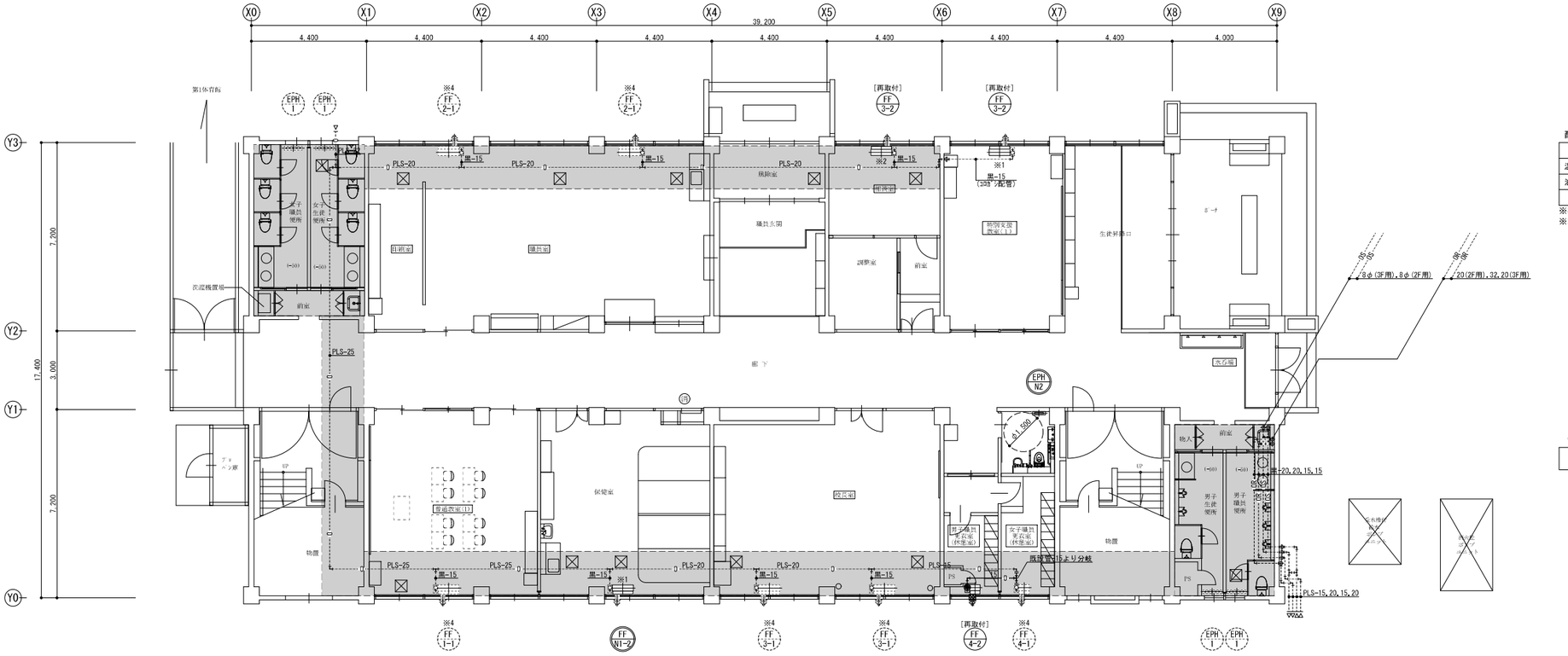


暖房設備　系統図

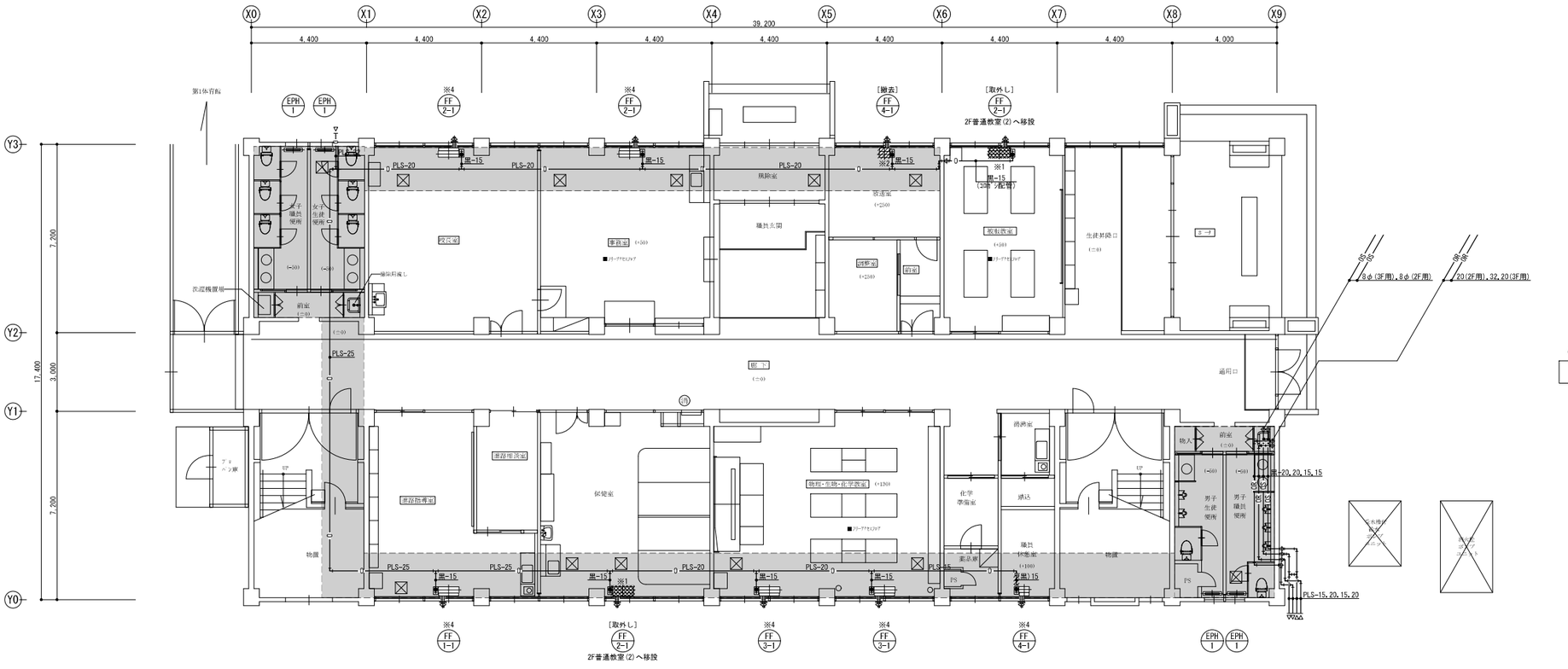
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺		単位	MM	令和4 年	3 月	作製	図面名称 暖房設備　系統図
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担 当	製 図	製 図	M — 26		管理建築士 １級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修



既　存



配管貫通口リスト

	貫通径	床	壁
温風暖房機給排気筒	75mm		1
油送管-15	50mm	1	

※機械はつりはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる
※ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さは（床）150mm程度,（壁）200mm程度とする

（改修）

1　階　平　面　図　S=1/100

（室名）改修室を示す。
ピット部分を示す
既設を示す

※1　石油暖房機の給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは再利用
※2　石油暖房機の給排気筒は再利用（ｽﾄｰﾌﾞ台は新設）
※3　石油暖房機のみ移設,給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは新設
※4　壁改修の為再取付

（既存）

1　階　平　面　図　S=1/100

※既設を示す

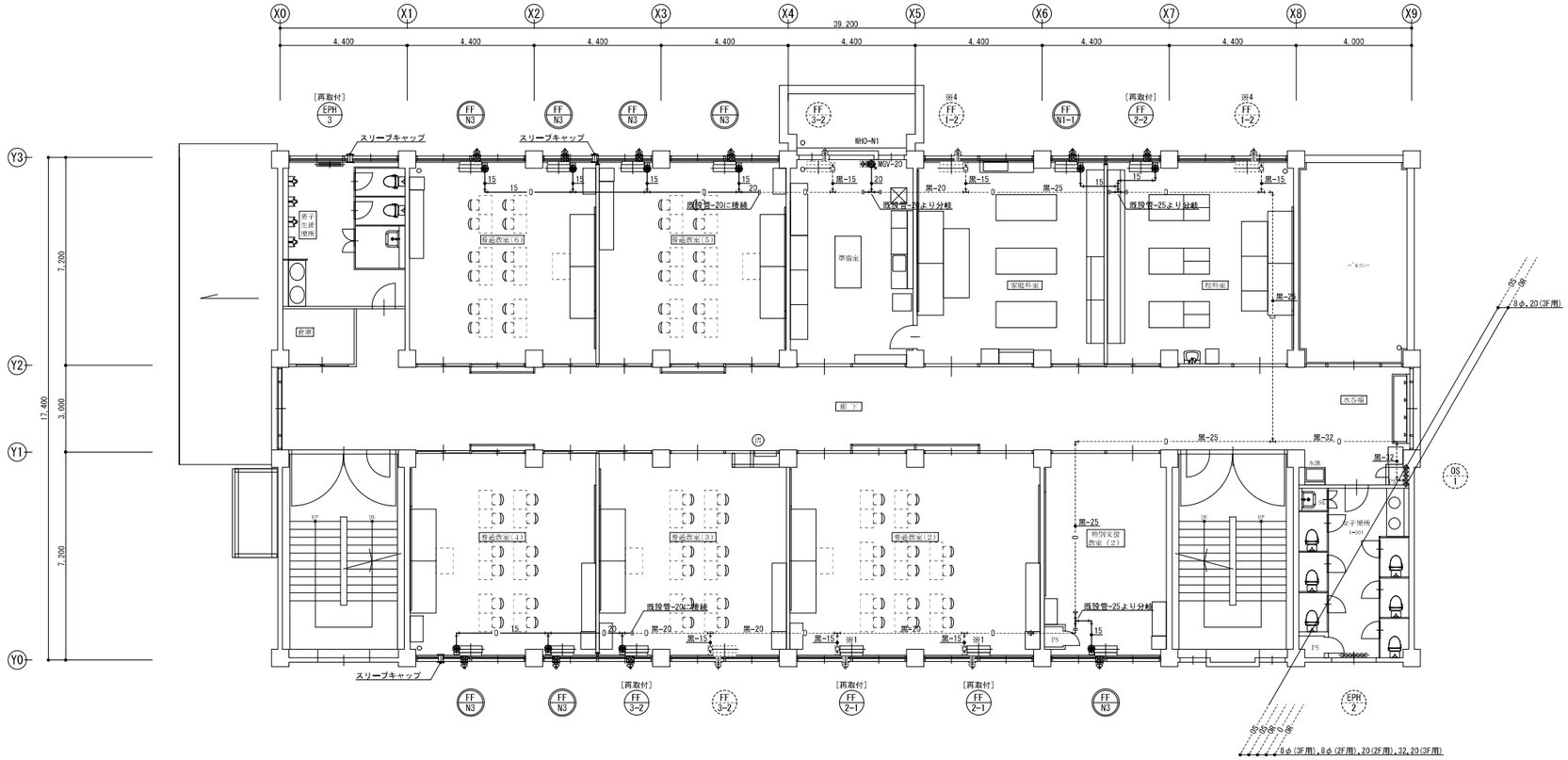
ピット部分を示す
撤去部分を示す
取外し部分（再利用）を示す

※1　石油暖房機の給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは再利用の為残置
※2　石油暖房機の給排気筒は再利用の為残置
※4　壁改修の為取外し

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺 A1:1/100 A3:1/200　単位 MM	令和４年　３月　作製	図面名称　暖房設備　１階平面図
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印　担当　製図　製図	Ｍ ― ２７	管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



N

配管貫通口リスト

	貫通径	床	壁
温風暖房機給排気筒	75mm		10
油送管-15,20	50mm	11	

※機械はつりはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる
※ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さは(床)150mm程度、(壁)200mm程度とする

(改修)

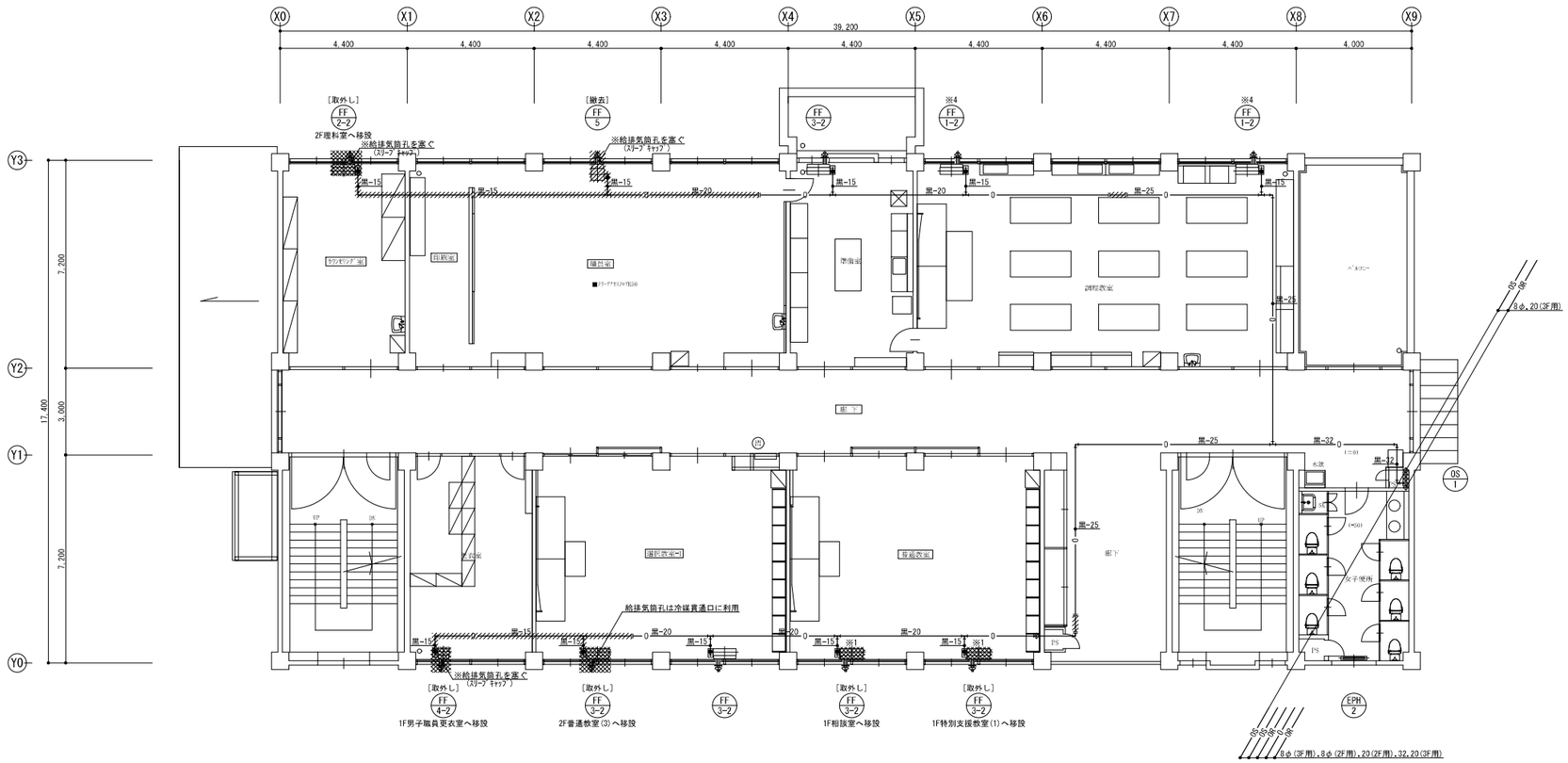
2　階　　平　面　図　S=1/100

(室名) 改修室を示す。

---------- 既設を示す

※1　石油暖房機の給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは再利用
※2　石油暖房機の給排気筒は再利用(ｽﾄｰﾌﾞ台は新設)
※3　石油暖房機のみ移設、給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは新設
※4　壁改修の為再取付

既　存



(既存)

2　階　　平　面　図　S=1/100

※既設を示す

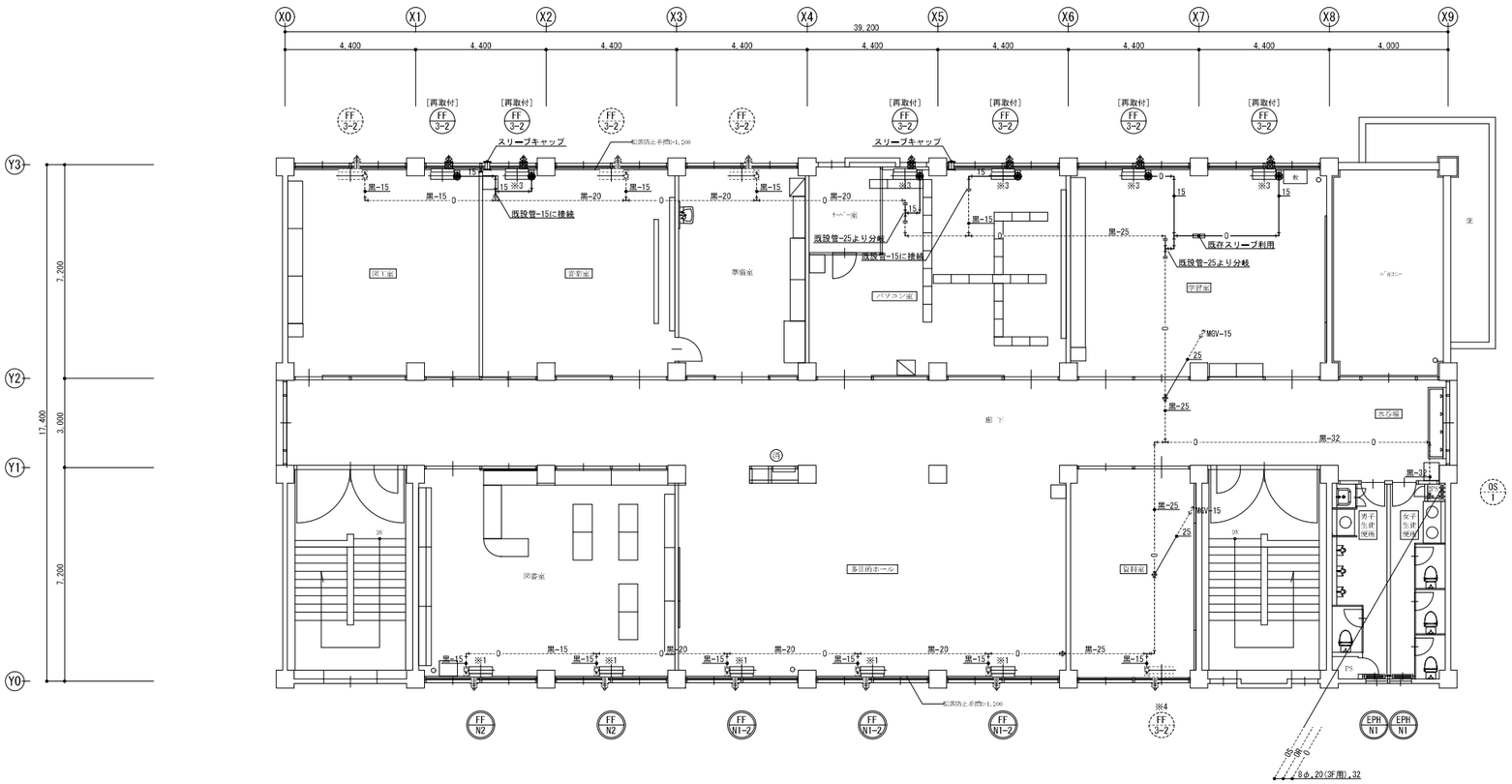
撤去部分を示す
取外し部分(再利用)を示す

※1　石油暖房機の給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは再利用の為残置
※2　石油暖房機の給排気筒は再利用の為残置
※4　壁改修の為取外し

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)							令和4年 3月 作製	図面名称 暖房設備　2階平面図
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位 MM	検	印	担当	製図	製図	M — 28	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修



配管貫通口リスト

	貫通径	床	壁
温風暖房機給排気筒	75mm		6
油送管-15	50mm	6	

※機械はつりはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる
※ｺﾝｸﾘｰﾄ厚さは（床）150mm程度、（壁）200mm程度とする

（改修）

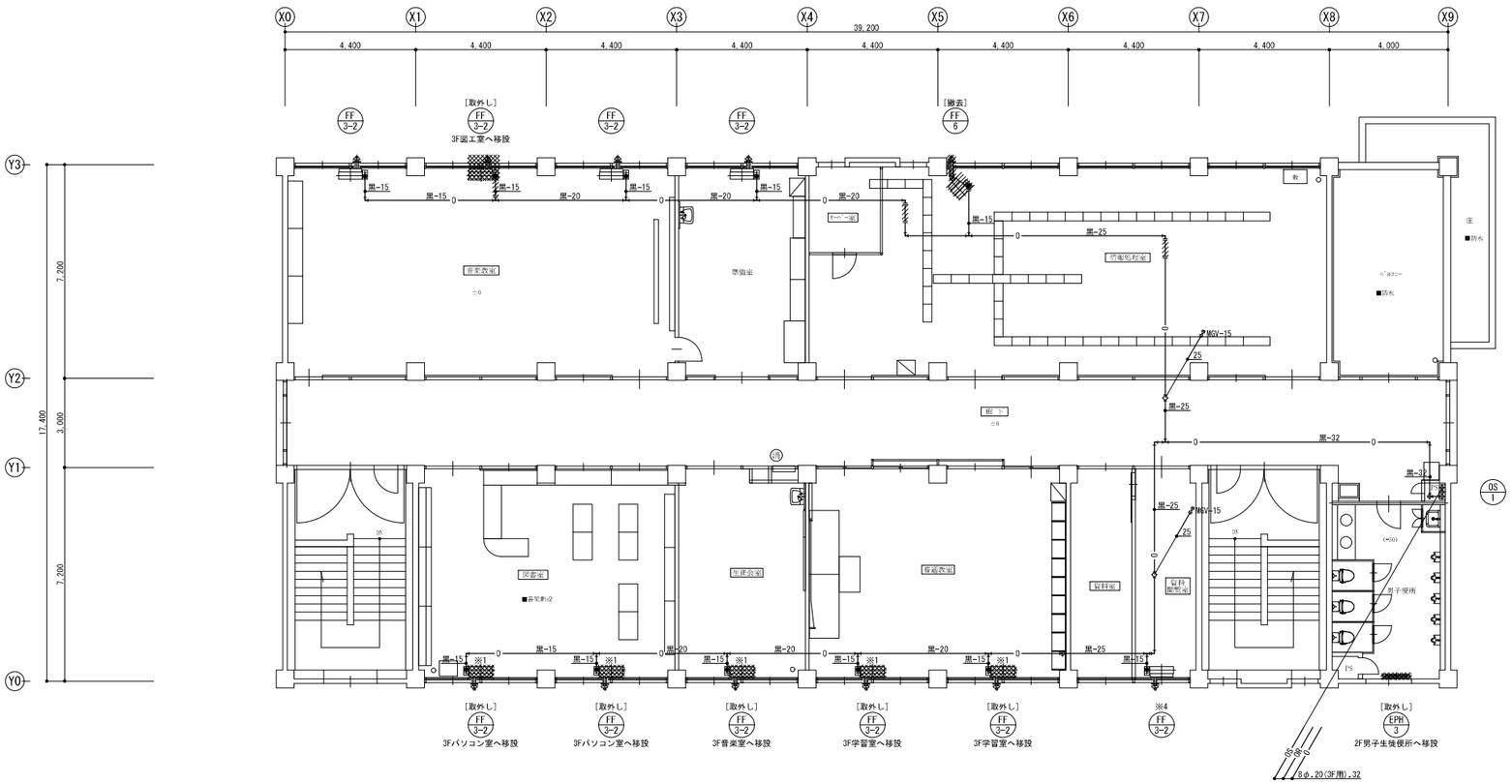
3　階　　平　面　図　S=1/100

[改名] 改修室を示す。

---------- 既設を示す

※1　石油暖房機の給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは再利用
※2　石油暖房機の給排気筒は再利用（ｽﾄｰﾌﾞ台は新設）
※3　石油暖房機のみ移設、給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは新設
※4　壁改修の為再取付

既　存



（既存）

3　階　　平　面　図　S=1/100

※既設を示す

撤去部分を示す
取外し部分（再利用）を示す

※1　石油暖房機の給排気筒・ｽﾄｰﾌﾞ台・ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄは再利用の為残置
※2　石油暖房機の給排気筒は再利用の為残置
※4　壁改修の為取外し

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）		縮尺	A1:1/100 A3:1/200	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称 暖房設備　3階平面図
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	M — 29	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

[改修] 換気機器表

記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 W	数量	設置場所	備考
FE-N1	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター連動付）	1	100	40.00	1	2F- 家庭科室	参考型番 EX-30SC4
[新設]		仕様 30cm×1,150m3/h×15Pa						ｽｲｯﾁはE工事支給
		付属品 ｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ,他一式						
		[再利用] SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ						
FE-N2	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター付）	1	100	32.50	1	2F- 男子生徒便所	参考型番 EX-25SC4-EH
[新設]		仕様 25cm×620m3/h×20Pa						ｽｲｯﾁはE工事
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ,他一式						
FE-N3	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター連動付）	1	100	15.50	4	1F- 特別支援教室(1)	参考型番 EX-20SC4
[新設]		仕様 20cm×250m3/h×20Pa					2F- 特別支援教室(2)	ｽｲｯﾁはE工事支給
		付属品 ｺﾝﾄﾛｰﾙｽｲｯﾁ,SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ,他一式					3F- ﾊﾟｿｺﾝ室,学習室	
FE-N4	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター付）	1	100	19.50	1	3F- 男子生徒便所	参考型番 EX-20SC4-EH
[新設]		仕様 20cm×480m3/h×15Pa						ｽｲｯﾁはE工事
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ,他一式						
FE-N5	排気扇	形式 壁付換気扇（電気シャッター付）	1	100	11.50	1	3F- 女子生徒便所	参考型番 EX-20EK8-C
[新設]		仕様 20cm×460m3/h×20Pa						ｽｲｯﾁはE工事
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ,他一式						
FE-N6	換気扇	形式 天井埋込形換気扇(低騒音形)	1	100	20.00	1	1F- 多目的便所	参考型番 VD-15ZPC12
[新設]		仕様 100φ×150m3/h×50Pa						ｽｲｯﾁはE工事
		付属品 防振吊金具,他一式						
		[再使用] ｱﾙﾐ製ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ150φ						
FE-N7	換気扇	形式 天井埋込形換気扇(低騒音形)	1	100	14.00	2	1F- 男子職員更衣室	参考型番 VD-15ZC12
[新設]		仕様 100φ×130m3/h×40Pa					女子職員更衣室	ｽｲｯﾁはE工事
		付属品 防振吊金具,他一式						
		[再使用] SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ						
OA-N1	給気口	形式 壁取付鋼板製意匠パネル				4	1F- 生徒昇降口×2	参考型番 FU-30PD
[新設]		仕様 30cm×900m3/h					渡り廊下×2	
		付属品 ﾌｨﾙﾀｰﾕﾆｯﾄ,SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ(防虫網付),他一式						
OA-N2	給気口	形式 VHS(開閉,F付) 1000×250 ボックス 1150×400×350D(内貼 GW-25t)				1	2F- 廊下	
[新設]		仕様 200φ×900m3/h						
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ30cm(防虫網付),他一式						
OA-N3	給気口	形式 VHS(開閉,F付) 500×500 ボックス 650×650×300H(内貼 GW-25t)				3	3F- 廊下×3	
[新設]		仕様 (150φ+150φ)×900m3/h						
		付属品 SUS製深形ﾌｰﾄﾞ150φ(防虫網付)×2,他一式						
OA-N4	給気口	形式 天井埋込形給気グリル(消音形・ﾌｨﾙﾀｰ付)				3	2F- 家庭科室×2	参考型番 PZ-N20GM2
[新設]		仕様 200φ×300m3/h					理科室	
		付属品 SUS製深形ﾌｰﾄﾞ150φ(防虫網付)						
FE-A	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター付,格子ﾀｲﾌﾟ）	1	100		21	1F- 普通教室(1) ※そのまま	
[既設]		仕様 30cm×1,000m3/h					保健室 ※そのまま	
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ(防虫網付),他一式					校長室×2 ※そのまま	(使用台数1台)
							2F- 普通教室(6) ※そのまま	
							普通教室(5) ※そのまま	
							準備室 ※そのまま	
							理科室 ※そのまま	
							普通教室(4)×2 ※そのまま	(使用台数1台)
							普通教室(3) ※そのまま	
							普通教室(2) ※そのまま	
							3F- 図工室 ※そのまま	
							音楽教室 ※そのまま	
							準備室 ※そのまま	
							ﾃｰﾊﾞｰ室 ※そのまま	
							図書室 ※そのまま	
							多目的ﾎｰﾙ×3 ※そのまま	
							資料室 ※そのまま	

記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 W	数量	設置場所	備考
FE-B	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（給排気型,格子ﾀｲﾌﾟ）	1	100		2	1F- 職員室×2 ※そのまま	(使用台数1台)
[既設]		仕様 30cm×1,000m3/h						
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ(防虫網付),他一式						
FE-C	排気扇	形式 換気扇形自動式)	1	100		3	1F- 女子生徒便所 ※そのまま	
[既設]		仕様 20cm×450m3/h					男子職員便所 ※そのまま	
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ(防虫網付),他一式					2F- 女子便所 ※そのまま	
FE-D	排気扇	形式 天井埋込形換気扇	1	100		1	1F- 前室 ※そのまま	
[既設]		仕様 150φ×310m3/h						
		付属品 ｱﾙﾐ製ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ(低圧損ﾀｲﾌﾟ)						
OA-E	給気口	形式 天井埋込形給気グリル(消音形)				3	1F- 相談室×2 ※そのまま	
[既設]		仕様 150φ					調整室 ※そのまま	
		付属品 ｱﾙﾐ製ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ(低圧損ﾀｲﾌﾟ)						
FE-I	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター付）	1	100	19.50	2	1F- 男子生徒便所 ※そのまま	型番 EX-20SC3-EH
[既設]		仕様 20cm×525m3/h×20Pa					女子職員便所 ※そのまま	
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞﾊﾞｰ(防虫網付),他一式						
RE-I	レンジフード	形式 レンジフード	1	100	70.00	1	2F- 準備室 ※そのまま	
[既設]		仕様 150φ×740m3/h						
		付属品 支柱50A(SUS304),SUS製深形ﾌｰﾄﾞ(SUS316)t=0.6						

火気を使用する室の換気計算（1階 保健室）

名称	器具名	発熱量 [KW]	台数	総発熱量 Q[KW]	消費量Q3算出 定数	K	V=定数・KQ	排風機 記号	[m3/h]	台数	排風量 [m3/h]	備考
流し台	ガステーブル(2口) [LPG]	5.60	1	16.80	40	0.93	625	FE-A	1,000	1	1,000	既設
流し台	湯沸器(5号) [LPG]	11.20	1									

火気を使用する室の換気計算（2階 準備室）

名称	器具名	発熱量 [KW]	台数	総発熱量 Q[KW]	消費量Q3算出 定数	K	V=定数・KQ	排風機 記号	[m3/h]	台数	排風量 [m3/h]	備考
流し台	ガステーブル(2口) [LPG]	5.60	1	5.60	30	0.93	156	RE-I	740	1	740	既設

火気を使用する室の換気計算（2階 家庭科室）

名称	器具名	発熱量 [KW]	台数	総発熱量 Q[KW]	消費量Q3算出 定数	K	V=定数・KQ	排風機 記号	[m3/h]	台数	排風量 [m3/h]	備考
実習用調理台(生徒用)	ガステーブル(2口) [LPG]	5.60	3	30.92	40	0.93	1,150	FE-N1	1,150	1	1,150	
実習用調理台(教師用)	ガステーブル(3口) [LPG]	9.10	1									
実習用調理台(教師用)	ガスオーブン [LPG]	5.02	1									

火気を使用する室の換気計算（2階 理科室）

名称	器具名	発熱量 [KW]	台数	総発熱量 Q[KW]	消費量Q3算出 定数	K	V=定数・KQ	排風機 記号	[m3/h]	台数	排風量 [m3/h]	備考
実験台(生徒用)	ガスバーナー(2口) [LPG]	3.28	3	13.12	40	0.93	488	FE-A	1,000	1	1,000	既設
実験台(教師用)	ガスバーナー(2口) [LPG]	3.28	1									

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事(機械設備)

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 単位 MM

検印 担当 製図 製図

令和4年 3月 作製

M — 30

図面名称 換気設備 [改修] 機器表

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

［既設］ 換気機器表

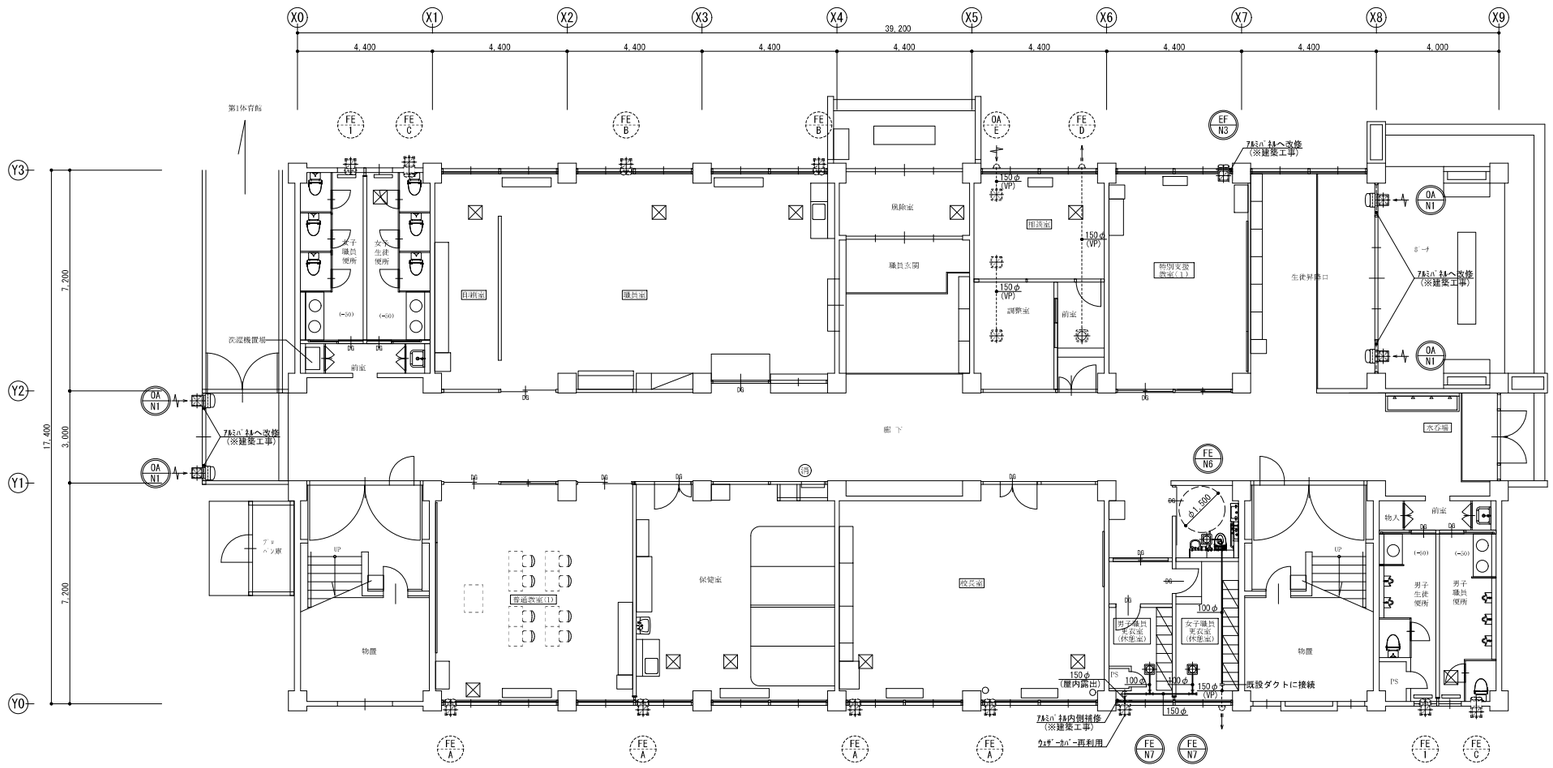
記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 W	数量	設置場所	備考
FE-A	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター付，格子ﾀｲﾌﾟ）	1	100		25	1F- 進路指導室	
		仕様 30cm×1,000m3/h					保健室	
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞｰ(防虫網付)，他一式					物理・生物・化学教室×2	
							薬品庫 ※撤去	(ｳｪｻﾞｰﾎﾞｰ再利用)
							2F- ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ室 ※撤去	
							職員室×2	
							準備室	
							調理教室×2 ※1台撤去	(ｳｪｻﾞｰﾎﾞｰ再利用)
							更衣室	
							選択教室-1×2	
							普通教室	
							3F- 音楽教室×2	
							準備室	
							ﾗｰﾊﾞｰ室	
							図書室	
							生徒会室	
							普通教室×2	
							資料室	
							男子便所 ※撤去	
FE-B	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（給排気型，格子ﾀｲﾌﾟ）	1	100		2	1F- 校長室	
		仕様 30cm×1,000m3/h					事務室	
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞｰ(防虫網付)，他一式						
FE-C	排気扇	形式 換気扇（自動式）	1	100		3	1F- 女子生徒便所	
		仕様 20cm×450m3/h					男子職員便所	
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞｰ(防虫網付)，他一式					2F- 女子便所	
FE-D	排気扇	形式 天井埋込形換気扇	1	100		4	1F- 前室	
		仕様 150φ×310m3/h					3F- 情報処理室×3 ※撤去	
		付属品 ｱﾙﾐ製ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ(低圧損ﾀｲﾌﾟ)						
OA-E	給気口	形式 天井埋込形給気グリル(消音形)				6	1F- 放送室×2	
		仕様 150φ					調整室	
		付属品 ｱﾙﾐ製ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ(低圧損ﾀｲﾌﾟ)					3F- 情報処理室×3 ※撤去	
FE-1	排気扇	形式 窓枠据付換気扇（電気シャッター付）	1	100	19.50	2	1F- 男子生徒便所	型番 EX-20SC3-EH
		仕様 20cm×525m3/h×20Pa					女子職員便所	
		付属品 SUS製ｳｪｻﾞｰﾎﾞｰ(防虫網付)，他一式						
FE-3	排気扇	形式 天井埋込形換気扇(低騒音形)	1	100	32.00	1	1F- 湯沸室 ※撤去	型番 VD-18ZLY9
		仕様 100φ×80m3/h×30Pa						
		付属品 ｱﾙﾐ製ﾍﾞﾝﾄｷｬｯﾌﾟ150φ						
RE-1	レンジフード	形式 レンジフード	1	100	70.00	4	2F- 調理教室×3 ※撤去	
		仕様 150φ×740m3/h					準備室	
		付属品 支柱50A(SUS304)，SUS製深形ﾌｰﾄﾞ(SUS316)t=0.6						

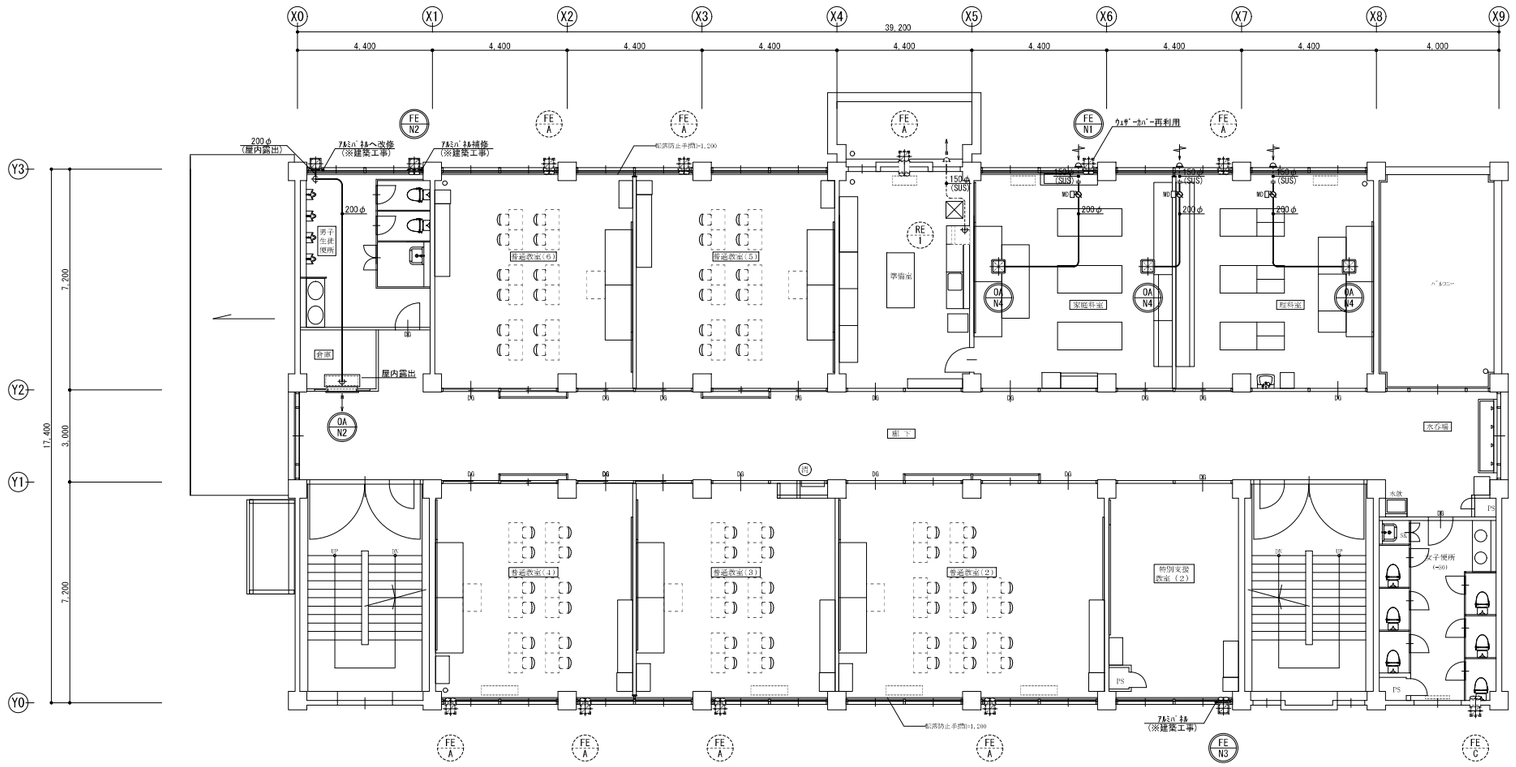
記号	名称	仕様及び付属品	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 W	数量	設置場所	備考

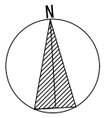
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺	単位 MM				令和4年 3月 作製	図面名称 換気設備 ［既設］機器表
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印		担当	製図	製図	M — 31	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修


X0
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
39,200
4,400
4,000
Y3
Y2
Y1
Y0
17,400
7,200
3,000
第1体育館
女子
職員
便所
女子
生徒
便所
(=50)
(=30)
前室
UP
放送室
職員玄関
生徒昇降口
ホール
男子
職員
便所
男子
生徒
便所
物入
物置
ﾌﾞﾙﾍﾟﾝ庫
保健室
FE
I
C
B
A
D
E
N3
N6
N7
0A
N1
150φ
(VP)
100φ
PS
FD
φ1,500
ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ
ｶﾞﾗｽﾘﾌﾞ
ｶﾞﾗｽﾘﾌﾞ
ｶﾞﾗｽﾘﾌﾞ





（改修）

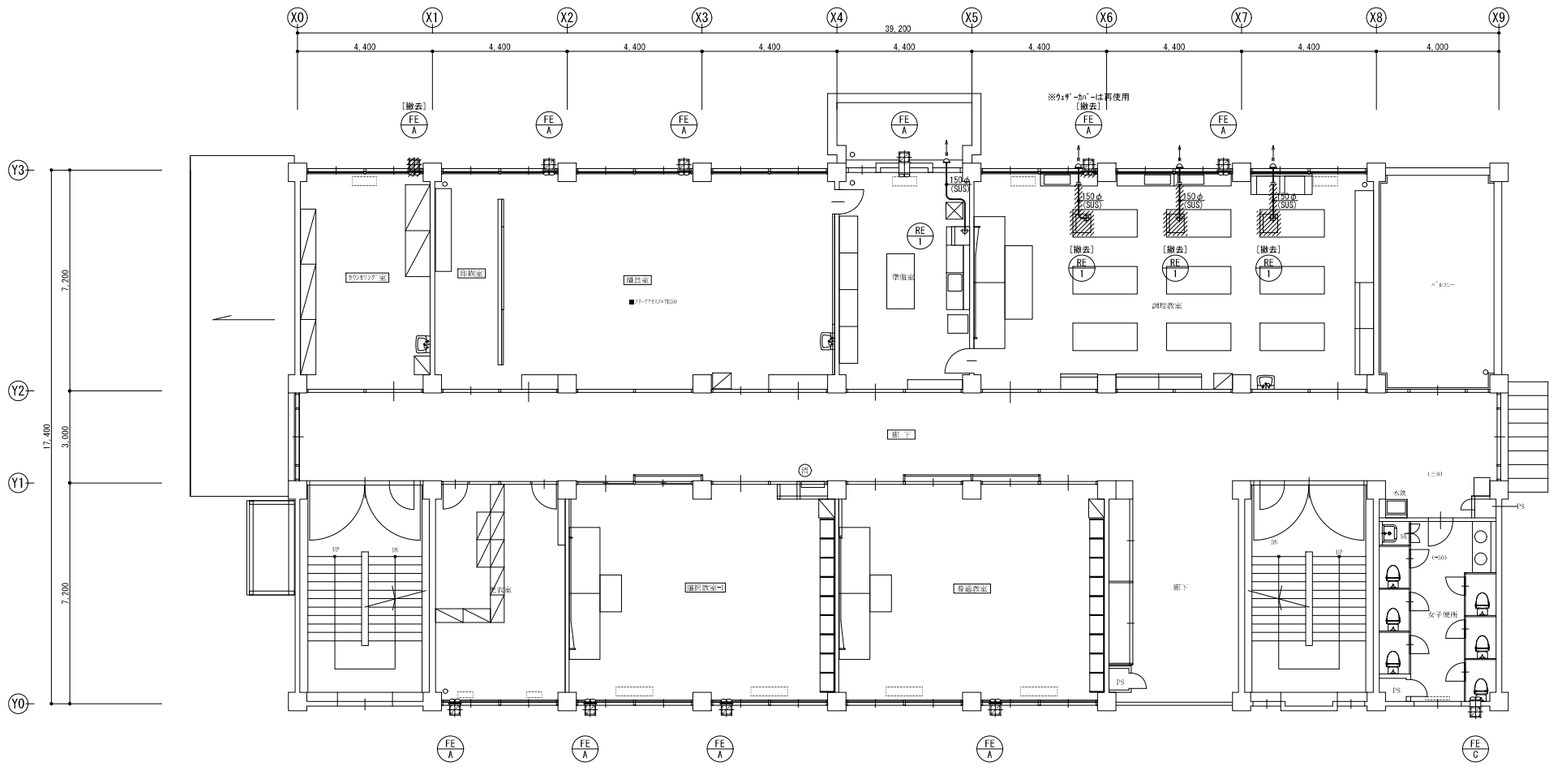
2 階　平 面 図 S=1/100

（室名） 改修室を示す。

---------- 既設を示す

改 修

既 存



（既存）

2 階　平 面 図 S=1/100

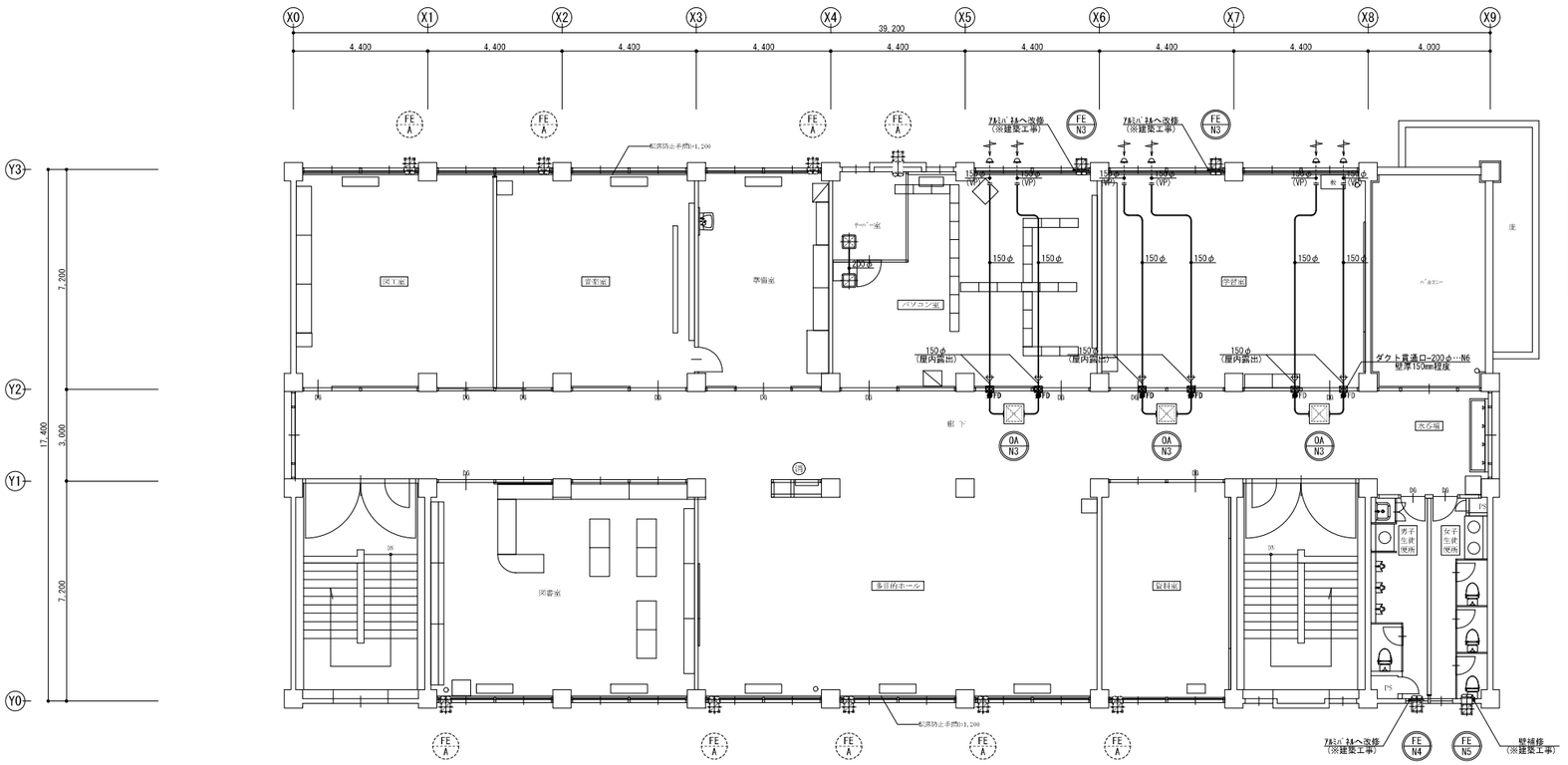
※既設を示す

撤去部分を示す

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位 MM			令和４年　３月　作製	図面名称　換気設備　２階平面図
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印	担当	製図	製図	Ｍ ― ３３	管理建築士　１級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修



サーバー室（バス）		
吹出口	VHS　450×450	1
風　量	1,000 m3/h	
ボックス	既製品　GW-25t	
パソコン室（バス）		
吹出口	VHS　450×450	1
風　量	1,000 m3/h	
ボックス	既製品　GW-25t	

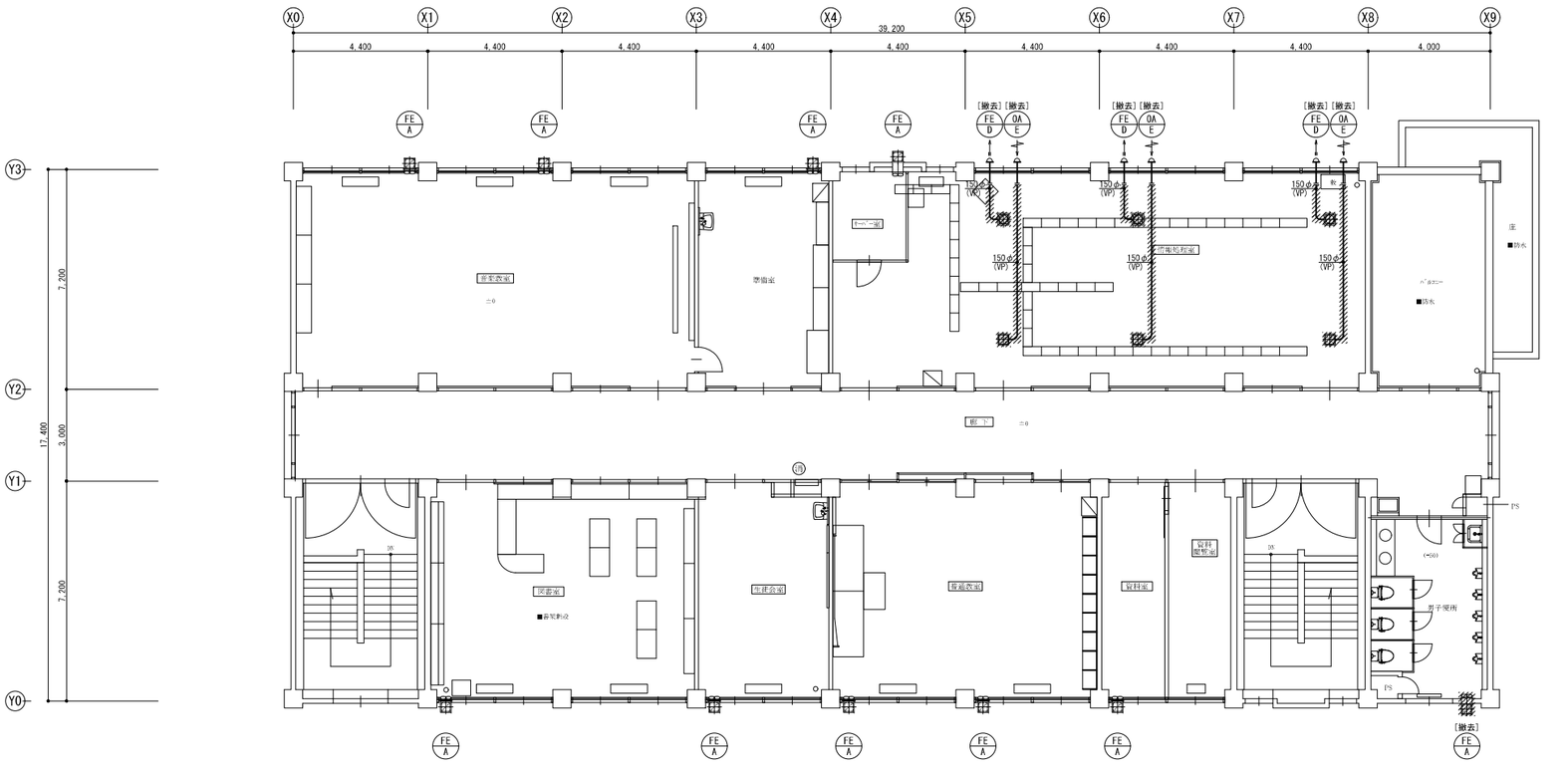
（改修）

3　階　平　面　図　S=1/100

（室名）改修室を示す。

---------- 既設を示す

既　存



（既存）

3　階　平　面　図　S=1/100

※既設を示す

撤去部分を示す

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（機械設備）

青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺 A1:1/100 A3:1/200　単位 MM

検　印			担　当	製　図	製　図

令和４年　３月　作製

Ｍ　―　３４

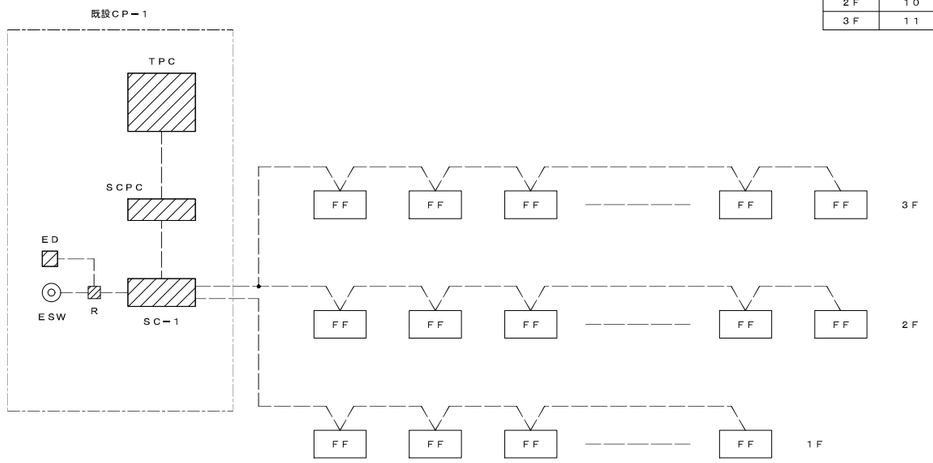
図面名称　換気設備　３階平面図

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

１．暖房機集中制御

暖房機台数

	改修前	改修後
１Ｆ	９	１０
２Ｆ	１０	１６
３Ｆ	１１	１５



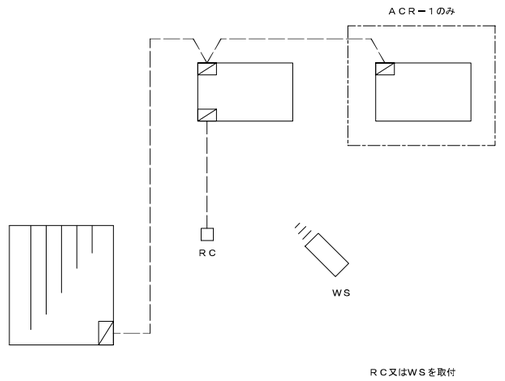
制御内容

１．集中制御：事務室にて、暖房機の集中監視を行なう。（発停・状態・異常・タイムスケジュール）

２．緊急停止：感震器（ＥＤ）作動時及び緊急停止スイッチ（ＥＳＷ）作動時は一斉停止とする。

２．エアコン廻り配線工事　（１５ＳＥＴ'Ｓ）

機器記号	台数	リモコン	備　考
ＡＣＰ－Ｎ１	1	ＲＣ	新設
ＡＣＰ－Ｎ２	2	ＲＣ	新設
ＡＣＲ－１	1	ＷＳ	既設移設
ＡＣＲ－２	1	ＷＳ	再利用
ＡＣＲ－３	1	ＷＳ	再利用
ＲＣ－１	5	ＷＳ	既設移設
ＲＣ－２	4	ＷＳ	既設移設



ＲＣ又はＷＳを取付

制御内容

１．リモコンスイッチ（ＲＣ又はＷＳ）による運転・停止

自動制御機器表

記　号	品　　名	型　　番	備　　考
ＴＰＣ	集中用タッチパネル	ＳＣ－２６０ＰＣ－Ｂ	既設
ＳＣＰＣ	集中用ハードディスク	ＳＣ－２６０ＰＣ－Ａ	既設
ＳＣ－１	集中制御ユニット	ＳＣ－２６０ＤＵ	既設
ＥＤ	感震器	Ｖ－７２５	既設
ＥＳＷ	緊急停止スイッチ		既設
ＤＬ	液面計	ＤＬ－４３	既設
Ｒ	補助リレー		既設
ＷＳ	ワイヤレスリモコン		付属品
ＲＣ	リモコンスイッチ		付属品

凡例

- ＩＥ２⁰ 相当
- シールドケーブル
- 電源
- 制御盤内取付機器

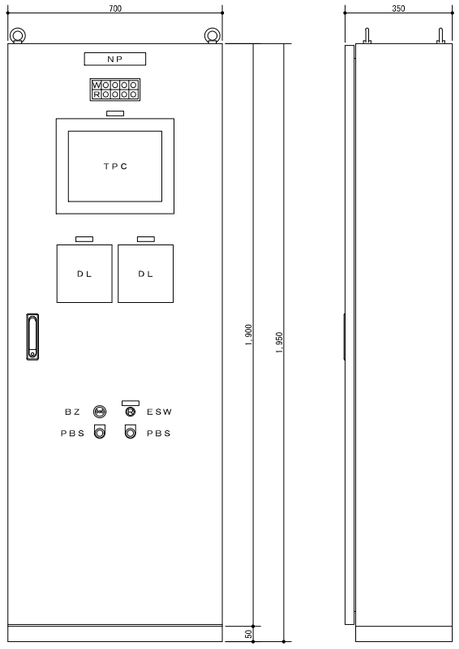
制御盤改修（メーカー工事）

１．集中用タッチパネルの教室名称の変更

２．集中用タッチパネルに暖房機の追加

３．試運転

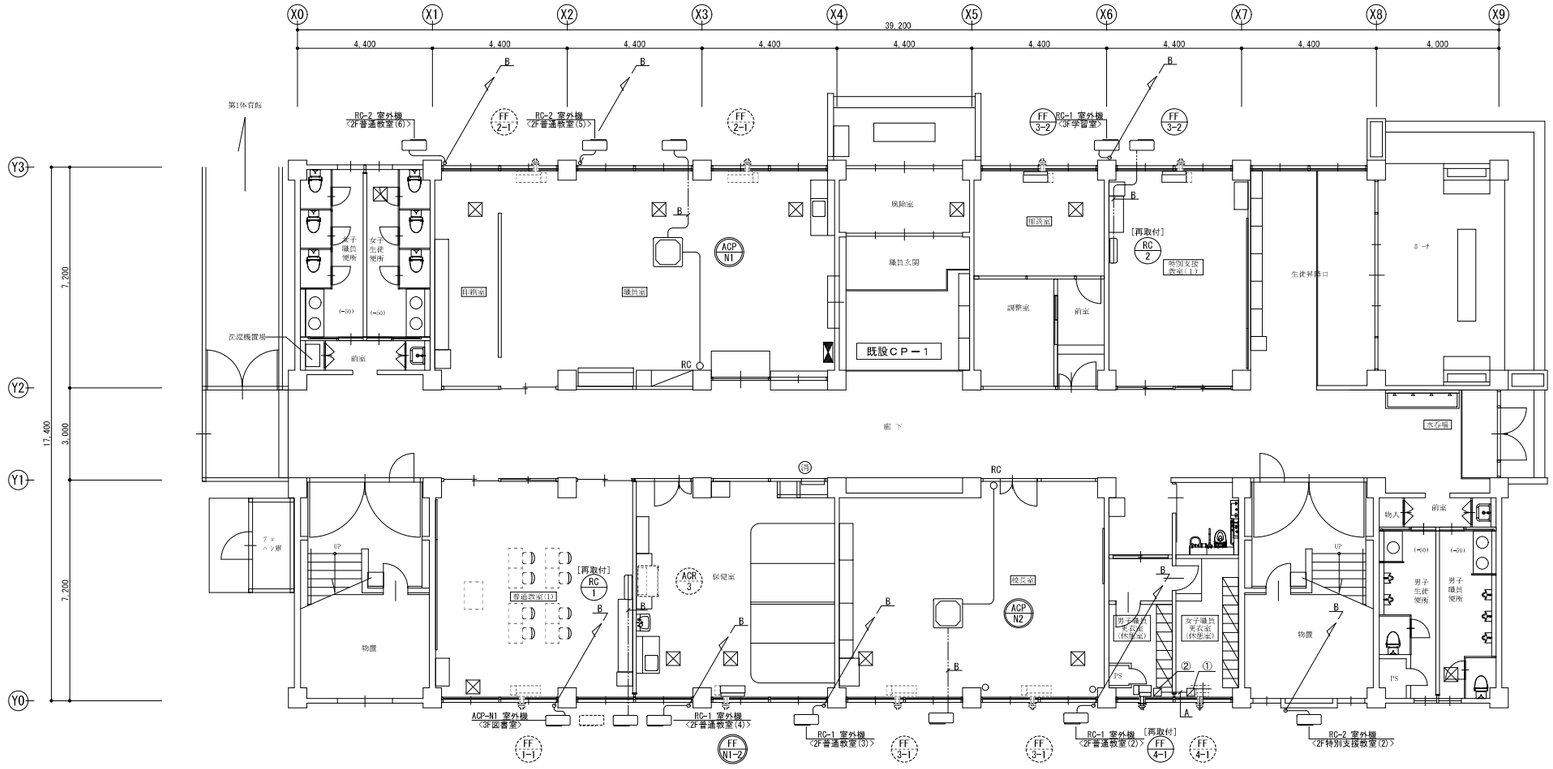
既設ＣＰ－１



NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺		単位	MM	令和４年	３月	作製	図面名称	自動制御設備　計装図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図	製図		Ｍ－３５	管理建築士	１級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修



凡例

シンボル	記　号	配　　線	配　管
○	ＲＣ	ＥＭ－ＭＥＥＳ　０.７５ｐ－２Ｃ	立上りＭＭＡ

天井内はケーブル配線とする。

Ａ
ＥＭ－ＣＥＥＳ　１.２５ｐ－２Ｃ　（ＭＭＢ）　集中
Ｂ
ＥＭ－ＥＥＦ　２.０ｍｍ－３Ｃ　（冷媒管共巻）
Ｃ
ＥＭ－ＣＥＥＳ　１.２５ｐ－２Ｃ　（コロガシ）　集中
①
既設スイッチボックス内でケーブルを分岐
②
１ヶ用スイッチボックス（Ｂ型用）＋ノズルプレート

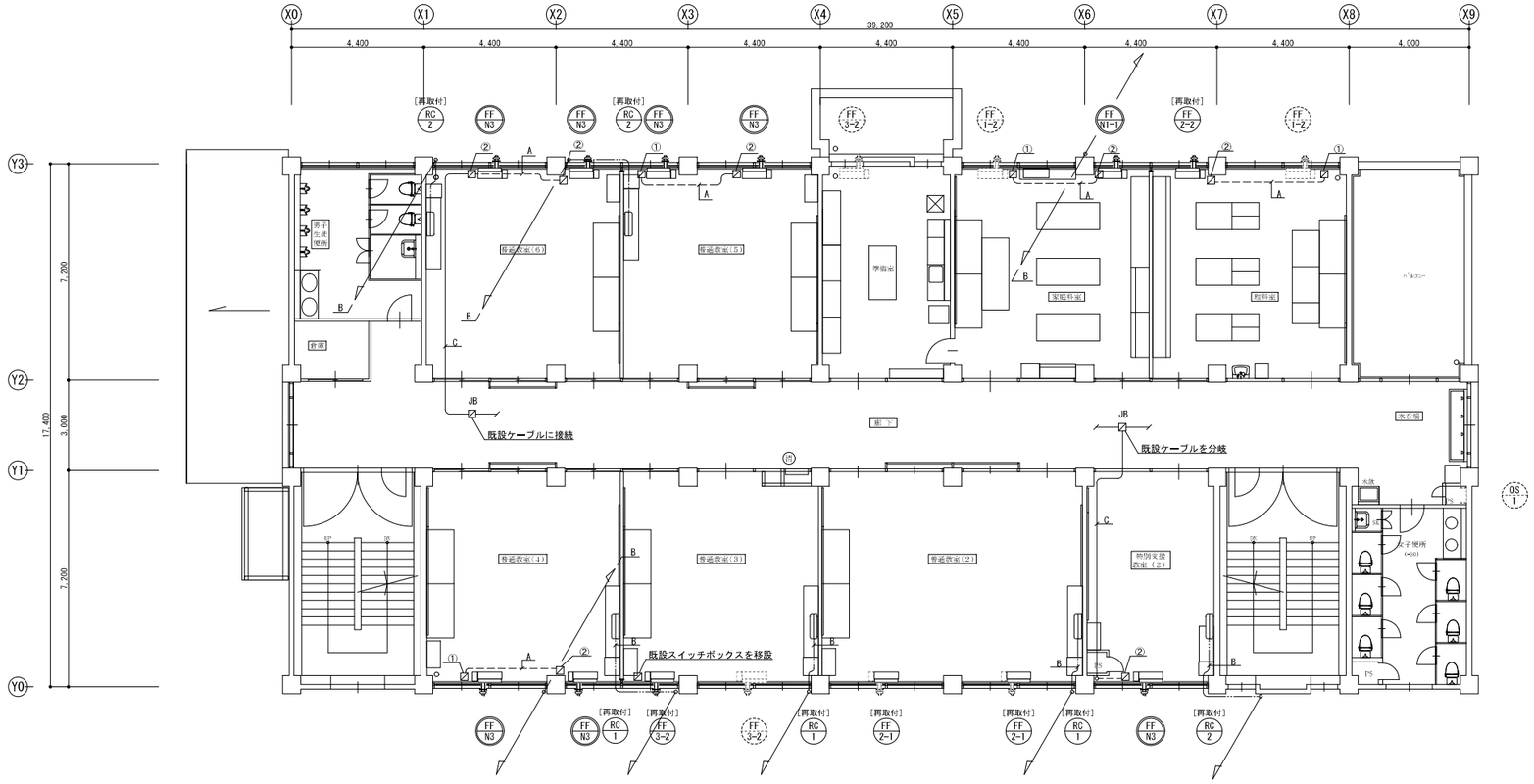
（改修）
１　階　　平　面　図　S=1/100

（室名）改修室を示す。

※ＦＦ暖房機取付けの為、配線の再結線を行う。

既　存

X0
X1
X2
X3
X4
X5
X6
X7
X8
X9
39,200
4,400
4,000
Y3
Y2
Y1
Y0
17,400
3,000
7,200
第1体育館
[撤去]
[取外し]
2F普通教室(2)へ移設
FF 2-1
FF 4-1
FF 3-1
ACR 3
既設ＣＰ－1
図書準備室
図書指導室
保健室
物理・生物・化学教室
化学準備室
準備
倉庫
職員休憩室
教材庫
放送室
(+250)
調整室
(+250)
校長室
(+100)
教頭室
(+100)
事務室
(+50)
校区室
職員玄関
廊下
(±0)
通用口
物置
昇降機
UP
DS
PS
物入
ポンプ室
ＥＶ
渡り廊下
前室
(±0)
男子生徒便所
男子職員便所
女子職員便所
女子生徒便所
(+50)
(+50)
(+50)
(+50)
(±0)
(±0)
(±0



凡例

シンボル	記号	配線	配管
○	RC	EM−MEES 0.75^{D}−2C	立上りMMA

天井内はケーブル配線とする。

A
EM−CEES 1.25^{D}−2C (MMB) 集中
B
EM−EEF 2.0mm−3C (冷媒管共巻)
C
EM−CEES 1.25^{D}−2C (コロガシ) 集中
①
既設スイッチボックス内でケーブルを分岐
②
1ヶ用スイッチボックス（B型用）＋ノズルプレート

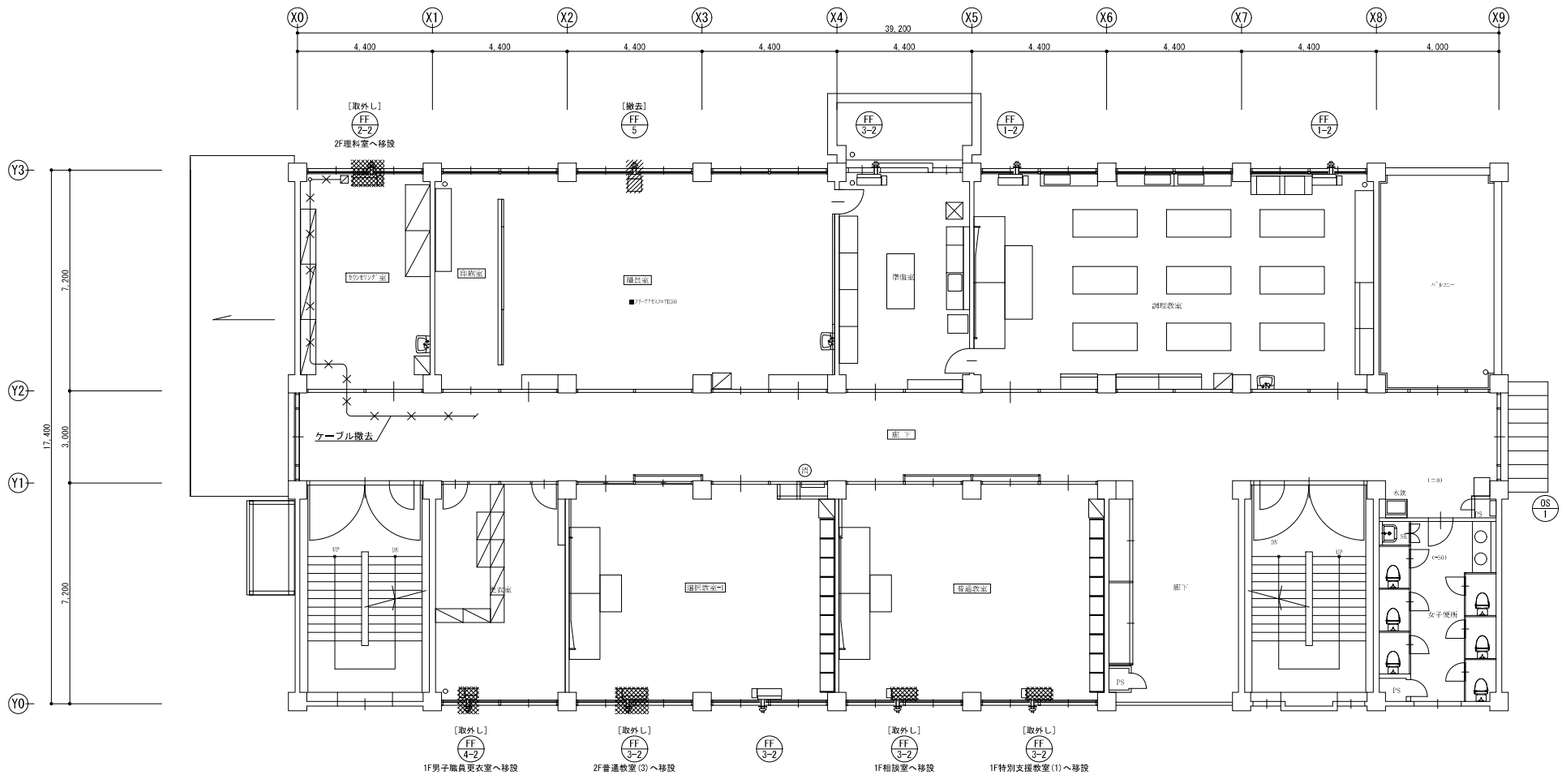
（改修）
2 階 平 面 図 S=1/100

(家名) 改修室を示す。

※ＦＦ暖房機再取付の為、配線の再結線を行う。

改 修

既 存

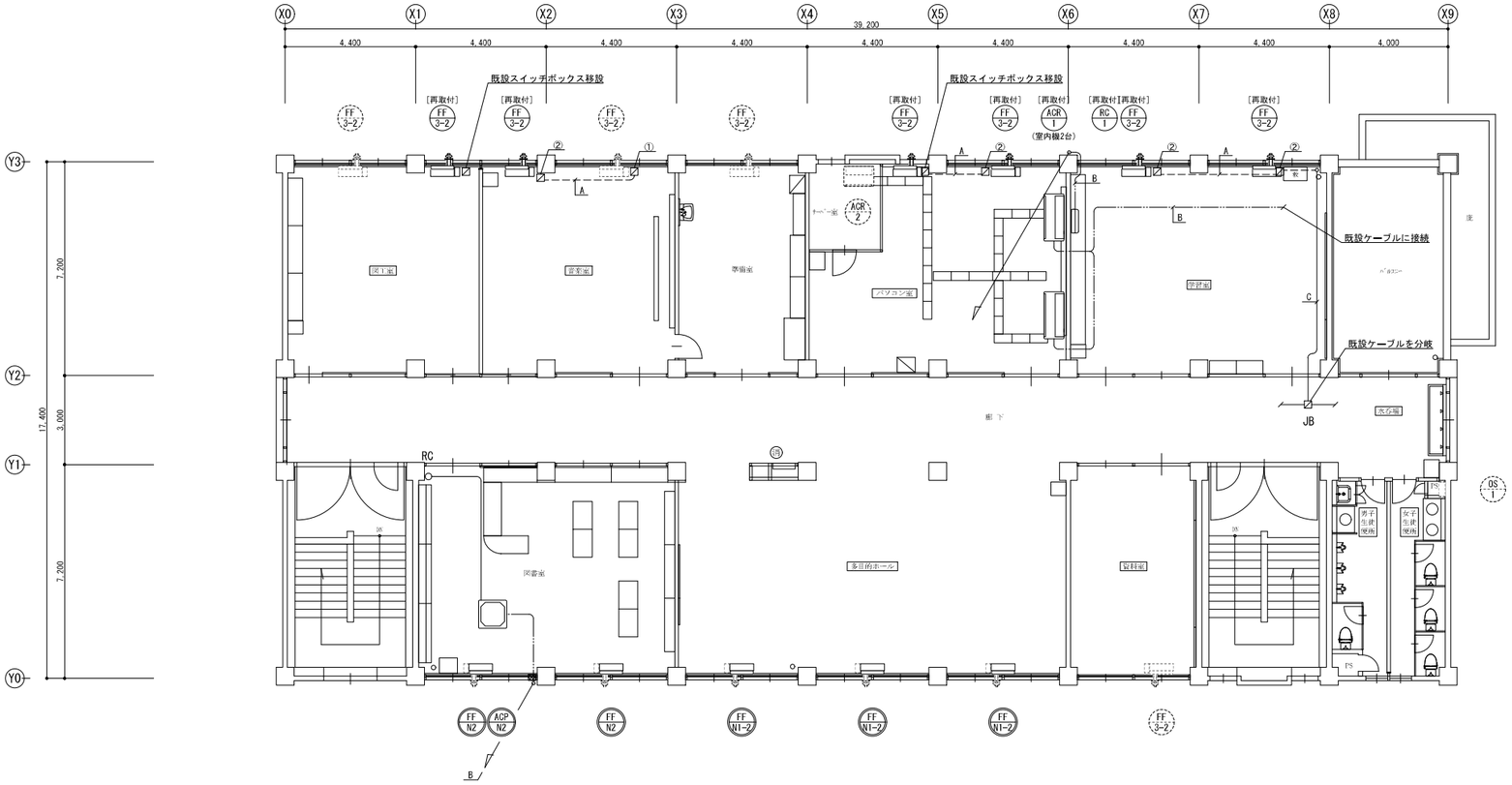


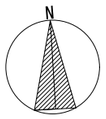
（既存）
2 階 平 面 図 S=1/100
※既設を示す

※ＦＦ暖房機取外しの為、配線の離線を行う。

NOTE	工事名称 今別小学校改修工事(機械設備)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200 単位 MM	令和４年 3 月 作製	図面名称 自動制御設備 2階平面図
	青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印 担当 製図 製図	M − 37	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

改　修





凡例

シンボル	記　号	配　　線	配　管
○	RC	EM−MEES　0.75°−2C	立上りMMA

天井内はケーブル配線とする。

A
EM−CEES　1.25°−2C　（MMB）　集中

B
EM−EEF　2.0mm−3C　（冷媒管共巻）

C
EM−CEES　1.25°−2C　（コロガシ）　集中

①
既設スイッチボックス内でケーブルを分岐

②
1ヶ用スイッチボックス（B型用）＋ノズルプレート

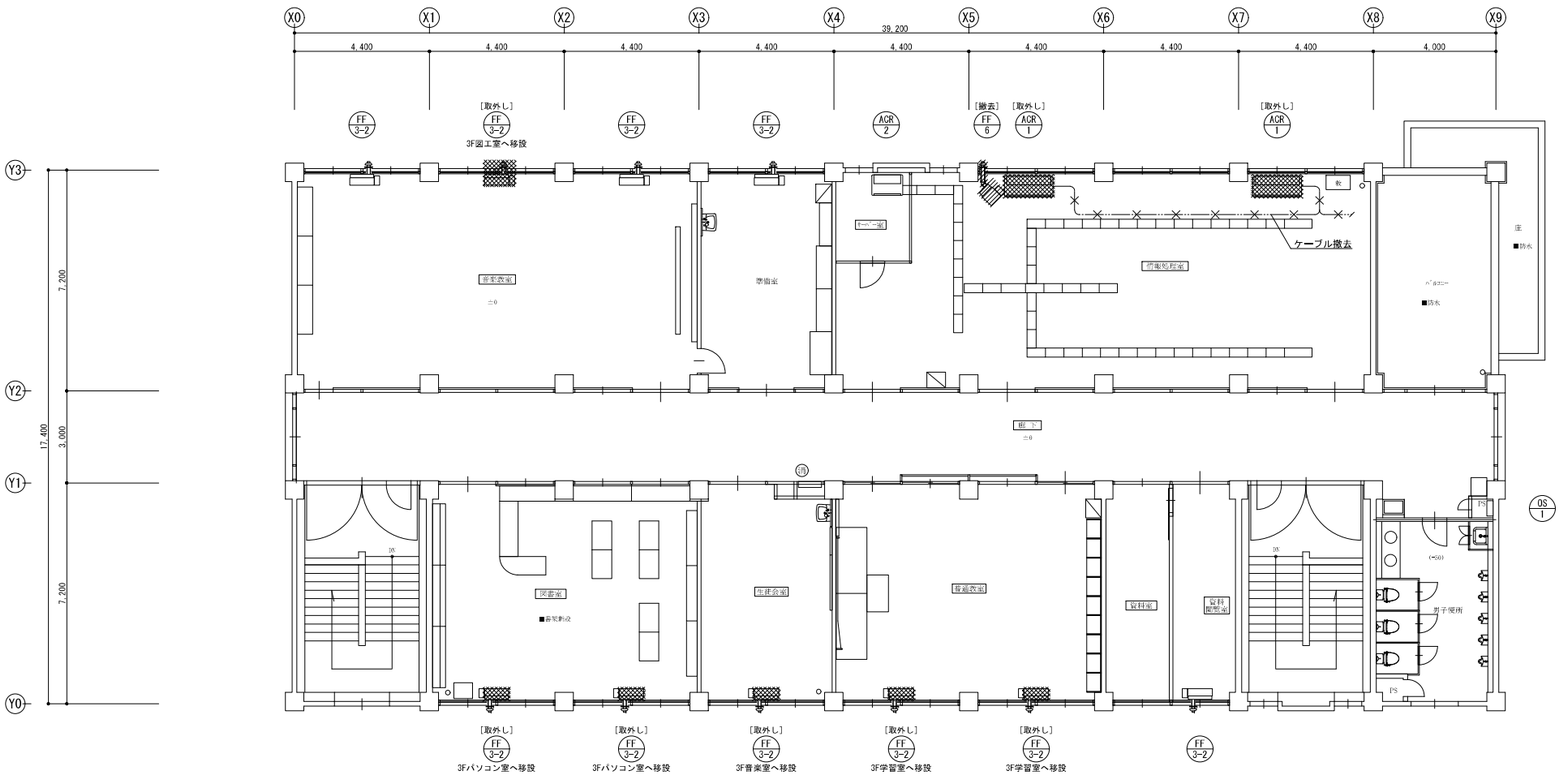
（改修）

3　階　平　面　図　S=1/100

（室名）改修室を示す。

※ＦＦ暖房機再取付の為、配線の再結線を行う。

既　存



（既存）

3　階　平　面　図　S=1/100

※既設を示す

※ＦＦ暖房機取外しの為、配線の離線を行う。

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（機械設備）	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位　MM				令和４年　３月　作製	図面名称　自動制御設備　３階平面図
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検　印		担　当	製　図	製　図	Ｍ　―　３８	管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

今別小学校改修工事

図面番号	図　面　名　称
特 － 01	特記仕様書（１）
特 － 02	特記仕様書（２）
特 － 03	特記仕様書（３）
特 － 04	特記仕様書（４）
特 － 05	特記仕様書（５）
特 － 06	特記仕様書（６）
特 － 07	特記仕様書（７）
特 － 08	特記仕様書（８）
A － 1	配置図
A － 2	面積表
A － 3	防火上主要な間仕切壁伏図
A － 4	外部仕上表・内部仕上表（１）
A － 5	内部仕上表（２）
A － 6	内部仕上表（３）
A － 7	内部仕上表（４）
A － 8	１階平面図
A － 9	２階平面図
A － 10	３階平面図
A － 11	屋根伏図
A － 12	立面図
A － 13	断面図
A － 14	既存標準図
A － 15	矩計図
A － 16	一階平面詳細図（職員室）
A － 17	一階平面詳細図 （相談室・特別支援教室（１）・生徒昇降口）
A － 18	一階平面詳細図（普通教室（１）・保健室）
A － 19	一階平面詳細図（校長室）
A － 20	一階平面詳細図（多目的トイレ・職員更衣室）
A － 21	一階平面詳細図（女子便所）
A － 22	一階平面詳細図（男子便所）
A － 23	二階平面詳細図 （男子生徒便所・普通教室(５)(６)）
A － 24	二階平面詳細図 （家庭科理科準備室・家庭科室・理科室）
A － 25	二階平面詳細図（普通教室(３)(４)）
A － 26	二階平面詳細図 （普通教室（２）・特別支援教室(２)）
A － 27	二階平面詳細図 （男子生徒便所・女子生徒便所）
A － 28	三階平面詳細図（図工室・音楽室）
A － 29	三階平面詳細図 （パソコン室・学習室）
A － 30	三階平面詳細図（多目的ホール）

図面番号	図　面　名　称
A － 31	三階平面詳細図・展開図（資料室）
A － 32	三階平面詳細図 （男子生徒便所・女子生徒便所）
A － 33	一階展開図（職員室）
A － 34	一階展開図 （相談室・特別支援教室（１）・生徒昇降口）
A － 35	一階展開図（普通教室（１）・保健室）
A － 36	一階展開図（校長室）
A － 37	一階展開図（多目的トイレ・職員更衣室）
A － 38	二階展開図 （男子生徒便所・普通教室(５)(６)）
A － 39	二階展開図 （家庭科理科準備室・家庭科室・理科室）
A － 40	二階展開図（普通教室(３)(４)）
A － 41	二階展開図 （普通教室（２）・特別支援教室（２））
A － 42	三階展開図（図工室・音楽室）
A － 43	三階展開図（パソコン室・学習室）
A － 44	三階展開図（多目的ホール）
A － 45	三階展開図 （男子生徒便所・女子生徒便所）
A － 46	天井伏図
A － 47	建具伏図
A － 48	建具表（１）
A － 49	建具表（２）
A － 50	建具表（３）
A － 51	建具表（４）
A － 52	建具表（５）
A － 53	建具表（６）
A － 54	家具伏図
A － 55	家具図（１）
A － 56	家具図（２）
A － 57	家具図（３）
A － 58	家具図（４）
A － 59	家具図（５）
A － 60	平面図（体育館）
A － 61	雑詳細図（１）
A － 62	雑詳細図（２）
A － 63	外構図
A － 64	外構詳細図
A － 65	仮設計画図

図面番号	図　面　名　称
E － 1	電気設備改修工事　特記仕様書　No1
E － 2	電気設備工事　特記仕様書 No2
E － 3	工事区分表
E － 4	配置図・構内配電線路・通信情報設備図
E － 5	１階電灯設備図
E － 6	２階 電灯設備図
E － 7	３階 電灯設備図
E － 8	１階　コンセント設備図
E － 9	２階　コンセント設備図
E － 10	３階　コンセント設備図
E － 11	１階 電灯・動力設備・幹線備平面図
E － 12	２階 電灯・動力設備・幹線設備平面図
E － 13	３階 電灯・動力設備・幹線設備平面図
E － 14	１階構内交換・構内情報通信網設備図
E － 15	２階構内交換・構内情報通信網設備図
E － 16	３階構内交換・構内情報通信網設備図
E － 17	１階　拡声・テレビ共同受信・誘導支援設備図
E － 18	２階　拡声・テレビ共同受信・誘導支援設備図
E － 19	３階　拡声・テレビ共同受信・誘導支援設備図
E － 20	１階 自動火災報知設備図
E － 21	２階 自動火災報知設備図
E － 22	３階 自動火災報知設備図

図面番号	図　面　名　称
M － 1	機械設備　特記仕様書（１）
M － 2	機械設備　特記仕様書（２）
M － 3	機械設備　特記仕様書（３）
M － 4	機械設備　案内図・凡例・配置図
M － 5	給排水衛生設備　［改修］衛生器具表
M － 6	給排水衛生設備　［既設］衛生器具表
M － 7	給排水衛生設備［改修･既設］機器表･桝リスト
M － 8	給排水衛生設備　系統図
M － 9	給排水衛生設備　１階平面図
M － 10	給排水衛生設備　２階平面図
M － 11	給排水衛生設備　３階平面図
M － 12	給排水衛生設備　R階平面図
M － 13	給排水衛生設備　１階平面詳細図
M － 14	給排水衛生設備　２階平面詳細図
M － 15	給排水衛生設備　便所平面詳細図
M － 16	給排水衛生設備　受水槽・消火水槽詳細図
M － 17	浄化槽設備　特記仕様書・配管配線図
M － 18	浄化槽設備　制御盤図
M － 19	空調設備　［改修・既設］機器表
M － 20	空調設備　１階平面図
M － 21	空調設備　２階平面図
M － 22	空調設備　３階平面図
M － 23	空調設備　R階平面図
M － 24	暖房設備　［改修］機器表
M － 25	暖房設備　［既設］機器表
M － 26	暖房設備　系統図
M － 27	暖房設備　１階平面図
M － 28	暖房設備　２階平面図
M － 29	暖房設備　３階平面図
M － 30	換気設備　［改修］機器表
M － 31	換気設備　［既設］機器表
M － 32	換気設備　１階平面図
M － 33	換気設備　２階平面図
M － 34	換気設備　３階平面図
M － 35	自動制御設備　計装図
M － 36	自動制御設備　１階平面図
M － 37	自動制御設備　２階平面図
M － 38	自動制御設備　３階平面図

株式会社 川島隆太郎建築事務所

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　－　　単位　ＭＭ

検	印		担 当	製 図	製 図

令和４ 年 ３ 月 作製

一

図面名称　図面タイトル・図面リスト

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

今別小学校改修工事　　特記仕様書

Ⅰ　工事概要

１．工事場所　東津軽郡今別町大字今別町西田258番地90

２．敷地面積　１３，１９０㎡

３．工事種目　校舎
・建具改修工事
・内装改修工事
・家具改修工事
・黒板改修工事
・サイン工事

屋内運動場
・体育器具改修工事

４．工事範囲　図示による

Ⅱ　建築改修工事仕様

（１）図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版［平成31年制定］」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
　図面、本特記仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版［平成31年制定］」（以下「標準仕様書」という。）による。

（２）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は（　／　）図、機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図による。

（３）本特記仕様書の表記
１）項目は、⊙印の付いたものを適用する。
２）特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。
３）特記事項に記載の［　．　．　］内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
４）特記事項に記載の（　．　．　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
５）Ｇ印は、「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和 2年2月7日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表１中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

章	項　目	
①章 各章共通事項	⊙適用基準	１）図面、本特記仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。 建築物解体工事共通仕様書（平成31年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部 ２）本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。 建築工事標準詳細図（平成28年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課
	⊙適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ⊙風圧力 風速（Ｖｏ＝ 34ｍ／ｓ）　地表面粗度区分（　　） ・積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（　　）
	⊙環境への配慮	(1.4.1)[1.4.1] １）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③接着剤は、可塑性（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 ２）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ①建築基準法施行令第20条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ②建築基準法施行令第20条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③建築基準法施行令第20条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④建築基準法施行令第20条の７第３項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	⊙材料の品質等	(1.4.2)[1.4.2] １）本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 ２）備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 ３）標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 ４）本工事に使用する材料のうち、５）に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。 ５）製造業者等に関する資料の提出を求める材料 ・床型枠用鋼製デッキプレート・鉄鋼柱下無収縮モルタル ・無収縮グラウト材　・既製調合モルタル（タイル工事用） ・既製調合目地材・ルーフドレン　・吸水調整材 ・錠前類　・クローザ類　・自動扉機構 ・自閉式吊り引戸機構（手動開き式）・重量シャッター ・軽量シャッター　・オーバーヘッドドア　・防水剤 ・現場発泡断熱材（特定のフロンによるものを除く） ⊙フリーアクセスフロア　・可動間仕切　・移動間仕切 ⊙トイレブース　・煙突用成形ライニング材 ・天井点検口　・床点検口　・グレーチング ・トップライト　・ポリマーセメントモルタル ・鋳鉄製ふた

章	項　目	
②章 仮設工事	⊙騒音・粉じん等の対策	[2.1.3] ・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・
	⊙足場等	[2.2.1][表2.2.1] 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場　・設置する（設置範囲　・工事に必要な範囲 ・　） ・設置しない 防護シート⊙設置する（設置範囲　・工事に必要な範囲 ・設置しない 内部足場　⊙設置する（⊗脚立、足場板等　・　） ・設置しない 材料、撤去材等の運搬方法 種別（・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　⊙Ｄ種　・Ｅ種） Ｃ種：利用可能なエレベーター　（　） Ｄ種：利用可能な階段　（　）
	⊙既存部分の養生	[2.3.1] １）養生方法等 ⊙既存部分　養生方法（・　※ビニルシート、合板） ⊙既存家具、既存設備等 養生方法（・　※ビニルシート等） ⊙既存ブラインド、カーテン等 養生方法（・ビニルシート等　⊙取外し　） 保管場所（・図示　⊙監督員の指示による　） ⊙固定された備品、机、ロッカー等の移動（⊙図示・　） ２）既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
	・仮設間仕切り	[2.3.2][表2.3.1] １）仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所　・図示 ２）仮設間仕切りの種別と材質等

種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填
・Ａ種	・せっこうボード 種類（・　） 厚さ（・　mm ※ 9.5mm） ・合板 材種（・　） 厚さ（・　mm ※ 9mm） ・	・なし ・片面 ・	グラスウール 厚さ　(mm)
・Ｂ種			
※Ｃ種	防炎シート		

３）仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
・	・	・なし ・片面	・　か所 ・図示
※木製	※合板張り程度		

章	項　目	
3章 防水改修工事	・施工数量調査	[1.5.2、3] 調査範囲　・図示　・ 調査方法　・図示　・目視及び打診によりひび割れ、浮き、欠損等を調査する。 既存部分の破壊を行った場合の補修方法　・図示　・ 調査報告書　提出部数：・２部　・
	・降雨等に対する養生方法	[3.1.3] ※改修標準仕様書3.1.3(5)(ｱ)～(ｳ)による。 ・
	・既存防水の処理	[3.2.3、4、6] 既存保護層の撤去　・行う（範囲　・図示　・　） ・行わない 既存防水層の撤去　・行う（範囲　・図示　・　） ・行わない 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 ・行う（・M4AS　・M4ASI　・M4C　・M4DI　・L4X） ・行わない
	・既存下地の処理	[3.2.6] 既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等　・図示　・ POS工法及びPOSI工法（機械的固定工法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理 ※改修標準仕様書3.2.6(4)(ｳ)(g)①～③による 設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ・図示 ※監督職員と協議する
	・アスファルト防水	[3.3.2～5] 屋根保護防水 防水層の種別

工法	種別	施工箇所	断熱材Ｇ	絶縁用シート
・P2A	・A-1 ・A-2 ・A-3		（種類） JISA9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキン層付き） （厚さ） ・ ・25mm ・50mm	・ ※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上
・P1B	・B-1 ・B-2 ・B-3			
・P2AI	・AI-1 ・AI-2 ・AI-3			・ ※フラットヤーンクロス70g/㎡程度
・P1BI ・T1BI	・BI-1 ・BI-2 ・BI-3			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
用途による区分　・
材料構成による区分　※Ｒ種
厚さ　・　mm以上
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
用途による区分　・
材料構成による区分　※Ｒ種
厚さ　・　mm以上
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ　・　※水下　80mm以上
床タイル張り　・　※水下　60mm以上
屋根露出防水
防水層の種別

工法	種別	施工箇所	断熱材Ｇ	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	備考
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			・ ・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	・ ※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による	
・M3D ・POD	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4					脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・PODI ・M3DI ・M4DI	・DI-1 ・DI-2		改修標準仕様書3.3.2(9) （種類） ・ （厚さ） ・25mm ・			

屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
脱気装置・　個
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示　・

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	単位　ＭＭ					令和４　年　３　月　日　作製	図面名称　特記仕様書（１）
青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所　長	部　長	課　長	担　当	製　図	製　図	特　―　０１	管理建築士 １級建築士登録113986号　川島芳正

⊙改修工法

[5.1.3]

建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所
⊙アルミニウム製建具		⊙	・	⊙建具表による・
・樹脂製建具		－	・	・建具表による・
・鋼製建具	・外部	・	・	・建具表による・
	・内部	・	・	・建具表による・
・鋼製軽量建具		・	・	・建具表による・
・ステンレス製建具		・	・	・建具表による・

新規に建具を設ける場合
　壁部分の開口の開け方　※図示　・
　新規建具周囲の補修工法及び範囲　※図示　・
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章　防水改修工事による

・防火戸 [5.1.4]
・指定する　適用箇所（・建具表による　・　　）
・指定しない
　ヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
　　・連動させる（・建具表による　・　　）
　　・連動させない

・見本の製作等 [5.1.5]
建具見本の製作　・行う（建具符号：　　）
　　・行わない
建具見本の程度
　・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する
　・納まり等が分かる程度のもの
特殊な建具の仮組　・行う（建具符号：　　）
　　・行わない

・防犯建物部品 [5.1.7]
・適用する（　　）適用箇所（・建具表による・　　）
・適用しない

⊙アルミニウム製建具

[5.2.2～5] [表5.2.2]
性能値等
　耐風圧性の等級　（⊙S－5　　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　気密性の等級　（⊙A－4　　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　水密性の等級　（⊙W－5　　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　外部に面する建具の種別
　　・A種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・B種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・C種（建具符号：・建具表による　・　　）
　枠の見込み寸法　⊙建具表による
　防音ドア・防音サッシ　　遮音性の等級（・　　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　断熱ドア・断熱サッシG　　断熱性の等級（・　　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
　耐震ドア　　面内変形追随性の等級（・　　）
　　（建具符号：・建具表による　・　　）
表面処理
　外部に面する建具　・BB-1　　・BB-2
　　着色　⊙標準色（　　）・特注色（　　）
　屋内の建具　　・BC-1　　・BC-2
　　着色　⊙標準色（　　）・特注色（　　）
ステンレス鋼板　・
　　※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
結露水の処理方法　・図示　・
水切り板、ぜん板　・図示　・

⊙網戸等

[5.2.3、5.3.3]

種類	材質	線径	網目
⊙防虫網	※合成樹脂製 ⊙ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

・樹脂製建具

[5.2.2] [5.3.2～5]
性能値等
　耐風圧性の等級　（　　）
　気密性の等級　（　　）
　水密性の等級　（　　）
　外部に面する建具の種別
　　・A種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・B種（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・C種（建具符号：・建具表による　・　　）
　枠の見込み寸法　・建具表による　・
　防音ドア・防音サッシ
　　遮音性の等級（・T-1　・T-2　）
　断熱ドア・断熱サッシG
　　断熱性の等級（・H-4　・H-5　・H-6　・　）
表面色　・標準色　・特注色
水切り板、ぜん板　※図示
ガラス　・　　※複層ガラス

・鋼製建具

[5.2.2][5.5.2～4] [表5.4.2]
性能等級
　簡易気密型ドアセット
　　・適用する（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・適用しない
　外部に面する建具の耐風圧性
　　・S-4（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・S-5（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・S-6（建具符号：・建具表による　・　　）
　　・
　防音ドア・防音サッシ　　遮音性の等級（・　　）
　断熱ドア・断熱サッシG　　断熱性の等級（・　　）
　耐震ドア　　面内変形追随性の等級（・　　）
鋼板の厚さ　　・　　mm
　　※改修標準仕様書表5.4.2による
ステンレス鋼板
　　※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI

・鋼製軽量建具

[5.2.2] [5.5.2～4]
性能等級
　簡易気密型ドアセット　　・適用する
　　・適用しない
　防音ドア・防音サッシ　　遮音性の等級（・　　）
　断熱ドア・断熱サッシG　　断熱性の等級（・　　）
　耐震ドア　　面内変形追随性の等級（・　　）
鋼板の種類　・亜鉛めっき鋼板　・ビニル被膜鋼板
　　・カラー鋼板　　・ステンレス鋼板
鋼板の厚さ　　・　　mm
　　※改修標準仕様書表5.5.1による
ステンレス鋼板　・
　　※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
召合せ、縦小口包み板の材質
※鋼板　・ステンレス鋼板　・アルミニウム合金の押出形材

・ステンレス製建具

[5.2.2] [5.4.2] [5.6.2～5]
性能等級
　簡易気密型ドアセット　　・適用する
　　・適用しない
　外部に面する建具の耐風圧性
　・S-4　・S-5　・S-6　・
　防音ドア・防音サッシ　　遮音性の等級（・　　）
　断熱ドア・断熱サッシG　　断熱性の等級（・　　）
　耐震ドア　　面内変形追随性の等級（・　　）
ステンレス鋼板　・
　　※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
表面仕上げ　　※ＨＬ　・鏡面仕上げ　・
ステンレス鋼板の曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ

⊙建具用金物

[5.7.1～3]
金物の種類及び見え掛り部の材質等
　※改修標準仕様書表5.7.1により適用は建具表による。
金属製建具用丁番の枚数及び大きさ
　・建具表による　※改修標準仕様書表5.7.2による
樹脂製建具用丁番の枚数及び大きさ
　・建具表による　※改修標準仕様書表5.7.3による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置
　・建具表による　・

・錠前類
【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】
（品質）
　デッドボルトの出寸法は17mm以上とする。
　鍵付きのものはマスターキー、グランドマスターキー、コンストラクションキーなどのキーシステムが構築できるものとする。

（性能）

使用頻度による性能	1)（シリンダ箱錠のみ）ラッチボルトの開閉繰り返し試験（40万回）を行った後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチング力が試験前の2倍未満であり、動作に支障がない。
	2)キーによるデッドボルトの施解錠繰り返し試験（10万回）を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。（シリンダ本錠り錠のみ）シリンダ単体の施解錠繰り返しの評価は、シリンダだけの回転トルクが10N･cm以下とする。
	3)キーによる施錠機構の施解錠繰り返し試験（10万回）を行なった後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。
	4)キーの抜き差し繰り返し試験（10万回）を行なった後、キーの抜き差しに要する荷重は10 N以下である。また、未使用の合鍵でシリンダが回転でき、かつ、1箇所1段差浅い刻みをもつ異なるキーでは、シリンダが回転しないこと。（キーに加えるトルクは、150N･cmとする）
外力に対する性能	1) デッドボルトの押込み強度試験（10 KN）を行なった後、荷重を除いたときのデッドボルトの出寸法は8 mm 以上 であること。
	2) デッドボルトの側圧強度試験（10 KN）を行なった際、加圧板がデッドボルトを通過しない。
	3) デッドボルトの押込み強度（衝撃荷重）試験（58.8J）の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態(デッドボルトの突出量が8 mm未満）にならないこと。
	4)デッドボルトの側圧強度（衝撃荷重）試験(58.8J)の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態（加圧板がデッドボルトを通過した状態）にならないこと。
	5)（シリンダ本締り錠はグレード3以上の彫込錠の場合）ストライクプレートの厚さ1.5 mm 以上のステンレス鋼製とし、トロヨケは厚さ1.6 mm 以上の鋼製の一体絞りとする。又はストライクの強度と同等以上の強度をもつものとする。
使用扉の質量に対する性能（シリンダ箱錠のみ）	1) ラッチボルトの側圧強度試験（4 KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッチングに支障がない。
	2) レバーハンドルのねじり強度試験（3.5 KN・cm）を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。
	3) 握り玉のねじり強度試験（3 KN・cm）を行なった後、トルクを除いたとき、握り玉が正常に作動していること。また、施錠時握り玉が固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。
	4) ハンドルの引張強度試験（2 KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。
	5) ハンドルの垂直荷重強度試験（2 KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。
鍵	1) かぎ（鍵）数は、1.5万以上とする。ただし、異なるキーウェイ形状であっても、共通のキーセクションが存在する場合は、有効かぎ（鍵）違い数とみなさないものとする。
	2) 同一タンブラーの使用数は、60%以下とする。また、6 本タンブラーにおいては、キーの同一刻みは、最大2 連続までとしていること。

試験方法は、JIS A 1541-1（建築金物－錠－第１部：試験方法）による。

【レバーハンドル】
（性能）

ねじり強度	レバーハンドルのねじり強度試験（3.5KN・cm）を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。
引張り強度	ハンドルの引張強度試験（2 KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。
垂直荷重強度	ハンドルの垂直荷重強度試験（2 KN）を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。

試験方法は、JIS A 1541-1（建築金物－錠－第１部：試験方法）による。

⊙クローザ類
（品質・性能）

性能試験項目＼区分				①ドアクローザ		②ヒンジクローザ		③フロアヒンジ	
初期値	閉じ力及び効率による区分(注1)(注2)	Grade2	番手	閉じモーメント(N・m)	効率(%)	閉じモーメント(N・m)	効率(%)	閉じモーメント(N・m)	効率(%)
			1	5以上	30以上	5以上	30以上	5以上	30以上
			2	10以上	30以上	10以上	30以上	10以上	30以上
			3	15以上	35以上	15以上	35以上	15以上	35以上
			4	25以上	40以上	25以上	40以上	25以上	40以上
			5	35以上	45以上	35以上	45以上	35以上	45以上
			6	45以上	45以上	45以上	45以上	45以上	45以上
閉じ速度(秒)				常温（5～35℃）無風状態において、開扉（70°）から全閉（0°）までの時間を5～8秒に調整できること。					
温度依存性(℃)				緩衝油の流動点は、JIS K 2269(原油及び石油製品の流動点並びに石油製品曇り点試験方法）により測定し、－15℃以下であること。					
ストップ力	ストップ入力			60 N･m以下但しコンシールド型は200 N･m以下		100 N･m以下		100 N･m以下	
	ストップ解除力			8 N･m以上		3 N･m以上		10 N･m以上	
バックチェック性能（秒）（バックチェック機能を有する機種のみ適用）				ドア開扉方向に荷重60 N/㎡を開扉50°から負荷する。バックチェック開始角度（70～85°）から更に20°まで開く間の時間は0.8秒以上としていること。		－		－	

初期値	ディレードアクション性能（秒） ディレードアクション解除角度（60～75°） （ディレードアクション機能を有する機種のみ適用）		開扉90°の位置からディレードアクション解除角度までの時間が10秒以上確保でき、また、その時間の調整が可能であること。	―	―
	戸の閉鎖位置（中心吊り込み両自由のみに適用）		―	―	±3mm以内
耐久性	繰返し開閉後の閉じモーメント（N･m）	Grade2	耐久試験後も上記初期値を満足していること。	耐久試験後も上記初期値を満足していること。	耐久試験後も上記初期値を満足していること。
	繰返し開閉後の効率（%）	Grade2	耐久試験後も上記初期値を満足していること。	耐久試験後も上記初期値を満足していること。	耐久試験後も上記初期値を満足していること。
	繰返し開閉後の閉じ速度（秒）		耐久試験後も上記初期値を満足していること。		
	繰返し開閉後のバックチェック性能（秒）		耐久試験後も上記初期値を満足していること。	―	―
	繰返し開閉後のディレードアクション性能（秒）		耐久試験後も上記初期値を満足していること。	―	―
	繰り返し開閉後の戸閉鎖位置（mm）		―	―	耐久試験後±6mm以内
耐久性の試験回数（繰り返し開閉回数）		Grade2	20万回	10万回	30万回

注１.パラレル取付けは、右記の閉じモーメントの70%程度までとする。
注２.コンシールド型は右記の閉じモーメントの50%程度までとする。
Grade1を選定する場合は、図示による。

（試験方法）
１）性能試験は、JIS A 1510-3（建築用ドア金物の試験方法－第３部：フロアヒンジ、ドアクローザ及びヒンジクローザ）に規定する試験方法による。
２）試験ドアの質量は、1番手は25kg、2番手は40kg、3番手は60kg、4番手は80kg、5番手は100kg、6番手は120kgとする。

ⓒ 鍵 [5.7.4]

マスターキー ・製作する ・製作しない
ⓒ既存のマスターキーに合わせる
その他の鍵の製作本数 ※各室３本１組 ・
鍵箱 ・無 ⓒ有

・ 自動ドア開閉装置 [5.8.2、3]

・引き戸用駆動装置
性能値 ※改修標準仕様書表5.8.5による
・種類・開閉方式 （ ）
・耐電圧 （ ）
・温度上昇 （ ）
・耐久性(サイクル) （ ）
・防錆 （ ）
・電源 （ ）

・多機能トイレ出入口引き戸用駆動装置
性能値 ※改修標準仕様書表5.8.6による
・耐電圧 （ ）
・温度上昇 （ ）
・耐久性(サイクル) （ ）
・防錆 （ ）
・電源 （ ）

・引き戸用検出装置
性能値 ※改修標準仕様書表5.8.3による
・放射無線周波数電磁界耐性（ ）
・耐電圧 （ ）
・防錆 （ ）
・防滴 （ ）
・電源 （ ）

戸の開閉方式 ・建具表による
引き戸検出装置の種類 改修標準仕様書表5.8.4による
・建具表による
凍結防止措置 ・適用する ・適用しない

・ 自閉式上吊り引戸装置 [5.9.3]

性能値等 ※改修標準仕様書表5.9.1による
・手動開き力 （ ）
・手動閉じ力 （ ）
・閉じ速度の調整 （ ）
・制動区間 （ ）
・開閉繰返し （ ）
・耐衝撃性 （ ）

（試験方法）
（１）耐久性（開閉繰り返し）試験
閉については外力によらず、試験体の自閉装置及び制御装置のみにより戸を開端位置から閉端位置までの作動を確認できる試験を行う。
同試験に用いる試験体は片引戸とし、開口内法有効高さ2,000mm、幅は最大寸法とする。
適用戸総質量の区分毎に試験を行う。自閉装置、制御装置は10万回以上の時点で1回のみ調整を行えるものとし、また、その他の制御装置についてはメーカーの耐久性能試験成績書において2万回以上の耐久性能を確認することで、試験に代えることができるものとする。
（２）耐衝撃性試験
落下高さ17cmにて、ドアの中央部にドアが外れる方向に衝撃を与える。耐衝撃性試験に用いる試験体は片引戸、開口内法有効寸法は高さ2,000mm、幅900mmとする。適用戸総質量の区分毎に試験を行う。
（３）気密性能試験
JIS A 1516「建具の気密性試験方法」による。

・ 重量シャッター [5.10.2、3]

シャッターの種類
・管理用シャッター 耐風圧強度（ ）N/㎡
・外壁用防火シャッター 耐風圧強度（ ）N/㎡
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
開閉方式の種類
※上部電動式（手動併用） ・上部手動式
二重チェーン、急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所
・図示 ・
障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所
・図示 ・
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構
・設ける （設置箇所 ・図示 ・ ）
「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」（昭和48年12月28日 建設省告示第2563号)に定める基準に適合するもの
※障害物感知装置（自動閉鎖型）
・設けない
管理用シャッターのシャッターケース
・設ける ・設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・

・ 軽量シャッター [5.11.2～4]

開閉方式の種類 ※手動式 ・上部電動式（手動併用）
耐風圧強度（ ）N/㎡
スラットの材質の種類
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※Z06又はF06 ・ ）
・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※AZ90 ・ ）

・ オーバーヘッドドア

スラットの形状 ・インターロッキング形
・オーバーラッピング形

[5.12.2、3]

セクション材料による区分	耐風圧性能区分(Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・125(1250) ・100(1000) ・75(750) ・50(500)	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード式 ・ローヘッド式 ・ハイリフト式 ・バーチカル式	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板 （※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI）

障害物感知装置を設けた電動式シャッターの設置箇所
・図示 ・

ⓒ ガラス [3.7] [5.13.2～4]

フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類
ⓒ建具表による
型板ガラスの厚さによる種類
ⓒ建具表による
網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類
・建具表による
合わせガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ
・建具表による ・
形状による種類
・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス
落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類 ・Ⅱ－１類 ・Ⅱ－２類 ・Ⅲ類
強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称
ⓒ建具表による ・
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類 ・Ⅲ類
熱線吸収板ガラス
板ガラスによる種類、厚さによる種類
・建具表による
性能による種類
・１種 ・２種
複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
ⓒ建具表による ・
断熱性による区分
・Ｔ１ ・Ｔ２ ・Ｔ３ ・Ｔ４ ・Ｔ５ ・Ｔ６
日射取得性、日射遮蔽性による区分
・Ｇ ・Ｓ
乾燥気体の種類
ⓒ空気 ・アルゴン ・
熱線反射ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による ・
日射熱遮へい性による区分
・1種 ・ 2種 ・ 3種
耐久性による区分（日射熱遮蔽性による区分が2種の場合）
・Ａ類 ・ Ｂ類
映像調整 ・行わない ・行う
倍強度ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による ・

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大き(mm)
アルミニウム製	ⓒシーリング材 ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形 ・	・図示 ・ ・建具の製造所の仕様による
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材 ・	・図示 ・ ・建具の製造所の仕様による
ステンレス製	・シーリング材 ・	・図示 ・ ・建具の製造所の仕様による

・ ガラスブロック [5.13.5]

表面形状	呼び寸法	厚さ	色調 クリア	色調 乳白	目地幅(mm) 平積み	目地幅(mm) 曲面積み	伸縮調整目地位置(mm)	防火性能
・正方形	・125×125	80	・	・	・8～15 ・15～25	外側 ・ ※15以下 内側 ・ ※6以上	・図示 ※6m以下ごとに幅10～25	※無し ・有り
	・160×160	・95 ・125	・	・				
	・200×200	・95 ・125						
	・320×320	95						
・長方形	・250×125	80						
	・320×160	95						

壁用金属枠及び補強材 ・形状 ・図示
力骨 材質 ※ステンレス鋼(SUS304) ・
寸法 ※径5.5mm ・
形状 ※はしご形状複筋及び単筋 ・
化粧目地モルタルの色（ ）
金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製・アルミニウム製
寸法 ・図示 ・
形状 ・図示 ・
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の
（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による ・図示 ・

ⓒ ガラス用フィルム

種類	記号 内貼り用	記号 外貼り用	その他性能等
・日射調整フィルムG	・SC－１	・SC－２	
・低放射フィルム	・LE		
ⓒ衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GI－１	・GI－２	
・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD－１	・GD－１	
・ガラス貫通防止フィルム	・SF		

品質 JIS A 5759による。

6章 内装改修工事

ⓒ 改修範囲 [6.1.3]

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
ⓒ図示
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示
既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修
※既存のまま ・図示

ⓒ 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]

ビニル床シート等の撤去
※仕上げ材のみ（接着剤とも）
・下地モルタルとも（・図示の範囲 ・撤去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法 ・目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。
改修後の床の清掃範囲 ※図示 ・

ⓒ 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
・
※改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り
（塗り厚25mmを超える場合の処置 ※図示）

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	単位 MM						令和4 年 3 月 日 作製	図面名称 特記仕様書（３）
		所長	部長	課長	担当	製図	製図		特 一 03	
青森県A１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877										管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

⊙ 木下地等の表面仕上げ

[6.5.1]

表面仕上げの種別		適用箇所
機械加工	・A種	
	・B種	
	・C種	
手加工	・H－A種	
	・H－B種	
	・H－C種	

⊙ 製材

[6.5.1]

⊙「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
下地	松	図示	・ ※2級		※A種 ・B種 ・		・
			・ ※2級		※A種 ・B種 ・		・
			・ ※2級		※A種 ・B種 ・		・

⊙「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面	ヒバ	図示	・ ※上小節		※A種 ・B種 ・		・
見え掛り面以外			・ ※上小節		※A種 ・B種 ・		・
			・ ※上小節		※A種 ・B種 ・		・

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
			※1等 ・		※10%以下 ・A種 ・B種 ・		・
			※1等 ・		※10%以下 ・A種 ・B種 ・		・
			※1等 ・		※10%以下 ・A種 ・B種 ・		・

・「製材の日本農林規格」以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
			(　　) 造作材の場合 (※A種　・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種	・
			(　　) 造作材の場合 (※A種　・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種	・
			(　　) 造作材の場合 (※A種　・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種	・

⊙ 造作用集成材

[6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量
※規制対象外

⊙「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用
図示	ヒバ			※1等　・2等	・
				※1等　・2等	・
				※1等　・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・
	化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・
	化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				・
	化粧薄板： 芯材：				・
	化粧薄板： 芯材：				・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				・ ※15%以下	・
				・ ※15%以下	・
				・ ※15%以下	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				・ ※15%以下	・
	化粧薄板： 芯材：				・ ※15%以下	・
	化粧薄板： 芯材：				・ ※15%以下	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集成柱

施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				・ ※15%以下	・
	化粧薄板： 芯材：				・ ※15%以下	・
	化粧薄板： 芯材：				・ ※15%以下	・

・ 造作用単板積層材

[6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量
※規制対象外　・

・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り (加工：・天然木化粧加工 ・塗装加工　)	・適用する ・適用しない	・
		・無し (　等級：　　)		
		・有り (加工：・天然木化粧加工 ・塗装加工　)	・適用する ・適用しない	・
		・無し (　等級：　　)		

・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	含水率	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り (加工：・天然木化粧加工 ・塗装加工　)	・ ※14%以下	・適用する ・適用しない	・
		・無し (　　)			
		・有り (加工：・天然木化粧加工 ・塗装加工　)	・ ※14%以下	・適用する ・適用しない	・
		・無し (　　)			

・ＣＬＴ（直交集成板）Ｇ

施工箇所	品名	曲げ性能(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)	間伐材等の適用

⊙ 床張り用合板等

[6.5.2]

ホルムアルデヒド放散量
※規制対象外　・

⊙普通合板Ｇ

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材の適用
図示	・ ※5.5		※1類 ・2類	広葉樹 ・1等 ※2等以上 針葉樹 ・ ※C-D以上	・適用する ・適用しない	・

⊙構造用合板　Ｇ

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
図示	・1級 ※2級以上		※1類 ・2類	※C-D以上	⊙15 ※12	・適用する ・適用しない	・適用する (　) ・適用しない	・
	・1級 ※2級以上		※1類 ・2類	※C-D以上	・ ※12	・適用する ・適用しない	・適用する (　) ・適用しない	・
	・1級 ※2級以上		※1類 ・2類	※C-D以上	・ ※12	・適用する ・適用しない	・適用する (　) ・適用しない	・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板　Ｇ

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
			・1類 ・特類		・

⊙「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板　Ｇ

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理の適用	間伐材の適用
図示	タモ	5.5	・1類 ・2類	・適用する (　　)	・

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理の適用	間伐材の適用
		・1類 ・2類			・適用する (　　)	・

・パーティクルボード

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		・ ※13タイプ	・ ※P又はM		・ ※15

・構造用パネル

施工箇所	等級	厚さ(mm)
	・1級　・2級　・3級　・4級	
	・1級　・2級　・3級　・4級	

・ＭＤＦ

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	間伐材等の適用
						・

⊙ 接着剤

[6.5.3、4] [6.8.2] [6.9.2] [6.11.4、5]

接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする。
ホルムアルデヒド放散量
※規制対象外　・
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別
・図示　・

⊙ 防腐・防蟻処理

[6.5.5]

・防腐・防蟻処理を省略できる樹種による製材
適用部位：(　　)

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・Ｋ２　・Ｋ３　・Ｋ４
	・Ｋ２　・Ｋ３　・Ｋ４
	・Ｋ２　・Ｋ３　・Ｋ４

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理方法	薬剤の種類
	・ ※改修標準仕様書6.5.5 (1)(b)②ア～エによる	※JIS K 1571に適合又は同等品

・薬剤の接着材への混入による防腐・防蟻処理
適用部位(　　)

⊙ 軽量鉄骨天井下地

[6.6.2～4]

野縁等の種類　屋外　※25形　・19形
屋内　※19形　・25形

⊙屋外の軒天井、ピロティ天井等
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の
(・1　・1.15　・1.3) 倍の風圧力に対応した工法
野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔　・図示
周辺部の端からの間隔　・図示　・
野縁の間隔　・図示　・
既存の埋込みインサート　⊙使用する　・使用しない
あと施工アンカーの確認試験
・行う(試験箇所数
・　か所　※屋内の場合、当該階において3箇所)
(確認強度
・　N
※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度)
⊙行わない

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　単位　ＭＭ

所長	部長	課長	担当	製図	製図

令和４　年　３　月　日　作製

特　一　０４

図面名称　特記仕様書（４）

管理建築士　１級建築士登録113986号　川島芳正

⊙軽量鉄骨壁下地

[6.7.3､4][表6.7.1]

スタッド、ランナーの種類

※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類

スタッドの高さが5mを超える場合　※図示　・

出入口及びこれに準じる開口部の補強

・　※標準仕様書6.7.4(5)による

⊙ビニル床シート

[6.8.2、3]

種類の記号	色柄	厚さ(mm)	備考
※FS ・ ・	・無地 ⊙マーブル柄 ・柄物	※2.0 ・	

目地処理する場合の工法　・　※熱溶接工法

・ビニル床タイル

[6.8.2]

種類の記号	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考
・TT　・FT ※KT　・FOA ・FOB	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・500×500	・2.0 ・2.5 ・3.0	

・特殊機能床材

[6.8.2]

・帯電防止床シート
　種類　(　)
　性能　(　)
　厚さ　(　mm)
・帯電防止床タイル
　種類　(　)
　性能　(　)
　寸法　厚さ　(　×　mm)
・視覚障害者用の床タイル
　種類　(　)
　形状　(　)
　突起の形状、寸法及びその配列はJIS T9521による
・耐動荷重性床シート
　種類　(　)
　厚さ　(　mm)
・防滑性床シート
　種類　(　)
　厚さ　(　mm)
・防滑性床タイル
　種類　(　)
　寸法　厚さ　(　×　mm)

⊙ビニル幅木

[6.8.2]

材質の種類　・軟質　・硬質
高さ(mm)　※60　・75　⊙100
厚さ(mm)　※1.5以上

・ゴム床タイル

[6.8.2]

種類　・単層品　・積層品
色柄　(　)
厚さ(mm)　・3.0　・4.5　・6.0　・9.0
寸法(mm)(　)

⊙カーペット敷き

[6.9.2、3][表6.9.1]

・織じゅうたん

織り方	パイル形状
・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット	・カットパイル ・ループパイル ・カット／ループパイル

色柄(・　※模様のない無地)
パイル糸の種類等
　※無地の織りじゅうたんの種別(・A種・B種・C種)
　・
帯電性　・適用する　・適用しない
織じゅうたんの接合方法
　※ヒートボンド工法　・
下敷き材
　※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号　呼び厚さ　8mm
　・

・タフテッドカーペット

パイル形状	パイル長さ(mm)	工法	帯電性	備考
・カットパイル	・5～7 ・	・前面接着工法 ・グリッパー工法	・適用する ・適用しない	
・ループパイル	・4～6 ・			
・カット、ループ併用	・			

下敷き材(グリッパー工法の場合)
　※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号　呼び厚さ　8mm
　・
・ニードルパンチカーペット
　厚さ(mm)(　)
　帯電性　・適用する　・適用しない
　備考　(　)
⊙タイルカーペット

パイル形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考
※ループパイル	※第一種 ・第二種	図示	※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カット、ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	

タイルカーペットの敷き方
　平場　※市松敷き　⊙模様流し　・
　階段部分　※模様流し　・市松敷き　・
見切り、押え金物
　材質(ステンレス　)
　種類(　)
　形状等　※図示　・

・合成樹脂塗床

[6.10.2、3]

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂モルタル工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ

・フローリング張り

[6.11.2～6]

・単層フローリング(フローリングボード1等)
　工法　・釘留め工法　(・根太張り　・直張り)
　　・接着工法
　樹種　・　※なら
　間伐材等の適用　・適用する　・適用しない
・単層フローリング(フローリングブロック1等)
　樹種　・
　厚さ　・
　大きさ　・
　間伐材等の適用　・適用する　・適用しない
・複合フローリング
　工法　・釘止め工法　(・根太張り　・直張り)
　　・接着工法
　樹種　・　※なら
　種別　・A種　・B種　・C種
　間伐材等の適用　・適用する　・適用しない

フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
　※規制対象外　・
接着工法の場合の裏面緩衝材
　※合成樹脂発泡シート　・
現場塗装仕上げ
　※ウレタン樹脂ワニス塗り
　・オイルステインの上、ワックス塗り
　・生地のままワックス塗り

・畳敷き

[6.12.2]

種別　・A種　・B種　・C種　・D種
(畳床：・KT-Ⅰ・KT-Ⅱ・KT-Ⅲ・KT-K・KT-N)
下地の種類　・標準仕様書　表12.6.1による床組
　・ポリスチレンフォーム床下地(ノンフロン G)
　・
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

⊙せっこうボード、その他ボード及び合板張り

[6.13.2、3]

種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等
・硬質木毛セメント板G	HW	・15　・20　・25
・中質木毛セメント板G	MW	・15　・20　・25
・普通木毛セメント板G	NW	・15　・20　・25
・硬質木片セメント板G	HF	・12　・15　・18　・21
・普通木片セメント板G	NF	・30
⊙けい酸カルシウム板G	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ⊙6　・8
⊙ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ (・9(不燃)⊙12(不燃)・) ・凹凸タイプ (・9(不燃)⊙12(不燃)・)
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25
・ロックウール吸音ボード 32K	GW-B	・25(ガラスクロス包)
⊙せっこうボード	GB-R	・12.5(不燃)　・15(不燃)
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様)
⊙シージングせっこうボード	GB-S	12.5(・不燃　・準不燃)
⊙強化せっこうボード	GB-F	⊙12.5(不燃)　・15(不燃)
・せっこうラスボード	GB-L	9.5
・化粧せっこうボード(木目)	GB-D	12.5(不燃)　幅440mm程度 模様(・柾目　・板目) 専用下地材共
・化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)
⊙普通合板G		表面の樹種 生地、透明塗料塗り (・　※ラワン程度) 不透明塗料塗り (・　※しな程度) 板面の品質(　) 厚さ(mm)(　5.5　) 接着の程度(⊙1種・2種) ・防虫処理
⊙天然木化粧合板G		化粧板の樹種(　) 接着の程度(⊙1種・2種) 厚さ(mm)(　5.5　) ・防虫処理
・特殊加工化粧合板G		化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント　・塗装) 表面性能(　)タイプ 接着の程度(・1種・2種) ・防虫処理
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ(・　※1.2)
・ポリエステル樹脂化粧板		
・ミディアムデンシティファイバーボードG	MDF	・3　・7　・9　・12
・単板張りパーティクルボードG		・無研磨板　・研磨板 ・10　・12　・15　・18
・化粧パーティクルボードG		・単板オーバーレイ ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃)　・12(難燃)
・ハードボード(素地)G	HB	・無研磨板(・スタンダード・テンパード) ・研磨板(・スタンダード・テンパード)
・ハードボード(化粧)G		・内装用　・外装用 ・2.5　・3.5　・5　・7
・インシュレーションボードG	IB	・A級(・天井仕上げ　・内装仕上げ　・　) ・9　・12　・15　・18

せっこうボード等の下地　※図示
遮音シール材　・適用する(・シーリング材
　・ジョイントコンパウンド)
　・適用しない

・壁紙張り

合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
　・　※規制対象外
接着剤のホルムアルデヒド放散量
　・　※規制対象外
合板類の張付け　・A種　※B種
せっこうボードの目地工法
　・仕上表による　・

[6.14.2、3]

ホルムアルデヒド放散量　※規制対象外　・

施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備考(参考価格)
	紙	繊維	プラスチック	無機質	その他		
図示	・	・	・	・	・	※不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃 ・準不燃 ・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃 ・準不燃 ・難燃	

⊙モルタル塗り

[6.15.3、5、6]

モルタル　・現場調合材料(セメントは改修特記仕様書8-2 コンクリート工事による)
　・既調合材料(　)
既製目地材　・設ける　施工箇所(　)
　形状(※図示　・　)
　・設けない
床目地　・設ける(工法　※押し目地　・　)
　(目地割り　・　※2㎡程度)
　(最大目地間隔　・　※3m程度)
　・設けない
・防水剤
(品質・性能)
(試験方法)
JIS A 1404「建築用セメント防水剤の試験方法」による

項目	品質・性能
防水剤の種別	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤
混合割合	セメント重量の5%以下
凝結及び安定性	(凝結時間) 始発：1時間以上　終結：10時間以内
	(安定性)収縮性、膨張性のひび割れ及びそりの有無について確認する。
曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したもの、しないものの曲げ強度比及び圧縮強度比　70%以上
吸水比	防水剤を混入したもの、しないものの吸水比　95%以下
透水比	防水剤を混入したもの、しないものの透水比　80%以下　ただし、透水試験における水圧は、3.0×10^5Paとし1時間行う

壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理
　・

・タイル張り

[6.16.2～4]

伸縮調整目地の位置
　床タイル　(※縦、横とも4m以内ごと　・図示　・　)
　床タイル以外　(・図示　・　)
伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による
・セメントモルタルによるタイル(セラミックタイル)張り

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺		単位 MM				令和4年3月日作製	図面名称 特記仕様書(5)
		所長	部長	課長	担当	製図	製図	特 一 05	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用G	成形方法		吸水率による区分			うわぐすり		役物		色		耐凍害性		耐滑り性
			A種	B種	I種	II種	III種	施ゆう	無ゆう	有	無	標準	特性	有	無	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
備考欄：参照タイルシリーズ																

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り　・行う　・行わない
見本焼き　・行う　・行わない

既調合モルタル
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
(品質・性能)

項目		品質・性能
保水率		70.0%以上
単位容積質量		1.80kg/L以上
接着強さ	標準時	0.60N/mm2以上
	温冷繰り返し後	0.40N/mm2以上
長さ変化率		0.20%以下
曲げ強さ		4.0N/mm2以上

(試験方法)
(１) 試料の調製
製造業者の定める、正味質量と標準練り上がり量より換算して、所定量の試料を練り上げるのに要する材料と練り混ぜ水を計算して用意する。
練り混ぜは、JIS R5201「セメントの物理試験方法」の10.2に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちに用意した水を入れ、撹拌しながら30秒間に材料を投入し、3分間練り混ぜて試料とする。
(２) 保水率の試験方法
JIS R3202「フロート板ガラス及び磨き板ガラス」に規定する磨き板ガラス（ 縦150mm、横150mm、厚さ5mm）の上にJIS P3801「ろ紙（化学分析用）」に規定する5 Aろ紙（直径11cm）をのせ、その中央部に真ちゅう製リング型わく（内径50mm、高さ10mm、厚さ３mm）を設置し、（１）で調製した試料を金べらで平滑に詰込む。
その後、直ちにリング型わく上部にガラス板を当てて上下を逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。 60分後にろ紙へにじみ出した水分の広がりが最大と認められた方向とこれに直角な方向の長さをノギスを用いて、１mmの単位まで測定する。試験は３回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。
保水率＝50/平均値×100
（注） 50：リング型わくの内径 mm
(３) 単位容積質量の試験方法
JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準ずる。
(４) 接着強さ（標準時）の試験方法
イ）適用タイルが「モザイクタイル」の場合
(試験体の作製)
JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の に規定する普通平板N－300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに（１）で調製した試料を厚さ5mmになるように塗付ける。直ちにJIS A 5209「セラミックタイル」に規定するタイルで押出し又はプレス成形による施ゆうの「50角ユニットタイル(外のり寸法約300mm×300mm)」を圧着する。
その後、28日間、温度20±2℃、湿度80%以上の状態で湿空養生を行い、これを試験体とする。
(試験方法)
JIS A6909「建築用仕上塗材」の7.10付着強さ試験に準じて行う。試験体をダイヤモンドカッターを用いて、タイル周辺に沿って下地板に達するまで切り込みを入れ、エポキシ樹脂接着剤で鋼製アタッチメントを接着し、引張試験機を用いて接着強さ試験を行う。なお、接着強さの測定箇所は、試験体の中からまんべんなく5箇所を選び抜き取る。（全てが0.6N/mm2以上を確保していること）
また、試験後の部材破断位置の表示を下記の中から選び明記する。
T ： タイルの母材破断
TM ： 既調合モルタルとタイルの界面破断
M ： 既調合モルタルの母材破断
MG ： 既調合モルタルと下地板の界面破断
G ： 下地板の母材破断
ロ）適用タイルが「小口タイル・二丁掛けタイル」の場合
(試験体の作製)
JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」に規定する普通平板N－300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに（１）で調製した試料を厚さ7mmになるよう塗付ける。直ちにJIS A 5209「セラミックタイル」に規定するタイルで押出又はプレス成形による施ゆうの「小口タイル108mm×60mm×12mm」を4枚2列、計8枚を圧着する。
その後、28日間、温度20±2℃、湿度80%以上の状態で湿空養生を行い、これを試験体とする。
(試験方法)
「モザイクタイル」の場合と同様に行う。
(５) 接着強さ（温冷繰返し後）の試験方法
(試験体の作製)
「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々（４）接着強さ（標準時）の 試験方法の「試験体」と同様とする。
(温冷繰返し試験)
「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々JIS A 6909に規定する「建築用仕上塗材」に7.11温冷繰返し試験に準じて行う。
試験の手順は、試験体を20±2℃の水中に18時間浸せきした後、直ちに－20±2℃の恒温器中で3時間冷却し、次いで50±3℃の別の恒温器中で3時間加温し、この24時間を１サイクルとする操作を10回繰返した後、試験室に2時間静置し、ひび割れ及び膨れの有無を目視によって調べる。
(温冷繰返し後の接着強さ試験方法)
「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々温冷繰返し試験完了後の試験体を標準状態で2日間静置養生した後、標準時の接着強さ試験方法と同様に行う。
(全てが0.4N/mm2以上を確保していること)
(６) 長さ変化率の試験方法
JIS A6203「セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂」9.9 長さ変化率に準ずる。
(７) 曲げ強さの試験方法
JIS A6916「建築用下地調整塗材」7.11 の曲げ強さ試験に準ずる。
試験室の状態 ： 試験室は、温度20±2℃、
湿度65±10%とする。

既調合目地材
(品質・性能)

項目	品質・性能
保水率	30.0%以上
長さ変化率	0.2%以下(収縮)
吸水率	50g以下
単位容積質量	1.80kg/L以上

(試験方法)
(１) 試験の条件
試験室は、温度20±2℃、湿度65±5% RHの標準状態とする。また、試験に使用する材料、器具などを、予め24時間以上標準状態に置いた後使用する。
(２) 試料の調整
正味質量と標準練り上がり量より、1.0～1.2Lの試料を練り上げるのに要する材料に相当する量を計算して用意し、さらに標準加水量より用意した材料に相当する量の練り混ぜ水を計算して用意する。
練り混ぜは、JIS R 5201「セメントの物理試験方法」11.2に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちに用意した水を入れ、撹拌しながら30秒間に材料を投入し3分間練り混ぜて試料とする。
(３) 保水性（ろ紙法）
JIS R 3202「フロート板ガラス及び磨き板ガラス」に規定する磨き板ガラス（縦200mm、横200mm、厚さ5mm）の上にJIS P 3801「ろ紙（化学分析用）」に規定する5 Aろ紙（直径18.5cm）をのせ、その中央部に真鍮製リング型わく（内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm）を設置し、２）で練り混ぜた試料を金べらで平滑に詰め込む。その後、直ちにリング型わく上部にガラス板を当て上下を逆さにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。10分後にろ紙へにじみ出した水分の広がりが最大と認められた方向とこれに直角な方向の長さをノギスを用いて１mmまで測定する。
試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。
保水率（%）＝50/平均値×100
注）50：リング型わくの内径（mm）
(４) 単位容積質量
（２）で練り混ぜた試料を、JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」の6.4に規定する方法で求める。
(５) 長さ変化率
（２）で調整した試料を用いてJIS A 1171の7.8長さ変化率試験に従って行う。
(６) 吸水量
（３）で調整した試料を用いてJIS A 1404「建築用セメント防水剤の試験方法」7.5に規定する方法で24時間の吸水量を求める。試験体数は3個とし、その平均値とする。

・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張りタイルの形状、寸法等

施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用G	成形方法		吸水率による区分			うわぐすり		役物		色		耐凍害性		耐滑り性
			A種	B種	I種	II種	III種	施ゆう	無ゆう	有	無	標準	特性	有	無	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
備考欄：参照タイルシリーズ																

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り　・行う　・行わない
見本焼き　・行う　・行わない

内装タイル接着剤張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・

[6.17.2、3]

⊙セルフレベリング材塗り
種類及び品質 ・せっこう系 ⊙セメント系
標準塗厚(mm) ・

⑦章 塗装改修工事

[7.1.3]

⊙材料
屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・

防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。
（箇所： ）

[7.2.1～7]

⊙下地調整
塗替えＲＢ種の場合の既存塗膜の除去範囲
※塗替え面積の30% ・図示 ・

既存錆止め塗料の鉛含有量調査
・行う（ 箇所） ・行わない
下地調整

下地面の種類	下地調整の種別		ひび割れ部の補修
	塗替え	新規	
木部	※RB種・	・RA種 ・RB種	—
鉄鋼面	※RB種・	・RA種	—
亜鉛めっき鋼面	※RB種・	・RA種	—
亜鉛めっき鋼面（鋼製建具等）	※RB種・	・RC種	—
モルタル面、プラスター面	※RB種・	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない
コンクリート面(DP以外)、ALCパネル面	※RB種・	・RA種	・行う ・行わない
押出成形セメント板	・RA種 ・RB種 ・RC種	・RA種 ・RB種	・行う ・行わない
コンクリート面(DP)	・RB種 ・RC種	・RA種	・行う ・行わない
せっこうボード面及びその他ボード面	※RB種・	・RA種 ・RB種	—

・錆止め塗料塗り

[7.3.2、3]
錆止め塗料塗りの種別

塗装面			塗料の種別	工程の種別
鉄鋼面	EP-G以外	塗替え	A種	※C種・
		新規見え掛り	A種	※A種・
		新規見え隠れ	A種	※B種・
	EP-G	塗替え	※B種・A種	※C種・
		新規見え掛り	※B種・A種	※A種・
		新規見え隠れ	※B種・A種	※B種・
亜鉛めっき鋼面	EP-G以外	塗替え	※A種・B種	※C種・
		新規鋼製建具等	C種	※A種・
	EP-G	塗替え	※A種・B種	※C種・
		新規鋼製建具等	C種	※A種・

⊙塗装

[7.4.2～7.14.2]

塗装の種類	塗装面	工程	
		塗替え	新規
⊙合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 塗料の種類 ※1種・2種	木部屋外	※B種 ・	※A種 ・
	木部屋内	※B種 ・	※B種 ・
	鉄鋼面	※B種 ・	※B種 ・A種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※A種 ・	※B種 ・
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）	※B種 ・	※B種 ・
⊙クリヤラッカー塗り(CL)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
・フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)		—	—
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
・耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級（ ）級	・	A種
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級（ ）級	・	A種
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・A-1種 ・B-1種 ・C-1種
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)	コンクリート面等	※B種	・A種 ・B種
	屋内の木部	※B種	※A種 ・
	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種
	屋内の亜鉛めっき鋼面	※B種	・A種 ・B種
⊙合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		※B種	・A種 ・B種
・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)		※B種	・A種 ・B種
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種 ・A種	※B種 ・A種
・オイルステイン塗り(OS) 塗料（ ・油性 ・水性）		—	—
・木材保護塗料塗り(WP)		※B種 ・A種	※B種 ・A種

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺	単位 MM					
所長	部長	課長	担当	製図	製図

令和4 年 3 月 日 作製

特 一 06

図面名称 特記仕様書（６）

管理建築士 １級建築士登録113986号 川島芳正

つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面、その他ボード面）の塗替えの場合のしみ止め
・
※改修標準仕様書表7.9.1の工程１の下塗りをしみ止めシーラーとする

合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
・
※改修標準仕様書表7.9.1の工程１の下塗りをしみ止めシーラーとする

8章 耐震改修工事 共通事項

・ 適用範囲

・改修標準仕様書 第８章 耐震改修工事
・改修標準仕様書において第８章耐震改修工事以外の改修工事で第８章を引用している部分
・
工事内容
・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・鉄骨ブレースの設置工事
・柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
・柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）
・連続繊維補強工事
・耐震スリット新設工事
・免震改修工事
・制振改修工事
・土工事及び地業工事
・

・ 既存部分の処理等

[8.21.2、3][8.22.2、3][8.23.2、3][8.24.4][8.25.2][8.28.2]

既存構造体の撤去
撤去範囲
・図示による（　　）　・
はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置
・図示による（　　）　・

既存構造体コンクリート面の目荒らしの程度及び範囲
・既存柱、梁面
・打継ぎ面の15～30%程度に、平均深さ2～5mm（最大7mm）程度の凹凸を全体にわたってつける
・
・既存壁
・打継ぎ面の10～15%程度に、平均深さ2～5mm（最大7mm）程度の凹凸を全体にわたってつける
・

既存杭の撤去等
・撤去範囲及び撤去方法　・図示による（　　）
・
・杭頭部の処理　・図示による（　　）
・
・既存杭の補強　・図示による（　　）
・
・既存杭の健全性を確認する試験
・行う　・図示による（　　）　・
・行わない

8章 1鉄筋工事

・ 鉄筋　[8.2.1]

鉄筋の種類等

種類の記号	呼び径(mm)	備考
・SD295A		
・SD345		

・ 溶接金網　[8.2.2]

鉄線の形状等

種類	種類の記号	鉄筋の形状、網目寸法、鉄線の径(mm)	使用部位
・溶接金網			
・鉄筋格子			

・ 鉄筋の継手及び定着　[8.3.4][8.4.2,3]

鉄筋の継手の方法等

部位	継手の方法	呼び径(mm)
柱、梁の主筋	・ガス圧接　・機械式継手 ・溶接継手	
耐力壁の鉄筋	・重ね継手	
その他の鉄筋（　　）	・重ね継手	

継手位置
・図示による（構造関係共通事項(配筋標準図) 5.1、6.1、7.1、7.3、8.1）

柱及び梁主筋の重ね継手の長さ
・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図) 3.1表3.1)
・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図) 3.1(a)(3))

耐力壁の重ね継手の長さ
・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図) 3.1表3.1)
・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図) 3.1(a)(3))

鉄筋の定着の長さ
・図示による(構造関係共通事項(配筋標準図) 3.1(b))

・ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔（溶接金網を含む）　[8.3.5]

最小かぶり厚さ
・図示による（構造関係共通事項(配筋標準図) 4.1表4.1）
・
耐久性上不利な箇所がある場合（塩害等を受けるおそれのある部分等）
・あり　適用箇所（　　）
・最小かぶり厚さに加える厚さ　（　　）mm
・

・ 圧接完了後の圧接部の試験　[8.3.8]

超音波探傷試験
※行う（全圧接部）

・ 機械式継手　[8.4.2]

適用箇所　・図示による（　　）　・
H12建告第1463号に適合する性能
・A級　・
機械式継手の種類
・図示による（　　）

・ 溶接継手　[8.4.3]

適用箇所　・図示による（　　）　・
H12建告第1463号に適合する性能
・A級　・

溶接継手の工法　・図示による（　　）

・ 割裂補強筋　[8.21.6][8.22.7]

仕様　・図示による（　　）　・

8章 2コンクリートH事

・ コンクリートの種類　[8.1.3]

コンクリートの類別
※Ⅰ類（JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート）
・Ⅱ類（JIS A 5308に適合したコンクリート）

・ コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等　[8.1.3、4][8.2.5][8.9.2]

・普通コンクリート

設計基準強度(N/mm2)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m3)	適用箇所
・24		・2.3程度	
		・	

構造体強度補正値　・
※改修標準仕様書表8.2.4による

・ セメント　[8.2.5]

種類
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種（普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする）　適用箇所（　　）
・高炉セメントB種 G　適用箇所（　　）
・フライアッシュセメントB種 G 適用箇所（　　）
・

・ 骨材　[8.2.5]

アルカリシリカ反応性による区分
※A　・B

・ 混和材料　[8.2.5]

・混和剤
混和剤の種類　※改修標準仕様書8.2.5(4)(a)による
・
・混和材
混和材の種類　※改修標準仕様書8.2.5(4)(b)による
・

・ 構造体用モルタル　[8.2.6]

構造体用モルタル
圧縮強度　（　　）
フロー値　（　　）

・ 暑中コンクリート　[8.10.2]

構造体強度補正値　※6N/mm2　・

・ 無筋コンクリート　[8.11.1]

コンクリートの種類
・　※普通コンクリート
設計基準強度
※18N/mm2　・
スランプ
※15cm又は18cm ・
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種
・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種 G
適用箇所
・図示による（　　）

・ 流動化コンクリート　(6.15.1)

適用箇所
・図示による（　　）　・

・ 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地　(6.6.4)(6.8.1)

打継ぎの位置
・図示による（　　）
目地寸法
・標準仕様書9.7.3(1)(ｱ)～(ｳ)による
・図示による（　　）
ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法
・図示による（　　）　・

・ 構造体コンクリートの仕上り　[8.1.4]

コンクリートの仕上りの平たんさ（柱・梁・壁）

種別	適用箇所
・a種	化粧打ち放しコンクリート、塗装仕上げ、壁紙張り接着剤による陶磁器質タイル張り
・b種	仕上塗材塗り
・c種	セメントモルタルによる陶磁器質タイル張りモルタル塗り、胴縁下地

コンクリートの仕上りの平たんさ（床）

種別	適用箇所
・a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア(置敷式)
・b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り
・c種	タイル張り、モルタル塗り、二重床

・ 打増し厚さ（打放し仕上げ部）　[8.7.8]

・打放し仕上げの打増し厚さ（外部に面する部分に限る）
・20mm　・
・打放し仕上げの打増し厚さ（内部に面する部分に限る）
・10mm　・20mm　・

・ 型枠　[8.2.7]

せき板の材料及び厚さ
・合板（※12mm　・　）
・
・断熱材を兼用した型枠材
使用箇所　・図示による（　　）　・
・MCR工法用シート
適用箇所　・図示による（　　）
・打増し厚さ　・20mm　・
打増し範囲　・図示による（　　）
・

・ 型枠の加工及び組立　[8.7.8]

スリーブの材種・規格等
・図示による（　　）　・

シアコネクタをセパレーターとして使用
使用箇所　・図示による（　　）　・

・ コンクリートの打込み工法等　[8.21.8][8.23.5～7]

コンクリート打設工法の種類

補強工事	工法の種類	適用箇所
・現場打ちコンクリート壁の増設工事	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示による（　）
	・流込み工法 8.21.8(1)(ｱ)、(2)	・全ての増設壁 ・図示による（　）
	・圧入工法 8.21.8(1)(ｲ)、(3)	・全ての増設壁 ・図示による（　）
		・図示による（　） ・
・柱補強工事（溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法）	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示による（　）
	・流込み工法 8.21.8(1)(ｱ)、(2)	・全ての増設壁 ・図示による（
	・圧入工法 8.21.8(1)(ｲ)、(3)	・全ての増設壁 ・図示による（　）
		・図示による（　） ・
・	・工法指定なし	
	・流込み工法 8.21.8(1)(ｱ)、(2)	
	・圧入工法 8.21.8(1)(ｲ)、(3)	

鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法での型枠等
柱頭及び柱脚の隙間の寸法
・図示による（　　）　・
柱頭及び柱脚の隙間部間の型枠
・発泡プラスチック保温材等を埋込む　・
既存柱外周部あと打ちコンクリート又は構造体用モルタルの厚さ
・図示による（　　）　・
補強後の仕上げ
・図示による（　　）　・

8章 3鉄骨工事

・ 鉄骨製作工場　[8.1.5]

鉄骨製作工場の加工能力
※建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場
（　　）グレード以上
・監督職員の承諾する工場

・ 鉄骨製作工場における施工管理技術者　[8.1.6]

・配置する　・配置しない

・ 鋼材　[8.2.8]

種類等

種類の記号	適用箇所（主要な部分）	規格
		・JIS規格による
		・JIS規格による
		・JIS規格による
		・JIS規格による
		・JIS規格による
		・JIS規格による

・ 高力ボルト　[8.2.9][8.13.2][8.14.2]

高力ボルトの種類
・トルシア形高力ボルト
・JIS形高力ボルト
・
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による（　　）　・

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	単位 MM				令和4 年 3 月 日 作製
青森県A１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図
							特 一 07
図面名称 特記仕様書（７）		管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正					

・ 砂利地業　[8.2.15][8.28.4]

材料
・再生クラッシャラン　G
・切込砂利又は切込砕石
厚さ及び適用範囲

厚さ	適用箇所
※60	・基礎スラブ下・基礎梁下・土間コンクリート下 ・土に接するスラブ下
・	・

・ 捨コンクリート地業　[8.2.15][8.28.4]

厚さ及び適用範囲

厚さ	適用箇所
※50	・基礎スラブ下・基礎梁下・土に接するスラブ下 ・
・	・

・ 床下防湿層　(4.6.2)

材料
・　※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上
(4.6.5)
施工範囲　・図示（　　）

⑨章 環境配慮改修工事

・ 石綿含有建材の除去工事　[9.1.1、3～5]

施工調査
※石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等に
より石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用
の有無について調査する。
調査範囲（・施工範囲全て　・図示　　）
貸与資料（　　）
・分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、
クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法

材料名	定性分析方法	定量分析方法
	JIS A 1481-1 又は JIS A 1481-2	JIS A 1481-3 又は JIS A 1481-4
・	・　箇所	・　箇所
・	・　箇所	・　箇所
・	・　箇所	・　箇所

サンプル数　1箇所あたり3サンプル
採取箇所　・図示　・

・石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数（各施工箇所ごと）
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	・計点
・	測定2		調査対象室 外部の付近	・計点
・	測定3	処理作業中	処理作業室内	・計点
・ ・	測定4		セキュリティー ゾーン入口	・計点
	測定5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	出口吹出し風速 1m/sec以下の位置 ・計点
	測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計点
・	測定7	処理作業後（ｼｰﾄ養生中）	処理作業室内	・計点
・測定8		処理作業後 ｼｰﾄ撤去後 1週間以降	処理作業室内	・計点
・測定9			調査対象室外部の付近	・計点

測定方法
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定4 ・測定5	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ直径(mm)	試料の吸引流量(L/min)	試料の吸引時間(min)
・測定4 ・測定5	25	5	30
・測定 ・	47	10	120
・測定 ・	47	10	240
・測定 ・			

石綿含有建材の処理
・石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲　・図示　・
除去工法　・　※9.1.3（2）(7)による
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化　・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

・石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲　・図示　・
除去工法　・破砕して除去　・手ばらし
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化　・固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分（管理型最終処分場）
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

・石綿含有成形板の除去
除去対象範囲　・図示　・
除去した石綿含有成形板の処分
・石綿含有せっこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板
・埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）

石綿含有建材除去後の仕上げ工事　・図示　・

・ 断熱アスファルト防水改修工事　[9.2.2～3]

改修特記仕様書３章による

・ 外断熱改修工事 G　[9.3.2～4]

断熱材
断熱材の種類　・
断熱材の厚さ（mm）　・
施工箇所　・図示　・
ホルムアルデヒド放散量　※規制対象外　・
外装材

種類	防火性能	備考
・		

鋼材
改修特記仕様書第８章　8－3　鉄骨工事　・鋼材による
笠木
改修特記仕様書第３章　・アルミニウム製笠木による
既存外壁の処置
既存外壁仕上材の撤去　・あり　・なし
下地面の清掃　・行う　・行わない
欠損部の改修工法
・改修特記仕様書第4章　外壁改修工事による
・
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の
（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整　・
断熱材の施工　・断熱材製造所の仕様による
・
外装材の施工　・外装材製造所の仕様による
・
通気層の有無　・あり（　mm）　・なし
外装材の外壁への取付け　・図示　・
笠木の施工
・改修特記仕様書第3章　アルミニウム製笠木による

・ ガラス改修工事　[9.4.2,3]

複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
⊙建具表による
断熱性による区分
・Ｔ１　・Ｔ２　・Ｔ３　・Ｔ４　・Ｔ５　・Ｔ６
日射取得性、日射遮蔽性による区分
・Ｇ　・Ｓ
乾燥気体の種類
・空気　・アルゴン

上記以外は、改修特記仕様書5章　建具改修工事による

⊙ 断熱・防露改修工事 G　[9.5.2～4]

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外　・
・断熱材打込み工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類　・
厚さ(mm)　・
施工場所　・
⊙断熱材現場発泡工法
断熱材の種類　・A種1　・A種1H　・
吹付け厚さ（mm）　⊙25　・30　・
施工箇所　⊙図示　・

⊙現場発泡断熱材
（品質・性能）

項目	品質・性能
難燃性	下記のいずれかによっていること （１）JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃3級表面加熱試験に適合していること。 （２）法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験（コーンカロリー試験）に適合していること。
発熱性	準不燃材料試験の加熱時間は10分、難燃材料試験の加熱時間は5分として次の（１）～（３）に適合していること。 （１）総発熱量が8MJ/㎡以下であること。 （２）防火上有害な裏面まで貫通する亀裂及び穴がないこと。 （３）最高発熱速度が、10秒以上継続して200KW/㎡を超えないこと。

（試験方法）
（１）原液試験（原液粘土試験）
JIS A 9526「建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム」に規定する6.1による。
（２）発泡品試験
１）試料の作成は、JIS A 9526「建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム」の6.2.1による。
２）試料の状態調節は、JIS A 9526の6.2.2による。また、試験片の作成はJIS A 9526の6.2.3による。
３）試験場所は、JIS A 9526の6.2.4による。
（３）圧縮強さ試験
JIS A 9526の6.2.5による。
（４）熱伝導率試験
JIS A 9526の6.2.6による。
（５）接着強さ試験
JIS A 9526の6.2.7による。
（６）透湿率試験
JIS A 9526の6.2.8による。
（７）難燃性の表面加熱試験
JIS A 1321に規定する試験方法に準じる。
（８）発熱性試験
建築基準法に基づく指定性能評価機関が準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している試験方法に準じる。

・断熱材後張り工法
断熱材　JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
種類　・
厚さ(mm)　・
・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル
（材質・　厚さ・　mm）

・ 屋上緑化改修工事 G　[9.6.2、3]

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム
・適用する　・適用しない
芝及び地被類の種類等　※図示　・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等

※図示　・

（品質・性能）

項目	性能
透水、排水層等構成材の主要材質	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 （保水層を有する場合は、保水層共）
透水層	目詰まりにより植物の生育に支障を生じることがなく、植え込み用土を流出させない構造であること。
排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び植込み土壌を支え、流出しない構造をもつこと。
排水層の鉛直方向の排水性能	240L/㎡･h以上
耐荷重性能 排水層の許容圧縮強度	一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。 3×10^4N/㎡以上の載荷重で破損・有害な変形がないこと。
耐根層	重ね合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して３年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。
耐根層保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根層を保護するものであること。ただし、耐根層を保護コンクリート（絶縁シートも含む）の下に設ける場合は省略することができるものとする。

（試験方法）
（１）排水基盤の耐荷重性能
（イ）3×10^4N/㎡の等分布荷重による加圧試験を行ない、排水層及び耐根層等に有害な変形・破壊の起きないことを確認する。又その時の圧縮応力に対する歪み(%)を測定する。（保水層を有する場合は保水層も対象とする。）
（ロ）試験体は耐根層から透水層までを通常使用状態にセットした3体とする。加圧速度は10mm/min以下とする。

工法
建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
かん水装置　・設置する（種類　・　・　）
既存保護層の撤去　・行う　・行わない
新植した芝及び地被類の枯補償の期間　・
※引渡しの日から1年

・ 透水性アスファルト舗装改修工事G　[9.7.2～5、9]

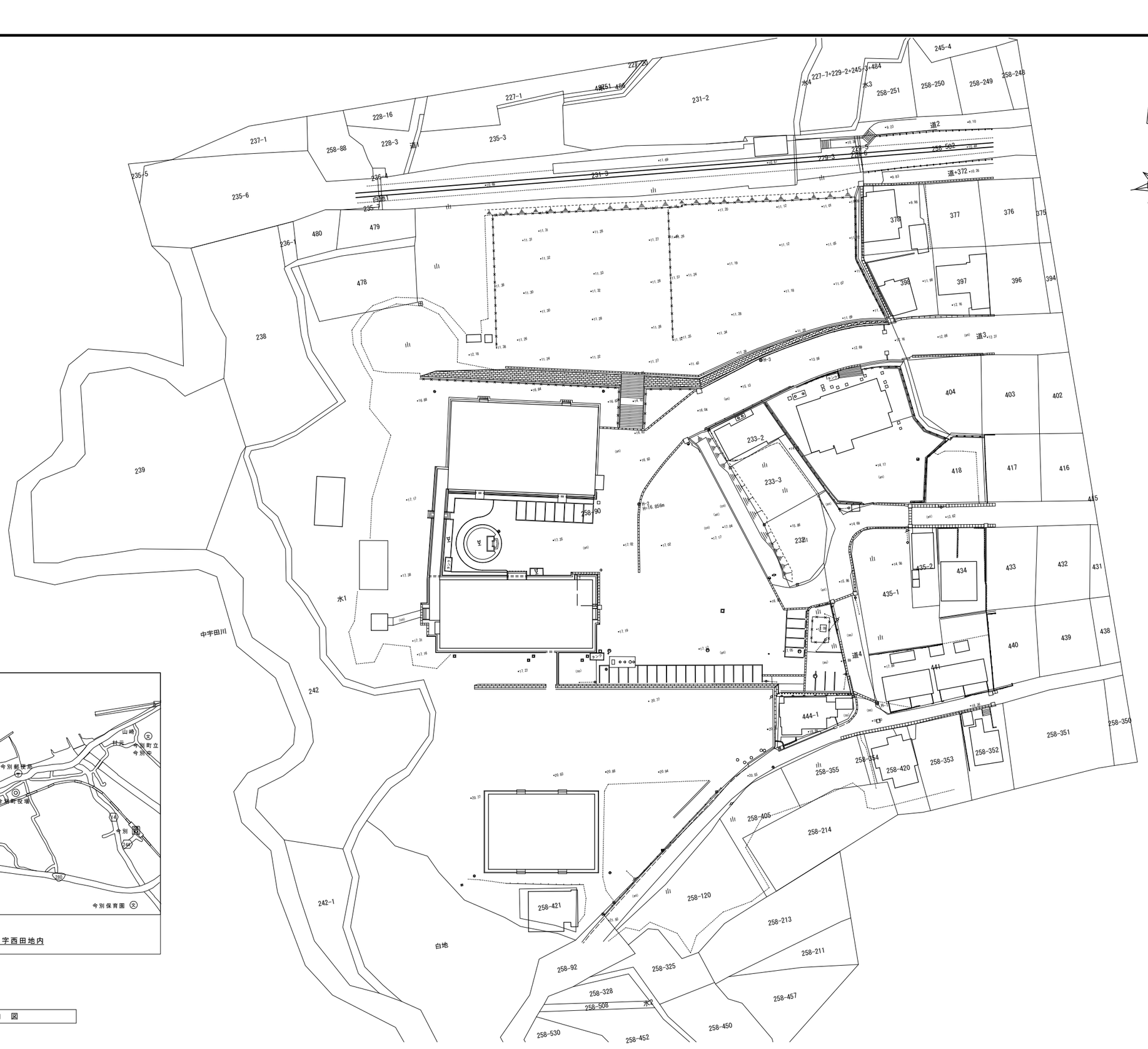
既存舗装の撤去及び再利用　※図示　・

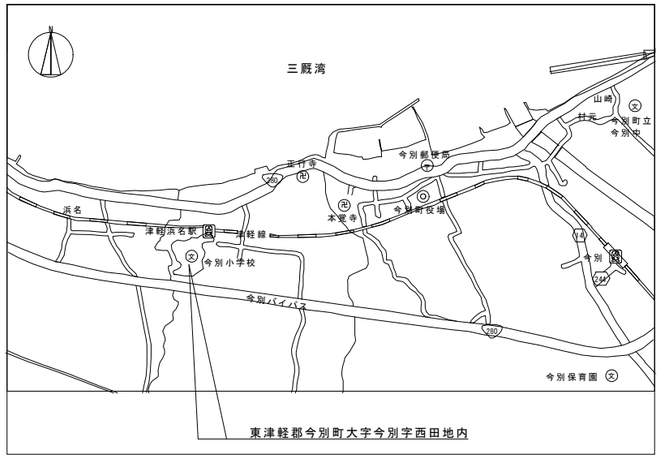
路床
路床の材料

種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種 ・建設汚泥から再生した処理土　Ｇ	・図示 ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン　Ｇ　・砂 ・クラッシャラン　・切込み砂利 ・	・図示 ・
・フィルター層	・砂 ・	・図示 ・

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺		単位 MM				令和4年3月日作製	図面名称 特記仕様書（8）
		所長	部長	課長	担当	製図	製図	特一 08	
青森県A１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



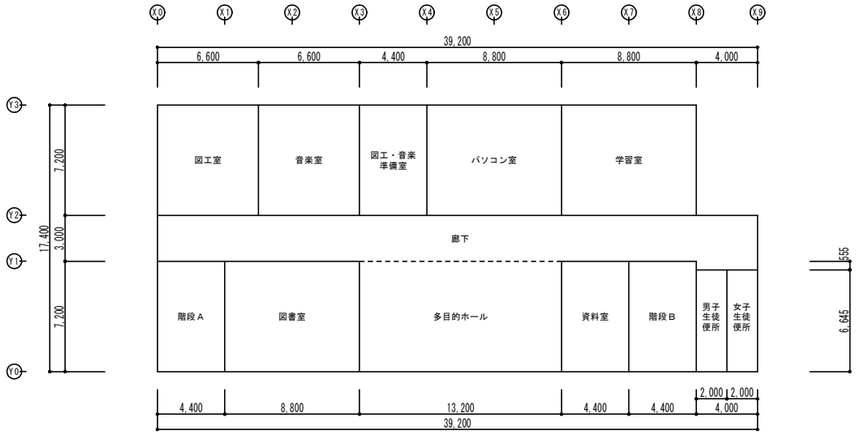


東津軽郡今別町大字今別字西田地内

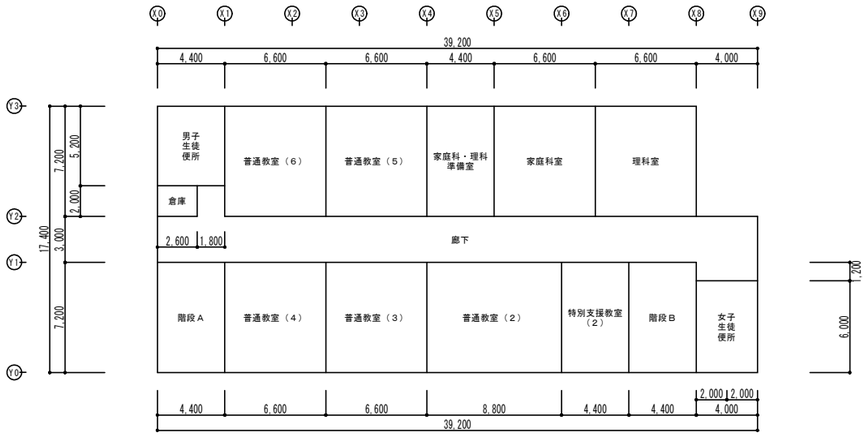
案 内 図

NOTE	工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:500 A3=1:1000 単位 MM	令和4 年 3 月 作製	図面名称 配置図
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印 担当 製図 製図	A — 1	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

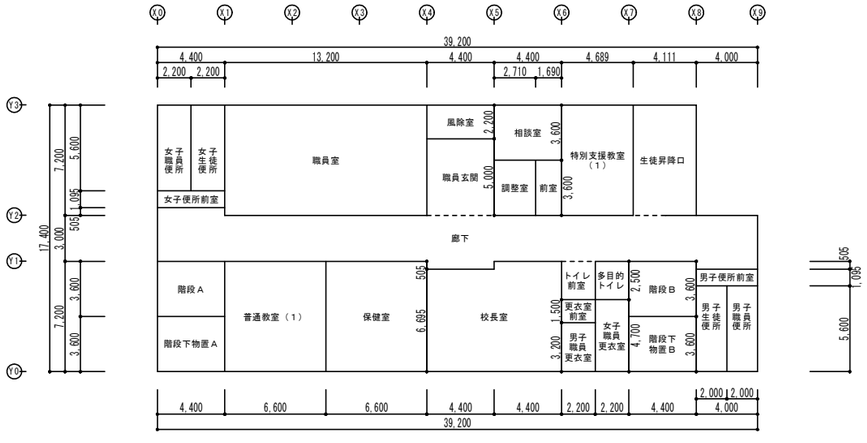
3 階　平 面 図



2 階　平 面 図



1 階　平 面 図



（室名）　改修室を示す。

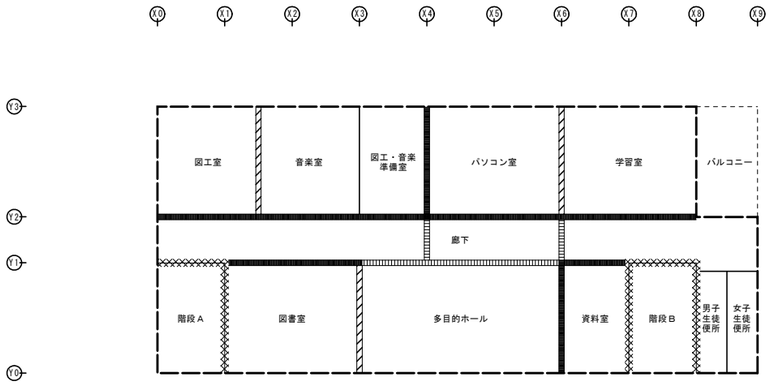
各室床面積計算表

階	室　名	計　算　式		面積（㎡）
1階	職員室	13.200×7.200	＝ 95.040	
	風除室	4.400×2.200	＝ 9.680	
	職員玄関	4.400×5.000	＝ 22.000	
	相談室	4.400×3.600	＝ 15.840	
	調整室	2.710×3.600	＝ 9.756	
	前室	1.690×3.600	＝ 6.084	
	特別支援教室（１）	4.689×7.200	＝ 33.7608	
	生徒昇降口	4.111×7.200	＝ 29.5992	
	職員更衣室前室	2.200×1.500	＝ 3.300	
	女子職員更衣室	2.200×4.700	＝ 10.340	
	男子職員更衣室	2.200×3.200	＝ 7.040	
	校長室	4.400×7.200＋4.400×6.695	＝ 61.138	
	保健室	6.600×7.200	＝ 47.520	
	普通教室（１）	6.600×7.200	＝ 47.520	
	男子便所前室	4.000×1.095	＝ 4.380	
	男子職員便所	2.000×5.600	＝ 11.200	
	男子生徒便所	2.000×5.600	＝ 11.200	
	女子便所前室	4.400×1.095	＝ 4.818	
	女子職員便所	2.200×5.600	＝ 12.320	
	女子生徒便所	2.200×5.600	＝ 12.320	
	多目的トイレ前室	2.200×2.500	＝ 5.500	
	多目的トイレ	2.200×2.500	＝ 5.500	
	廊下	39.200×3.000＋4.400×0.505×2＋4.000×0.505	＝ 124.064	
	階段Ａ	4.400×3.600	＝ 15.840	
	階段下物置Ａ	4.400×3.600	＝ 15.840	
	階段Ｂ	4.400×3.600	＝ 15.840	
	階段下物置Ｂ	4.400×3.600	＝ 15.840	653.28
2階	特別支援教室（２）	4.400×7.200	＝ 31.680	
	普通教室（２）	8.800×7.200	＝ 63.360	
	普通教室（３）	6.600×7.200	＝ 47.520	
	普通教室（４）	6.600×7.200	＝ 47.520	
	普通教室（５）	6.600×7.200	＝ 47.520	
	普通教室（６）	6.600×7.200	＝ 47.520	
	家庭科・理科準備室	4.400×7.200	＝ 31.680	
	家庭科室	6.600×7.200	＝ 47.520	
	理科室	6.600×7.200	＝ 47.520	
	倉庫	2.600×2.000	＝ 5.200	
	男子生徒便所	4.400×5.200	＝ 22.880	
	女子生徒便所	4.000×6.000	＝ 24.000	
	廊下	39.200×3.000＋4.000×1.200＋1.800×2.000	＝ 126.000	
	階段Ａ	4.400×7.200	＝ 31.680	
	階段Ｂ	4.400×7.200	＝ 31.680	653.28
3階	図工室	6.600×7.200	＝ 47.520	
	音楽室	6.600×7.200	＝ 47.520	
	図工・音楽準備室	4.400×7.200	＝ 31.680	
	パソコン室	8.800×7.200	＝ 63.360	
	学習室	8.800×7.200	＝ 63.360	
	資料室	4.400×7.200	＝ 31.680	
	多目的ホール	13.200×7.200	＝ 95.040	
	図書室	8.800×7.200	＝ 63.360	
	男子生徒便所	2.000×6.495	＝ 13.290	
	女子生徒便所	2.000×6.495	＝ 13.290	
	廊下	39.200×3.000＋4.000×0.555	＝ 119.820	
	階段Ａ	4.400×7.200	＝ 31.680	
	階段Ｂ	4.400×7.200	＝ 31.680	653.28
合計（延床面積）				1,959.84

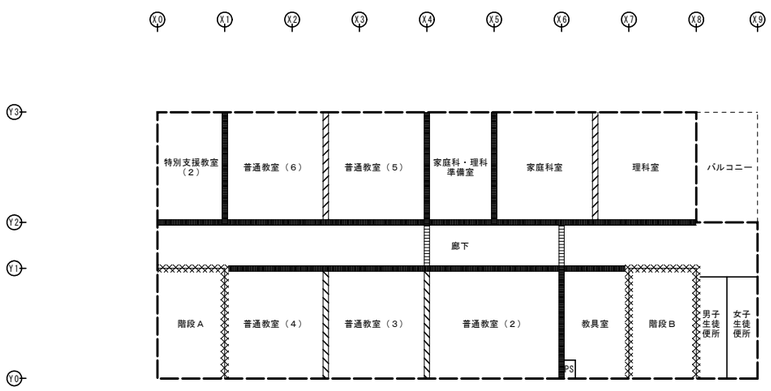
NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　A1＝1：200　A3＝1：400	単位　ＭＭ	令和４年　３月　作製	図面名称　面積表	
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検印	担当 / 製図 / 製図	Ａ — 2	管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正	

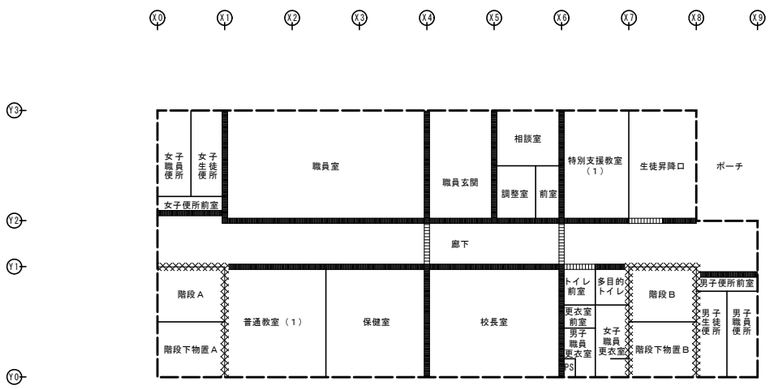
3 階　平 面 図



2 階　平 面 図



1 階　平 面 図



凡　例

- 防火区画壁を示す
  ［耐火１時間コンクリート壁・特定防火設備］
- 防火上主要な間仕切壁：鉄筋コンクリート壁　厚＞120
  ［壁、天井裏壁の区画］
- 防火上主要な間仕切壁：鉄筋コンクリート壁　厚＞120
  ［天井裏壁の区画］
- 防火上主要な間仕切壁：下記仕様の間仕切壁
  ［壁、天井裏壁の区画］
  仕様：ＬＧＳ下地
  強化石膏ボード t-12.5の上、普通硬質石膏ボード t-9.5（両面）
  １時間耐火　FP060NP-0259
- 間仕切壁
- 外壁
- 手摺・パラペット

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　A1＝1：200　A3＝1：400　単位　MM					令和４年　３月　作製	図面名称　防火上主要な間仕切壁伏図
青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検印	担当	製図	製図		A　一　3	管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

□ 外 部 仕 上 表

※ 凡 例　　は撤去部分を示す

既存 仕上表		改修 仕上表
部　　位	仕　　上	仕　　上
屋　　上	（平場）改質アスファルトシート防水、押えコンクリート t-120（溶接金網φ4×100）、	既存のまま
	アスファルト30kg品敷き込み、硬質押出スチレンフォーム t-40、	既存のまま
	アスファルト防水層（A1-1工法）、コンクリート同時金ゴテ t-130	既存のまま
	伸縮目地切　モルタル充填：25×100	既存のまま
	改修用ドレンφ100　7箇所	既存のまま
	ステンレス製脱気筒　10箇所	既存のまま
	（立上）コンクリート打放の上有色シリコン吹付	既存のまま
外　　壁	コンクリート打放しの上、防水型複層塗材E	既存のまま
	防水層末端押え金物	既存のまま
	打継目地　25×20　ポリウレタン系シーリング材充填（PU）	既存のまま
	（根巻り）樹脂モルタル薄塗	既存のまま
	校章（青森北高等学校今別校舎）	校章（今別小学校）
開 口 部	（一般部）アルミニウムサッシ　枠見込70	（一般部）防火設備アルミニウムサッシ　枠見込70　、　既存アルミサッシ再利用
	（出入口）アルミニウムサッシ　枠見込100，140	（出入口）防火設備アルミニウムサッシ　枠見込100
	（内部）樹脂製建具	既存のまま
	開口部周囲　15×10　変形シリコーン系シーリング（MS-2）	既存のまま
バルコニー	（庇）（床・立上）合成高分子ルーフィング防水 t-2　露出工法	既存のまま
	（天井）軽鉄天井下地、PB t-9.5捨張の上岩綿吸音板 t-12	既存のまま
ポ　ー　チ	（通用口庇）アスファルトルーフィング下葺、モルタル塗下地、長尺カラー鉄板＃28瓦棒葺　DP	既存のまま
	（その他の庇）合成高分子ルーフィング防水 t-2（専用アルミ押え金物使用）露出工法	既存のまま
	（床）モルタル塗りの上100角磁器質タイル張（段鼻ノンスリップタイル張）	既存のまま
	（天井）軽鉄天井下地、PB t-9.5捨張の上岩綿吸音板 t-12	既存のまま

特記事項	・集成材は特記なき場合はヒバとする。
	・建材及び建築材料：使用する材料は全てＦ☆☆☆☆に対応する規格とする。
	：石綿・クロルピリホス不使用
	：天井裏等への第1種等級、第2種等級のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ発散建築材料不使用
	・天井点検口はアルミ製450角スリム額縁とする。
	・ケイ酸カルシウム板の比重は1.0とする。（ｱｲｶｶﾙｲﾙﾃｸﾄ 特注色 同等品）
	・特記なき合板は１類とする。
	・電気設備及び機械設備工事の天井補強は本工事とする。

断　熱　材	屋上断熱材	硬質押出スチレンフォーム t-40
	屋上スラブ下断熱材	硬質ウレタンフォーム t-25（梁面より600以内）
	外壁（南面）断熱材	硬質ウレタンフォーム t-15
	外壁（北、東、西面）断熱材	硬質ウレタンフォーム t-25
	外壁廻り梁下端	硬質ウレタンフォーム t-15
	サッシ周囲	現場発泡ウレタン t-15　W=70
	1階スラブ下断熱材	押出発泡スチロール t-25
略号　凡例		
コーキング	外　部	ポリサルファイド系コーキング
	内　部	ウレタン系コーキング

□ 内 部 仕 上 表（1）

※ 特記無き限り各部位の仕上(下地)はそのままとする

既存 仕上表											改修 仕上表								
階	室　名	床	巾木		壁	天　井		備　考	C・BOX	室名札	室　名	床	巾木		壁	天　井		備　考	C・BOX	室名札
		上段下地、下段仕上	仕上（下地）	H	上段下地、下段仕上	上段下地、下段仕上	天井高					上段下地、下段仕上	仕上（下地）	H	上段下地、下段仕上	上段下地、下段仕上	天井高			
共通	廊下	モルタル	ビニル巾木	100	木下地	ＬＧＳ	2,600				廊下	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	（新設）水飲台、転落防止手摺（２．３階のみ）		
		長尺塩ビシート t-2.0			シナ合板 t-5.5　目透張り　OP	吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP（X8-X9,Y2-Y3：新設水飲場１．２階）						既存のまま			既存のまま指定箇所：SOP再塗装	EP再塗装（X8-X9,Y2-Y3 1,2階）吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP				
	便所前室	モルタル	ビニル巾木	100	ＬＧＳ コンクリート	ＬＧＳ	2,650	ライニング、棚D=300			便所前室	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま			
		長尺ビニル床シート t-2.0			防水石膏ボード t-12.5捨張 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0　目透張り　EP	無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0 目透張り　EP						既存のまま			既存のまま	既存のまま				
	階段室	**モルタル**	**ビニル巾木**	**100**	**木下地**	**コンクリート**		壁手摺（集成材90×45）CL、 裏階段：翌手摺 角鋼管製 OP、 SUS製ノンスリップW=35 （アンカー、タイヤ付）			階段室	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま		既存壁手摺（集成材90×45） ケレン清掃の上、CL再塗装 （新設）タモ集成材45φCL 受金物付（両側）		
		長尺塩ビシート t-2.0			**シナ合板 t-5.5　目透張り　OP**	**合成樹脂エマルジョン系複層模様吹付**						既存のまま			既存のまま指定箇所：SOP再塗装	既存のまま				
	階段下物置	モルタル	ビニル巾木	100	木下地	コンクリート				○	階段下物置	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま				○
		長尺塩ビシート t-2.0			シナ合板 t-5.5　目透張り　OP	合成樹脂エマルジョン系複層模様吹付						既存のまま			既存のまま	既存のまま				

［略　号］

２－ＦＵＥ	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り	Ｂ－ＦＵ	ふっ素樹脂焼付けエナメル塗り	ＧＢ－Ｒ	せっこうボード	（不燃認定品）	ＧＢ－Ｄ（Ｑ）	化粧せっこう吸音ボード	（不燃認定品）	ＰＢ	せっこうボード
２－ＦＵＣ	常温乾燥形ふっ素樹脂ワニス塗り	Ｂ－ＵＥ	ポリウレタン樹脂焼付けエナメル塗り	ＧＢ－Ｓ	シージングせっこうボード	（準不燃認定品）	ＧＢ－Ｄ（Ｈ）	化粧せっこう非吸音ボード	（不燃認定品）	ＪＰＢ	せっこうボード目地処理工法
２－ＡＳＥ	アクリルシリコン樹脂エナメル塗り	Ｂ－ＡＥ	アクリル樹脂焼付けエナメル塗り	ＧＢ－Ｓ（不燃）	シージングせっこうボード	（不燃認定品）	ＦＫ	無石綿セメントけい酸カルシウム板	（不燃認定品）		
２－ＵＥ	２液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り	ＣＬ	クリアラッカー塗り	ＧＢ－Ｆ	強化せっこうボード	（不燃認定品）	ＤＲ（Ｔ）	ロックウール化粧吸音板（直張りタイプ）	（不燃認定品）		
ＮＡＤ	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	ＵＣ	ウレタン樹脂ワニス塗り	ＧＢ－Ｒ－Ｈ	普通硬質せっこうボード	（不燃認定品）	ＤＲ	ロックウール化粧吸音板	（不燃認定品）		
ＳＯＰ	合成樹脂調合ペイント塗り	ＯＳ	オイルステイン塗り	ＧＷ－Ｂ	グラスウール吸音ボード	（不燃認定品）	ＧＷ―Ｂ／ＧＣ	グラスウール吸音材（ガラスクロス包み化粧ビン止め）	（不燃認定品）		
ＥＰ－Ｇ	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り	ＷＰ	木材保護塗料塗り	ＧＢ－Ｄ（Ｓ）	化粧せっこうボード（ステラートライト模様）	（不燃認定品）	ＦＡフロア	フリーアクセスフロア			
ＥＰ	合成樹脂エマルションペイント塗り	ＮＯＳ	自然塗料塗り	ＧＢ－Ｄ（Ｗ）	化粧せっこうボード（木目模様）	（不燃認定品）					

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　－	単位　ＭＭ					令和４年　３月　作製
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検　印		担　当	製　図	製　図		Ａ　―　４
							図面名称　外部仕上表・内部仕上表（１）
							管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

□ 内 部 仕 上 表（2）

※ 凡 例　　は撤去部分を示す

既存 仕上表　※ 特記無き限り各部位の仕上(下地)はそのままとする

階	室名	床 上段下地、下段仕上	巾木 仕上（下地）	巾木 H	壁 上段下地、下段仕上	天井 上段下地、下段仕上	天井 天井高	備考	C・BOX	室名札
1階	校長室	モルタル 麻フェルト t-8.0の上、 カーペット敷（パイル長さ t-7.0）	ビニル巾木	100	LGS 木下地 PB t-9.0捨張 天然木練付合板 t-5	LGS PB-9捨張 岩綿吸音板 t-9（300×600）	2,700	書棚、行事用黒板【移設】 洗面化粧台 天井点検口、床下点検口	○	○ 移設
	事務室	フリーアクセスフロアH=50 置敷ビニル床タイル t-5（500×500）	ビニル巾木	100	LGS 木下地 石膏ボード t-9捨張 シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP	LGS 吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP	2,650	流し台 吊戸棚、フード【再取付】 カウンター 天井点検口、床下点検口	○	○
	職員玄関・風除室	モルタル 磁器質タイル100角 ニードルパンチカーペット t-7（ラバー付）	磁器質タイル100角	100	モルタル 磁器質小口タイル張	LGS PB-9捨張 岩綿吸音板 t-15　EP	2,780 ～2,810 2,600	上り框：ステンレス 天井点検口、床下点検口		
	放送室	鋼製床組 ラワン合板 t-9下地　塩ビタイル t-2.0	木製　OP	100	木下地 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り） t-5.5　目透張り　OP	LGS 吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP	2,700	天井点検口、床下点検口	○	○
	前室	鋼製床組 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り） t-5.5　目透張り　SOP	LGS 吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP	2,700			
	調整室	鋼製床組 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り） t-5.5　目透張り　SOP	LGS 吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP	2,700	戸棚 天井点検口		
	生徒昇降口	モルタル 磁器質タイル100角 長尺ビニル床シート t-2.0	磁器質タイル100角 ビニル巾木	100	木下地 シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP	LGS PB-9捨張 岩綿吸音板 t-15　EP	2,600	下足ロッカー、傘立て、 掃除用具入 天井点検口		
	被服教室	フリーアクセスフロアH=50 置敷ビニル床タイル t-5（500×500）	ビニル巾木	100	RC、LGS シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,550	扉付収納庫、白板、掃除用具入【移設・再取付】 被服台 天井点検口		○
	前室	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,600	掃除用具入		○
	湯沸室	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS PB t-12.5　EP	LGS 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0 目透張り	2,600	流し台、調理台、吊戸棚		○
	職員休憩室	モルタル 木製床組 （踏込）長尺ビニル床シート t-2.0 畳 t-30　一部複合合板 t-12	ビニル巾木 畳寄	100	LGS PB t-12.5　EP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,500 2,600	上り框：木製100×100、 床下換気孔φ50 床下点検口	○	○
	化学準備室	モルタル 耐薬品性ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS PB t-12.5　EP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,600			○
	薬品庫	モルタル 耐薬品性ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS PB t-12.5　EP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,600	薬品庫	○	○
	物理・生物・化学教室	フリーアクセスフロアH=50 置敷ビニル床タイル t-5（500×500）	ビニル巾木	100	木下地 シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,570	生徒用テーブル、生徒用実験台、 教師用テーブル、教師用実験台、 戸棚、黒板、スクリーン、 スクリーンボックス、暗幕【移設】 生徒用テーブル 天井点検口、床下点検口	○	○
	保健室	モルタル 塩ビタイル t-2.0	ビニル巾木	100	木下地 シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP　一部撤去	LGS 吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP　一部撤去	2,700	流し台、カーテンレール 天井点検口、床下点検口	○	○
	進路指導室	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS 石膏ボード t-9捨張 シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,700	流し台、書架、黒板、 掃除用具入【移設・再取付】 吊戸棚 天井点検口、床下点検口	○	○
	進路相談室	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	木下地 石膏ボード t-9捨張 シナ合板 t-5.5　目透張り　SOP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,700	スチールパーテーション		
	職員・生徒男子便所	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS コンクリート 防水石膏ボード t-12.5捨張 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0　目透張り　EP	LGS 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0 目透張り　EP	2,650	ライニング、手洗いカウンター鑑、棚（3箇所） 天井点検口		○
	職員・生徒女子便所	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS コンクリート 防水石膏ボード t-12.5捨張 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0　目透張り　EP	LGS 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0 目透張り　EP	2,650	ライニング、手洗いカウンター鑑、棚（3箇所） 天井点検口		○

改修 仕上表

室名	床 上段下地、下段仕上	巾木 仕上（下地）	巾木 H	壁 上段下地、下段仕上	天井 上段下地、下段仕上	天井 天井高	備考	C・BOX	室名札
職員室・印刷室	フリーアクセスフロアH=50（耐荷重300kg） 置敷ビニル床タイル t-5（500×500） スロープ部：特殊防滑長尺床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設壁：LGS X1-X-2+2200及びD面：シナ合板 t-5.5　目透し張り　SOP X2+2200-X4及びB面：SOP再塗装 新設壁：GB-R t-12.5　シナ合板 t-5.5　目透し張り　SOP	既存のまま 化粧吸音石膏ボード t-9.5	2,650	（再取付）吊戸棚、フード （移設）黒板、白板、掲示板、 扉付収納庫、コピー台、 引戸付収納棚、掃除用具入 天井点検口、床下点検口	○	○ 移設 室名変更
職員玄関・風除室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま	施設案内板 天井点検口、床下点検口		
相談室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	LGS 化粧吸音石膏ボード t-9.5	既存のまま	天井点検口、床下点検口	○	○ 室名変更
前室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま			
放送室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま	戸棚 天井点検口		
生徒昇降口	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	LGS シナ合板 t-5.5の上 化粧野縁24×45@90　スカシ貼　UC（シナ合板共）	既存のまま	下足ロッカー、傘立て、 掃除用具入 天井点検口	○	
特別支援教室（1）	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま SOP再塗装	LGS 化粧吸音石膏ボード t-9.5	2,600	（再取付）掃除用具入 （移設）平面黒板、生徒用ロッカー （新設）教師用戸棚、白板 SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ 天井点検口	○	○ 室名変更
多目的トイレ前室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま			
多目的トイレ	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設壁：LGS（GW充填）下地 GB-S t-12.5（C面及びD面）の上、 抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板 t-3（シール工法）	既存のまま 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま			○ 室名変更
女子職員更衣室	フリーアクセスフロアH=280（耐荷重300kg） 長尺ビニル床シート t-2.0 タイルカーペット t-6.0（FL+280）	ビニル巾木	100	既存のまま 新設壁：LGS（GW充填） 既存のまま 新設壁：石膏ボード t-12.5　EP	既存のまま 既存のまま	2,320	（移設）3連ロッカー SUS製ノンスリップ 床下点検口	○	○ 新設 平付
職員更衣室前室	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設壁：LGS 既存のままの上EP再塗装 新設壁：石膏ボード t-12.5　EP	既存のまま 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま			○ 室名変更
男子職員更衣室	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 石膏ボード t-12.5　EP	既存のまま 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま	（移設）3連ロッカー		○ 移設 室名変更
校長室	フリーアクセスフロアH=50（耐荷重300kg） タイルカーペット t-6.8（原着ナイロン） スロープ部：特殊防滑長尺床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま A面：スチールパーテーション下地LGS下地組 タモ化粧合板 t-5.5　目透し張り　UC	既存のまま 石膏ボード t-9.5捨張 ロックウール化粧吸音板 t-9	2,650	（移設）書棚、行事用黒板 （新設）ピクチャーレール、 額縁押え、洗面収納棚 天井点検口、床下点検口	○	○ 室名変更
保健室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 一部改修：シナ合板 t-5.5　目透し張り　SOP	既存のまま 一部改修：吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP	既存のまま	天井点検口、床下点検口	○	○
普通教室（1）	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 既存の上、SOP再塗装	既存のまま 一部改修：化粧吸音石膏ボード t-9.5	既存のまま	（再取付）掃除用具入 （移設）生徒用ロッカー、教壇 （新設）平面黒板、白板、 教師用戸棚、教卓 SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ 天井点検口、床下点検口	○	○ 室名変更
職員・生徒男子便所	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま	天井点検口		○
職員・生徒女子便所	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	LGS 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま	天井点検口		○

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　－　単位　MM

検印	担当	製図	製図

令和4年　3月　作製

A　―　5

図面名称　内部仕上表（2）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

内部仕上表（3）

※ 凡例　［　］は撤去部分を示す

既存 仕上表　※ 特記無き限り各部位の仕上(下地)はそのままとする

階	室名	床 上段下地、下段仕上	巾木 仕上（下地）	巾木 H	壁 上段下地、下段仕上	天井 上段下地、下段仕上	天井高	備考	C・BOX	室名札
2階	普通教室	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木 【撤去】D面	100	LGS 石膏ボード t-9捨張 シナ合板 t-5.5 目透張り SOP 【撤去】D面	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5	2,700	棚、曲面黒板、白板、掲示板、掃除用具入、SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ、教卓、教壇 天井点検口	○	○
	選択教室（1）	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0 【撤去】X2-X2+2200	ビニル巾木 【撤去】X2-X2+2200	100	LGS 石膏ボード t-9捨張 シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5 【撤去】X2-X2+2200	2,700	棚、曲面黒板、白板、掲示板、掃除用具入、SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ、教卓、教壇 天井点検口 【移設・再取付】	○	○ 移設
	更衣室	モルタル 塩ビタイル t-2.0	ビニル巾木	100	木下地 シナ合板 t-5.5 目透張り OP	LGS 吸音石膏ボード t-9 目透張り EP	2,700	ロッカー【移設】 棚 天井点検口	○	○ 移設
	カウンセリング室	モルタル 塩ビタイル t-2.0	ビニル巾木	100	木下地 シナ合板 t-5.5 目透張り OP	LGS 吸音石膏ボード t-9 目透張り EP	2,700	戸棚【移設】 手洗器 天井点検口	○	○
	職員室・印刷室	フリーアクセスフロアH=50 置敷ビニル床タイル t-5（500×500）	ビニル巾木	100	LGS 石膏ボード t-12.5捨張 シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	LGS 化粧石膏吸音ボード t-9.5 梁型：マスチック塗装	2,700	戸棚、黒板、白板、手洗器、コピー台 【移設】 天井点検口	○	○ 移設
	準備室	モルタル 塩ビタイル t-2.0	ビニル巾木	100	木下地 石膏ボード t-9捨張 石綿混入スラグ石膏ボード t-5.0 VP	LGS 石膏ボード t-9 目透張り EP	3,050	手洗器、吊戸棚、戸棚 洋タンス、和タンス、黒板 天井点検口	○	○
	調理教室	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	木下地 シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	LGS 吸音石膏ボード t-9 目透張り EP 梁型：マスチック塗装	3,050	教壇、黒板、調理台、戸棚、食器棚、掃除用具入、手洗い器 【移設・再取付】 洗濯パン、ステンレス流し台、食器棚、調理台 天井点検口	○	○
	渡廊下	モルタル 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	LGS 吸音石膏ボード t-9 目透張り EP	2,600	戸棚 天井点検口		
	女子生徒便所	モルタル 床上げコンクリートH=60 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	LGS コンクリート 防水石膏ボード t-12.5捨張 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0 目透張り EP	LGS 無石綿セメントケイ酸カルシウム板 t-6.0 目透張り EP	2,650	水飲台、ﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ 手洗いカウンター、鏡 掃除用具入 天井点検口		○

改修 仕上表

室名	床 上段下地、下段仕上	巾木 仕上（下地）	巾木 H	壁 上段下地、下段仕上	天井 上段下地、下段仕上	天井高	備考	C・BOX	室名札
普通教室（2）	既存のまま 既存のまま	既存のまま 新設壁：ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-F t-12.5+GB-R-H t-9.5(両面) 新設壁：シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 既存のまま	既存のまま	（再取付）生徒用ロッカー、曲面黒板、掃除用具入、教卓、教壇 （新設）平面黒板、白板、教師用戸棚、転落防止手摺	○	○ 室面変更
普通教室（3）	既存のまま 既存のまま	既存のまま 新設壁：ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-F t-12.5+GB-R-H t-9.5(両面) 既存のまま シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 既存のまま	既存のまま	（再取付）生徒用ロッカー、曲面黒板、掃除用具入、教卓、教壇 （新設）白板、教師用戸棚、転落防止手摺	○	○ 移設室名変更
普通教室（4）	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-F t-12.5+GB-R-H t-9.5(両面) 既存のまま 既存の上、SOP再塗装 シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 化粧吸音石膏ボード t-9.5	既存のまま	（移設）生徒用ロッカー、曲面黒板、掃除用具入、教卓、教壇 （新設）平面黒板、白板、教師用戸棚、SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ、転落防止手摺	○	○ 移設室名変更
男子生徒便所	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS（GW充填） 既存の上、抗ｳｲﾙｽ剤練込ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t-3（ｼｰﾙ工法） 新設壁：GB-S t-12.5+抗ｳｲﾙｽ剤練込ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 t-3	既存のまま 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま	（新設）鏡、手洗いカウンター、ライニング、トイレブース 目隠しガラスフィルム張	○	○ 移設
倉庫	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS 既存のまま 新設壁：石膏ボード t-12.5 EP	既存のまま 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま			○ 新設平付
廊下	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS 既存のまま 新設壁：石膏ボード t-12.5下地 シナ合板 t-5.5 SOP	既存のまま 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま			
普通教室（5）	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-F t-12.5+GB-R-H t-9.5(両面) 既存のまま シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 化粧吸音石膏ボード t-9.5	2,700	（移設）生徒用ロッカー、教壇 （新設）平面黒板、白板、掃除用具入、教卓、教師用戸棚 SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ、転落防止手摺	○	○ 再取付室名変更
普通教室（6）	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-F t-12.5+GB-R-H t-9.5(両面) 既存のまま シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 化粧吸音石膏ボード t-9.5	2,700	（移設）生徒用ロッカー、教壇 （新設）平面黒板、白板、掃除用具入、教卓、教師用戸棚 SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ、転落防止手摺	○	○ 移設室名変更
理科・家庭科準備室	既存のまま 既存のまま	既存のまま 壁塞ぎ部：ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま 既存のまま 壁塞ぎ部：シナ合板 t-5.5 目透し張り SOP	既存のまま 一部改修：石膏ボード t-9 目透張り EP	既存のまま		○	○ 室名変更
家庭科室	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-F t-12.5+GB-R-H t-9.5(両面) 既存のまま シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 一部改修：吸音石膏ボード t-9 目透張り EP	既存のまま	（再取付）教壇、黒板、調理台、戸棚、食器棚 （新設）掃除用具入、転落防止手摺	○	○ 室名変更
理科室	既存のまま 長尺ビニル床シート t-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-F t-12.5+GB-R-H t-9.5(両面) 既存のまま シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 一部改修：吸音石膏ボード t-9 目透張り EP	既存のまま	（移設）実験台、戸棚、黒板、暗幕、教壇、掃除用具入ｽｸﾘｰﾝ、スクリーンボックス （新設）白板、転落防止手摺	○	○ 新設突出
特別支援教室（2）	既存のまま 既存のまま	既存のまま 新設壁：ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま C面：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ下地現場発泡ｳﾚﾀﾝ t-25吹付の上、LGS下地組 既存のまま 新設部：GB-R t-12.5(C面)の上、シナ合板 t-5.5 目透張り SOP	既存のまま 既存のまま	既存のまま	（移設）生徒用ロッカー （新設）平面黒板、白板、掃除用具入、SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ、教師用戸棚、転落防止手摺		○ 移設室名変更
女子生徒便所	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	LGS 化粧石膏ボード t-9.5	既存のまま			○

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 －	単位 MM			令和4年 3月 作製	図面名称 内部仕上表（3）
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印	担当	製図	製図	A — 6	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

□ 内 部 仕 上 表（4）

※ 凡 例　　は撤去部分を示す

既存 仕上表　※ 特記無き限り各部位の仕上(下地)はそのままとする

階	室名	床 上段下地、下段仕上	巾木 仕上（下地）	巾木 H	壁 上段下地、下段仕上	天井 上段下地、下段仕上	天井 天井高	備考	C・BOX	室名札
3階	図書室	モルタル 塩ビタイルｔ-2.0	ビニル巾木	100	ＬＧＳ 石膏ボードｔ-12.5捨張 シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP	ＬＧＳ 吸音石膏ボードｔ-9　目透張り　EP	3,050	カウンター、戸棚、黒板、書架 天井点検口	○	○
	生徒会室	モルタル 塩ビタイルｔ-2.0	ビニル巾木	100	ＬＧＳ 石膏ボードｔ-12.5捨張 シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP	ＬＧＳ 吸音石膏ボードｔ-9　目透張り　EP	3,050	黒板、掲示板【再取付・移設】 天井点検口	○	○ 移設
	普通教室	モルタル 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木	100	ＬＧＳ 石膏ボードｔ-12.5捨張 シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP	ＬＧＳ 化粧石膏吸音ボードｔ-9.5	2,700	棚、曲面黒板、白板、掲示板、掃除用具入、SUSﾊﾝｶﾞｰﾊﾟｲﾌﾟ、教卓、教壇 天井点検口　【移設】	○	○ 移設
	資料室	モルタル 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木 【撤去】C面	100	ＬＧＳ 石膏ボードｔ-12.5捨張 シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP　【撤去】間仕切壁	ＬＧＳ 化粧石膏吸音ボードｔ-9.5	2,700	戸棚	○	○
	資料閲覧室	モルタル 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木 【撤去】C面	100	ＬＧＳ 石膏ボードｔ-12.5捨張 シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP　【撤去】間仕切壁	ＬＧＳ 化粧石膏吸音ボードｔ-9.5	2,700	黒板、掲示板	○	○
	音楽教室	コンクリート フローリングブロック張　ポリウレタン塗装	ビニル巾木	100	木下地 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透張り　SOP	ＬＧＳ PB-9捨張 岩綿吸音板ｔ-9（300×600）EP	2,950 ～3,350	引分黒板、掲示板、ｽｸﾘｰﾝ、スクリーンボックス、プロジェクター吊金具 戸棚、掃除用具入 【再取付】 天井点検口	○	○
	音楽準備室	コンクリート フローリングブロック張　ポリウレタン塗装	ビニル巾木	100	木下地 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透張り　OP	ＬＧＳ PB-9捨張 岩綿吸音板ｔ-9（300×600）	2,700	戸棚 天井点検口	○	○
	情報処理室	コンクリート フローリングブロック張　ポリウレタン塗装 【撤去】X6-X8	ビニル巾木 【撤去】X6-X8	100	ＬＧＳ 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透張り　SOP	ＬＧＳ PB-9捨張 岩綿吸音板ｔ-9（300×600）EP	3,050	引分白板、戸棚、掃除用具入 【再取付】 サーバー室 天井点検口	○	○
	男子生徒便所	モルタル 床上げコンクリートH=60 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木	100	ＬＧＳ コンクリート 防水石膏ボードｔ-12.5捨張 無石綿セメントケイ酸カルシウム板ｔ-6.0 目透張り EP	ＬＧＳ 無石綿セメントケイ酸カルシウム板ｔ-6.0 目透張り　EP	2,650	水飲台、ﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ 手洗いカウンター、鏡【再取付】 掃除用具入 天井点検口		○ 移設

改修 仕上表

室名	床 上段下地、下段仕上	巾木 仕上（下地）	巾木 H	壁 上段下地、下段仕上	天井 上段下地、下段仕上	天井 天井高	備考	C・BOX	室名札
図書室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま 一部改修：吸音石膏ボードｔ-9　目透張り　EP	既存のまま	（新設）転落防止手摺	○	○
多目的ホール	モルタル 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 既存の上、SOP再塗装 一部新設：シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP	LGS 化粧吸音石膏ボードｔ-9.5	2,700	（再取付）黒板、掲示板 （新設）掃除用具入、 転落防止手摺	○	
資料室	既存のまま 長尺ビニル床シートｔ-2.0	既存のまま C面： ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま 既存のまま 間仕切り壁撤去部：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP	既存のまま 化粧石膏ボードｔ-9.5	2,700	（再取付）戸棚 （移設）書架	○	○ 室名変更
音楽室	既存のまま 既存のまま	既存のまま 新設壁： ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-Fｔ-12.5+GB-R-Hｔ-9.5(両面) 既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-Fｔ-12.5+GB-R-Hｔ-9.5(両面)	LGS 石膏ボードｔ-9.5捨張 ロックウール化粧吸音板ｔ-9	2,700	（再取付）引分黒板、掲示板、ｽｸﾘｰﾝ、スクリーンボックス、プロジェクター吊金具 （新設）掃除用具入、 転落防止手摺	○	○
図工室	既存のまま 既存のまま	既存のまま 新設壁： ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま 新設間仕切り壁：LGS 既存のまま シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP	LGS 化粧石膏吸音ボードｔ-9.5	2,700	（再利用）掲示板、戸棚、掃除用具入 （新設）平面黒板、白板、 工作台、転落防止手摺	○	○ 移設室名変更
音楽・図工準備室	既存のまま 既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま 既存のまま	既存のまま		○	○ 室名変更
パソコン室	既存のまま 既存のまま	既存のまま 新設壁： ビニル巾木	既存のまま 100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-Fｔ-12.5+GB-R-Hｔ-9.5(両面) C面：木製胴縁組（GWｔ-50入） 既存のまま 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透張り　SOP	既存のまま 石膏ボードｔ-9.5捨張 ロックウール化粧吸音板ｔ-9	既存のまま	（再取付）引分白板、戸棚、掃除用具入 （新設）転落防止手摺	○	○ 室名変更
学習室	既存のまま 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切壁：LGS(GW充填)GB-Fｔ-12.5+GB-R-Hｔ-9.5(両面) 既存のまま シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP	既存のまま 化粧吸音石膏ボードｔ-9.5	既存のまま	（移設）黒板、白板 （新設）生徒用ロッカー、 掃除用具入、転落防止手摺	○	○ 移設室名変更
男子生徒便所	既存のまま 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切り壁：LGS（GW充填） GB-Sｔ-12.5（A面及びB面）の上、 抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板ｔ-3（シール工法）	既存のまま 化粧石膏ボードｔ-9.5	2,650	（再取付）掃除流し （新設）鏡、手洗いカウンター、 ライニング、トイレブース		○
女子生徒便所	既存のまま 長尺ビニル床シートｔ-2.0	ビニル巾木	100	既存のまま 新設間仕切り壁：LGS（GW充填） GB-Sｔ-12.5（A面及びD面）の上、 抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板ｔ-3（シール工法）	既存のまま 化粧石膏ボードｔ-9.5	2,650	（再取付）鏡、手洗いカウンター （新設）ライニング、 トイレブース		○

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　－　単位　MM

検印	担当	製図	製図

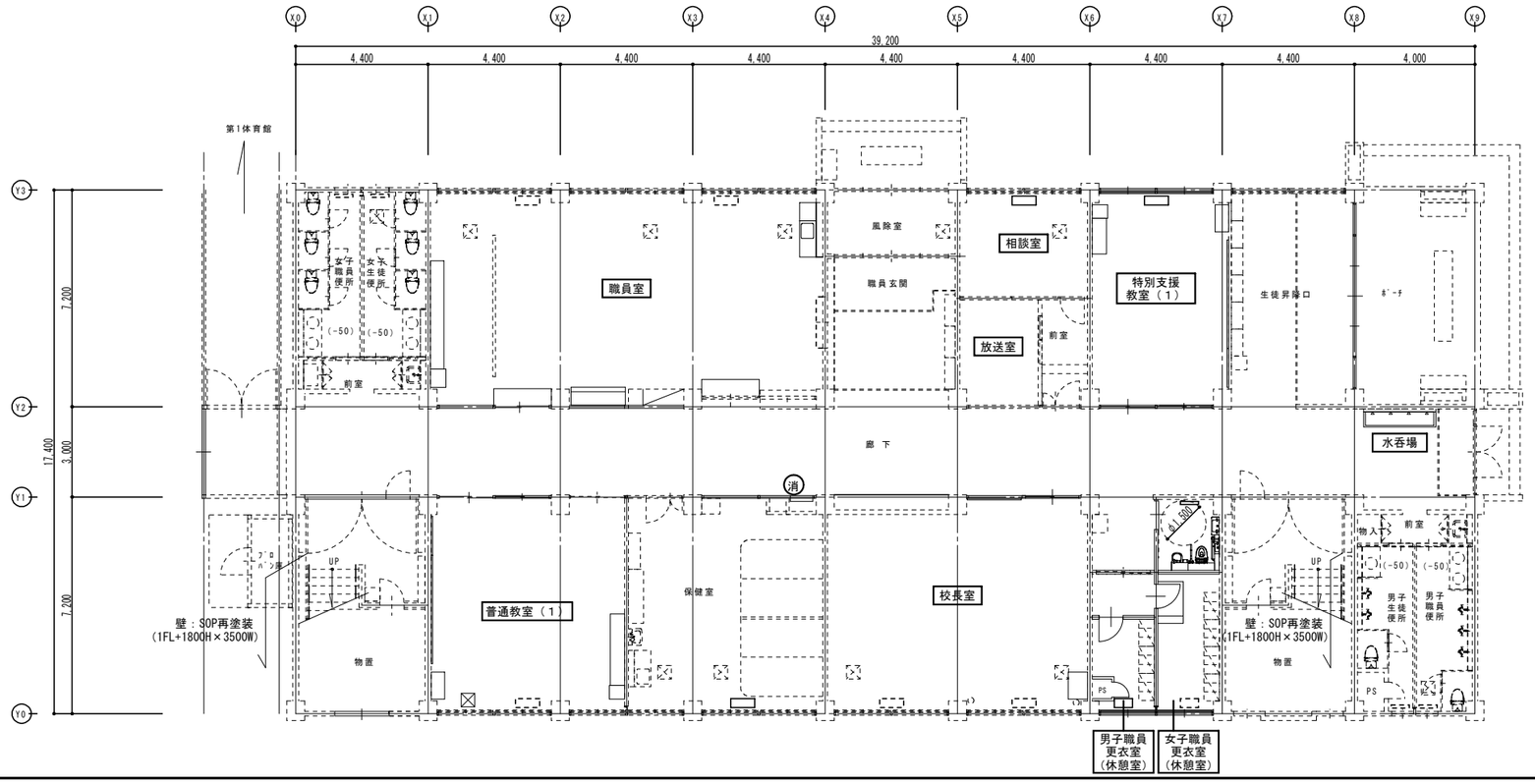
令和4年　3月　作製

A　一　7

図面名称　内部仕上表（4）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修

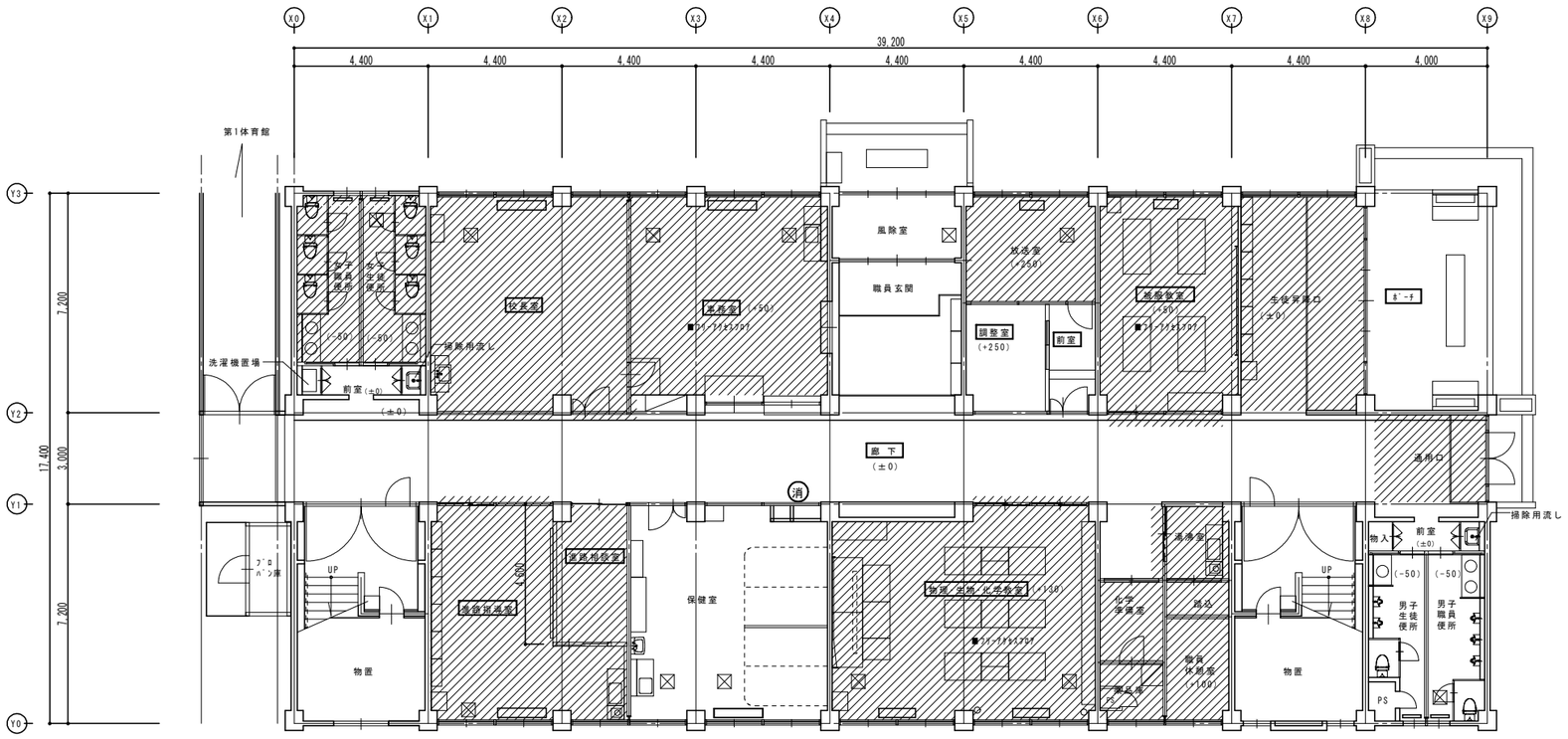


（改修）

1　階　　平　面　図　S=1/100

（室名）　改修室を示す。

既　存



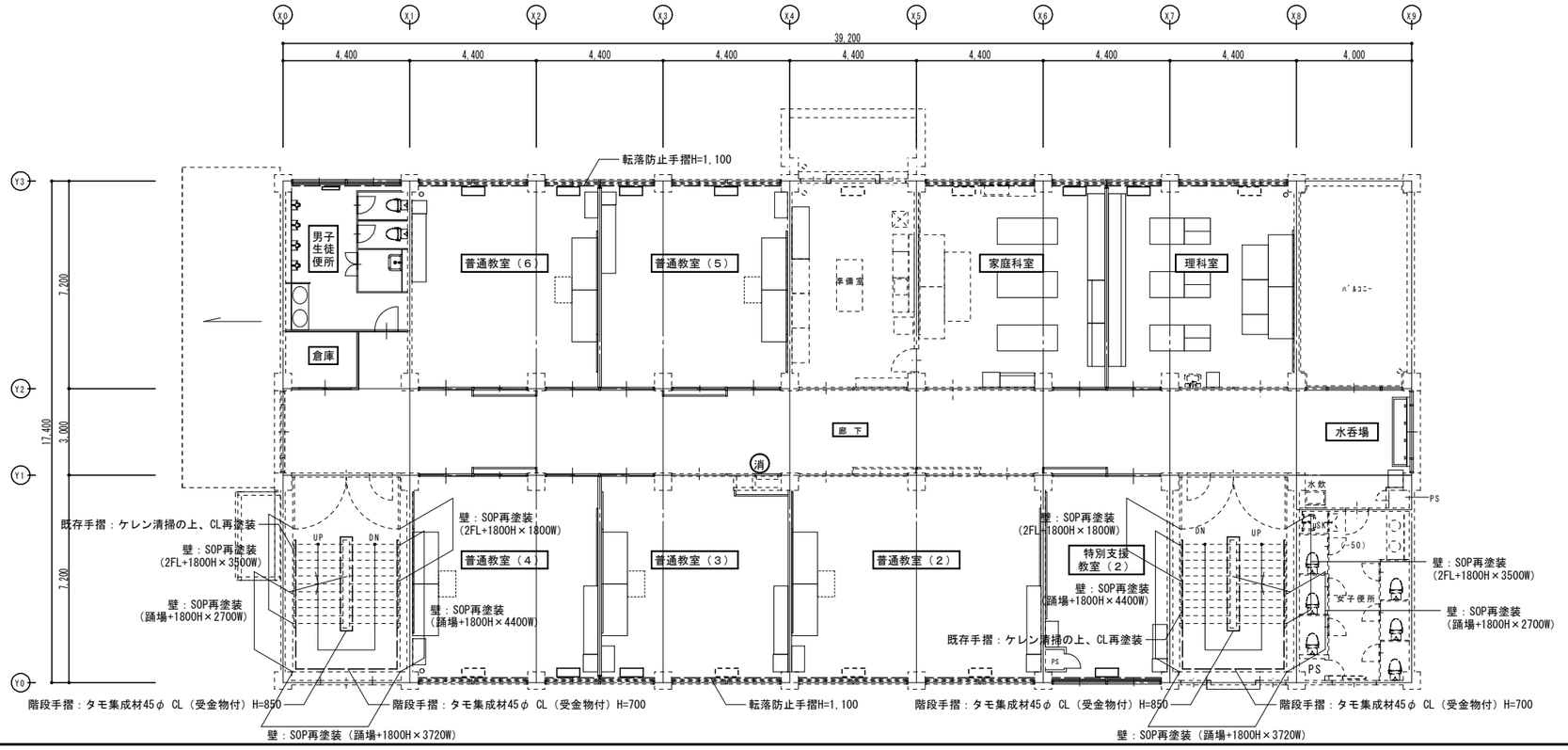
（既存）

1　階　　平　面　図　S=1/100

改修範囲を示す。

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事		縮尺	A1＝1：100 A3＝1：200	単位	MM	令和4　年　3　月　作製	図面名称	1階平面図
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		検	印	担当	製図	A　—　8	管理建築士	1級建築士登録第113986号　川島芳正



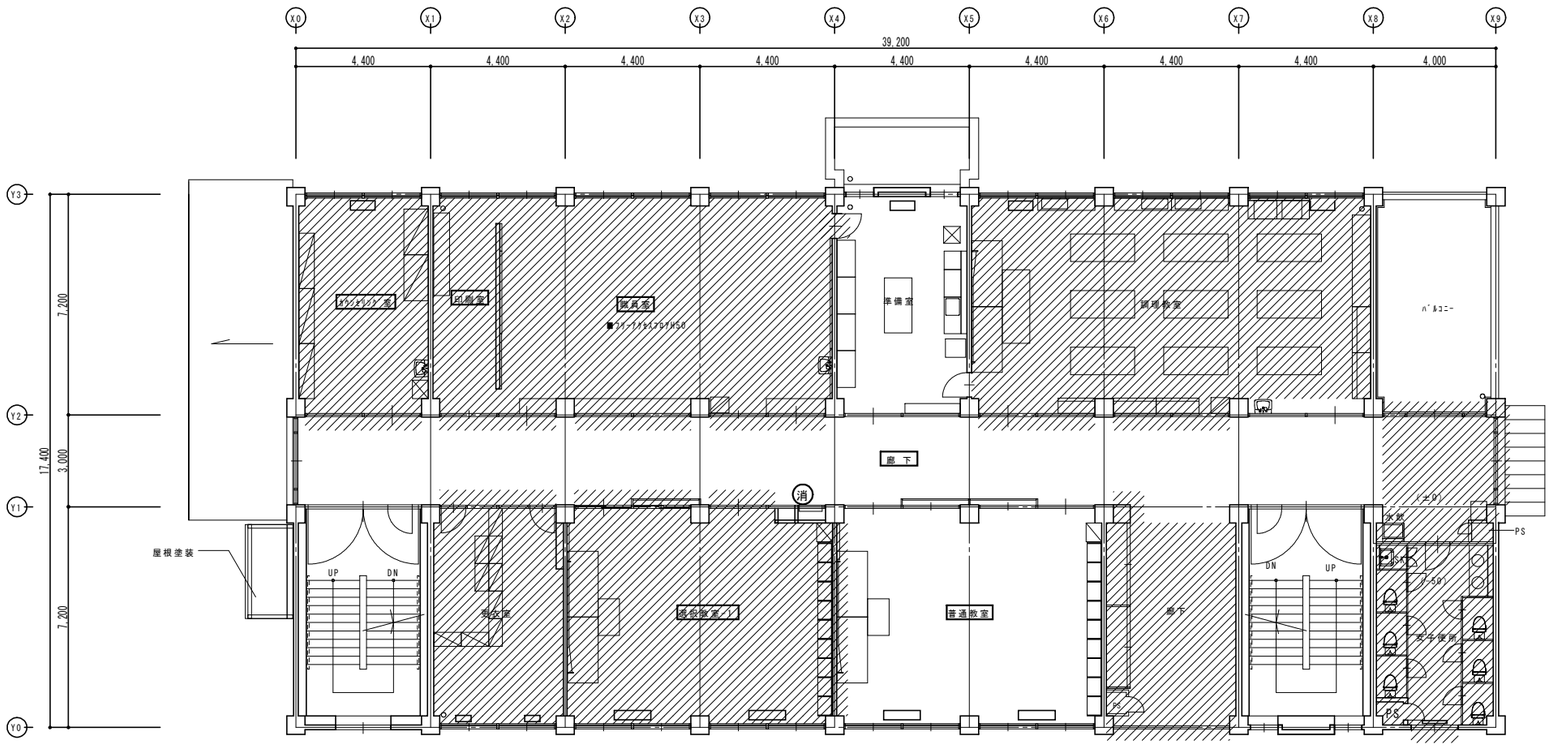
（改修）

2 階　平 面 図　S=1/100

（室名）　改修室を示す。

改　修

既　存



（既存）

2 階　平 面 図　S=1/100

改修範囲を示す。

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:100　A3=1:200　単位　MM

検印	担当	製図	製図

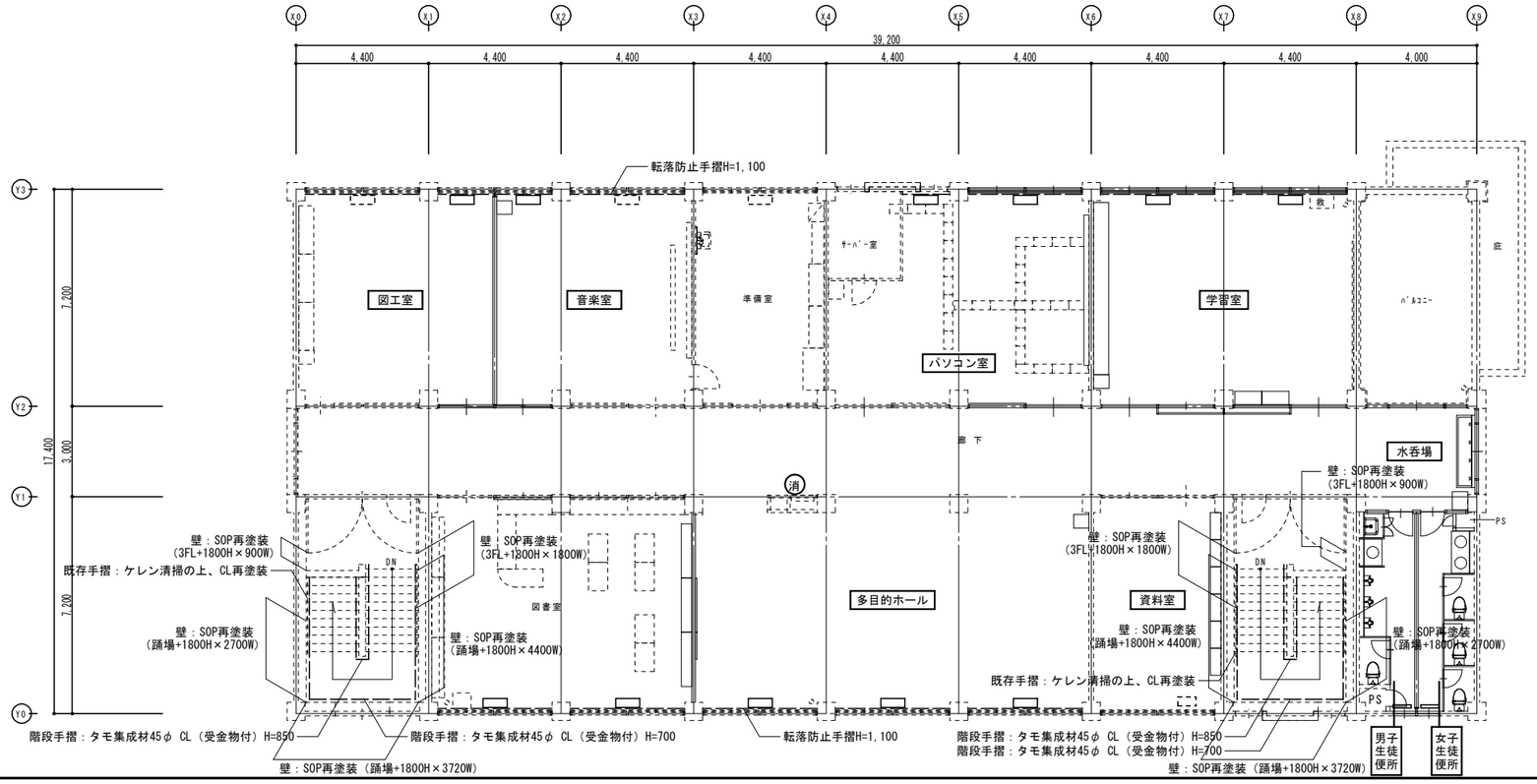
令和4 年 3 月 作製

A — 9

図面名称　2階平面図

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修

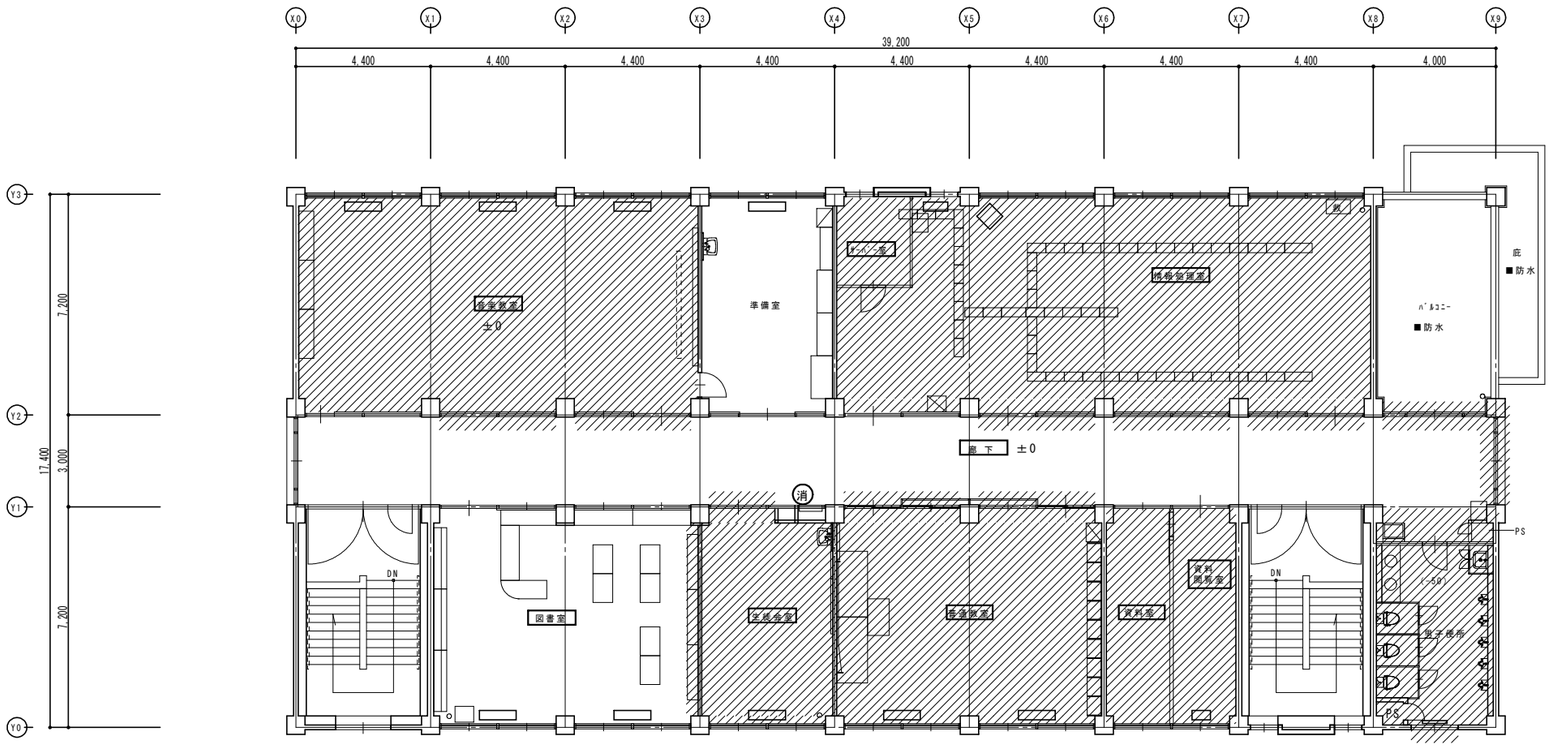


（改修）

3　階　　平　面　図　S=1/100

（室名）　改修室を示す。

既　存



（既存）

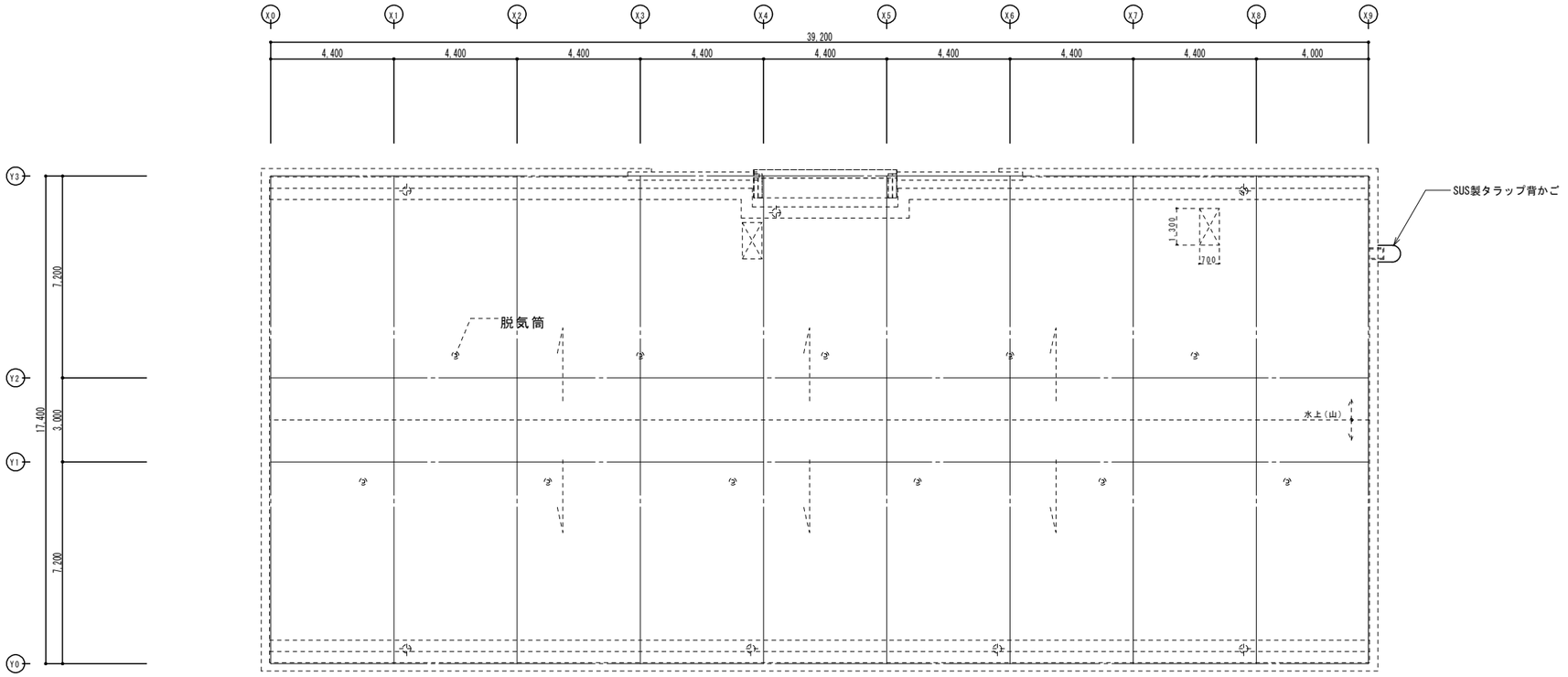
3　階　　平　面　図　S=1/100

改修範囲を示す。

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　A1＝1：100　A3＝1：200	単位　MM					令和4　年　3　月　作製	図面名称　3階平面図
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検印		担当	製図	製図		A　一　10	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

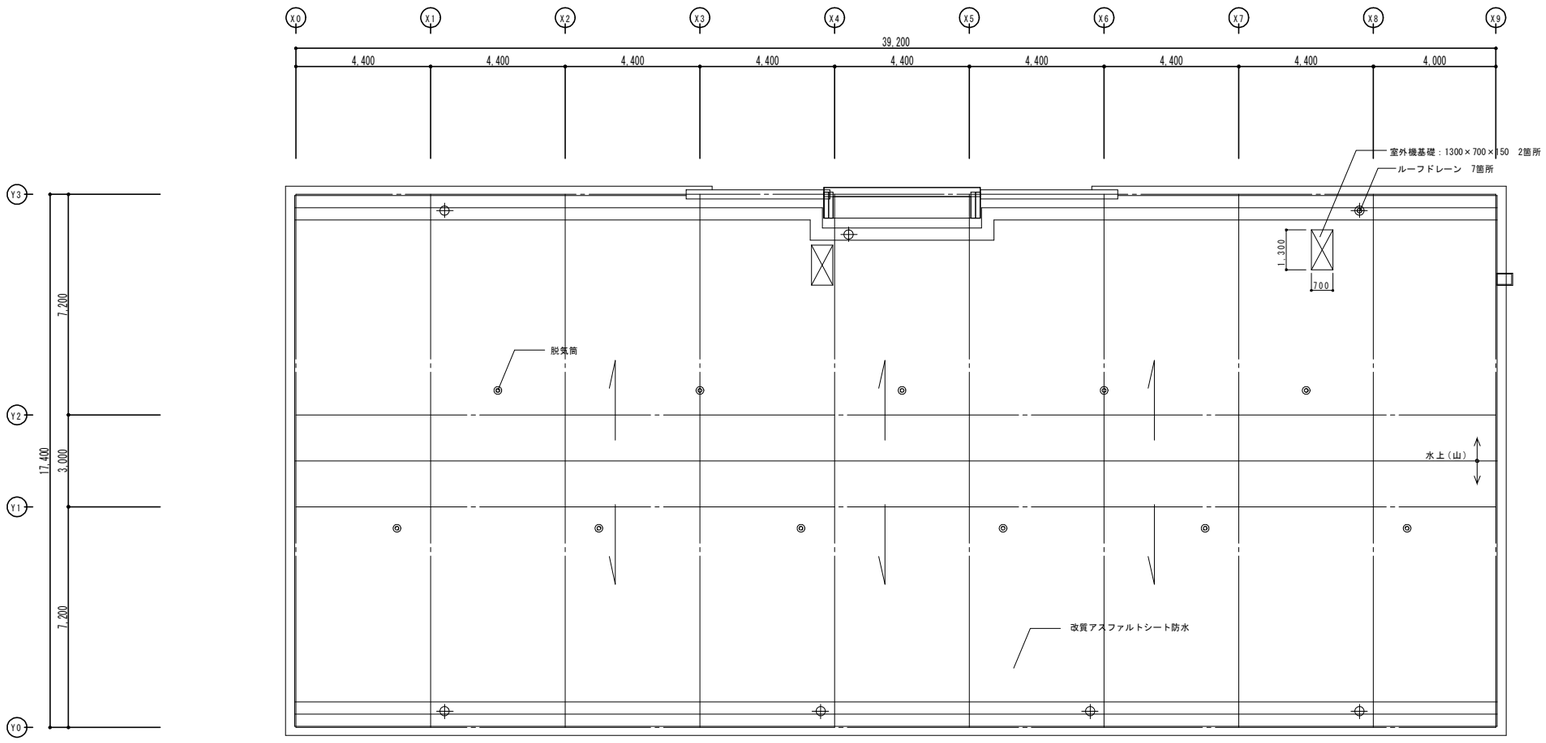
改　修

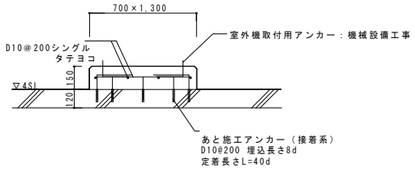


（改修）

屋　根　伏　図　S=1/100

既　存





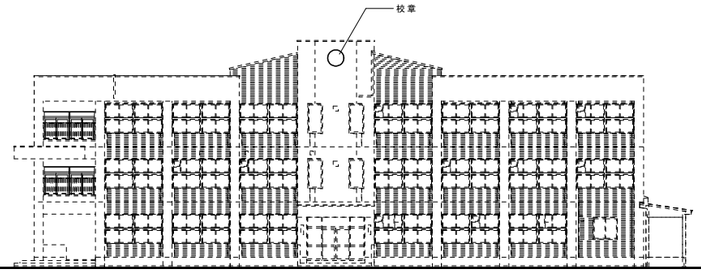
室外機基礎断面詳細図　S=1/20

（既存）

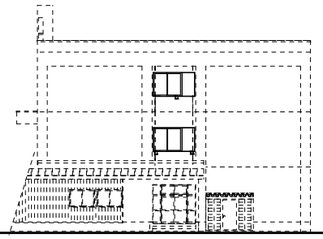
屋　根　伏　図　S=1/100

NOTE

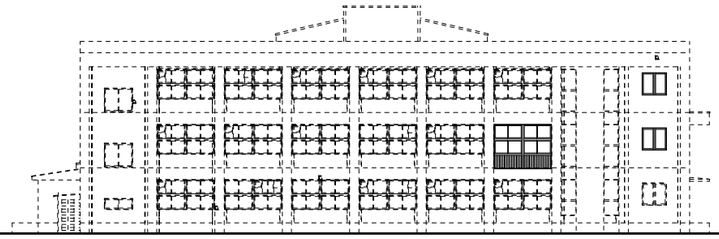
工事名称　今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：100 A3＝1：200	単位	MM				令和4　年　3　月　作製	図面名称　屋根伏図
	検	印			担　当	製　図	製　図	A　一　11	
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877									管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正



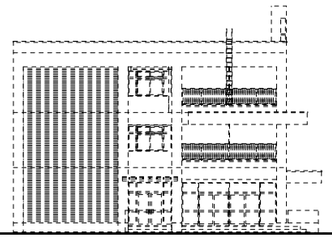
北　立　面　図



西　立　面　図



南　立　面　図



東　立　面　図

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺　A1＝1：200 A3＝1：400　単位　MM

検	印		担当	製図	製図

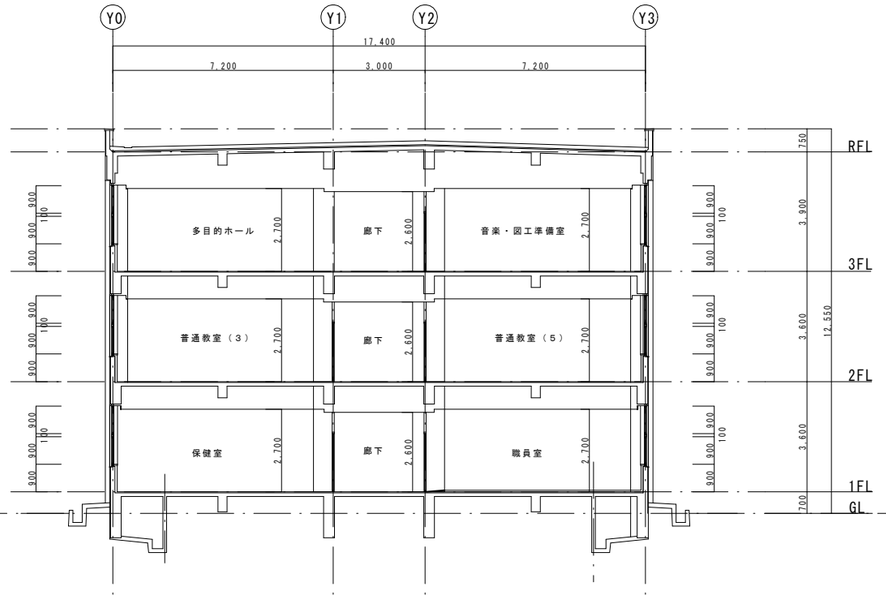
令和４年　３月　作製

A　一　１２

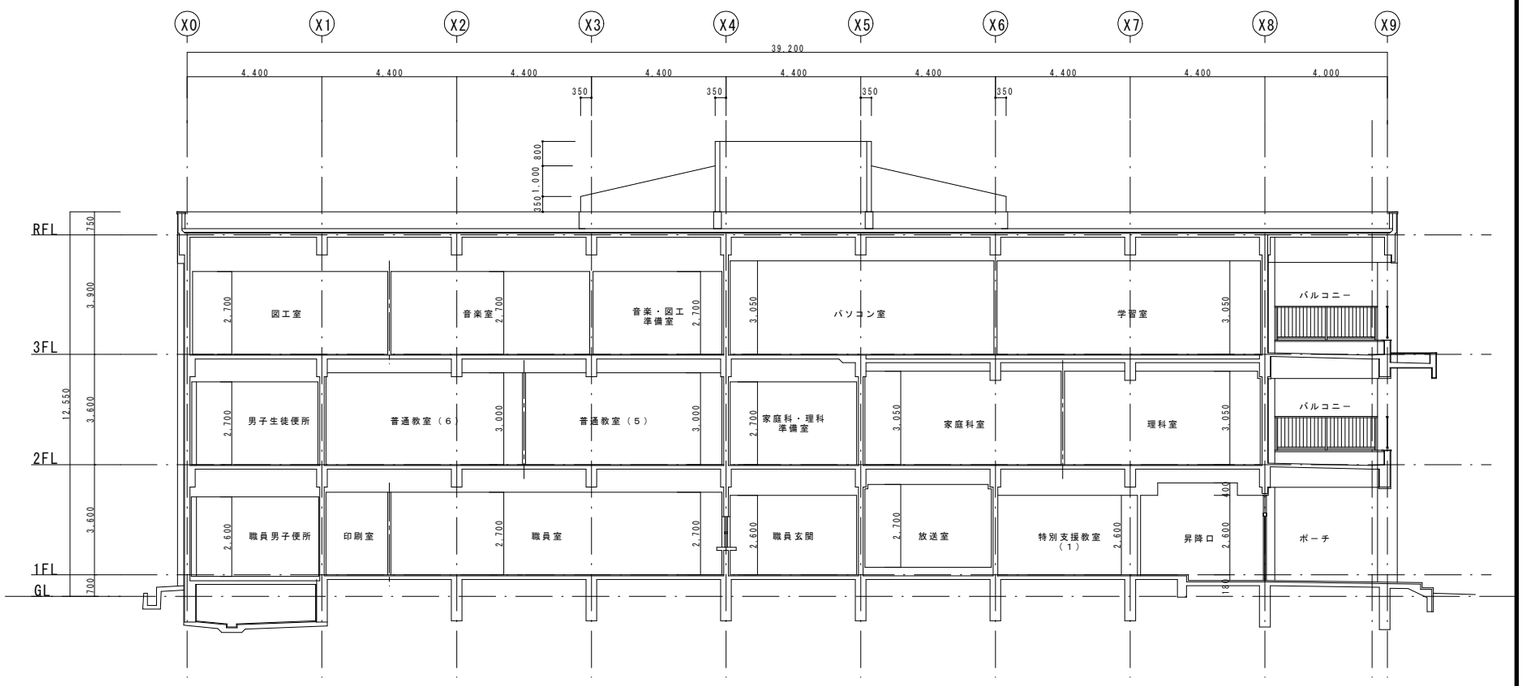
図面名称　立面図

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修

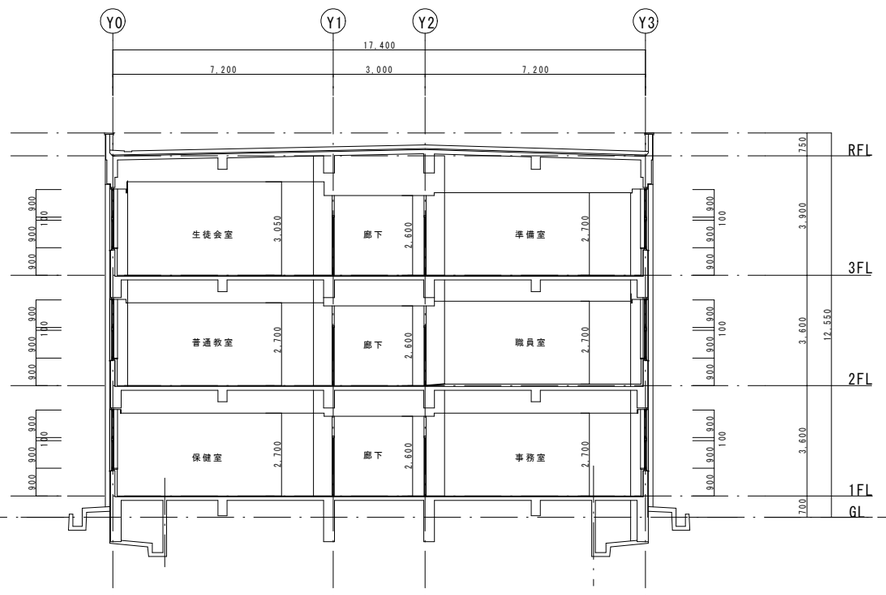


X3～X4間　断面詳細図　S＝1/100

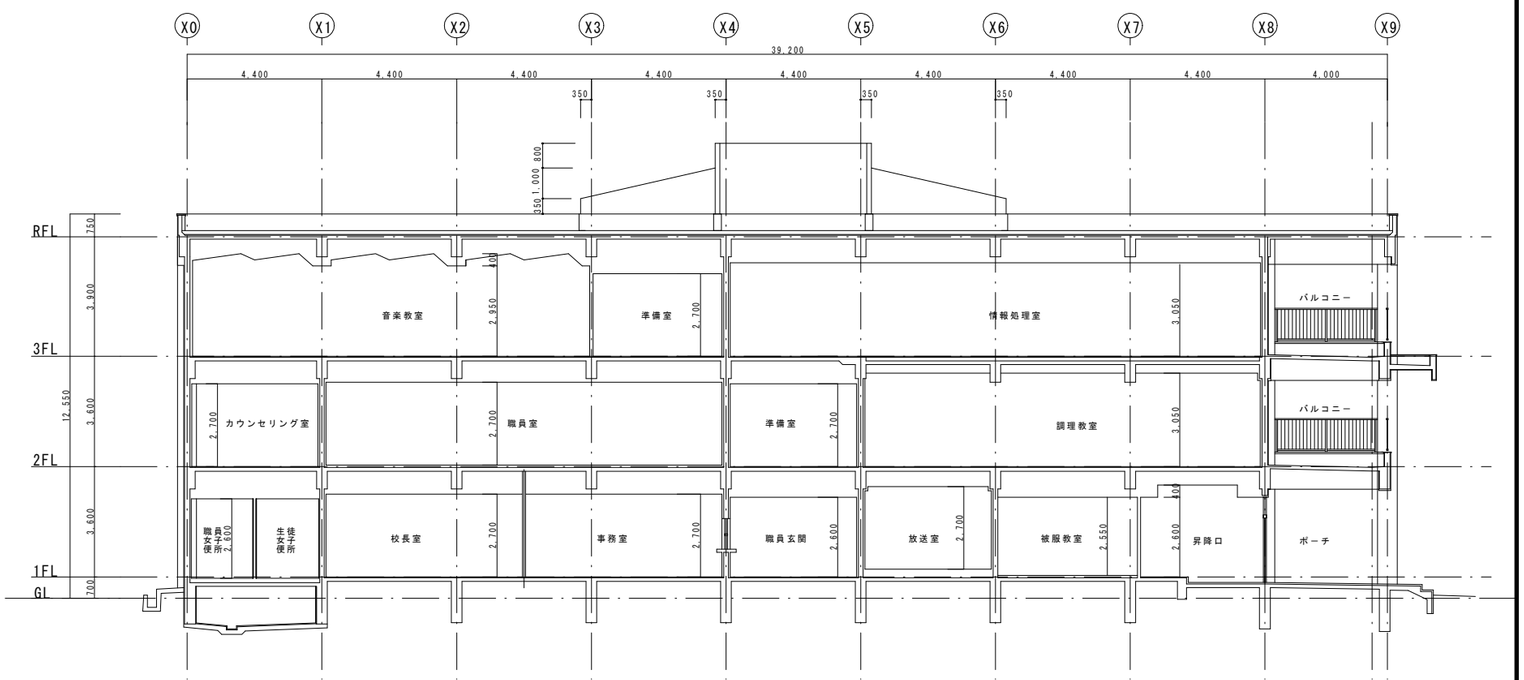


Y2～Y3間　断面詳細図　S＝1/100

既　存



X3～X4間　断面詳細図　S＝1/100

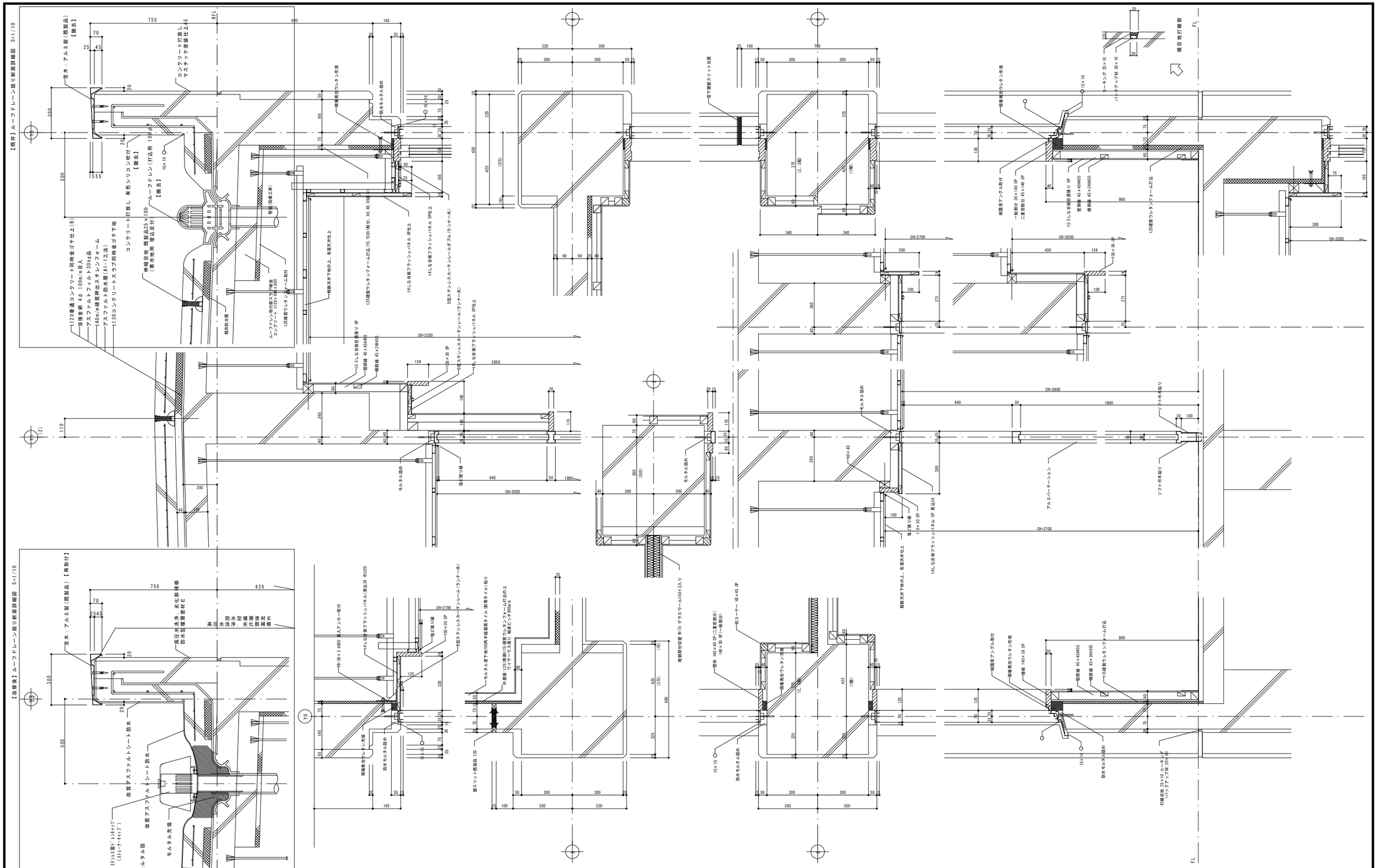


Y2～Y3間　断面詳細図　S＝1/100

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　A1＝1：100　A3＝1：200	単位　ＭＭ	令和4　年　3　月　作製
青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検印	担当　製図　製図	A　一　13
			図面名称　断面図
			管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

【既存】ルーフドレーン廻り断面詳細図 S=1/10



既存標準図 S=1/10

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事		縮尺	A1=1:10 A3=1:20	単位	MM		令和4年3月作製	図面名称 既存標準図
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		検印		担当	製図	製図	A 一 14	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

Y1通まで7,200

Y0 X3 X4 Y1 Y2 Y3

7,200 3,000 7,200

笠木：アルミ製(既製品)

コンクリート打放し 有色シリコン吹付

改質アスファルトシート防水

t120 普通コンクリート 同時金ゴテ仕上（溶接金網φ4×100）
アスファルトルーフィング 30kg品 敷込
t40 硬質押出発泡ステロール敷
アスファルト防水(A-1工法)
t130 コンクリートスラブ 同時金ゴテ下地

水切笠木取外し

▽スラブ水上
▽スラブ水下
▽RFL
▽3FL
▽2FL
▽1FL
▽GL

防水型複層塗材E

t25 硬質ウレタンフォーム貼り
t15 硬質ウレタンフォーム 打込

軽鉄天井下地

天井:t9 吸音石膏ボード 目透張り EP
天井:化粧吸音石膏ボード t-9.5
天井:石膏ボード t-9.5捨張の上、ロックウール化粧吸音板 t-9
天井:t9 石膏ボード 下張り
t15 岩綿吸音板貼り

D型 ステンレスカーテンレール(ランナー共)

塩ビ巾木
110×30 OP

t5.5 有孔しな合板(寒冷紗裏張り) 目透張り OP
t50×2 グラスウール入り
t15×30 OP

図書室 図書室 多目的ホール 多目的ホール 廊 下 パソコン室

シナ合板 t-5.5 目透張り SOP再塗装

新設壁：シナ合板 t-5.5 目透し張り SOP
強化石膏ボード t-12.5＋普通硬質石膏ボード t-9.5下地
既存LGS65下地組（GW充填）

木製胴縁組 下地 t5.5 しな合板 目透張り OP

床:モルタル 金ゴテ押えの上
t2 塩ビタイル貼り

床:長尺塩ビ床シート t-2.0

床:モルタル 金ゴテ押えの上
t2 長尺塩ビシート貼り

床:モルタル 金ゴテ押えの上
t15 フローリングブロック張り ポリウレタン塗装仕上

t6 有孔しな合板(寒冷紗裏張り) 目透張り OP
木製胴縁組 下地
(t50グラスウール入り)

アルミ製水切

外壁:防水型複層塗材E

t25 硬質ウレタンフォーム貼り

t4 しな合板 フラッシュパネル OP
(見込24 巾320)

普通教室（３） 普通教室（３） 普通教室（２） 普通教室（２） 廊 下 家庭科・理科準備室

t4 しな合板 フラッシュパネル OP
(見込24 巾295)

t5.5 しな合板 目透張り OP

巾木 135×30 OP

木製胴縁組 下地 t5.5 しな合板 目透張り OF

t2.0 合成高分子ルーフィング防水
(コンクリート同時金ゴテ下地)

笠木:アルミ製(既製品)

既存軽鉄天井下地【撤去】
既存鉄骨支柱転用【再使】

保健室 保健室 校長室 校長室 廊 下 職員玄関 風除室 ポーチ

新設天井：石膏ボード t-9.5捨張の上、
ロックウール化粧吸音板 t-9

レリーフ壁:クラフトタイル張り

メラミン化粧板貼り

新設壁：既存木製胴縁組
タモ化粧合板 t-5.5 目透張り OC

新設床：フリーアクセスフロア h=50
タイルカーペット t-6.8（原着ナイロン）

カラーアルミ製 見切縁

床見切:ステンレス製
カーペットロック

t1.5 ステンレス 曲げ加工

100角 磁器質タイル張り

床:均しモルタル 下地
100角 磁器質タイル張り

床:均しモルタル 下地
t10角 磁器質タイル張り

樹脂モルタル薄塗

天走り:コンクリート同時金ゴテ押え
(目地切)

t20 防水モルタル 金ゴテ仕上

t30 防水モルタル 金ゴテ仕上

t25 発泡スチロール 敷込
t0.15 ポリエチレンフィルム敷(防湿)
t60 捨コンクリート
t60 砂利敷

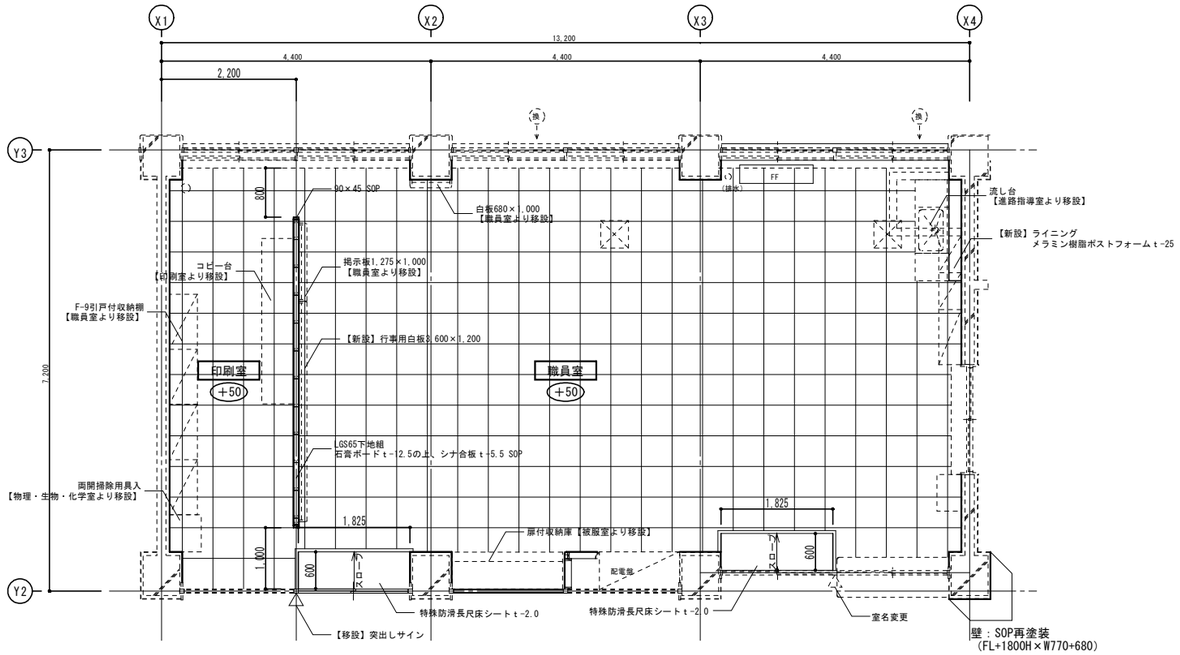
定尺グレーチング 600×1000

(改修後)
矩 計 詳 細 図 S=1/30

1,150 7,200 505 7,200 3,000 1,800 2,200 2,300 7,200

NOTE	工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:30 A3=1:60 単位 MM 検印 担当 製図 製図	令和4年3月作製 A — 15
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		図面名称 矩計図 管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

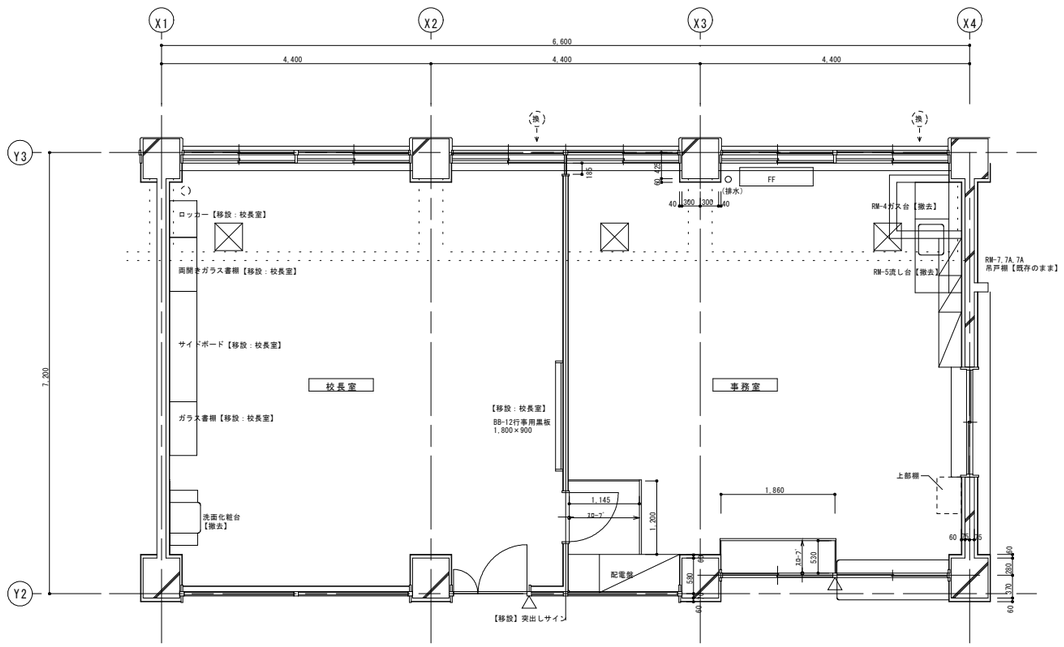
改　修



改修　一階平面詳細図（職員室・印刷室）

室名	職員室　CH=2,650
床	ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱH=50　置敷ビニル床タイル t=5（500×500） スロープ部：特殊防滑長尺床シート t=2.0
巾木	ビニル巾木 H=100
壁	【校長室側】既存下地の上、シナ合板 t=5.5　目透張り　SOP 【事務室側】既存の上SOP再塗装 新設壁：LGS下地組 GB-R t=12.5＋シナ合板 t=5.5　目透張り　SOP
天井	化粧吸音石膏ボード t=9.5
備考	

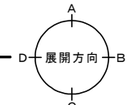
既　存



既存　一階平面詳細図（校長室・事務室）

	校長室
天　井	LGS下地 石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=9捨張 岩綿吸音板 t=9（300×600）【撤去】
梁　型	
壁	天然木練付合板 t=5　【撤去】
巾　木	ビニル巾木　H=100　【撤去】
床	モルタル下地 麻フェルト t=8の上カーペット敷（パイル長さ t=7）　【撤去】
備　考	CH=2,700

	事務室
天　井	LGS下地　吸音石膏ボード t=9　目透張り　EP【撤去】
梁　型	
壁	シナ合板 t=5.5　目透張り　SOP
巾　木	ビニル巾木　H=100　【撤去】
床	フリーアクセスフロアH=50 置敷ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ　t=5.0×500×500　【撤去】
備　考	CH=2,650



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1＝1：50　A3＝1：100　単位　MM

検	印		担当	製図	製図

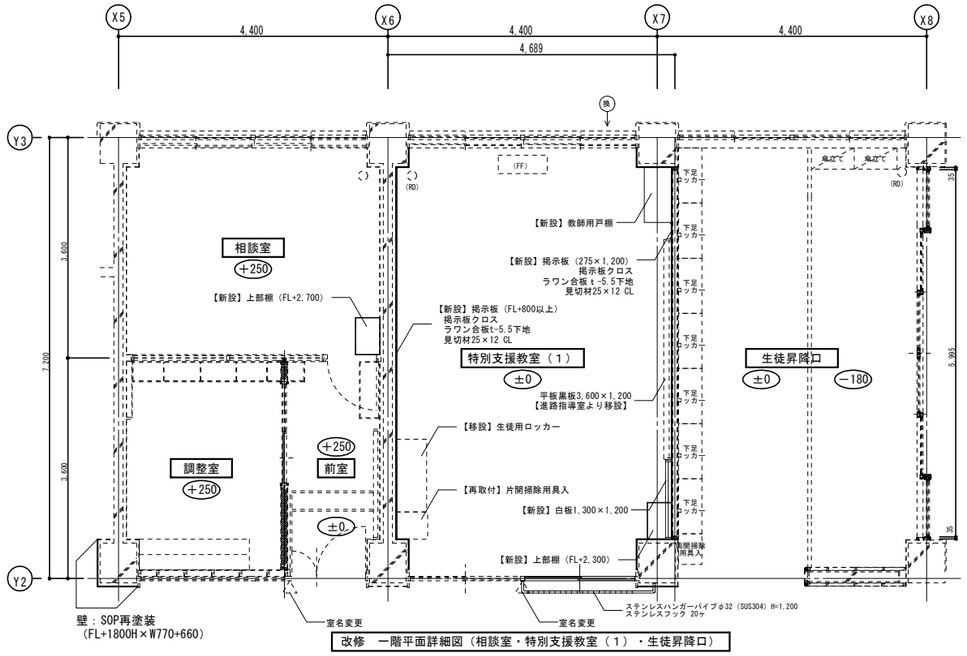
令和4年　3月　作製

A　一　16

図面名称　一階平面詳細図（職員室）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



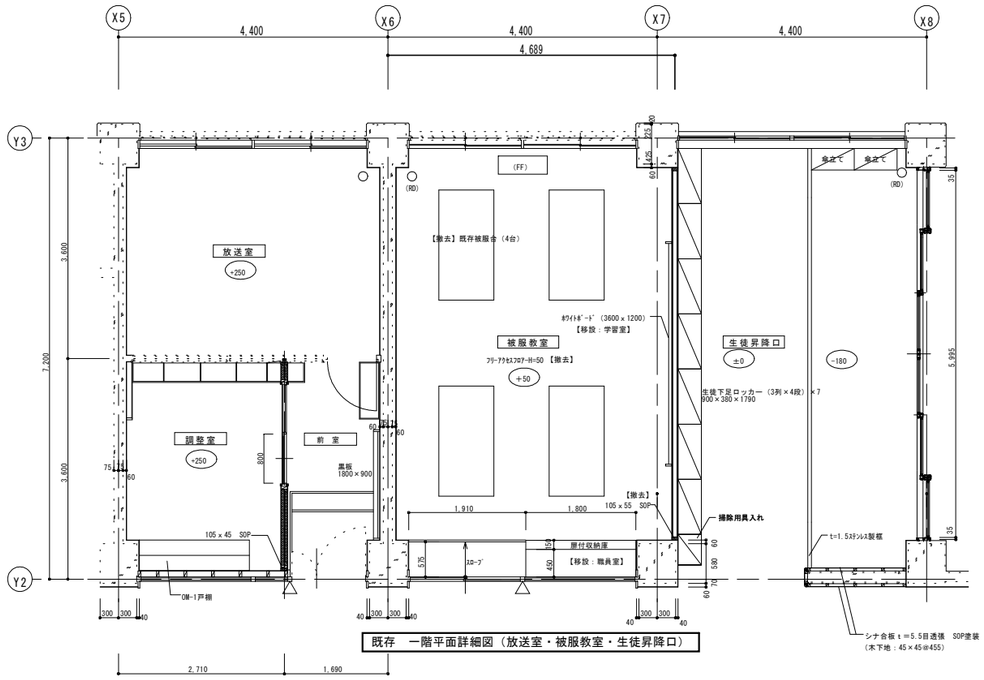
改修　一階平面詳細図（相談室・特別支援教室（１）・生徒昇降口）

室名	相談室	CH=2,700
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	化粧吸音石膏ボードt-9.5	
備考		

室名	特別支援教室（１）	CH=2,600
床	長尺塩ビ床シートt-2.0	
巾木	ビニル巾木 H=100	
壁	既存の上SOP再塗装	
天井	化粧吸音石膏ボードt-9.5	
備考		

室名	生徒昇降口	CH=2,600
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	シナ合板t-5.5の上、 化粧野縁24×45@90　スカシ貼　UC（シナ合板共）	
備考		

既　存

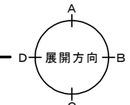


既存　一階平面詳細図（放送室・被服教室・生徒昇降口）

	放送室
天　井	吸音石膏ボードt-9　目透張り　EP　【撤去】
梁　型	
壁	t=5.5有孔 シナ合板(寒冷紗裏貼)目透し　SOP
巾　木	ビニル巾木　H=100
床	ラワン合板t-9下地　塩ビタイルt-2.0
備　考	CH=2,700

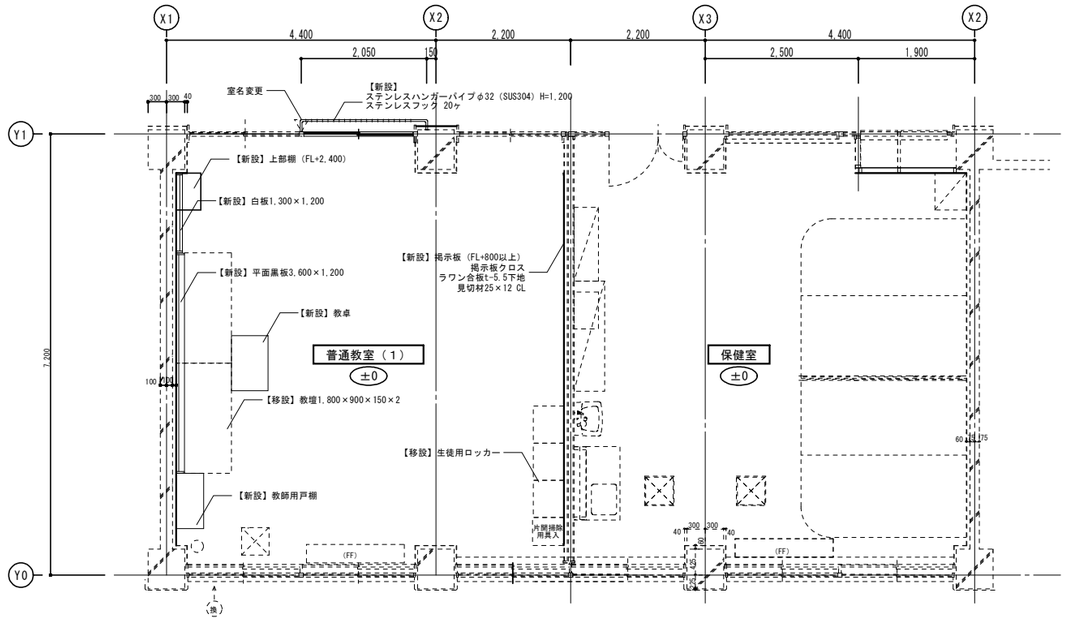
	被服教室
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板t=9.5　【撤去】
梁　型	
壁	シナ合板t-5.5　目透張り　SOP
巾　木	ビニル巾木　H=100　【撤去】
床	フリーアクセスフロアH=50 置敷ビニル床ﾀｲﾙt=5.0×500×500　【撤去】
備　考	CH=2,550

	生徒昇降口
天　井	LGS下地　石膏ボードt-9捨張　岩綿吸音板t-15　EP【撤去】
梁　型	
壁	シナ合板t-5.5　目透張り　SOP
巾　木	ビニル巾木　H=100
床	長尺ビニル床シートt=2.0貼り（溶接工法）の上、カーペット敷 100角縁張ﾀｲﾙ貼り
備　考	CH=2,600



NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称	一階平面詳細図 （相談室・特別支援教室（１）・生徒昇降口）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図	製図	A 一 17	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正



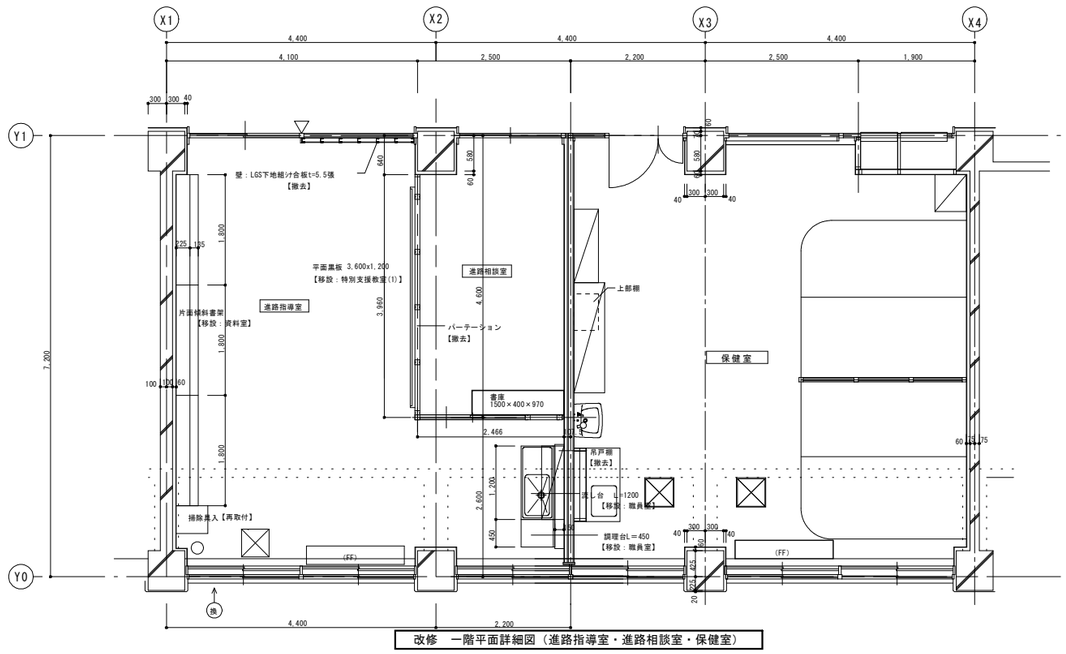
改修　一階平面詳細図（普通教室（１）・保健室）

室名	普通教室（１） CH=2,700
床	長尺ビニル床シート t-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存の上SOP再塗装
天井	既存のまま 一部改修：化粧吸音石膏ボード t-9.5
備考	

室名	保健室 CH=2,700
床	既存のまま
巾木	既存のまま
壁	既存のまま 一部：シナ合板 t-5.5　目透し張り　SOP
天井	既存のまま 一部改修：吸音石膏ボード t-9　目透張り　EP
備考	

改　修

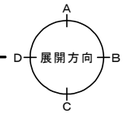
既　存



改修　一階平面詳細図（進路指導室・進路相談室・保健室）

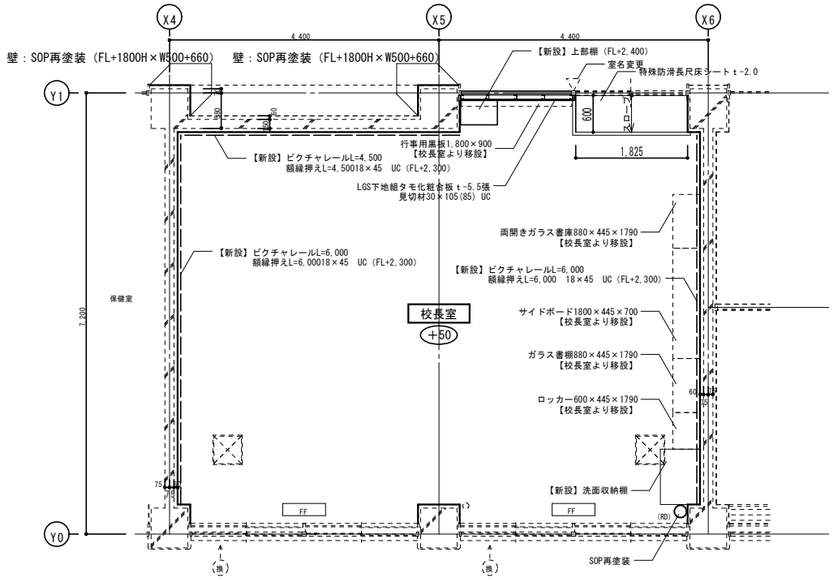
	進路指導室・進路相談室
天　井	化粧石膏吸音ボード板　t=9.5
梁　型	
壁	シナ合板張t＝5.5目透張　SOP
巾　木	ビニル巾木　H＝100
床	長尺ビニル床シート貼　t=2.0　（溶接工法）
備　考	CH=2,700

	保健室
天　井	軽鉄天井下地　t=9吸音石膏ボード目透かし張りEP
梁　型	
壁	シナ合板張t＝5.5目透張　SOP
巾　木	ビニル巾木　H＝100
床	モルタル金ゴテの上　t=2　塩ビタイル貼り
備　考	CH=2,700



NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称 一階平面詳細図（普通教室（１）・保健室）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	A 一 18	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

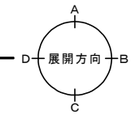


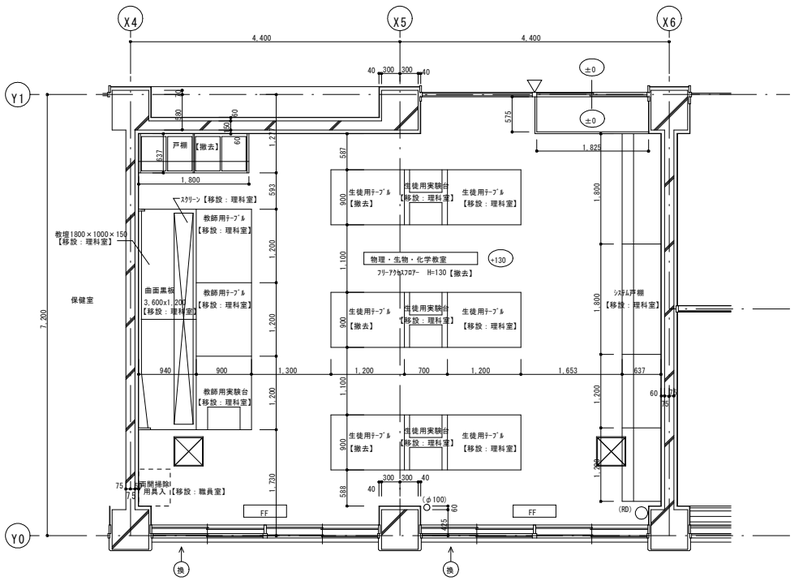
改修　一階平面詳細図（校長室）

室名	校長室　CH=2,650
床	フリーアクセスフロアH=50 タイルカーペット t-6.8（原着ナイロン） スロープ部：特殊防滑長尺床シート t-2.0
巾木	ビニル巾木 H=100
壁	タモ化粧合板 t-5.5 目透張り UC
天井	石膏ボード t-9.5捨張の上、ロックウール化粧吸音板 t-9
備考	

改　修

既　存



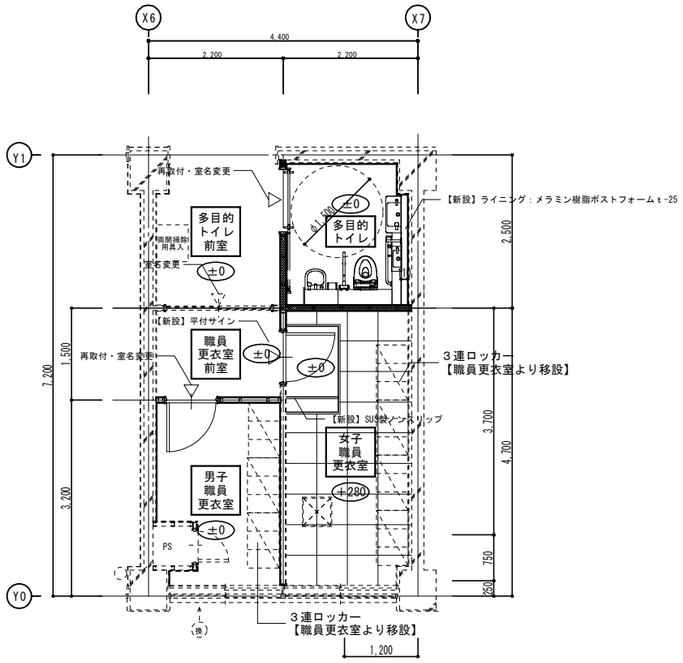


改修　一階平面詳細図（物理・生物・化学室）

	物理・生物・化学教室	
天　井	LGS下地 t=9.5化粧石膏吸音ボード張り	【撤去】
梁　型		
壁	t=5.5 シナ合板目透かし張り SOP	【撤去】
巾　木	ビニル巾木 H=100	【撤去】
床	置敷ビニル床タイル貼 t=5x500x500	【撤去】
備　考	CH=2,570	

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　A1=1:50　A3=1:100　単位　MM		令和4年　3月　作製	図面名称　一階平面詳細図（校長室）	
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検　印　担　当　製　図　製　図		A　一　19	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正	



改修　一階平面詳細図（多目的トイレ・男女職員更衣室）

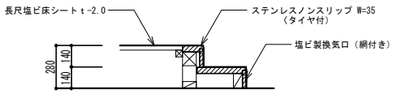
室名	多目的トイレ前室	CH=2,600
床	既存のまま	
巾木	既存のまま 新設壁：ビニル巾木 H=100	
壁	既存のまま 新設壁：石膏ボード t-12.5　EP	
天井	既存のまま	
備考	オストメイト対応	

室名	職員更衣室前室	CH=2,600
床	長尺ビニル床シート t-2.0	
巾木	ビニル巾木 H=100	
壁	既存の上EP再塗装 新設壁：石膏ボード t-12.5　EP	
天井	化粧石膏ボード t-9.5	
備考		

室名	男子職員更衣室	CH=2,600
床	長尺ビニル床シート t-2.0	
巾木	ビニル巾木 H=100	
壁	既存の上EP再塗装 新設壁：石膏ボード t-12.5　EP	
天井	化粧石膏ボード t-9.5	
備考		

室名	多目的トイレ	CH=2,600
床	長尺ビニル床シート t-2.0	
巾木	ビニル巾木 H=100	
壁	LGS下地組（GW充填）　GB-S（C面及びD面）の上、 抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板 t-3（シール工法）	
天井	化粧石膏ボード t-9.5	
備考		

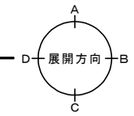
室名	女子職員更衣室	CH=2,320
床	長尺ビニル床シート t-2.0 フリーアクセスフロアH=280　タイルカーペット t-6	
巾木	ビニル巾木 H=100	
壁	既存の上EP再塗装 新設壁：石膏ボード t-12.5 EP	
天井	既存のまま	
備考		

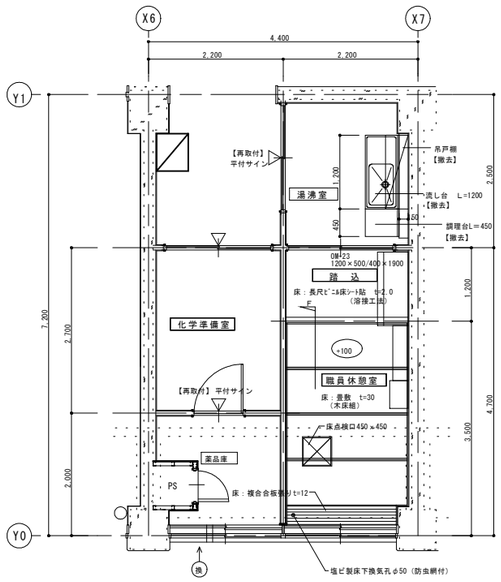


女子職員更衣室階段詳細図　S=1:20

改　修

既　存





既存　一階平面詳細図（化学準備室・薬品庫・給湯室・職員休憩室）

	休憩室前室	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板　t=9.5	
梁　型		
壁	JPB　t=12.5　EP	
巾　木	ビニル巾木　H=100	
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼t=2.0　（溶接工法）	
備　考	CH=2,600	

	化学準備室	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板　t=9.5	【撤去】
梁　型		
壁	JPB　t=12.5　EP	【一部撤去】
巾　木	ビニル巾木　H=100	【撤去】
床	床：耐薬品性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼　t=2.0 （溶接工法）	【撤去】
備　考	CH=2,600	

	薬品庫	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板　t=9.5	【撤去】
梁　型		
壁	JPB　t=12.5　EP	【撤去】
巾　木	ビニル巾木　H=100	【撤去】
床	床：耐薬品性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼　t=2.0 （溶接工法）	【撤去】
備　考	CH=2,600	

	湯沸室	
天　井	軽鉄天井下地 無石綿ｾﾒﾝﾄﾀｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板目透張　t=6.0	【撤去】
梁　型		
壁	JPB　t=12.5　EP	【撤去】
巾　木	ビニル巾木　H=100	【撤去】
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼t=2.0　（溶接工法）	【撤去】
備　考	CH=2,600	

	職員休憩室	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板　t=9.5	
梁　型		
壁	JPB　t=12.5　EP	
巾　木	ビニル巾木　H=100,畳寄	【撤去】
床	踏込：長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼t=2.0　（溶接工法） ｽﾀｲﾛ畳直敷ﾀｲﾌﾟ　t=30（木床組）	【撤去】
備　考	CH=2,500～2,600	

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:50　A3=1:100　単位　MM

検印	担当	製図	製図

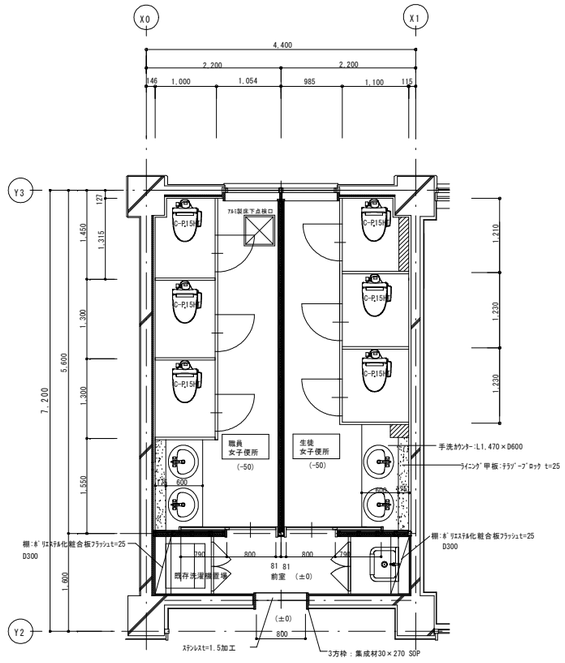
令和4年　3月　作製

A　一　20

図面名称　一階平面詳細図（多目的トイレ・職員更衣室）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

既　存

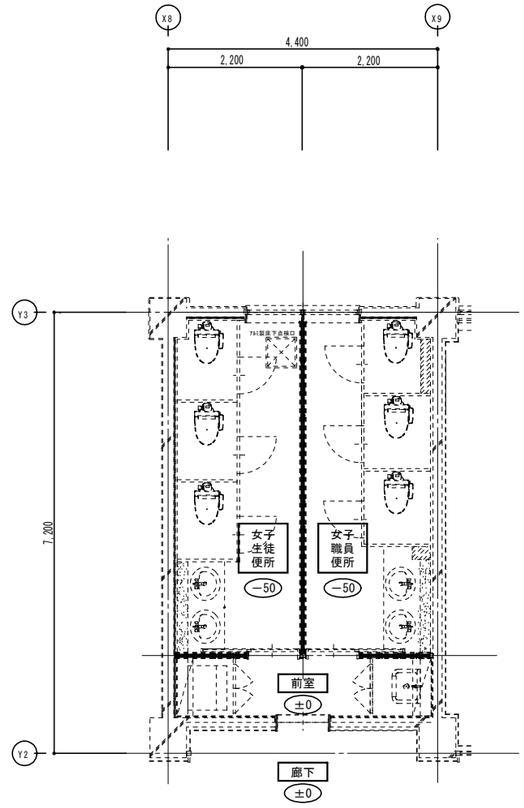


既存　一階平面詳細図（女子生徒便所・女子職員便所）

室名：天井高：床高		前室	CH=2,600	FL±0
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0		
	下地	コンクリート金ゴテ（H=60）		
巾木		ソフト巾木　H=100		
壁	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り		
		EP塗装		
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法		
		LGS、一部木下地		
天　井	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り		
	下地	EP塗装　鋼製下地		
廻り縁		フクビ		
備　考		水飲台、新設PS（ｵｲﾙﾘﾌﾚｰﾀｰ）		
		洗濯機パン W740×D640（設備工事）		

室名：天井高：床高		女子ＷＣ	CH=2,650	FL-50
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0		
	下地	モルタル金ゴテ		
巾木		ソフト巾木　H=100		
壁	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り		
		EP塗装		
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法		
		コンクリート、一部LGS下地		
天　井	仕上	ケイカル板t=6 目透貼り EP塗装 【撤去】		
	下地	鋼製下地		
廻り縁		フクビ		
備　考		SK部：棚(ｶﾞﾗ合板)W790×D300×t25		
		鏡（ステン枠共）		
		ｶｳﾝﾀｰ：ｶﾞﾗｽﾄﾌｫｰﾑ		
		ﾗｲﾆﾝｸﾞ：ﾃﾗｿﾞｰﾌﾞﾛｯｸ　D190×t25		

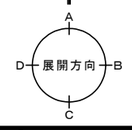
改　修



改修　一階平面詳細図（女子生徒便所・女子職員便所）

室名	前室	CH=2,600
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	既存のまま	
備考		

室名	女子職員生徒便所	CH=2,650
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	LGS下地　化粧石膏ボード t-9.5	
備考		



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:50　A3=1:100　単位　MM

検	印		担当	製図	製図

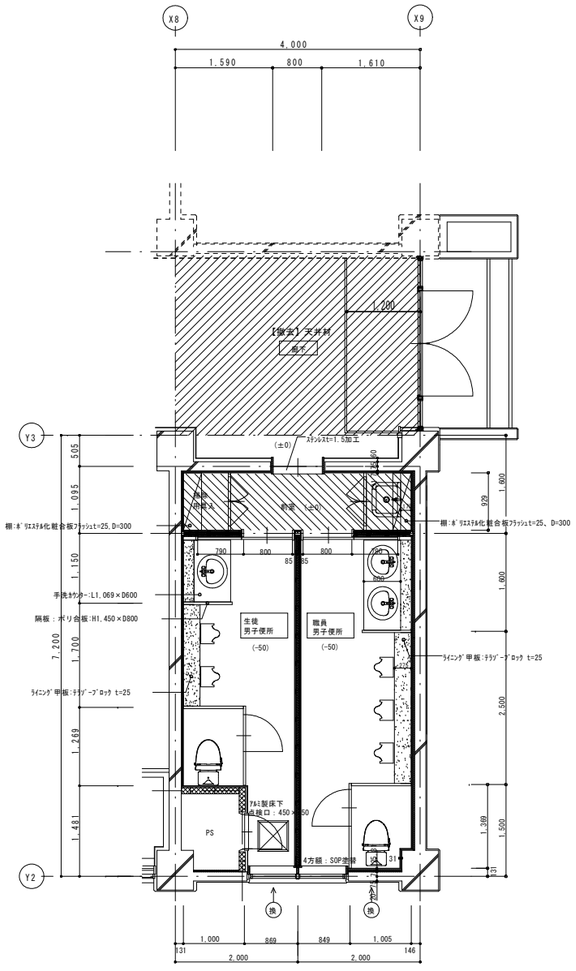
令和4年　3月　作製

A　—　21

図面名称　一階平面詳細図（女子便所）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

既　存

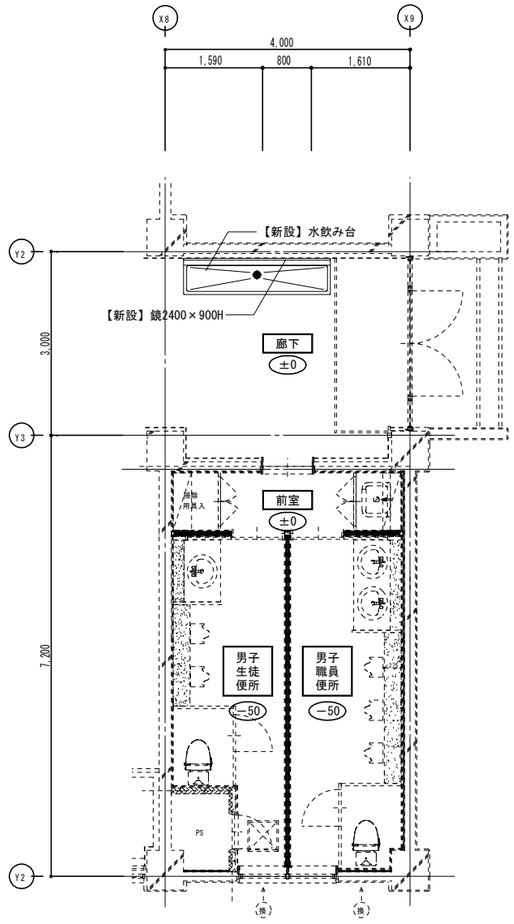


既存　一階平面詳細図（男子生徒便所・男子職員便所・廊下）

室名：天井高：床高		前室	CH=2,600	FL±0
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0		
	下地	コンクリート金ゴテ（H=60）		
巾木		ソフト巾木　H=100		
壁	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り		
		EP塗装		
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法		
		LGS、一部木下地		
天　井	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り		
	下地	EP塗装　鋼製下地		
廻り縁		フクビ		
備　考		水飲台、新設PS（ｵｲﾙﾘﾌﾀｰ）		
		洗濯機パンW740×D640（設備工事）		

室名：天井高：床高		男子ＷＣ	CH=2,650	FL-50
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0		
	下地	モルタル金ゴテ		
巾木		ソフト巾木　H=100		
壁	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り		
		EP塗装		
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法		
		コンクリート、一部LGS下地		
天　井	仕上	ケイカル板t=6 目透貼り EP塗装		
	下地	鋼製下地		
廻り縁		フクビ		
備　考		SK部：棚(ﾎﾟﾘ合板)W790×D300×t25		
		鏡（ステン枠共）		
		ｶｳﾝﾀｰ：ｽﾄﾌｫｰﾑ		
		ﾗｲﾆﾝｸﾞ：ﾃﾗﾌﾞｰﾌﾛｯｸ　D190×t25		

改　修

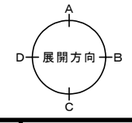


改修　一階平面詳細図（男子生徒便所・男子職員便所・廊下）

室名	廊下（水飲み場）	CH=2,600
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	一部：吸音石膏ボードt-9.5　目透し張り　EP	
備考		

室名	前室	CH=2,600
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	既存のまま	
備考		

室名	男子トイレ	CH=2,650
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	既存のまま	
備考		



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1＝1：50　A3＝1：100　単位　ＭＭ

検	印		担当	製図	製図

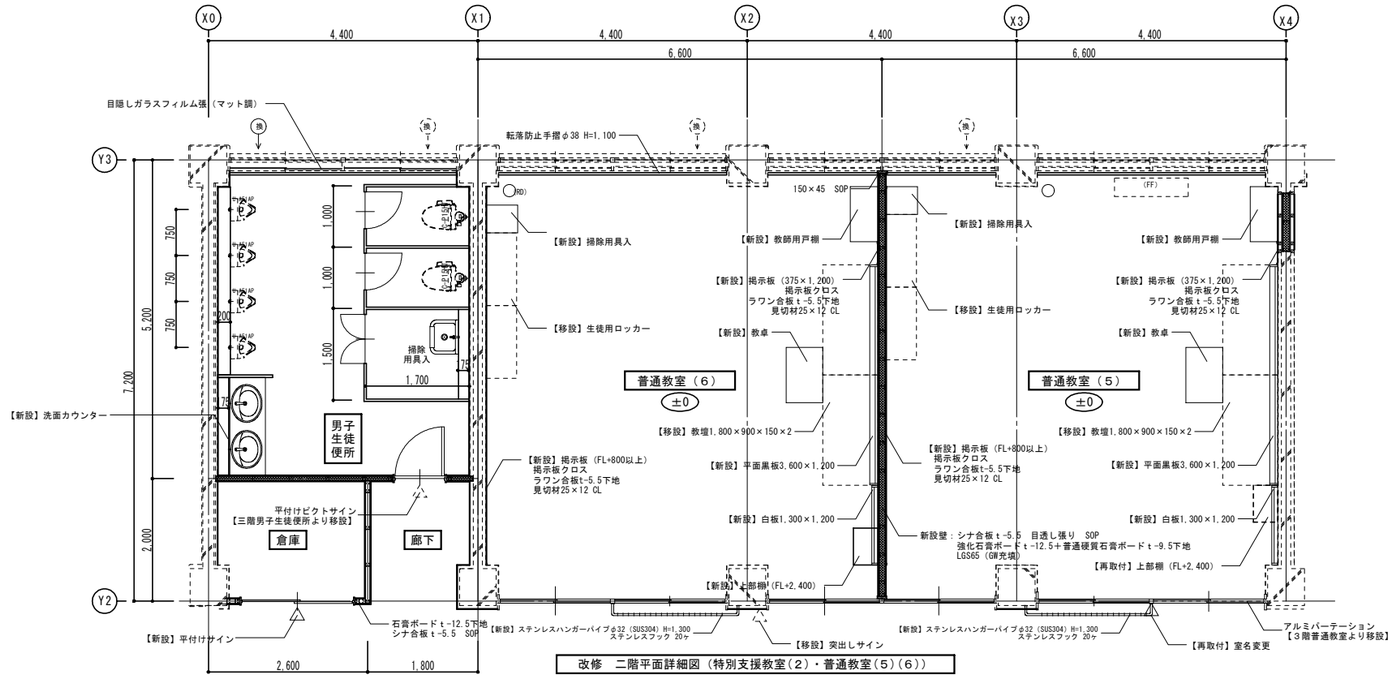
令和４年　３月　作製

Ａ　一　２２

図面名称　一階平面詳細図（男子便所）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



改修　二階平面詳細図（特別支援教室（２）・普通教室（５）（６））

室名	男子生徒便所 CH=2,700
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存の上、抗ウイルス剤練込メラミン不燃化粧板ｔ-3（ｼｰﾙ工法） 新設壁：耐水石膏ボードｔ-12.5 ＋抗ウイルス剤練込メラミン不燃化粧板ｔ-3（ｼｰﾙ工法）
天井	化粧石膏ボードｔ-9.5
備考	

室名	倉庫 CH=2,700
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：石膏ボードｔ-12.5　EP
天井	化粧石膏ボードｔ-9.5
備考	

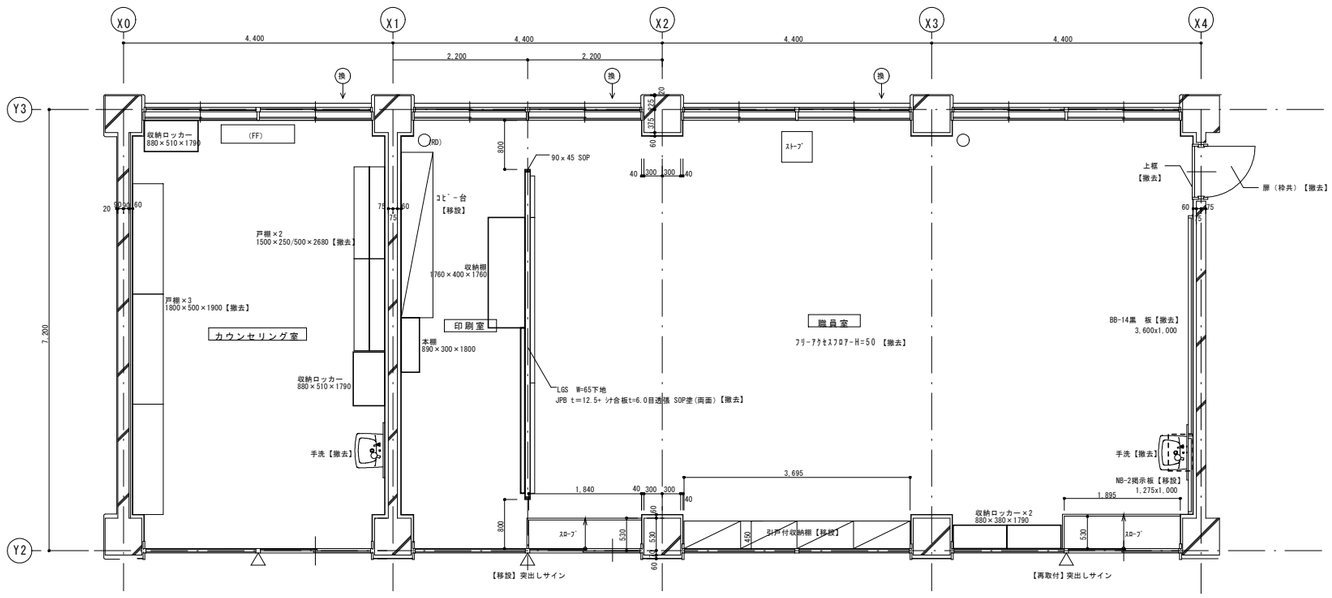
室名	廊下 CH=2,700
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：石膏ボードｔ-12.5＋シナ合板ｔ-5.5　SOP
天井	化粧石膏ボードｔ-9.5
備考	

室名	普通教室（５） CH=2,700
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	既存のまま 新設壁：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP
天井	化粧吸音石膏ボードｔ-9.5
備考	

室名	普通教室（６） CH=2,700
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	既存のまま 新設壁：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP
天井	化粧吸音石膏ボードｔ-9.5
備考	

A
D 展開方向 B
C

既　存



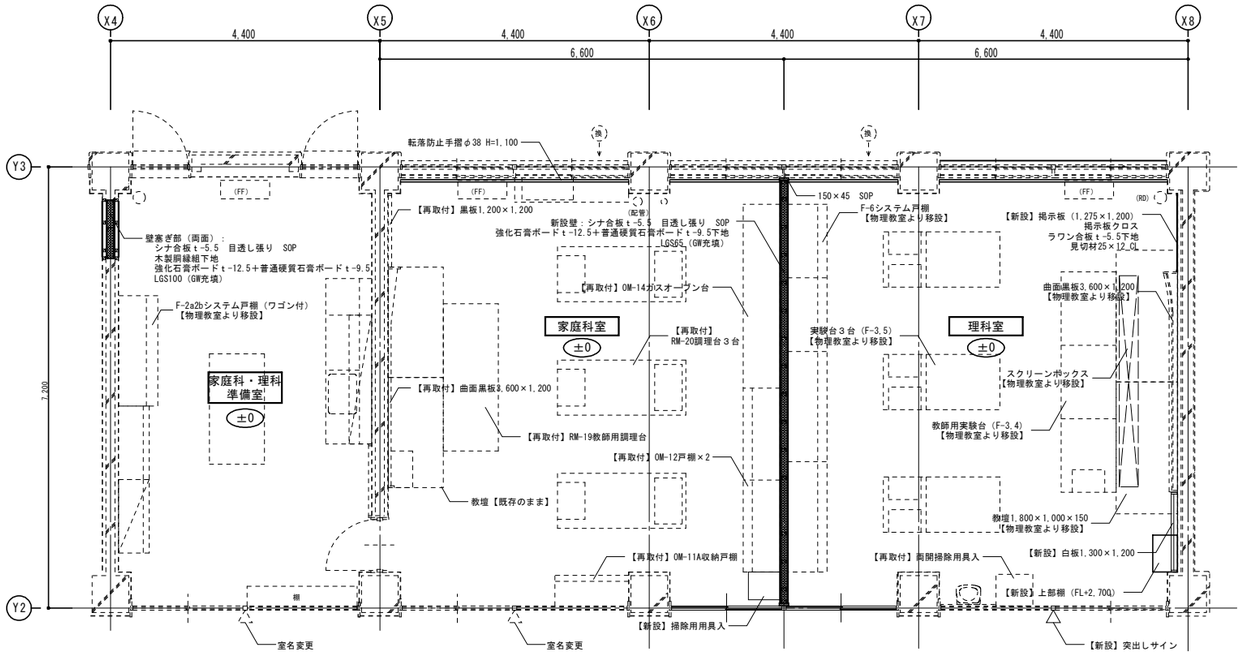
既存　二階平面詳細図（カウンセリング室・職員室）

	カウンセリング室	
天　井	吸音石膏ボードｔ-9　目透張り　EP	【撤去】
梁　型		
壁	シナ合板張t＝5.5目透張　OP	
巾　木	ﾋﾞﾆﾙ巾木　H＝100	【撤去】
床	塩ビタイルｔ-2.0	【撤去】
備　考	CH=2,700	

	職員室	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板t=9.5	【撤去】
梁　型	マスチック塗装	
壁	石膏ボードｔ-12.5捨張　シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP	
巾　木	ソフト巾木　H＝100	【撤去】
床	置敷ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ貼り（ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱｰH=50）	【撤去】
備　考	CH=2,700	

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM	令和４年　３月　作製	図面名称	二階平面詳細図 （男子生徒便所・普通教室（５）（６））
青森県A１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図	製図	A　一　23	管理建築士	1級建築士登録第113986号　川島芳正



改修　二階平面詳細図（家庭科理科準備室・家庭科室・理科室）

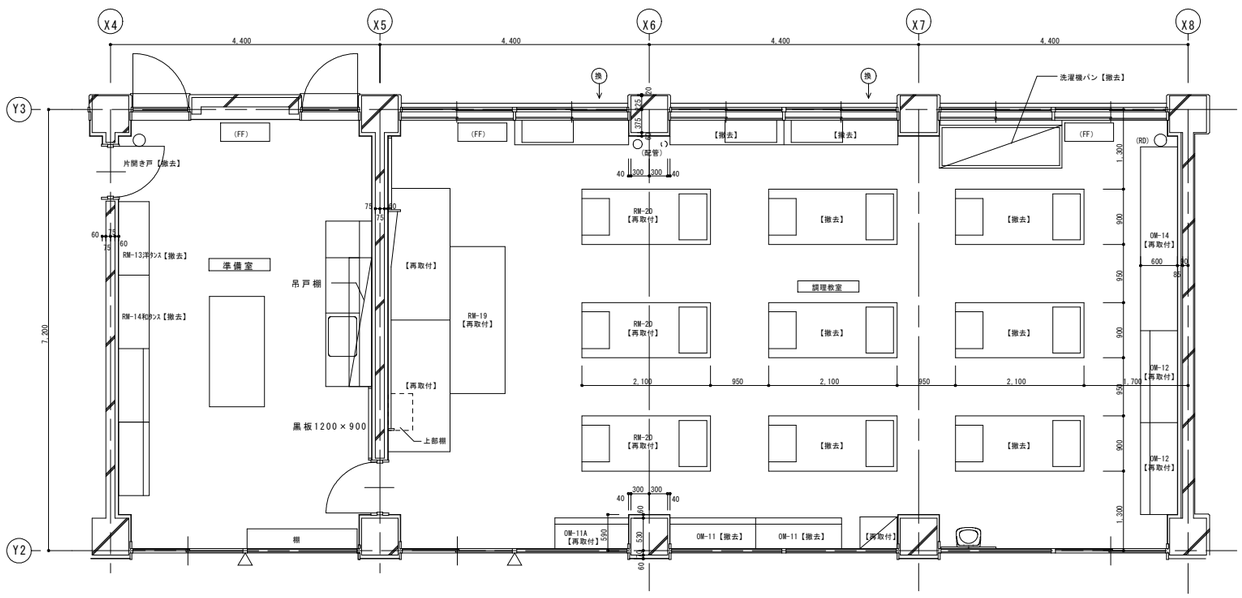
室名	家庭科・理科準備室　CH=3,050
床	既存のまま
巾木	既存のまま 壁塞ぎ部：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 壁塞ぎ部：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
天井	既存のまま 一部改修：石膏ボードｔ-9　目透張り　EP
備考	

室名	家庭科室　CH=3,050
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
天井	既存のまま 一部改修：吸音石膏ボードｔ-9　目透張り　EP
備考	

室名	理科室　CH=3,050
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
天井	既存のまま 一部改修：吸音石膏ボードｔ-9　目透張り　EP
備考	

改　修

既　存



既存　二階平面詳細図（準備室・調理教室）

	準備室
天　井	石膏ボードｔ-9　目透し張り　EP
梁　型	
壁	石膏ボードｔ-9捨張　石綿混スラグ石膏ボードｔ-5.0　VP
巾　木	ビニル巾木　H=100
床	塩ビタイルｔ-2.0
備　考	CH=3,050

	調理教室
天　井	吸音石膏ボードｔ-9　目透し張り　EP
梁　型	マスチック塗装
壁	シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
巾　木	ビニル巾木　H=100　【撤去】
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼　t=2.0（溶接工法）　【撤去】
備　考	CH=3,050

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:50　A3=1:100　単位　MM

検印	担当	製図	製図

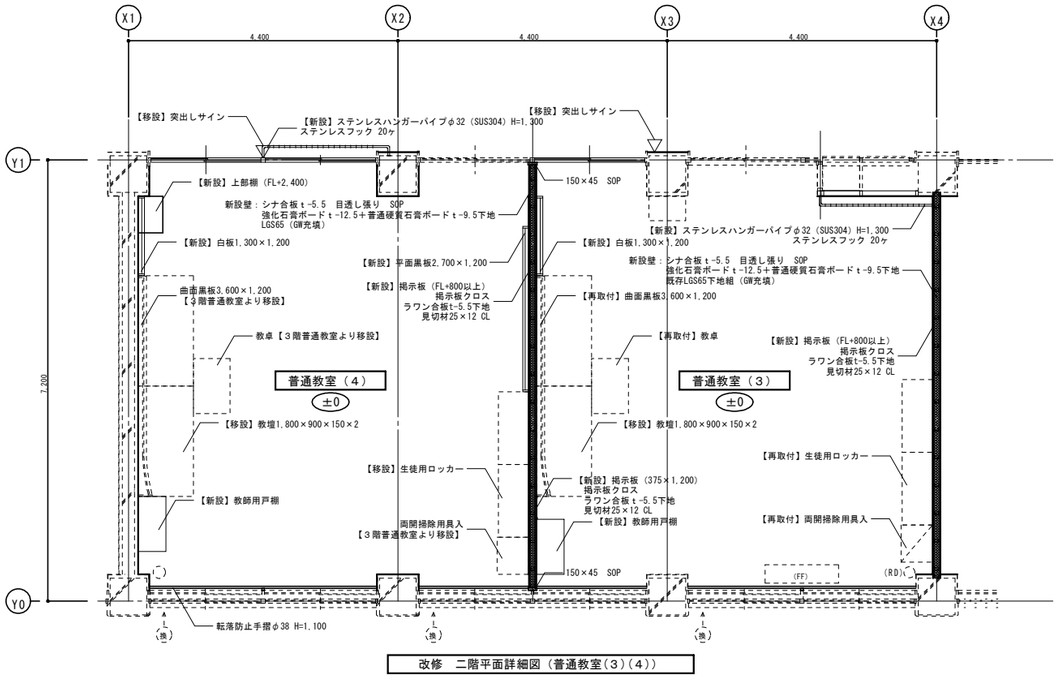
令和4年　3月　作製

A　一　24

図面名称　二階平面詳細図（家庭科理科準備室・家庭科室・理科室）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



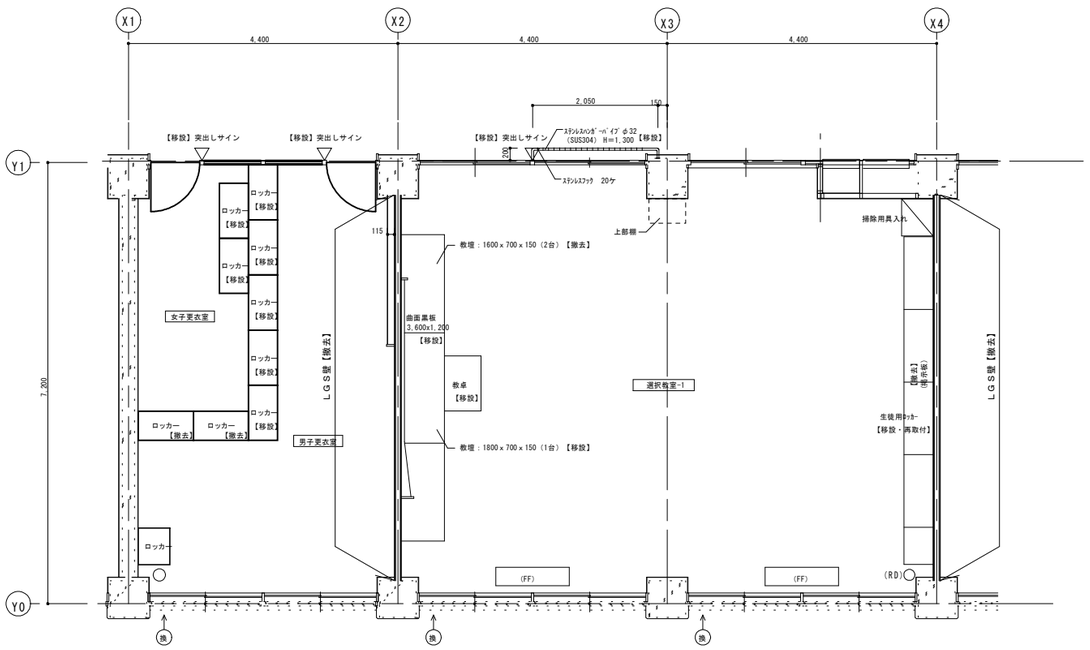
改修　二階平面詳細図（普通教室(３)(４)）

室名	普通教室（４） CH=2,700
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存の上、SOP再塗装 新設壁：LGS下地（GW充填）石膏ボードｔ-12.5+9.5下張り シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP
天井	化粧吸音石膏ボードｔ-9.5
備考	曲面黒板・白板・教壇・教卓・ 掃除用具入・生徒ロッカー・掲示板　移設

室名	普通教室（３） CH=2,700
床	既存のまま
巾木	新設壁：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：LGS下地（GW充填）石膏ボードｔ-12.5+9.5下張り シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP
天井	既存のまま
備考	曲面黒板・白板・教壇・教卓　移設 掃除用具入・生徒ロッカー・掲示板　再利用

A
D 展開方向 B
C

既　存



既存　二階平面詳細図（職員更衣室・洗濯教室-1）

	更衣室	
天　井	吸音石膏ボードｔ-9　目透し張り　EP	【撤去】
梁　型		
壁	シナ合板目t=5.5透かし張り　OP	
巾　木	ビニル巾木　H=100	【撤去】
床	塩ビタイルｔ-2.0	【撤去】
備　考	CH=2,700	

	普通教室	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞt=9.5	【撤去】X2-X2+2200
梁　型		
壁	シナ合板目t=5.5透かし張り　SOP塗り	
巾　木	ビニル巾木　H=100	【撤去】X2-X2+2200
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　t=2.0（溶接工法）	【撤去】X2-X2+2200
備　考	CH=2,700	

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1＝1：50　A3＝1：100　単位　ＭＭ

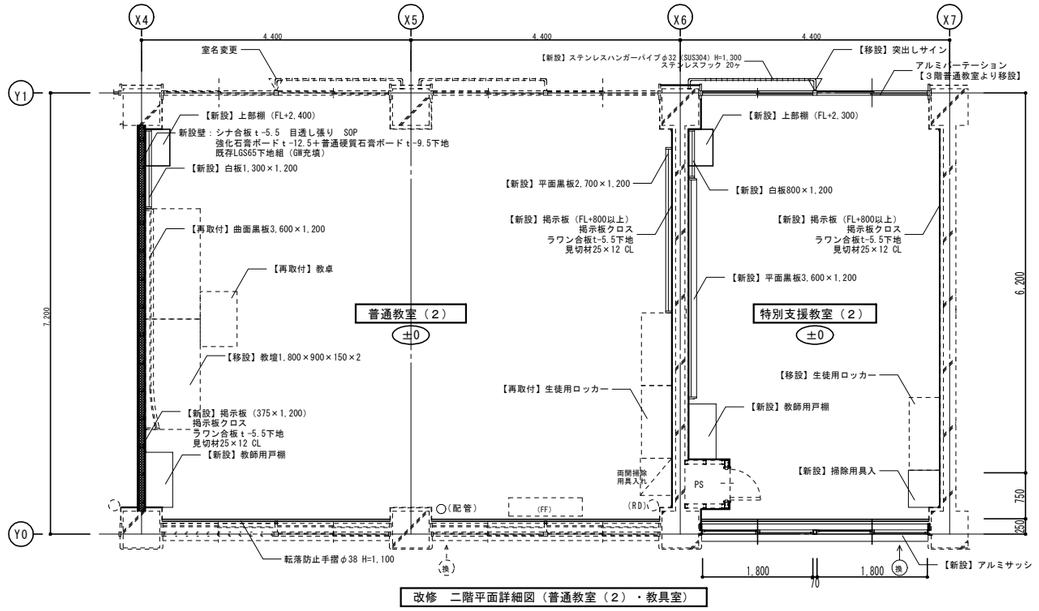
検	印		担当	製図	製図

令和４年　３月　作製

A　一　25

図面名称　二階平面詳細図（普通教室(３)(４)）

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正



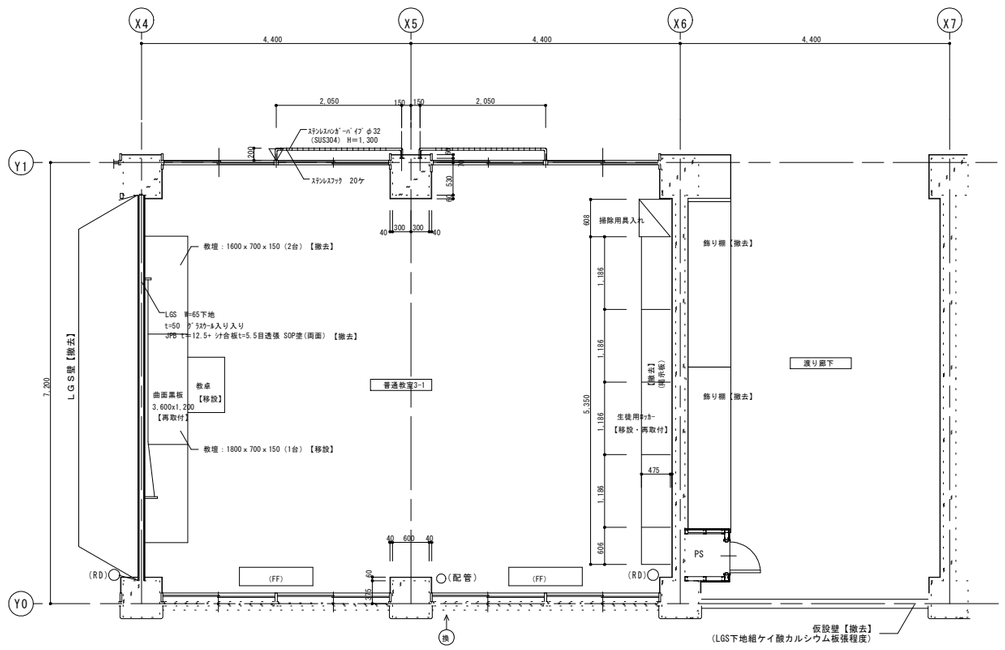
改修　二階平面詳細図（普通教室（２）・教具室）

室名	普通教室（２）　CH=2,700
床	既存のまま
巾木	新設壁：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：LGS下地（GW充填）石膏ボードｔ-12.5+9.5下張り シナ合板ｔ-5.5　目透張り　SOP
天井	既存のまま
備考	

室名	特別支援教室（２）　CH=2,600
床	既存のまま
巾木	既存のまま C，D面新設：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま C面：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ下地現場発泡ｳﾚﾀﾝｔ-30吹付の上、LGS下地組 GB-Rｔ-12.5の上、シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP D面補修部：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
天井	既存のまま
備考	

改　修

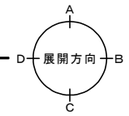
既　存



既存　二階平面詳細図（普通教室3-1・渡り廊下）

	普通教室
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞt=9.5
梁　型	
壁	シナ合板目t=5.5透かし張り　SOP塗り
巾　木	ビニル巾木　H=100
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　t=2.0（溶接工法）
備　考	CH=2,700

	渡り廊下
天　井	吸音石膏ボードｔ-9　目透し張り　EP
梁　型	
壁	シナ合板目t=5.5　目透し張り　OP　【撤去】仮設壁
巾　木	ビニル巾木　H=100
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ　t=2.0
備　考	CH=2,600



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:50　A3=1:100　単位　MM

検印	担当	製図	製図

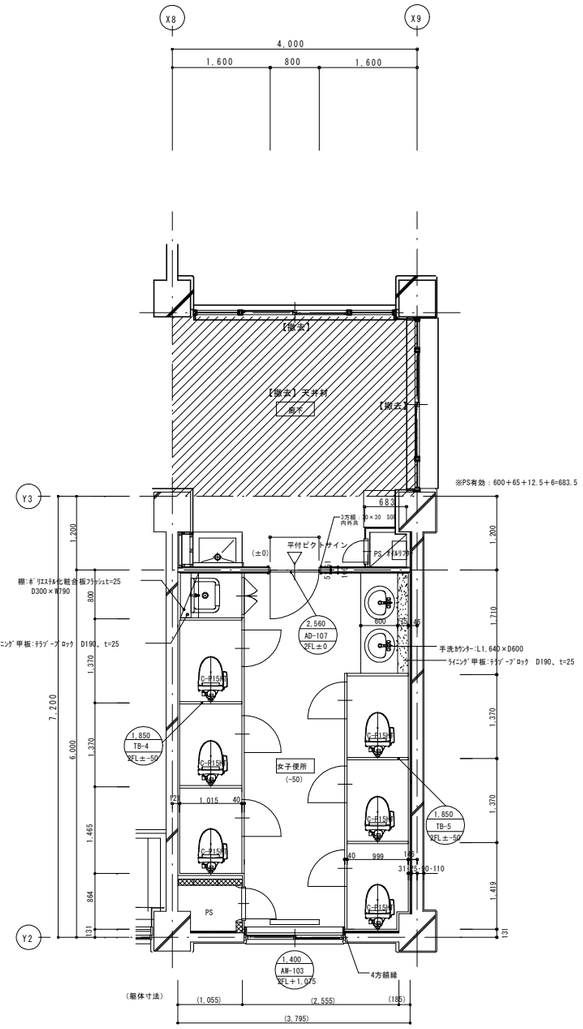
令和4年　3月　作製

A　―　26

図面名称　二階平面詳細図（普通教室（２）・特別支援教室（２））

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

既　存

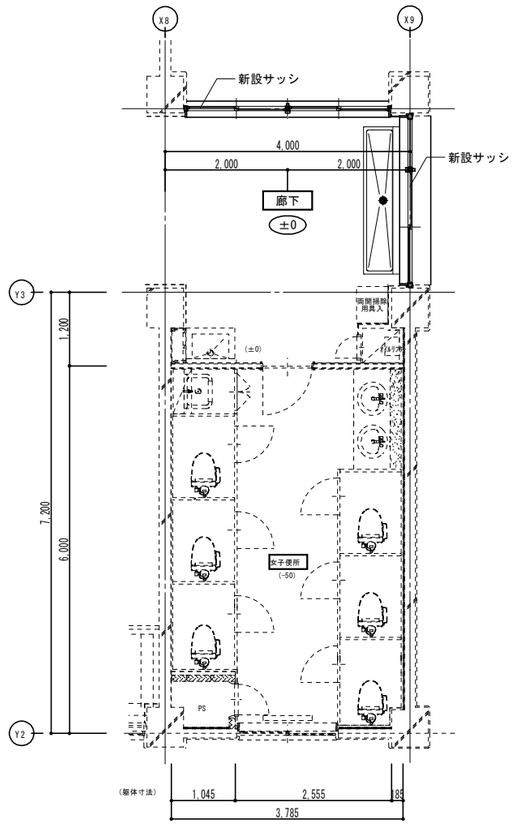


既存　二階平面詳細図（女子生徒便所・廊下）

室名：天井高：床高		水飲み場	CH=2,600	FL±0	
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0			
	下地	コンクリート金ゴテ（H=60）			
巾木		ソフト巾木　H=100			
壁	仕上	シナ合板　t=5.5　目透貼り			
		SOP塗装			
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法			
		LGS、一部木下地			
天井	仕上	吸音石膏ボード　t=9.5　目透貼り			【一部撤去】
	下地	EP塗装　鋼製下地			
廻り縁		フクビ			
備　考		水飲台、PS（ｵｲﾙﾘﾌﾚｰﾅｰ）			

室名：天井高：床高		女子ＷＣ	CH=2,650	FL-50	
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0			
	下地	モルタル金ゴテ			
巾木		ソフト巾木　H=100			
壁	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り			
		EP塗装			
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法			
		コンクリート、一部LGS下地			
天井	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り　EP塗装			【撤去】
	下地	鋼製下地			【撤去】
廻り縁		フクビ			
備　考		SK部：棚(ﾎﾟﾘ合板)W790×D300×t25			
		鏡（ｽﾃﾝ枠共）W1,640×H600			
		ｶｳﾝﾀｰ：ﾎﾟｽﾄﾌｫｰﾑW1,640×D600			
		ﾗｲﾆﾝｸﾞ：ﾃﾗﾗﾌﾞｰﾌﾞﾛｯｸ D190×t25			

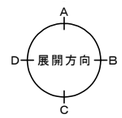
改　修



改修　二階平面詳細図（女子生徒便所・廊下）

室名	廊下（水飲み場） CH=2,600
床	既存のまま
巾木	既存のまま
壁	既存のまま
天井	撤去部：吸音石膏ボードｔ-9.5　目透し張り　EP
備考	外部サッシ新設

室名	女子生徒便所 CH=2,650
床	既存のまま
巾木	既存のまま
壁	既存のまま
天井	化粧石膏ボードｔ-9.5
備考	



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1＝1：50　A3＝1：100　単位　ＭＭ

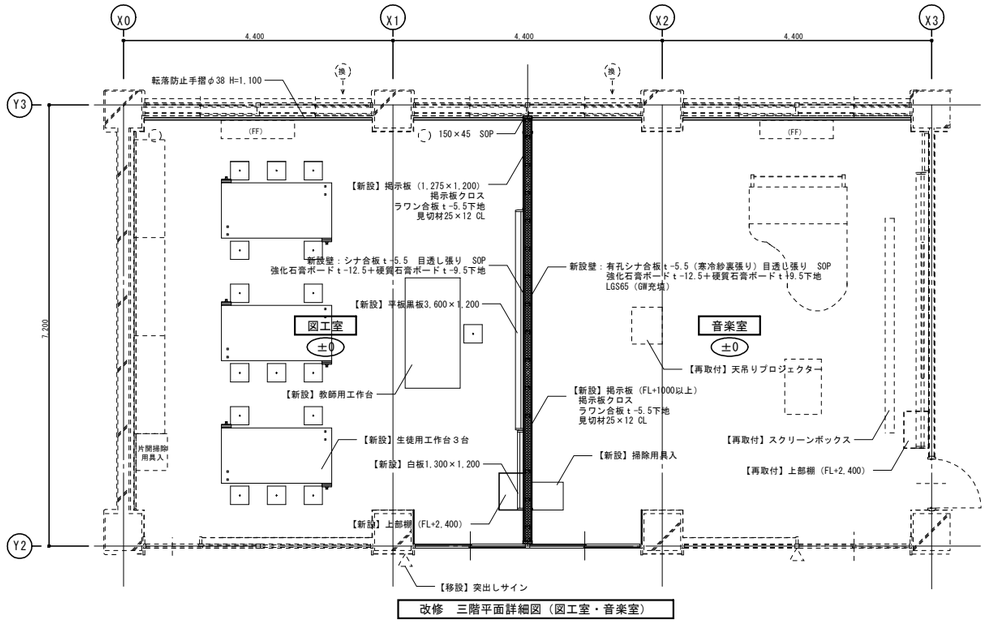
検	印		担当	製図	製図

令和4年　3月　作製

A　一　27

図面名称　二階平面詳細図（男子生徒便所・女子生徒便所）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正



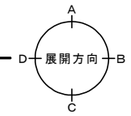
改修　三階平面詳細図（図工室・音楽室）

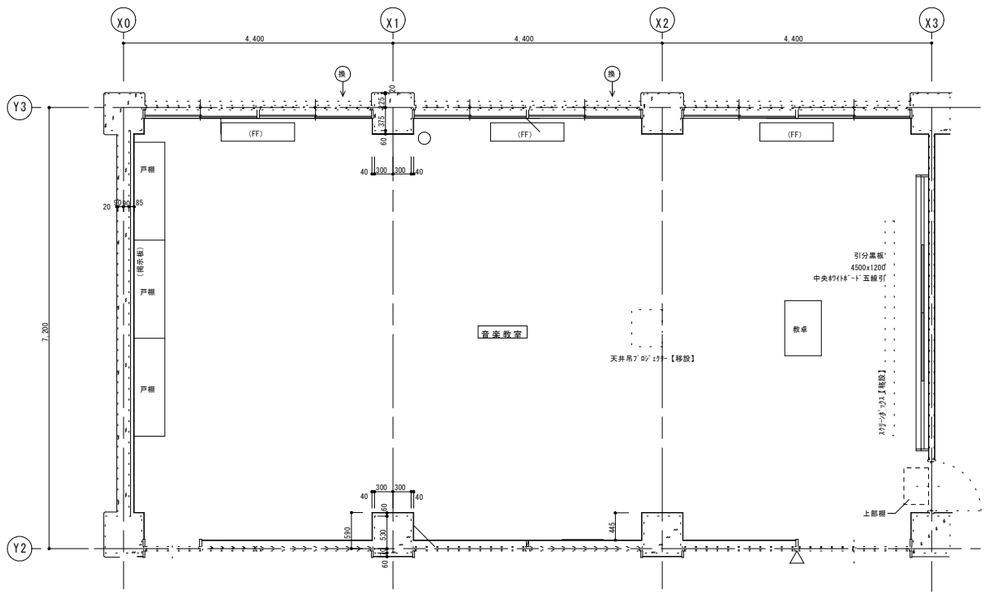
室名	図工室　CH=2,700
床	既存のまま
巾木	既存のまま 新設壁：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
天井	LGS下地　化粧吸音石膏ボードｔ-9.5
備考	

室名	音楽室　CH=2,700
床	既存のまま
巾木	既存のまま 新設壁：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透張り　SOP
天井	LGS下地　石膏ボードｔ-9.5捨張＋ロックウール化粧吸音板ｔ-9
備考	

改　修

既　存





既存　三階平面詳細図（音楽教室）

	音楽教室
天　井	PBｔ-9捨張　岩綿吸音板ｔ-9（300×600）　EP　【撤去】
梁　型	マスチック塗装
壁	有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透し張り　OP
巾　木	ビニル巾木　H=100
床	フローリングブロック張り　t=15　ポリウレタン塗装
備　考	CH=2,950～3,350

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:50　A3=1:100　単位　MM

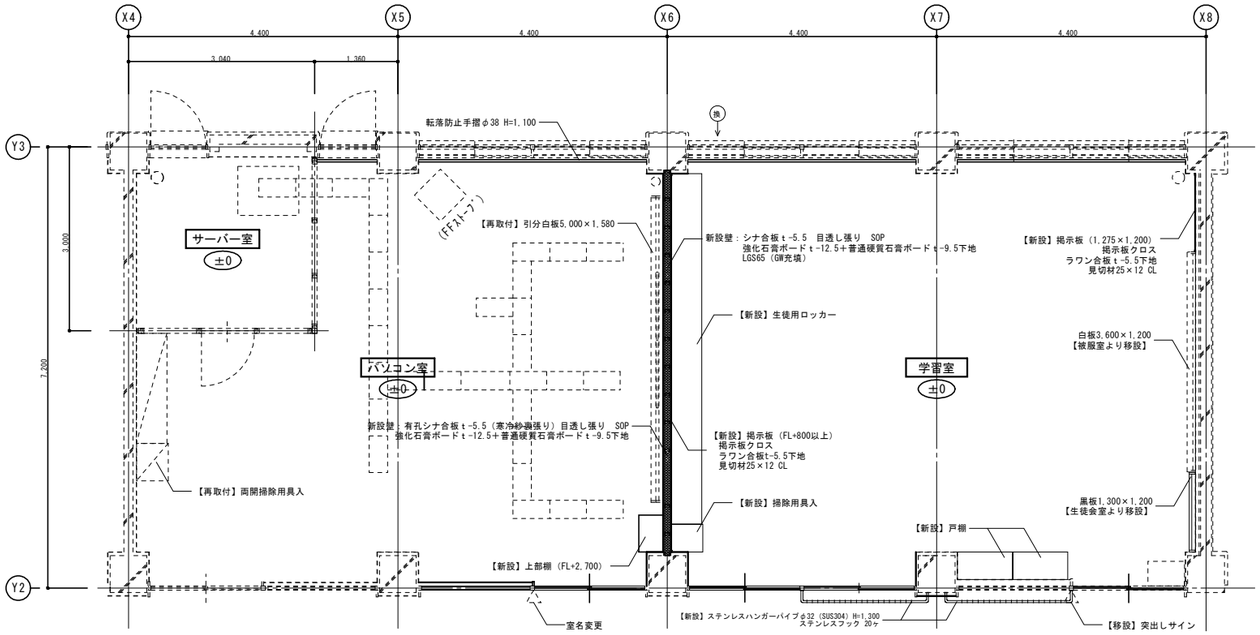
検印	担当	製図	製図

令和4年　3月　作製

A　―　28

図面名称　三階平面詳細図（図工室・音楽室）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正



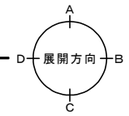
改修　三階平面詳細図（パソコン室・学習室）

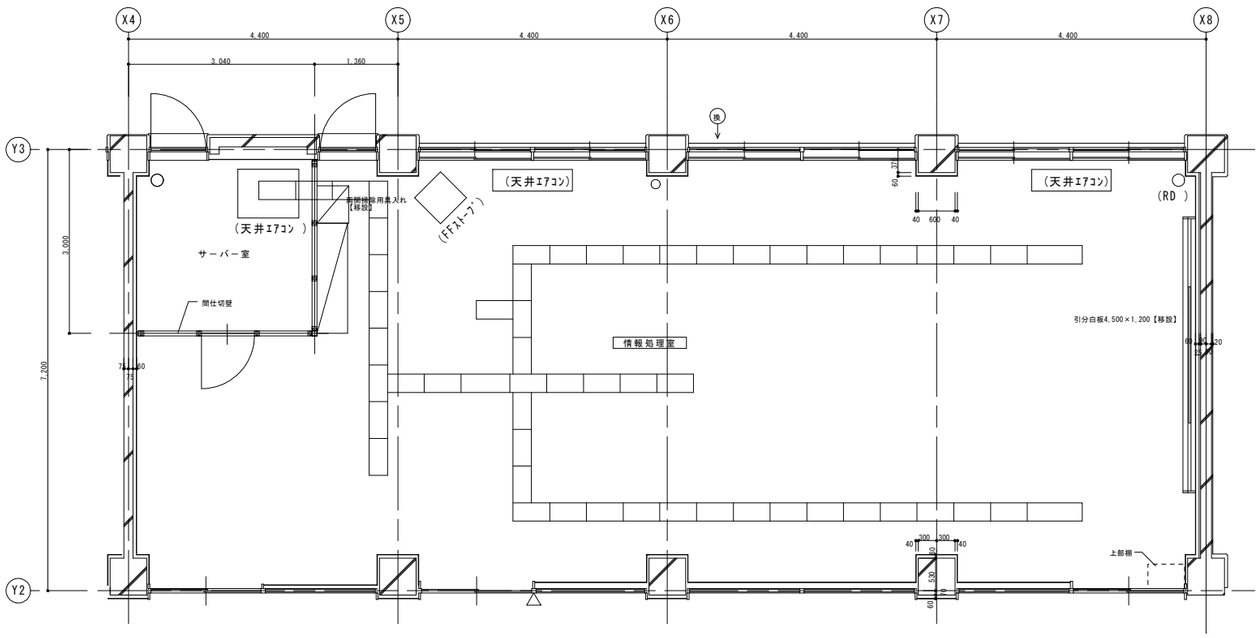
室名	パソコン室　CH=3,050
床	既存のまま
巾木	既存のまま 新設壁：ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透張り　SOP Ｃ面一部：木製胴縁組（GWｔ-50入）下地 有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透張り　SOP
天井	石膏ボードｔ-9.5捨張の上、ロックウール化粧吸音板ｔ-9
備考	

室名	学習室　CH=3,050
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま 新設壁：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
天井	化粧吸音石膏ボードｔ-9.5
備考	

改　修

既　存





既存　三階平面詳細図（情報処理室）

	情報処理室
天　井	PB-9捨張　岩綿吸音板ｔ-9（300×600）EP
梁　型	
壁	有孔シナ合板（寒冷紗裏張り）ｔ-5.5　目透し張り　OP
巾　木	ビニル巾木　H=100　【撤去】X6-X8
床	ｔ-15フローリングブロック張　ポリウレタン塗装【撤去】X6-X8
備　考	CH=3,050

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:50　A3=1:100　単位　MM

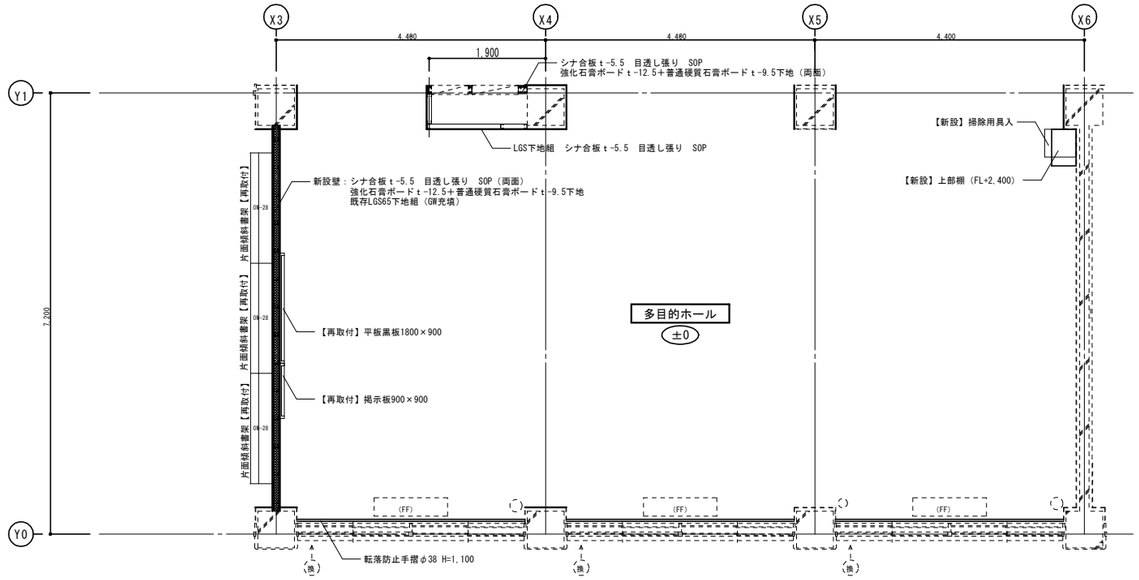
検印	担当	製図	製図

令和4年　3月　作製

A　―　29

図面名称　三階平面詳細図（パソコン室・学習室）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

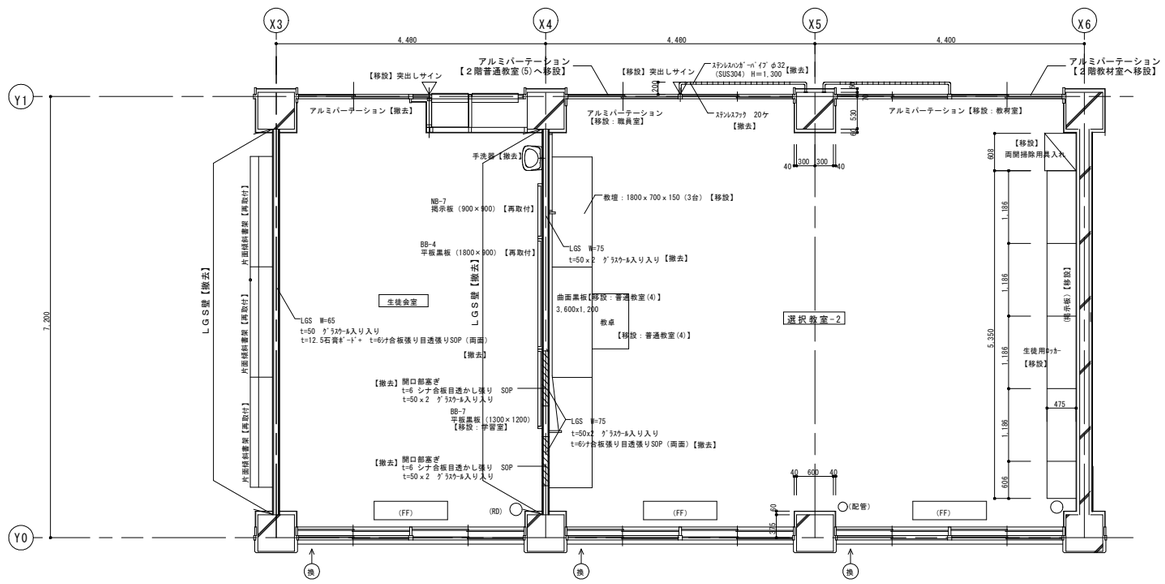


改修　三階平面詳細図（多目的ホール）

室名	多目的ホール　CH=2,700
床	長尺塩ビ床シートｔ-2.0
巾木	ビニル巾木　H=100
壁	既存の上、SOP再塗装 新設壁：シナ合板ｔ-5.5　目透し張り　SOP
天井	化粧吸音石膏ボードｔ-9.5
備考	

改　修

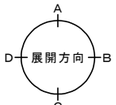
既　存



既存　三階平面詳細図（生徒会室・選択教室-2）

	生徒会室	
天　井	吸音石膏ボードｔ-9　目透し張り　EP	【撤去】
梁　型		
壁	t=5.5 シナ合板目透かし張り　SOP	
巾　木	ソフト巾木　H=100	【撤去】
床	塩ビタイルｔ-2.0	【撤去】
備　考	CH=3,050	

	普通教室	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板t=9.5	【撤去】
梁　型		
壁	t=5.5 シナ合板目透かし張り　SOP	
巾　木	ソフト巾木　H=100	【撤去】
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼　t=2.0　（溶接工法）	【撤去】
備　考	CH=2,700	



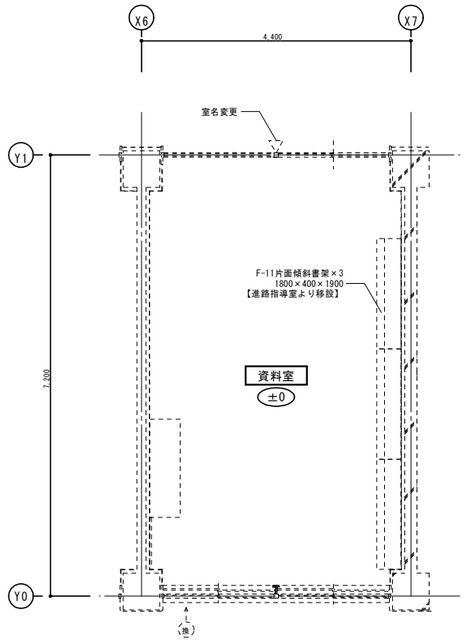
NOTE

工事名称　今別小学校改修工事			縮尺　A1＝1：50　A3＝1：100	単位　MM				令和4　年　3　月　作製
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877			検	印		担当	製図	製図	A　一　30

図面名称　三階平面詳細図（多目的ホール）

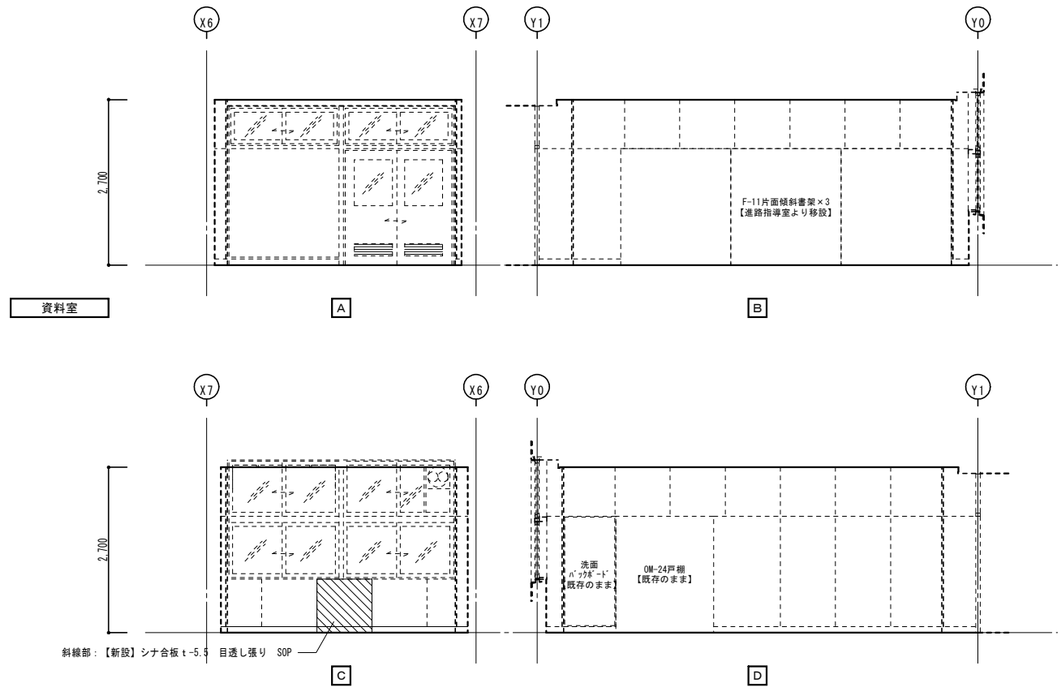
管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

改　修



改修　三階平面詳細図（資料室）

室名	資料室　CH=2,700
床	長尺塩ビ床シート t-2.0
巾木	既存のまま C面：新設ビニル巾木　H=100
壁	既存のまま C面：一部シナ合板 t-5.5　目透し張り　SOP
天井	化粧石膏ボード t-9.5
備考	



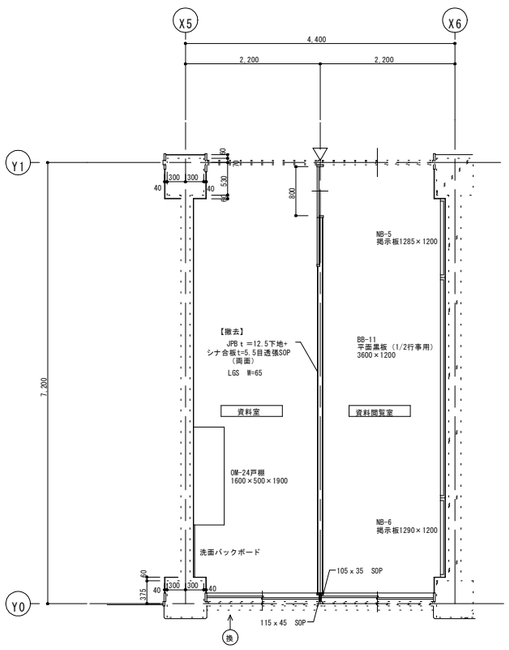
改修　三階展開図（資料室）

新設部分を示す

撤去部分を示す

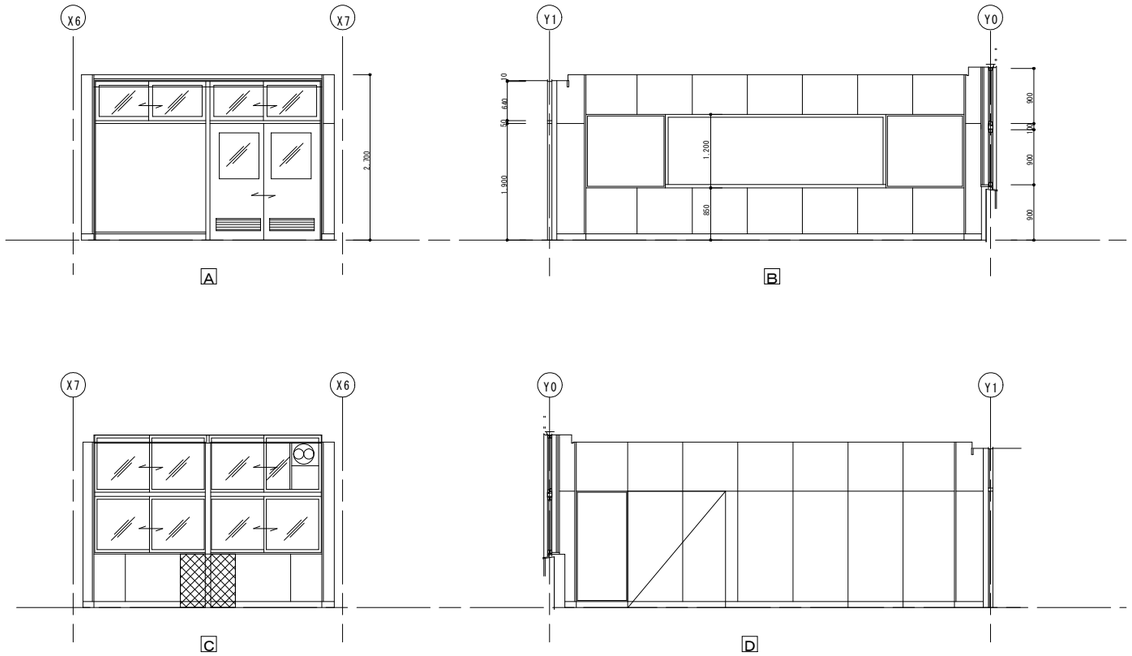
展開方向：A / B / C / D

既　存



既存　三階平面詳細図（資料室・資料閲覧室）

	資料室・資料閲覧室	
天　井	化粧石膏吸音ﾎﾞｰﾄﾞ板t=9.5	【撤去】
梁　型		
壁	t=5.5 シナ合板目透かし張り　OP 一部　JPB t=12.5下地+シナ合板t=6目透張SOP	【撤去】
巾　木	ソフト巾木　H=100	【C面撤去】
床	長尺ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼　t=2.0（溶接工法）	【撤去】
備　考	CH=2,700	

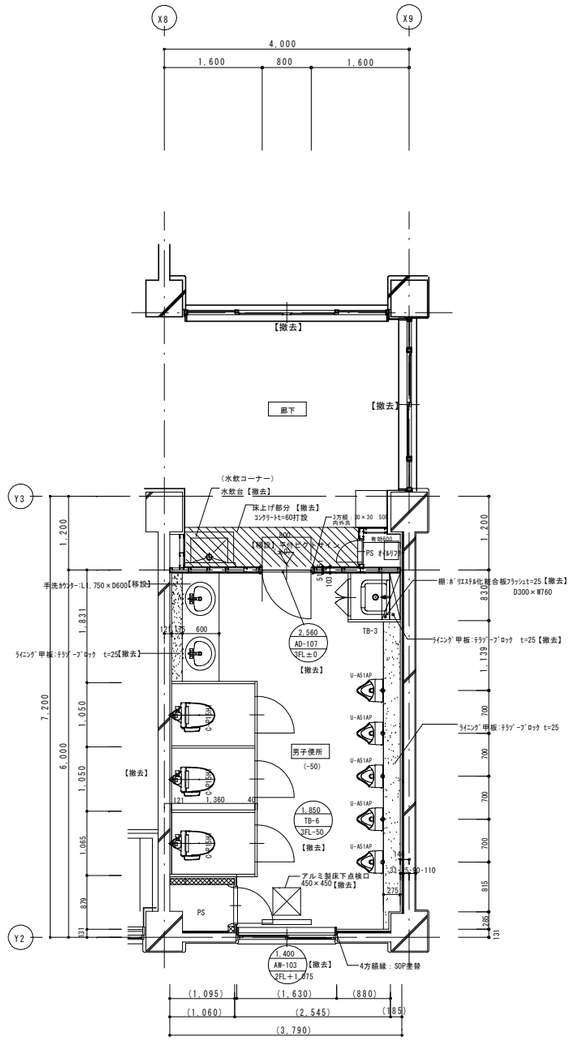


既存　三階展開図（資料室・資料閲覧室）

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事		縮尺	A1=1:50 A3=1:100	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称	三階平面詳細図・展開図（資料室）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	A — 31	管理建築士	1級建築士登録第113986号 川島芳正

既　存



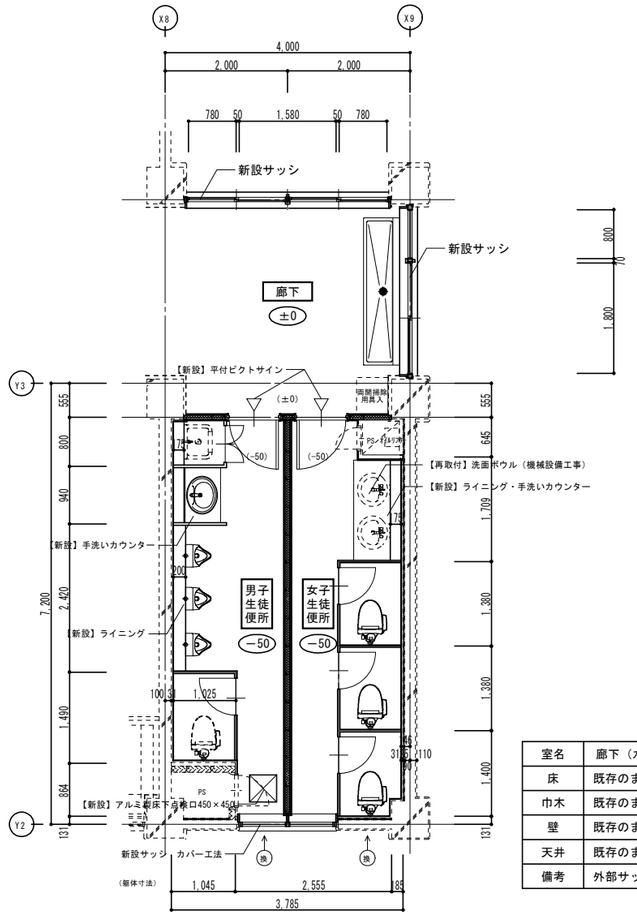
既存　三階平面詳細図（男子生徒便所・廊下）

室名：天井高：床高		水飲ｺｰﾅｰ	CH=2,600	FL±0
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0		
	下地	コンクリート金ゴテ（t=60）		
巾木		ソフト巾木　H=100		
壁	仕上	シナ合板　t=5.5　目透貼り		
		SOP塗装		
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法		
		LGS面　防水PB　t=9.5		
天井	仕上	吸音石膏ボード　t=9.5　目透貼り		
	下地	EP塗装　鋼製下地		
廻り縁		フクビ		
備　考		水飲台、新設PS		

室名：天井高：床高		男子ＷＣ	CH=2,650	FL-50
床	仕上	長尺塩ビシート t2.0		【撤去】
	下地	モルタル金ゴテ		
巾木		ソフト巾木　H=100		【撤去】
壁	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り		【撤去】
		EP塗装		
	下地	ＰＢ（防水）　t=12.5　GL工法		
		コンクリート、一部LGS下地		
天井	仕上	ケイカル板　t=6　目透貼り　EP塗装		【撤去】
	下地	鋼製下地		
廻り縁		フクビ		
備　考		SK部：棚(ｶﾞﾗ台板)W760×D300×t25		
		鏡（ｽﾃﾝ枠共）W1,769×H600		
		ｶｳﾝﾀｰ：ｶﾞｽﾄﾌｫｰﾑW1,750×D600		
		ﾗｲﾆﾝｸﾞ：ﾃﾗﾗｽﾞｰﾌﾞﾛｯｸ　t25		

A
D 展開方向 B
C

改　修



改修　三階平面詳細図（男子生徒便所・女子生徒便所・廊下）

室名	廊下（水飲み場）	CH=2,600
床	既存のまま	
巾木	既存のまま	
壁	既存のまま	
天井	既存のまま	
備考	外部サッシ新設、転落防止手摺新設	

室名	男子生徒便所	CH=2,650
床	長尺塩ビ床シート t-2.0	
巾木	ビニル巾木　H=100	
壁	新設壁：LGS下地（GW充填）、GB-R t-12.5＋GB-S t-9.5下張、抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板 t-3（ｼｰﾙ工法） 既存の上、抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板 t-3（ｼｰﾙ工法）	
天井	化粧石膏ボード t-9.5	
備考		

室名	女子生徒便所	CH=2,650
床	長尺塩ビ床シート t-2.0	
巾木	ビニル巾木　H=100	
壁	新設壁：LGS下地（GW充填）、GB-R t-12.5＋GB-S t-9.5下張、抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板 t-3（ｼｰﾙ工法） 既存の上、抗ウィルス剤練込メラミン不燃化粧板 t-3（ｼｰﾙ工法）	
天井	化粧石膏ボード t-9.5	
備考		

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1＝1：50　A3＝1：100　単位　ＭＭ

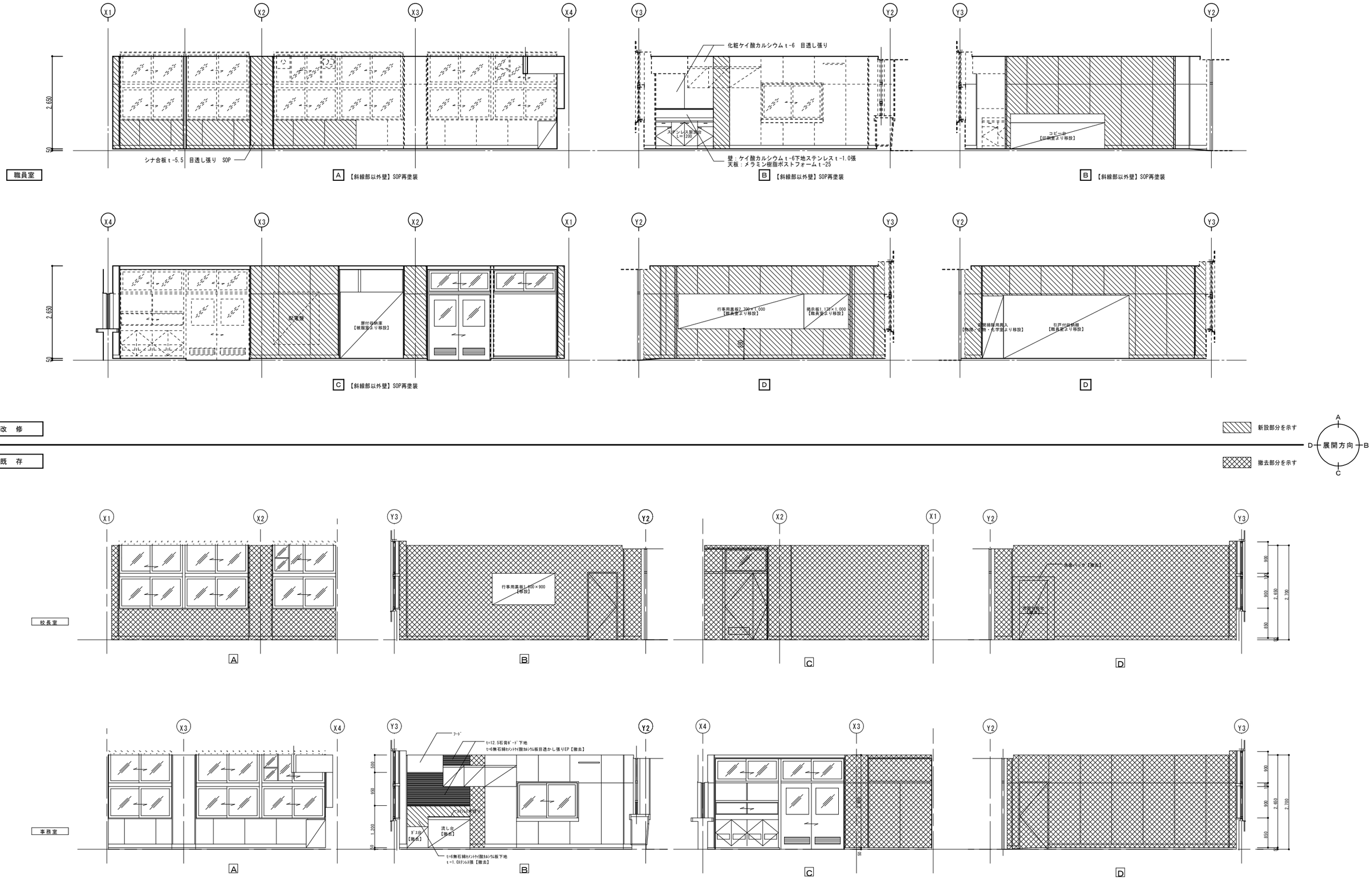
検	印		担当	製図	製図

令和４年　３月　作製

Ａ　―　３２

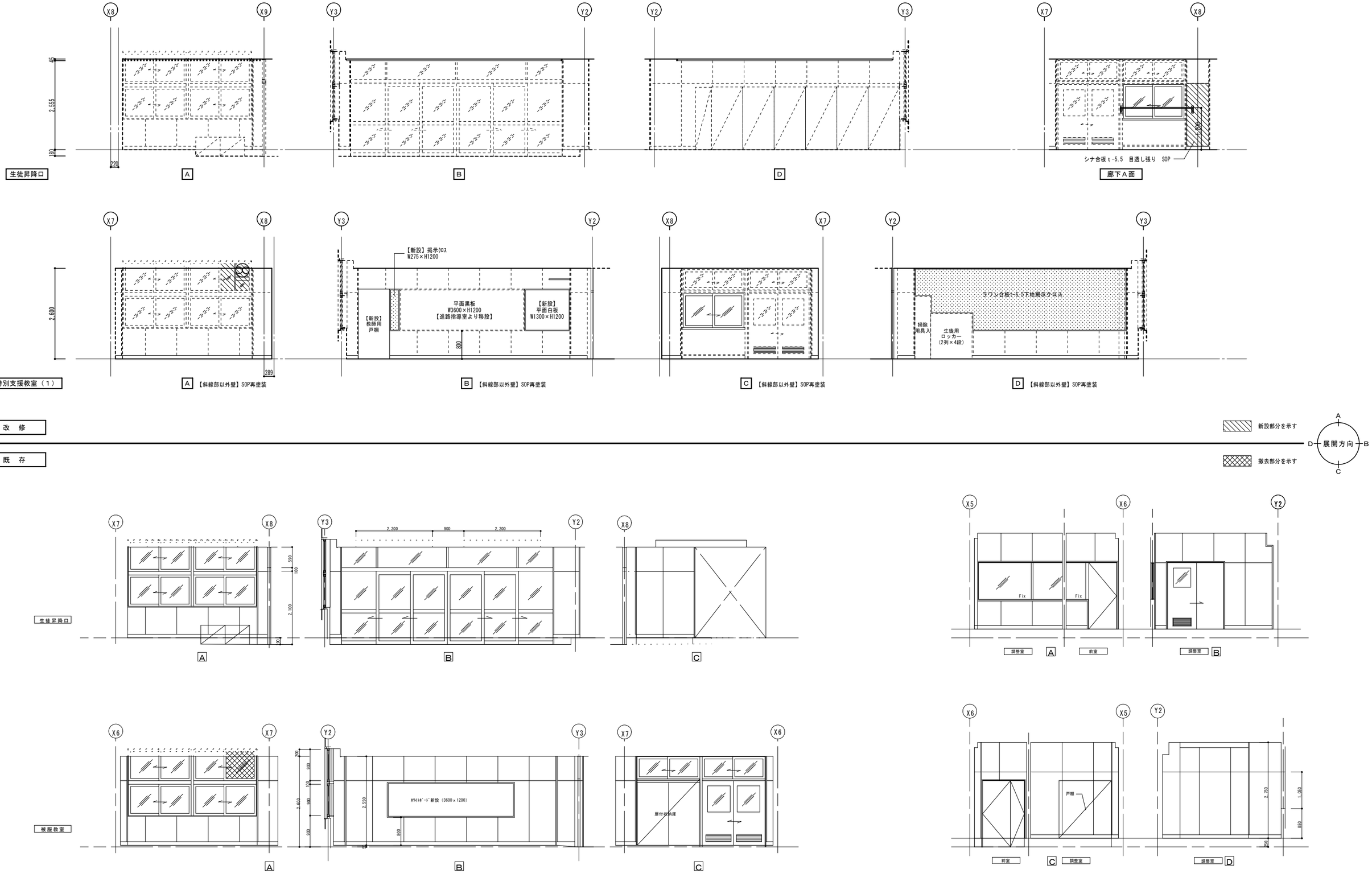
図面名称　三階平面詳細図（男子生徒便所・女子生徒便所）

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正



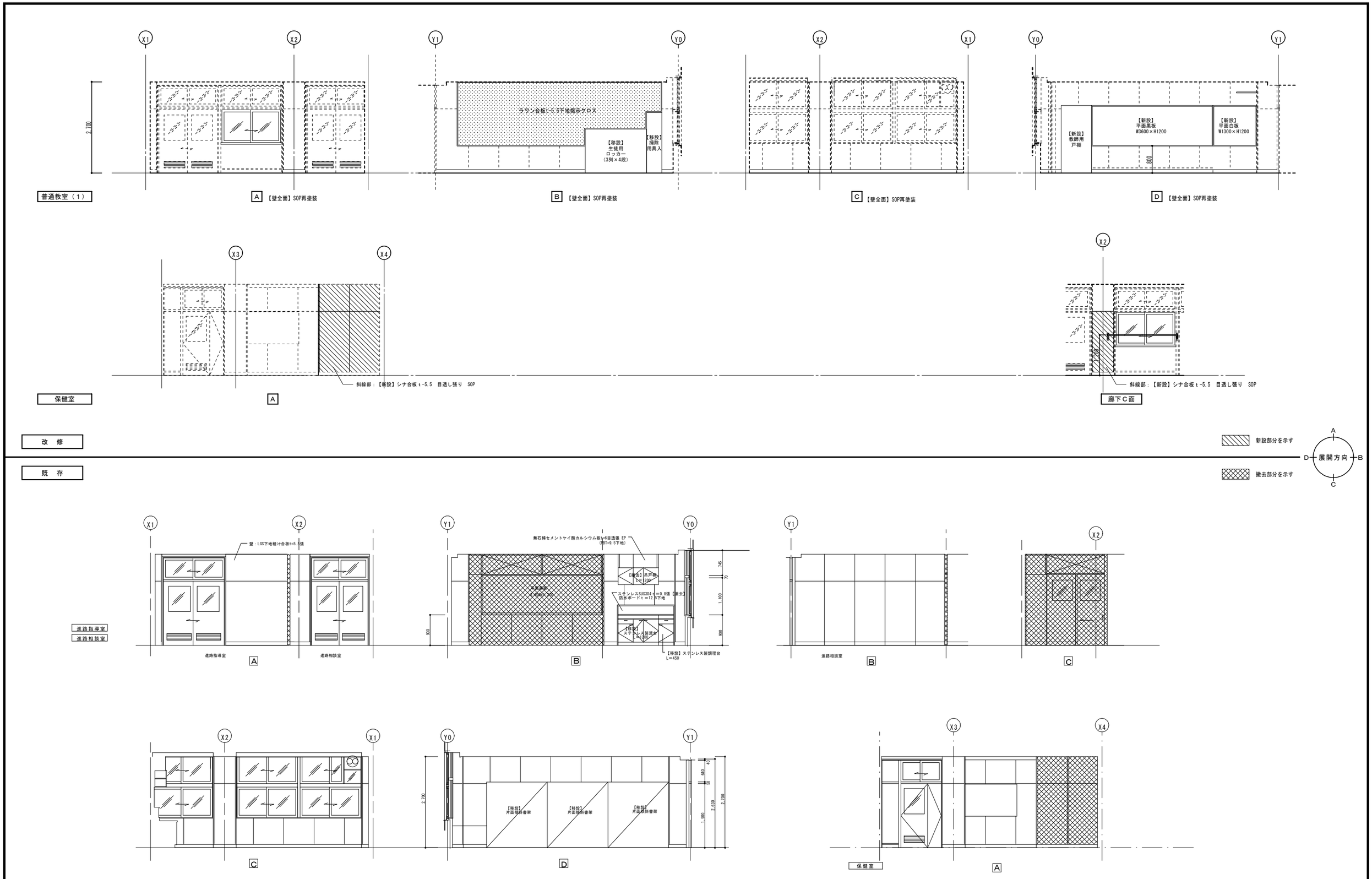
NOTE

工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:50 A3=1:100 単位 MM		令和4 年 3 月 作製	図面名称 一階展開図（職員室）	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印	担当 製図 製図	A — 33	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正	



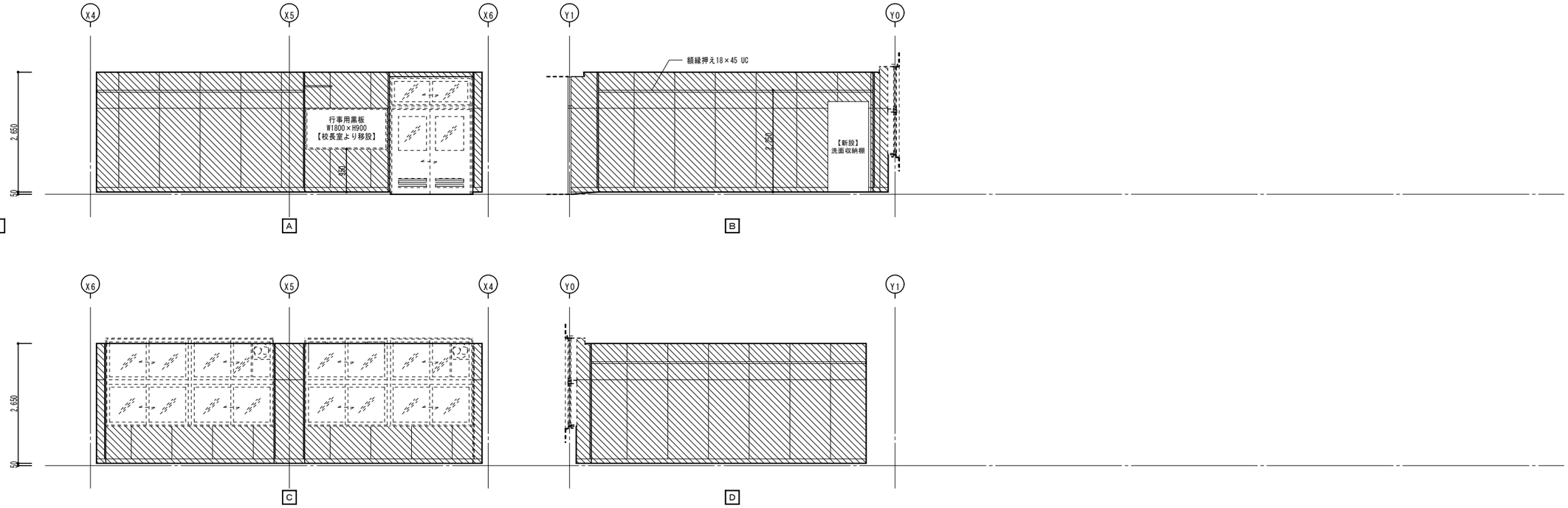
NOTE

工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:50 A3=1:100	単位 MM	令和4 年 3 月 作製	図面名称 一階展開図（相談室・特別支援教室（１）・生徒昇降口）	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印	担当 製図 製図	A — 34	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正	



NOTE	工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:50 A3=1:100 単位 MM	令和4 年 3 月 作製	図面名称 一階展開図（普通教室（1）・保健室）
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印 担当 製図 製図	A — 35	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

校長室



改　修

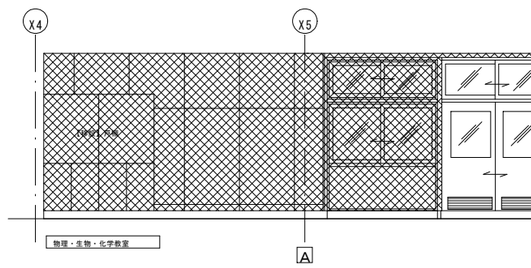
既　存

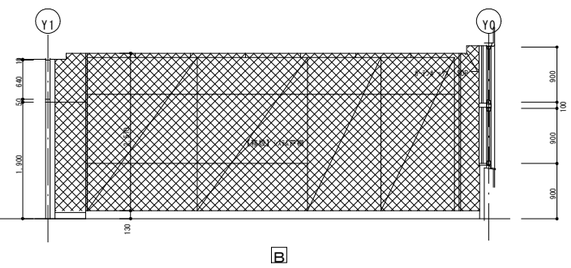
新設部分を示す

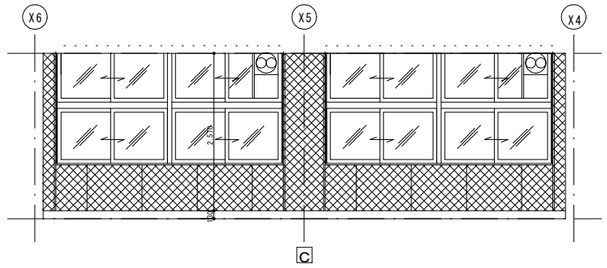
撤去部分を示す

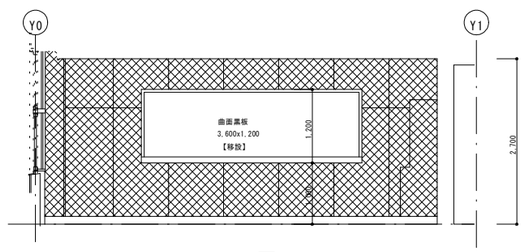
展開方向

物理生物化学教室



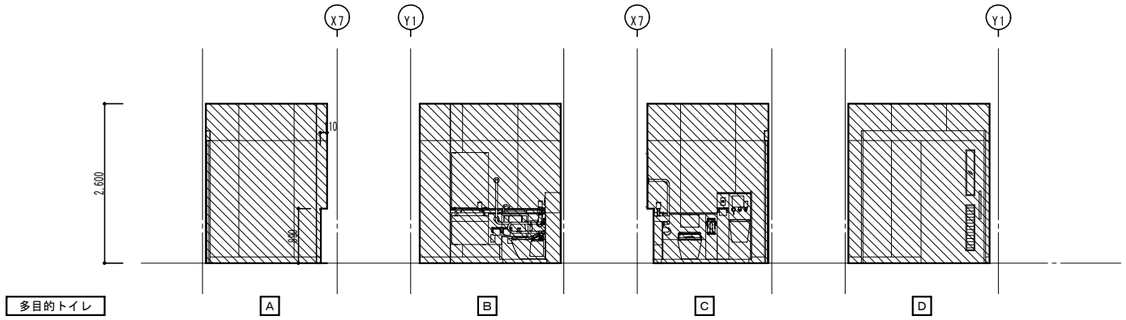


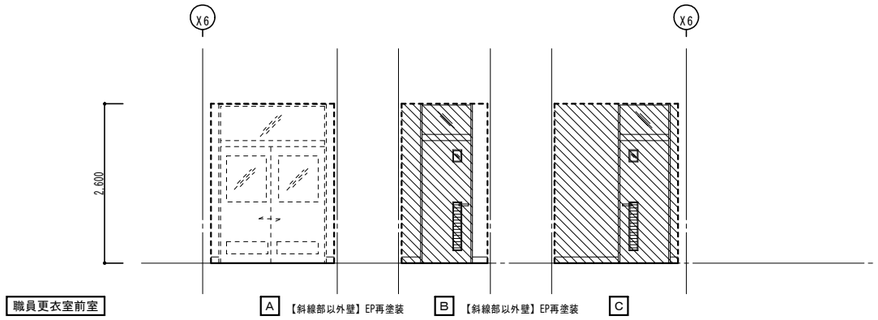


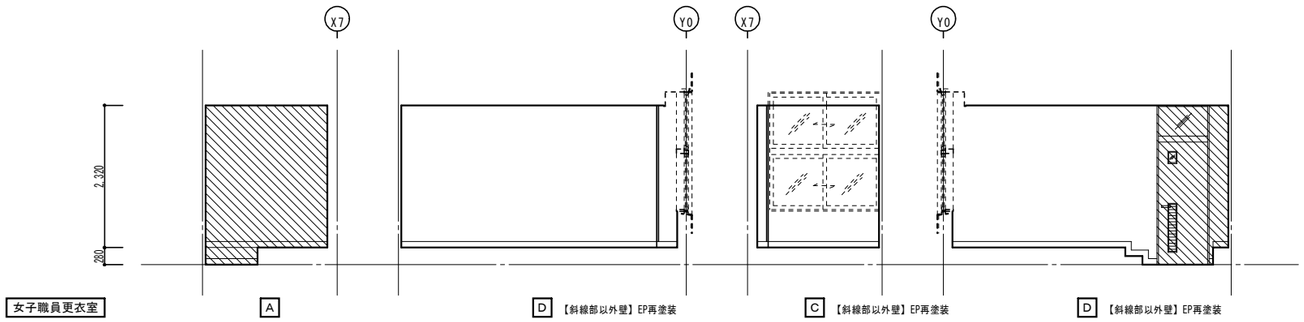


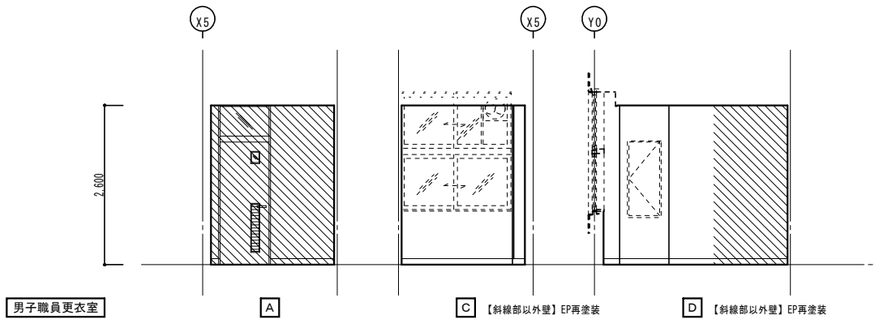
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事		縮尺	A1=1:50 A3=1:100	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称 一階展開図（職員室）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		検	印	担当	製図 製図	A 一 36	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正







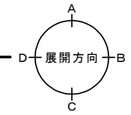


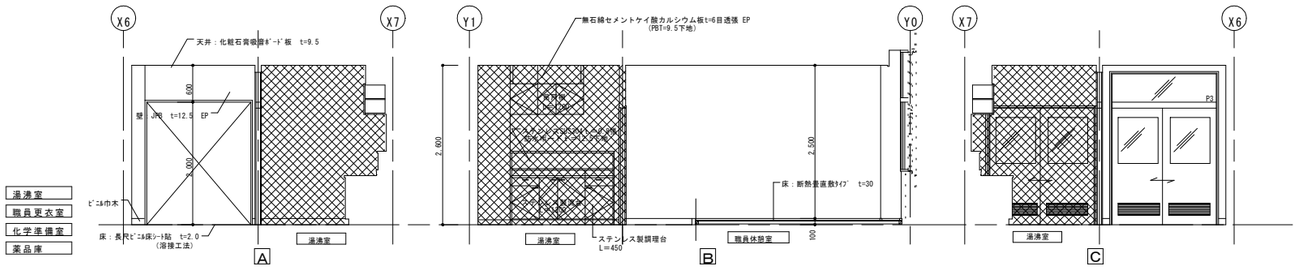
改　修

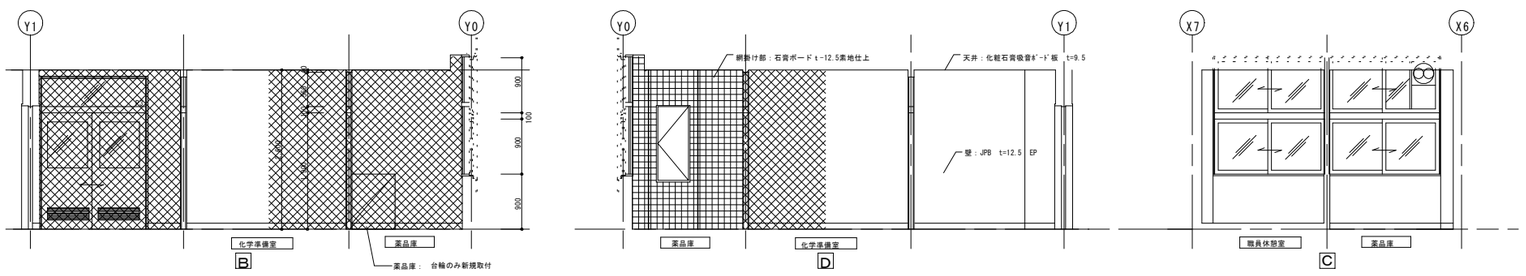
既　存

新設部分を示す

撤去部分を示す

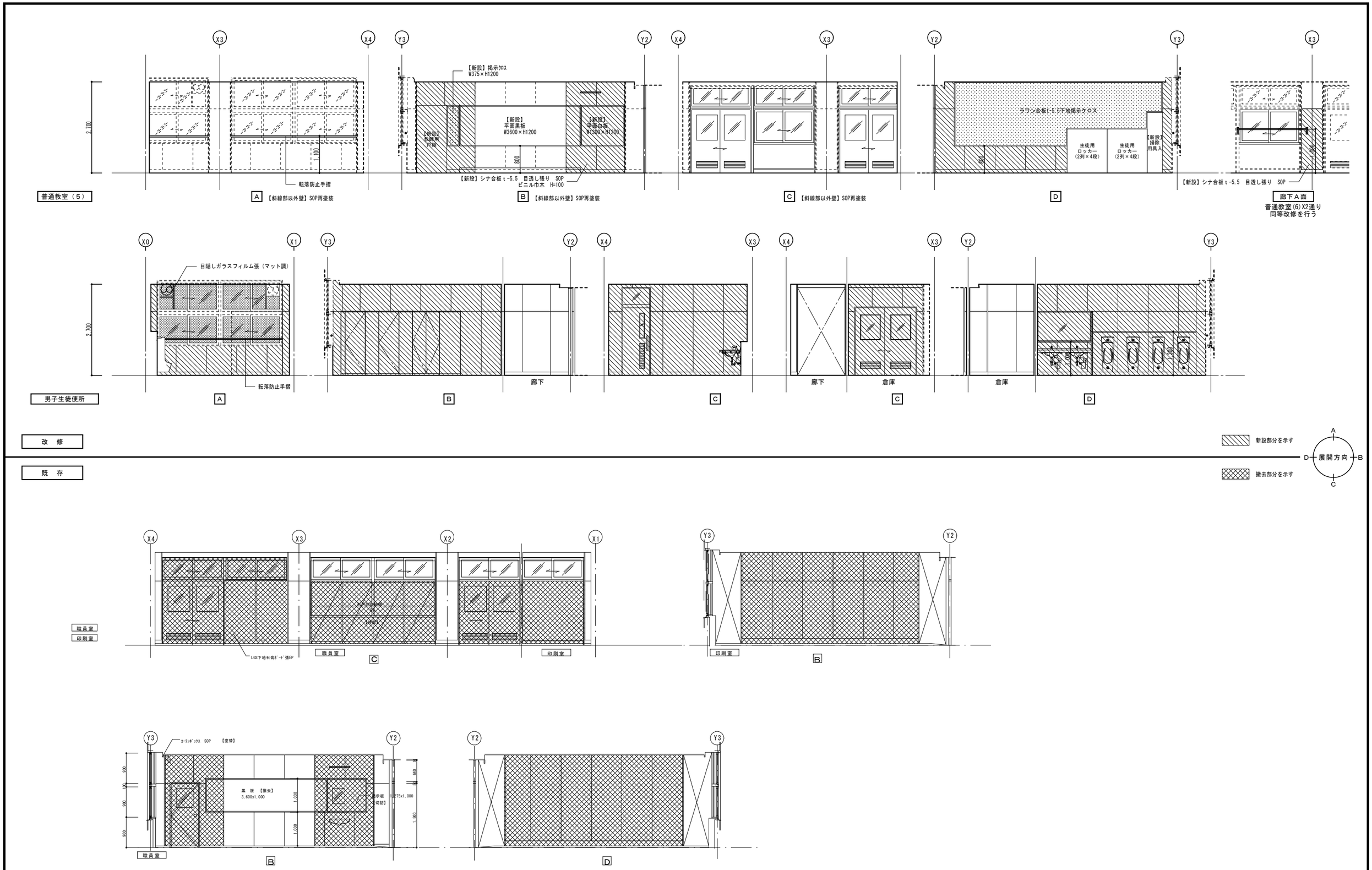






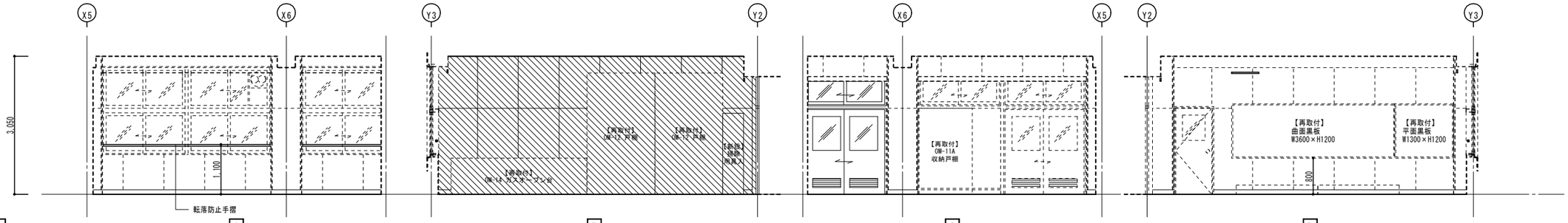
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事		縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM	令和4　年　3　月　作製	図面名称	一階展開図（多目的トイレ・職員更衣室）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		検	印	担当	製図 製図	A　一　37	管理建築士	1級建築士登録第113986号　川島芳正

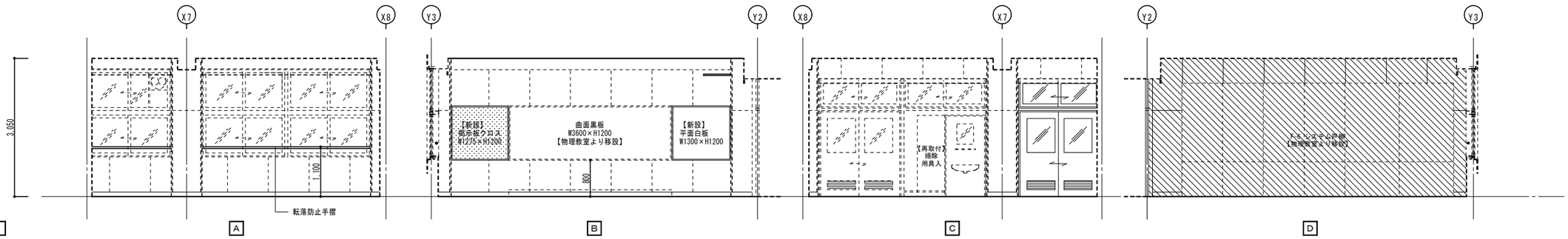


NOTE	工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:50 A3=1:100 単位 MM	令和4 年 3 月 作製	図面名称 二階展開図（男子生徒便所・普通教室(5)(6)）
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検 印 担 当 製 図 製 図	A — 38	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

家庭科室



理科室



改　修

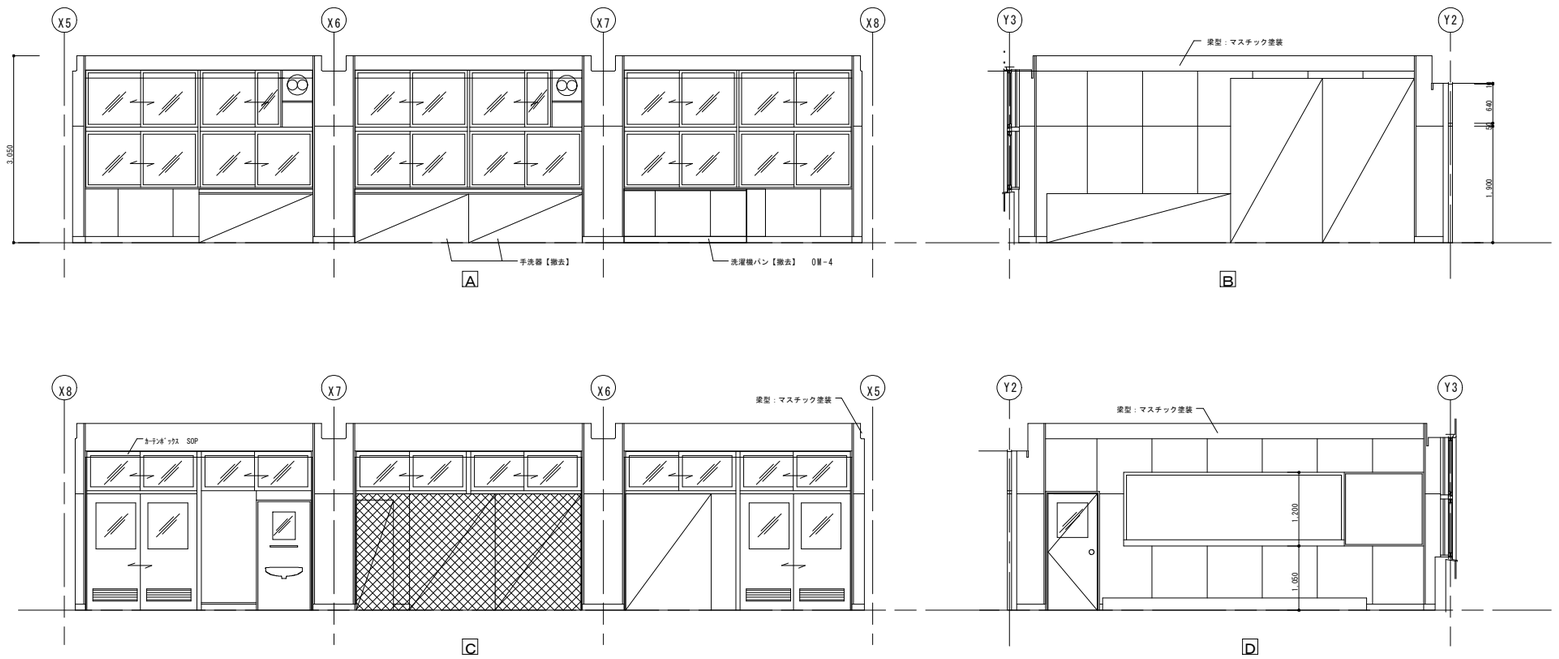
既　存

新設部分を示す

撤去部分を示す

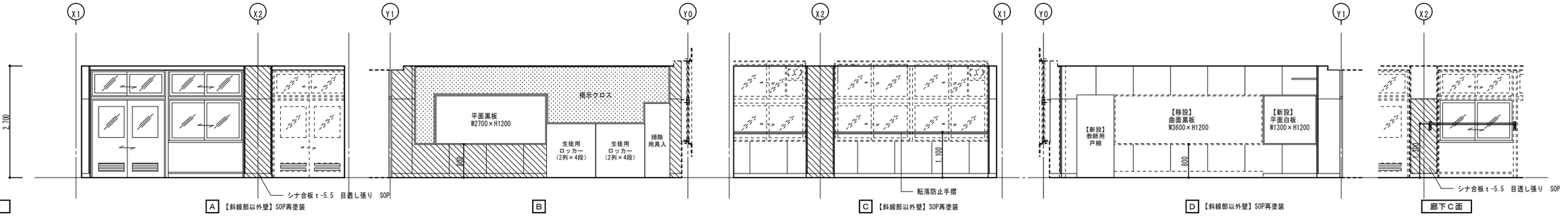
展開方向

調理室



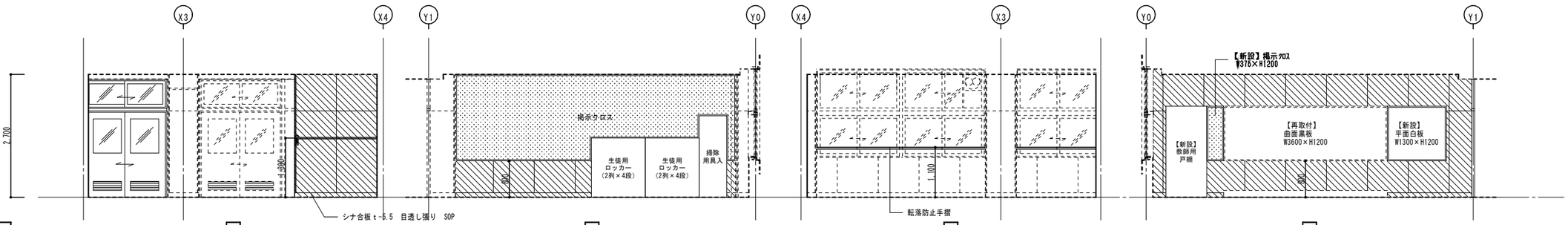
NOTE	工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1=1:50 A3=1:100	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称	二階展開図（家庭科理科準備室・家庭科室・理科室）
	青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	A 一 39	管理建築士	1級建築士登録第113986号 川島芳正

普通教室（４）



A 【斜線部以外壁】SOP再塗装　B　C 【斜線部以外壁】SOP再塗装　D 【斜線部以外壁】SOP再塗装　廊下Ｃ面

普通教室（３）



A　B　C　D

改　修

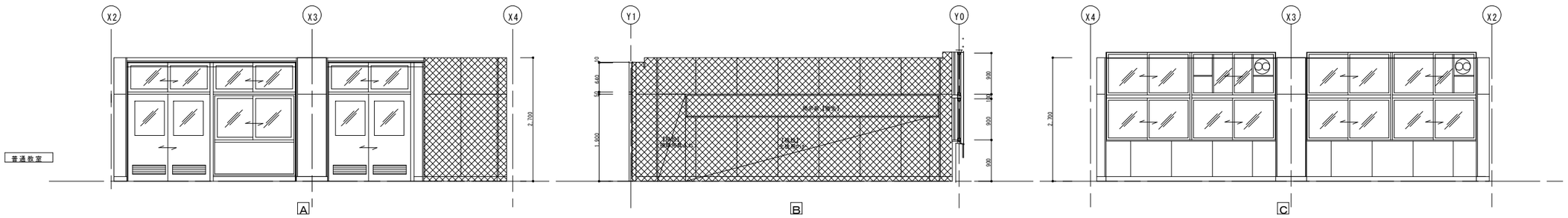
既　存

新設部分を示す

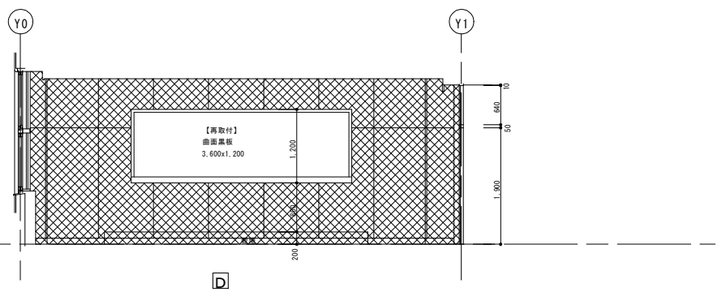
撤去部分を示す

展開方向　A　B　C　D

普通教室



A　B　C

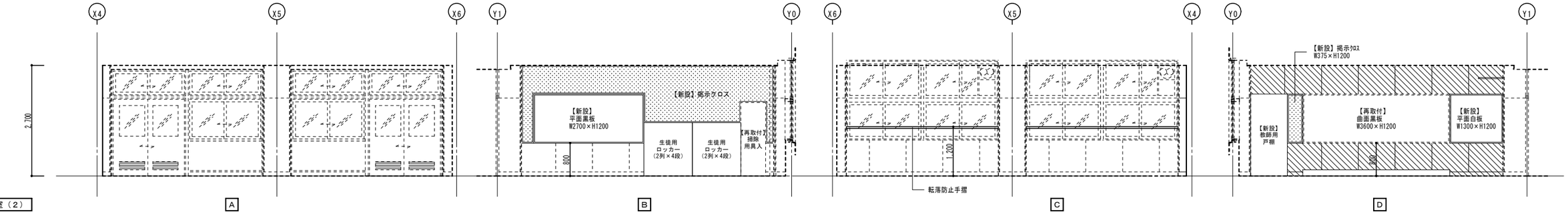


D

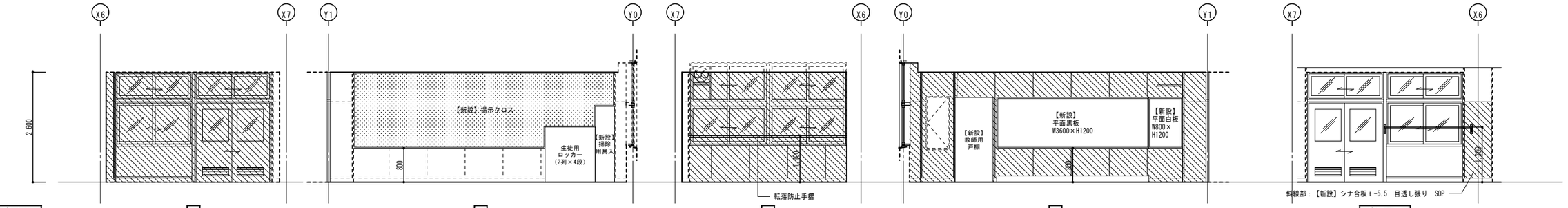
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM	令和4 年 3 月 作製	図面名称	二階展開図（普通教室（3）（4））
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	A 一 40	管理建築士	1級建築士登録第113986号 川島芳正

普通教室（２）



特別支援教室（２）



改　修

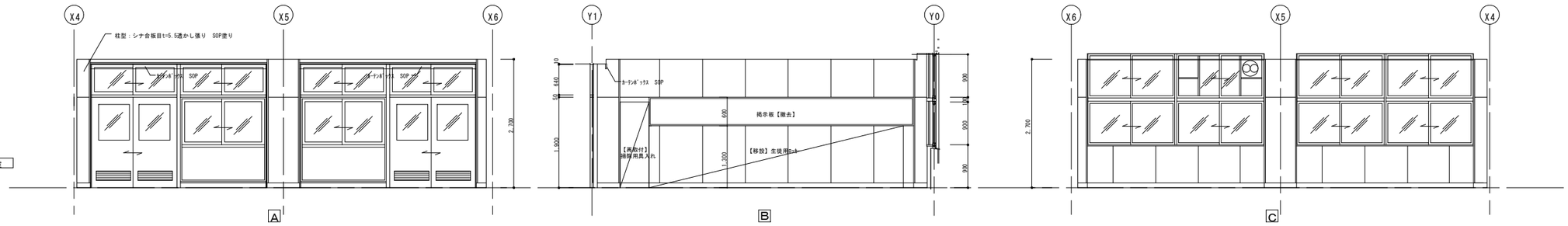
既　存

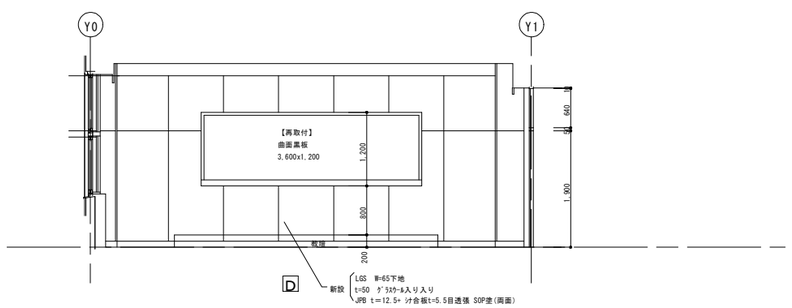
新設部分を示す

撤去部分を示す

展開方向　A　B　C　D

普通教室

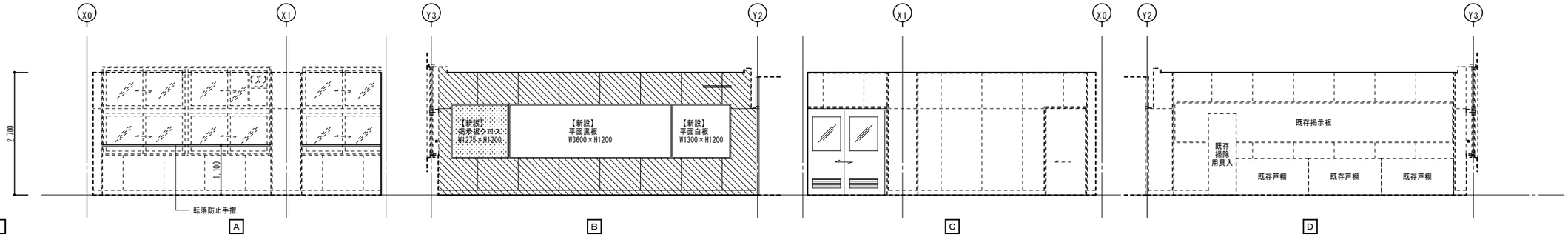




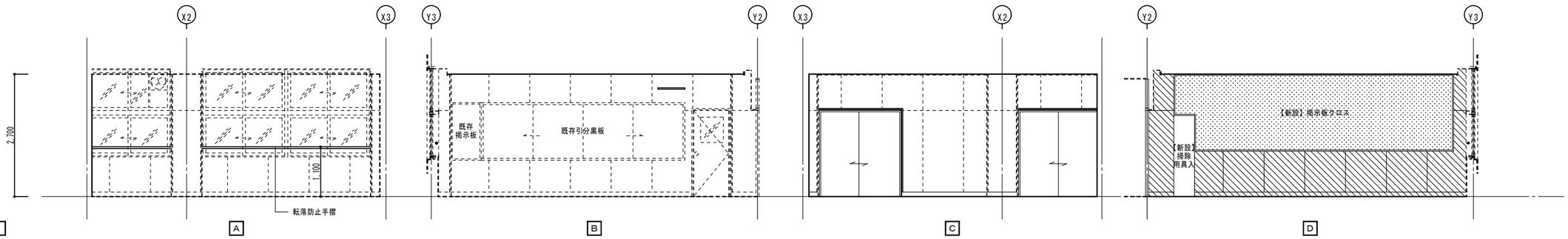
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1=1:50 A3=1:100	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称	二階展開図（普通教室（２）・特別支援教室（２））
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	A 一 41	管理建築士	1級建築士登録第113986号 川島芳正

図工室

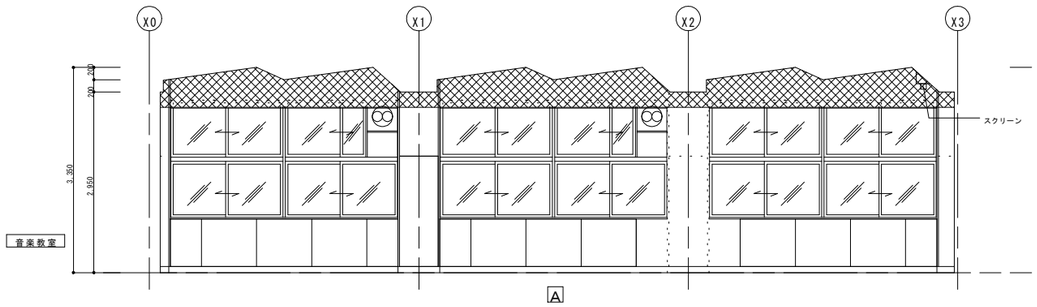


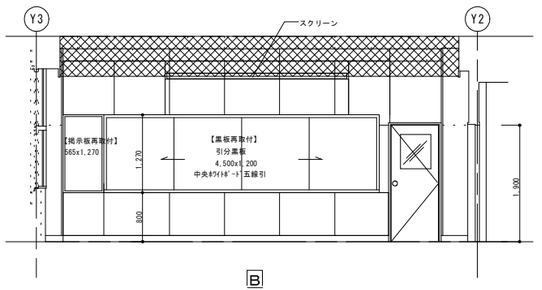
音楽室

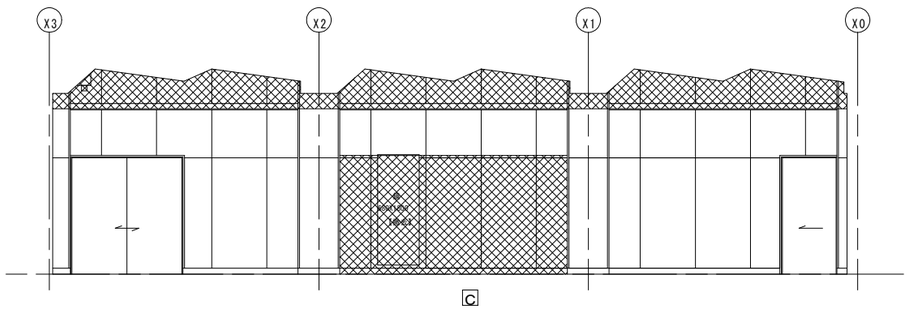


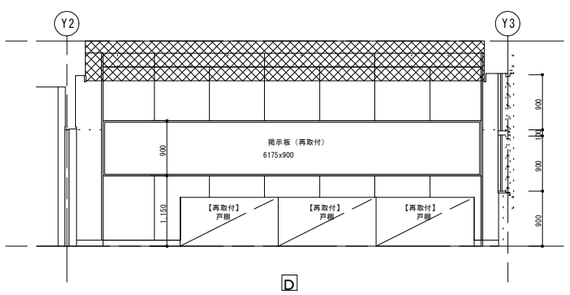
改　修

既　存









新設部分を示す

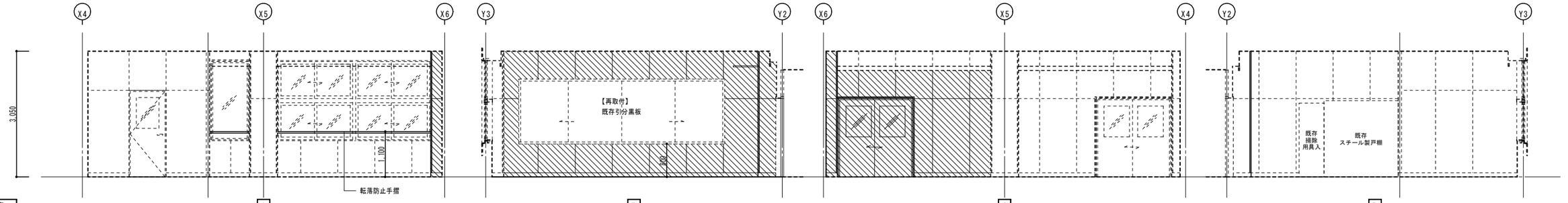
撤去部分を示す

展開方向 A B C D

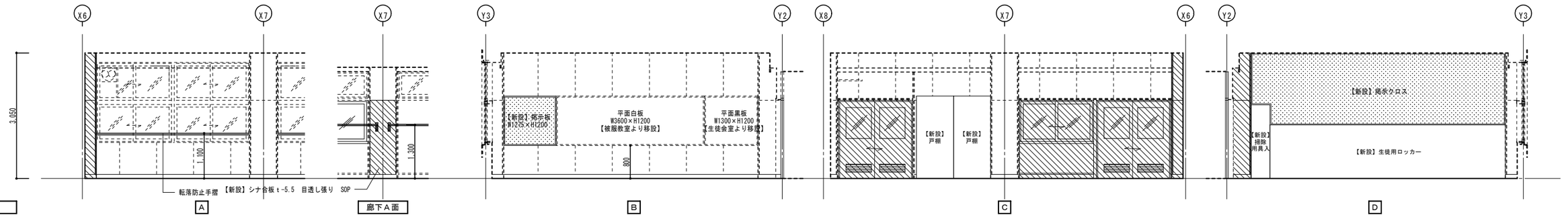
NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　A1＝1：50　A3＝1：100　単位　MM	令和4　年　3　月　作製	図面名称　三階展開図（図工室・音楽室）
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	検　印　担　当　製　図　製　図	A　一　42	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

パソコン室



学習室



改　修

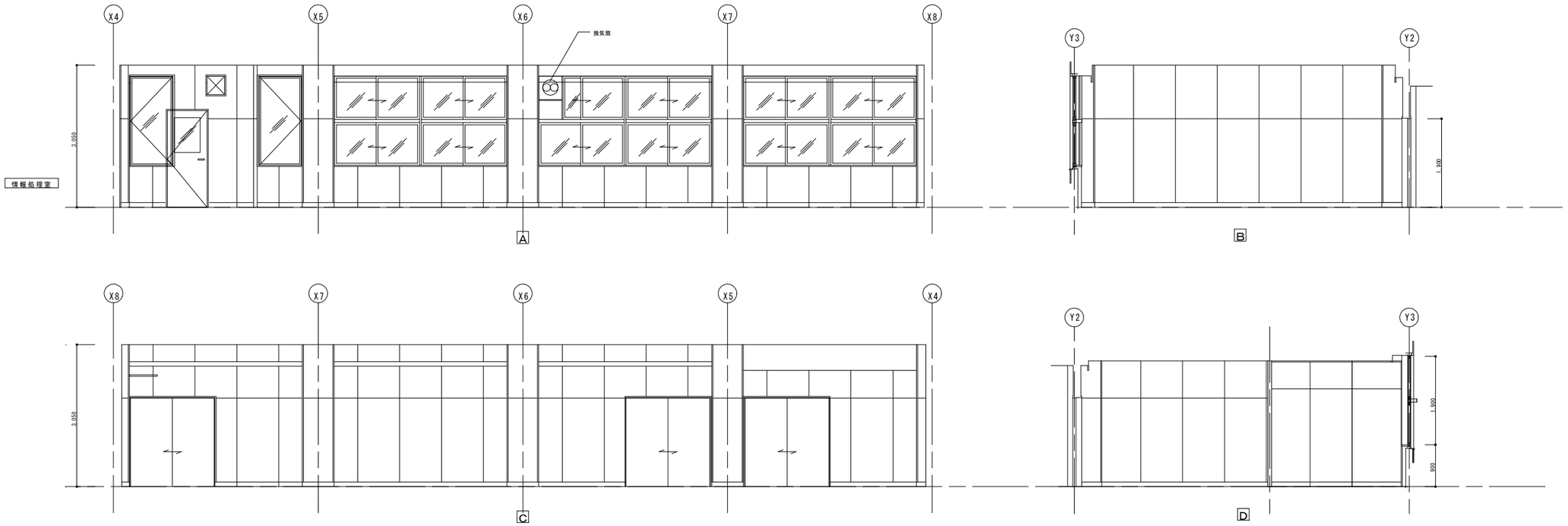
既　存

新設部分を示す

撤去部分を示す

展開方向

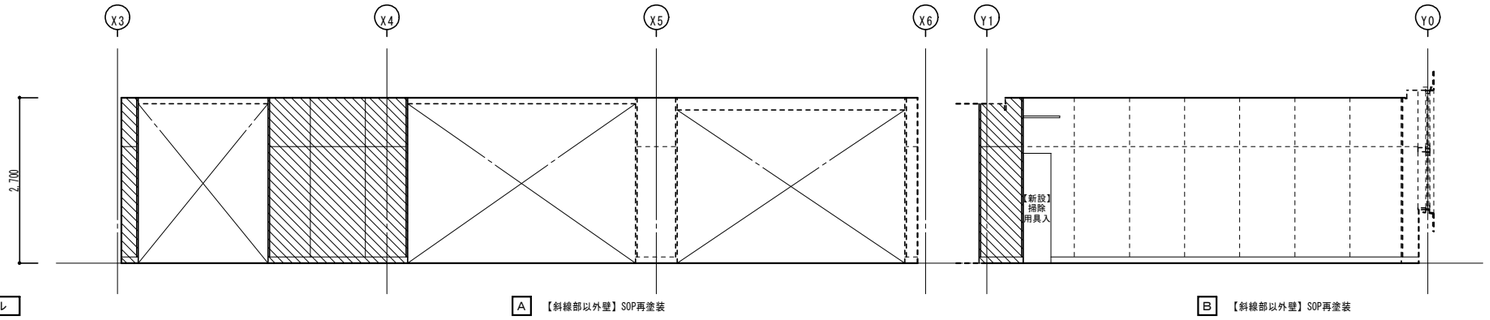
情報処理室



NOTE

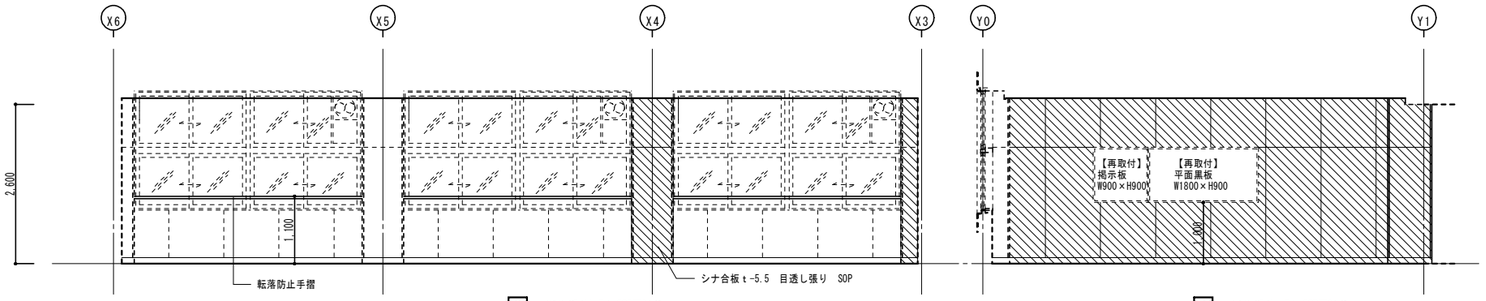
工事名称	今別小学校改修工事							
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	縮尺	A1=1:50 A3=1:100	単位	MM	令和4年 3月 作製	図面名称 三階展開図（パソコン室・学習室）
			検	印	担当	製図 製図	A 一 43	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

多目的ホール



A 【斜線部以外壁】SOP再塗装

B 【斜線部以外壁】SOP再塗装



C 【斜線部以外壁】SOP再塗装

D 【斜線部以外壁】SOP再塗装

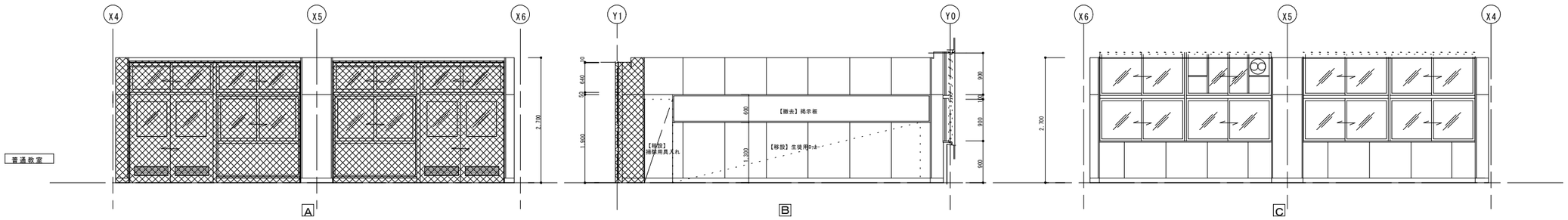
改 修

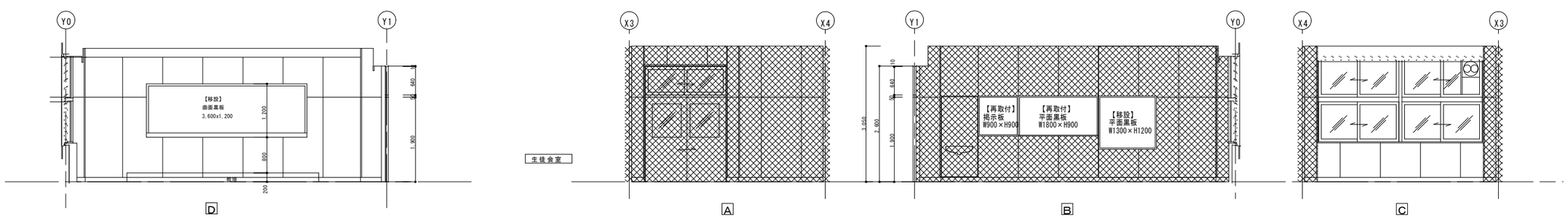
既 存

新設部分を示す

撤去部分を示す

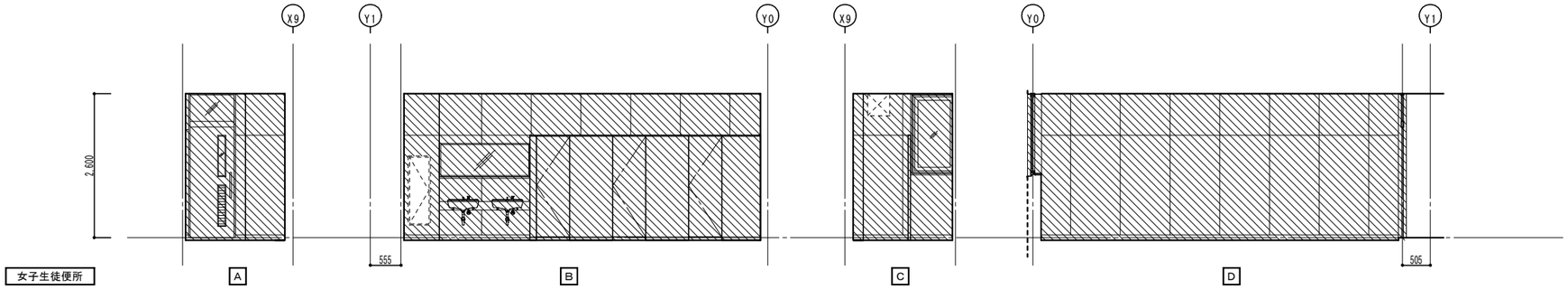
展開方向

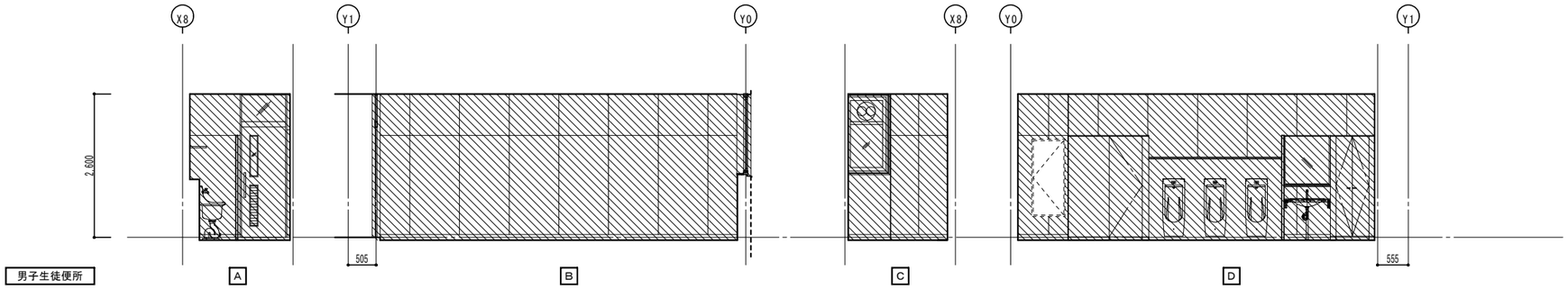




NOTE

工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:50 A3=1:100	単位 MM					令和4年 3月 作製	図面名称 三階展開図（多目的ホール）
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印		担当	製図	製図	A 一 44	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正



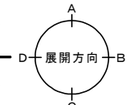


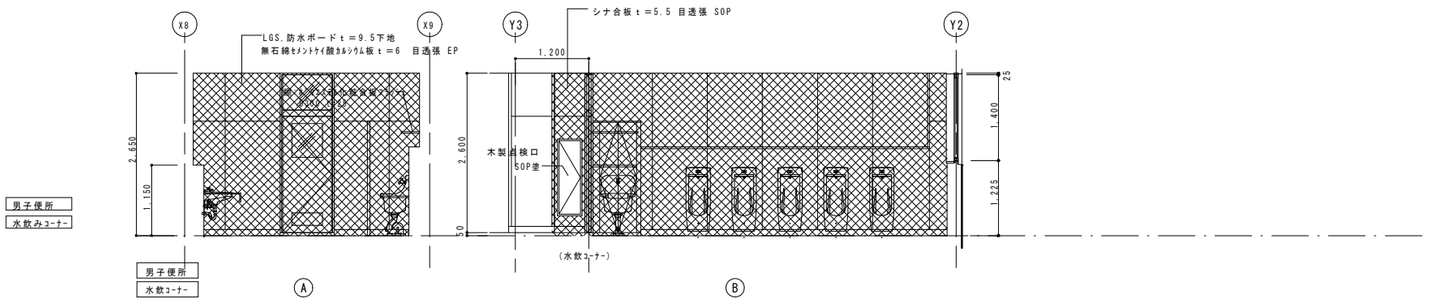
改　修

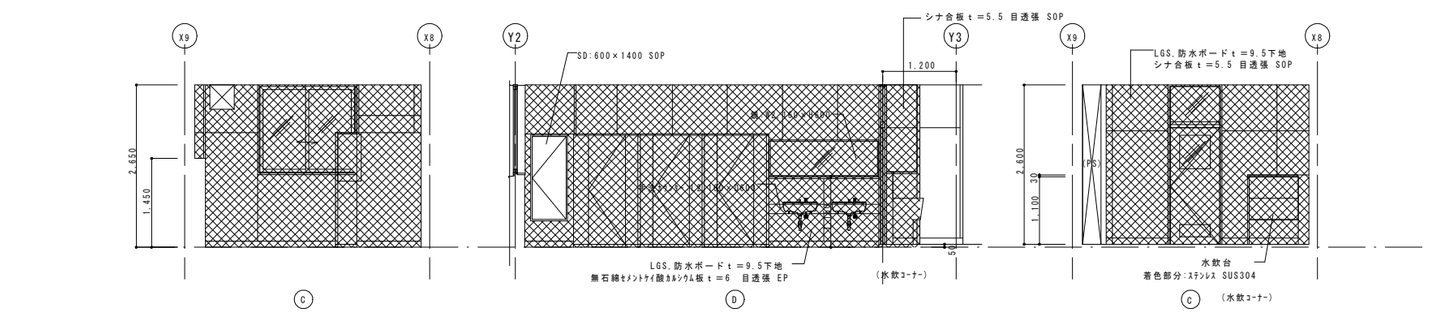
既　存

新設部分を示す

撤去部分を示す



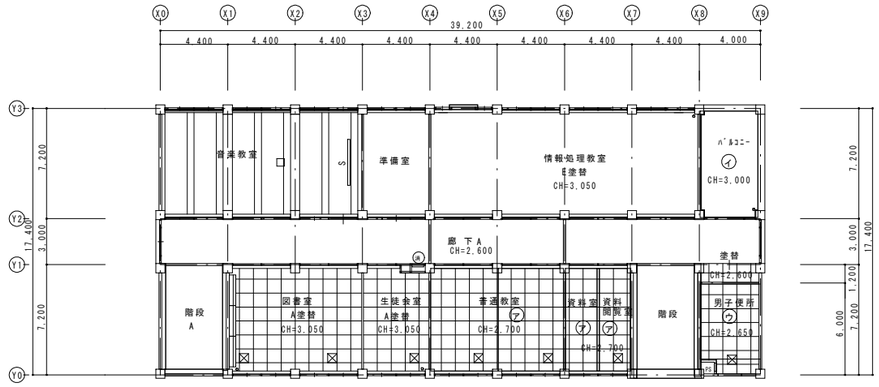




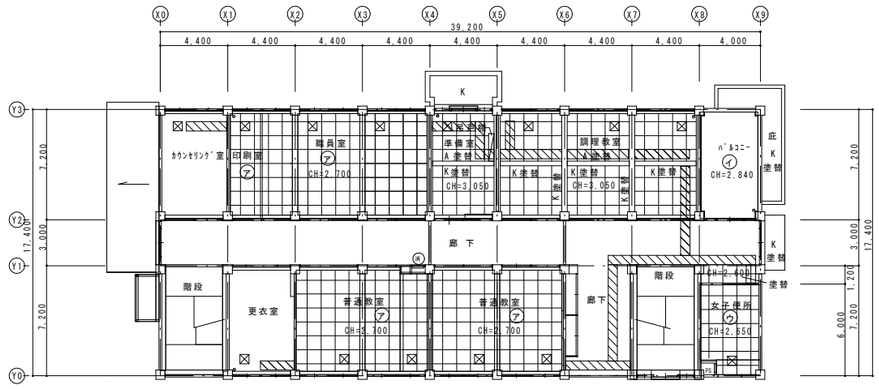
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM	令和4 年 3 月 作製	図面名称	三階展開図 （男子生徒便所・女子生徒便所）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	A 一 45	管理建築士	1級建築士登録第113986号 川島芳正

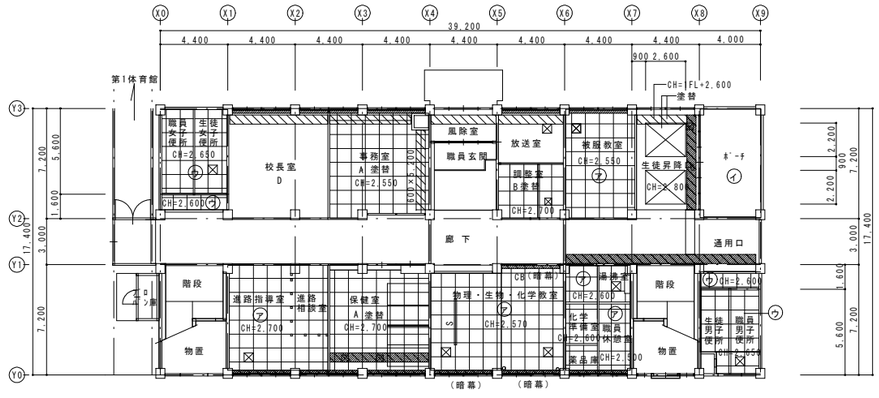
既　存



3　階　天　井　伏　図



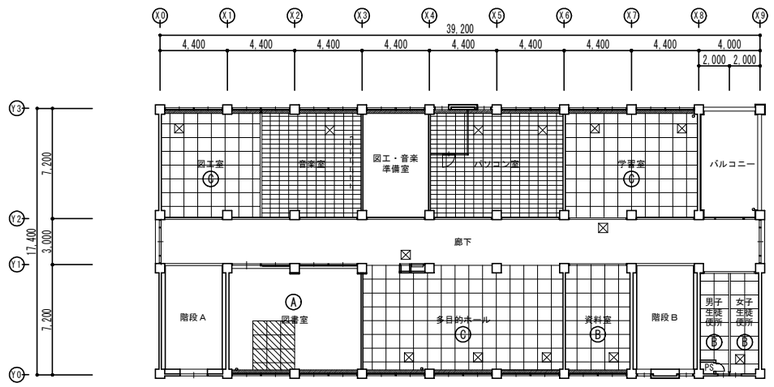
2　階　天　井　伏　図



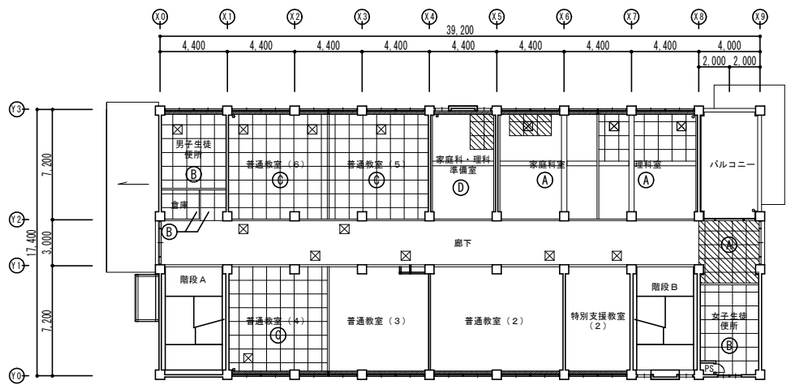
1　階　天　井　伏　図

凡　例	
	シナ合板ｔ-5.5の上 化粧野縁24×45@90　スカシ貼　UC
	石膏ボードｔ-9.5捨張 ロックウール化粧吸音板ｔ-9
Ⓐ	吸音石膏ボードｔ-9　目透張り　EP
Ⓑ	化粧石膏ボードｔ-9.5
Ⓒ	化粧吸音石膏ボードｔ-9.5
Ⓓ	石膏ボードｔ-9　目透張り　EP
	一部改修
⊠	アルミ製天井点検口600角

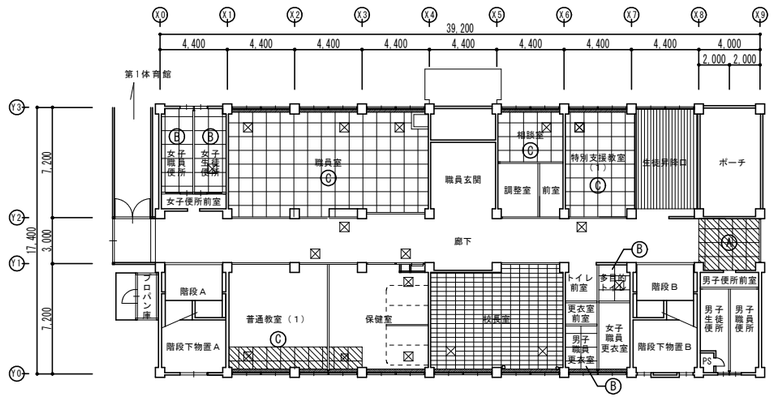
改　修



3　階　　平　面　図



2　階　　平　面　図

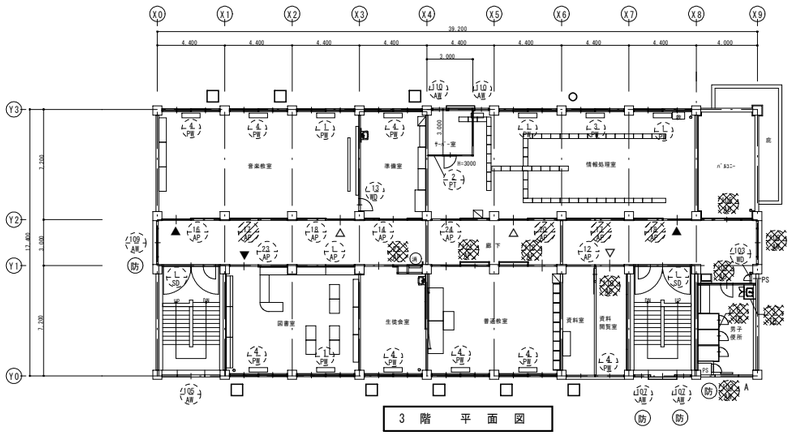


1　階　　平　面　図

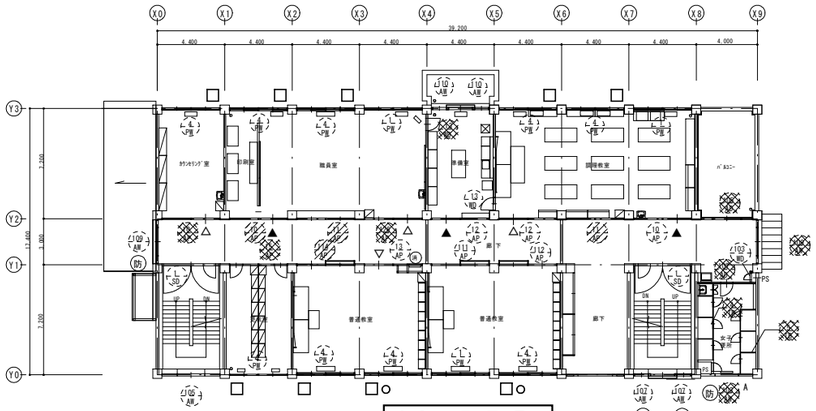
NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺　A1＝1：200 A3＝1：400	単位　MM					令和4　年　3　月　作製	図面名称　天井伏図
	検　印			担　当	製　図	製　図	A　一　46	
青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877								管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

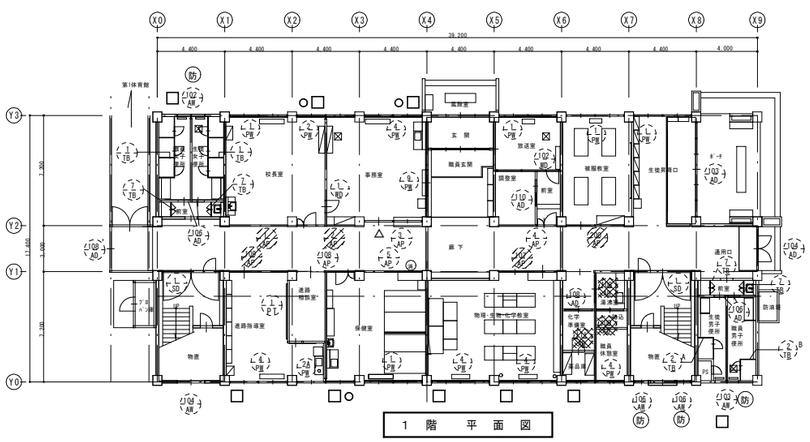
既　存



3　階　　平　面　図



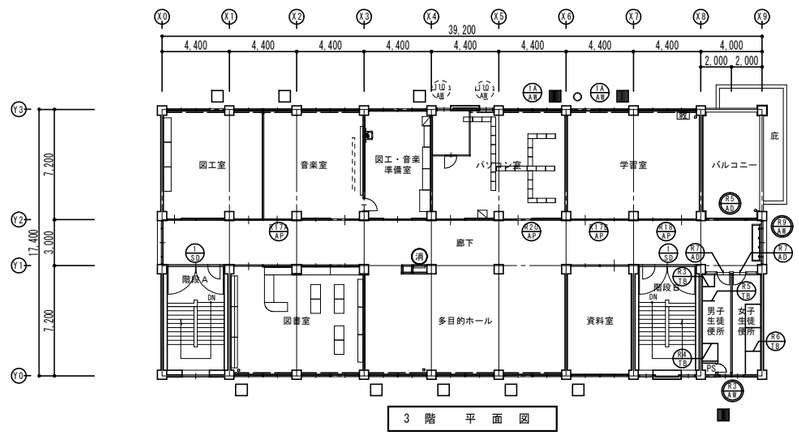
2　階　　平　面　図



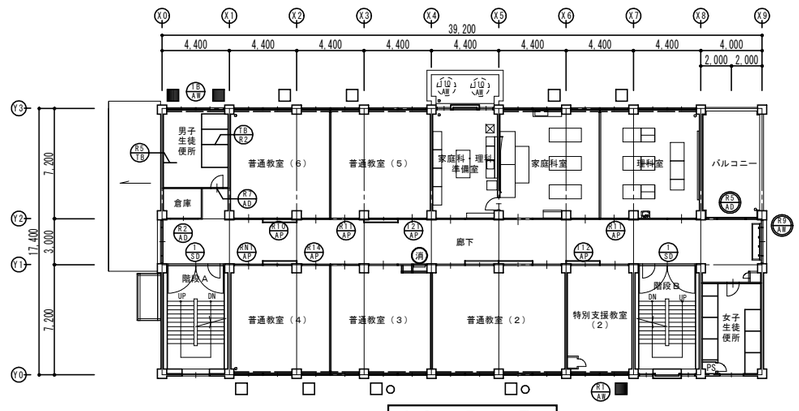
1　階　　平　面　図

凡　例	
□	既存　換気扇用ランマパネル
○	既存　煙突用ランマパネル
■	新設・改修　換気扇用ランマパネル
▲	引戸錠　内鍵付（外キー無）
△	引戸錠　外キー付（内鍵無）
	既存建具記号を示す
	既存改修建具記号を示す
	既存撤去建具記号を示す
防	既存防火設備建具記号を示す
	新設・改修建具記号を示す
防	新設・改修防火設備建具記号を示す

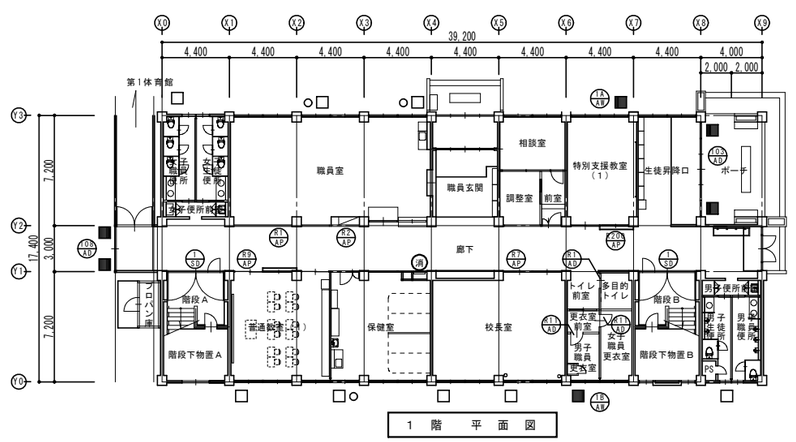
改　修



3　階　　平　面　図



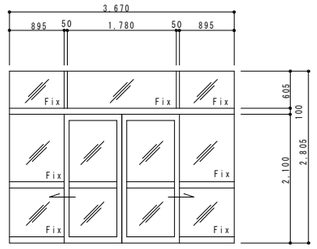
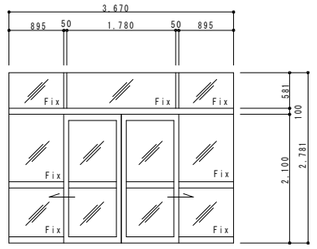
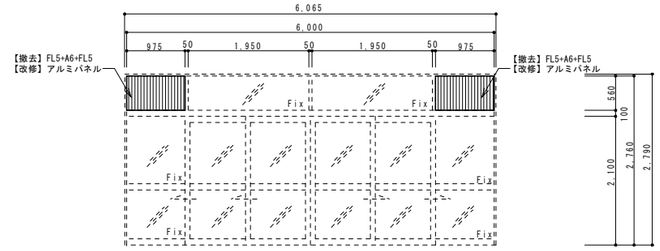
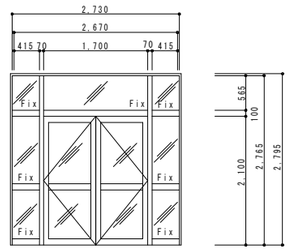
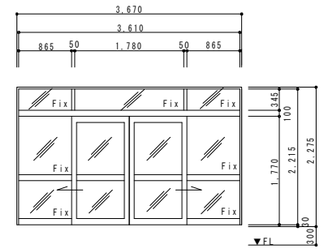
2　階　　平　面　図

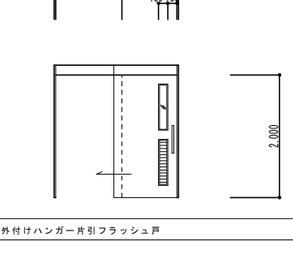
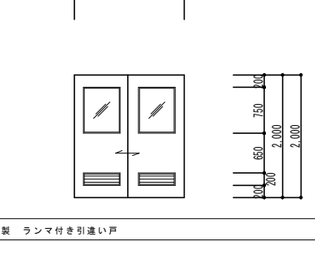


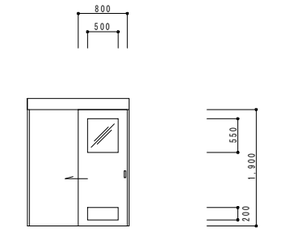
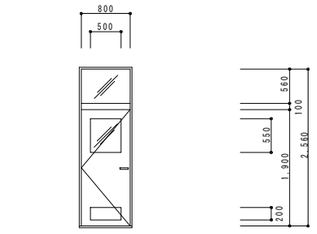
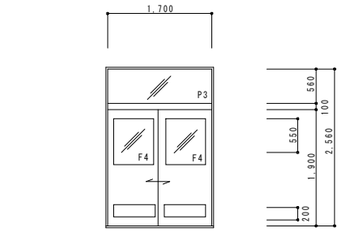
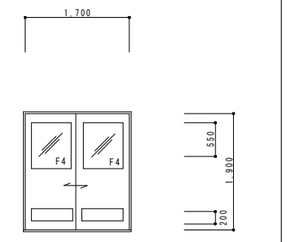
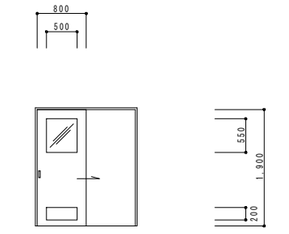
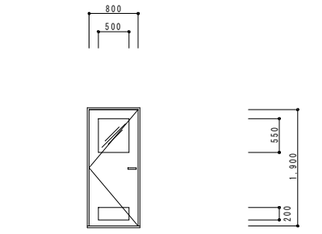
1　階　　平　面　図

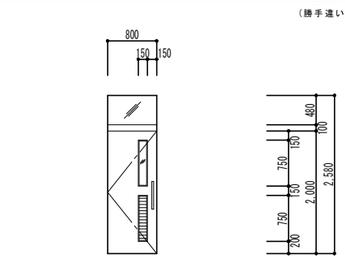
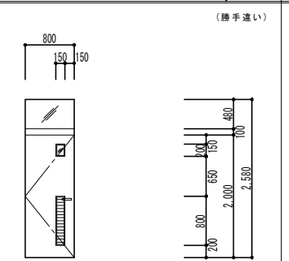
NOTE

工事名称　今別小学校改修工事			縮尺	A1＝1：200 A3＝1：400	単位	MM		令和4 年 3 月 作製	図面名称　建具伏図
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877			検	印	担当	製図	製図	A — 47	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

記号及番号	1 AD 【既存のまま】 1階 職員玄関 1箇所	2 AD 【既存のまま】 1階 職員玄関 1箇所	103 AD 【一部改修】 1階 生徒昇降口 1箇所	104 AD 【既存のまま】 1階 通用口 1箇所	105 AD 【撤去】 2･3階 廊下ﾊﾞﾙｺﾆｰ 2箇所
姿図					
種別及方式	カラーアルミ製引分戸 ランマ及両袖ハメ殺シ	同 左	カラーアルミ製引分戸 ランマ及両袖ハメ殺シ	カラーアルミ製両開扉 ランマ及両袖ハメ殺シ	カラーアルミ製引分戸 ランマ及両袖ハメ殺シ
硝子	腰：強化ｶﾞﾗｽt＝3（熱線吸収ﾌﾞﾛﾝｽﾞ），他熱線吸収ﾌﾞﾛﾝｽﾞｶﾞﾗｽt=3	同 左	腰：透明強化ｶﾞﾗｽt＝5 + A6 + 5，他：透明ｶﾞﾗｽt＝5 + A6 + 5	同 左	同 左
建具金物	引戸錠，引手，下枠：ｽﾃﾝﾚｽt=2.0	同 左	引戸錠，引手，下枠：ｽﾃﾝﾚｽt=2.0	丁番，押板，ドアチェック，本締錠（内側ｻﾑﾀｰﾝ）	引戸錠，引手，錠受，下枠：ｽﾃﾝﾚｽt=2.0
仕上及見込寸法	枠見込 100	同 左	枠見込 140	枠見込 70	同 左
備考					

記号及番号	108 AD 【既存のまま】 1階 渡廊下 1箇所	R5 AD 【新設】 2･3階 廊下ﾊﾞﾙｺﾆｰ 2箇所			1 SD 【一部改修】 各階 階段A・B 6箇所
姿図		防火設備 			
種別及方式	カラーアルミ製引違戸 ランマ及両袖ハメ殺シ	アルミ製ランマＦＩＸ付引違戸（防火設備連結材）			スチール製（PL-1.60P）両開フラッシュ扉（煙感知連動自動閉鎖）常時開放
硝子	腰：透明強化ｶﾞﾗｽt＝4，他：透明ｶﾞﾗｽt＝3	網入型板ｶﾞﾗｽt-6.8+A6+Low-E透明ｶﾞﾗｽt-5.0			
建具金物	レール，クレセント，下枠・召合：ステンレスｔ＝2	引戸錠，引手，錠受，下枠：ｽﾃﾝﾚｽt=2.0			オートヒンジ，ケースハンドル，潜り戸
仕上及見込寸法	同 左	枠見込 70			枠見込 100
備考					

記号及番号	106 AD 【既存のまま】 1階 職員男女便所･生徒男女便所 4箇所	107 AD 【撤去】 2階･3階 男女便所 2箇所	108 AD 【既存のまま】 【撤去】 1階 化学準備室 1階 湯沸室 1箇所 1箇所	109 AD 【撤去】 1階 職員休憩室 1箇所	110 AD 【既存のまま】 【撤去】 1階 調整室 3階 資料室 1箇所 1箇所	111 AD 【撤去】 薬品庫 1箇所
姿図	（勝手違い） 	（勝手違い） 				
種別及方式	アルミ製額入りフラッシュ片引戸	アルミ製額入りフラッシュ片開扉 欄間付	アルミ製額入りフラッシュ引違戸 欄間付	アルミ製額入りフラッシュ引違戸	アルミ製額入りフラッシュ片引戸	アルミ製額入りフラッシュ片開扉
硝子	型板ｶﾞﾗｽt=4	型板ガラスt=4，欄間：透明ガラス t ＝3	シナ合板 t ＝4フラッシュSOP，型板ガラスt=4，欄間：透明ガラス t ＝3	同 左	透明ｶﾞﾗｽt=3	透明ｶﾞﾗｽt=3
建具金物	ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ，召掛：ｽﾃﾝﾚｽt=2.0	丁番，空錠，ﾄﾞｱﾁｪｯｸ(ｽﾄｯﾊﾟｰ無)，ｱﾝｶﾞﾙ，下枠：ｽﾃﾝﾚｽt＝2.0，ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ	ｽﾃﾝﾚｽ敷居，引戸錠，引手	同 左	戸車，レール，引手，シリンダー錠	丁番，ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠，ﾄﾞｱﾁｪｯｸ(ｽﾄｯﾊﾟｰ無)，ｱﾝｶﾞﾙ，下枠：ｽﾃﾝﾚｽt＝2.0，ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ
仕上及見込寸法	枠見込 125	枠見込 70	枠見込 70	同 左	同 左	枠見込 70
備考	ｱﾙﾐ固定式ガラリ付	同 左	同 左	同 左	ｱﾙﾐ固定式ガラリ付	ｱﾙﾐ固定式ガラリ付

記号及番号	R1 AD 【新設】 1階 多目的トイレ 1箇所	R2 AD 【新設】 2階 倉庫 1箇所	R7 AD 【新設】 2階 男子生徒便所 3階 男女生徒便所 3箇所	R17 AD 【新設】 1階 男女職員休憩室 2箇所		
姿図			（勝手違い） 	（勝手違い） 		
種別及方式	アルミ製 外付けハンガー片引フラッシュ戸	アルミ製 ランマ付き引違い戸	アルミ製 ランマ付き片開きドア	アルミ製 ランマ付き片開きドア		
硝子	F4	F4	F4	F4		
建具金物	表示錠（大型サムターン）、ハンガー装置、ガイドローラー、引棒（抗菌仕様）L=450、付属金物一式	ステンレス敷居、引戸錠、引手	DC、丁番、引き棒L=450、押板（廊下側）、SUS容器、戸当り	DC、丁番、レバーハンドル、シリンダー錠（内側ｻﾑﾀｰﾝ）、SUS容器、戸当り		
仕上及見込寸法	二次電解着色 見込100 枠121	シナ合板 t-4フラッシュSOP 枠見込 70	枠見込 70	枠見込 70		
備考	ガラリ付	ガラリ付	ガラリ付（開口率40%以上）	ガラリ付		

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1=1:50 A3=1:100 単位 MM

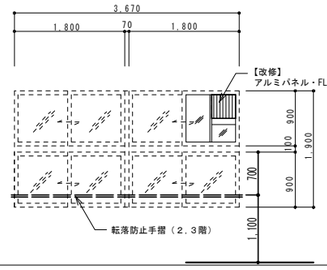
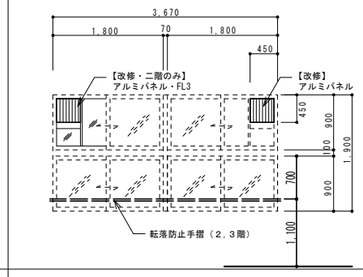
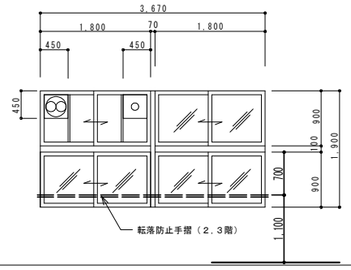
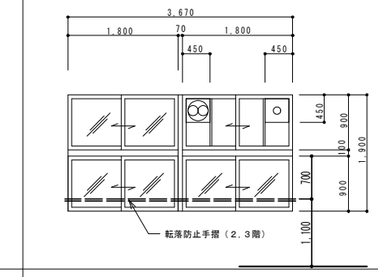
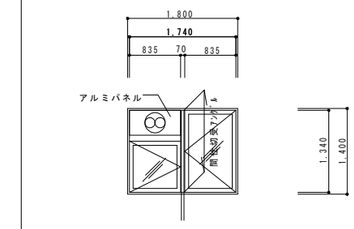
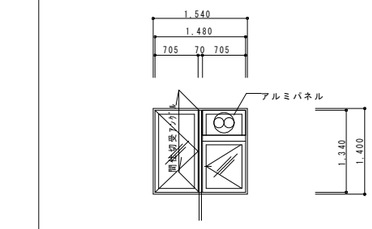
検	印		担当	製図	製図

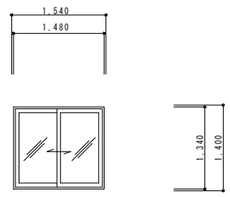
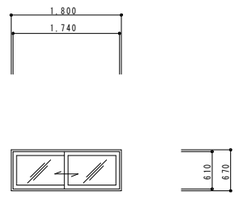
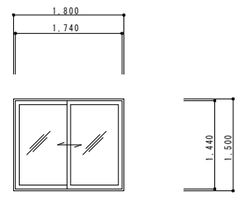
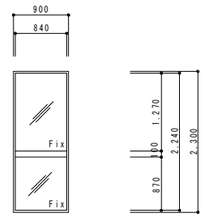
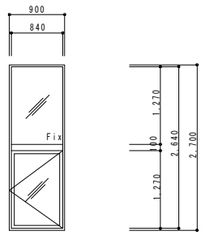
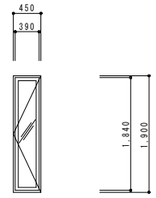
令和4年 3月 作製

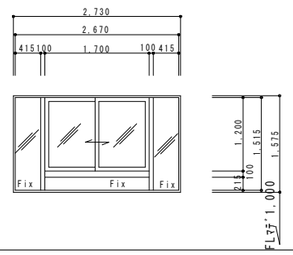
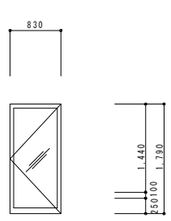
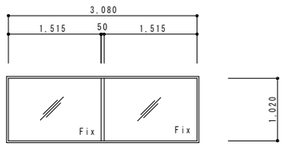
A 一 48

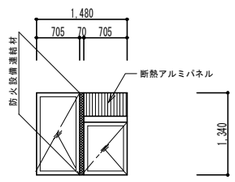
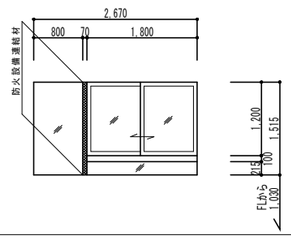
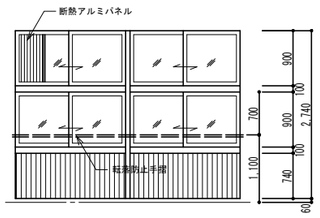
図面名称 建具表（1）

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

記号及番号	1 A/AW 【一部改修】 一階：特別支援教室（1） 三階：パソコン室、学習室	3箇所	1 B/AW 【一部改修】 一階：男女職員更衣室 二階：男子生徒便所	2箇所	1 C/AW 【既存のまま】	1 D/AW 【既存のまま】	102 A/AW 【既存のまま】 1階 職員女子便所～生徒女子便所	1箇所	103 A/AW 【既存のまま】 1階 職員男子便所～生徒男子便所	1箇所
姿図										
種別及方式	アルミ製引違窓 2連2段窓		同左		アルミ製引違窓 2連2段窓	同左	アルミ製開き窓		同左	
硝子	透明ｶﾞﾗｽt=3, 一部網入透明ｶﾞﾗｽt＝6.8		透明ｶﾞﾗｽt=3, 一部網入透明ｶﾞﾗｽt＝6.8,ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙt=3		透明ｶﾞﾗｽt=3, 一部網入透明ｶﾞﾗｽt＝6.8	透明ｶﾞﾗｽt=3, ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙt=3	(外部)網入型板ｶﾞﾗｽt＝6.8 +A6+(内部)透明ｶﾞﾗｽt＝3		同左	
建具金物	ｸﾚｾﾝﾄ, ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ,ｱﾙﾐ結露受,ｱﾙﾐ水切皿板(W=75)		同左		ｸﾚｾﾝﾄ, ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ,ｱﾙﾐ結露受,ｱﾙﾐ水切皿板(W=75)	同左	ﾊﾝﾄﾞﾙ, 丁番,調整器 間仕切受ｱﾝｸﾞﾙ		同左	
仕上及見込寸法	枠見込 70		同左		枠見込 70	同左	枠見込 70		同左	
備考	ｽﾃﾝﾚｽ網戸（校長室,保健室,調理教室, 職員室）		ｽﾃﾝﾚｽ網戸（礼法室,宿直室,進路指導室,更衣室,調理教室,ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ室）		ｽﾃﾝﾚｽ網戸	同左	ｽﾃﾝﾚｽ横引網戸 アルミパネル付t＝3		同左	

記号及番号	103 A/AW 【撤去】 3階 男子生徒便所	1箇所	104 A/AW 【既存のまま】 物置	1箇所	105 A/AW 【既存のまま】 2･3階 階段	2箇所	106 A/AW 【既存のまま】 階段(東)	2箇所	107 A/AW 【既存のまま】 階段(東)	4箇所	108 A/AW 【既存のまま】 1階 廊下	2箇所
姿図												
種別及方式	アルミ製引違窓		同左		同左		アルミ製ﾊﾒ殺ｼ窓		アルミ製片開窓 ﾗﾝﾏﾊﾒ殺ｼ		アルミ製片開窓	
硝子	同左		透明ｶﾞﾗｽt=3 + A6 + 透明ｶﾞﾗｽt=3		透明ｶﾞﾗｽt=3 + A6 + 透明ｶﾞﾗｽt=3		(外部)網入透明ｶﾞﾗｽt＝6.8 +A6+(内部)透明ｶﾞﾗｽt＝3		(外部)網入透明ｶﾞﾗｽt＝6.8 +A6+(内部)透明ｶﾞﾗｽt＝3		同左	
建具金物	ｸﾚｾﾝﾄ		同左		同左				ﾊﾝﾄﾞﾙ,丁番,調整器		同左	
仕上及見込寸法	同左		同左		同左		同左		枠見込 70		同左	
備考	ｽﾃﾝﾚｽ網戸											

記号及番号	109 A/AW 【既存のまま】 2階･3階 廊下（西側端部） 【撤去】 2階･3階 廊下（東側端部）	2箇所 2箇所	110 A/AW 【既存のまま】 2階 準備室, 3階 情報処理室	4箇所	11 A/AW 【既存のまま】 放送室	1箇所						
姿図												
種別及方式	アルミ製引違窓 両袖ﾊﾒ殺ｼ		アルミ製片開窓		アルミ製ﾊﾒ殺ｼ窓							
硝子	(東側)(外部)透明ｶﾞﾗｽ t＝3 + A6 + (内部)透明ｶﾞﾗｽt＝3 (西側)(外部)網入透明ｶﾞﾗｽt＝6.8 + A6 + (内部)透明ｶﾞﾗｽt＝3		透明ｶﾞﾗｽt＝3 + A6 + 透明ｶﾞﾗｽt＝3		同左							
建具金物	ｸﾚｾﾝﾄ		ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ,ｱﾙﾐ結露受, 丁番, 調整器									
仕上及見込寸法	同左		同左		同左							
備考												

記号及番号	R3 A/AW 【新設】 3階 男子生徒便所～女子生徒便所	1箇所	R9 A/AW 【新設】 2・3階 廊下東端部	2箇所	RN1 A/AW 【新設】 2階 教具室	1箇所						
姿図	防火設備 		防火設備 									
種別及方式	アルミ製縦滑り出し段窓		アルミ製片袖ＦＩＸ付き下段ＦＩＸ上段引違段窓		アルミ製引違連窓							
硝子	網入型板ｶﾞﾗｽt-6.8+A6+Low-E透明ｶﾞﾗｽt-5.0		網入型板ｶﾞﾗｽt-6.8+A6+Low-E透明ｶﾞﾗｽt-5.0		透明ｶﾞﾗｽt-3+A6+透明ｶﾞﾗｽt-3、腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙt-2.0（裏～現場発泡ｳﾚﾀﾝ t-25吹付）							
建具金物	ハンドル、丁番、調整器、防火戸連結材		クレセント		アングル、水切、結露受、クレセント							
仕上及見込寸法	枠見込70		枠見込70		枠見込70							
備考	ｽﾃﾝﾚｽ横引網戸											

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事

青森県A1の2号 株式会社川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1＝1：50 A3＝1：100 単位 MM

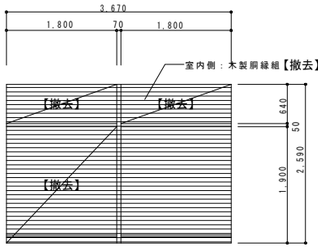
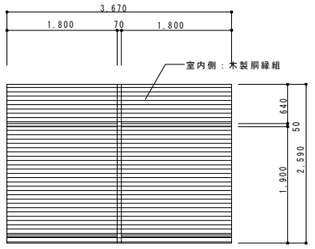
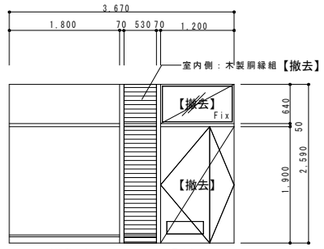
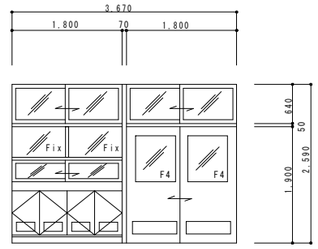
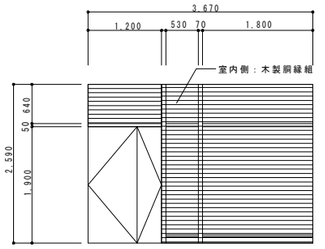
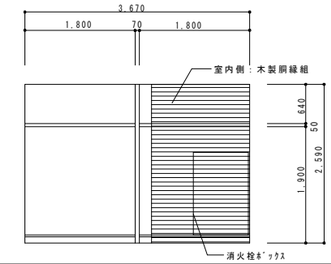
検印	担当	製図	製図

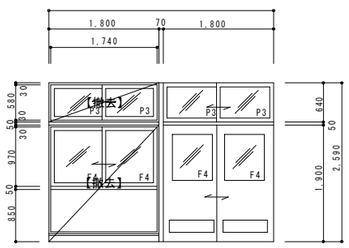
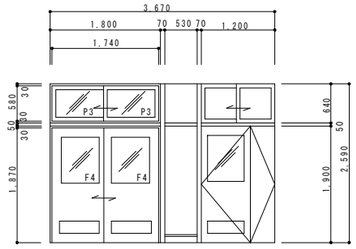
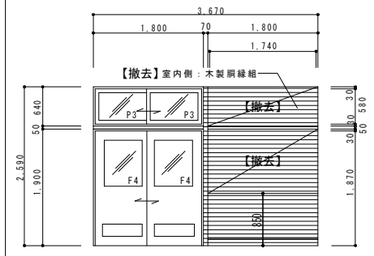
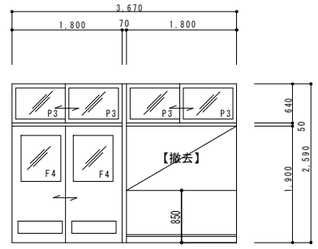
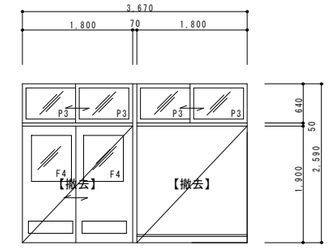
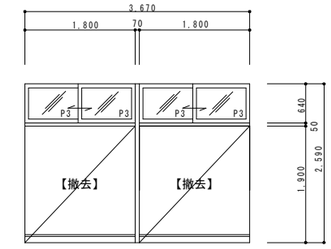
令和4年 3月 作製

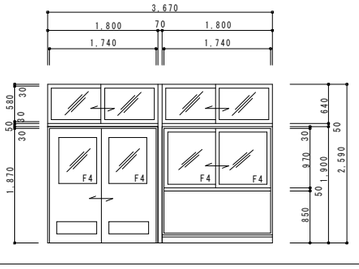
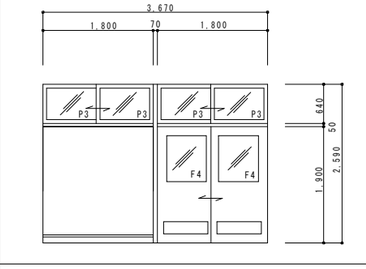
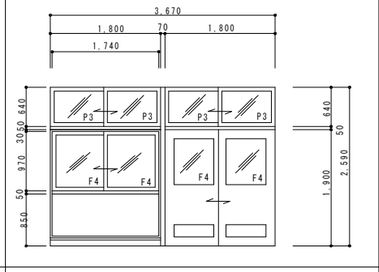
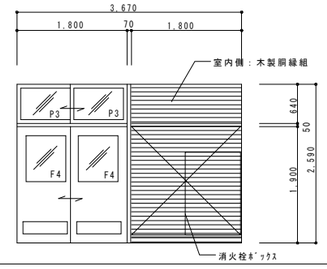
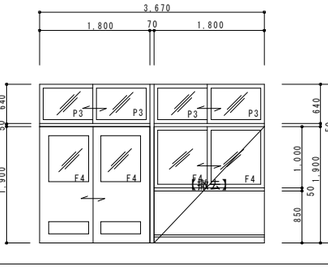
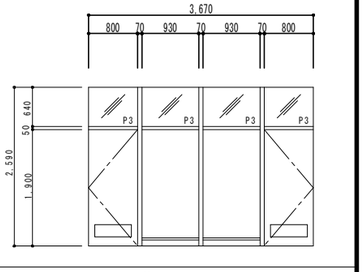
A — 49

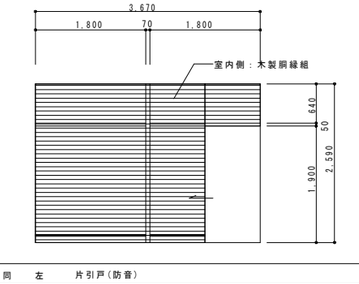
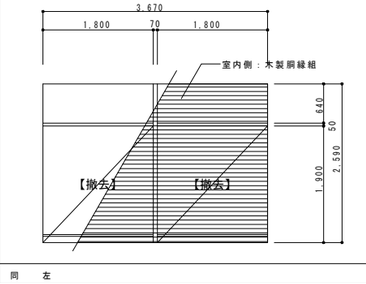
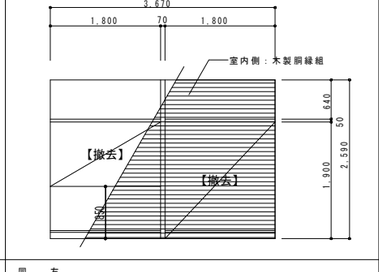
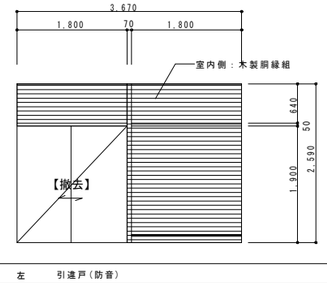
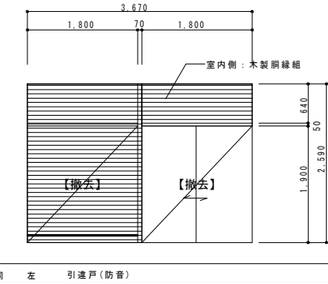
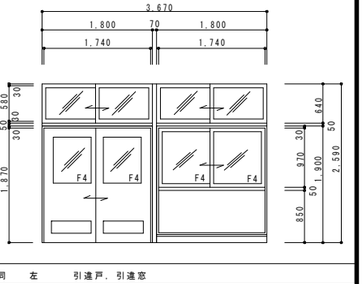
図面名称 建具表（2）

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

記号及番号	1 AP 【一部撤去】 1階 校長室 1箇所	1 AP 【既存のまま】 3階 図書室 1箇所	2 AP 【既存のまま】 1階 校長室～事務室 1箇所	3 AP 【既存のまま】 1階 事務室 1箇所	4 AP 【既存のまま】 1階 調整室 1箇所	5 AP 【既存のまま】 1階 保健室 1箇所
姿図						
種別及方式	アルミパーテーション	同 左	同 左 ﾊﾒ殺シ框間付親子扉	同 左 引違戸，引違窓	同 左 親子扉	同 左 引違框間
硝子	シナ合板フラッシュｔ＝4 OP	同 左	シナ合板フラッシュｔ＝4 OP 框間：透明ｶﾞﾗｽt=3	同 左 透明ガラスｔ＝3，引戸：型板ガラスｔ＝4	有孔シナ合板フラッシュｔ＝4 OP	同 左 框間：透明ｶﾞﾗｽt=3
建具金物			丁番，ﾓﾉﾛｯｸ錠，ﾄﾞｱﾁｪｯｸ，ﾌﾗﾝｽ落し，床見切：ｽﾃﾝﾚｽt=1.5	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	丁番，ﾓﾉﾛｯｸ錠，ﾄﾞｱﾁｪｯｸ，ﾌﾗﾝｽ落し，床見切：ｽﾃﾝﾚｽt=1.5	ｸﾚｾﾝﾄ
仕上及見込寸法	見込 70 ソフト巾木（H＝100）	見込 70 ソフト巾木（H＝100）	同 左	同 左	同 左	同 左
備考						

記号及番号	107 AP 【一部撤去】 1階 物理・生物・化学教室 1箇所	108 AP 【既存のまま】 1階 保健室～進路相談室 1箇所	109 AP 【一部撤去】 1階 進路指導室 1箇所	110 AP 【一部撤去】 2階 カウンセリング室 1箇所	10 AP 【一部撤去】 2階 職員室 1箇所	11 AP 【一部撤去】 2階 職員室、調理教室 2箇所
姿図						
種別及方式	アルミパーテーション 引違欄間付引違窓	同 左 引違欄間付引違戸	同 左 引違欄間付引違戸	同 左 引違欄間付引違戸 引違欄間	同 左 引違欄間付引違戸 引違欄間	同 左 引違欄間
硝子	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP，透明ｶﾞﾗｽt=3，型板ガラスｔ＝4	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左 框間：透明ｶﾞﾗｽt=3
建具金物	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	同 左	同 左	ｸﾚｾﾝﾄ
仕上及見込寸法	見込 70 ソフト巾木（H＝100）	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
備考		ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）	同 左	同 左		ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）

記号及番号	111 AP 【既存のまま】 2階 普通教室 1箇所	12 AP 【既存のまま】 2階 準備室、調理室 3階 資料室 3箇所	112 AP 【移設】 3階 普通教室 → 2階 教員室 X6-X7，Y1 1箇所	13 AP 【既存のまま】 2階 職員室 1箇所	114 AP 【一部撤去】 2階 普通教室 1箇所	15 AP 【撤去】 2階 更衣室 1箇所
姿図						
種別及方式	アルミパーテーション 引違戸・引違窓	同 左 引違欄間付引違戸 引違欄間	同 左 引違窓（普通教室のみ）	アルミパーテーション 引違欄間付引違戸	アルミパーテーション 引違戸・引違窓	アルミパーテーション 片開き戸
硝子	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP，型板ガラスｔ＝4，透明ガラスｔ＝3	同 左 框間：透明ｶﾞﾗｽt=3，引戸：型板ガラスｔ＝4	同 左	シナ合板フラッシュｔ＝4 OP，框間：透明ｶﾞﾗｽt=3，引戸：型板ガラスｔ＝4	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP，型板ガラスｔ＝4，透明ガラスｔ＝3	同 左
建具金物	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手，ｸﾚｾﾝﾄ	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠， 引手，ｸﾚｾﾝﾄ	SUS丁番，空錠，ﾄﾞｱﾁｪｯｸ，床見切：ｽﾃﾝﾚｽt=1.5
仕上及見込寸法	見込 70 ソフト巾木（H＝100）	同 左	同 左	見込 70 ソフト巾木（H＝100）	見込 70 ソフト巾木（H＝100）	同 左
備考	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）	網ﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）		ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）

記号及番号	16 AP 【既存のまま】 3階 音楽教室 1箇所	17 AP 【一部撤去】 3階 音楽教室 1箇所	17 AP 【一部撤去】 3階 情報処理室 1箇所	18 AP 【一部撤去】 3階 情報処理室 1箇所	20 AP 【一部撤去】 3階 情報処理室 1箇所	121 AP 【移設】 3階 普通教室 → 2階 職員室 X3-X4，Y2 1箇所
姿図						
種別及方式	同 左 片引戸（防音）	同 左	同 左	同 左 引違戸（防音）	同 左 引違戸（防音）	同 左 引違戸，引違窓
硝子	有孔シナ合板フラッシュｔ＝4 OP	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
建具金物	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手			ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手	同 左	同 左
仕上及見込寸法	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
備考	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填，ｴｱﾀｲﾄ仕様			ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填，ｴｱﾀｲﾄ仕様	同 左	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗｽ（可動式）

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1＝1：50 A3＝1：100 単位 MM

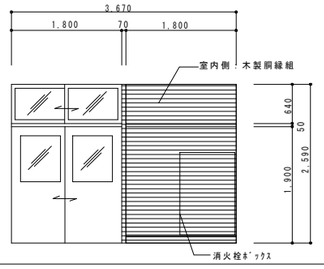
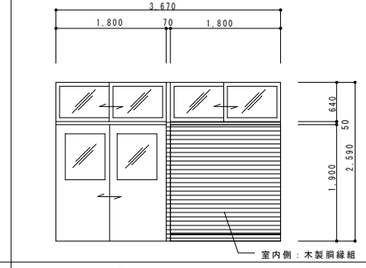
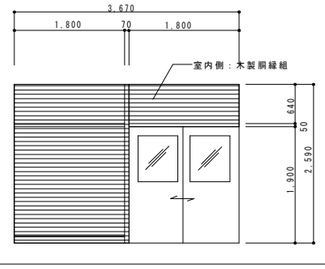
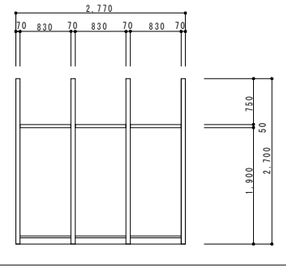
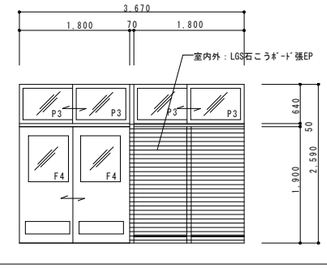
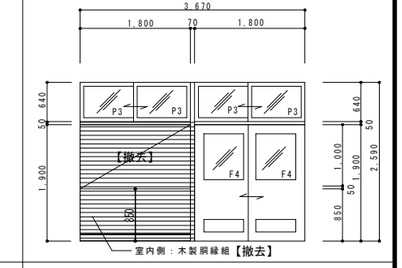
検	印		担当	製図	製図

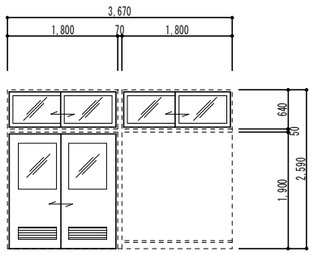
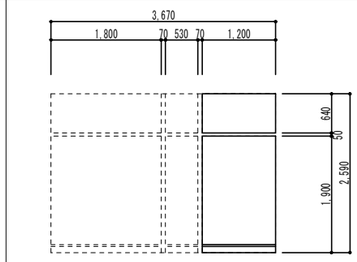
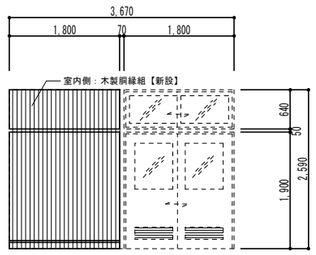
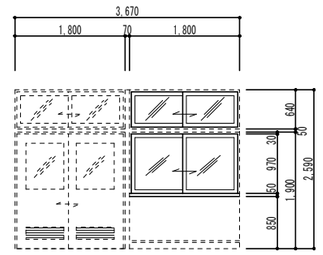
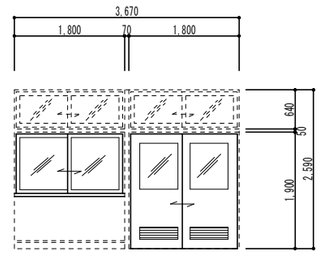
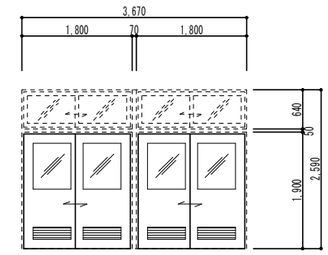
令和4年 3月 作製

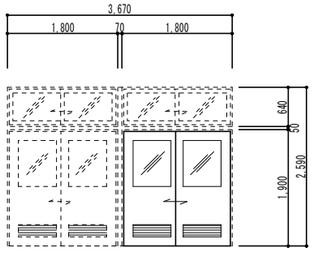
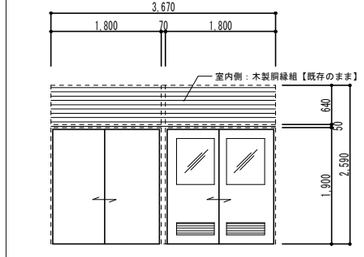
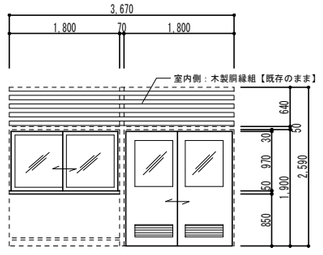
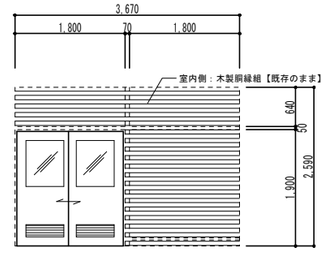
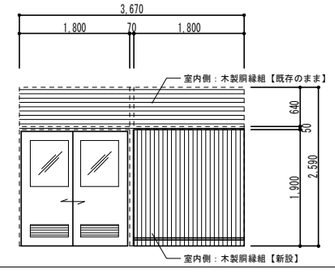
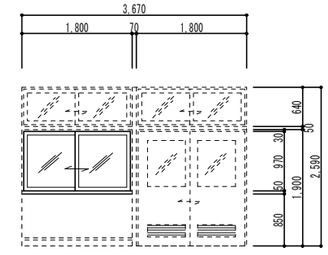
A — 50

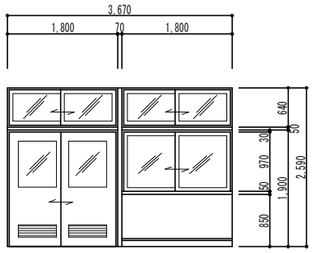
図面名称 建具表（3）

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

記号及番号	22 AP 【撤去】 3階 生徒会室 1箇所	23 AP 【既存のまま】 3階 図書室 1箇所	24 AP 【既存のまま】 3階 情報処理室 1箇所	25 AP 【既存のまま】 1階 保健室 1箇所	126 AP 【撤去】 2階 職員室 1箇所	200 AP 【一部撤去】 1階 被服教室 1箇所
姿図						
種別及方式	同 左 引違戸(防音)	同 左 引違戸(防音)	同 左 引違戸(防音)	アルミパーテーション	同 左	アルミパーテーション 引違戸・引違窓
硝子	同 左	同 左 欄間：P3+A6+P3	同 左	シナ合板t=5.5ﾌﾗｯｼｭﾊﾟﾈﾙ		シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP，型板ガラスｔ＝4，透明ガラスｔ＝3
建具金物	同 左	同 左	同 左	ｱｼﾞｬｽﾄ金物		ｽﾃﾝﾚｽ数居，引戸錠，引手，ｸﾚｾﾝﾄ
仕上及見込寸法	同 左	同 左	同 左	見込 36， 支柱：70×70	見込 70 ソフト巾木（H＝100）	見込 70 ソフト巾木（H＝100）
備考	同 左	同 左	同 左			ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｶﾞﾗﾘ(可動式)

記号及番号	R1 AP 【改修】 1階 職員室 1箇所	R2 AP 【改修】 1階 職員室 1箇所	R7 AP 【改修】 1階 校長室 1箇所	R9 AP 【改修】 1階 普通教室（1） 1箇所	R10 AP 【改修】 1階 普通教室（6） 1箇所	R11 AP 【改修】 2階 普通教室（5）～（6） 調理室～理科室 2箇所
姿図						
種別及方式	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ付引違窓	アルミパーテーション 引違ランマ付引違窓・引違ランマ付引違戸	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ付引違戸
硝子	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3
建具金物	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント
仕上及見込寸法	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）
備考	可動式プラスチックガラリ（開口率48.5%）	可動式プラスチックガラリ	可動式プラスチックガラリ	可動式プラスチックガラリ	可動式プラスチックガラリ（開口率48.5%）	可動式プラスチックガラリ

記号及番号	R14 AP 【改修】 2階 普通教室（3）～（4） 1箇所	R17A AP 【改修】 3階 図工室～音楽室 1箇所	R17B AP 【改修】 3階 学習室 1箇所	R18 AP 【改修】 3階 学習室 1箇所	R20 AP 【改修】 3階 パソコン室 1箇所	R200 AP 【改修】 1階 特別支援教室（1） 1箇所
姿図						
種別及方式	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ付引違戸	アルミパーテーション 引違戸・引違戸	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ付引違戸	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ	アルミパーテーション 引違ランマ付引違窓・引違ランマ付引違戸
硝子	F4 ランマ：FL3	F4	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3	F4 ランマ：FL3
建具金物	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント
仕上及見込寸法	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）
備考	可動式プラスチックガラリ（新設扉：開口率48.5%）	可動式プラスチックガラリ（開口率48.5%）	可動式プラスチックガラリ	可動式プラスチックガラリ	可動式プラスチックガラリ（開口率48.5%）	可動式プラスチックガラリ

記号及番号	RN1 AP 【新設】 2階 普通教室（4） 1箇所
姿図	
種別及方式	アルミパーテーション 引違ランマ付引違戸・引違ランマ付引違窓
硝子	F4 ランマ：FL3
建具金物	ＳＵＳ数居、引戸錠、引手、クレセント
仕上及見込寸法	シナ合板フラッシュｔ＝4 SOP 見込 70 ソフト巾木（H＝100）
備考	可動式プラスチックガラリ（開口率48.5%）

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1＝1：50 A3＝1：100 単位 ＭＭ

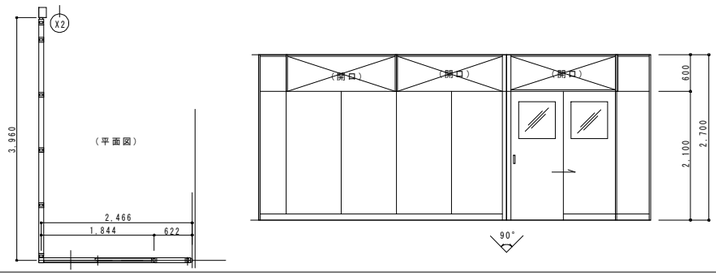
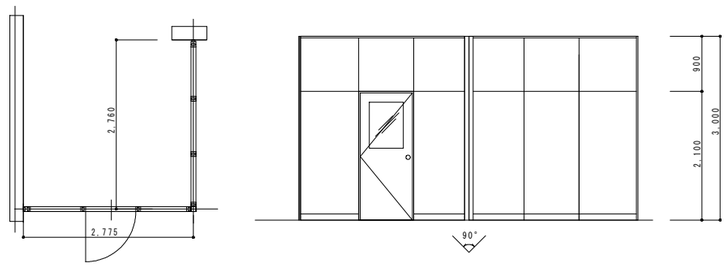
検 印 | 担当 | 製図 | 製図

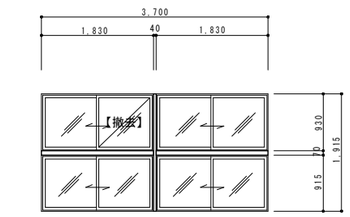
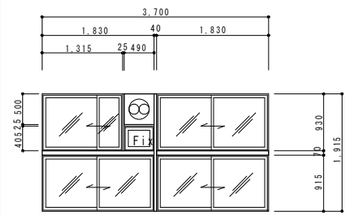
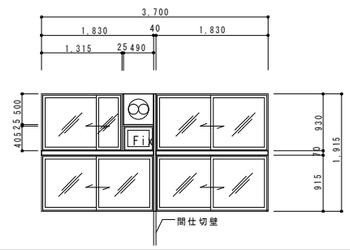
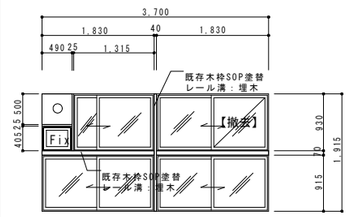
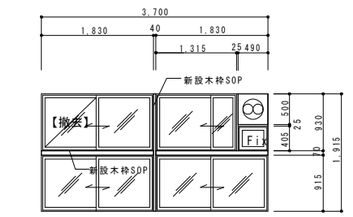
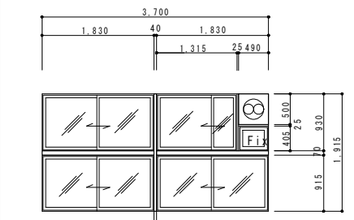
令和４年 ３月 作製

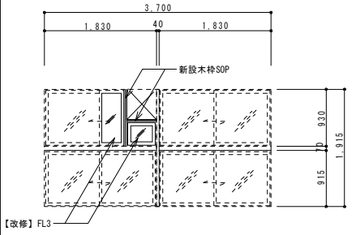
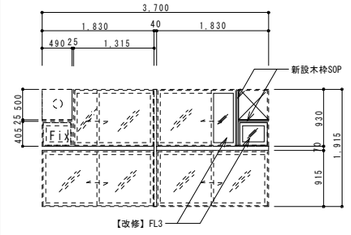
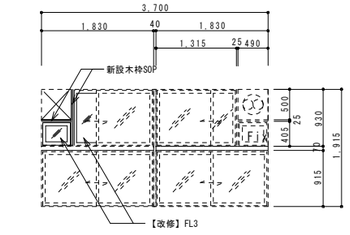
Ａ 一 51

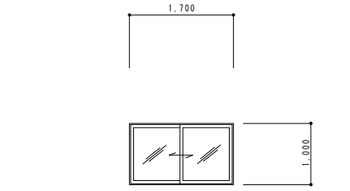
図面名称 建具表（４）

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

記号及番号	① PT 【撤去】 1階 進路指導室 1箇所	② PT 【既存のまま】 3階 情報処理室 1箇所		
姿図				
種別及方式	鋼製パーテーション 片引戸	鋼製パーテーション 片開戸		
硝子	型板ガラス t＝4	型板ガラス t＝4		
建具金物	ｽﾃﾝﾚｽ数居，引手，錠	丁番，シリンダー錠，サムターン，ﾄﾞｱﾁｪｯｸ，床見切：ｽﾃﾝﾚｽt=1.5		
仕上及見込寸法	見込 80	見込 80		
備考				

記号及番号	① PW 【一部改修】 一階：特別支援教室（1） 三階：パソコン室、学習室 2箇所	② PW 【既存のまま】	②A PW 【既存のまま】	③ PW 【一部改修】 3F 学習室 1箇所	④ PW 【一部改修】 二階：男子生徒便所 1箇所	④A PW 【既存のまま】
姿図						
種別及方式	樹脂製引違ガラス窓 欄間付連窓	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
硝子	透明ガラス t＝3	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
建具金物	レール，戸車，引手	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
仕上及見込寸法	見込 78 ﾎﾜｲﾄ	同 左 ﾎﾜｲﾄ	同 左 ﾎﾜｲﾄ	同 左 ﾎﾜｲﾄ	同 左 ﾎﾜｲﾄ	同 左 ﾎﾜｲﾄ
備考		アルミパネル付 t＝3	アルミパネル付 t＝3	同 左	同 左	同 左

記号及番号	① PW 【一部改修】 一階：特別支援教室（1） 三階：パソコン室、学習室 2箇所	③ PW 【一部改修】 3F 学習室 1箇所	④ PW 【一部改修】 二階：男子生徒便所 1箇所			
姿図						
種別及方式	樹脂製引違ガラス窓 欄間付連窓	同 左	同 左			
硝子	透明ガラス t＝3	同 左	同 左			
建具金物	レール，戸車，引手	同 左	同 左			
仕上及見込寸法	見込 78 ﾎﾜｲﾄ但し校長室のみ木目調	同 左 ﾎﾜｲﾄ	同 左 ﾎﾜｲﾄ			
備考		同 左	同 左			

記号及番号	⑨ PW 【既存のまま】 1階 事務室 1箇所
姿図	
種別及方式	樹脂製引違ガラス窓
硝子	透明ガラス t＝3
建具金物	クレセント，レール，戸車，引手
仕上及見込寸法	同 左 ﾎﾜｲﾄ
備考	

NOTE

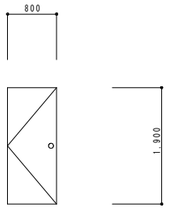
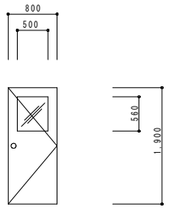
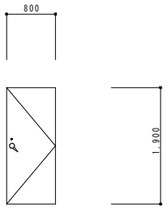
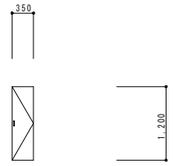
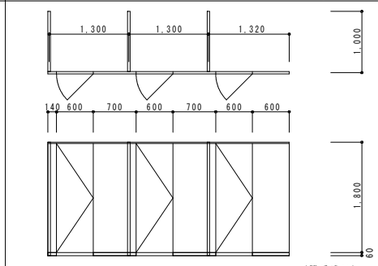
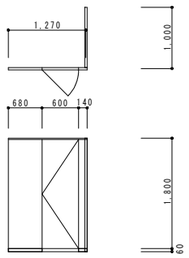
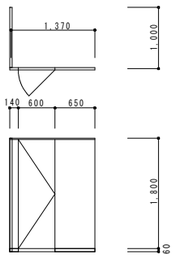
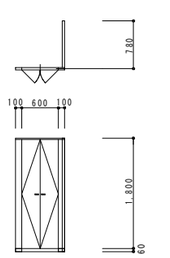
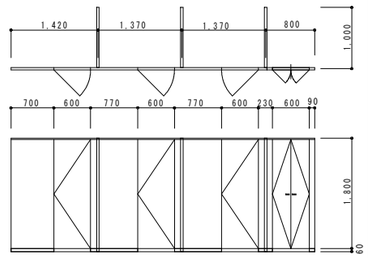
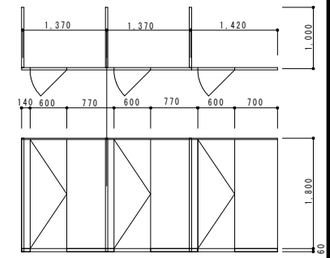
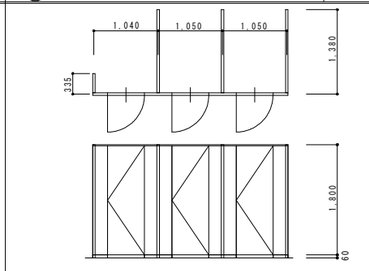
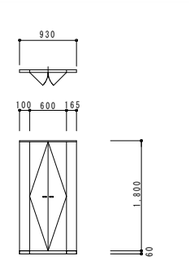
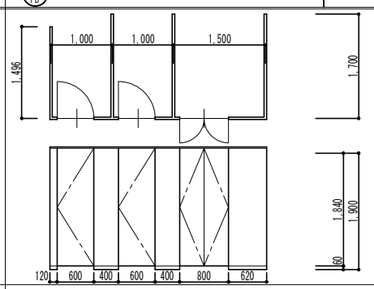
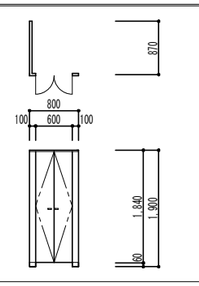
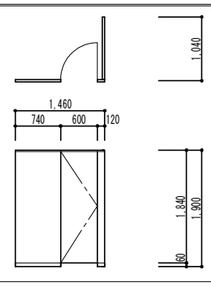
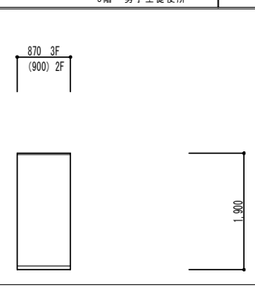
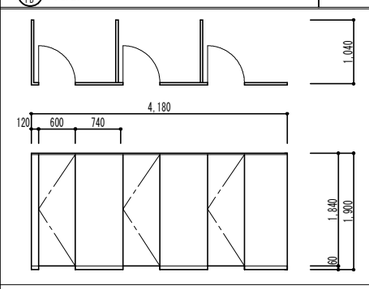
工事名称 今別小学校改修工事

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM				
検	印		担当	製図	製図	令和4年3月作製	
						A — 52	

図面名称 建具表（5）

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

記号及番号	1 WD 【既存のまま】 事務室 1箇所	13 WD 【既存のまま】【撤去】 2・3階 準備室 2階 準備室 2箇所 1箇所	102 WD 【既存のまま】 放送室 1箇所	103 WD 【既存のまま】 2・3階 水飲コーナー 2箇所		
姿図						
種別及方式	木製片開きフラッシュドア	木製片開き額入りフラッシュドア	木製片開きフラッシュ防音ドア	木製片開きフラッシュドア		
硝子	シナ合板 t＝4 OP. 校長室側：ポリ合板張	シナ合板フラッシュ t＝4 OP. 型板ガラス t＝4	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板フラッシュ	ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ化粧合板フラッシュ		
建具金物	丁番. 空錠. ドアチェック	丁番. 空錠. ドアチェック	丁番.ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠.ﾄﾞｱﾁｪｯｸ（ｽﾄｯﾊﾟｰ無し）.ｴｱﾀｲﾄ用締りﾊﾝﾄﾞﾙ.戸当り	丁番. 錠. 取手.		
仕上及見込寸法	見込 40	見込 40	グラスウール充填及びエアタイト仕様			
備考			既存枠使用:SOP塗替	4方枠：木製 100×25 SOP塗		
記号及番号	1 T8 【既存のまま】 1階 職員女子便所・生徒女子便所 2箇所	2 T8 A 【既存のまま】 1階 生徒男子便所 1箇所	2 T8 B 【既存のまま】 1階 職員男子便所 1箇所	3 T8 【撤去】 3階 男子便所 1箇所	4 T8 【既存のまま】 2階 女子便所 1箇所	5 T8 【既存のまま】 2階 女子便所 1箇所
姿図	 （勝手違い）					
種別及方式	木製トイレブース	木製トイレブース	木製トイレブース	木製トイレブース	木製トイレブース	木製トイレブース
硝子	ポリエステル化粧合板フラッシュ	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
建具金物	ﾗﾊﾞﾄﾘｰｾﾝｼﾞ，表示付ｶﾞﾙﾄ（非常装置付）.ﾗﾊﾞﾄﾘｰｽﾄﾗｲｸ.ｽｸﾘｰﾝ補強金物 笠木：ｽﾃﾝﾚｽC-40×20×1.2.ｽﾃﾝﾚｽ巾木	同 左	同 左	ﾗﾊﾞﾄﾘｰｾﾝｼﾞ，取手.ﾗﾊﾞﾄﾘｰｽﾄﾗｲｸ.ｽｸﾘｰﾝ補強金物 笠木：ｽﾃﾝﾚｽC-40×20×1.2.ｽﾃﾝﾚｽ巾木	同 左	同 左
仕上及見込寸法	見込 40	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
備考						
記号及番号	6 T8 【撤去】 3階 男子便所 1箇所	7 T8 【既存のまま】 1階 職員・生徒男女便所 4箇所				
姿図						
種別及方式	木製トイレブース	木製トイレブース				
硝子	ポリエステル化粧合板フラッシュ	同 左				
建具金物	ﾗﾊﾞﾄﾘｰｾﾝｼﾞ，表示付ｶﾞﾙﾄ（非常装置付）.ﾗﾊﾞﾄﾘｰｽﾄﾗｲｸ.ｽｸﾘｰﾝ補強金物 笠木：ｽﾃﾝﾚｽC-40×20×1.2.ｽﾃﾝﾚｽ巾木	同 左				
仕上及見込寸法	見込 40	同 左				
備考						
記号及番号	R2 T8 【新設】 2階 男子生徒便所 1箇所	R3 T8 【新設】 3階 男子生徒便所 1箇所	R4 T8 【新設】 3階 男子生徒便所 1箇所	R5 T8 【新設】 2階 男子生徒便所 3階 男子生徒便所 2箇所	R6 T8 【新設】 3階 女子生徒便所 1箇所	
姿図						
種別及方式	トイレブース（指はさみ防止仕様）	トイレブース（指はさみ防止仕様）	トイレブース（指はさみ防止仕様）	トイレブース	トイレブース（指はさみ防止仕様）	
硝子						
建具金物	SUS頭つなぎ、SUS巾木、中心吊金具、表示錠、ｺｰﾄ掛、取っ手、戸当り	SUS頭つなぎ、SUS巾木、中心吊金具、取っ手、戸当り	SUS頭つなぎ、SUS巾木、中心吊金具、表示錠、ｺｰﾄ掛、戸当り	SUS頭つなぎ、SUS巾木	SUS頭つなぎ、SUS巾木、中心吊金具、表示錠、ｺｰﾄ掛、戸当り	
仕上及見込寸法	メラミン化粧板 枠見込 40	メラミン化粧板 枠見込 38	メラミン化粧板 枠見込 40	メラミン化粧板 枠見込 38	メラミン化粧板 枠見込 40	
備考						

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM				
検	印			担当	製図	製図	

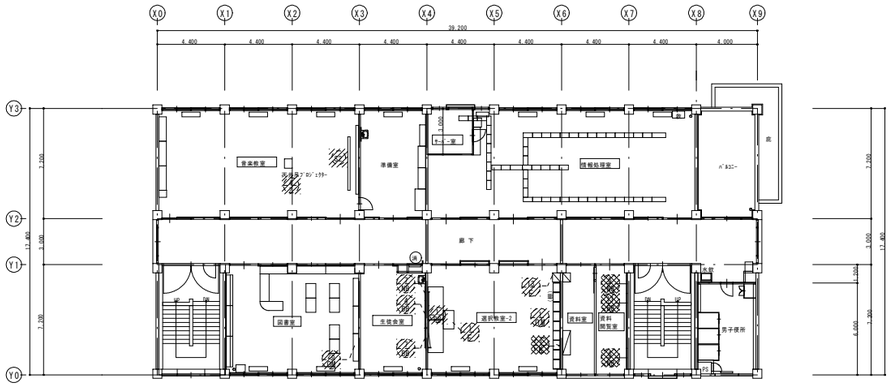
令和4 年 3 月 作製

A 一 53

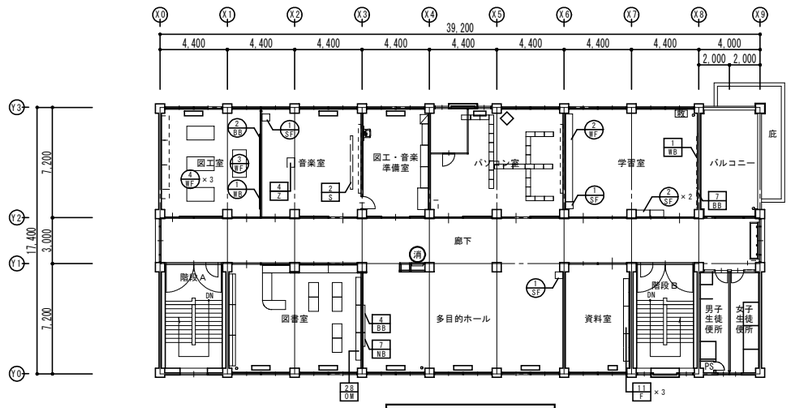
図面名称 建具表（6）

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

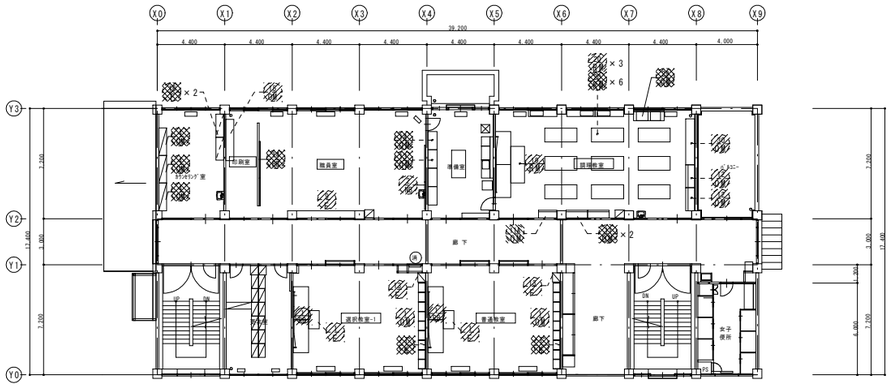
既 存　　改 修



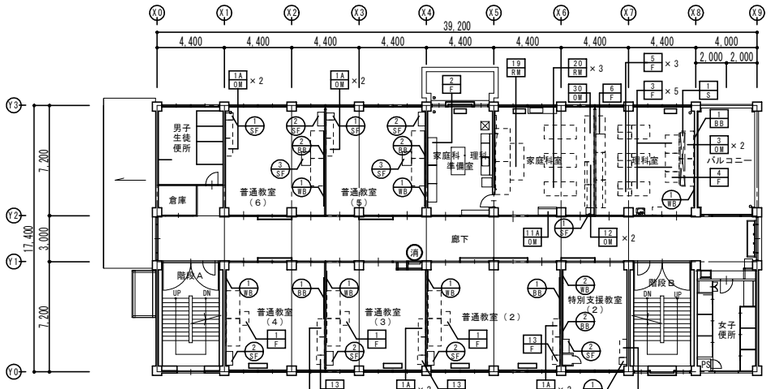
3 階 平 面 図



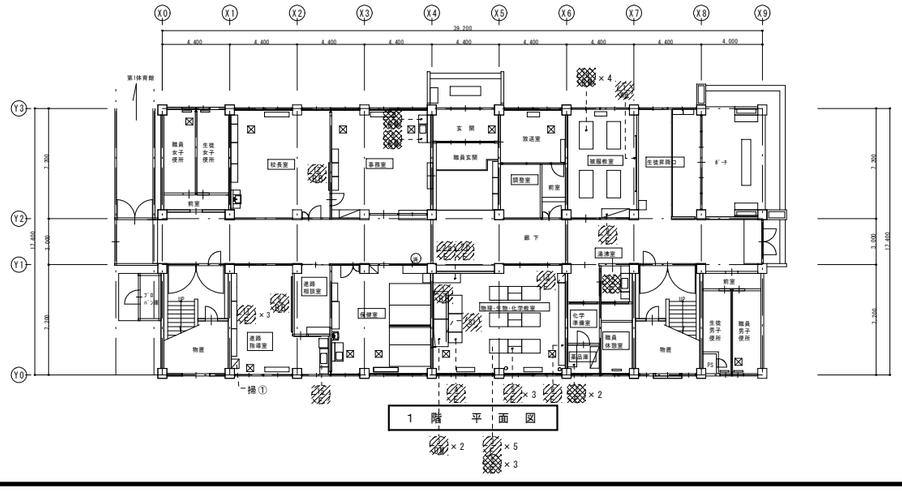
3 階 平 面 図



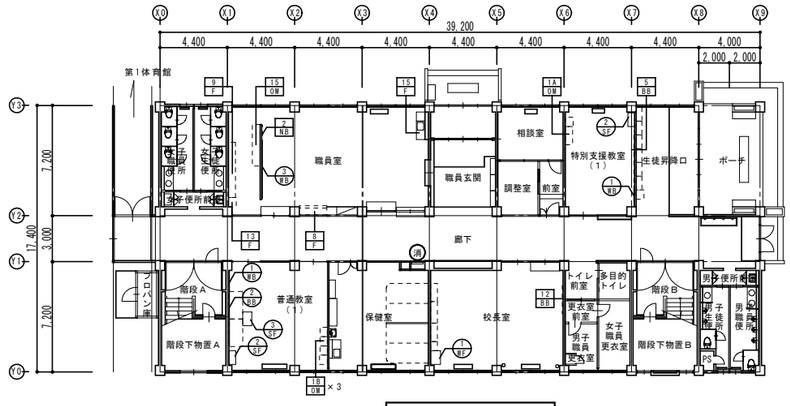
2 階 平 面 図



2 階 平 面 図



1 階 平 面 図



1 階 平 面 図

凡 例	
	既存家具記号を示す
	既存移設家具記号を示す
	既存撤去家具記号を示す
	新設家具記号を示す
	移設家具記号を示す

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:200　A3=1:400　単位　MM

検 印			担 当	製 図	製 図

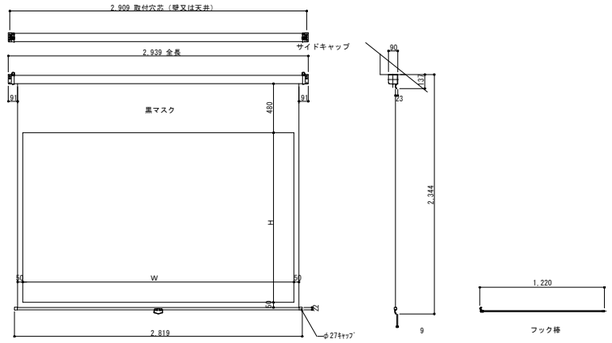
令和4 年 3 月 作製

A — 54

図面名称　家具伏図

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

S-1、2　スクリーン　S1　1台【移設：物理生物化学教室→理科室】 S2　1台【再取付：音楽室】

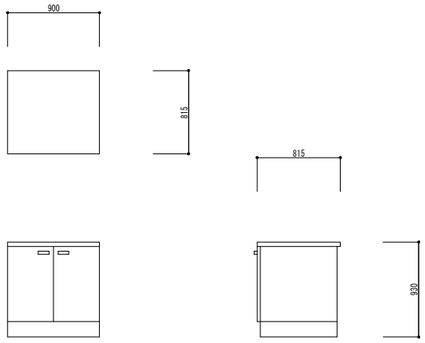


リスト表

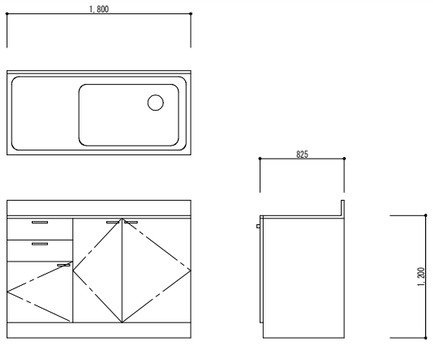
仕様	ｽﾗｲﾝｸﾞ ホワイト	ﾎﾞｯｸｽ	
	備考 天井直付		
開数	室　名	W×H	数量
1階	物理・生物・化学教室	2214×1384	1
3階	音楽室	2657×1661	1
	合　計		2箇所

スクリーン生地	ホワイト（WG103）　防炎品
スクリーンケース	シンメトリーケース 日塗工C65-80A相当オフホワイト色
停止方式	ボールストップ
ブレーキ方式	ソフトワインド
質量	11.4kg
付属品	十字穴付きトラスタッピンねじ(4×30)　×4 アルミフック棒　×1
備考	RoHS対応品

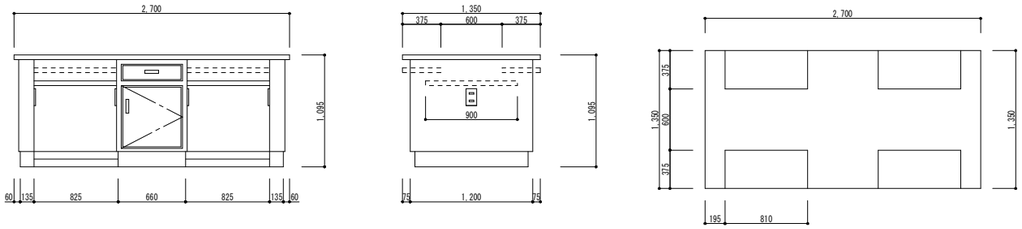
RM-4　ガス台（ステンレス製）　1台【撤去：事務室】



RM-5　流し台（ステンレス製）　1台【撤去：事務室】



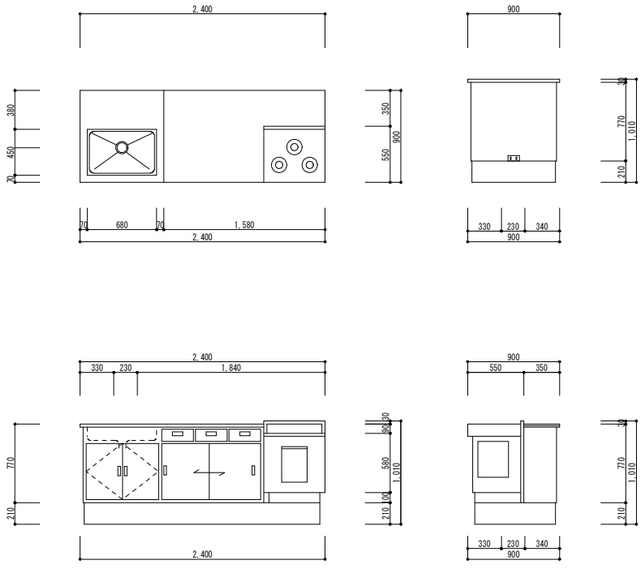
RM-18　生徒用被服机　4台【撤去：被服教室】



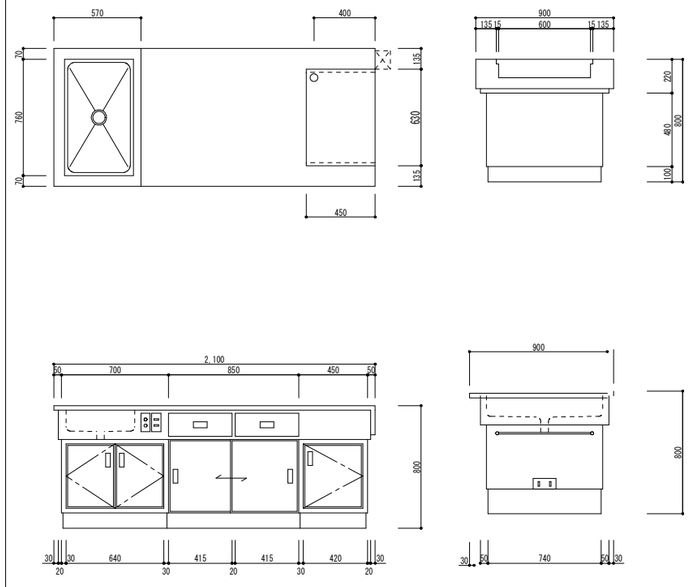
移設					
種類	符号	巾×高さ（巾×奥行×高さ）	数量	既存場所	改修後移設場所
曲面黒板	RB-1	3,600×1,200	1台	1階 物理・生物・化学教室	2階 理科室
〃	〃	〃	〃	2階 選択教室-1	2階 普通教室（2～4）
〃	〃	〃	〃	2階 普通教室	2階 普通教室（2～4）
〃	〃	〃	〃	3階 選択教室-2	2階 普通教室（2～4）
平黒板	BB-4	1,800×900	1台	3階 生徒会室	3階 多目的ホール
〃	BB-5	3,600×1,200	〃	1階 進路指導室	1階 特別支援教室
〃	BB-7	1,300×1,200	〃	3階 生徒会室	3階 学習室
〃	BB-12	1,800×900	〃	1階 校長室	1階 校長室
掲示板	NB-2	1,275×1,200	〃	2階 職員室	1階 職員室
〃	NB-7	900×900	〃	3階 生徒会室	3階 多目的ホール
アルミ製ホワイトボード	WB-1	3,600×1,200	〃	1階 被服室	3階 学習室

撤去				
種類	符号	巾×高さ（巾×奥行×高さ）	数量	既存場所
平黒板	BB-11	3,600×1,200	1台	3階 資料閲覧室
〃	BB-14	3,600×1,000	〃	2階 職員室
掲示板	NB-5	1,285×1,000	〃	3階 資料閲覧室
〃	NB-6	1,290×1,000	〃	3階 資料閲覧室
〃	K-1	5,350×600	〃	3階 選択教室-2
〃	〃	〃	〃	2階 選択教室-1
〃	〃	〃	〃	2階 普通教室

RM-19　教師用調理台　1台【再取付：家庭科室】



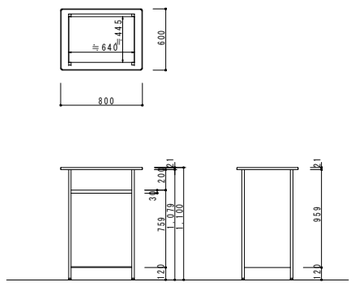
RM-20　生徒用調理台　6台【撤去：家庭科室】



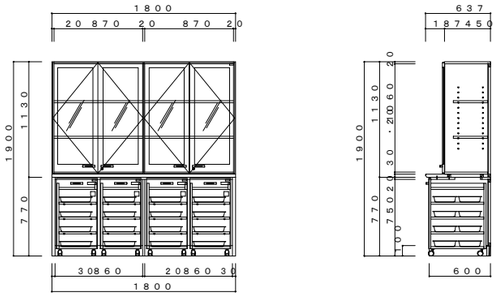
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事		縮尺	A1＝1：50 A3＝1：100	単位	MM		令和4年3月作製	図面名称	家具図（1）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印		担当	製図	製図	A — 55	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

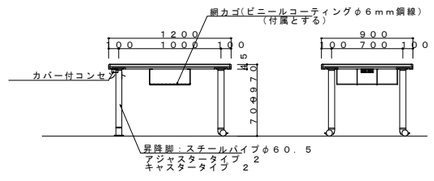
F-1	教卓	３台【移設：普通教室→普通教室】



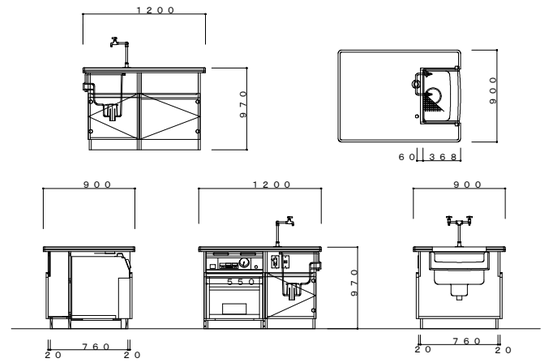
F-2	システム戸棚（ワゴン）	1台【移設：物理・生物・化学教室→家庭科・理科準備室】



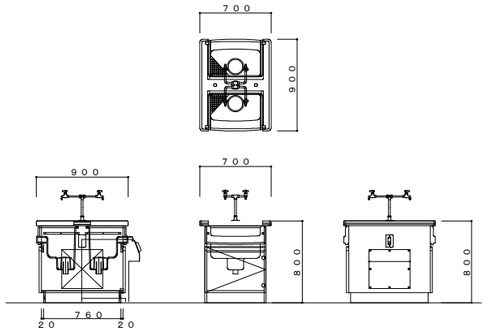
F-3	教師・生徒用ﾃｰﾌﾞﾙ	５台【移設：物理・生物・化学教室→理科室】 ３台【撤去：物理・生物・化学教室→理科室】



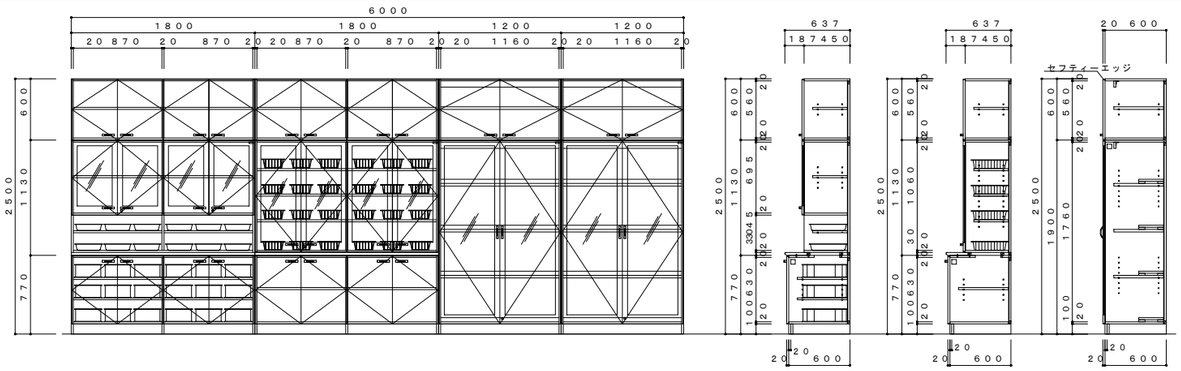
F-4	教師用実験台	１台【移設：物理・生物・化学教室→理科室】



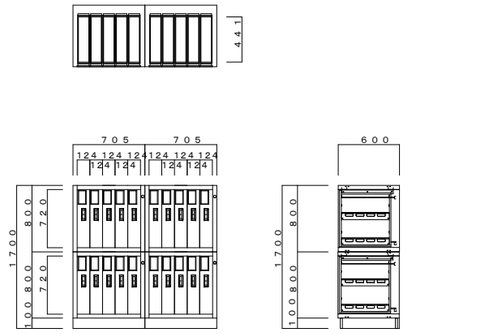
F-5	生徒用実験台	３台【移設：物理・生物・化学教室→理科室】



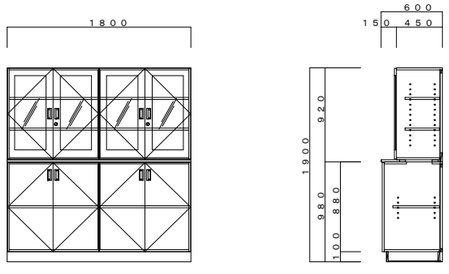
F-6	システム戸棚	１台【移設：物理・生物・化学教室→理科室】



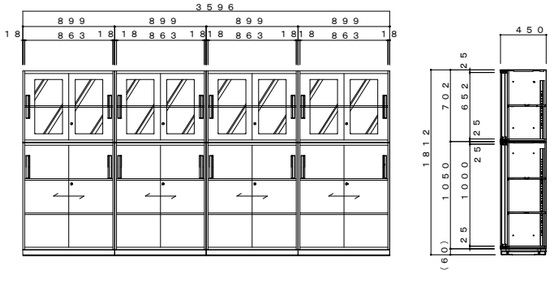
F-7	ステンレス耐震用薬品庫	２台【撤去：薬品庫】



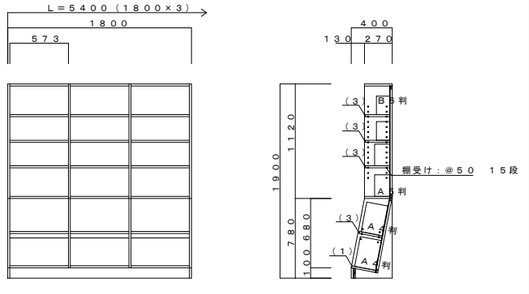
F-8	扉付収納庫	１台【移設：被服教室→職員室】



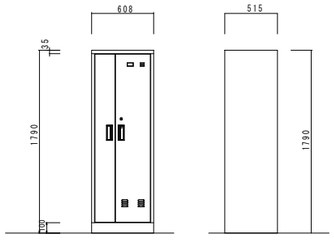
F-9	引戸付収納棚	１台【移設：職員室→印刷室】



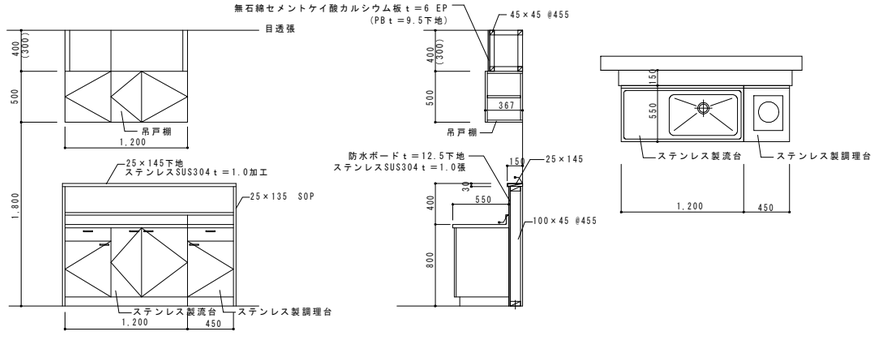
F-11	片面傾斜書架	３台【移設：進路指導室→資料室】



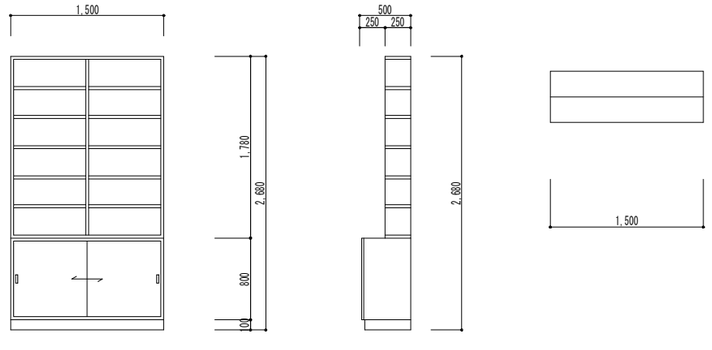
F-13	掃除用具入れ	４台【移設：普通教室→普通教室、 物理生物化学教室→職員室】



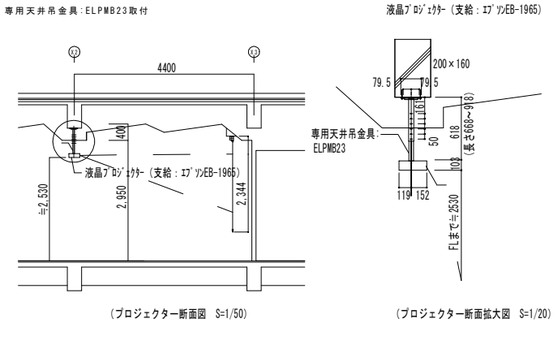
F-15	流し台・吊戸棚	１台【移設：進路指導室→職員室】 １台【撤去：湯沸室】



F-16	戸棚	2台【撤去】カウンセリング室



Z-4	プロジェクター吊金具	1台【移設：音楽教室→音楽室】

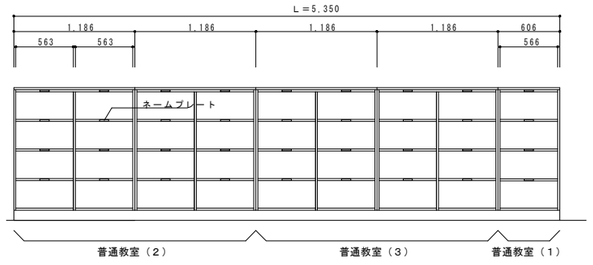


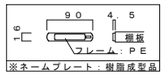
NOTE

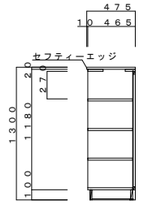
工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：20 A3＝1：40	単位	MM	令和４年　３月　作製	図面名称	家具図（２）
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図	A 一 56	管理建築士	1級建築士登録第113986号　川島芳正

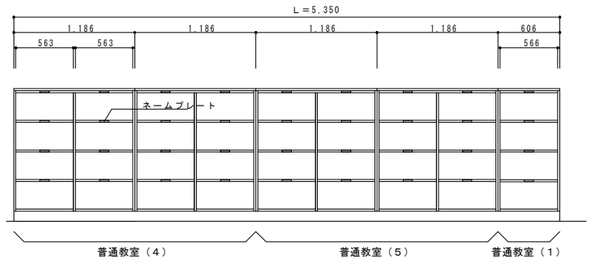
OM-1　生徒用ロッカー　３台【移設：普通教室→普通教室】

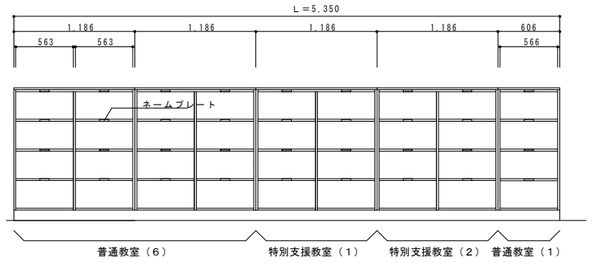
9列×4段（36人用）



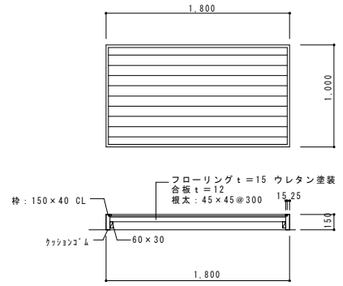






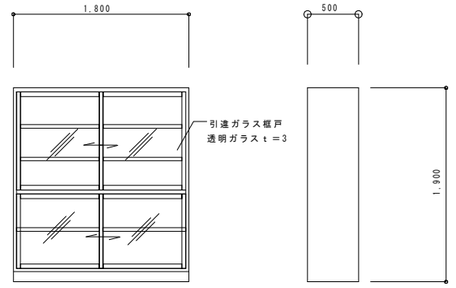


OM-3　教壇　２台【移設：物理生物化学教室→理科室】

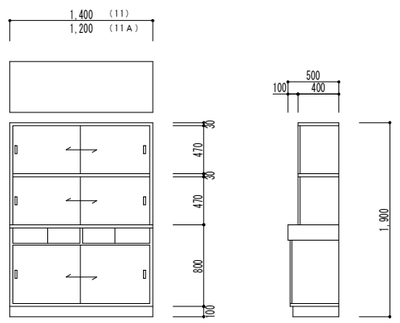


OM-4　戸 棚　３台【撤去：カウンセリング室】

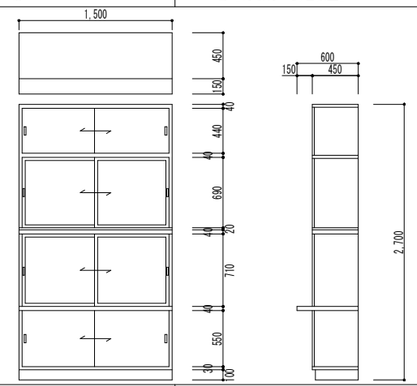
※特記以外全て合板フラッシュ



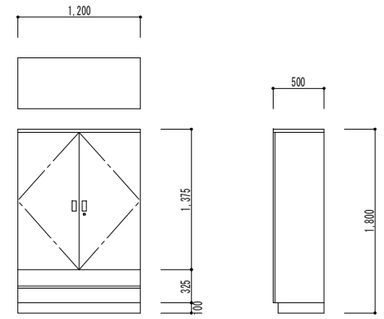
OM-11
OM-11A　食器戸棚　2台【撤去：調理教室】L=1,400　1台【再取付：調理教室】L=1,200



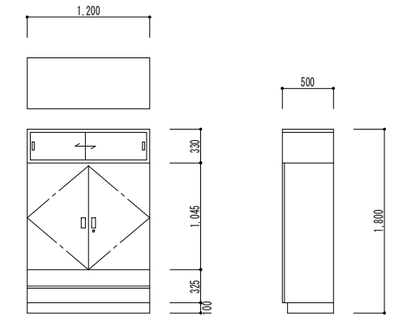
OM-12　戸棚　２台【再取付：調理教室】



OM-13　洋タンス　１台【撤去：準備室】

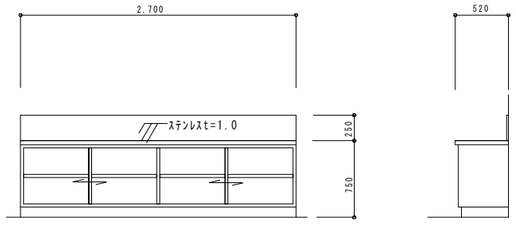


OM-14　和タンス　１台【撤去：準備室】

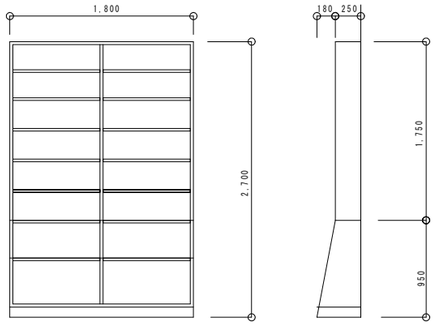


OM-15　ｺﾋﾟｰ台　１台【移設：印刷室→印刷室】

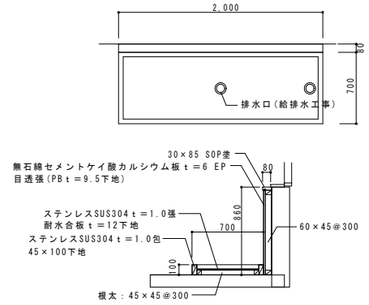
※特記以外全て合板フラッシュ



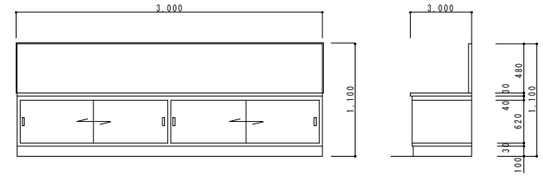
OM-28　書　架　１台【再取付：図書室】



OM-29　洗濯機パン　１台【撤去：調理教室】



OM-30　ガスオーブン台　1台【再取付：家庭科室】



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1＝1：20　A3＝1：40　単位　ＭＭ

検	印		担当	製図	製図

令和４年　３月　作製

Ａ　一　５７

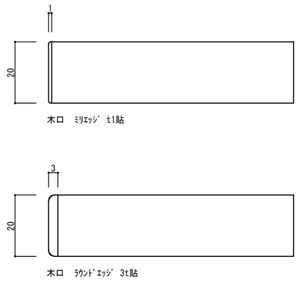
図面名称　家具図（３）

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

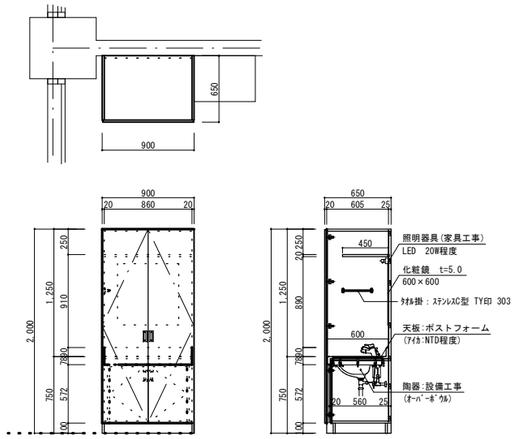
共通仕様		
本　体	エコクリアボード	２０mm厚
木　口	ミリエッジ	ＡＢＳ樹脂　１mm貼
	ラウンドエッジ	ＡＢＳ樹脂　３mm貼
扉	メクラ戸	エコクリアボード　ラウンドエッジ貼
	ガラス戸	エコクリアボード　ラウンドエッジ貼
引違戸	メクラ戸	エコクリアボード　ミリエッジ貼
	ガラス戸	エコクリアボード　ミリエッジ貼
棚　板	可動棚	ポリ合板フラッシュ　20mm厚、25mm厚(W600以上)
背　板		ポリ化粧合板　４mm厚
巾　木		メラミン化粧板貼り
取　手		ステンレス鋼製 空気孔付き埋込取手　(UTA-105型 程度)
丁　番		ダンパー付スライド丁番
上・下レール	引違戸　上	樹脂成型品
	引違戸　下	アルミフラッターレール
ガラス押縁		樹脂成型品
ガラス		強化ガラス　４mm
		※特記以外は上記の仕様とする事

※　施工図を作成の上、設計者の承認を受ける事。
※　金物は見本品提出の上、設計者の承認を受ける事。
※　特記無き限り、流し台の排水設備は、トラップ以下工事を設備工事(別途)とする事。
※　特記無き限り、洗面カウンターの排水設備は、洗面器以下を設備工事(別途)とする事。
※　品質保証の為、家具保証協会に加入している企業により製作する事。
※　品質確保の為、制作は　ＩＳＯ　９００１　取得工場とする事。
※　制作にあたり、事前に製品の品質証明書及び材料と接着剤の安全データシートを提出し、素材と金物の承認を受ける事。
※　仕様材料は全てＦ☆☆☆☆に適合する事。
※　中段・上段の開き扉は耐震ラッチ付きとする

木口詳細

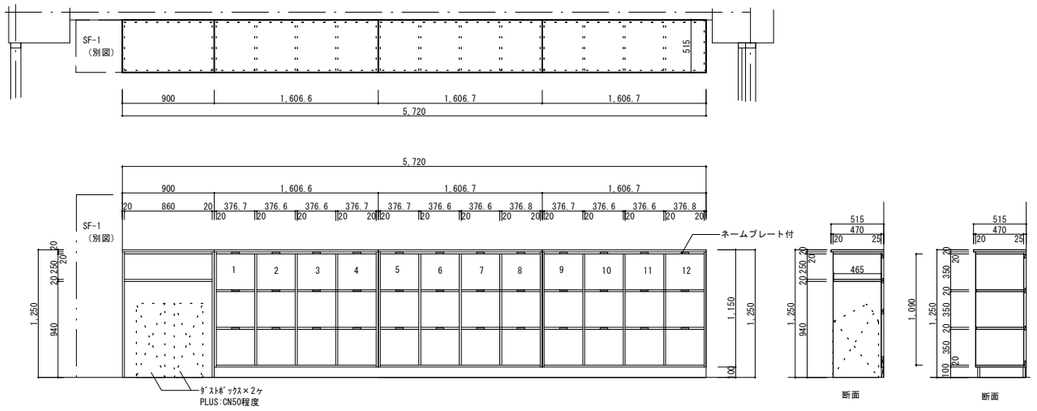


WF-1	洗面台収納棚W900ＸＤ650ＸＨ2,000	1階校長室	1ケ所



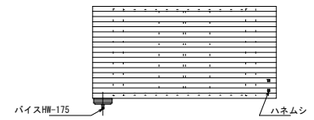
※特記のない仕様については、共通仕様に準ずる。

WF-2	児童用ﾛｯｶｰW5,720ＸＤ515ＸＨ1,250	3階学習室	1ケ所



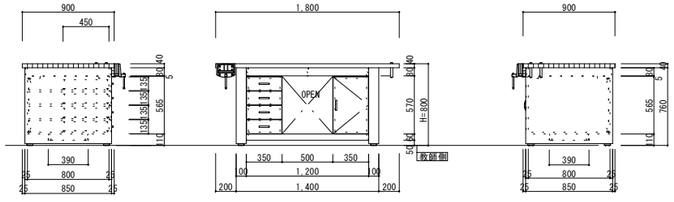
※特記のない仕様については、共通仕様に準ずる。

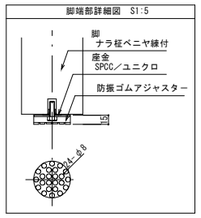
WF-3	教師用図工机W1,800ＸＤ900ＸＨ800	3階図工室	1ケ所



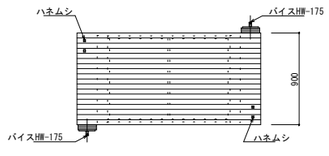
品　名	規　格	材　質
甲　板	t40×1800×900 ナラ・タモ集成材　CL仕上	
脚	ナラ柾ベニヤ練付	
甲　板　受	ナラ材　80×20	
収　納　部	抽斗・開戸：（片面式） ランバーコア下地、ポリ化粧合板貼り 又は、両面メラミン化粧パーティクルボードt20	
足　掛　け	ナラ材　57×27	
アジャスター	防振ゴムアジャスター　φ60／非汚染性	
塗　装	CL仕上	

※本体に使用する木質材料はF☆☆☆☆適合品
（ホルムアルデヒド放散量平均値0.3mg/l以下とする）



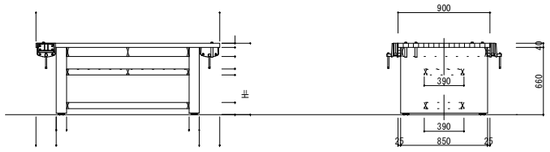


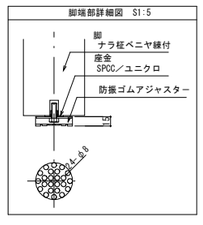
WF-4	児童用図工机W1,800ＸＤ900ＸＨ700	3階図工室	3ケ所



品　名	規　格	材　質
甲　板	t40×1800×900 ナラ・タモ集成材、CL仕上	
脚	ナラ柾ベニヤ練付	
甲　板　受	ナラ材　90×20	
棚　板	ナラ練付ベニヤ	
棚　板　受	ナラ材　60×27	
足　掛　け	ナラ材　57×27	
アジャスター	防振ゴムアジャスター　φ60／非汚染性	
塗　装	CL仕上	

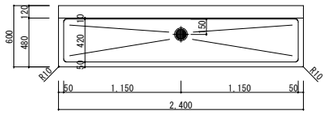
※本体に使用する木質材料はF☆☆☆☆適合品
（ホルムアルデヒド放散量平均値0.3mg/l以下とする）

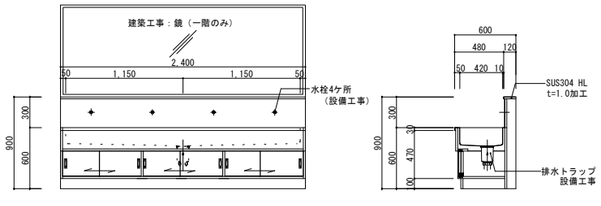




WF-5	流し台W2,400ＸＤ600ＸＨ600/900	3ケ所

階	部　屋　名	ケ所
1　階	水飲場	1ケ所
2　階	水飲場	1ケ所
3　階	水飲場	1ケ所





※特記のない仕様については、共通仕様に準ずる。

NOTE

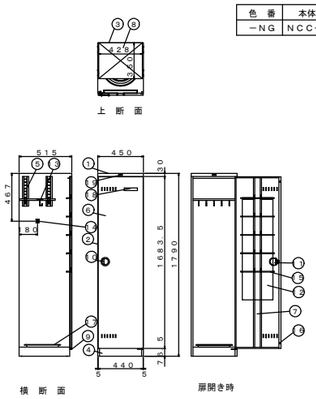
工事名称	今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:30 A3=1:60	単位 MM	令和4年 3月 作製	図面名称 家具図（4）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印	担当 製図 製図	A — 58	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

SF-1　掃除用具入れW450XD515XH1,790　7ケ所

有効内寸法	W	D	H
	410	460	1650

・塗装：メラミン焼き付け塗装

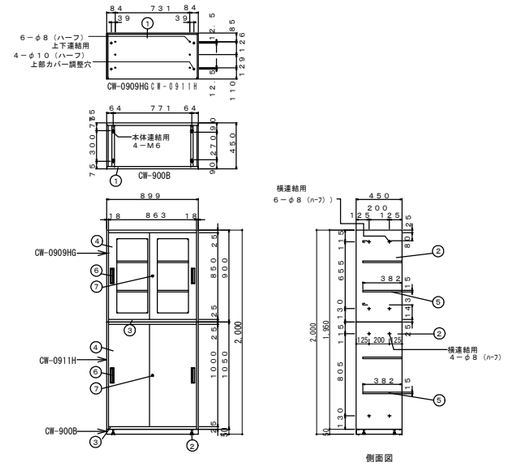
色番	本体塗色	扉塗色	引手色
−NG	NCC−120	NCC−120	NCC−264



階	部屋名	ケ所
2 階	普通教室(5)・(6)	2ケ所
2 階	特別支援教室(2)	1ケ所
2 階	家庭科室	1ケ所
3 階	学習室	1ケ所
3 階	音楽室	1ケ所
3 階	多目的ﾎｰﾙ	1ケ所

番号	部品名	材質	仕様	数量	備考
1	天板	SPCC		1	
2	側板	SPCC		2	左右
3	裏板	SPCC		1	
4	地板	SPCC		1	
5	棚受馬	SPCC		4	
6	扉板	SPCC		1	
7	扉板補強	SPCC		1	
8	棚板	SPCC		1	
9	ヒンジ	SPCC		1	
10	引手	樹脂		1	
11	引手カバー	樹脂	ラッチ付	1	
12	扉シート	樹脂	無色透明	1	
13	J型フック	樹脂		5	
14	フック	樹脂		1	左側
15	雑巾掛	SWRM		5	樹脂コーティング
16	戸当り	樹脂		2	
17	バケツトレー	樹脂		1	
18	コンパクトリーマーク			1	
19	ブランドマーク			1	

SF-2　教師用戸棚W899XD450XH2,000　10ケ所



CW-0909HG

番号	部品名	材質	仕様	数量	備考
1	天板	SPCC	0.8t	1	塗装
2	胴板	SPCC	0.8t	1	塗装
3	地板	SPCC	0.7t	1	塗装
4	扉板	SPCC	0.7t　ガラス付	2	塗装
5	棚板	SPCC	0.7t　P：18可動	2	塗装
6	引手	樹脂	ラッチ機能付	2	
7	錠前	ZDC	施開錠表示	1	

有効内寸法	W	D	H
	853	395	850

扉開口時	右	左
有効開口寸法	351	386

・塗装：メラミン焼き付け塗装

色番	塗色
−WW	NCC−007

・A4−Sファイル2段収納可能
・ガラス：飛散防止フィルム貼り　3.0×325×746
・棚板耐荷重：51Kg
・錠前特徴
　鍵違い数：400通り
　内筒交換可能・マスター可能

CW-0911H

番号	部品名	材質	仕様	数量	備考
1	天板	SPCC	0.8t	1	塗装
2	胴板	SPCC	0.8t	1	塗装
3	地板	SPCC	0.7t	1	塗装
4	扉板	SPCC	0.7t	2	塗装
5	棚板	SPCC	0.7t　P：18可動	2	塗装
6	引手	樹脂	ラッチ機能付	2	
7	錠前	ZDC	施開錠表示	1	

有効内寸法	W	D	H
	853	395	1000

扉開口時	右	左
有効開口寸法	351	386

・塗装：粉体塗装

色番	本体塗色	扉塗色
−WW	NCC−007	NCC−007

・A4−Sファイル3段収納可能
・棚板耐荷重：51Kg
・錠前特徴
　鍵違い数：400通り
　内筒交換可能・マスター可能

階	部屋名	ケ所
1 階	普通教室(1)	1ケ所
1 階	特別支援教室(1)	1ケ所
2 階	普通教室(2)・(3)・(4)・(5)・(6)	5ケ所
2 階	特別支援教室(2)	1ケ所
3 階	学習室	2ケ所

CW-900B

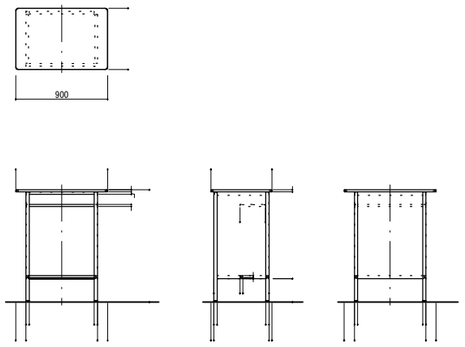
番号	部品名	材質	仕様	数量	備考
1	ベース	SPCC		1	塗装
2	アジャスター		M12　調整量：20	4	クロメートメッキ

・塗装：メラミン焼き付け塗装

色番	塗色
−W	NCC−007
−B	NCC−810

SF-3　教卓W900XD600XH1,100　3ケ所

階	部屋名	ケ所
1 階	普通教室 (1)	1ケ所
2 階	普通教室(5)・(6)	2ケ所



品名	規格	材質
甲板	両面メラミン化粧パーティクルボード t20 表面：木目　木口：ソフトエッジ	
脚フレーム	STKMR　31×31×t1.6	
甲板受(前)	L型鋼　25×25×t3.0	
甲板受(右・左・後)	亜鉛メッキ鋼板　t1.6	
継・フレーム	STKMR　30×20×t1.6	
足掛フレーム	STKMR　30×20×t1.6	
サイドパネル	亜鉛メッキ鋼板　t0.8	
バックパネル	亜鉛メッキ鋼板　t0.8	
棚板	亜鉛メッキ鋼板　t0.8 ※棚受フック差込式	
アジャスター	31角用打込アジャスター	
塗装	メラミン静電焼付塗装仕上	

黒板詳細図

【リスト】

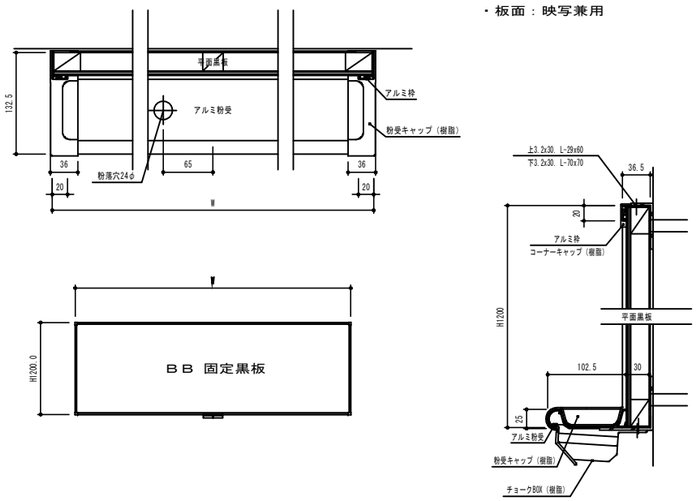
種別		BB 固定黒板			WB 固定白板			罫線
階	室名	枝番	寸法WxH	台数	枝番	寸法WxH	台数	
1	職員室				WB3	3600x1200	1	行事入
	普通教室(1)	BB2	3600x1200	1	WB1	1300x1200	1	
	特別支援教室(1)				WB1	1300x1200	1	
2	理科室				WB1	1300x1200	1	
	普通教室(2),(4)	BB1	2700x1200	2	WB1	1300x1200	2	
	普通教室(3)				WB1	1300x1200	1	
	普通教室(5),(6)	BB2	3600x1200	2	WB1	1300x1200	2	
	特別支援教室(2)	BB2	3600x1200	1	WB2	800x1200	1	
3	図工室	BB2	3600x1200	1	WB1	1300x1200	1	

【特記仕様】

1．製　作：黒板JIS規格[JIS S 6007]認定工場とする.
2．表面材：焼付鋼板を使用し板面色については見本を提出の上決定とする.
3．取　付：施工図では取付下地を壁種別ごとに作成し承認を受けてから施工とする.
4．その他：環境配慮のため製作は[ISO14001]取得企業とする.
　　：品質確保のため製作は[ISO 9001]取得企業とする.
　　：製作にあたり製品の品質証明書および材料と接着の安全データシートを事前提出し承認を受ける事とする.

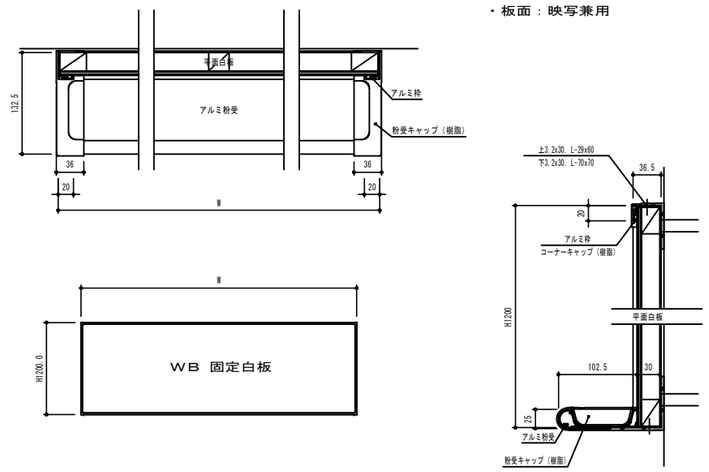
BB：アルミ枠 映るんグレー 平面黒板(CB付)　S=4:1,40:1

・板面：映写兼用



WB：アルミ枠 ナノホワイト 平面白板　S=4:1,40:1

・板面：映写兼用



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県A1の2号　株式会社川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　A1=1:30　A3=1:60　単位　MM

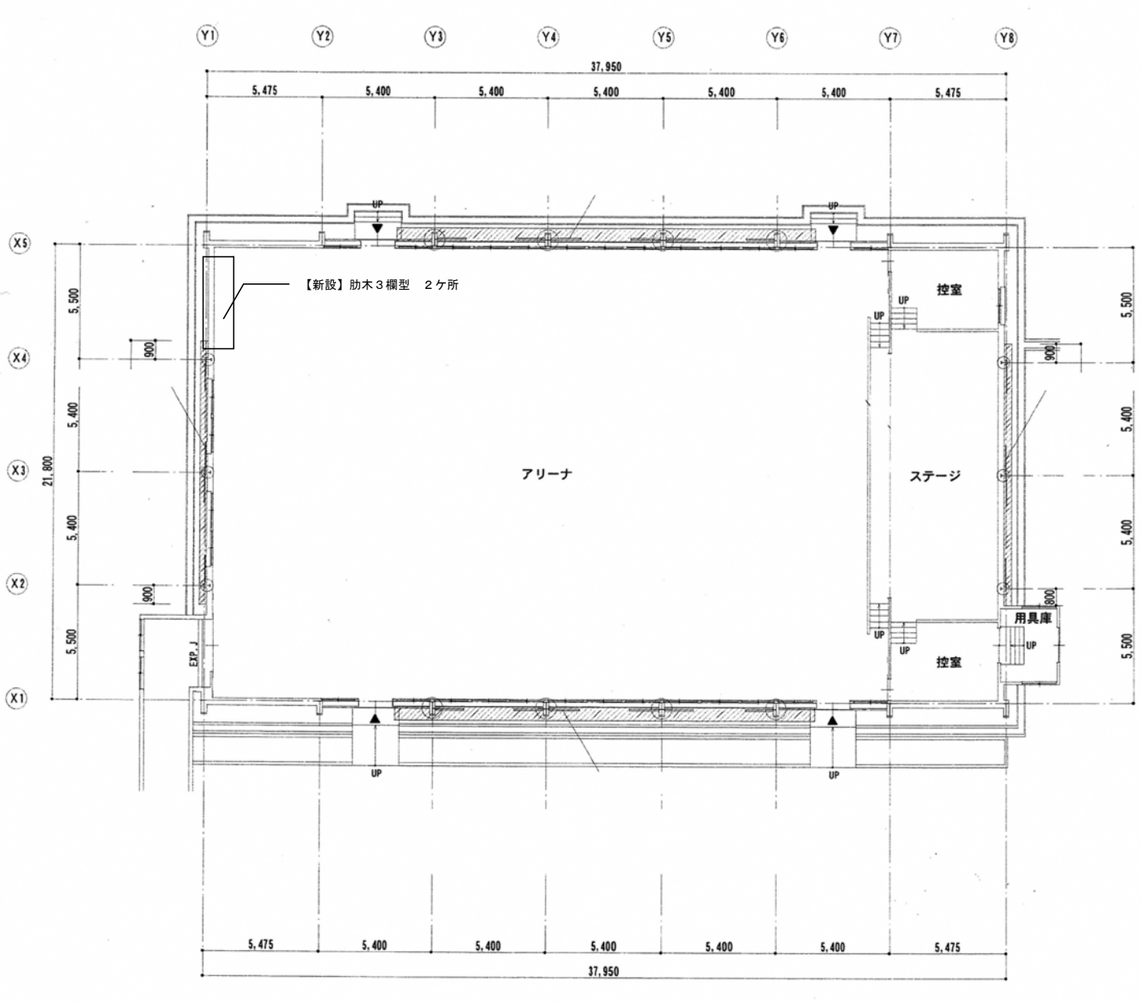
検印	担当	製図	製図

令和4年　3月　作製

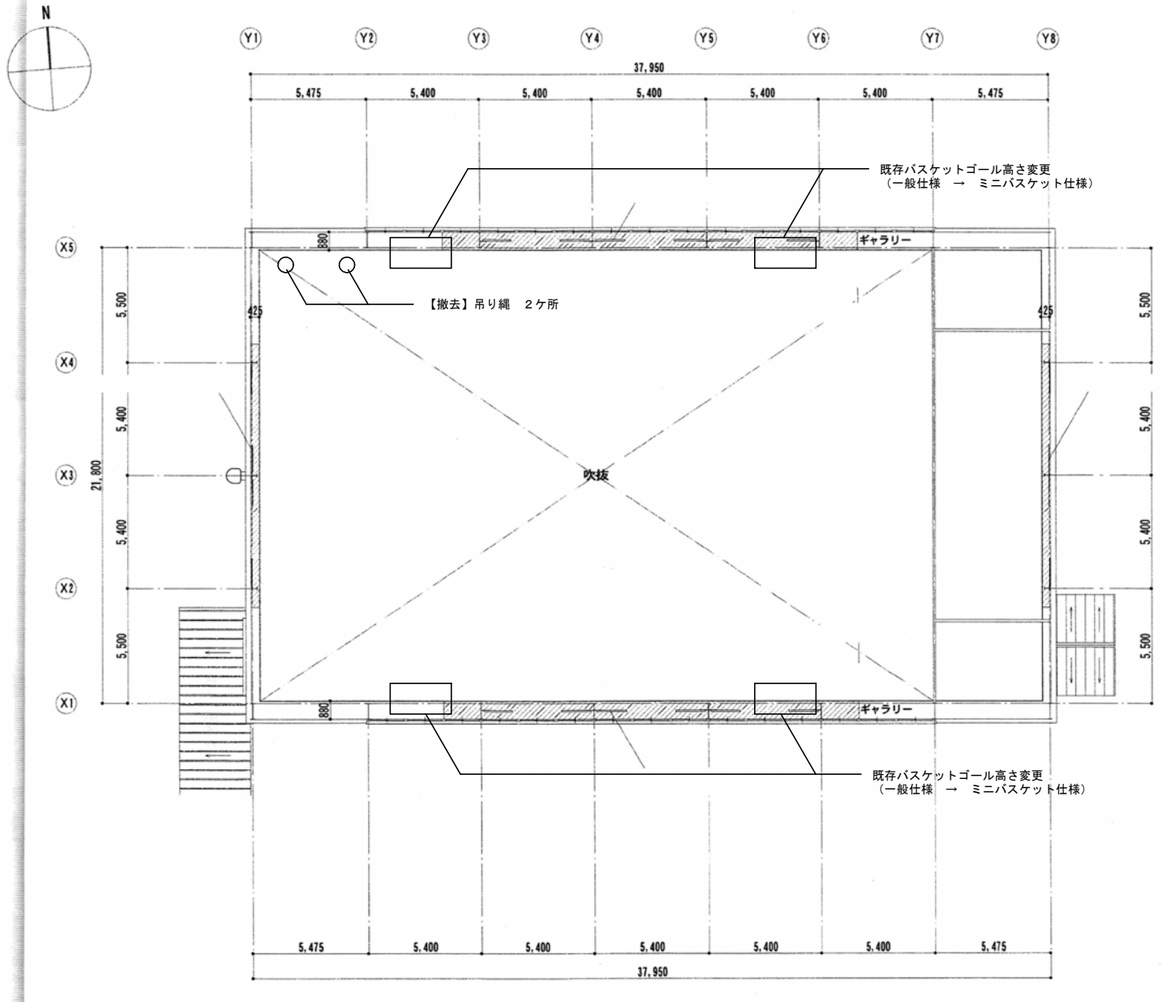
A　—　59

図面名称　家具図（5）

管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正



１　階　　平　面　図



２　階　　平　面　図

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　－　　単位　ＭＭ

検印			担当	製図	製図

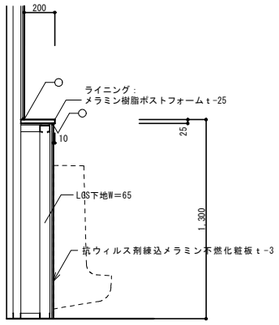
令和４年　３月　作製

Ａ　―　６０

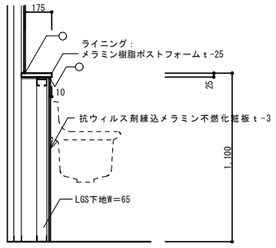
図面名称　体育館平面図

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

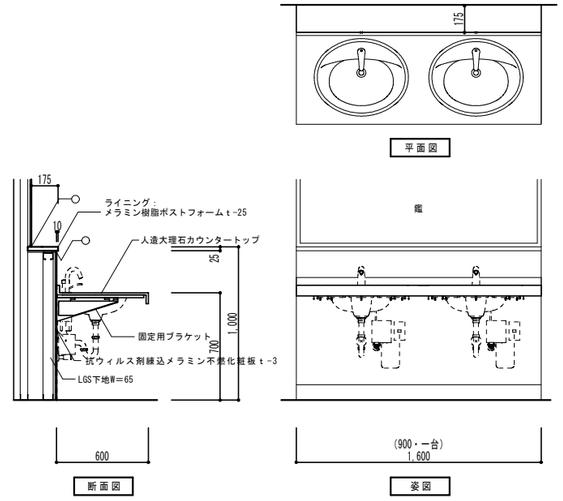
小便器バックボード詳細図　１：２０



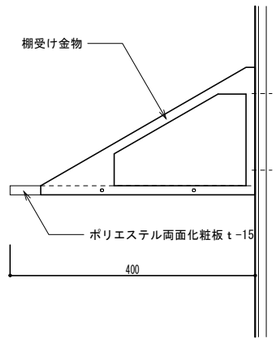
掃除用流しバックボード詳細図　１：２０



洗面カウンターバックボード詳細図　１：２０

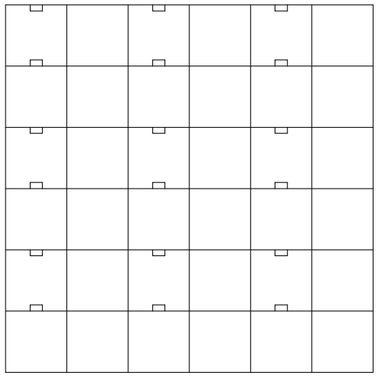


上部棚詳細図（校内ネットワーク用）　１：５

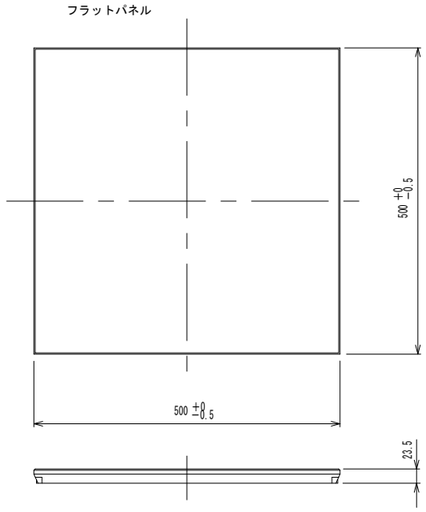


鋼製置き床（フリーアクセスフロアー）詳細図　１：５

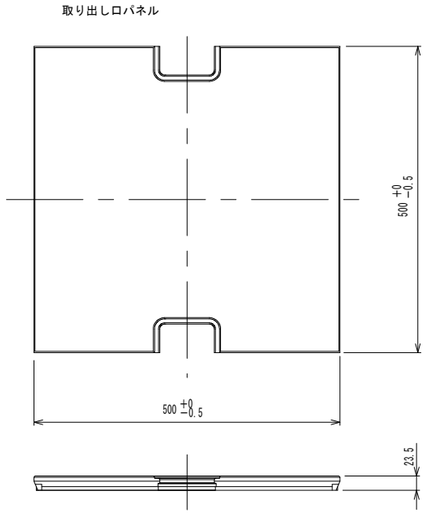
キープラン（基本パターン）

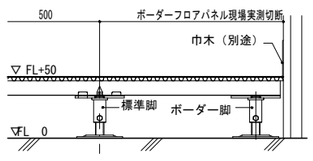


フラットパネル

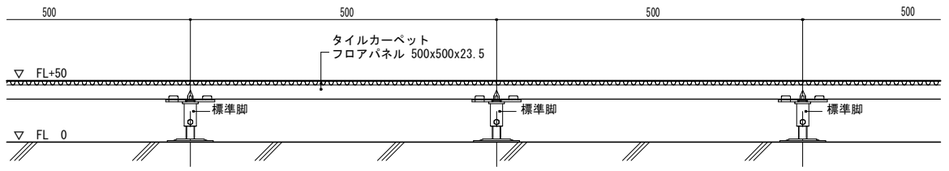


取り出しロパネル

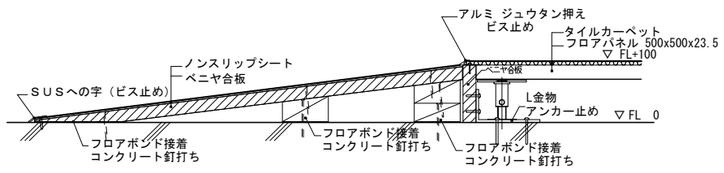




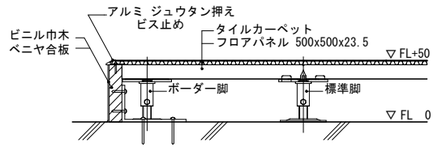
壁・柱取合 断面図



シグマフロア 基準断面図

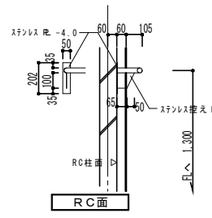


スロープ 取合 断面図

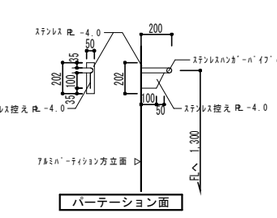


カマチ 取合 断面図

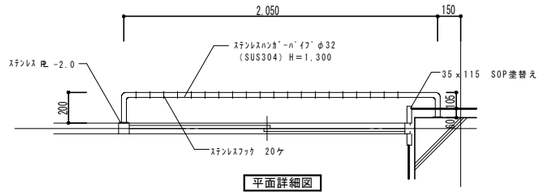
コート掛け詳細図　１：２０



RC面



パーテーション面



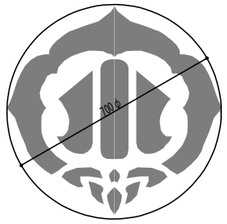
平面詳細図

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	－	単位	ＭＭ	令和４年 ３月 作製	図面名称	雑詳細図（１）
青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		検印		担当	製図 製図	Ａ － 61	管理建築士	１級建築士登録第113986号 川島芳正

校章サイン　１：１０

ＳＵＳボックス加工 D80程度

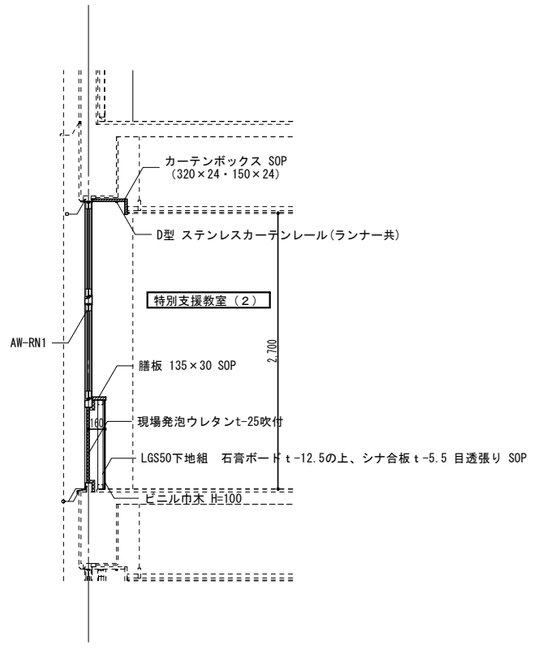


校名サイン　１：１０

ＳＵＳチャンネル文字 300角 D50程度/焼付塗装

今別町立今別小学校

AW-RN1まわり詳細図　１：３０



NOTE

工事名称　今別小学校改修工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺　－　単位　ＭＭ

検印			担当	製図	製図

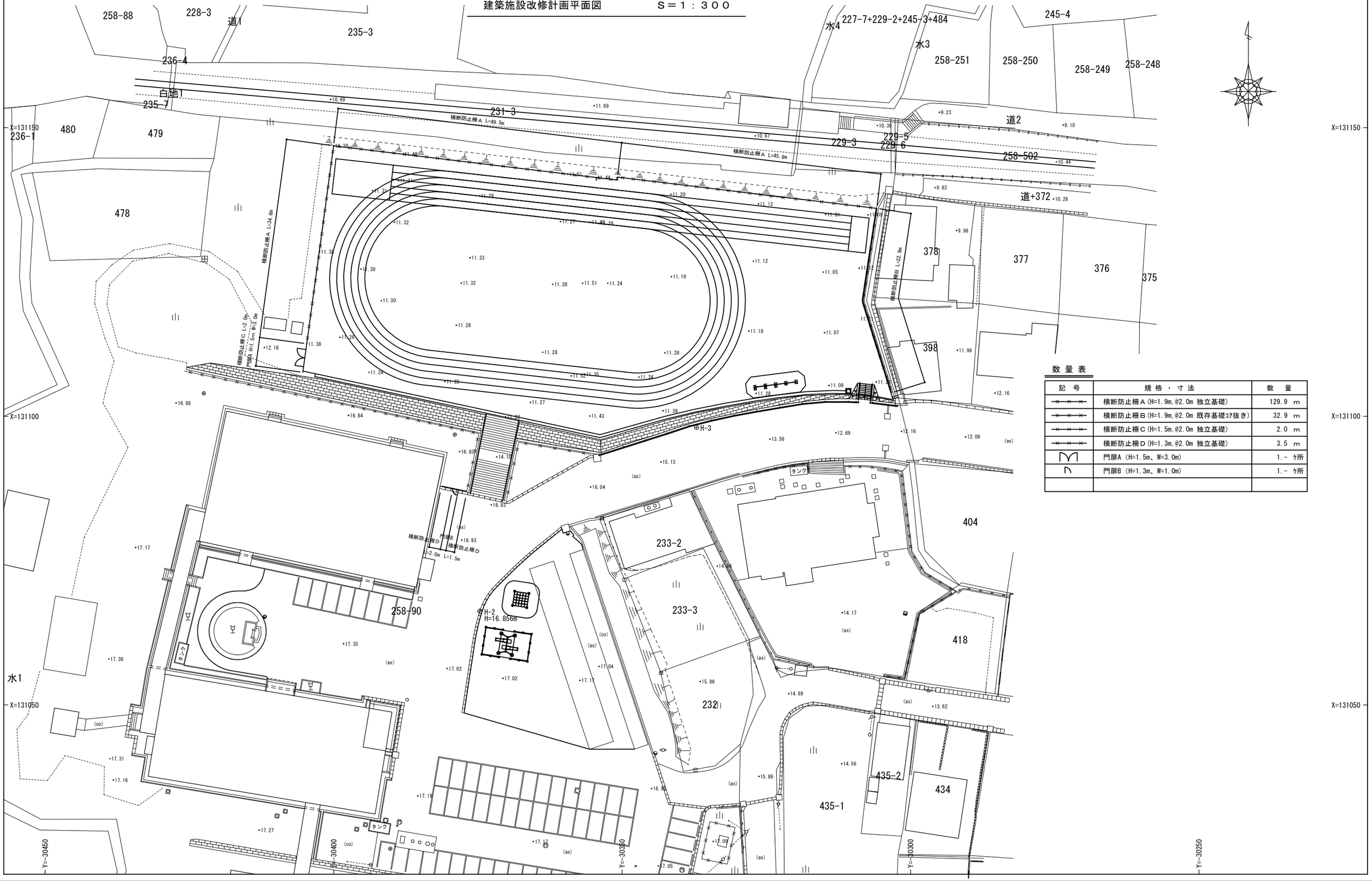
令和４年　３月　作製

Ａ　一　６２

図面名称　雑詳細図（２）

管理建築士　１級建築士登録第113986号　川島芳正

建築施設改修計画平面図　　S＝1：300



数量表

記号	規格・寸法	数量
×-×-×	横断防止柵A (H=1.9m,@2.0m 独立基礎)	129.9 m
×-×-×	横断防止柵B (H=1.9m,@2.0m 既存基礎ｺｱ抜き)	32.9 m
×-×-×	横断防止柵C (H=1.5m,@2.0m 独立基礎)	2.0 m
×-×-×	横断防止柵D (H=1.3m,@2.0m 独立基礎)	3.5 m
M	門扉A (H=1.5m、W=3.0m)	1.－ ヶ所
∩	門扉B (H=1.3m、W=1.0m)	1.－ ヶ所

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事	縮尺 A1＝1：300 A3＝1：600	単位 MM	令和4年 3月 作製	図面名称　外構図
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印	担当 製図 製図	A 一 63	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

横断防止柵(H=1.9m)詳細図　　S＝１：２０

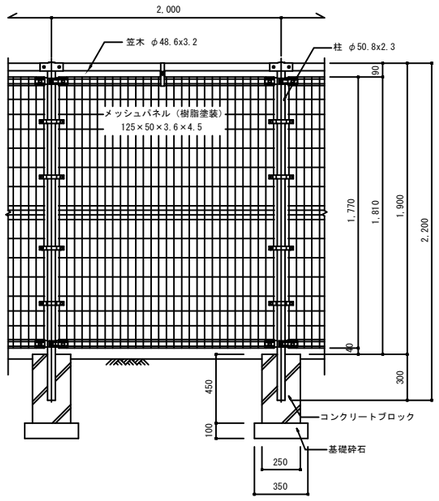
平　面　図

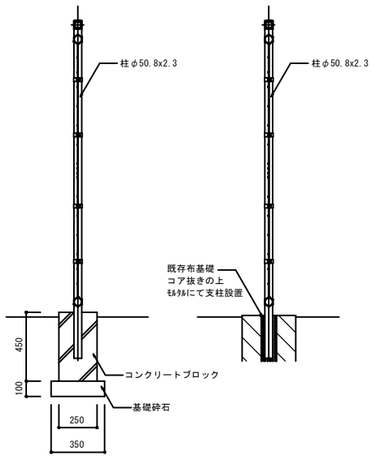
側　面　図

横断防止柵Ａ
※独立基礎

横断防止柵Ｂ
※既存布基礎利用

正　面　図

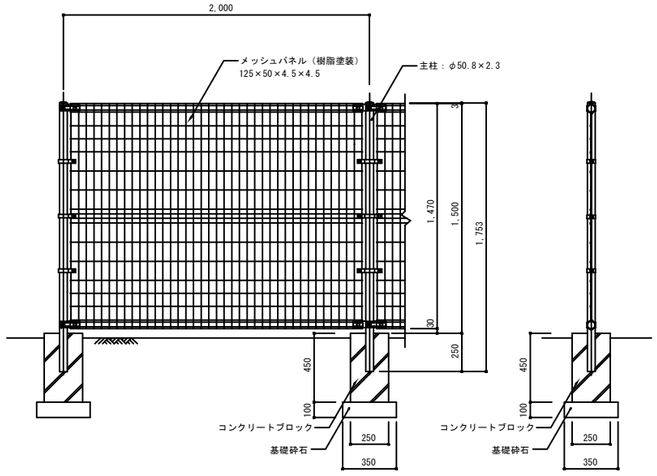




横断防止柵Ｃ(H=1.5m)詳細図　　S＝１：２０

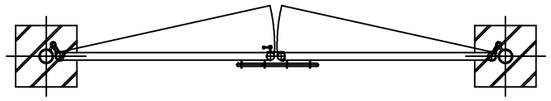
正　面　図

側　面　図

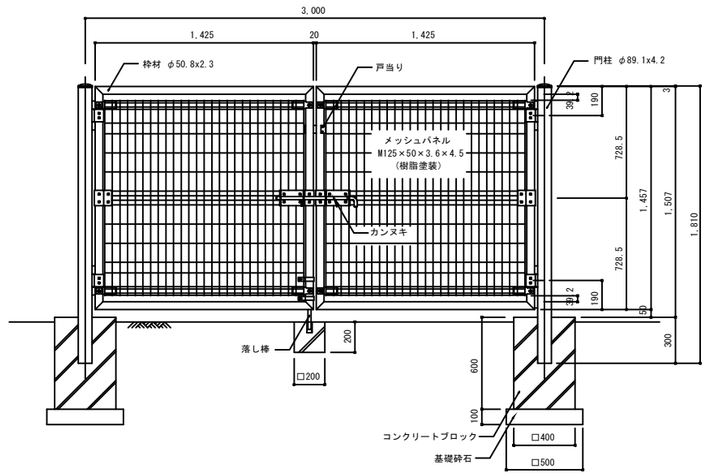


門扉Ａ(H=1.5m W=3.0m)詳細図　　S＝１：２０

平　面　図

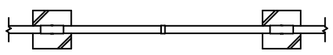


正　面　図



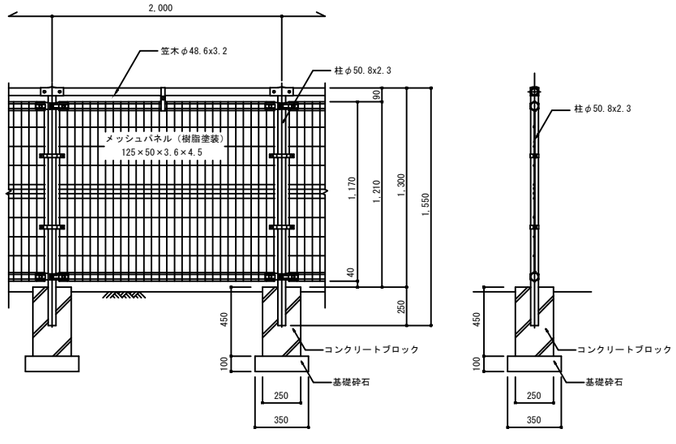
横断防止柵Ｄ(H=1.3m)詳細図　　S＝１：２０

平　面　図



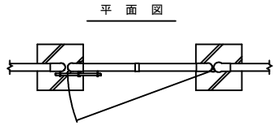
正　面　図

側　面　図

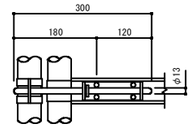


門扉Ｂ(H=1.3m W=1.0m)詳細図　　S＝１：２０

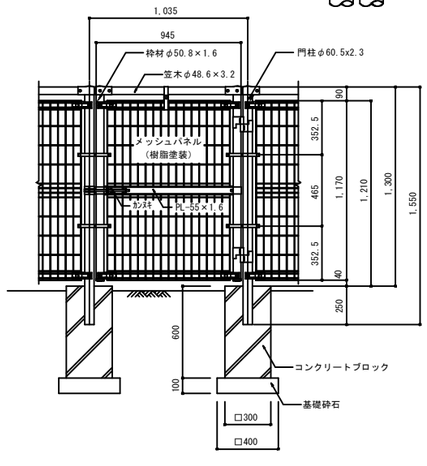
平　面　図



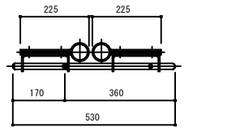
片開カンヌキ詳細図

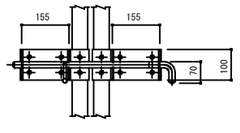


正　面　図



カンヌキ取付図

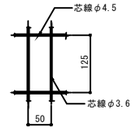




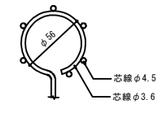
笠木断面図

柱断面図

パネル詳細図



パネル断面図



NOTE

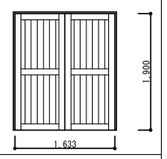
工事名称	今別小学校改修工事	縮尺	A1＝1：20 A3＝1：40	単位	ＭＭ	令和４年　３月　作製	図面名称	外構詳細図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検	印	担当	製図 製図	Ａ　一　６４	管理建築士	１級建築士登録第113986号　川島芳正

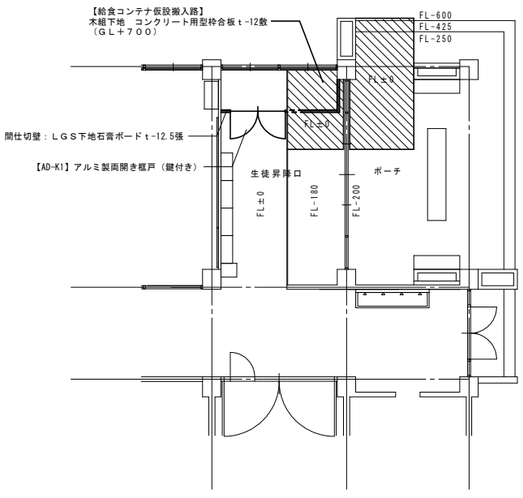
仮設計画工事内容

・仮設搬入路 ▨ ： 木組下地コンクリート用型枠合板ｔ-12敷

・間仕切壁 ═══ ： ＬＧＳ下地石膏ボードｔ=12.5張 （CH=2,600）

新設建具図 S=1/50

記号	【ＡＤ－Ｋ１】生徒昇降口
形状	
種別及び方式	アルミ製 両開き框ドア
仕上及び見込	カラー
ガラス	アルミ樹脂複合板
金物	握り玉、シリンダー錠、アルミ額縁、付属金物一式
備考	



仮設搬入路詳細図 S=1/100

NOTE	工事名称 今別小学校改修工事	縮尺 A1=1:500 A3=1:1000 単位 MM	令和４年 ３月 作製	図面名称 仮設計画図
	青森県A１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	検印 担当 製図 製図	A — 65	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

今別小学校改修工事
電気設備改修工事　特記仕様書

Ⅰ．工事概要

１．工事場所　青森県東津軽郡今別町大字今別字西田258

２．建物概要

建物名称	構　造	階　数 地上	地下	塔屋	建築基準法上の延面積(㎡)	消防法施行令別表第１の区分	備考
校舎棟	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造	3階		4階	1，959.84	7項	

３．工事種目（●印の付いたものを適用する。）

	工事種目 校舎			屋外	備考
●電灯設備					
●動力設備	改設ー式				
○電気自動車用充電設備					
○電熱設備					
○雷保護設備					
●受変電設備					
○電力貯蔵設備					
○発電設備					
●構内情報通信網設備					
●構内交換設備					
○情報表示設備					
○映像・音響設備					
●拡声設備					
●誘導支援設備					
●テレビ共同受信設備					
●監視カメラ設備					
○駐車場管制設備					
○防犯・入退室管理設備					
●火災報知設備					
○中央監視制御設備					
○					
○構内配電線路					
○構内通信線路					
○					
○					

４．指定部分　○なし
○あり　範囲：　　工期：令和　年　月　日

Ⅱ．工事仕様

１．共通仕様

（１）図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、● 印が付いたものを適用する。
- ● 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成３１年版）（以下「標準仕様書」という。）
- ● 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成３１年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
- ● 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成３１年版）（以下「標準図」という。）

（２）機械設備工事を本工事に含む場合は、機械設備工事は機械設備の部の特記仕様書を適用する。
なお、機械設備の部の特記仕様書は（　／　）図による。

２．特記仕様

項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

章	項　目	特　記　事　項
一般共通事項	●適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ●風圧力 風速（Ｖｏ＝　34　） 地表面粗度区分（　　） ●積雪荷重 建設省告示第１４５５号における区域 別表（　十二　）
	●電気工作物保安規程	東北地方整備局制定の営繕工事事業用電気工作物保安規程を適用する。
	●電気工事士	最大電力５００ｋＷ以上の場合においても、第１種電気工事士により施工を行う。
	●機材の品質等	（１）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （２）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。 ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。 ①　品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②　生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③　安定的な供給が可能であること。 ④　法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤　製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥　販売、保守等の営業体制を整えていること。

機　材　名	製造業者等名
LED照明器具（一般屋内用に限る。）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（CW形）	
高圧スイッチギア（PW形）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
交流無停電電源装置	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御（監視制御装置）	

●環境への配慮　（１）本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成１２年法律第１００号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和２年２月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

（２）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジーｎ－ブチル及びフタル酸ジー２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

（３）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
① 建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
② 建築基準法施行令第２０条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③ 建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④ 建築基準法施行令第２０条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

●他工事との取合い　施工範囲　図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

●耐震措置　（１）施設の耐震安全性の分類　○特定の施設　●一般の施設

（２）設備機器の固定は、施設の耐震安全性の分類に応じて次による他、「建築設備耐震設計・施工指針・２０１４年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。

①設計用水平地震力
機器の重量［ｋＮ］に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次による。

設計用標準水平震度

機器種別		特定の施設 重要機器	特定の施設 一般機器	一般の施設 重要機器	一般の施設 一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機器	2．0	1．5	1．5	1．0
	防振支持の機器	2．0	2．0	2．0	1．5
	水槽類	2．0	1．5	1．5	1．0
中間階	機器	1．5	1．0	1．0	0．6
	防振支持の機器	1．5	1．5	1．5	1．0
	水槽類	1．5	1．0	1．0	0．6
地階・１階	機器	1．0	0．6	0．6	0．4
	防振支持の機器	1．0	1．0	1．0	0．6
	水槽類	1．5	1．0	1．0	0．6

・上層階とは２～６階建の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建の場合は上層３階、１３階建以上の場合は上層４階とする。
・中間階とは地階、１階を除く各階で上層階に該当しない階とする。
・水槽類には燃料小出槽を含む。
・重要機器は次のものを示す。
●配電盤　○発電装置（防災用）　○直流電源装置
○交流無停電電源装置　○交換機　○自動火災報知受信機
○中央監視装置　○　○

②設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。

（３）横引き配管等の耐震支持は、施設の耐震安全性の分類に応じたものとする。

一般共通事項

○ｱｽﾍﾞｽﾄ含有製品調査　イ）撤去機器、器具等についてアスベスト含有製品調査を行い、監督職員に報告する。
調査範囲（○　　○　　）
調査方法（○型番確認の上、製造者ﾋｱﾘﾝｸﾞ○　　）
ロ）下記のアスベスト含有製品の定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。
なお、調査にかかる費用は、○本工事　○別途　とする。

●仮設工事　○（電気設備の部）特記仕様書による。　●（機械設備の部）特記仕様書による。
○足場その他
○別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用できる。
○本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○内部足場　種別○脚立、足場板等　○
○外部足場　種別○Ａ種○Ｂ種○Ｃ種○Ｄ種○Ｅ種
防護シート　○設置する。　○設置しない。
○材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1　表2.2.2による。）
種別○Ａ種○Ｂ種○Ｃ種○Ｄ種○Ｅ種
○仮設間仕切り
種別○Ａ種○Ｂ種○Ｃ種
○既設部分の養生
○行う　（○ビニルシート等　○　　）
○行わない

●電源周波数　５０ＨＺ

●はつり　はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。

○非破壊検査　イ）放射線透過検査等による埋設物の調査
ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。

●あと施工アンカー　イ）あと施工アンカー　接着系アンカー（　接着剤（有機系））　金属拡張系アンカー（　本体打込み式　）
ロ）試　験　性能確認試験　○行う　○行わない　施工後確認試験　○行う　○行わない

○撤去跡の補修　機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。

○既存施設等の復旧　施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。

●支持金物・固定金具　イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製（ＳＵＳ３０４）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。
ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

○既存盤の改修　○下記盤類の改修等は、製造者等による作業とする。
○分電盤　○制御盤　○受変電盤　○
○盤類の改修前と改修後に関連する器具類、回路等の動作確認試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○盤類の工事完了後に、単線結線図の更新を行う。

○総合動作試験　各機器の個別運転後に下記の設備について総合動作試験を行い、試験成績書を監督職員に提出する。
○照明制御装置　○受変電設備　○電力貯蔵設備
○発電設備　○駐車場管制設備　○防犯・入退室管理設備
○中央監視制御設備　○　○

●電線・ケーブル　新設する電線類は、図面に「ＥＭ－○○」の記載がなくとも、ＥＭ電線、ＥＭケーブルを使用する。

●厚鋼電線管　屋外、及び地下ピットで使用する厚鋼電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき（めっき付着量３００ｇ／㎡以上）」仕上げとする。

○合成樹脂製可とう管　合成樹脂製可とう管はＰＦ管（一重管）とし、温度による分類はタイプ－２５とする。

○電線本数、管路など　分電盤、制御盤、端子盤などの２次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。

○インサート　床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

●フラッシプレート　○金属製（ステンレス、新金属も含む）　●樹脂製

○フロアプレート　○アルミ製　○鋼合金製
水平調整付プレート（空転防止リング付）とする。

●接地極の種別及び位置表示　図面に特記なき場合は、表１「接地極一覧表」による。

●塗装　●居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。
●下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。
（●居　室　●外部　○　○　）

○機器取付高さ　○図面に特記なき場合は、表２「機器取付高さ」による。

各設備

○タンブラスイッチ　ネーム付きとする。

○ＯＡフロアー用配線器具の蓋　○アルミ製　○樹脂製

○ﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄ用ＯＡﾀｯﾌﾟ　特記の無いﾊｰﾈｽｼﾞｮｲﾝﾄ用ＯＡﾀｯﾌﾟは次の仕様とする。
２Ｐ１５Ａ（接地極付抜止形）×４ ｺｰﾄﾞ3m(ﾏｸﾞﾈｯﾄ付)通電表示灯付

○人感センサー用プレート　照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。
材質：アクリル　文字：印刷文字　寸法：Ｗ=180mm程度,Ｈ=50mm程度
参考文例：「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」
注意プレート設置室：　○便　所（計　枚）○　（計　枚）

○ﾀｰﾐﾅﾙﾕﾆｯﾄ付ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ　天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第１照明器具近傍とする。
ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。

●ＬＥＤ照明器具　ＬＥＤ照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「ー般形（ＬＮ）」とする。

各設備

○照度測定　ー般照明の照度測定箇所は、下記によるものとし監督職員に報告する。
○明るさセンサが設置される部屋は、センサ１個につき１箇所以上
○明るさセンサが設置されない部屋は、工事全体で計　箇所以上

○照度測定（非常用の照明装置）　非常用の照明装置の照度測定箇所は工事全体で計　箇所以上とし、監督職員に報告する。

○分電盤
○分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の１Ｐサイズ(100V2P1E,200V2P2E)とする。
○埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器４個以下の場合（ＰＦ２２）を１本、５個以上の場合（ＰＦ２２）を２本、天井まで立上げる。

●制御盤　配管ボンドとなる負荷には接地端子を設けない。

表１「接地極一覧表」

接地極の種別は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設標は不要とする。

接地の種別	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○雷保護用接地	E_{L_A}	10Ω以下	ＥＰｘ２
○雷保護用接地	E_{L_A}	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ　連ー　組
○共同接地	E_A E_D E_H	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
○共同接地	E_A E_C E_D	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
○Ａ種接地	E_A	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
○Ｂ種接地	E_B	5Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ２
○Ｃ種接地	E_C	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
●Ｄ種接地	E_D	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ１
●漏電遮断器回路	E_{EL}	500Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ１
○構内交換機（簡易型用）	E_t	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
○本配線盤の保安装置	E_{At}	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
○電話引込口の保安器	E_{It}	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ１
○アンテナ保安器	E_{It}	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ１
○拡声増幅器	E_{Dt}	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ１
○防犯装置用	E_S	5Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー　組
○			
○測定用補助接地極	E_O	―――	ＥＢ（Ｄ＝１０又はＷ＝３０）ｘ１
○避雷器用（低圧用）	E_{LL}	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
○避雷器用（高圧用）	E_{LH}	10Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ３連ー２組
○避雷器用（モデム用）	E_{MD}	100Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）ｘ１

表２「機器取付高さ」

	機　器	測　点	取付高(mm)
共通	積算用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200
電灯	分電盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
	ｽｲｯﾁ(一般)	床上～中心	1,300
	ｽｲｯﾁ(自動ﾄﾞｱ)	床上～中心	1,300
	ｽｲｯﾁ(和室)	床上～中心	1,200
	ｺﾝｾﾝﾄ(一般)	床上～中心	300
	ｺﾝｾﾝﾄ(和室)	床上～中心	150
	ｺﾝｾﾝﾄ(台上)	台上～中心	150～200
	ｺﾝｾﾝﾄ(厨房)	床上～中心	800～1,000
	ｺﾝｾﾝﾄ(車庫)	床上～中心	1,300
	ｺﾝｾﾝﾄ(機械室)	床上～中心	500～1,000
	ｺﾝｾﾝﾄ(屋外)	地上～中心	1,000～1,300
	ﾌﾞﾗｹｯﾄ(一般)	床上～中心	2,100～2,300
	ﾌﾞﾗｹｯﾄ(踊場)	床上～中心	2,000～2,500
	ﾌﾞﾗｹｯﾄ(鏡上)	鏡上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
雷保護	開閉器箱	床上～中心	1,500
	制御用ｽｲｯﾁ	床上～中心	1,300
	試験用接地端子箱	床上～下端	800
受変電	接地端子箱	床上～中心	500
誘導支援等	呼出しﾎﾞﾀﾝ（多機能トイレ用）	床上～中心	900、400（各1個）
	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ(親機)	床上～中心	1,300
	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ（玄関子機）	床上～中心	1,100
	廊下表示灯（復旧ﾎﾞﾀﾝ付）	床上～中心	1,300
	ｽｲｯﾁ(車椅子用)	床上～中心	1,100
	ｺﾝｾﾝﾄ(車椅子用)	床上～中心	900
電話	集合保安器箱	天井～上端	200
	端子盤（廊下、室内）	床上～下端	300
	端子盤（EPSなど）	床上～中心	1,500
	壁付電話機	床上～中心	1,300
	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ(一般)	床上～中心	300
	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ(和室)	床上～中心	150
時計拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500（上端1,900以下）
	壁付子時計	床上～中心	天井高×0.9
	壁付形ｽﾋﾟｰｶ	床上～中心	天井高×0.9
	壁付ｱﾝﾌﾟﾈｰﾀ	床上～中心	1,300
表示等	情報表示盤	床上～中心	天井高×0.9
	壁付発信機	床上～中心	1,300
	ﾍﾙﾌﾟｻﾞｰ、ﾁｬｲﾑ	床上～中心	2,300
	壁付押ﾎﾞﾀﾝ(一般)	床上～中心	1,300
インターホン	ﾃﾚﾋﾞｲﾝﾀｰﾎﾝ(親器)	床上～中心	1,400
	ﾃﾚﾋﾞｲﾝﾀｰﾎﾝ(子機)	床上～中心	約1,350
	壁付ｲﾝﾀｰﾎﾝ(一般)	床上～中心	1,300
	壁付ｱｳﾄﾚｯﾄ(一般)	床上～中心	1,300
テレビ	機器収容箱	天井～上端	200
	機器収容箱(EPS)	床上～中心	1,500
	ﾃﾚﾋﾞ端子(一般)	床上～中心	300
	ﾃﾚﾋﾞ端子(和室)	床上～中心	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	床上～操作部	800～1,500
	機器収容箱	床上～操作部	800～1,500
	発信機	床上～操作部	800～1,500
	表示灯	床上～中心	2,100
	警報ﾍﾞﾙ	床上～中心	2,300
ガス検知漏れ	液化石油ｶﾞｽ用	床上～上端	300
	都市ｶﾞｽ用(軽質)	床上～上端	150
	都市ｶﾞｽ用(重質)	床上～上端	300

注）天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督員と協議する。

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺 NS	単位 MM					令和４年３月作製	図面名称	電気設備改修工事　特記仕様書　No1
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	Ｅ　―　０１	管理建築士	1級建築士登録113986号　川島芳正
				嶋中	清江		山本			

章	項目	特記事項
一般共通事項	○本受電後の基本料金	○計上する（想定契約電力　kW、想定期間　ヶ月間） ○計上しない
	○耐震措置	地域係数　●1.0　○0.9
	○保温、結露防止	外部に面する壁、天井で建築工事でFP版（スタイロフォーム等）打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは保温、結露防止処理を行う。
	●呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のEM-IE電線を挿入する。
	●再使用機材・養生	○指定機材（　）　●特別清掃（　）
	●環境に配慮した電線	LAN用ツイストペアケーブルは、下記による。 記号：仕様 EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ：JCS5503 耐燃性ｶﾞﾘｵﾚﾌｨﾝｼｰｽ LAN用ﾂｲｽﾄﾍﾟｱｹｰﾌﾞﾙ (EM-UTP5E)：耐燃性ｶﾞﾘｵﾚﾌｨﾝｼｰｽ ｶﾃｺﾞﾘ5e UTPｹｰﾌﾞﾙ(ECO-UTP-CAT5E/F) (EM-UTP6)：耐燃性ｶﾞﾘｵﾚﾌｨﾝｼｰｽ ｶﾃｺﾞﾘ6 UTPｹｰﾌﾞﾙ(ECO-UTP-CAT6/F) (EM-UTP6A)：耐燃性ｶﾞﾘｵﾚﾌｨﾝｼｰｽ ｶﾃｺﾞﾘ6A UTPｹｰﾌﾞﾙ(ECO-UTP-CAT6A/F) (EM-F/UTP6A)：耐燃性ｶﾞﾘｵﾚﾌｨﾝｼｰｽ ｶﾃｺﾞﾘ6A F/UTPｹｰﾌﾞﾙ(ECO-F/UTP-CAT6A/F)
	●はつり	既存コンクリート部の床・壁の配管貫通部等の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
	○キュービクル、分電盤、制御盤等	キャビネットの仕上げ： ●製造者の標準色仕上げとする。 ○下記部位に取付けるものは、指定色仕上げとし、それ以外は製造者の標準色仕上げとする。 ○屋外　○居室（　）
	●屋外部の支持金具等	屋外に設置する機器付属金物・ボルトナット類及び外壁等への取付用配管支持金具は、溶融亜鉛めっき製またはステンレス製とする。
電灯設備	●電気方式	幹線：単相 3 線式 100/200 V 分岐：単相　線式　V 分岐：単相　線式　V
	○連続調光形LEDとする室名等	室名（　）
	○誘導灯	●電池内蔵形　○電池別置形
	○非常用照明器具	●電池内蔵形　○電池別置形
	●ハイテンションアウトレット	○飛び出し形　○外部固定形 ○鋼合金形　●アルミ製
動力設備	●電気方式	幹線：三相 3線式 200V 分岐：三相 3線式 200V
	○警報盤	●壁掛式（電源装置 ● 内蔵 ○ 別置）
	○電磁開閉器用押釦	●埋込連用形配線器具　○
	●機器への接続	電動機等への接続は本工事とする。
	●電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。
	○総合動作試験	○無　○有（　）
電熱設備	○電気方式	幹線：　相　線式　V 分岐：　相　線式　V
	○発熱線	●第2種 ○第4種
	○施工場所及び面積	○表玄関ポーチ　約　㎡ ○　約　㎡ ○　約　㎡

雷保護設備	○保護レベル	○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ
	○受雷部	○突針　○水平導体　○メッシュ導体　○構造体利用（　）
	○避雷導線	●建築構造体利用　○引下げ導線
	○接地極	●建築構造体利用　○接地極埋設
受変電設備	○電気方式	高圧：三相 3線式 6kV 低圧：三相 3線式 200V 低圧：単相 3線式 100V/200V
	○配電盤	●屋内用　○屋外用（材質（● 鋼板 ○ ステンレス）） ●キュービクル式配電盤　○高圧スイッチギア
	○主遮断装置	●限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器(PF-S)　○高圧交流遮断器(CB) 定格遮断電流　kA以上
	○設備容量	変圧器総容量：　kVA
	○変圧器	○油入（● 屋外キュービクル ○　）　○モールド（ ○　）
	○進相用コンデンサ	○高圧　○低圧
	○自動力率制御装置	●無効電力検出方式　○力率検出方式
電力貯蔵設備	○直流電源装置	●非常照明器具電源・受変電設備制御電源共用 ○非常照明器具専用 ○受変電設備専用
	○蓄電池	○鉛蓄電池（○ HS ○ MSE ○　） ○アルカリ蓄電池（○ AH ○ AMH ○ AHH ○　） ○リチウムイオン電池（○　）
	○交流無停電電源装置(UPS)	給電方式：● 常時インバータ給電方式 ○ ラインインタラクティブ方式 ○ 常時商用給電方式 方式：○単相2線　○単相3線　○三相3線 電圧：○100V　○200/100V　○200V 容量：　kVA 補償時間：　分以上　電解液処理： 盤類据付方法：
発電設備	○形式	●簡易形　○キュービクル式　○オーブン形
	○発電機	電気方式：三相3線式 50Hz 電圧：　V 定格出力：　kVA
	○原動機	形式：●ディーゼル　○ガスタービン　○マイクロガスタービン ○ガスエンジン 定格出力：　kW(PS)以上 定格出力：　kVA 方式等：始動方式　●電気方式　○空気式 冷却方式　●ラジエータ式　○水冷循環式 冷却水　●不凍液を混合した水道水　○水道水
	○排気系統配管	断熱材：○ロックウール　○ 厚さ等：●75mm　○
	○燃料	種類：○軽油　○灯油　○A重油　○燃料ガス（● 燃料小出槽　ﾘｯﾄﾙ） 主貯油槽(地下)：○なし　○あり（ ○ 別途　○ 本工事）
	○太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称電力：　kW パワーコンディショナ　電気方式：　相　線式 交流出力電圧：　V 定格出力：　kW
構内交換設備	○電話交換機	形式：○電子交換　○ボタン電話装置　○PBX　○VoIPｼｽﾃﾑ 回線数：○内線　/　回線　○局線　/　回線　○専用データ（　回線） ○主装置等の撤去（支障時の取り扱い：　）●別途工事
	○電話機	○本工事　●別途工事 ○ボタン電話機　○多機能電話機　○内線電話機 ○デジタルコードレス電話機
	●電話機への配線	電話機1台につき、次のものを見込む。 ○EM-TIEF0.65-2C（○ 20m ○　m） ●EM-BTIEE0.4-2P（○ 20m ○　m）

情報表示・拡声その他通信設備	○ローテーションアウトレット	●一般電話用　個（ ○ 納入する ○ 取付ける） ●鋼合金製　○アルミ製
	○保安器用接地	○本工事　○別途工事
	●構内情報通信網設備	○イーサネット（方式：　）　○無線LAN（方式：　） ○
	●拡声設備	○増幅器：　W ●卓上形　○キャビネットラック形 ○一般用　○非常用　○併用
	○映像・音響設備	○増幅器：　W ○レコーダー：●8時間以上録画又は録音のできる記憶容量 ○ 時間以上 ○プロジェクタ：●前面投写式　○背面投写式 ○スクリーンサイズ：　インチ
	●情報表示設備	○出退表示盤：　○多線直接式　○パルス伝送式 ○親時計：　回線 ○時刻補正：○標準電波方式　○FMﾗｼﾞｵ方式　○GPS方式 ○ ○壁掛式　○自立形　○プログラムタイマー組込み ○電子式チャイム組込み　●プログラムタイマー
	●誘導支援設備	●庁舎内連絡用　●身体障害者用　○夜間受付用　○エレベーター用
	●テレビ共同受信設備	○テレビアンテナ：●AU-2　○CSBSA-　○CSA- ○地上波アンテナマスト：○壁面取付形　○自立形 ○BS・CS用アンテナマスト：○壁面取付形　○自立形 ○工事着手前アンテナの設置予定位置における電界強度等の調査測定をし、受像の可否を判定した報告書を提出する。
	●監視カメラ設備	○白黒方式　●カラー方式 ○ネットワーク接続方式　●専用回線方式
	○駐車場管制設備	○検知器：　○光線式　○ループコイル式
	○防犯・入退室管理設備	接地工事：　●本工事　○別途工事　○ 時刻補正：　○親時計　○時刻補正装置　○
自動火災報知設備	●自動火災報知装置	○受信機：P 型 1 級 40 回線　● 既存機器 ○壁掛形　○自立形 ○単独　●複合盤（自火報 30 回線、自動閉鎖 15 回線、ガス漏れ警報　回線）
		●副受信機：40 回線
		●機器収容箱：○専用形（ ○ 埋込形 ○ 露出形） ●屋内消火栓箱に組込み
	○非常警報装置	○埋込形　○露出形 緊急地震放送：●行わない　○行う
	●自動閉鎖装置	○連動制御器　回線（遠方復帰機構：　回線）● 既存機器 ○単独（ ○ 壁掛形 ○ 自立形）○自火報受信機等との複合盤
		●自動閉鎖機構 ●防火戸用（本工事、電磁式又はラッチ式、DC24V、0.6A以下） ○防煙ダンパ用(別途工事、瞬時通電式又は電動式、DC24V、0.6A以下、遠方復帰機構（電動式）、DC24V、0.7A以下） ○防火シャッター用（別途工事、DC24V、0.6A以下）
		○自動開放機構 ○排煙ダンパ（別途工事、排煙機運転用連動機構付）
	○ガス漏れ警報装置	○受信機：　型　回線（ ○ 都市ガス用 ○ 液化石油ガス用） ○単独（ ○ 壁掛型 ○ 自立形）○自火報受信機等との複合盤
中央監視制御設備	○監視制御対象設備	○動力設備　○受変電設備　○自家発電設備　○火災報知設備
	○監視操作装置	○空調　○衛生
	○監視制御装置	○Ⅰ型　○Ⅱ型　○Ⅲ型　○壁掛式○自立形 組込み機器：○グラフィックパネル　○表示装置 ○キーボード 構成機器： ○グラフィックパネル　○モザイクパネル ○合成樹脂パネル ○ディスプレイ：　●内照式液晶方式 ○タッチパネル式の内照式液晶方式 ○17型　○19型　○21型 ○信号処理装置　○記録装置 ○補助盤　○電源装置

構内配電線路	●工事範囲	●管路 ●配線 ●機器類
	●電気方式	○ 高圧：三相 3線式 6kV ○ 低圧：三相 3線式 200V ● 低圧：単相 3線式 100V/200V ○ 低圧：単相 2線式 100V
	●配管路（材質）	○PLP ○GP ●FEP ○PE ○GLP ○GLT
	●敷設方法	●地中埋設式　○架空線式
	●標識シートの埋設	●低圧 ○高圧 ○特別高圧
	○柱上機器	○高圧負荷開閉器：○一般用　○耐重塩じん用 ○地絡継電器付（● 方向性 ○ 無方向性） ○避雷器：　○一般用　○耐塩用 ○高圧カットアウト、碍子等：　○一般用　○耐塩用
	○高圧ケーブルの端末処理	屋外側：　一般用　○耐塩用
	○外灯設備	○定格電圧：　V　W ○ポール内には、配線用遮断器（トリップ機構無し）を設ける。
	○その他	東北電力(株)外線工事基準（架空線編）に準ずる。
構内通信線路	○工事範囲	○管路 ○配線
	○用途	○電話用○時計・拡声用　○火災報知用　○情報通信　○
	○配管路（材質）	○PLP ○GP ○FEP ○PE ○GLP ○GLT
	○敷設方法	●地中埋設式（標識シート ● 埋設しない ○ 埋設する） ○架空線式

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺　NS	単位　MM					令和 4 年 3 月 作製	図面名称　電気設備工事　特記仕様書 No2
	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E － 02	
青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877			嶋中	清江		山本		管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正

工事区分表（他工事との取合い等）　区分は ○ 印を適用する　A 建築工事　E 電気設備工事　M 機械設備工事　EV エレベーター設備工事　※ 複数箇所に ○ 印のあるものは、各工事を適用する

	項目	A	E	M	EV		備考
躯体関係							
RC造（梁・壁・床）の貫通孔・開口部	貫通スリーブ	○	○	○	○		
	貫通スリーブの補強	○					
	開口部の型枠・補強	○					
	貫通スリーブ・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	○	○	○	○		
S・SRC造（梁・壁床）の貫通孔・開口部	鉄骨貫通鋼管スリーブ	○					
	貫通スリーブ	○	○	○	○		
	貫通スリーブの補強	○					
	開口部の型枠・補強	○					
	貫通スリーブ・開口部の墨出し	○	○	○	○		
	貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	○	○	○	○		防火・防煙区画
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		防火・防煙区画
設備機器の基礎	機器取り付け用アンカー・架台		○	○	○		
	基礎	○					
	太陽光発電設備基礎	○					
	太陽光発電設備架台		○				
エレベーター関係	機械室・昇降路の躯体	○					
	機械室の床開口	○					
	機械室の床配管ピット・蓋	○					
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○					
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○		
	昇降路内ピット防水	○					
	ピット点検タラップ				○		
	各階出入口穴あけ・同補強	○			○		
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補強				○		
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の受け	○					
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式				○		
	昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース	○					
	機械室天井・昇降路内フック取付	○					
	ホール押釦・インジケータなどの壁開口	○					
	機械室内換気設備			○			
	エレベーター制御盤までの一次側動力用配管配線工事（AC3相　200V50HZ）		○				
	エレベーター制御盤までの一次側電灯用配管配線工事（AC単相　100V50HZ）		○				
	エレベーター制御盤以降の接地用配管配線工事（D種接地）		○				
	エレベーター制御盤までの火災警報用配管配線工事		○				
	エレベーター制御盤から非常用インターホンまでの配線及びインターホン取付工事				○		
	エレベーター制御盤から非常用インターホンまでの配管工事		○				
	エレベーター制御盤までの館内放送用配管配線工事		○				
	エレベーター遠隔監視用配線工事（図示された場合）（MDFからエレベーター制御盤まで）				○		
	エレベーター遠隔監視用配管工事（MDFからエレベーター制御盤まで）		○				
	エレベーター制御盤からエレベーター監視盤又は警報盤までの配管配線工事				○		
	エレベーター制御盤からエレベーター内監視カメラまでの配管配線工事				○		
	保守遠隔監視用（電話回線）配管工事		○				
	緊急地震速報受信用配管工事		○				
	昇降路頂部煙感知器・熱感知器設備工事		○				

	項目	A	E	M	EV		備考
	ピット内点検用コンセント設備工事		○				
	エレベーターシャフト吊りフック（必要な場合、建築工事に支給）				○		
	レールブラケット取り付けファスナー（必要な場合、建築工事に支給）				○		
	動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事			○			
	トラフ・ピット類（ふたを含む）	○					
	RC造各種ピット	○					
	同上用マンホール・タラップ	○					
	排水溝	○					
	オイルサービスタンクの防油堤	○					
	フリーアクセスフロア内の防水堤	○					
	設備室内床排水管			○			
	既設埋設配管配線調査（X線探査含む）	○	○	○			
仕上関係							
軽鉄天井・壁下地	ボード類の切り込み	○					
	下地材の切込み・補強	○					
	開口部の墨だし	○	○	○	○		
可動間仕切	切込み・補強	○					
	各種ボックス類	○	○	○			
吊りボルト及びインサート	設備機器類用		○	○			
給排気関係	外壁ガラリー	○					
	防風板	○					
	ウエザーカバー・ベントキャップ			○			
	排気フード（標準詳細図によるステンレス製）	○					
	排気フード（レンジフード等既製品）			○			
水廻り機器	流し台・吊り戸棚・水切り棚・コンロ台	○					厨房用はM
	手洗い・洗面器カウンター	○					
	鏡（標準品）			○			
	鏡（注文品）	○					
	多目的便所手すり・便器類手すり	○					
	トイレブース内小物棚	○					
	ベビーシート	○					
	ユニットバス・シャワーユニット			○			
	既製浴槽			○			
	コンクリート浴槽	○					
	浴槽排水金物			○			
	洗濯機パン			○			

	項目	A	E	M	EV		備考
事務室廻り	フリーアクセスフロアパネル切込み加工	○					
	フリーアクセスフロア給排気グリル	○					
	フリーアクセスフロアコンセント		○				
	壁・天井空調給排気グリル			○			
その他	感知器連動防火戸のレリーズ用切込み	○					
	消火器ボックス	○					
	表面仕上が必要な全熱交換機等の表面仕上	○					ボード類、塗装のみ
	壁・天井・床点検口	○					M・E用含む
	駆動装置が電動の建具類の1次電源、1次・2次配管、及び手元電源スイッチ		○				レールヒータ用の手元スイッチを含む
	同上本体・駆動装置・検出装置（センサー）	○					
	駆動装置が電動のブラインド・排煙オペレーター等の1次配線及び1次・2次配管		○				
	同上本体・操作スイッチ及び2次配線	○					
	映像音響設備のある室で操作卓にスイッチを組み込む電動ブラインド		○				
	電動スクリーン及びボックス		○				
	電気錠及び扉～枠通電金具及び2次配線	○					
	同上用1次配線及び1次・2次配管		○				
	避雷導体の接続		○				
	笠木を棟上げ導体とした場合の笠木～笠木の接続	○					
	ルーフドレン及びたてどい	○					
	煙突の水抜き管（排水管）	○					
	地震感知器の配管配線			○			
	防煙ダンパーと連動制御器までの配管配線及び連動制御盤から煙感知器までの配管配線		○				
屋外関係							
排水・ハンドホール廻り	雨水排水設備	○					
	くつ洗いの排水金物・排水管	○					
	駐車場・車庫廻りのガソリントラップ	○					
	雑排水・汚水排水設備			○			
	ハンドホール		○				
	E・M桝で充填用マンホールふたを使用した場合の表面仕上	○					
	雨水利用設備（ルーフドレン、縦樋はA、縦樋から集水桝までM）	○		○			
オイルタンク廻り	オイルタンク本体		○	○			
	オイルタンクの外郭、基礎（充填砂共）	○					土工事含む
	同上杭及び杭頭処理	○					
浄化槽廻り	浄化槽本体（ユニット型）			○			土工事含む
	浄化槽本体（現場施工型）	○					土工事含む
	浄化槽（ユニット型）の外郭、基礎	○					土工事含む
	杭及び杭頭処理	○					
その他							

	項目	A	E	M	EV		備考
自家発電設備	自家発電装置		○				
	発電装置　基礎	○					
	トレンチ	○					
	トレンチ用　蓋	○					
	主燃料槽		○				
	主燃料槽用　基礎、外郭工事（充填砂共）	○					
	同上杭及び杭頭処理	○					
	燃料小出槽		○				
	燃料小出槽　基礎	○					
	防油堤	○					
	通気管		○				
	給油口ボックス		○				
	給油口ボックス　基礎	○					
	屋外トレンチ	○					
	屋外トレンチ用　蓋	○					
	危険物表示板		○				

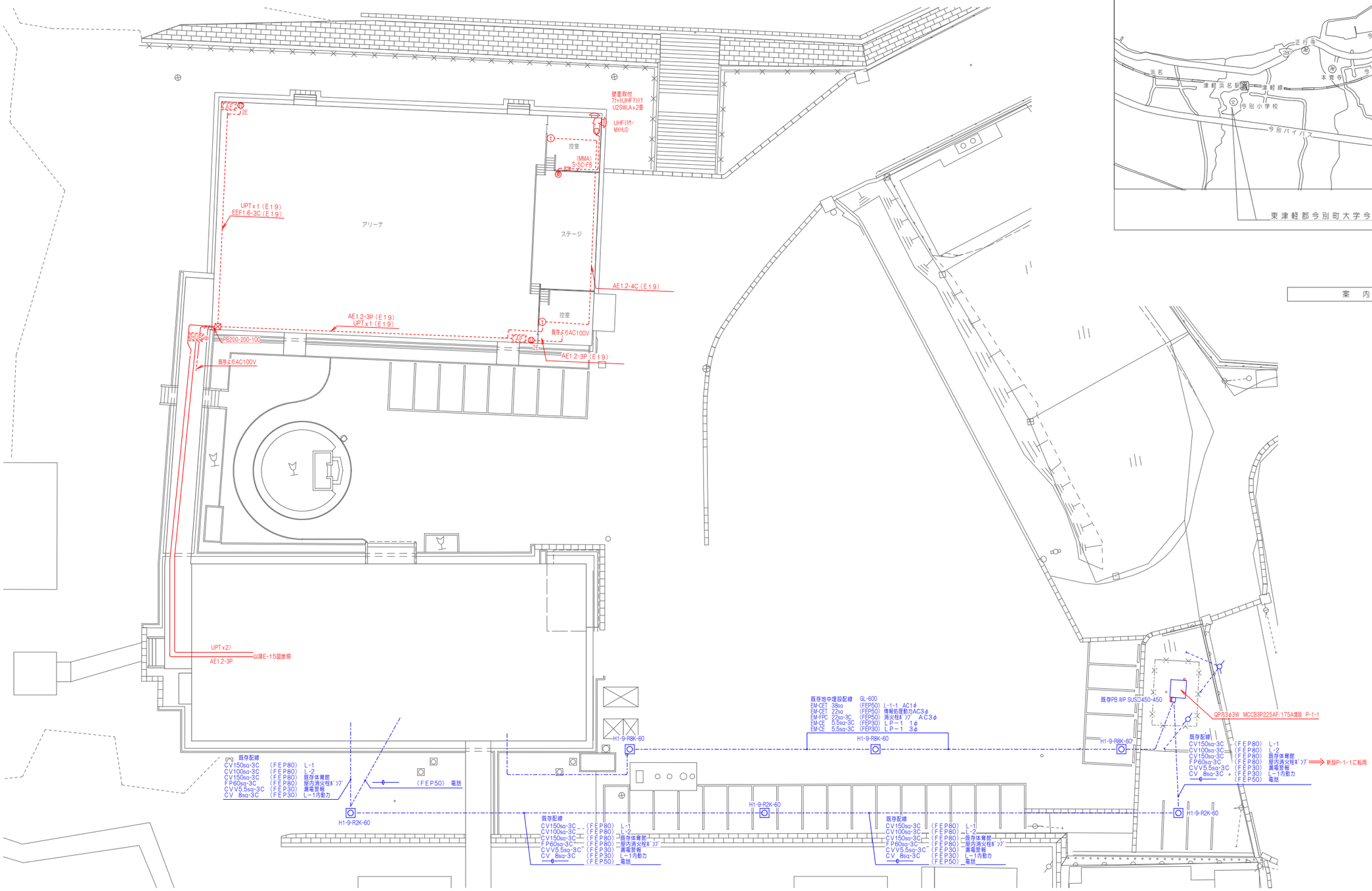
NOTE

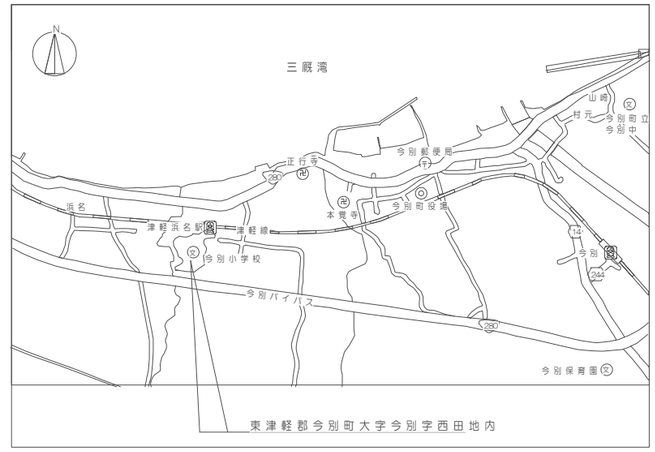
工事名称　今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺　NS	単位　MM					令和 4 年 3 月 作製
	所長	部長	課長	担当	製図	製図	
			嶋中	清江		山本	E — 03

青森県A１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

図面名称　工事区分表

管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正





案　内　図

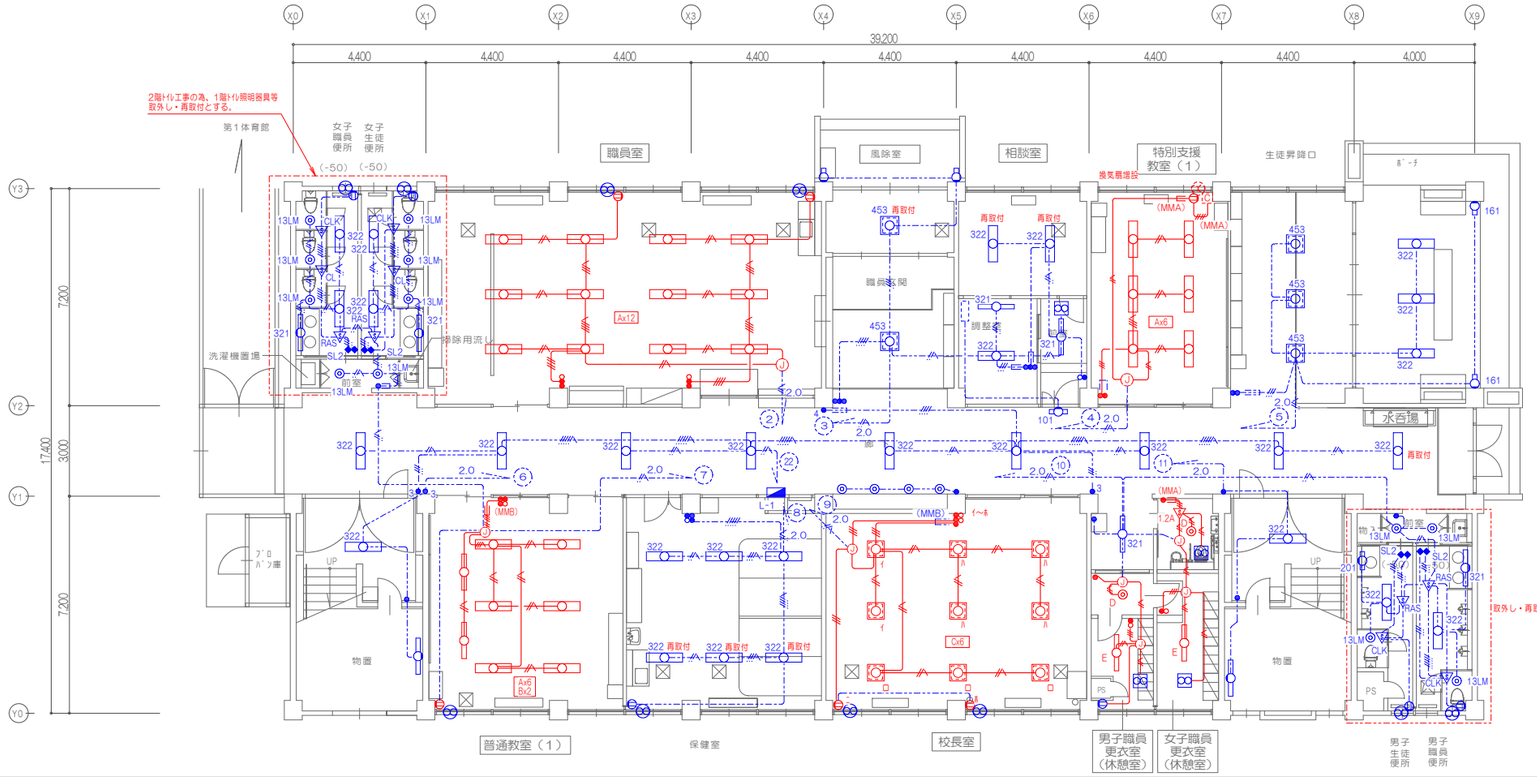
NOTE

工事名称 今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺 A1＝1：200 A3＝1：400 単位 MM						令和 4 年 3 月 作製	図面名称 配置図・構内配電線路・通信情報設備図
	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 04	
			嶋中	清江		山本		

青森県A1の2号株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

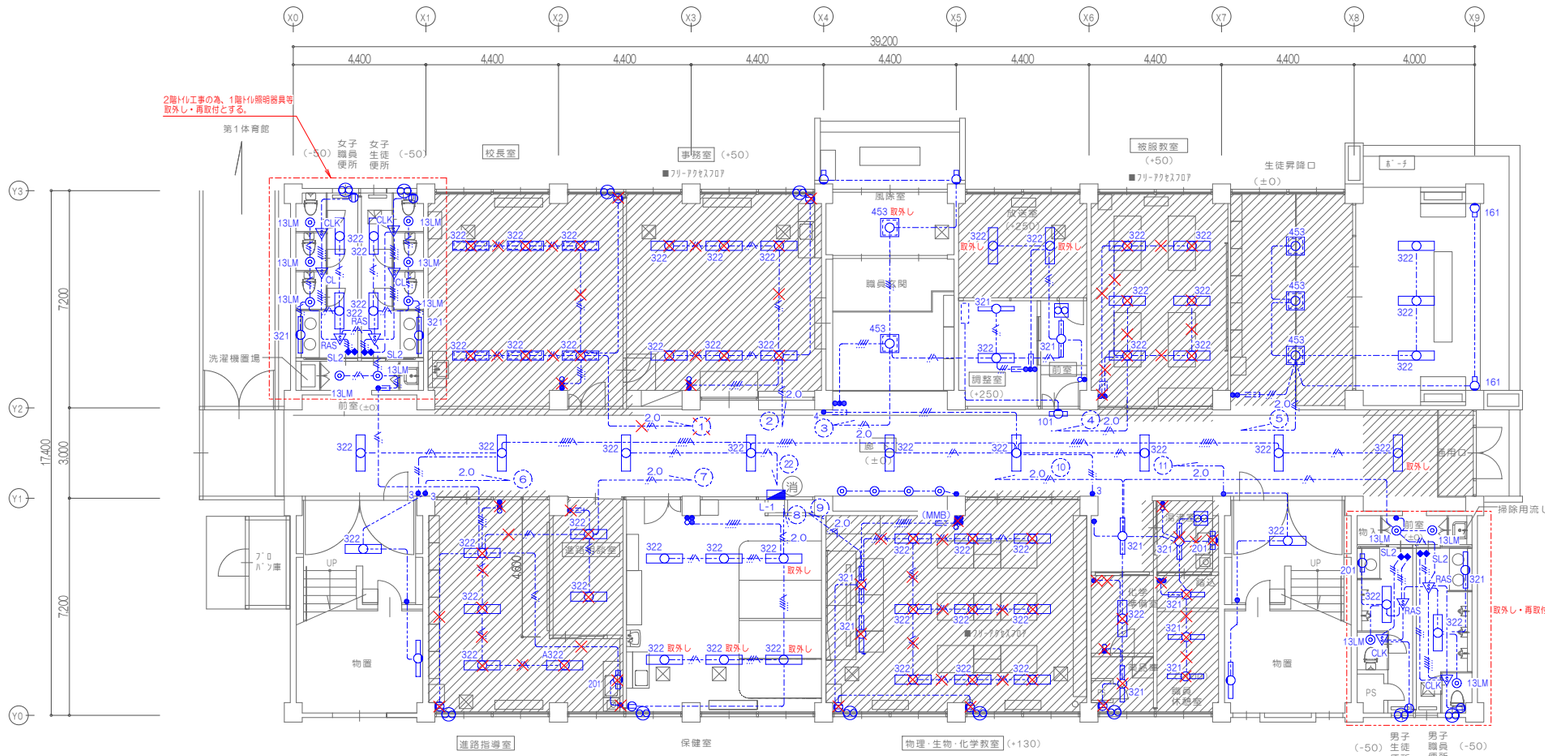
改　修



（改修）

1　階　平　面　図　S=1/100

既　存



（既存）

1　階　平　面　図　S=1/100

撤去部分を示す。

凡例	
図記号	名　称　・　仕　様
	既存　電灯盤
	既存　照明器具　直付　322=FHF32w×2を示す
	既存　照明器具　ﾊﾟﾝﾁ穴吊り　322P=FHF32w×2を示す
	既存　照明器具　埋込　322U=FHF32w×2を示す
	既存　照明器具　直付　321=FHF32w×1を示す
	既存　照明器具　壁付　321=FHF32w×1を示す
	既存　照明器具　壁付　201=FL20w×1を示す
	既存　照明器具　壁付　161=FHF16w×1を示す
	既存　照明器具　埋込　453=FHP45wx3を示す
	既存　照明器具　壁付　161=FHF16w×1を示す
	既存　照明器具　埋込　17L m=LED17.0wを示す
	既存　照明器具　壁付　101=LED表示灯示す
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ　1P15Ax1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ　3W15Ax1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ　4W15Ax1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ　1P15Ax2
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ　1P15Ax2+L4Ax1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ　同上組合せ
	既存　ｺﾝｾﾝﾄ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ　2P15Ax1（換気扇用）
SL2	既存　壁付 熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路用
RAS	既存　天井付熱ｾﾝｻ親器 8A　広角 明るさｾﾝｻ付き
CL	既存　天井付熱ｾﾝｻ子機
CLK	既存　天井付熱ｾﾝｻ子機　換気扇接続端子付き
配線特記	
	既存　露出配線・第1種金属線び
	既存　隠ぺい配線
	換気扇（機械設備工事）

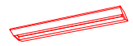
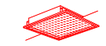
空図路 (1)

凡例	改修後
図記号	名　称　・　仕　様
A	改修後照明器具　直付　LED　6900Lm　43.1W
B	改修後照明器具　黒板灯　LED　3200Lm　20.6W
C	改修後照明器具　埋込　LED　5950Lm　38.0W
E	改修後照明器具　直付　LED　3200Lm　20.6W
D	改修後照明器具　直付　LED　580Lm　6.0W
●	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P　H　15Ax1
●●	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P　H　15Ax2
●●	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P　H　15Ax1P　L　4Ax1
●●	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　同上組合せ
	ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15x1
SL2	壁付 熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路用
RAS	天井付熱ｾﾝｻ親器 8A　広角 明るさｾﾝｻ付き
CL	天井付熱ｾﾝｻ子機
CLK	天井付熱ｾﾝｻ子機　換気扇接続端子付き
1.2A	天井付熱ｾﾝｻ親器 1.2A　換気扇連動 1.0A
	既存　配線・電気機器　撤去
	既存　取外し・再取付機器
	ﾀﾞｸﾄｺﾈｸﾄﾎﾞｯｸｽ　樹脂製　大　透明
	新設　換気用強弱ｽｲｯﾁ（機械設備変給品）1SB
配線特記	
	新設　露出配線・第1種金属線び
	新設　隠ぺい配線
	新設　EM-EEF1.6-2C
	新設　EM-EEF1.6-3C　1線は接地
2.0	新設　EM-EEF2.0-3C　1線は接地
	新設　EM-EEF1.6-3C
	新設　EM-EEF1.6-2Cx2
	ｹｰﾌﾞﾙの立上げ 立下げは電線管（PF）にて保護すること。
	換気扇（機械設備工事）

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1=1:100 A3=1:200	単位	MM	令和 4年 3月 作製	図面名称 1階電灯設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図	製図	E — 05	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正
				嶋中	清江		山本		

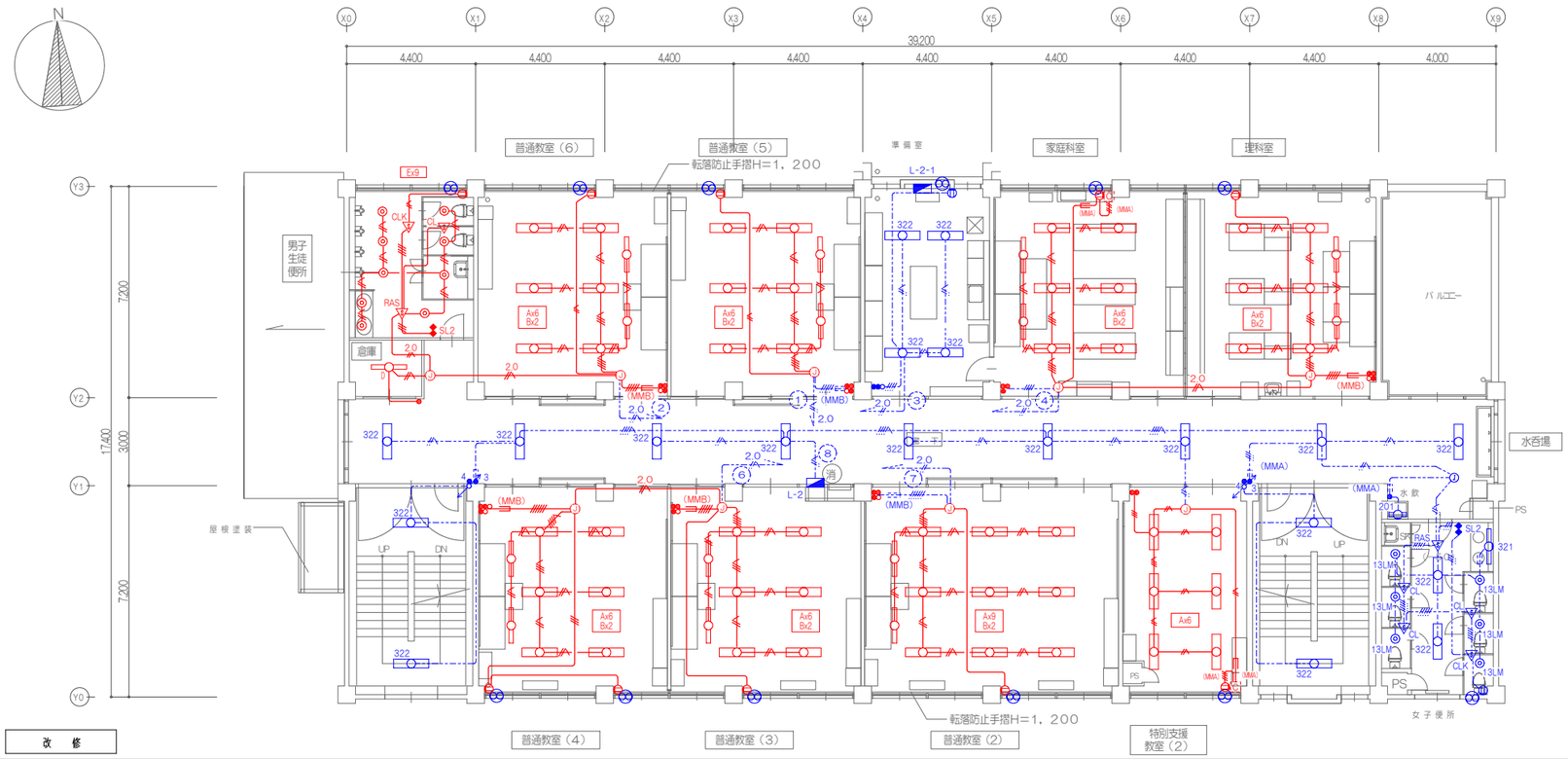
照明器具姿図

A	ｉDシリーズ直付型４０形　スクールコンフォート	B	ｉDシリーズ直付型４０形　黒板灯	C	ﾚｽﾌｨﾊﾞｰﾗｲﾄ　FHP32形×型4灯相当　埋込型
	一般タイプ、６９００ｌｍタイプ 本体：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命４００００時間（光束維持率８５％） 昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３ 電源装置はライトバー側に内蔵 参考　直付ＸＬＸ４６５ＧＥＮＴＬＥ９		集光プリズムタイプ・一般タイプ、３２００ｌｍタイプ 消費電力２０、６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ 本体：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（プリズム） 昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３ 電源装置はライトバー側に内蔵 参考　直付ＸＬＸ４３０ＢＳＮＴＬＥ９		□４５０、きらめきプリズムパネル、調光可能タイプ 定格出力型、消費電力３８Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ 光源寿命４００００時間（光束維持率８５％） 本体・枠：鋼板（高反射白色粉体塗装） パネル：アクリル（プリズム） 昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ８３　５９５０ｌｍ・３９Ｗ 参考　埋込ＸＬ５７４ＺＰＶＫＬＡ９
D	ｉDシリーズ直付型４０形　Dスタイル　Ｗ１５０	E	ＬＥＤシーリングライト　６０形電球１灯器具相当	F	
	一般タイプ、３２００ｌｍタイプ 消費電力２０、６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命４００００時間（光束維持率８５％） 昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３ 電源装置はライトバー側に内蔵 参考　直付ＸＬＸ４３０ＡＥＮＰＬＥ９		昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３ 器具光束５８０ｌｍ、消費電力６、電圧１００Ｖ φ１１０　Ｈ３５ 天井埋・壁面取付専用 ｽﾀｰﾀｰ・安定器別 参考　ＬＧＢ５１６５３ＬＥ１		

（改修）

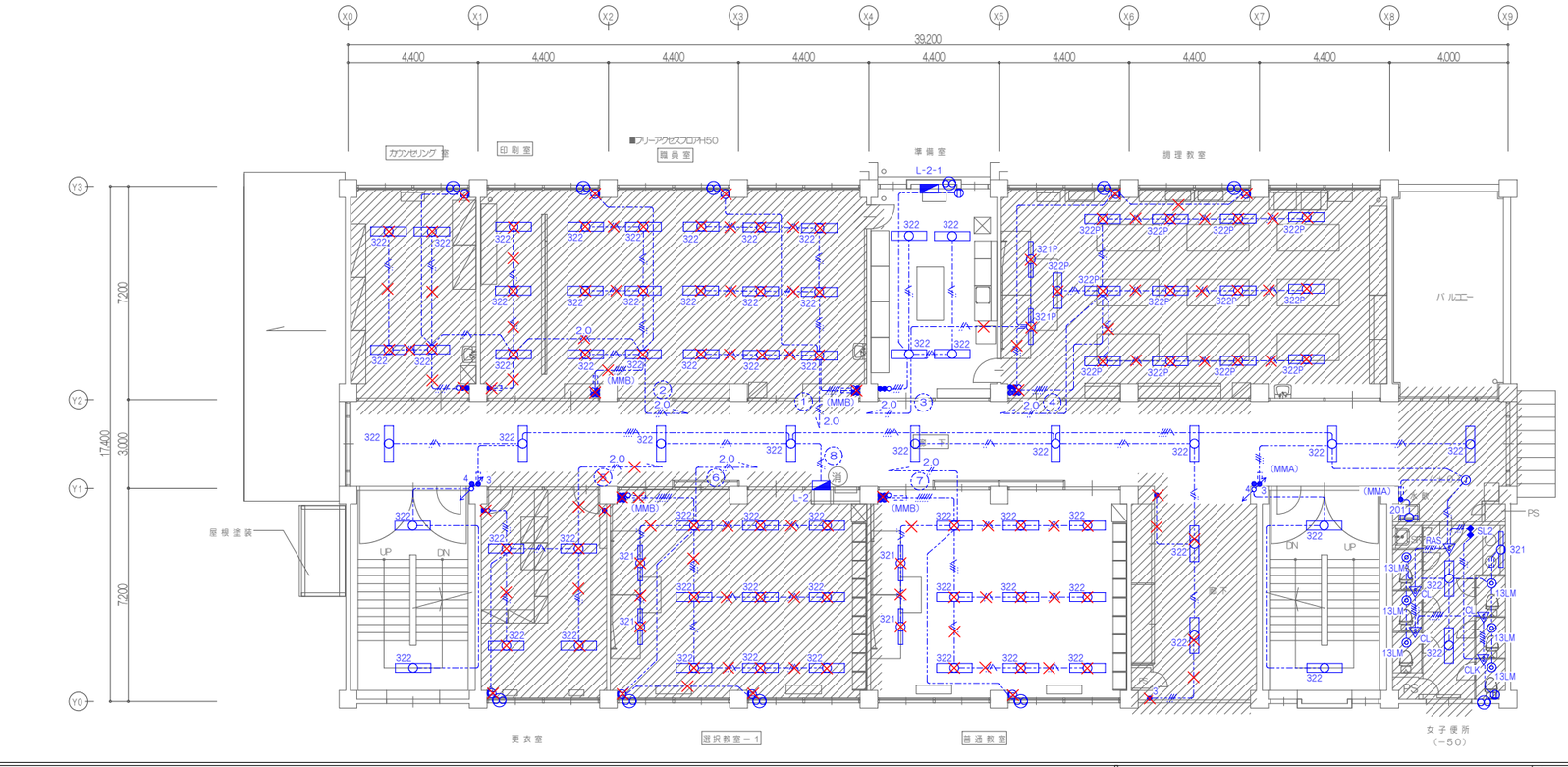
２　階　　平　面　図　Ｓ＝１／１００

（室名）　　改修室を示す。



改　修

既　存



凡例	
図記号	名　称　・　仕　様
	既存　電灯盤
	既存　照明器具　直付　322=FHF32w×2を示す
	既存　照明器具　ﾊﾝｶﾞｰ吊り　322P=FHF32w×2を示す
	既存　照明器具　埋込　322=FHF32w×2を示す
	既存　照明器具　直付　321=FHF32w×1を示す
	既存　照明器具　壁付　321=FHF32w×1を示す
	既存　照明器具　壁付　201=FL20w×1を示す
	既存　照明器具　壁付　161=FHF16w×1を示す
	既存　照明器具　埋込　453=FHP45w×3を示す
	既存　照明器具　壁付　161=FHF16w×1を示す
	既存　照明器具　埋込　17Lm=LED17.0wを示す
	既存　照明器具　壁付　101=LED表示灯示す
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 1P15A×1
3	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 3W15A×1
4	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 4W15A×1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 1P15A×2
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 1P15A×2+L4A×1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 同上組合せ
	既存　ｺﾝｾﾝﾄ 新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 2P15A×1（換気扇用）
SL2	既存　壁付 熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路用
RAS	既存　天井付熱ｾﾝｻ親器 8A　広角 明るさｾﾝｻ付き
CL	既存　天井付熱ｾﾝｻ子機
CLK	既存　天井付熱ｾﾝｻ子機　換気扇接続端子付き
配線特記	
	既存　露出配線・第１種金属線び（MMA）・（MMB）
	既存　隠ぺい配線
	既存換気扇（機械設備工事）

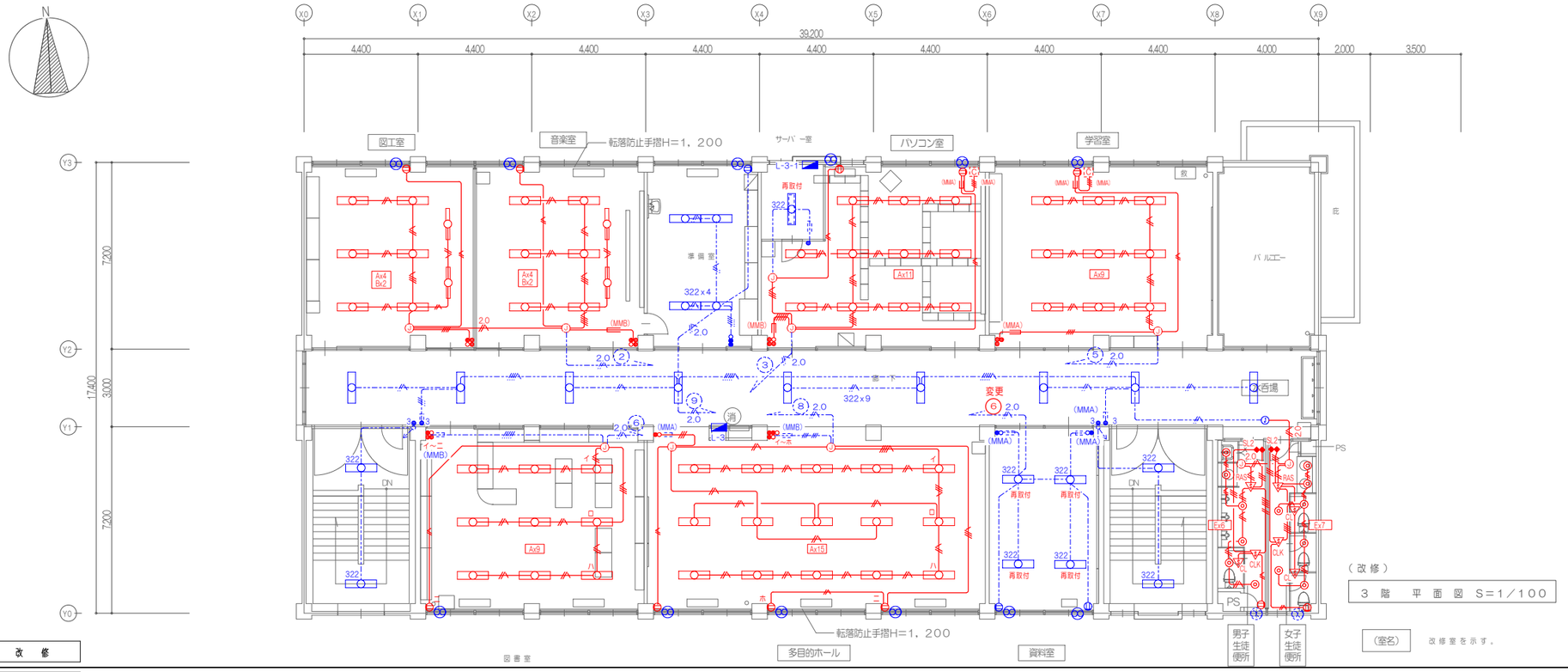
凡例	
図記号	名　称　・　仕　様
A	改修後照明器具　直付　LED　6900lm　43.1W
B	改修後照明器具　黒板灯　LED　3200lm　20.6W
C	改修後照明器具　埋込　LED　5950lm　38.0W
D	改修後照明器具　直付　LED　3200lm　20.6W
E	改修後照明器具　直付　LED　580lm　6.0W
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P　H　15A×1
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P　H　15A×2
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P　H　15A×1P　L　4A×1
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　同上組合せ
	ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15x1
SL2	壁付 熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路用
RAS	天井付熱ｾﾝｻ親器 8A　広角 明るさｾﾝｻ付き
CL	天井付熱ｾﾝｻ子機
CLK	天井付熱ｾﾝｻ子機　換気扇接続端子付き
	既存　配線・電気機器　撤去
	既存　取外し・再取付機器
	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ　樹脂製　大　透明
	新設　換気用強弱ｽｲｯﾁ（機械設備変給品）1SB
配線特記	
	新設　露出配線・第１種金属線び
	新設　隠ぺい配線
	新設　EM-EEF1.6-2C
	新設　EM-EEF1.6-3C　1線は接地
2.0	新設　EM-EEF2.0-3C　1線は接地
	新設　EM-EEF1.6-3C
	新設　EM-EEF1.6-2C×2
	新設　EM-EEF1.6-3C×2　1線は接地
	ﾗｰﾍﾞﾙの立上げ 立下げは電線管（PF）にて保護すること。
	新設換気扇（機械設備工事）

（既存）

２　階　　平　面　図　Ｓ＝１／１００

　　改修範囲を示す。

NOTE	工事名称　今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺　A1＝1：100　A3＝1：200　単位　MM						令和４年　３月　作製	図面名称　２階 電灯設備図
	青森県A１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 06	管理建築士 １級建築士登録第113986号　川島芳正
				嶋中	清江		山本		



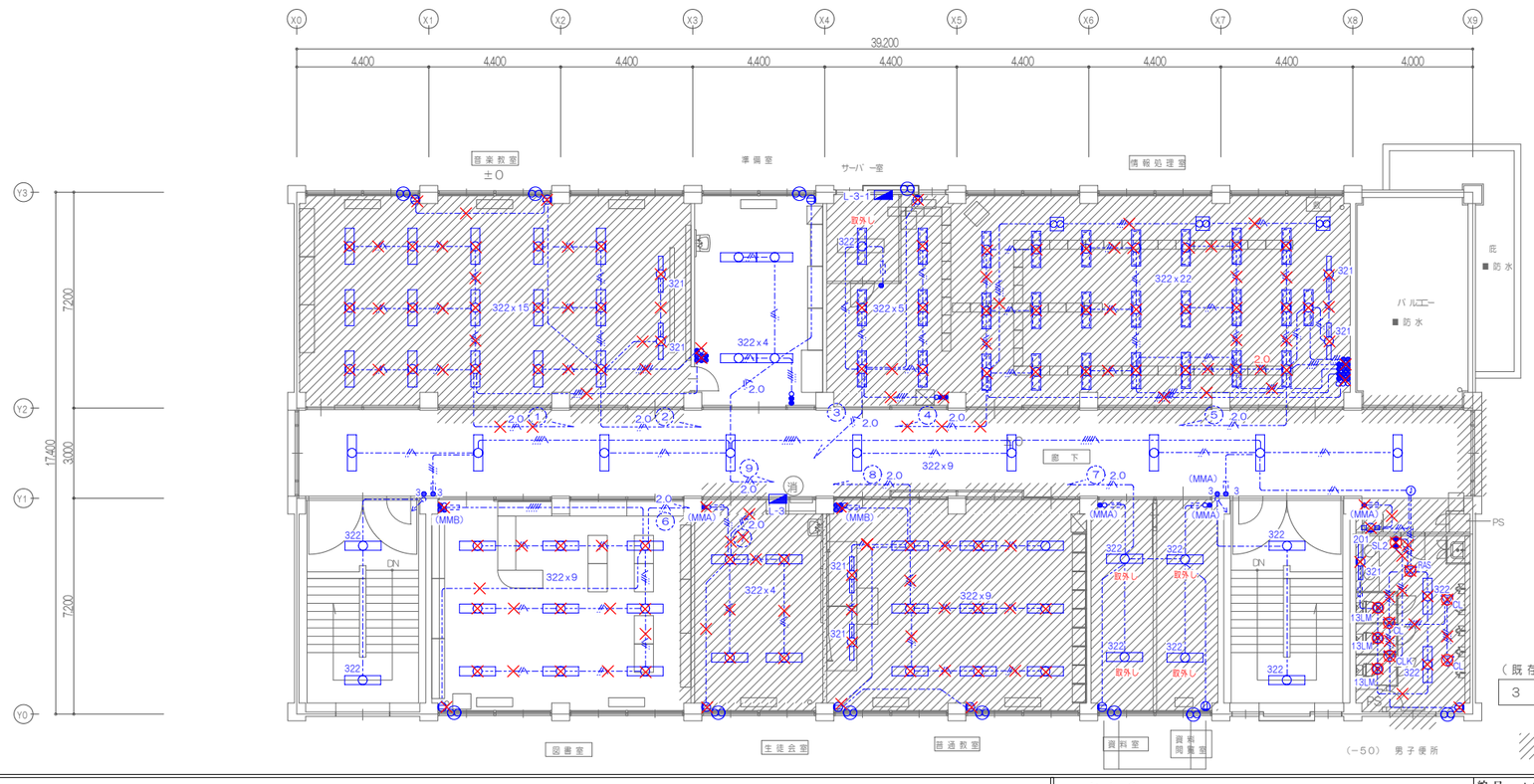
（改修）

3 階　平 面 図　S=1／100

（室名）　改修室を示す。

改　修

既　存



（既存）

3 階　平 面 図　S=1／100

改修範囲を示す。

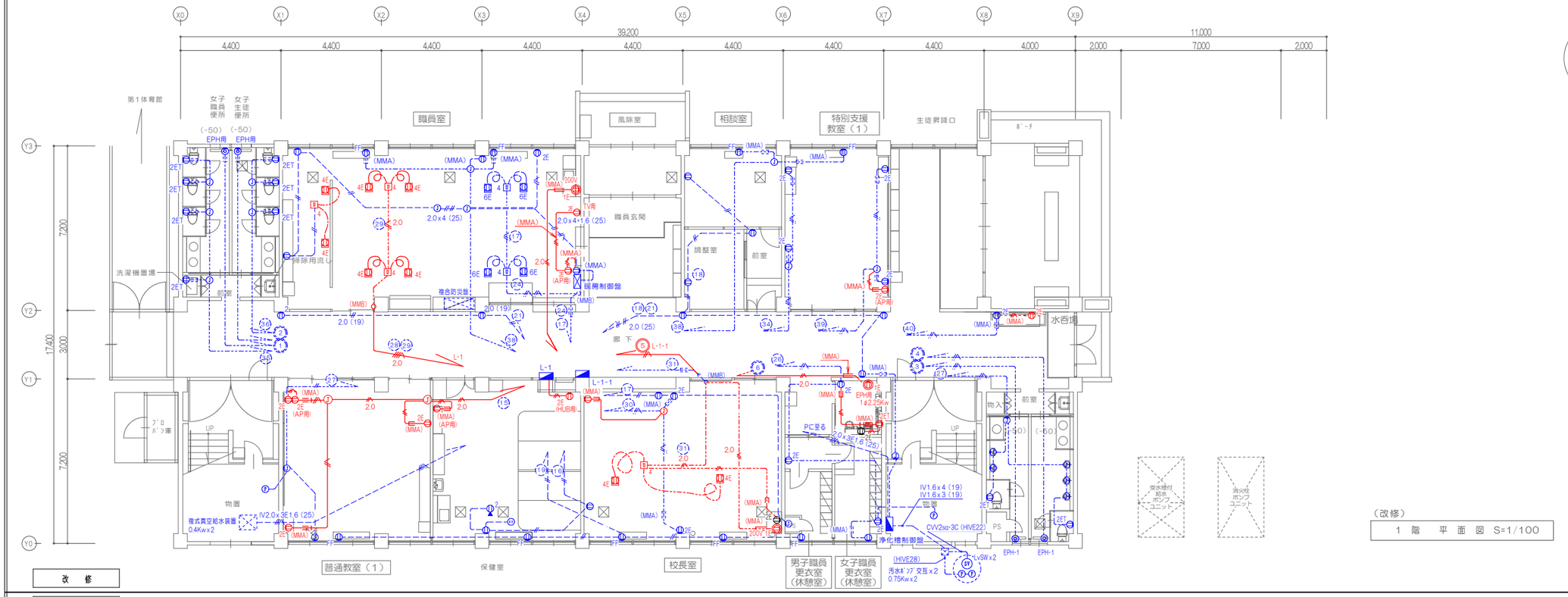
凡例	
図記号	名　称・仕　様
	既存　電灯盤
	既存　照明器具　直付　322=FHF32wx2を示す
	既存　照明器具　ﾊﾟｲﾌﾟ吊り　322P=FHF32wx2を示す
	既存　照明器具　埋込　322=FHF32wx2を示す
	既存　照明器具　直付　321=FHF32wx1を示す
	既存　照明器具　壁付　321=FHF32wx1を示す
	既存　照明器具　壁付　201=FL20wx1を示す
	既存　照明器具　壁付　161=FHF16wx1を示す
	既存　照明器具　埋込　453=FHP45wx3を示す
	既存　照明器具　壁付　161=FHF16wx1を示す
	既存　照明器具　埋込　17Lm=LED17.0wを示す
	既存　照明器具　壁付　101=LED表示灯示す
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 1P15Ax1
3	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 3W15Ax1
4	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 4W15Ax1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 1P15Ax2
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 1P15Ax2・L4Ax1
	既存　ｽｲｯﾁ　新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 同上組合せ
	既存　ｺﾝｾﾝﾄ 新金属ﾌﾟﾚｰﾄ 2P15Ax1（換気扇用）
SL2	既存　壁付 熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路用
RAS	既存　天井付熱ｾﾝｻ親器 8A　広角 明るさｾﾝｻ付き
CL	既存　天井付熱ｾﾝｻ子機
CLK	既存　天井付熱ｾﾝｻ子機　換気扇接続端子付き
配線特記	
	既存　露出配線・第1種金属線び（MMA）・（MMB）
	既存　隠ぺい配線
	既存換気扇（機械設備工事）

凡例	
図記号	名　称・仕　様
A	改修後照明器具　直付　LED 6900Lm 43.1W
B	改修後照明器具　直付　LED 2900Lm 20.6W
C	改修後照明器具　埋込　LED 5950Lm 38.0W
D	改修後照明器具　直付　LED 3200Lm 20.6W
E	改修後照明器具　直付　LED 580Lm 6.0W
	改修後配線器具
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P H 15Ax1
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P H 15Ax2
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　1P H 15Ax1P L 4Ax1
	ｽｲｯﾁ　ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　同上組合せ
	ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15x1
SL2	壁付 熱ｾﾝｻ用操作ｽｲｯﾁ　2回路用
RAS	天井付熱ｾﾝｻ親器 8A　広角 明るさｾﾝｻ付き
CL	天井付熱ｾﾝｻ子機
CLK	天井付熱ｾﾝｻ子機　換気扇接続端子付き
	既存　配線・電気機器　撤去
	既存　取外し・再取付機器
	ｼﾞｮｴﾝﾄﾞｶﾞﾗｽ　樹脂製　大　透明
	新設　換気用強弱ｽｲｯﾁ（機械設備支給品）1SB
配線特記	
	新設　露出配線・第1種金属線び
	新設　隠ぺい配線
	新設　EM-EEF1.6-2C
	新設　EM-EEF1.6-3C　1線は接地
2.0	新設　EM-EEF2.0-3C　1線は接地
	新設　EM-EEF1.6-3C
	新設　EM-EEF1.6-2Cx2
	新設　EM-EEF1.6-3Cx2　1線は接地
	ｹｰﾌﾞﾙの立上げ 立下げは電線管（PF）にて保護すること。
	新設換気扇（機械設備工事）

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺　A1=1:100　A3=1:200　単位　MM					令和 4 年　3 月　作製	図面名称　3階 電灯設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017 (741) 6497　FAX 017 (742) 1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 07
			嶋中	溝江		山本	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正

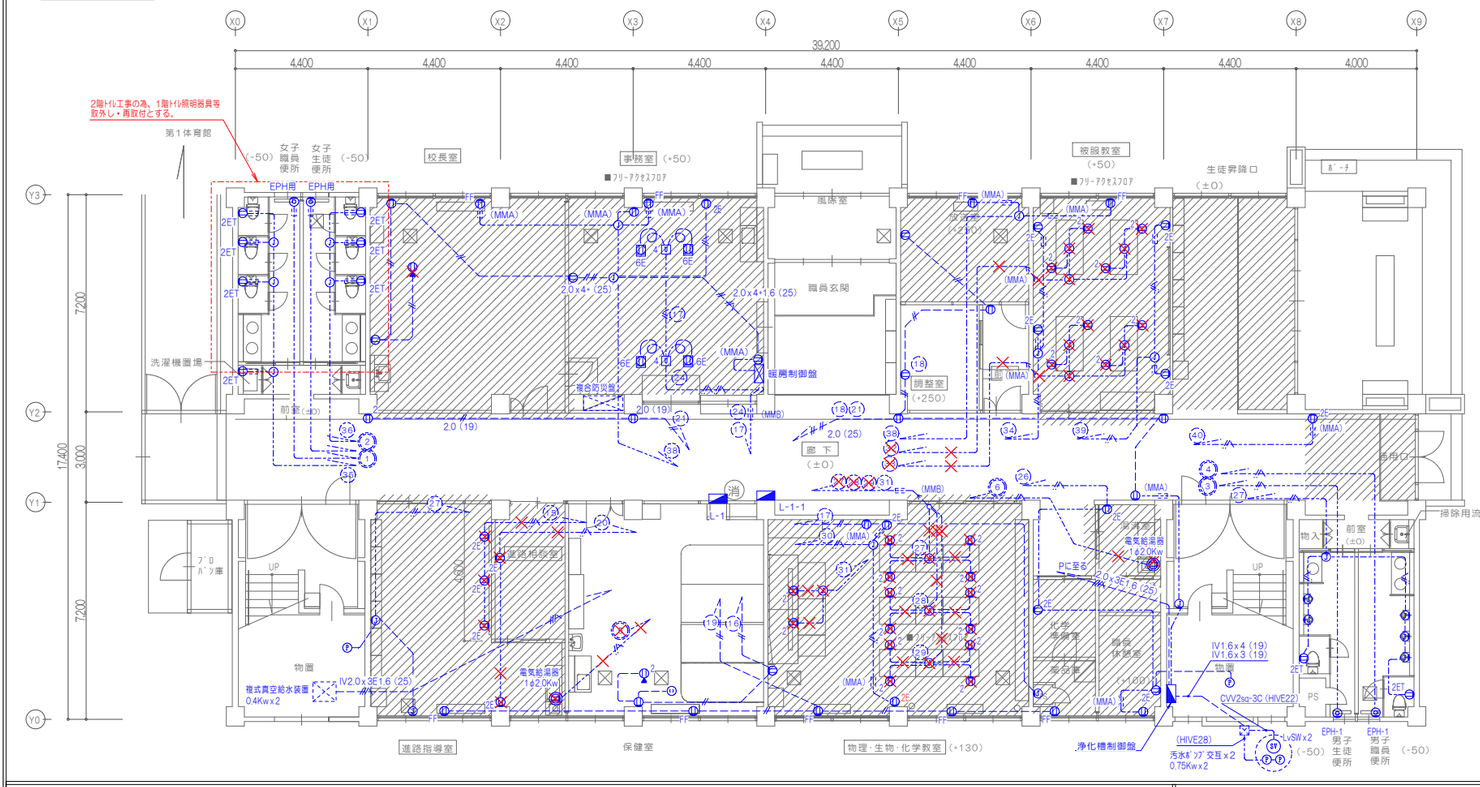
改　修



（改修）

1　階　　平　面　図　S=1/100

既　存



（既存）

1　階　　平　面　図　S=1/100

撤去部分を示す。

凡例

図記号	名　称　・　仕　様
	既存　電灯盤
2E	既存　埋込ｺﾝｾﾝﾄ　2P15AEx2
4	既存　ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ用ﾀﾞｸﾄｺﾝｾﾝﾄ接続端子2P20A　4回路
6E	既存　OAﾀｯﾌﾟ　2P15AEx6　ｺｰﾄﾞ5.0M
FF	既存　埋込ｺﾝｾﾝﾄ　2P15AEx2
	既存　埋込ｺﾝｾﾝﾄ　2P15Ax2
1	既存　埋込ｺﾝｾﾝﾄ　2P15Ax1
	既存　埋込ｺﾝｾﾝﾄ　2P15Ax1　引掛
2ET	既存　埋込ｺﾝｾﾝﾄ　2P15A+ET
WP	既存　防水ｺﾝｾﾝﾄ　2P15Ax2+ET
	既存　埋込ｺﾝｾﾝﾄ　2P15AE (200V)
	既存　ﾊﾞﾙﾌﾞﾚｰﾄ
	既存　壁付ﾀﾞｸﾀｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ
J	既存　ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ
	既存　露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
	既存　隠ぺい配線　記述無しは：EM-EEF2.0-3C
	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線　IV1.6x2 (19)
	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線　IV2.0x2 (19)
	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線　IV2.0x4 (25)

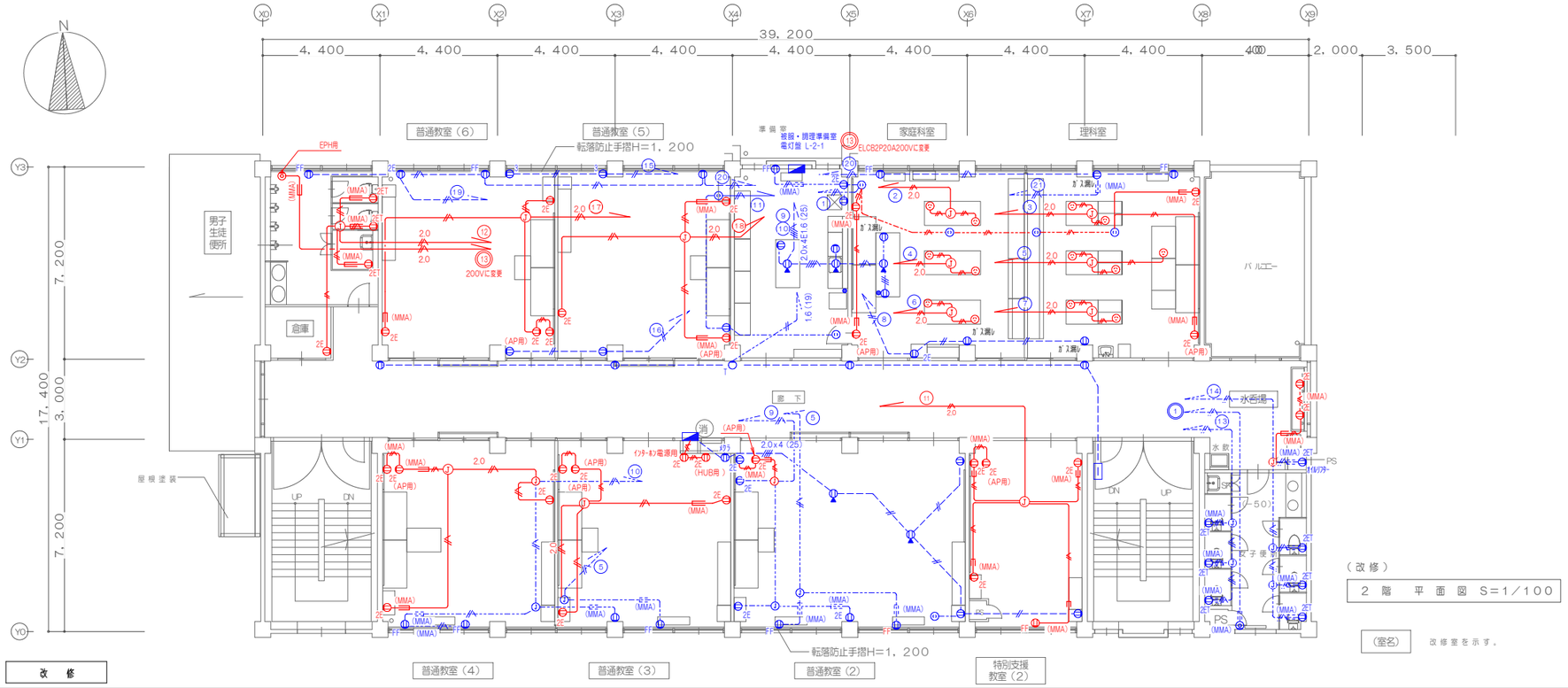
空図記号 (20) (33) (32)

凡例

図記号	名　称　・　仕　様
	既存　電灯盤
2E	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15AEx2
4	新設　ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ用ﾀﾞｸﾄｺﾝｾﾝﾄ接続端子　2P20A　4分岐
4E	新設　OAﾀｯﾌﾟ　2P15AEx4　ｺｰﾄﾞ5.0M
FF	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15AEx2
	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15Ax2
1	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15Ax1
	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15Ax1　引掛
2ET	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15A+ET
WP	新設　防水ｺﾝｾﾝﾄ　2P15Ax2+ET
	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　2P15AEx1（200V）ｱｰｽ付
	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ　既存　ﾊﾞﾙﾌﾞﾚｰﾄ
	新設　天井吊下げ ﾘｰﾗｰｺﾝｾﾝﾄ　2P15AE LKx2 参考WF2315WK+WG8882B1W
	既存配線・電気機器　撤去
	既存取外し・再取付機器
J	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ　樹脂製　大　透明
	新設　露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
	新設　隠ぺい配線
	新設　EM-EEF1.6-2C
	新設　EM-EEF1.6-3C　1線は接地
2.0	新設　EM-EEF2.0-3C
2.0	新設　EM-EEF2.0-3C　1線は接地
	ｹｰﾌﾞﾙの立上げ 立下げは電線管（PF）にて保護すること。

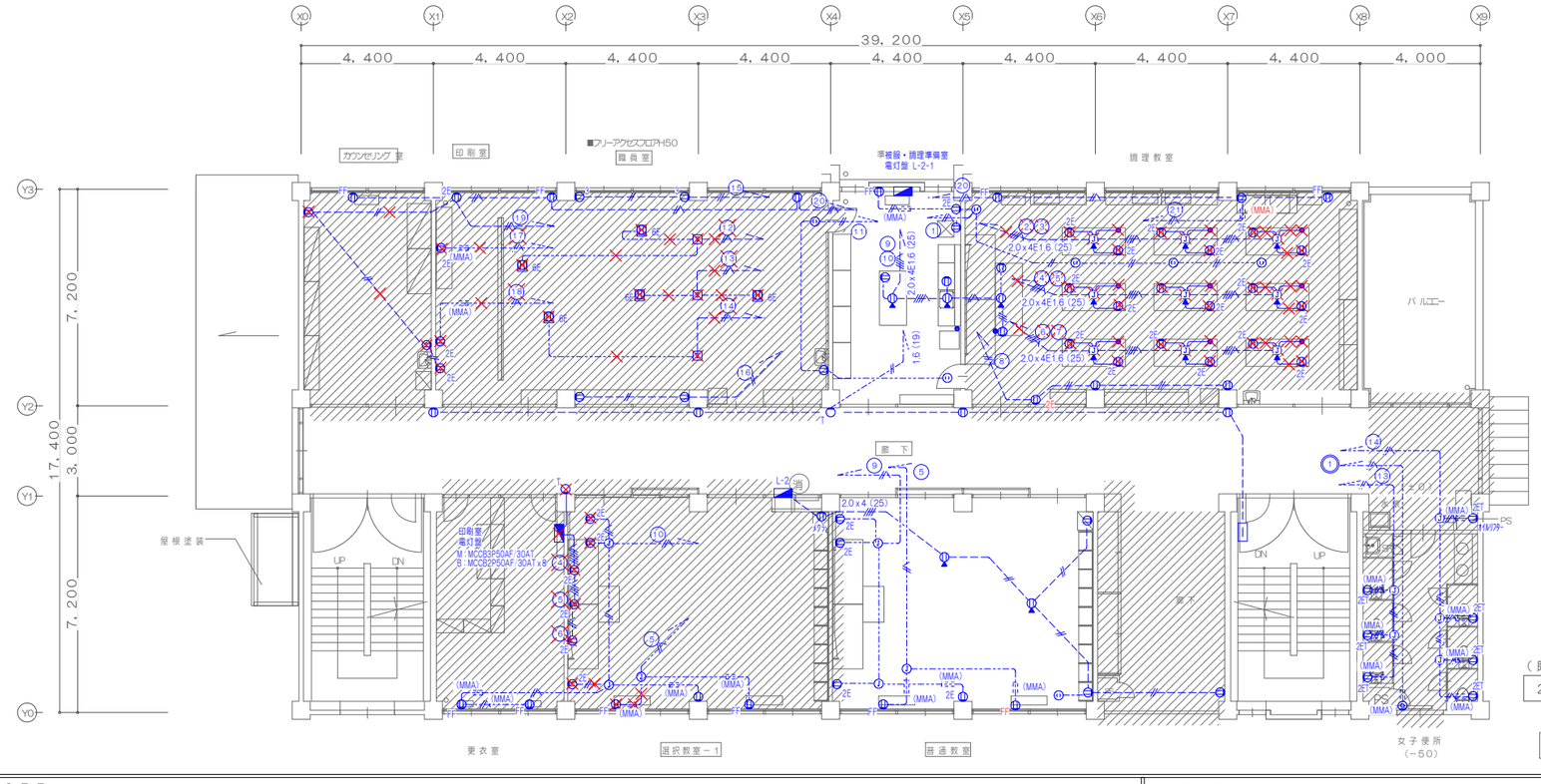
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1=1:100　A3=1:200	単位	MM	令和 4年 3月 作製	図面名称　1階　コンセント設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 08	管理建築士　1級建築士登録第113986号　川島芳正
				嶋中	清江		山本		



改 修

既 存

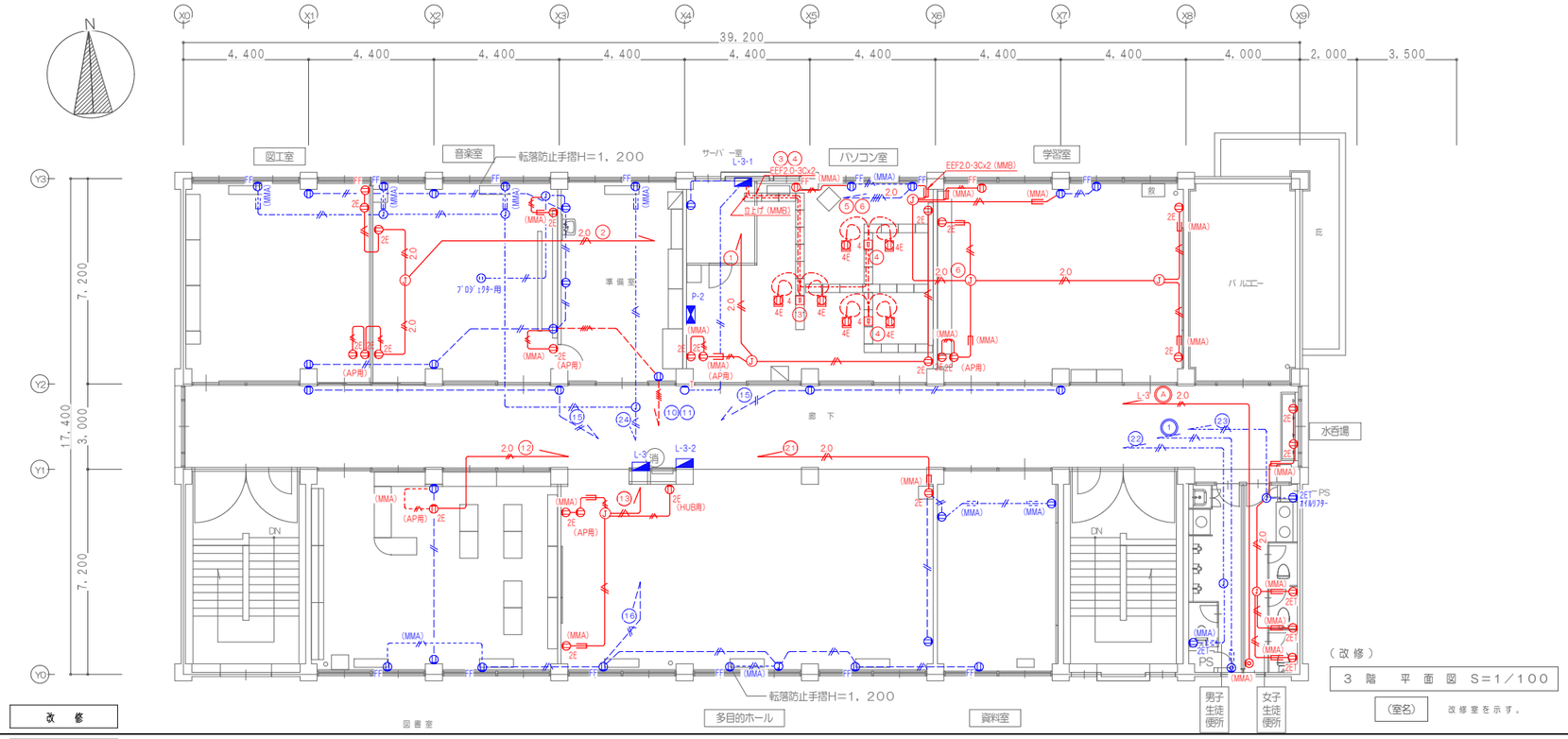


凡例	
図記号	名称・仕様
	既存 電灯盤
2E	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2
4	既存 ﾌﾘｰｱｸｾｽ用ｼﾞｮｲﾝﾄ接続端子2P20A 4回路
6E	既存 OAﾀｯﾌﾟ 2P15AEx6 ｺｰﾄﾞ5.0M
FF	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2
	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2
1	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1
	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 引掛
2ET	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A+ET
WP	既存 防水ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2+ET
	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AE（200V）
	既存 ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	既存 壁付ｼﾞｬｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ
	既存 ﾀﾞｳﾝｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ
配線特記	
	既存 露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
	既存 隠ぺい配線
	既存 配線 IV1.6x2（19）
	既存 配線 IV2.0x2（19）
	既存 配線 IV2.0x4（25）
	既存 配線 IV1.6x3（19） 1線は接地

凡例	
図記号	名称・仕様
	既存 電灯盤
2E	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15AEx2
4	新設 ﾌﾘｰｱｸｾｽ用ｼﾞｮｲﾝﾄ接続端子
4E	新設 OAﾀｯﾌﾟ 2P15AEx4 ｺｰﾄﾞ5.0M
FF	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15AEx2
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15Ax2
1	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15Ax1
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15Ax1 引掛
2ET	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15A+ET
WP	新設 防水ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2+ET
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15AE（200V）
	新設 埋込 ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ 既存 ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	新設 天井吊下げ ﾘｰﾗｰｺﾝｾﾝﾄ 2P15AE LKx2 参考WF2315WK+WG8882B1W
	既存配線・電気機器 撤去
	既存取外し・再取付機器
	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ 樹脂製 大 透明
配線特記	
	新設 露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
	新設 隠ぺい配線
	新設 露出配線
	新設 EM-EEF1.6-2C
	新設 EM-EEF1.6-3C 1線は接地
2.0	新設 EM-EEF2.0-3C
2.0	新設 EM-EEF2.0-3C 1線は接地
	新設 EM-EEF1.6-3C 1線は接地

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1=1:100 A3=1:200	単位	MM	令和 4年 3月 作製	図面名称 2階 コンセント設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 09	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正
				嶋中	清江		山本		



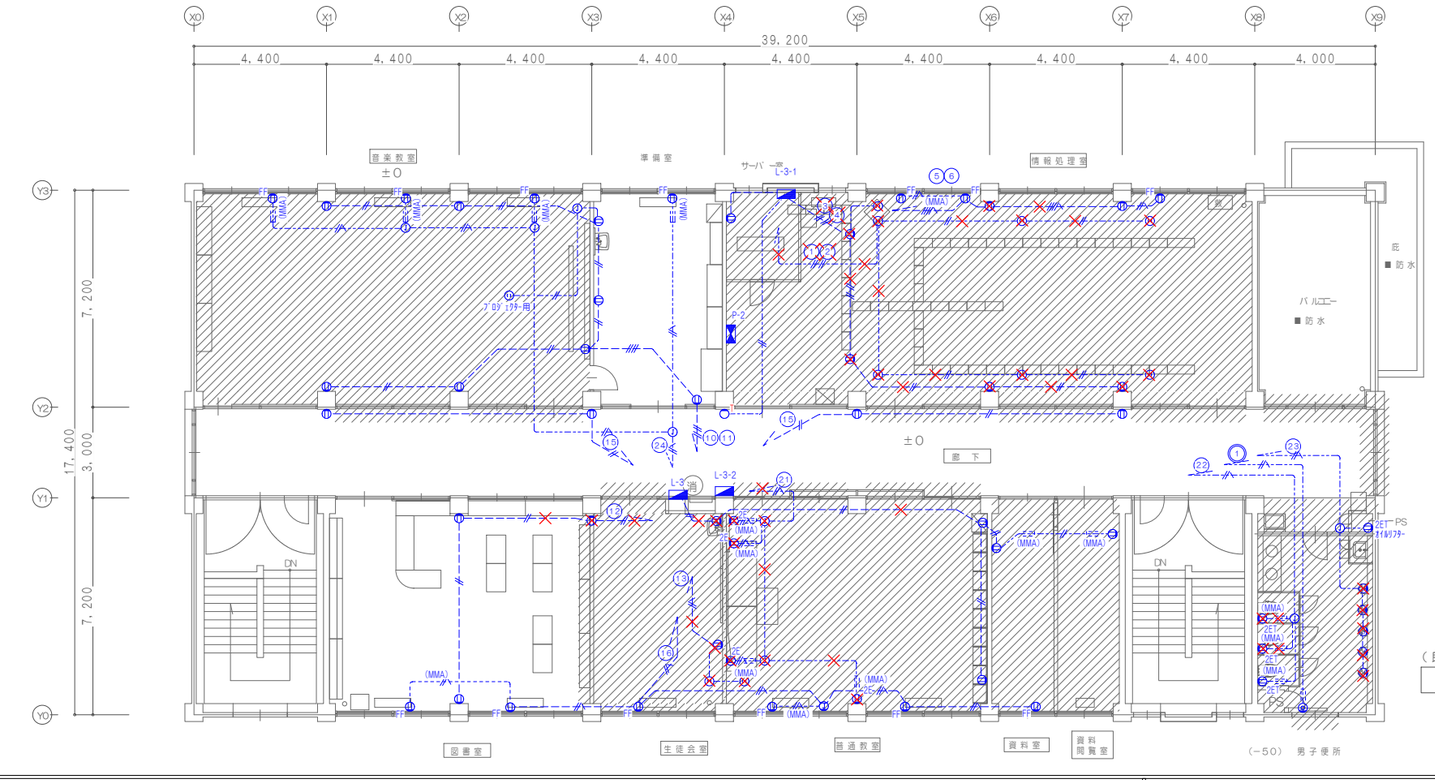
（改修）

3 階 平面図 S=1／100

（室名） 改修室を示す。

改 修

既 存



（既存）

3 階 平面図 S=1／100

改修範囲を示す。

凡例	
図記号	名称・仕様
	既存 電灯盤
2E	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2
4	既存 ﾌﾘｰｱｸｾｽ用ｼﾞｮｲﾝﾄ接続端子2P20A 4回路
4E	既存 OAﾀｯﾌﾟ 2P15AEx6 ｺｰﾄﾞ5.0M
FF	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2
	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2
1	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1
	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 引歩
2ET	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A-ET
WP	既存 防水ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2-ET
	既存 埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AE (200V)
	既存 ﾊﾟｽﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	既存 壁付ｼﾞｬｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ
	既存 ｼﾞｬｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ
配線特記	
	既存 露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
	既存 隠ぺい配線
	既存 配線 IV1.6x2（19）
	既存 配線 IV2.0x2（19）
	既存 配線 IV2.0x4（25）
	既存 配線 IV1.6x3（19）1線は接地

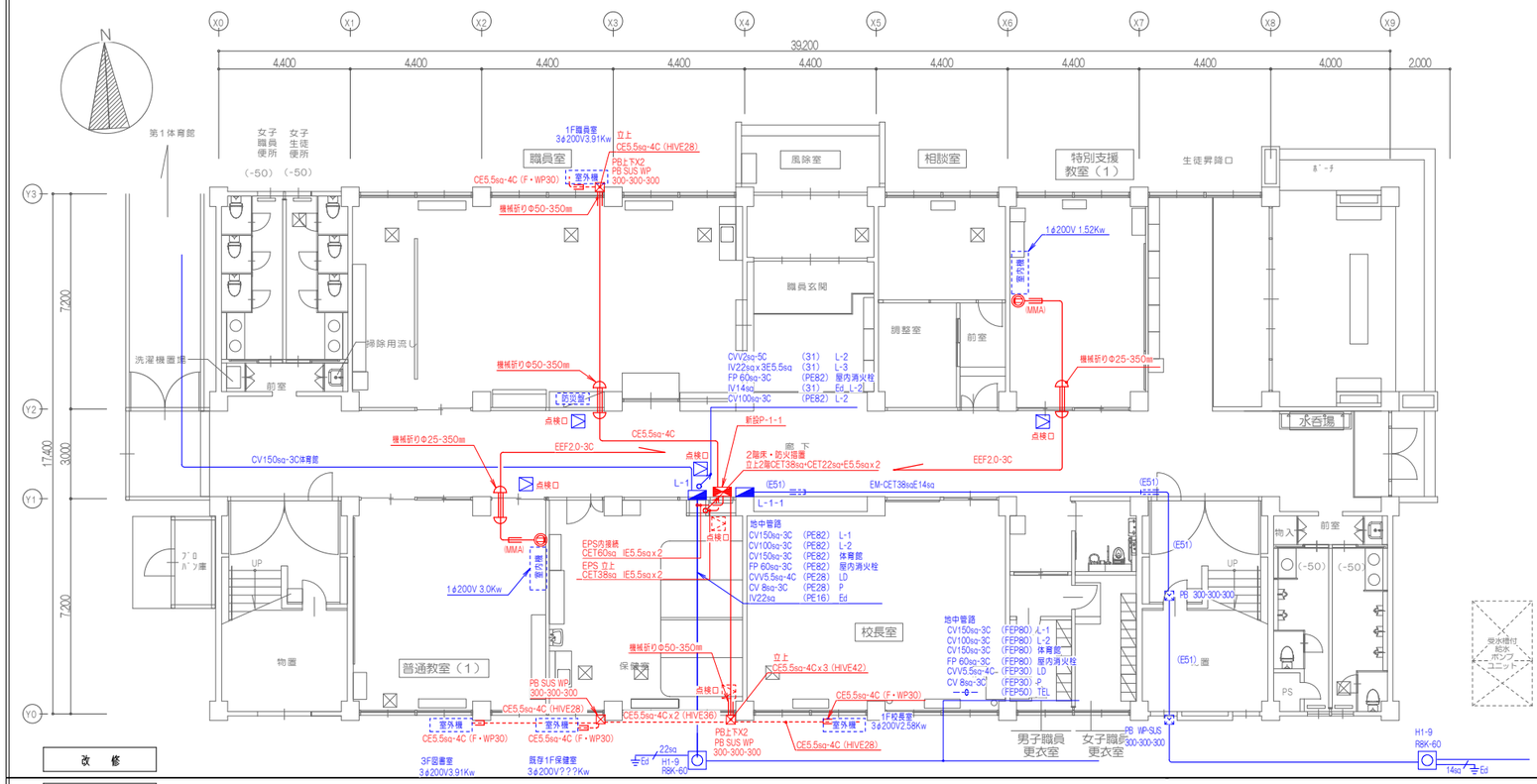
空回路

凡例	
図記号	名称・仕様
	既存 電灯盤
2E	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15AEx2
4	新設 ﾌﾘｰｱｸｾｽ用ｼﾞｮｲﾝﾄ接続端子
4E	新設 OAﾀｯﾌﾟ 2P15AEx4 ｺｰﾄﾞ5.0M
FF	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15AEx2
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15Ax2
1	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15Ax1
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15Ax1 引歩
2ET	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15A-ET
WP	新設 防水ｺﾝｾﾝﾄ 2P15AEx2-ET
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 2P15AE (200V)
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ ﾜｲﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ 既存 ﾊﾟｽﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	新設 天井吊下げ ﾘｰﾗｰｺﾝｾﾝﾄ 2P15AE LKx2
	参考WF2315NK+WG888281W
	既存配線・電気機器 撤去
	既存取外し・再取付機器
J	ｼﾞｮｲﾝﾄﾎﾞｯｸｽ 樹脂製 大 透明
配線特記	
	新設 露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
	新設 隠ぺい配線
	新設 露出配線
	新設 EM-EEF1.6-2C
	新設 EM-EEF1.6-3C 1線は接地
2.0	新設 EM-EEF2.0-3C
2.0	新設 EM-EEF2.0-3C 1線は接地
	新設 EM-EEF1.6-3C 1線は接地

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺 A1=1:100 A3=1:200	単位 MM	令和 4年 3月 作製	図面名称 3階 コンセント設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長 嶋中	担当 清江	製図	製図 山本	E — 10	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

凡　例	
図記号	名　　称　・　仕　　様
	既存　電灯盤
	新設　動力盤
	新設　埋込ｺﾝｾﾝﾄ200V 2P20Ax1　引掛型接地極ﾌﾟﾗｸﾞ付
	既存　ﾀﾞｸﾀｽﾍﾟｰｽ･ﾎｯｸｽ
	新設　点検口450　ｱﾙﾐ　（建築工事）
×	既存　撤去工事
施工状況	
-■■▶-	既存　露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
----	既存　隠ぺい配線　記述無しは：EM-EEF2.0-3C
— — —	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線　IV1.6x2（19）
—//—	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線　IV2.0x2（19）
—///—	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線　IV2.0x4（25）
------	新設　露出配線
———	新設　露出配線・第1種金属線ぴ（MMA）・（MMB）
—//—	新設　隠ぺい配線　記述無しは：EM-EEF2.0-3C
	防火措置 機械折りの記述-350㎜ ﾃﾞｲﾝﾃｯﾄﾞｶｯﾀｰ貫通口 開口措置は丸穴耐火ﾌﾟﾛｯｸ（1時間）を用いて行う。

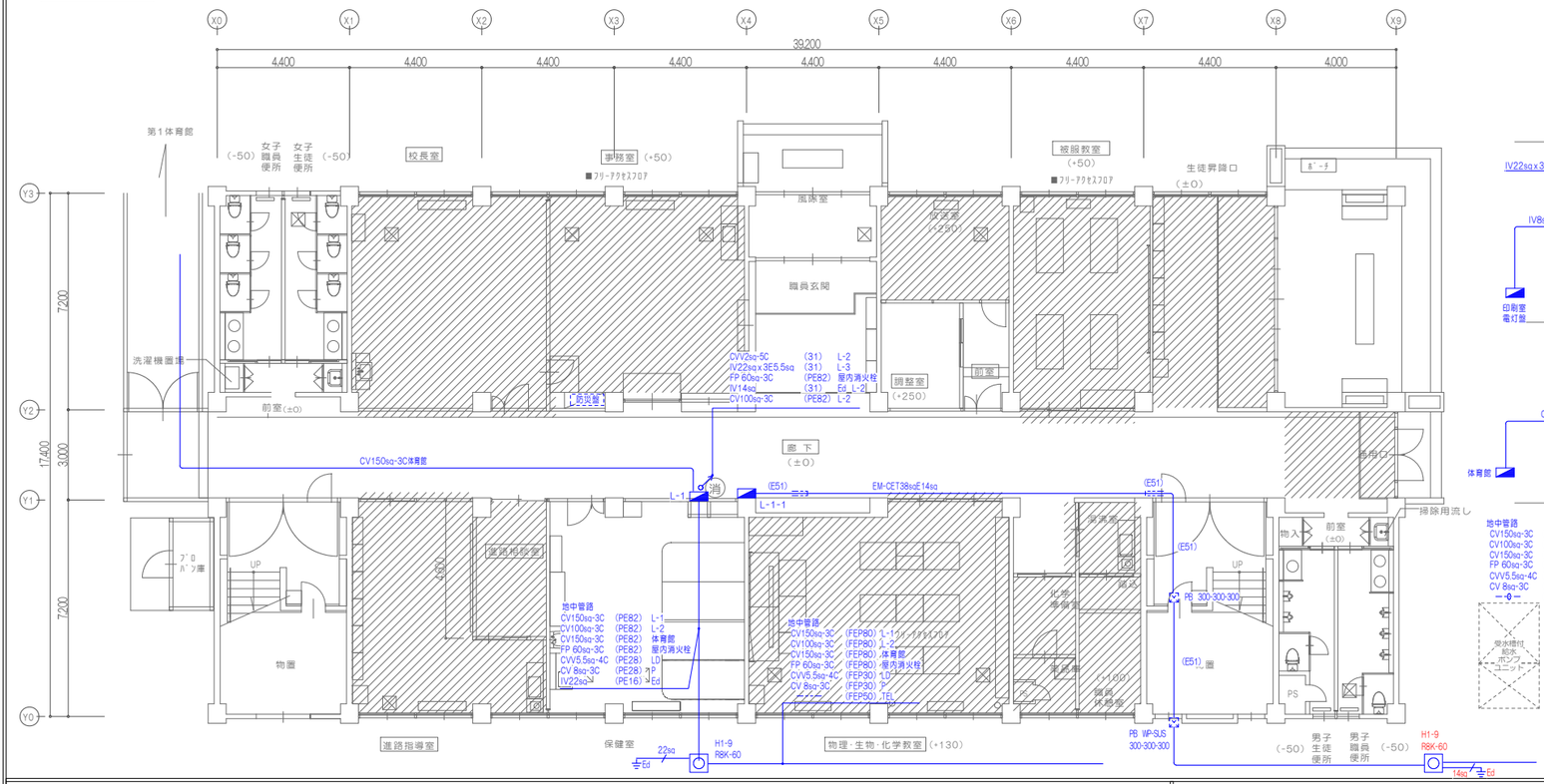


（改修）

1　階　平　面　図　S=1/100

改　修

既　存



（既存）

1　階　平　面　図　S=1/100

撤去部分を示す。

既存分電盤＝改修後室名変更為、回路名変更する事。

既存　L-1
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
CV150sq-3C
壁掛・鋼板屋内・埋込型

			1	MCCB2P50AF/20AT	自動火災報知設備	
			主幹	ELCB3P225AF/150AT	TOTAL=16, 878 VA	
L-3	MCCB2P50AF/20AT					
女子職員ﾄｲﾚ ﾋｰﾀｰ	MCCB3P100AF/75AT	1	2	MCCB2P50AF/20AT	女子生徒ﾄｲﾚ ﾋｰﾀｰ	
校長室　電灯	MCCB2P50AF/20AT	1	2	MCCB2P50AF/20AT	事務室　電灯	
玄関　放送　電灯	MCCB2P50AF/20AT	3	4	MCCB2P50AF/20AT	被服室　電灯	
玄関　電灯	MCCB2P50AF/20AT	5	6	MCCB2P50AF/20AT	階段室　電灯	
道路指導室　電灯	MCCB2P50AF/20AT	7	8	MCCB2P50AF/20AT	保健室　電灯	
物理・生物室　電灯	MCCB2P50AF/20AT	9	10	MCCB2P50AF/20AT	準備・休養室電灯	
階段室　電灯	MCCB2P50AF/20AT	11	12	MCCB2P50AF/20AT	渡り廊下電灯	
校長室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	13	14	MCCB2P50AF/20AT	事務室　ｺﾝｾﾝﾄ	
道路指導室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	15	16	MCCB2P50AF/20AT	保健室　ｺﾝｾﾝﾄ	
事務室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	17	18	MCCB2P50AF/20AT	放送室　ｺﾝｾﾝﾄ	
FFﾌｰﾌﾟ　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	19	20	MCCB2P50AF/20AT	道路指導室　ｺﾝｾﾝﾄ	
廊下　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	21	22	MCCB2P50AF/20AT	予備	
廊下　電灯	MCCB2P50AF/20AT	23	24	MCCB2P50AF/20AT	財務調末　ｺﾝｾﾝﾄ	
機械警備	MCCB2P50AF/20AT	25	26	MCCB2P50AF/20AT	職員休憩室　ｺﾝｾﾝﾄ	
排ｶﾞｽﾄ 排水ﾎﾟﾝﾌﾟ	MCCB2P50AF/20AT	27				

既存　P
AC 3Φ3W 200V 50HZ
CV8sq-3C

			主幹	MCCB3P50AF/30AT	
汚水ﾎﾟﾌﾟ 0.75Kw	ELCB3P30AF/30AT			MCCB2P30AF/15AT	LvSWx2

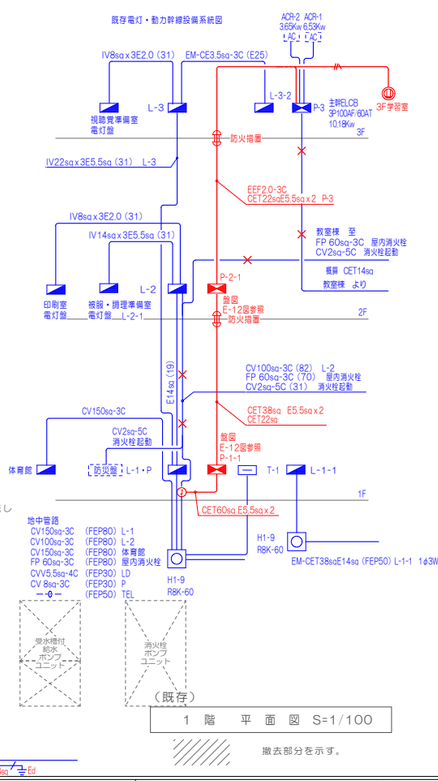
Tr200V/12V

既存　L-1-1
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
CET38sq
壁掛・鋼板屋内・露出型

			主幹	ELCB3P100AF/100AT	TOTAL=14, 100 VA	
男子生徒ﾄｲﾚ ﾋｰﾀｰ	MCCB2P50AF/20AT	3	4	MCCB2P50AF/20AT	男子職員ﾄｲﾚ ﾋｰﾀｰ	
給湯器	MCCB2P50AF/20AT	5	6	MCCB2P50AF/20AT	給湯器	
物理生物室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	27	28	MCCB2P50AF/20AT	物理生物室　ｺﾝｾﾝﾄ	
物理生物室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	29	30	MCCB2P50AF/20AT	物理生物室　ｺﾝｾﾝﾄ	
物理生物室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	31	32	MCCB2P50AF/20AT	被服室　ｺﾝｾﾝﾄ	
被服室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	33	34	MCCB2P50AF/20AT	被服室　ｺﾝｾﾝﾄ	
ﾄｲﾚ　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	35	36	MCCB2P50AF/20AT	ﾄｲﾚ　ｺﾝｾﾝﾄ	
ﾄｲﾚ　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	37	38	MCCB2P50AF/20AT	FF　ｺﾝｾﾝﾄ	
被覆室　ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	39	40	MCCB2P50AF/20AT	予備	
予備	MCCB2P50AF/20AT	41	42	MCCB2P50AF/20AT	予備	
予備	MCCB2P50AF/20AT	43	44	MCCB2P50AF/20AT	事務室　給湯器	

200V変更

既存分電盤＝改修後室名変更為、回路名変更する事。

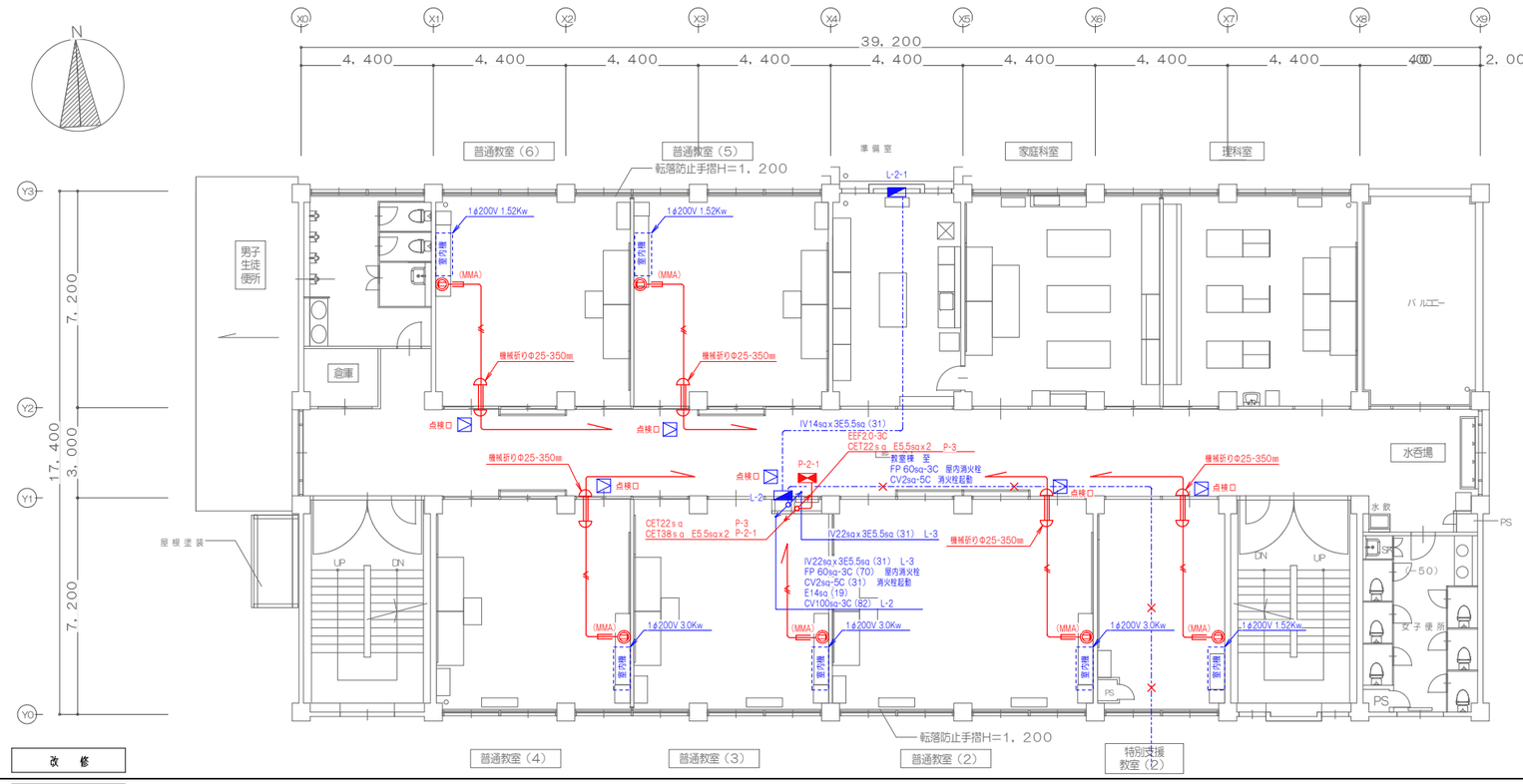


1　階　平　面　図　S=1/100

撤去部分を示す。

N O T E

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）												
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877													
縮尺	A1=1:100	A3=1:200	単位	M M	令和 4 年 3 月 作製	図面名称	1階 電灯・動力設備・幹線備平面図						
所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 11							
		嶋中	清江		山本								
管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正													



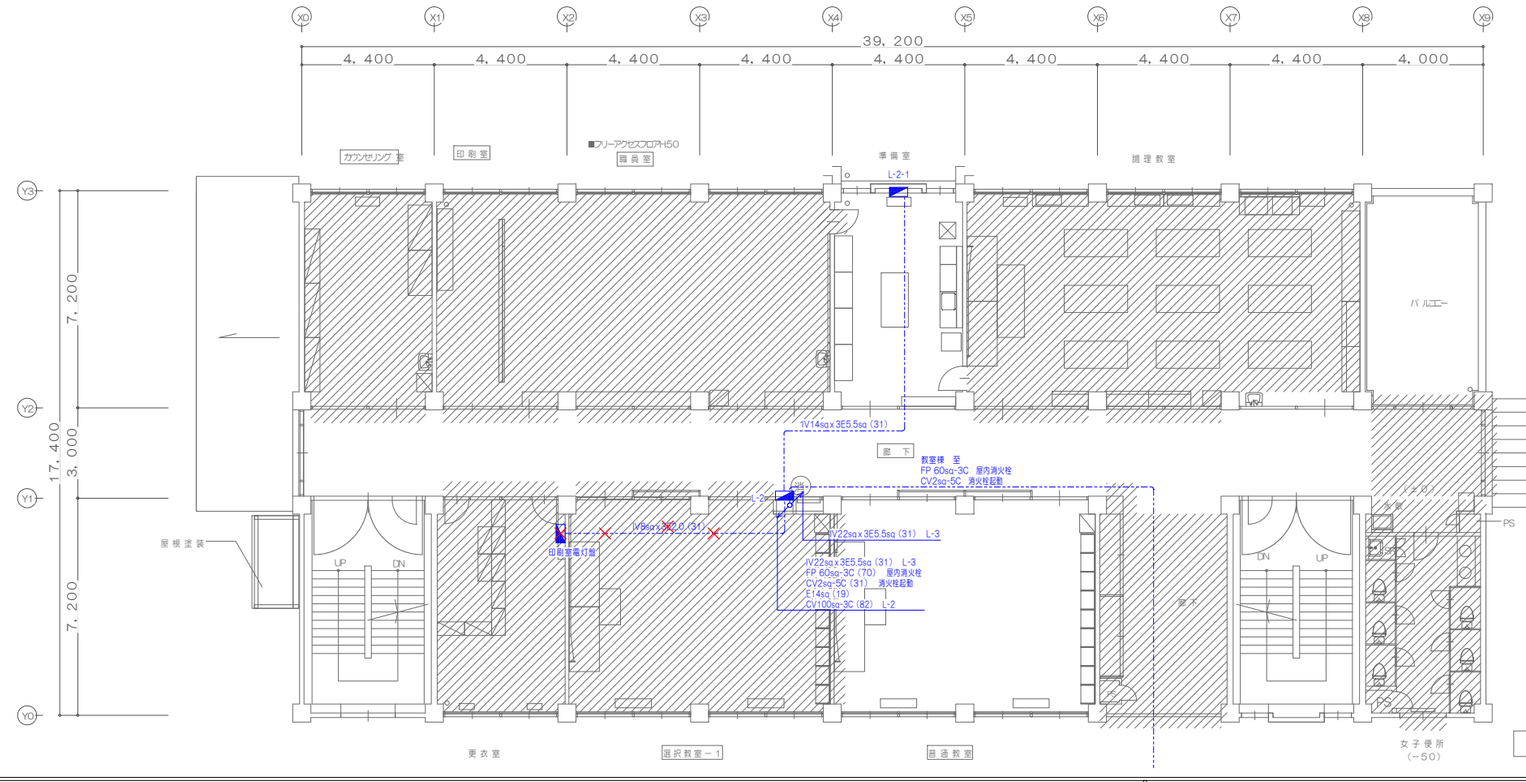
（改修）

2 階 平面図 S=1/100

（室名） 改修室を示す。

改 修

既 存



（既存）

2 階 平面図 S=1/100

（室名） 改修室を示す。 改修範囲を示す。

凡例	
図記号	名称・仕様
	既存 電灯盤
	新設 動力盤
	新設 埋込ｺﾝｾﾝﾄ200V 2P20Ax1 引掛型接地極ﾌﾟﾗｸﾞ共
	既存 ｼﾞｬｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ
	新設 点検口450 ｱﾙﾐ （建築工事）
	既存 撤去工事
施工状況	
	既存 露出配線・第1種金属線び（MMA）・（MMB）
	既存 隠ぺい配線 記述無しは：EM-EEF2.0-3C
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線 IV1.6x2 (19)
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線 IV2.0x2 (19)
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線 IV2.0x4 (25)
	新設 露出配線
	新設 露出配線・第1種金属線び（MMA）・（MMB）
	新設 隠ぺい配線 記述無しは：EM-EEF2.0-3C
	防火措置 機械折りの記述-350㎜ ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰ貫通口 開口措置は丸穴耐火ﾌﾞﾛｯｸ（1時間）を用いて行う。

今別小学校改修工事（電気設備）

P-2-1
AC 3Φ3W 200V 50HZ
CET38sq

壁掛・鋼板屋内・露出型
指定塗装

主幹		MCCB3P100AF/100AT			
1.52 Kw	2F特別支援教室（2）	ELCB2P30AF/20AT	ELCB2P30AF/20AT	2F普通教室（2）	3.0 Kw
3.0 Kw	2F普通教室（3）	ELCB2P30AF/20AT	ELCB2P30AF/20AT	2F普通教室（4）	3.0 Kw
1.52 Kw	2F普通教室（5）	ELCB2P30AF/20AT	ELCB2P30AF/20AT	2F普通教室（6）	1.52 Kw
3.0 Kw	3F学習室	ELCB2P30AF/20AT	ELCB2P30AF/20AT	予備	Kw

ET ET ELCB

今別小学校改修工事（電気設備）

P-1-1
AC 3Φ3W 200V 50HZ
既存 FP60sq-3C

壁掛・鋼板屋内・露出型
指定塗装

主幹		MCCB3P225AF/150AT			
*4.0 Kw	1F保健室	ELCB3P50AF/30AT	MCCB3P100AF/100AT	P-3	10.18 Kw
3.91 Kw	1F職員室	ELCB3P50AF/30AT	MCCB3P100AF/100AT	P-2-1	11.04 Kw
3.0 Kw	1F普通教室（1）	ELCB2P30AF/20AT	ELCB3P50AF/30AT	1F校長室	2.58 Kw
Kw	予備	ELCB2P30AF/20AT	ELCB3P50AF/30AT	3F図書室	3.91 Kw
			ELCB2P30AF/20AT	1F特別支援教室（2）	1.52 Kw

39.00

ET ET ELCB

既存分電盤＝改修後室名変更為、回路名変更する事。

既存 L-2
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
CV100sq-3C
壁掛・鋼板屋内・埋込型

予備	MCCB2P50AF/30AT			MCCB2P50AF/20AT	L-2-1
			主幹	ELCB3P225AF/125AT	TOTAL=22, 230 VA
ﾄｲﾚﾊﾞﾈﾙﾋｰﾀｰ	MCCB2P50AF/20AT	1			
職ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ 電灯	MCCB2P50AF/20AT	1	2	MCCB2P50AF/20AT	職員室 電灯
調理室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	3	4	MCCB2P50AF/20AT	調理室 電灯
更衣室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	5	6	MCCB2P50AF/20AT	一般教室 電灯
一般教室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	7	8	MCCB2P50AF/20AT	廊下 ﾄｲﾚ 電灯
一般教室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	9	10	MCCB2P50AF/20AT	一般教室 ｺﾝｾﾝﾄ
予備	MCCB2P50AF/20AT	11	12	MCCB2P50AF/20AT	廊下 ｺﾝｾﾝﾄ
ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	13	14	MCCB2P50AF/20AT	ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ

既存 L-2-1
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
CV14sq-3C
壁掛・鋼板屋内・露出型

			主幹	ELCB3P50AF/50AT	TOTAL=10, 100 VA
調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	1	2	MCCB2P50AF/20AT	調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ
調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	3	4	MCCB2P50AF/20AT	調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ
調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	5	6	MCCB2P50AF/20AT	調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ
調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	7	8	MCCB2P50AF/20AT	調理教室 ｺﾝｾﾝﾄ
準備室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	9	10	MCCB2P50AF/20AT	準備室 ｺﾝｾﾝﾄ
職員室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	11	12	MCCB2P50AF/20AT	職員室 ｺﾝｾﾝﾄ
職員室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	13	14	MCCB2P50AF/20AT	職員室 ｺﾝｾﾝﾄ
職員室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	15	16	MCCB2P50AF/20AT	ｺﾝｾﾝﾄ
職員室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	17	18	MCCB2P50AF/20AT	職員室 ｺﾝｾﾝﾄ
ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	19	20	MCCB2P50AF/20AT	FF ｺﾝｾﾝﾄ
洗濯機 乾燥機	MCCB2P50AF/20AT	21	22	予備 ｽﾍﾟｰｽ	

200Vに変更

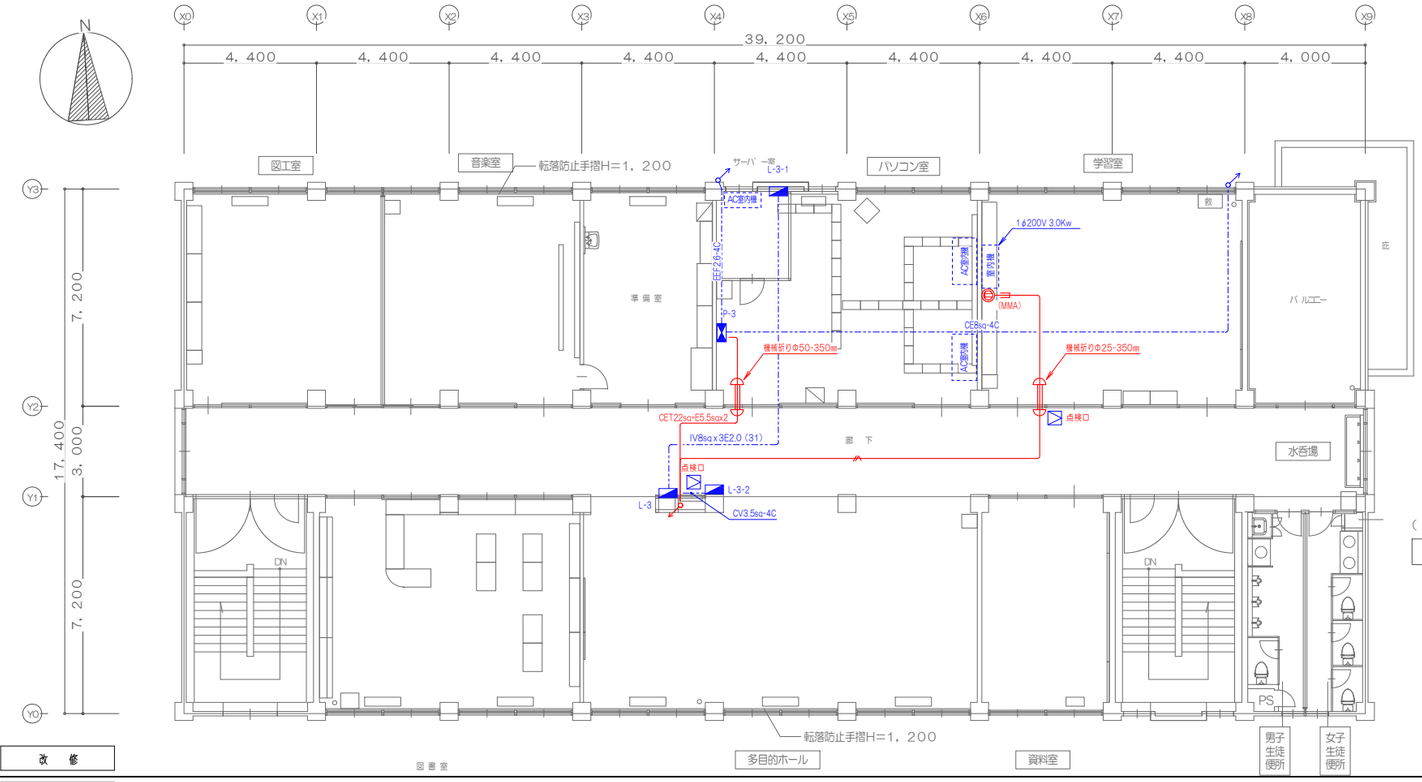
既存 印刷室電灯盤
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
CV14sq-3C
壁掛・鋼板屋内・露出型

			主幹	ELCB3P50AF/50AT	TOTAL=4, 450 VA
印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	A			
印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	1	2	MCCB2P50AF/20AT	印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ
印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	3	4	MCCB2P50AF/20AT	印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ
印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	5	6	MCCB2P50AF/20AT	印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ
			7	MCCB2P50AF/20AT	印刷室 ｺﾝｾﾝﾄ

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺 A1=1:100 A3=1:200 単位 MM						令和 4年 3月 作製	図面名称 2階 電灯・動力設備・幹線設備平面図
	所長	部長	課長	担当	製図	製図		
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877			嶋中	溝江		山本	E — 12	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

凡　例	
図記号	名　称・仕　様
	既存　電灯盤
	新設　動力盤
	新設　埋込ｺﾝｾﾄ200V 2P20A x 1　引掛型接地極ﾌﾟﾗｸﾞ 共
	既存　ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ
	新設　点検口450　ｱﾙﾐ　（建築工事）
×	既存　撤去工事
施工状況	
-≡≡▸-	既存　露出配線・第１種金属線ぴ（MMA）・(MMB)
-----	既存　隠ぺい配線　記述無しは：EM-EEF2.0-3C
— — —	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線 IV1.6x2（19）
—//—	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線 IV2.0x2（19）
—///—	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋込配線 IV2.0x4（25）
------	新設　露出配線
═══	新設　露出配線・第１種金属線ぴ（MMA）・(MMB)
—//—	新設　隠ぺい配線　記述無しは：EM-EEF2.0-3C
	防火措置 機械折り Φ記述-350㎜ ﾀﾞｲﾔﾃｯﾄﾞ ｶｯﾀｰ貫通口 開口措置は丸穴耐火ﾌﾟﾛｯｸ（１時間）を用いて行う。



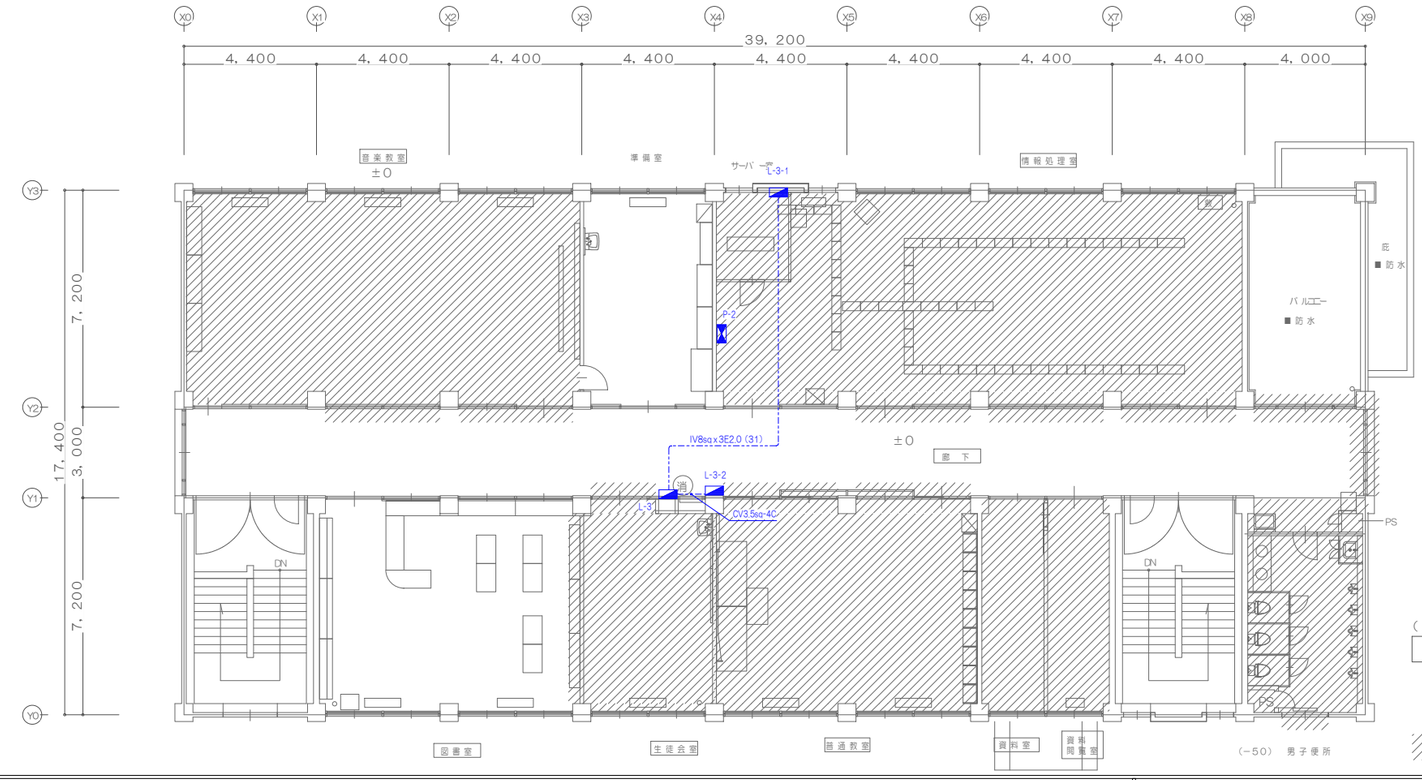
（改修）

３　階　　平　面　図　S=1／100

（室名）　改修室を示す。

改　修

既　存



（既存）

３　階　　平　面　図　S=1／100

改修範囲を示す。

既存分電盤＝改修後室名変更為、回路名変更する事。

既存　L-3
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
CV22sq-3C
壁掛・鋼板屋内・埋込型

			主幹	ELCB3P100AF/75AT	TOTAL=15, 123 VA
男子便所 ﾋｰﾀｰ	MCCB2P50AF/20AT	1	1	MCCB2P50AF/30AT	L-3-2
女子便所 ﾋｰﾀｰ	MCCB2P50AF/20AT	A	200V へ変更		
準備室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	3	2	MCCB2P50AF/20AT	音楽室 電灯
情報処理室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	5	4	MCCB2P50AF/20AT	情報処理室 電灯
資料室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	7	6	MCCB2P50AF/20AT	図書室 電灯
廊下 電灯	MCCB2P50AF/20AT	9	8	MCCB2P50AF/20AT	普通教室 電灯
音楽室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	11	10	MCCB2P50AF/20AT	音楽室 ｺﾝｾﾝﾄ
普通教室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	13	12	MCCB2P50AF/20AT	図書室 ｺﾝｾﾝﾄ
廊下 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	15	14	MCCB2P50AF/20AT	資料室 ｺﾝｾﾝﾄ
情報処理室 電灯	MCCB2P50AF/20AT	17	16	MCCB2P50AF/20AT	FF ｺﾝｾﾝﾄ
			18	MCCB2P50AF/20AT	情報処理室 ｺﾝｾﾝﾄ

既存　L-3-1
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
IV8sqx3
壁掛・鋼板屋内・露出型

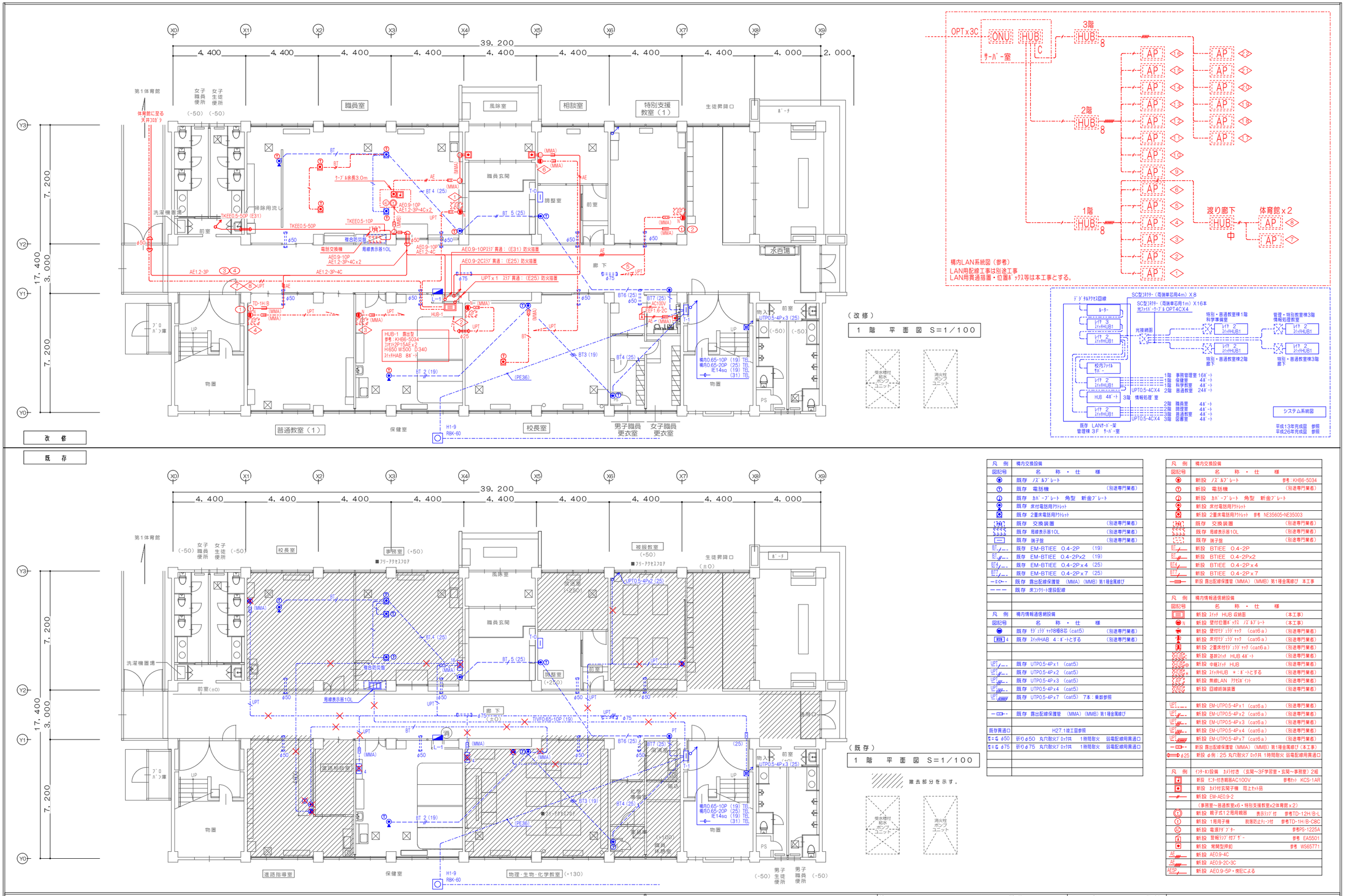
			主幹	MCCB3P50AF/30AT	TOTAL=15, 123 VA
視聴覚室天井ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	1	1	MCCB2P50AF/20AT	視聴覚室天井ｺﾝｾﾝﾄ
視聴覚準備室ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	3	2	MCCB2P50AF/20AT	視聴覚室 ｺﾝｾﾝﾄ
視聴覚室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	5	4	MCCB2P50AF/20AT	視聴覚室 ｺﾝｾﾝﾄ
予 備	MCCB2P50AF/20AT	7	6	MCCB2P50AF/20AT	予 備
予 備	MCCB2P50AF/20AT	9	8	MCCB2P50AF/20AT	予 備
			10	MCCB2P50AF/20AT	予 備

既存　L-3-2
AC 1Φ3W 100V/200V 50HZ
IV3.5sq-4C
壁掛・樹脂屋内・露出型

			主幹	ELCB3P50AF/30AT	TOTAL=13, 000 VA
普通教室 ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	21	22	MCCB2P50AF/20AT	ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ
ﾄｲﾚ ｺﾝｾﾝﾄ	MCCB2P50AF/20AT	23	24	MCCB2P50AF/20AT	FF ｺﾝｾﾝﾄ
予 備	MCCB2P50AF/20AT	25	26	MCCB2P50AF/20AT	予 備

NOTE

工事名称　今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺　A1＝1：100　A3＝1：200	単位　MM					令和 4年 3月 作製	図面名称　3階 電灯・動力設備・幹線設備平面図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 13	管理建築士 1級建築士登録第113986号　川島芳正
			嶋中	清江		山本		



凡例	構内交換設備
図記号	名称・仕様
	既存 ノズルプレート
	既存 電話機 （別途専門業者）
	既存 カバープレート 角型 新金プレート
	既存 床付電話用アウトレット
	既存 2重床電話用アウトレット
	既存 交換装置 （別途専門業者）
	既存 局線表示器10L （別途専門業者）
	既存 端子盤 （別途専門業者）
BT	既存 EM-BTIEE 0.4-2P （19）
BT	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px2 （19）
BT4	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px4 （25）
BT7	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px7 （25）
	既存 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び
	既存 床コンクリート埋設配線

凡例	構内情報通信網設備
図記号	名称・仕様
	既存 モジュラジャック8極8芯（cat5） （別途専門業者）
HUB 4	既存 スイッチHAB 4：ポートとする （別途専門業者）
UPT	既存 UTP0.5-4Px1 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px2 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px3 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px4 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px7 （cat5） 7本：乗数参照
	既存 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び
既存貫通口	H27.1竣工図参照
φ50	折りφ50 丸穴耐火ブロック共 1時間耐火 弱電配線用貫通口
φ75	折りφ75 丸穴耐火ブロック共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

凡例	構内交換設備
図記号	名称・仕様
	新設 ノズルプレート 参考：KHB6-5034
	新設 電話機 （別途専門業者）
	新設 カバープレート 角型 新金プレート
	新設 床付電話用アウトレット
	新設 2重床電話用アウトレット 参考 NE35605+NE35003
	既存 交換装置 （別途専門業者）
	既存 局線表示器10L （別途専門業者）
	既存 端子盤 （別途専門業者）
BT	新設 BTIEE 0.4-2P
BT	新設 BTIEE 0.4-2Px2
BT4	新設 BTIEE 0.4-2Px4
BT7	新設 BTIEE 0.4-2Px7
	新設 露出配線保護管（MMA）（MMB）第1種金属線び 本工事

凡例	構内情報通信網設備
図記号	名称・仕様
	新設 スイッチ HUB 収納面 （本工事）
N	新設 壁付位置ボックス ノズルプレート （本工事）
	新設 壁付モジュラジャック （cat6a） （別途専門業者）
	新設 床付モジュラジャック （cat6a） （別途専門業者）
	新設 2重床付モジュラジャック（cat6a） （別途専門業者）
HUB C	新設 基幹スイッチ HUB 4ポート （別途専門業者）
HUB 中	新設 中継スイッチ HUB （別途専門業者）
HUB *	新設 スイッチHUB *：ポートとする （別途専門業者）
AP	新設 無線LAN アクセスポイント （別途専門業者）
ONU	新設 回線終端装置 （別途専門業者）
UPT	新設 EM-UTP0.5-4Px1 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 EM-UTP0.5-4Px2 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 EM-UTP0.5-4Px3 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 EM-UTP0.5-4Px4 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 EM-UTP0.5-4Px7 （cat6a） （別途専門業者）
	新設 露出配線保護管（MMA）（MMB）第1種金属線び（本工事）
φ25	新設 φ例：25 丸穴耐火ブロック共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

凡例	インターホン設備 カメラ付き （玄関～3F学習室・玄関～事務室）2組
	新設 モニター付き親器AC100V 参考セット KCS-1AR
	新設 カメラ付玄関子機 同上セット品
	新設 EM-AE0.9-2
	（事務室～普通教室x6・特別支援教室x2体育館x2）
	新設 親子式12局用親器 表示ランプ付 参考TD-12H/B-L
	新設 1局用子機 脱落防止チェーン付 参考TD-1H/B-C8C
AC	新設 電源アダプター 参考PS-1225A
	新設 警報ランプ付ブザー 参考 EA5501
	新設 常開型押釦 参考 WS65771
AE	新設 AE0.9-4C
AE	新設 AE0.9-2C・3C
AE5P	新設 AE0.9-5P・携記による

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事（電気設備）

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877

縮尺 A1=1:100 A3=1:200 単位 MM

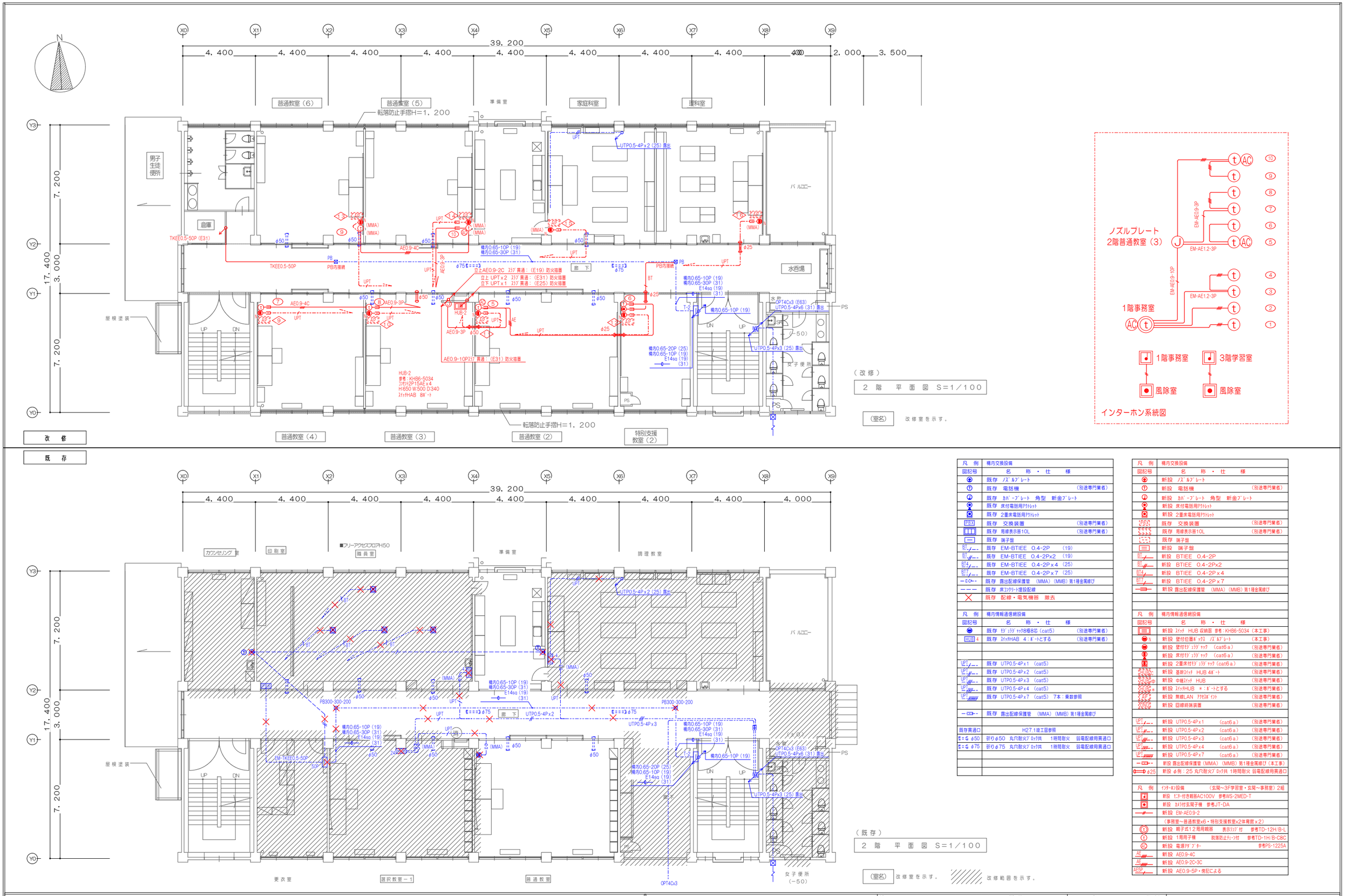
所長	部長	課長	担当	製図	製図
		嶋中	溝江		山本

令和 4年 3月 作製

E — 14

図面名称 1階構内交換・構内情報通信網設備図

管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正



凡 例	構内交換設備
図記号	名 称 ・ 仕 様
	既存 ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	既存 電話機 （別途専門業者）
	既存 ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ 角型 新金ﾌﾟﾚｰﾄ
	既存 床付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
	既存 2重床電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
PBX	既存 交換装置 （別途専門業者）
	既存 局線表示器10L （別途専門業者）
	既存 端子盤
BT	既存 EM-BTIEE 0.4-2P （19）
BT	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px2 （19）
BT4	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px4 （25）
BT7	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px7 （25）
	既存 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線
	既存 配線・電気機器 撤去

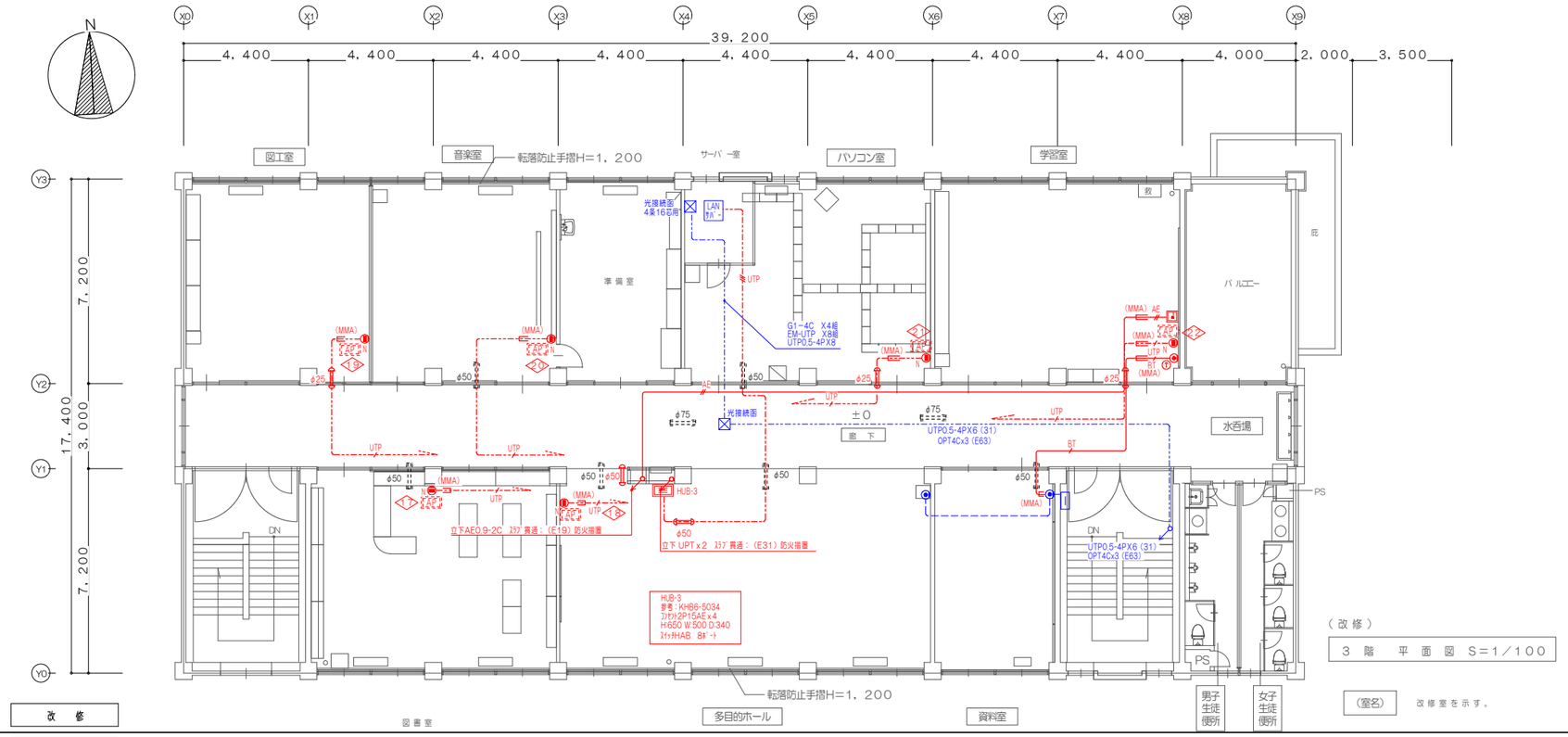
凡 例	構内情報通信網設備
図記号	名 称 ・ 仕 様
	既存 ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ8極8芯（cat5） （別途専門業者）
HUB 4	既存 ｽｲｯﾁHAB 4：ﾎﾟｰﾄとする （別途専門業者）
UPT	既存 UTP0.5-4Px1 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px2 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px3 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px4 （cat5）
UPT	既存 UTP0.5-4Px7 （cat5） 7本：乗数参照
	既存 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び
既存貫通口	H27.1竣工図参照
φ50	折りφ50 丸穴耐火ﾌﾟﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口
φ75	折りφ75 丸穴耐火ﾌﾟﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

凡 例	構内交換設備
図記号	名 称 ・ 仕 様
	新設 ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	新設 電話機 （別途専門業者）
	新設 ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ 角型 新金ﾌﾟﾚｰﾄ
	新設 床付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
	新設 2重床電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
PBX	既存 交換装置 （別途専門業者）
	既存 局線表示器10L （別途専門業者）
	既存 端子盤
	新設 端子盤
BT	新設 BTIEE 0.4-2P
BT	新設 BTIEE 0.4-2Px2
BT4	新設 BTIEE 0.4-2Px4
BT7	新設 BTIEE 0.4-2Px7
	新設 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び
凡 例	構内情報通信網設備
図記号	名 称 ・ 仕 様
	新設 ｽｲｯﾁ HUB 収納図 参考：KHB6-5034（本工事）
N	新設 壁付位置ﾎﾞｯｸｽ ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ （本工事）
	新設 壁付ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ （cat6a） （別途専門業者）
	新設 床付ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ （cat6a） （別途専門業者）
	新設 2重床付ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ（cat6a） （別途専門業者）
HUB 4C	新設 基幹ｽｲｯﾁ HUB 4ﾎﾟｰﾄ （別途専門業者）
HUB 中	新設 中継ｽｲｯﾁ HUB （別途専門業者）
HUB *	新設 ｽｲｯﾁHUB ＊：ﾎﾟｰﾄとする （別途専門業者）
AP	新設 無線LAN ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ （別途専門業者）
KONO	新設 回線終端装置 （別途専門業者）
UPT	新設 UTP0.5-4Px1 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 UTP0.5-4Px2 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 UTP0.5-4Px3 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 UTP0.5-4Px4 （cat6a） （別途専門業者）
UPT	新設 UTP0.5-4Px7 （cat6a） （別途専門業者）
	新設 露出配線保護管（MMA）（MMB）第1種金属線び（本工事）
φ25	新設 φ例：25 丸穴耐火ﾌﾟﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口
凡 例	ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備 （玄関～3F学習室・玄関～事務室）2組
	新設 ﾓﾆﾀｰ付き親器AC100V 参考WS-2MED-T
	新設 ｶﾒﾗ付玄関子機 参考JT-DA
	新設 EM-AE0.9-2
	（事務室～普通教室x6・特別支援教室x2体育館x2）
	新設 親子式1.2局用親器 表示ﾗﾝﾌﾟ付 参考TD-12H/B-L
	新設 1局用子機 脱落防止ﾁｪｰﾝ付 参考TD-1H/B-C8C
AC	新設 電源ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ 参考PS-1225A
AE	新設 AE0.9-4C
AE	新設 AE0.9-2C・3C
AE5P	新設 AE0.9-5P・傍記による

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺 A1=1：100 A3=1：200 単位 MM	令和 4年 3月 作製	図面名称 2階構内交換・構内情報通信網設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877	所長 部長 課長 担当 製図 製図 / 嶋中 溝江 山本	E － 15	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

改修

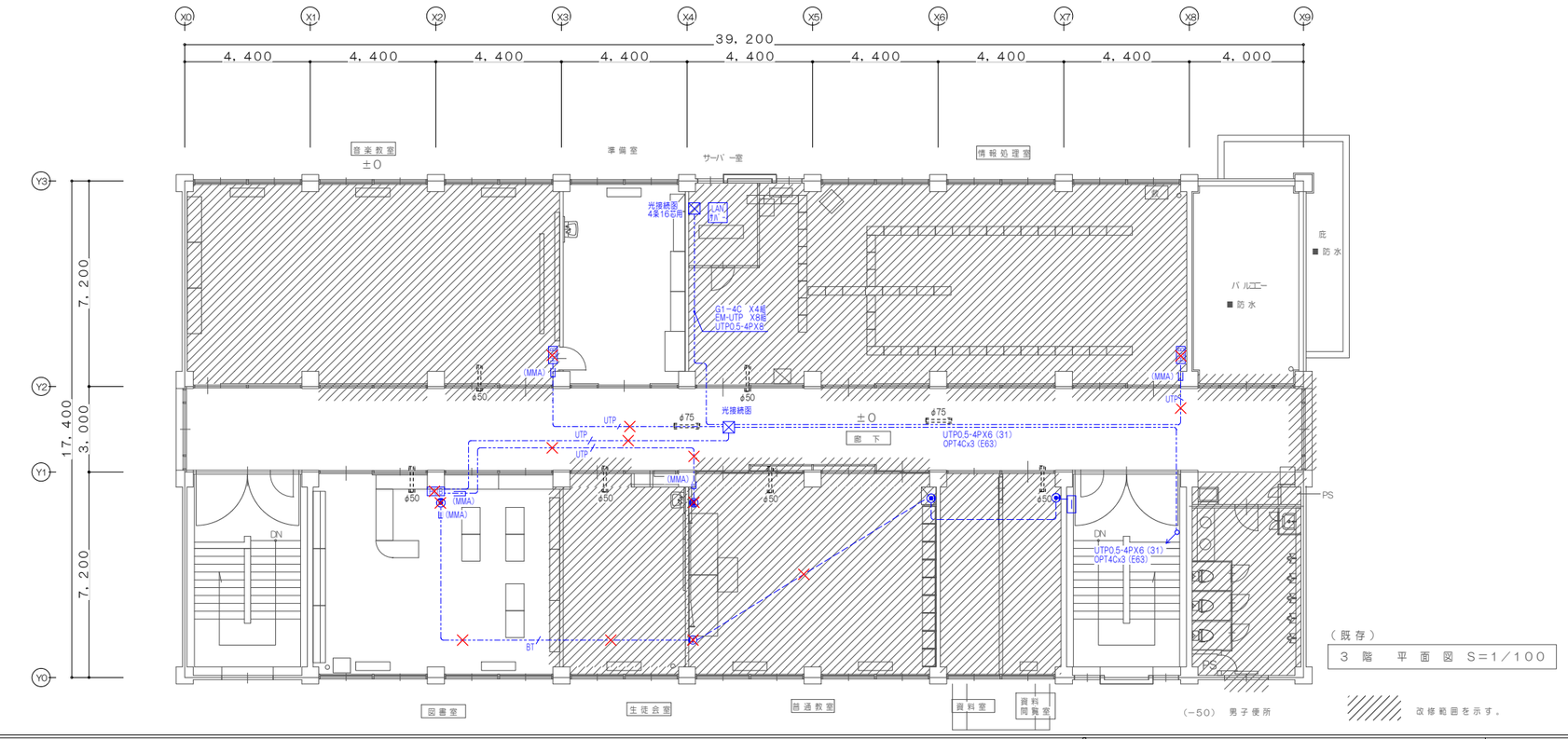


（改修）

3 階 平 面 図 S=1/100

（室名） 改修室を示す。

既存



（既存）

3 階 平 面 図 S=1/100

改修範囲を示す。

凡例	構内交換設備
図記号	名称・仕様
	既存 ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	既存 電話機 (別途専門業者)
	既存 ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ 角型 新金ﾌﾟﾚｰﾄ
	既存 床付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
	既存 2重床電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
PBX	既存 交換装置 (別途専門業者)
	既存 局線表示器10L (別途専門業者)
	既存 端子盤 (別途専門業者)
BT	既存 EM-BTIEE 0.4-2P (19)
BT	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px2 (19)
BT4	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px4 (25)
BT7	既存 EM-BTIEE 0.4-2Px7 (25)
	既存 露出配線保護管 (MMA) (MMB) 第1種金属線び
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線
	既存 配線・電気機器 撤去

凡例	構内情報通信網設備
図記号	名称・仕様
	既存 ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ8極8芯 (cat5) (別途専門業者)
HUB 4	既存 ｽｲｯﾁHAB 4：ﾎﾟｰﾄとする (別途専門業者)
UPT	既存 UTP0.5-4Px1 (cat5)
UPT	既存 UTP0.5-4Px2 (cat5)
UPT	既存 UTP0.5-4Px3 (cat5)
UPT	既存 UTP0.5-4Px4 (cat5)
UPT	既存 UTP0.5-4Px7 (cat5) 7本：乗数参照
	既存 露出配線保護管 (MMA) (MMB) 第1種金属線び
既存貫通口	H27.1竣工図参照
φ50	折りφ50 丸穴耐火ﾌﾞﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口
φ75	折りφ75 丸穴耐火ﾌﾞﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

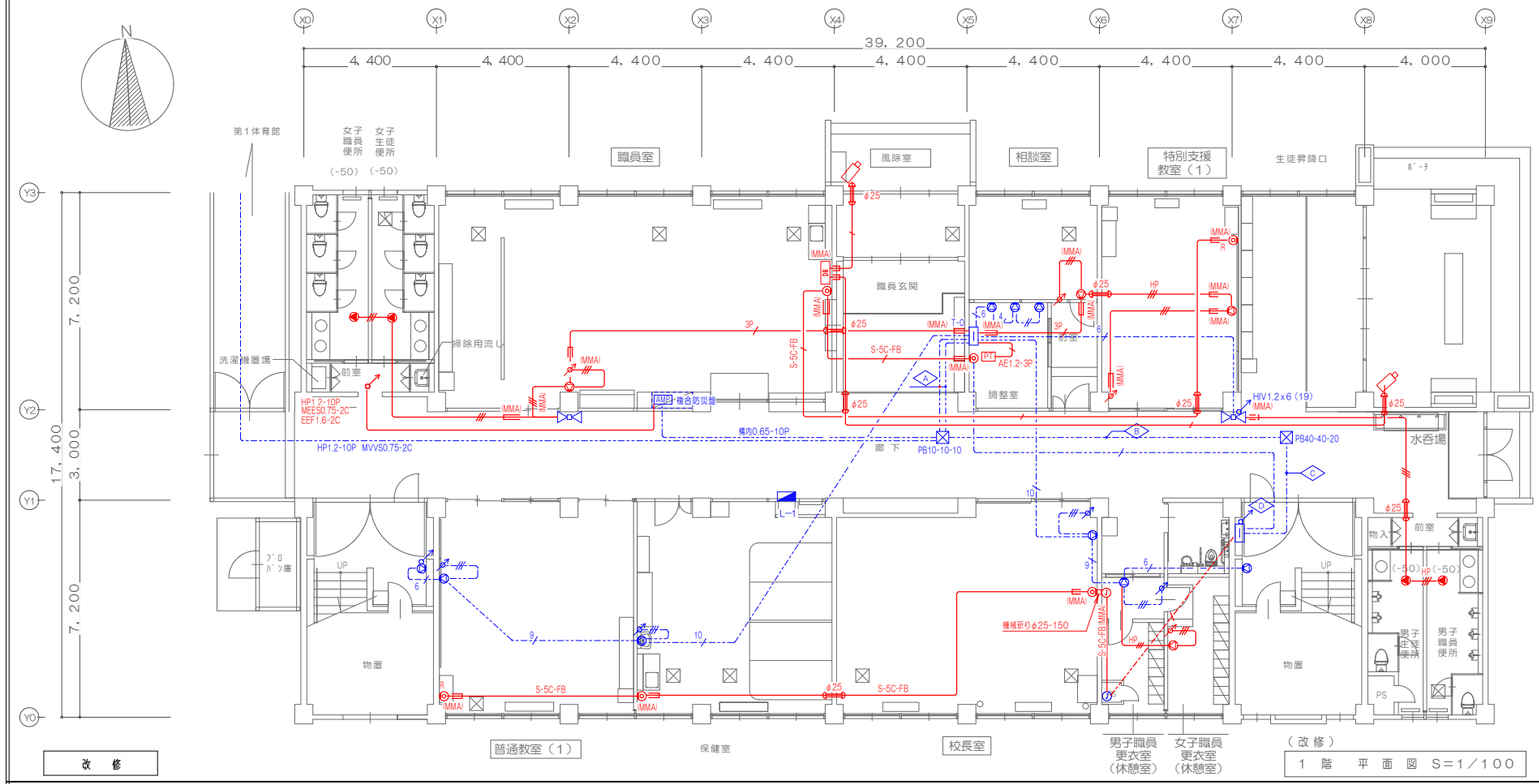
凡例	構内交換設備
図記号	名称・仕様
	新設 ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ
	新設 電話機 (別途専門業者)
	新設 ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ 角型 新金ﾌﾟﾚｰﾄ
	新設 床付電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ 参考 NE35605+NE35003
	新設 2重床電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ
PBX	既存 交換装置 (別途専門業者)
	既存 局線表示器10L (別途専門業者)
	既存 端子盤 (別途専門業者)
BT	新設 BTIEE 0.4-2P
BT	新設 BTIEE 0.4-2Px2
BT4	新設 BTIEE 0.4-2Px4
BT7	新設 BTIEE 0.4-2Px7
	新設 露出配線保護管 (MMA) (MMB) 第1種金属線び

凡例	構内情報通信網設備
図記号	名称・仕様
	新設 ｽｲｯﾁ HUB 収納函 参考：KHB6-5034 (本工事)
N	新設 壁付位置ﾎﾞｯｸｽ ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ (本工事)
	新設 壁付ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ (cat6a) (別途専門業者)
	新設 床付ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ (cat6a) (別途専門業者)
	新設 2重床付ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ (cat6a) (別途専門業者)
HUB C	新設 基幹ｽｲｯﾁ HAB (別途専門業者)
HUB 中	新設 中継ｽｲｯﾁ HAB (別途専門業者)
HUB *	新設 ｽｲｯﾁHAB *：ﾎﾟｰﾄとする (別途専門業者)
LAP	新設 無線LAN ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ (別途専門業者)
	新設 回線終端装置 (別途専門業者)
UPT	新設 UTP0.5-4Px1 (cat6a) (別途専門業者)
UPT	新設 UTP0.5-4Px2 (cat6a) (別途専門業者)
UPT	新設 UTP0.5-4Px3 (cat6a) (別途専門業者)
UPT	新設 UTP0.5-4Px4 (cat6a) (別途専門業者)
UPT	新設 UTP0.5-4Px7 (cat6a) (別途専門業者)
	新設 露出配線保護管 (MMA) (MMB) 第1種金属線び (本工事)
φ25	新設 φ例：25 丸穴耐火ﾌﾞﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

凡例	ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備 (玄関～3F学習室・玄関～事務室) 2組
	新設 ﾓﾆﾀｰ付き親器AC100V 参考WS-2MED-T
	新設 ｶﾒﾗ付玄関子機 参考JT-DA
	新設 AE0.9-2
	(事務室～普通教室x6・特別支援教室x2体育館x2)
	新設 親子式12局用親器 表示ﾗﾝﾌﾟ付 参考TD-12H/B-L
	新設 1局用子機 脱落防止ﾁｪｰﾝ付 参考TD-1H/B-C8C
	新設 電源ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ 参考PS-1225A
AE	新設 AE0.9-4C
AE	新設 AE0.9-2C+3C
AE5P	新設 AE0.9-5P・傍記による

NOTE

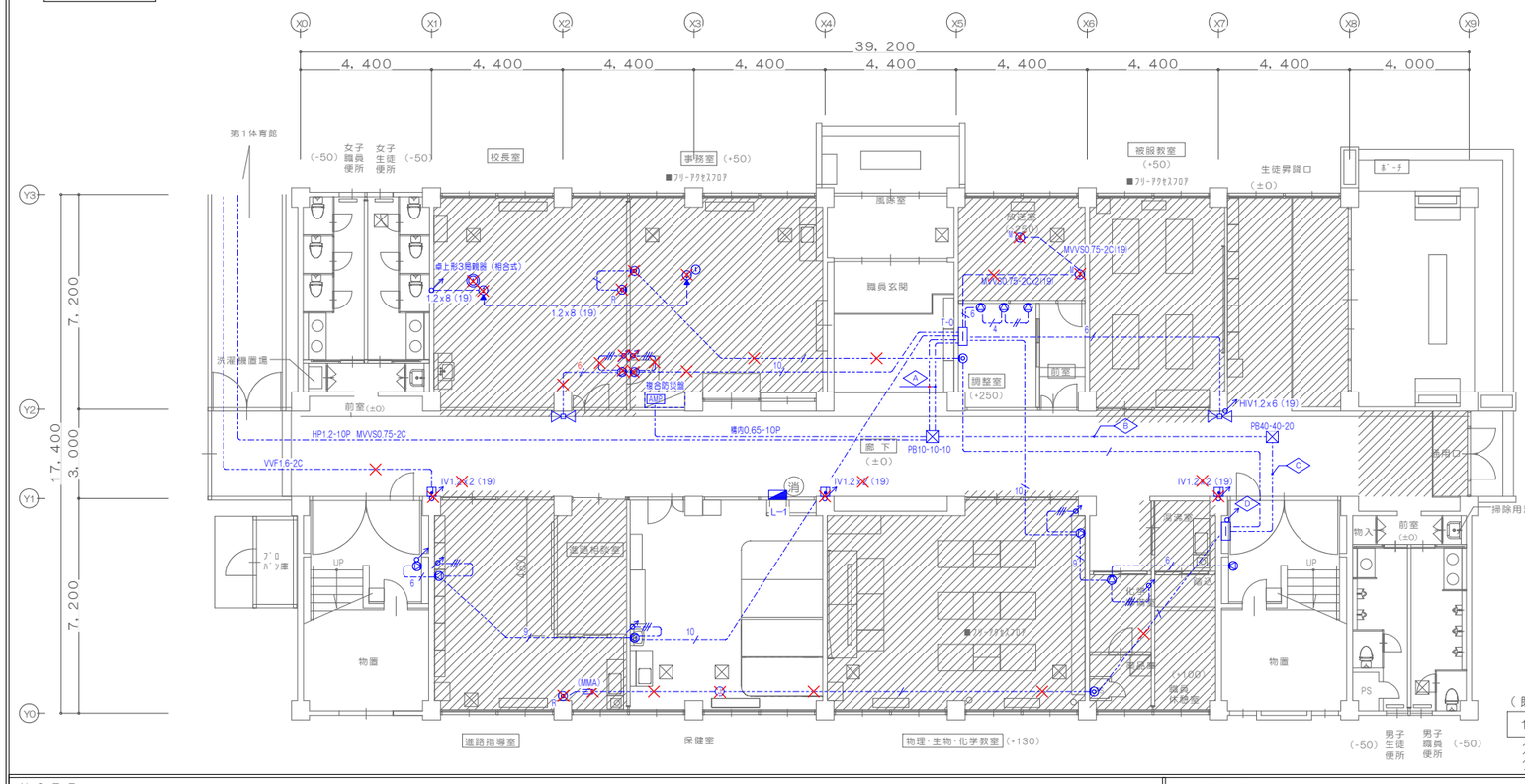
工事名称 今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺 A1=1:100 A3=1:200 単位 MM						令和 4年 3月 作製	図面名称 3階構内交換・構内情報通信網設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 16	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正
			嶋中	溝江		山本		



（改修）
1 階 平 面 図 S=1/100

改 修

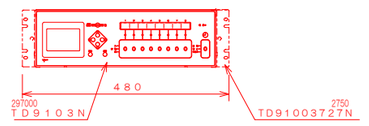
既 存



（既存）
1 階 平 面 図 S=1/100

撤去部分を示す。

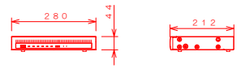
年間式プログラムタイマー（ラックマウント型）（チャイム・電波受信機能付）（1回路）

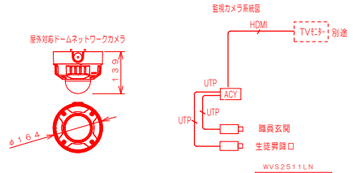


入力電源電圧・周波数	AC100V±10% 50Hz/60Hz
時間精度	±0.7秒/週（25℃）、電波受信機能により積算誤差0秒
時刻修正	長波JJY（標準電波）又はNHK−FM放送受信による
チャイム	10曲（固定4曲、任意6曲） 固定曲：ウエストミンスター寺院の鐘・家路・アマリリス・ピンポーン3回 任意曲：任意のMP3データを再生可能（省エネお知らせ用音声データを2曲保存済み）
停電補償時間	モニター子時計駆動：30時間以上 30時間を越える停電時は、停電復帰時自動調針
プログラムタイマー	8回路独立、サマータイム機能付、週間・年間プログラムの設定が可能
プログラム入力方法	パソコンでプログラム設定後、付属の専用SDカードで登録 本体の設定ボタンによる登録も可能
表示	白色LEDバックライト付液晶
ケース仕様	スイッチパネル：ABS樹脂 オイスターグレー色 後ケース：鋼板 オイスターグレー色塗装

ネットワークディスクレコーダー（500GB×1）

WJNX100_05





RBSS認定

電 源	DC48V 1.7A（ACアダプター付属）
カメラ接続台数	4台
録画圧縮方式	H.265、H.264、JPEG
HDD	500GB（500GB×1）
入出力	映像出力端子：1、モニター端子：1（HDMI）、 マウス接続ポート：1 ※マウス1個 付属、コピーポート：1（USB3.0）、 アラーム／コントロール端子：1（端子台プラグ）、 カメラポート：4（RJ−45）、PCポート：1（RJ−45）
モニター端子 解像度（最大）	3840×2160（4K） p/30Hz
特 長（機 能）	PoE給電機能、簡単操作・簡単設定、外付HDD・USBメモリーにコピー可能、 セキュア通信（拡張キット（別売）登録時）、MP4ダウンロード、 顔照合・統計処理（拡張キット（別売）登録時）、画像回転、 VMD時短再生（VMD搭載カメラのみ）、高精細映像監視

電 源	DC12V、PoE（IEEE802.3af準拠）
撮像素子・有効画素数・走査方式	約1/3型 MOSセンサー・約240万画素・プログレッシブ
最低照度	カラー：0.008lx、白黒：0.0041x（F1.6）/0lx（IR LED点灯時）
ネットワーク	10BASE−T/100BASE−TX、RJ45コネクター
画像解像度	1.3M【16：9】（H）1280/640/320（30/60fpsモード） 1.3M【4：3】（H）1280/800/640/400/320（30fpsモード）
画像圧縮方式	H.265・H.264、JPEG ※独立に4ストリーム分の配信設定可能
スマートコーディング	顔スマートコーディング、GOP制御
レンズ部	f=2.8〜10mm（3.6倍、手動ズーム／電動フォーカス）
セキュリティ	ユーザー認証／ホスト認証／HTTPS／動画ファイルの改ざん検出
防水性・耐衝撃性	IP66、Type4X、NEMA4X 準拠・50J/IK10
機 能	アドバンスド親水コート、インテリジェントオート、スーパーダイナミック、逆光／強光補正、 カラー／白黒切換、IR LED、画揺れ補正、VMD、AF、SDメモリーカードスロット

凡 例	拡声設備
図記号	名 称 ・ 仕 様
AMP	既存 増幅器・非常放送付
RM	既存 リモートマイク：10L チャイム起動付
	既存 壁付トランペットスピーカ 10W
	既存 壁付両面スピーカ 6W
	既存 壁付スピーカ 3W
	既存 壁埋込アッテネータ 3W
	既存 端子盤
M	既存 マイクジャック
	既存 HIV1.2X2（19）
	既存 HIV1.2X3（19）
	既存 HIV1.2X4（19）
6	既存 HIV1.2X6（19）
10	既存 HIV1.2X10（25）
	既存 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び
	既存 床コンクリート埋設配線
	既存 配線・電気機器 撤去（共通）

凡 例	テレビ共同受信設備
	既存 直列ユニット 中間
R	既存 直列ユニット 末端
	既存 分配器 2分配
	既存 分配器 2分岐
	既存 分配器 4分岐
	既存 増幅器
	既存 5C2V（19）
	既存 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び

凡 例	誘導支援設備 （インターホン設備）
	既存 卓上形3局親器（相合式）
	既存 卓上形3局子器（相合式）
	既存 床付ジョコント用
	既存 床埋込IV1.2x8（19）

凡 例	誘導支援設備 （ブザー設備）
	既存 ブザー 撤去 ：ブランクカバー
PT	既存 プログラムタイマーカバープレート6L カード式
	既存 隠ぺいIV1.2x2（19）
	既存 床埋込IV1.2x2（19）

凡 例	拡声設備
図記号	名 称 ・ 仕 様
AMP	既存 増幅器・非常放送付
RM	移設 リモートマイク：10L チャイム起動付
	既存 壁付トランペットスピーカ 10W
	既存 壁付両面スピーカ 6W
	新設 壁付スピーカ 3W
	新設 天井埋込スピーカ 3W ATT付
	新設 壁埋込アッテネータ 0.5〜6W
	既存 端子盤
M	既存 マイクジャック
	新設 HPO.9-2C
	新設 HPO.9-3C
3P	新設 HPO.9-3P
5P	新設 HPO.9-5P
10P	新設 HPO.9-10P
	新設 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び
φ25	新設 φ例：25 丸穴耐火ブロック共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

凡 例	テレビ共同受信設備
	新設 直列ユニット 中間
R	新設 直列ユニット 末端
	既存 分配器 2分配
	既存 分配器 2分岐
	既存 分配器 4分岐
	既存 増幅器
	新設 EM-S-5C-FB
	新設 露出配線保護管 （MMA）（MMB）第1種金属線び

凡 例	誘導支援設備（プログラムアイマー）
PT	新設 姿図参照
	新設 EM-AE1.2-3P

凡 例	監視カメラ設備
DR	新設 ネットワークディスクレコーダー-500GB HDMIケーブル別途 PCレス（操作・カメラ設定PC入力） 参考WJ-NX100/05 録画時間 カメラ2台 10枚/1秒 約10日間
	新設 ネットワーク カメラ 参考WV-S2511LN

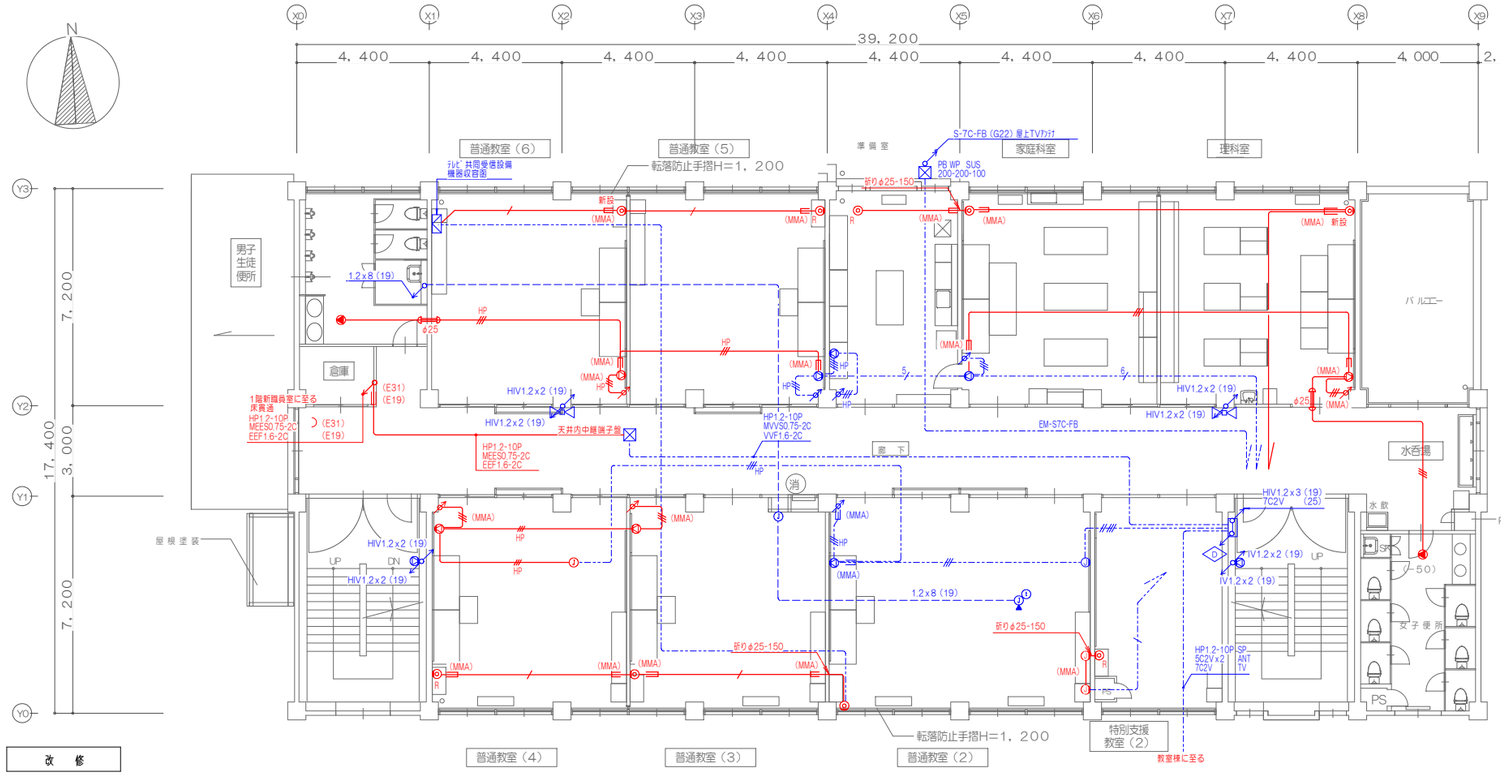
A	HP1.2-10Px2	RM・SP	拡声	（リモートマイク・スピーカ）
	HP1.2-20P	SP		（スピーカ）
	VVF1.6-2C	TIMER		（タイマー）
	5C2Vx2	ANT		（アンテナ）
	MVVS0.75-2C	MIC		（マイク）
	7C2V	TV		（テレビ）
B	HP1.2-10P	RM	拡声	（リモートマイク・スピーカ）
	HP1.2-20P	SP		（スピーカ）
	VVF1.6-2C	TIMER		（タイマー）
	5C2Vx2	ANT		（アンテナ）
	7C2V	TV		（テレビ）
C	HP1.2-10P (31)	RM	拡声	（リモートマイク・スピーカ）
	HP1.2-20P (31)	SP		（スピーカ）
	VVF1.6-2C (19)	TIMER		（タイマー）
	5C2Vx2 (25)	ANT		（アンテナ）
	7C2V (25)	TV		（テレビ）
D	HP1.2-10P (31)	RM	拡声	（リモートマイク・スピーカ）
	HP1.2-20P (31)	SP		（スピーカ）
	VVF1.6-2C (19)	TIMER		（タイマー）
	5C2Vx2 (25)	ANT		（アンテナ）
	7C2V (25)	TV		（テレビ）

NOTE

工事名称 今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺 A1=1:100 A3=1:200 単位 MM						令和 4年 3月 作製	図面名称 1階 拡声・テレビ共同受信・誘導支援設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 17	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正
			嶋中	溝江		山本		

改　修

既　存



（改修）

2　階　平　面　図　S＝1／100

（室名）　改修室を示す。

（既存）

2　階　平　面　図　S＝1／100

（室名）　改修室を示す。　改修範囲を示す。

凡例	拡声設備	
図記号	名　称　・　仕　様	
AMP	既存	増幅器・非常放送付
RM	既存	ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ：1OL　ﾁｬｲﾑ起動付
	既存	壁付ﾄﾗﾝｽﾍﾟｰﾀｲﾌﾟ　10W
	既存	壁付両面ｽﾋﾟｰｶ　6W
	既存	壁付ｽﾋﾟｰｶ　3W
	既存	壁埋込ｱｯﾃﾈｰﾀ　3W
	既存	端子盤
M	既存	ﾏｲｸﾛﾌｫﾝｼﾞｬｯｸ
	既存	HIV1.2X2（19）
	既存	HIV1.2X3（19）
	既存	HIV1.2X4（19）
6	既存	HIV1.2X6（19）
10	既存	HIV1.2X10（25）
	既存	露出配線保護管　(MMA)（MMB）第1種金属線び
	既存	床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線
	既存全設備　配線・電気機器　撤去

凡例	テレビ共同受信設備
	既存　直列ﾕﾆｯﾄ　中間
R	既存　直列ﾕﾆｯﾄ　末端
	既存　分配器　2分配
	既存　分配器　2分岐
	既存　分配器　4分岐
	既存　増幅器
	既存　5C2V（19）
	既存　露出配線保護管　(MMA)（MMB）第1種金属線び

凡例	誘導支援設備　（ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備）
	既存　卓上形3局親器（相合式）
	既存　卓上形3局子器（相合式）
	既存　床付ｼﾞｮｲﾝﾄ用
	既存　床埋込IV1.2×8（19）

凡例	誘導支援設備　（ﾌﾞｻﾞｰ設備）
PT	既存　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾀｲﾏｰｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ6L　ｶｰﾄﾞ式
	既存　ﾌﾞｻﾞｰ
	既存　昼べﾙIV1.2×2（19）
	既存　床埋込IV1.2×2（19）

凡例	拡声設備	
図記号	名　称　・　仕　様	
AMP	既存	増幅器・非常放送付
RM	既存	ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ：1OL　ﾁｬｲﾑ起動付
	既存	壁付両面ｽﾋﾟｰｶ　6W
	既存	壁付ｽﾋﾟｰｶ　3W
	新設	壁付ｽﾋﾟｰｶ　3W
	新設	天井埋込ｽﾋﾟｰｶ　3W　ATT付
	既存	壁埋込ｱｯﾃﾈｰﾀ　0.5～6W
	既存	端子盤
M	既存	ﾏｲｸﾛﾌｫﾝｼﾞｬｯｸ
	新設	HPO.9-2C
	新設	HPO.9-3C
3P	新設	HPO.9-3P
5P	新設	HPO.9-5P
10P	新設	HPO.9-10P
	既存	露出配線保護管　(MMA)（MMB）第1種金属線び
φ25	新設	φ例：25 丸穴耐火ｼｱﾞﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

凡例	テレビ共同受信設備
	新設　直列ﾕﾆｯﾄ　中間
R	新設　直列ﾕﾆｯﾄ　末端
	既存　分配器　2分配
	既存　分配器　2分岐
	既存　分配器　4分岐
	既存　増幅器
	新設　S-5C-FB
	既存　露出配線保護管　(MMA)（MMB）第1種金属線び
	新設　ﾌﾞﾗｹｯﾄ　樹脂ﾀｲﾌﾟ

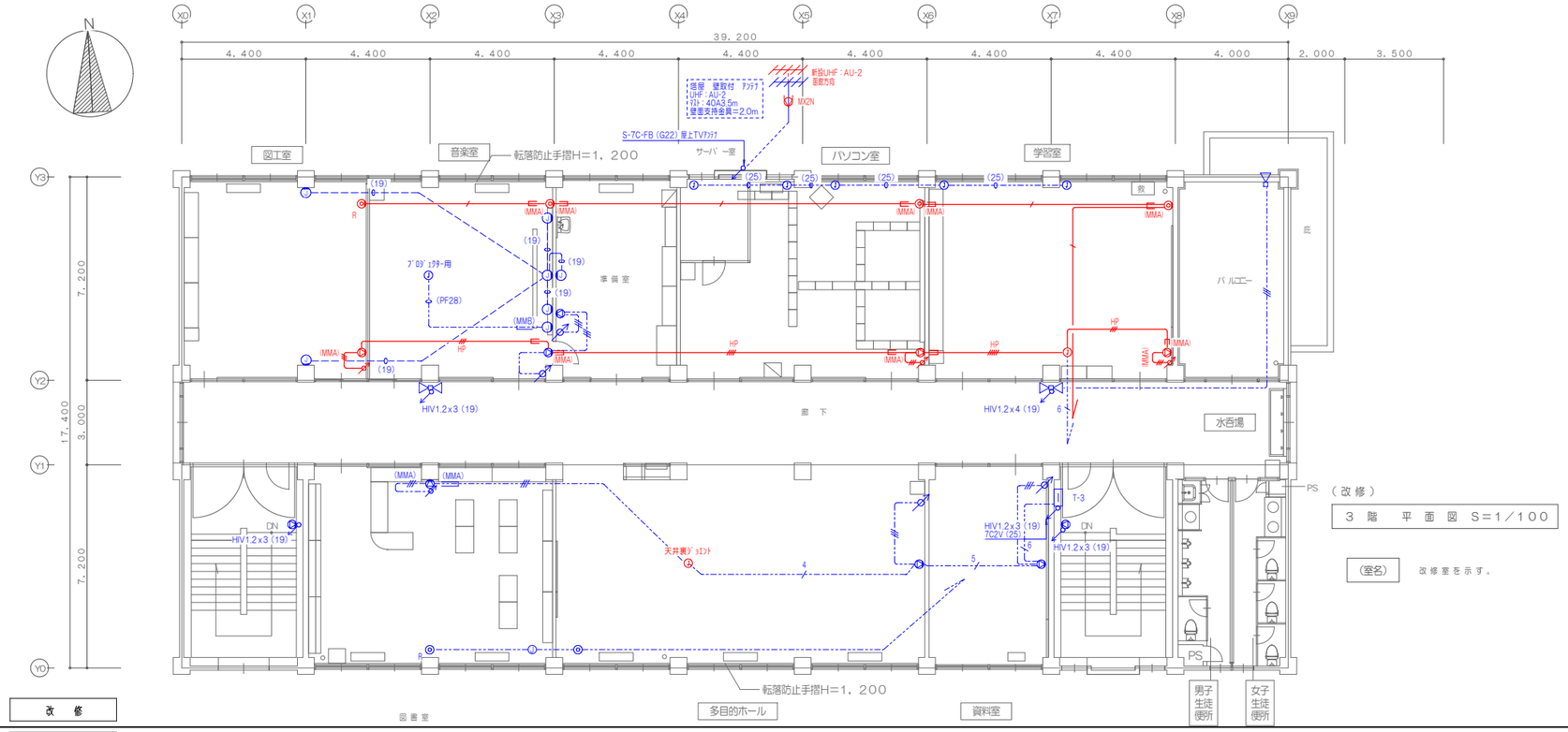
凡例	誘導支援設備　（ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備）
	既存　卓上形3局親器（相合式）
	既存　卓上形3局子器（相合式）
	既存　床付ｼﾞｮｲﾝﾄ用

凡例	誘導支援設備　（ﾌﾞｻﾞｰ設備）
PT	新設　姿図参照
	既存　ﾌﾞｻﾞｰ
	新設　EM-EEF1.6-2C

A	HP1.2-10P×2	RM・SP	（ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ・ｽﾋﾟｰｶ）
	HP1.2-20P	SP	（ｽﾋﾟｰｶ）
	VVF1.6-2C	TIMER	（ﾀｲﾏｰ）
	5C2Vx2	ANT	（ｱﾝﾃﾅ）
	MVVS0.75-2C	MIC	（ﾏｲｸ）
	7C2V	TV	（ﾃﾚﾋﾞ）
拡声			
B	HP1.2-10P	RM	（ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ・ｽﾋﾟｰｶ）
	HP1.2-20P	SP	（ｽﾋﾟｰｶ）
	VVF1.6-2C	TIMER	（ﾀｲﾏｰ）
	5C2Vx2	ANT	（ｱﾝﾃﾅ）
	7C2V	TV	（ﾃﾚﾋﾞ）
拡声			
C	HP1.2-10P　(31)	RM	（ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ・ｽﾋﾟｰｶ）
	HP1.2-20P　(31)	SP	（ｽﾋﾟｰｶ）
	VVF1.6-2C　(19)	TIMER	（ﾀｲﾏｰ）
	5C2Vx2　(25)	ANT	（ｱﾝﾃﾅ）
	7C2V　(25)	TV	（ﾃﾚﾋﾞ）
拡声			
D	HP1.2-10P　(31)	RM	（ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ・ｽﾋﾟｰｶ）
	HP1.2-20P　(31)	SP	（ｽﾋﾟｰｶ）
	VVF1.6-2C　(19)	TIMER	（ﾀｲﾏｰ）
	5C2Vx2　(25)	ANT	（ｱﾝﾃﾅ）
	7C2V　(25)	TV	（ﾃﾚﾋﾞ）
拡声			

NOTE

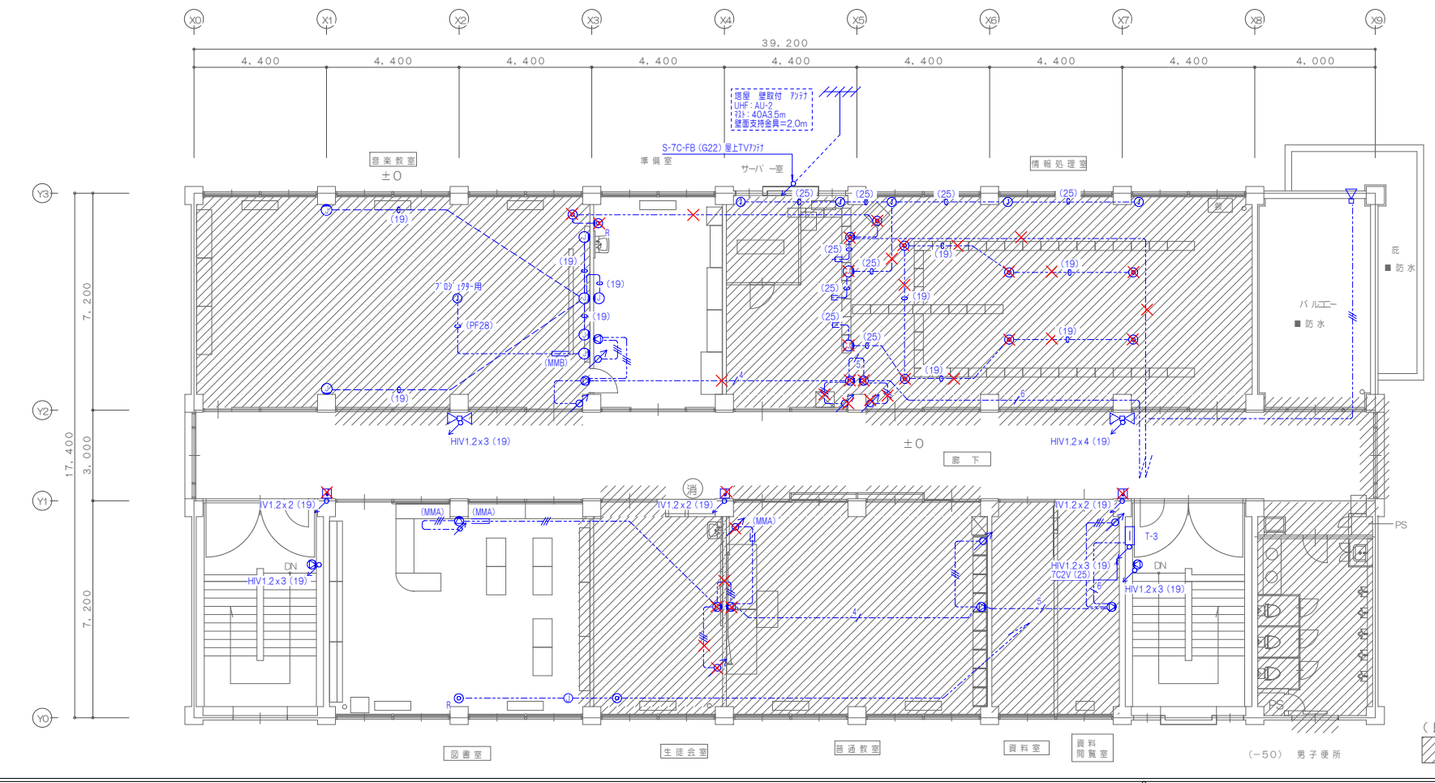
工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1＝1：100　A3＝1：200	単位	MM	令和　4　年　3　月　作製	図面名称	2階　拡声・テレビ共同受信・誘導支援設備図
青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 18
				嶋中	清江		山本	
							管理建築士　1級建築士登録第113986号	川島芳正



（改修）

3階 平面図 S=1／100

(室名) 改修室を示す。



（既存）

3階 平面図 S=1／100

凡例	拡声設備
図記号	名称・仕様
AMP	既存 増幅器・非常放送付
MM	既存 ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ：10L ﾁｬｲﾑ起動付
	既存 壁付ﾄﾗﾝｽﾍﾞｯﾄﾞｽﾋﾟｰｶ 10W
	既存 壁付両面ｽﾋﾟｰｶ 6W
	既存 壁付ｽﾋﾟｰｶ 3W
	既存 壁埋込ｱｯﾃﾈｰﾀ 3W
	既存 端子盤
M	既存 ﾏｲｸｼﾞｬｯｸ
	既存 HIV1.2X2 (19)
	既存 HIV1.2X3 (19)
	既存 HIV1.2X4 (19)
6	既存 HIV1.2X6 (19)
10	既存 HIV1.2X10 (25)
	既存 露出配線保護管 (MMA)(MMB)第1種金属線ぴ
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線
	既存全設備 配線・電気機器 撤去
凡例	テレビ共同受信設備
	既存 直列ﾕﾆｯﾄ 中間
R	既存 直列ﾕﾆｯﾄ 末端
	既存 分配器 2分配
	既存 分配器 2分岐
	既存 分配器 4分岐
	既存 増幅器
	既存 5C2V (19)
	既存 露出配線保護管 (MMA)(MMB)第1種金属線ぴ
凡例	誘導支援設備 (ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備)
	既存 卓上形3局親器（相合式）
	既存 卓上形3局子器（相合式）
	既存 床付ｼﾞｮｲﾝﾄ用
	既存 床埋込IV1.2x8 (19)
凡例	誘導支援設備 (ﾌﾞｻﾞｰ設備)
PT	既存 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾀｲﾏｰ ｶﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ6GL ｶｰﾄﾞ式
	既存 ﾌﾞｻﾞｰ
	既存 隠ぺいIV1.2x2 (19)
	既存 床埋込IV1.2x2 (19)

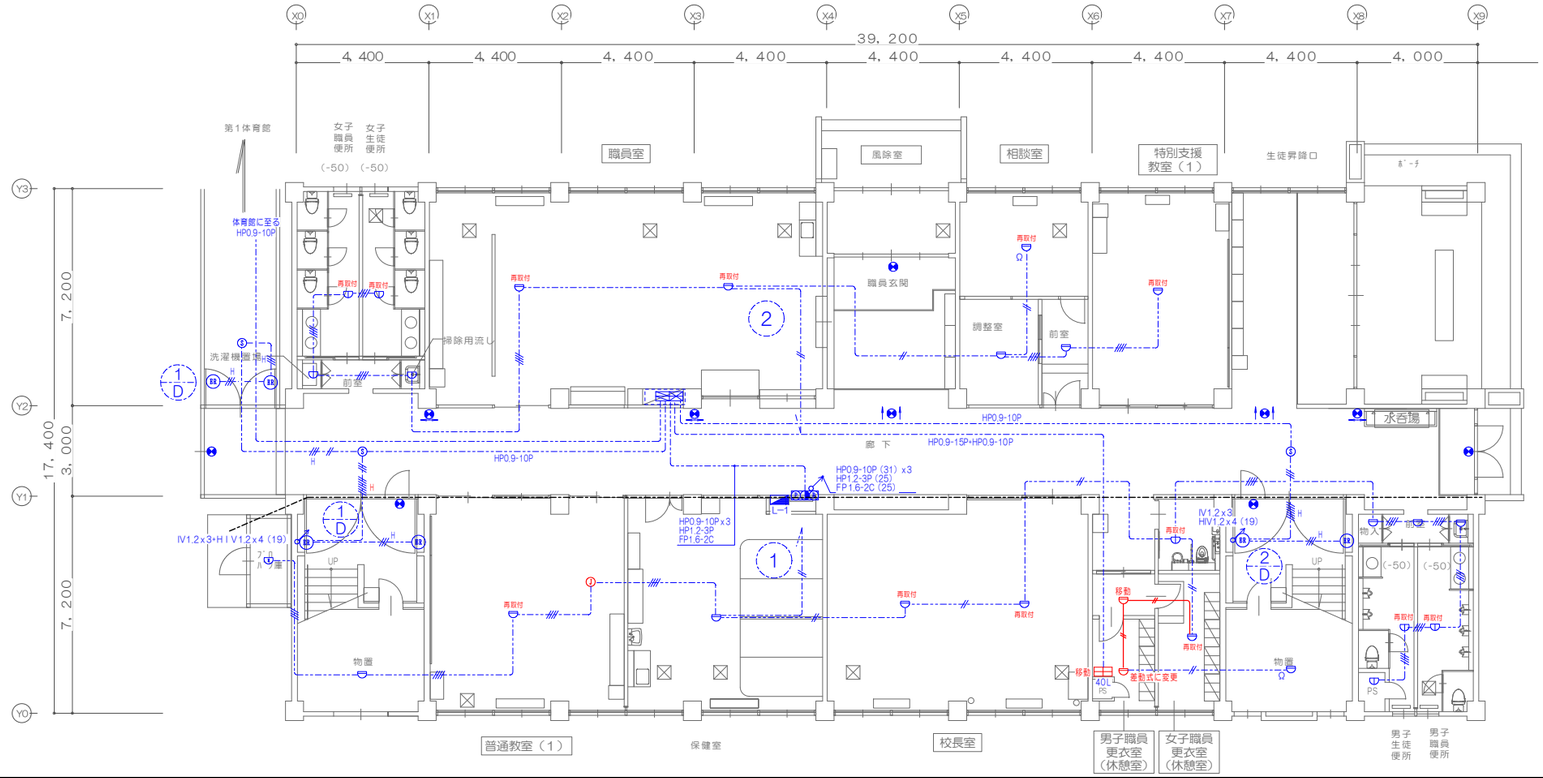
凡例	拡声設備
図記号	名称・仕様
AMP	既存 増幅器・非常放送付
MM	既存 ﾘﾓｰﾄﾏｲｸ：10L ﾁｬｲﾑ起動付
	既存 壁付両面ｽﾋﾟｰｶ 6W
	新設 壁付ｽﾋﾟｰｶ 3W
	新設 壁付ｽﾋﾟｰｶ 3W
	新設 天井埋込ｽﾋﾟｰｶ 3W ATT付
	既存 壁埋込ｱｯﾃﾈｰﾀ 0.5～6W
	既存 端子盤
M	既存 ﾏｲｸｼﾞｬｯｸ
	新設 HPO.9-2C
	新設 HPO.9-3C
3P	新設 HPO.9-3P
5P	新設 HPO.9-5P
10P	新設 HPO.9-10P
	既存 露出配線保護管 (MMA)(MMB)第1種金属線ぴ
凡例	テレビ共同受信設備
	新設 直列ﾕﾆｯﾄ 中間
R	新設 直列ﾕﾆｯﾄ 末端
	既存 分配器 2分配
	既存 分配器 2分岐
	既存 分配器 4分岐
	既存 増幅器
	新設 5-5C-FB
	既存 露出配線保護管 (MMA)(MMB)第1種金属線ぴ
凡例	誘導支援設備 (ｲﾝﾀｰﾎﾝ設備)
	既存 卓上形3局親器（相合式）
	既存 卓上形3局子器（相合式）
	既存 床付ｼﾞｮｲﾝﾄ用
凡例	誘導支援設備 (ﾌﾞｻﾞｰ設備)
PT	新設 姿図参照
	既存 ﾌﾞｻﾞｰ
	新設 EM-EEF1.6-2C

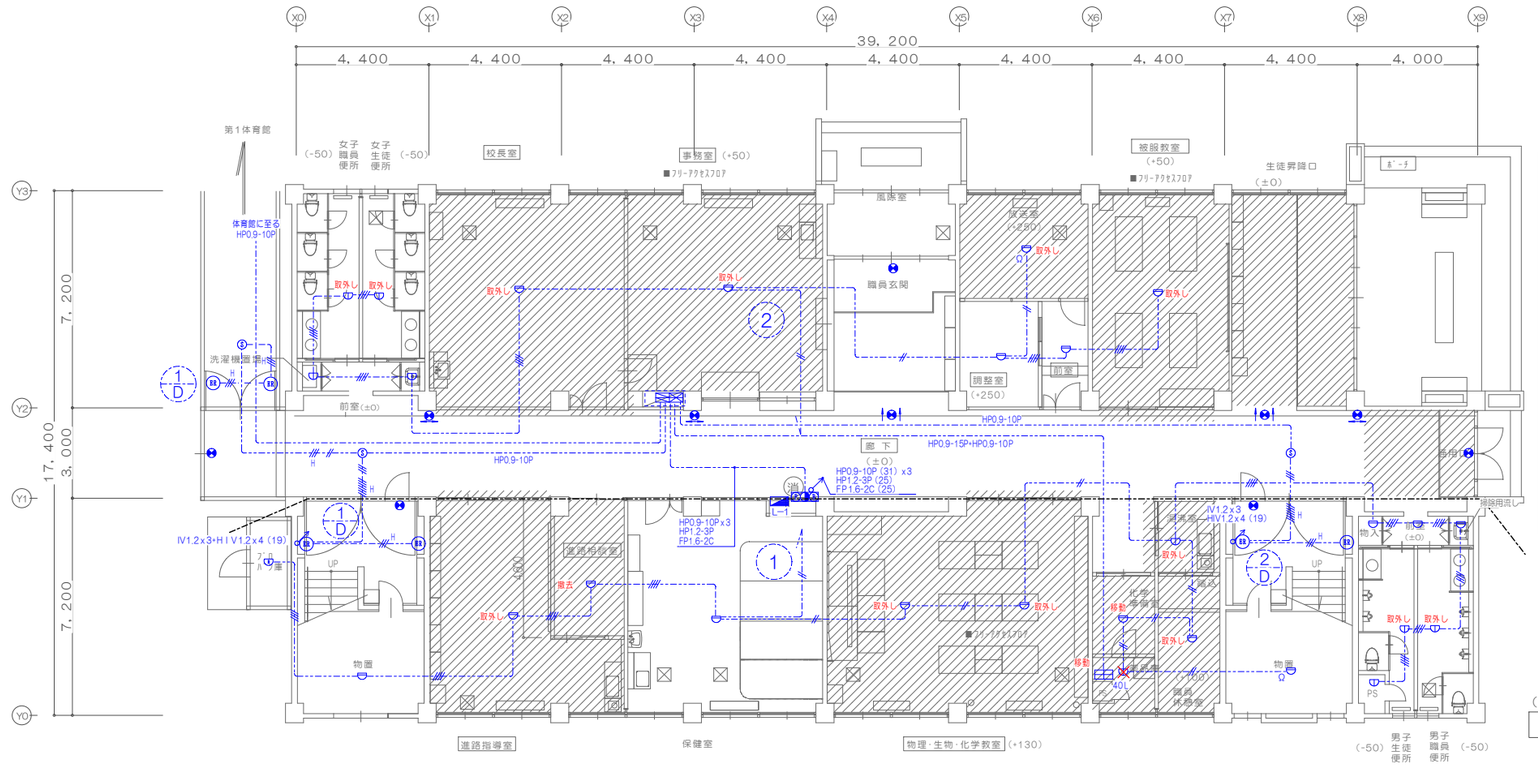
NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1＝1：100 A3＝1：200	単位	MM	令和 4年 3月 作製	図面名称 3階 拡声・テレビ共同受信・誘導支援設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	E — 19
				嶋中	清江	山本	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正

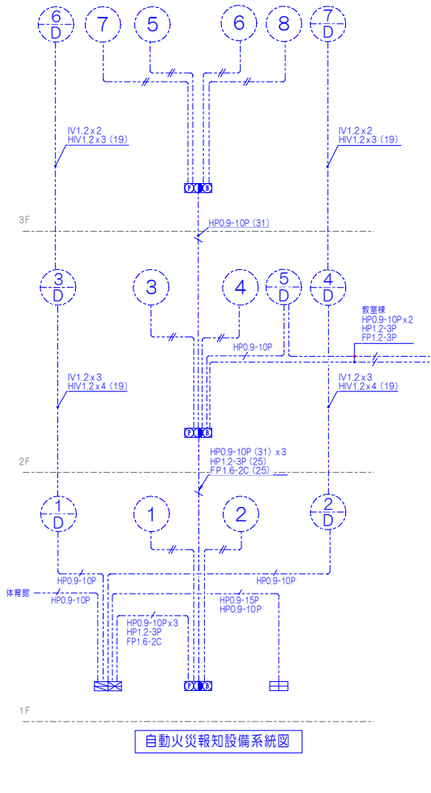
改　修

既　存





凡　例	自動火災報知設備
図記号	名　称　・　仕　様
	既存　複合防災盤 自立型 火報30L 防火戸15L P-1蓄積型
	既存　副受信機　4OL
	既存　機器収容箱 蓄積型 発信機 表示灯 電鈴
	既存　露出 熱式差動式スポット型感知器2種
	既存　露出 熱式定温式スポット型感知器1種防水
	既存　露出 熱式定温式スポット型感知器特種
	既存　露出 熱式定温式防爆形
	既存　露出 煙感知器 光電式 2種
	既存　露出 煙感知器 光電式 3種
	既存　電磁ﾘﾘｰｽﾞ 防火戸用 ﾌｯｸ式
	既存　消火栓移動ﾘﾙｰ
	既存　感知器回路末端抵抗
	既存　避難口誘導標識
	既存　通路誘導標識 矢印は避難方向を示す
	警戒区域
	既存全設備　配線・電気機器　撤去
	既存　AE_9-2C
	既存　AE_9-4C
	既存　隠ぺい配線
	既存　露出配線保護管　(MMA)（MMB）第1種金属線ぴ
	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線



自動火災報知設備系統図

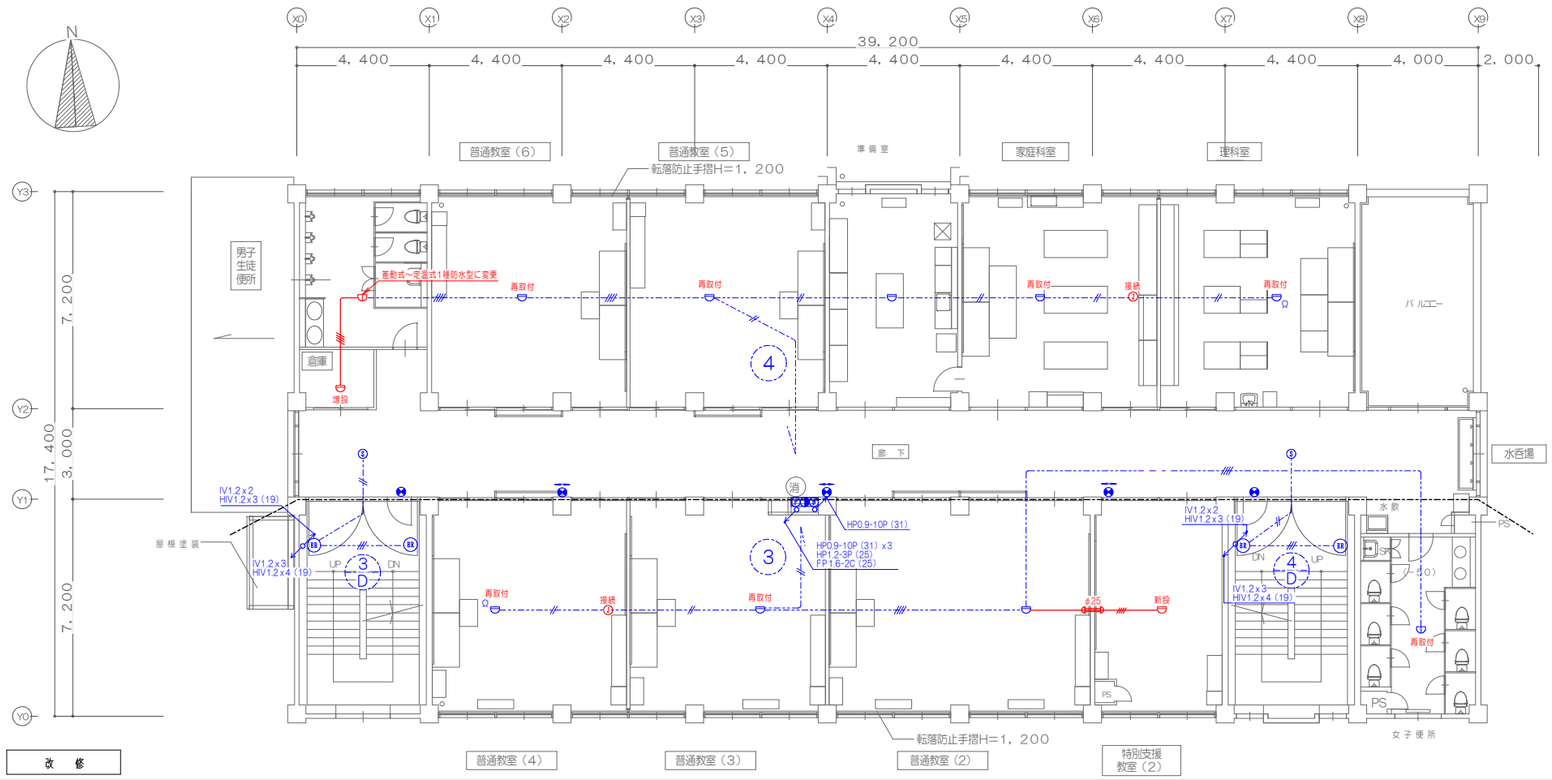
（既存）

１　階　平　面　図　S＝1／100

撤去部分を示す。

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1＝1：100　A3＝1：200	単位	MM	令和 4 年 3 月 作製	図面名称	1 階 自動火災報知設備図
青森県A１の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 20
				嶋中	清江		山本	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正



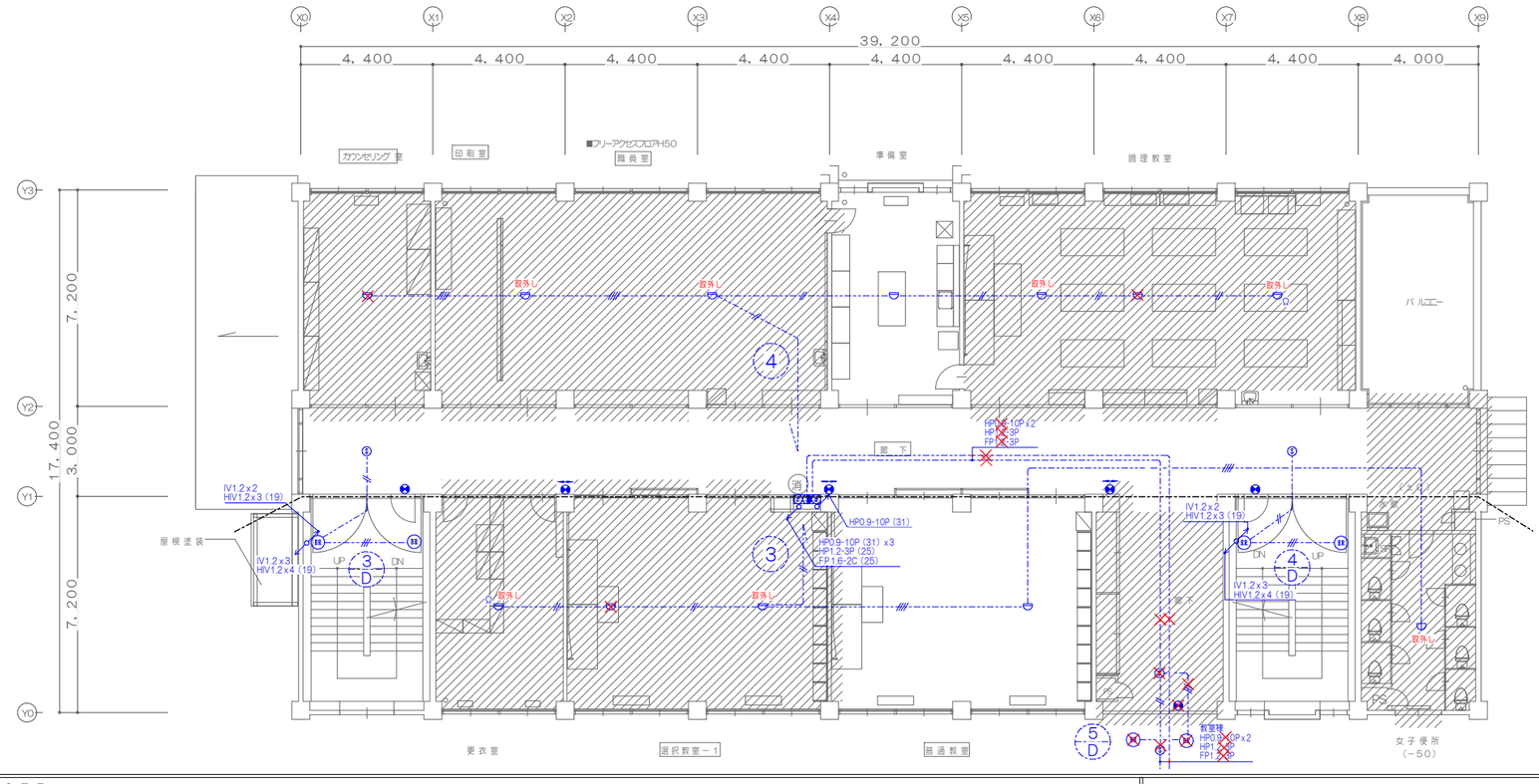
（改修）

2 階　平 面 図　S=1／100

（室名）　改修室を示す。

改　修

既　存



（既存）

2 階　平 面 図　S=1／100

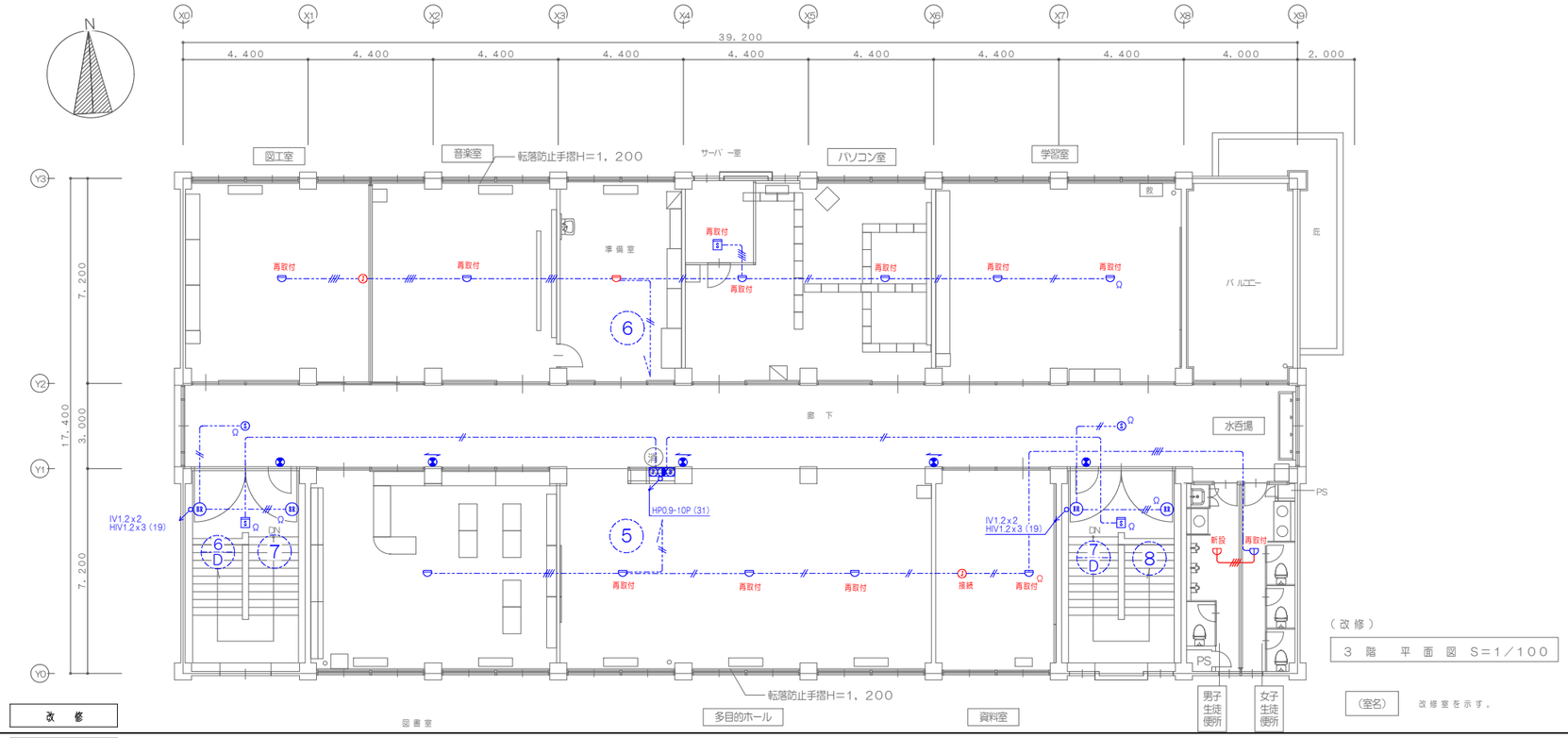
改修範囲を示す。

凡　例	自動火災報知設備
図記号	名　称・仕　様
	既存　複合防災盤 自立型 火報30L 防火戸15L P-1蓄積型
	既存　副受信機　4OL
	既存　機器収容箱 蓄積型 発信機 表示灯 電鈴
	既存　露出 熱式差動式スポット型感知器2種
	既存　露出 熱式定温式スポット型感知器1種防水
	既存　露出 熱式定温式スポット型感知器特種
	既存　露出 熱式定温式防爆形
	既存　露出 煙感知器 光電式 2種
	既存　露出 煙感知器 光電式 3種
	既存　電磁ﾚﾘｰｽﾞ 防火戸用 ﾗｯﾁ式
	既存　消火栓移動ﾘﾚｰ
	既存　感知器回路末端抵抗
	既存　避難口誘導標識
	既存　通路誘導標識 矢印は避難方向を示す
	警戒区域
	既存配線・電気機器　撤去
	既存　AE.9-2C
	既存　AE.9-4C
	既存　隠ぺい配線
	既存　露出配線保護管　（MMA）（MMB）第1種金属線び
	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線

凡　例	自動火災報知設備
図記号	名　称・仕　様
	既存　複合防災盤 自立型 火報30L 防火戸15L P-1蓄積型
	既存　副受信機　4OL
	既存　機器収容箱 蓄積型 発信機 表示灯 電鈴
	新設　露出 熱式差動式スポット型感知器2種
	新設　露出 熱式定温式スポット型感知器1種防水
	既存　露出 熱式定温式スポット型感知器特種
	既存　露出 熱式定温式防爆形
	既存　露出 煙感知器 光電式 2種
	既存　露出 煙感知器 光電式 3種
	既存　電磁ﾚﾘｰｽﾞ 防火戸用 ﾗｯﾁ式
	既存　消火栓移動ﾘﾚｰ
	既存　感知器回路末端抵抗
	既存　避難口誘導標識
	既存　通路誘導標識 矢印は避難方向を示す
	警戒区域
	既存配線・電気機器　撤去
	新設　AE.9-2C
	新設　AE.9-4C
	既存　隠ぺい配線
	既存　露出配線保護管　（MMA）（MMB）第1種金属線び
	既存　床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線
φ25	新設　φ例：25 丸穴耐火ﾌﾞﾛｯｸ共 1時間耐火 弱電配線用貫通口

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1＝1：100　A3＝1：200	単位	MM	令和 4 年 3 月 作製	図面名称 2階自動火災報知設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 21	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正
				嶋中	清江		山本		



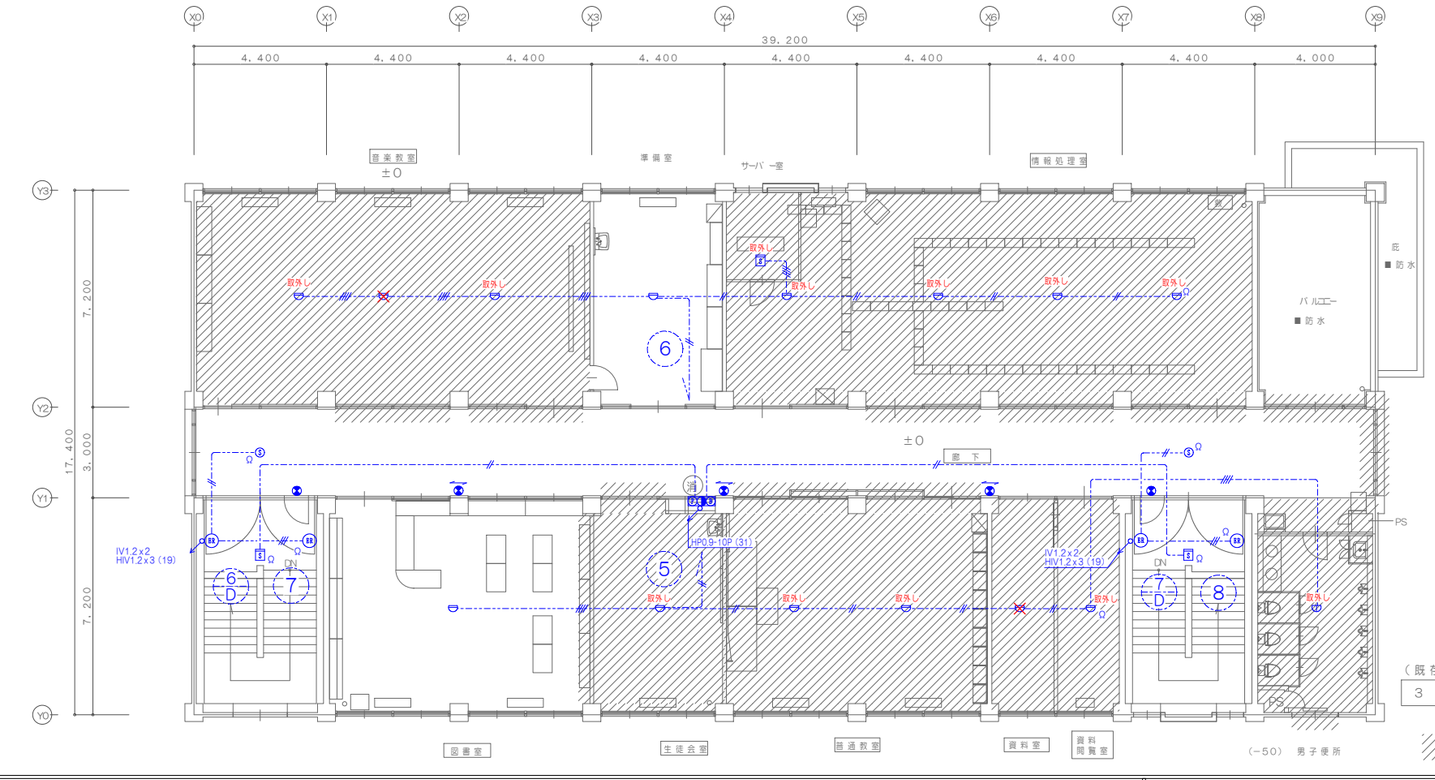
（改修）

3 階 平 面 図 S=1／100

(室名) 改修室を示す。

改 修

既 存



凡例	自動火災報知設備
図記号	名称・仕様
	既存 複合防災盤 自立型 火報30L 防火戸15L P-1蓄積型
	既存 副受信機 4OL
	既存 機器収容箱 蓄積型 発信機 表示灯 電鈴
	既存 露出 熱式差動式スポット型感知器2種
	既存 露出 熱式定温式スポット型感知器1種防水
	既存 露出 熱式定温式スポット型感知器特種
	既存 露出 熱式定温式防爆形
	既存 露出 煙感知器 光電式 2種
	既存 露出 煙感知器 光電式 3種
	既存 電話ﾘﾚｰｽﾞ 防火戸用 ﾗｯﾁ式
	既存 消火栓移動ﾘﾚｰ
	既存 感知器回路末端抵抗
	既存 避難口誘導標識
	既存 通路誘導標識 矢印は避難方向を示す
	警戒区域
	既存 配線・電気機器 撤去
	既存 AE.9-2C
	既存 AE.9-4C
	既存 隠ぺい配線
	既存 露出配線保護管 (MMA) (MMB) 第1種金属線ぴ
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線

凡例	自動火災報知設備
図記号	名称・仕様
	既存 複合防災盤 自立型 火報30L 防火戸15L P-1蓄積型
	既存 副受信機 4OL
	既存 機器収容箱 蓄積型 発信機 表示灯 電鈴
	既存 露出 熱式差動式スポット型感知器2種
	新設 露出 熱式定温式スポット型感知器1種防水
	既存 露出 熱式定温式スポット型感知器特種
	既存 露出 熱式定温式防爆形
	既存 露出 煙感知器 光電式 2種
	既存 露出 煙感知器 光電式 3種
	既存 電話ﾘﾚｰｽﾞ 防火戸用 ﾗｯﾁ式
	既存 消火栓移動ﾘﾚｰ
	既存 感知器回路末端抵抗
	既存 避難口誘導標識
	既存 通路誘導標識 矢印は避難方向を示す
	警戒区域
	既存 配線・電気機器 撤去
	既存 AE.9-2C
	新設 AE.9-4C
	既存 隠ぺい配線
	既存 露出配線保護管 (MMA) (MMB) 第1種金属線ぴ
	既存 床ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設配線

（既存）

3 階 平 面 図 S=1／100

改修範囲を示す。

NOTE

工事名称	今別小学校改修工事（電気設備）	縮尺	A1=1:100 A3=1:200	単位	MM	令和 4年 3月 作製	図面名称	3階自動火災報知設備図
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図	E — 22
				嶋中	清江		山本	管理建築士 1級建築士登録第113986号 川島芳正